Copyright Notice

This document is provided under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License (CC BY-NC-SA 4.0):

https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/

You are free to:

- Share — copy and redistribute the material in any medium or format
- Adapt — remix, transform, and build upon the material

Under the following terms:

- Attribution — You must give appropriate credit to the publisher, provide a link to the license, and indicate if changes were made. You may do so in any reasonable manner, but not in any way that suggests the licensor endorses you or your use.
- NonCommercial — You may not use the material for commercial purposes.
- ShareAlike — If you remix, transform, or build upon the material, you must distribute your contributions under the same license as the original.

About the Project

This document was created with the permission of participating publishers as part of the Japanese Multi-Volume Sets Discoverability Improvement Project, funded by the Council on East Asian Libraries and the Mellon Foundation for Innovation Grants for East Asian Librarians.

マイクロフイルム版

早稲田大学演劇博物館所蔵

能・狂言文献資料集成

収録書目録

目　次

刊行の辞　　早稲田大学演劇博物館館長　竹本 幹夫 … i

目　　次 … iii

凡　　例 … v

本　　文

謡本の部

番謡写本 … 3 … R-1～21
番謡刊本 … 12 … R-22～136
部分謡写本 … 45 … R-137～138
部分謡刊本 … 48 … R-139～149
新作謡写本 … 84 … R-150
新作謡刊本 … 86 … R-150
その他 … 89 … R-150

注釈の部 … 93 … R-151～184

伝書の部

世阿弥伝書 … 109 … R-185
禅竹伝書 … 109 … R-185
禅鳳伝書 … 110 … R-185
能伝書 … 110 … R-186～192
謡伝書 … 119 … R-193～196
翁 … 129 … R-197
脇 … 130 … R-197
笛 … 131 … R-197
小鼓 … 136 … R-198
大鼓 … 137 … R-198
太鼓 … 138 … R-198

付の部

能 … 141 … R-199～209
謡 … 150 … R-210～213
翁 … 154 … R-214
脇 … 155 … R-214～215
笛 … 157 … R-216～218
小鼓 … 169 … R-219～221
大鼓 … 179 … R-222
太鼓 … 183 … R-223～224
四拍子 … 187 … R-225
装束・作物他 … 188 … R-226～228

史料の部
番組 ……199……R-229～231
勧進能 ……207……R-232
記録 ……211……R-233
由緒書 ……216……R-234
絵図 ……217……R-234
作者付 ……219……R-234
名寄 ……220……R-234
書上 ……221……R-234
名鑑 ……222……R-234
書状・雑 ……222……R-234
雑書の部
随筆 ……227……R-235～236
故実 ……230……R-237～238
能評 ……232……R-239
漢詩 ……233……R-240
和歌 ……233……R-240
俳諧 ……234……R-240
戯文 ……235……R-240
戯作能・狂言 ……236……R-240
狂言の部
本狂言 ……239……R-241～250
狂言記系諸本 ……247……R-251～254
新作狂言 ……250……R-255
間狂言 ……251……R-255～257
小舞謡 ……256……R-258
伝書 ……258……R-259
付 ……259……R-260
名寄 ……260……R-260

凡　例

本目録は、早稲田大学坪内博士記念演劇博物館所蔵の能・狂言資料をマイクロ化したマイクロフィルム版「能・狂言文献資料集成」の収録書目録であり、リール収録書明細も兼ねている。同館編集の『早稲田大学演劇博物館所蔵　特別資料目録５　貴重書　能・狂言篇』のデータ利用の許可を得て、製作されている。

１．記載の範囲

本書は、1996 年 10 月現在において演劇博物館が所蔵する、能楽関係文書の解題付き目録である。安田文庫やその他の特別本のみならず、一般和書(和装本)として登録されている写本・版本の類をも収録した。同館には能楽を題材とした錦絵や能楽に関する図像が描かれている屏風類などもあるが、それらは資料としての性格が全く異なるため、本目録には収めていない。なお勧進能絵図の類は厳密には絵画資料なのであるが、文書と一体のものが大半であり、単独の絵図の類も、歴史的には他の記録類と内容的に密接な関連を持つ場合がほとんどであるので、これらは本目録に収めてある。また能楽資料とはいえない幸若詞章やその他の草子類を同館は収蔵するが、割愛した。

２．分類と配列

①所蔵する文書の内容により、謡本、注釈書、伝書、付、史料、雑書、狂言に大別し、分類ごとに通し番号を付した。

②各分類の内部では、基本的に成立・内容順に分かち、さらに書写・刊行の年代順に配列した。

３．記載事項

各資料毎に、①分類毎の通し番号と②函架番号を第一行に掲げ、第二行目には③書名、第三行目には④編著者／刊・書写者、⑤書写・刊年を、第四行目には⑥内題、⑦外題、⑧その他の書誌情報を続けて記載した。ただし、⑧その他の書誌情報の中の〔補注〕は行を新にして最後に記載した。第三行目において記載事項がない場合は行を省略し、第 4 行目以降においても記載事項がない項目は省略した。

①分類毎の通し番号

②函架番号

③書名：後人により帙題簽に書かれた外題の類は極力排除し、原則として内題を採用したが、版本で原題簽のあるものについては外題に従い、また原題簽・内題のないものでも他所所蔵資料により確認可能なものは、適宜本来の書名を補った。版本の頭書や巻序などを、適宜書名に採用した場合もある。本来の書名が不明で後補の外題等が不適当又は無記入のため、書名を新たに付与した場合には、書名を〔 〕で囲んだ。また統一的な書名の存在しない番謡本については、刊年・刊者・内容上の特色を主体とした項目を書名にかえ、一番綴一冊のみからなる資料の場合には、曲名題簽の表記をそこに加え、全体を〔 〕で囲んだ。

④編者：編著者が知られる場合にはその姓名を記した。

刊・書写者：刊者・書写者が知られる場合には、奥付・奥書の標記を参照しつつ、その姓名を記した。

⑤書写・刊年：書写年・刊年が知られる場合にはその年記を和年号で記し、不明の場合にはおおよその時期を記した。( )内は西暦を記した。

⑥内題：写本の共表紙に書かれた打付書の場合も内題に含めた。それも含め特殊な書式・様態については( )で囲んで注記した。謡本の曲名内題の類は曲見出しの項目に記した。

⑦外題：表紙題簽以外の帙題簽や打付書の類、巻序や頭書などの書名以外の付属的な事柄も極力標記し、適宜その書式・様態を( )内に注記した。

⑧その他の書誌情報

〔書型〕 写本・刊本の別を「刊」「写」で記し、大本・美濃本・半紙本・升型本・中本・小本・袖珍本・横大本・横中本・横小本の別を「本」の字を略した形で続けた。

〔装訂〕 巻子本・列帖装・袋綴・大和綴・仮綴・巻紙・一枚物などの別を記した。

〔冊・点数〕 冊・枚などで示した。資料の点数と内容的な編成が相違する場合は「三巻二冊」などの形で記した。

〔表紙の様態〕 表紙の有無、模様や絵柄・色彩を記した。

〔題簽〕 題簽の有無、貼られた位置、縦長か横型か、題簽の材質や色彩・図柄、刷題簽か書題簽か、打付書の様態、副題簽の様態につき、適宜記した。

〔片面行数〕 一頁あたりの行数を記した。行数不定の場合も目安として第一丁表頁の行数、もしくは最も平均的な行数を記した。

〔墨付〕 本文・奥書・共表紙も含めた墨付枚数を記した。複数冊の資料の場合は場合により合計丁数を記す事もあるが、原則的には備考に細目を示した。大部の版本の場合などは、墨付丁数を記さぬこともある。

〔寸法〕 縦x横の形式で数字の間に「＊」を置いて示した。巻子本の場合は軸高は記さず、紙高(縦)のみを記した。単位はミリメートルである。

〔匡郭〕 版本の場合、匡郭の有無と、ある場合には片面分の版心を除く縦x横の大きさをミリメートル単位で採寸し、ない場合には、字高(本文第一丁の第一行)のみを記した。

〔見返し〕 表紙見返しの料紙の材質を記した。本文と同一料紙の場合は「本文共紙」としたが、同一料紙ながら絵や模様を描く場合には、その旨も記した。

〔料紙〕 本文の料紙の材質を記した。

〔書体〕 特に板行謡本の場合につき、書風を記した。その他でも特徴的なものについてはあえて記した場合もある。

〔蔵印〕 「安田文庫」以前の蔵書印の印文を記したが、「□」で示した解読不能文字、「？」を付して示した存疑文字も少なからず、まったく読めないものもあり、一々その旨を記した。

〔曲見出し〕 謡本の本文冒頭に記された曲名内題の有無を記した。

〔編成〕 番謡本は曲目数に類型性があることが多く、「五番綴」「一番綴」などの形で記した。また板行部分謡本などで、その内容や編成に類型性や著しい特色の認められる場合には、それらをも記した。

〔曲数〕 謡本や曲ごとの付について、所収曲数を算用数字で記した。

〔番組〕 五番綴の板行謡本について、『鴻山文庫本の研究(謡本の部)』に付載される版本番組表の番組と同一のものは、その番組名を記した。板行部分謡本の場合は、末五曲分に類型性のある場合が多いので、その曲名を記した。写本部分謡本で板行謡本に準じた番組内容の資料についても末五曲を記した場合がある。

〔直し〕 謡本の直し(補助的な節付)の有無を記した。

〔間拍子〕 謡本の間拍子の記入の有無を記した。

〔注記〕 原注、本文と同筆の注、版本で本文と共に刷られている注の類の有無とその種類を記した。ただし写本で本文と同筆かどうか判定の難しい例も少なからずあり、次の〔書入〕の項目と双方に記述する場合もある。

〔書入〕 本文に対する後人の別筆注記の有無と形式を記したが、本文と別筆かどうか判定の難しい例も少なからずあり、前の〔注記〕の項目と双方に記述する場合もある。

〔補注〕 重要資料の曲名目録(原則として本文中の曲名内題による)、主な内容等につき、かなりの具体性を生かすことに留意しつつ、略記した。

4．「R-」に続く数字はリール番号をあらわしている。

謡本の部

番謡写本
番謡刊本
部分謡写本
部分謡刊本
新作謡写本
新作謡刊本
そ の 他

R-1

【番謡写本】

観世

001 イ11-00109

〔観世元頼節付本〕

刊・書写者：観世小次郎元頼(節付)、書写・刊年：天文２３年（1554）～弘治３年（1557）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：写小、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：金銀泥ちなみ絵入り小豆色表紙、題簽：中央縦長赤地金泥絵模様入り書題簽、片面行数：6、寸法：206*138、見返：本文共紙、料紙：斐楮交漉、蔵印：「竹」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：3、直し：無、間拍子：無、注記：演出注記少々、書入：朱にて、役名・節付
補注：河水 16 丁。大社9丁。槌塚 13 丁。

002 イ11-00108-1～5,7～15

〔渕田左衛門入道章句本〕

刊・書写者：渕田左衛門入道(章句)、書写・刊年：室町末期
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：写升形、装訂：列帖装、冊・点数：14、表紙の模様：紺色表紙、題簽：中央縦長金泥草木絵鳥の子題簽、片面行数：8、寸法：164*173、見返：本文共紙、料紙：鳥の子、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：14、直し：無、間拍子：無、注記：無
補注：敦盛。鵜羽。兼平。誓願寺。千手重衡。そとは小町。龍田。定家。道明寺。野々宮。白楽天。はせを。もり久。弓八幡。

003 イ11-00108-6

〔天正十八年五月福王神右衛門尉盛忠本「鞍馬天狗」〕

刊・書写者：福王神右衛門盛忠、書写・刊年：天正１８年（1590）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：写升形、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長金銀泥草花模様入り鳥の子題簽、片面行数：9、墨付：8、寸法：164*164、見返：本文共紙、料紙：鳥の子、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱にて、役名・節付

004 ハ06-00064

〔室町末期写観世流謡本〕

書写・刊年：室町末期
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：写升形、装訂：列帖装、冊・点数：36、表紙の模様：渋引き表紙、題簽：左肩縦長青磁色書題簽、片面行数：8、寸法：169*177、見返：本文共紙、料紙：鳥の子、蔵印：不明蔵印二種(松風の冊)、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：36、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：旧蔵者署名「新や／小兵衛」(〈松風〉の冊)等
補注：安達(安達原)。海士。井筒。鵜飼。浮舟。宇治頼政。うとふ。江口。老松(前欠)。あふむ小町。女郎花。景清。柏崎。通小町。貴舟。清恒。西行桜。実盛。角田川。殺生石。千寿。当麻。玉髪。田村。定家。東岸居士。とをる。野の宮。白楽天。藤戸。松風。紅葉狩。山うは。遊行柳。遊屋。楊貴妃。

R-2～3

005 イ11-00107

〔室町末期写三番綴観世流謡本〕

書写・刊年：室町末期
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：写大、装訂：列帖装、冊・点数：34、表紙の模様：紺色表紙、題簽：中央縦長大型色替金銀泥絵入り書題簽、片面行数：6、寸法：239*180、見返：銀箔散らし鳥の子料紙、料紙：斐紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、編成：三番綴、曲数：102、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：本文の校異が多少有
補注：高砂・鵜羽・養老。花篭・柏崎・桜川。三井寺・楊貴妃・芭蕉。西行桜・東岸居士・鵜飼。邯鄲・景清・二人静。芦苅・鵺・仏之原。弓八幡・田村・松風。三輪・清恒・当麻。盛久・班女・葵上。関寺小町・卒都婆小町・通小町。井つゝ・江くち・のゝみや。善知鳥・藤戸・花月。難波・兼平・采女。大会・紅葉狩・鞍馬天狗。呉服・宇治頼政・熊野。鸚鵡小町・自然居士・小塩。羽衣・杜若・錦木。蟻通・忠則・定家。志賀・通盛・篭太鼓。賀茂・実盛・東北。皇帝・厚盛・姨捨。春栄・隅田川・冨士太鼓。唐船・金輪・道明寺。立田・浮舟・玉葛。道成寺・是害・蝉丸。白髪・朝長・源氏供養。夕皃・女郎花・二人関。桧垣・誓願寺・吉野静。遊行柳・海士・橦。砧・舟橋・殺生石。老松・東方朔・玉の井。融・小袖曽我・松虫。山姥・安宅・小督。白楽天・八嶋・百万。

R-4

006 ハ 06-00028

〔龍念寺旧蔵観世流五番綴謡本〕

書写・刊年：室町末期

内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：写半、装訂：列帖装、冊・点数：13、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩大型金銀砂子銀野毛散らし朱色書題簽、片面行数：7、寸法：281*167、見返：本文共紙、料紙：斐紙、蔵印：「杖別図書」の貼紙（謡本・７・19・110も）、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：65、直し：少々、間拍子：無、注記：朱直し少々、書入：曲末の底本注記等あり

補注：(一)墨付47丁(末に白紙1丁)、竹生嶋・せつたい・せんしゆ・よろほし(朱直し入り)・大仏くやう。(二)墨付38丁、輪蔵(本文朱直し)・ゆきいへ・をしほ・花かたみ・あふひの上。(三)墨付40丁(末に白紙1丁)、賀茂・七きおち・あやのつゝみ・あたちか原(墨による詞章直しあり)・是害。(四)墨付42丁、羽衣(末に「観世宗節判にてナヲス」とあり)・しやうそむ・ひかき(朱節付直し入り、墨本文書き入れ少々、末に「此本以長俊正本写書但朱ニテ付候分ハ他本ノ節也」とあり)・とらをくり(朱注少々)・さうしあらひ(「ランヒヤウシ」の注記あり)。(五)墨付44丁、みもすそ(詞章補記墨書少々)・粉河寺(同前)・をはすて(問答部分詞章直し墨書多し)・くまさか・春日龍神。(六)墨付46丁、岩舟(朱の地所直し、墨文句直し等あり)・にしきと(墨滅少々)・恋重荷・松むし・くらまてんく。(七)墨付42丁、東方朔・女郎花・遊屋・土車(朱直し少々)・項羽(初同前の草刈掛合文句に「京かゝり同」と肩書き)。(八)墨付46丁、金札(墨書文句補遺あり)・哥うら・すゝき(墨書文句補遺あり)・ひたち帯・太木。(九)墨付41丁、玉乃井(末に「観世宗節判にてナヲス」とあり)・かねもと(墨滅あり)・かきつはた・つな・鵜飼。(十)墨付45丁、松乃尾・谷行(墨書文句補遺あり)・こてふ・池贄・うきふね。(十一)墨付43丁、かんたむ・盛久(夢中之出の形。墨書文句補遺あり)・船弁慶・きぬた・かなわ。(十二)墨付41丁(末に白紙1丁)、羅生門(墨書文句補遺あり)・ふちと(貼り紙文句補遺あり)・かつらき(墨書直しあり)・夜うちそか・野守。(十三)墨付40丁、白楽天・小袖そか・祇王(ワキ名乗りの末に「仏ニ云」「キワウニ云」と肩書きあり)・張良・自然居士(墨書文句補遺あり)。

R-5

007 ハ 06-00027-1～13

〔椿蔵院旧蔵上掛・下掛混綴謡本〕

書写・刊年：室町末期

内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：写升形、装訂：列帖装、冊・点数：13、表紙の模様：黒色表紙、題簽：中央横形布目地雲母摺書題簽、片面行数：7、寸法：173*150、見返：本文共紙、料紙：斐紙、書体：近衛流、蔵印：「杖別図書」の貼紙（謡本・６・19・110も）、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：67、直し：無、間拍子：無、注記：詞章補遺等少々、書入：朱でワキセリフ書き入れ等あり、貼り紙訂正一部にあり、旧蔵者落書あり

補注：(一)墨付42丁。本冊のみ青色表紙。右近(しほる系節付)・九世渡(貼り紙や書き込み墨書あり)・鵜祭(くるとしほる混用、墨間拍子あり)・祢覚・志賀。(二)墨付43丁。みもすそ川・玉の井・氷室(原文は上掛系ながら朱でしほる系の直しあり)・大やしろ(貼り紙訂正あり)・めかり(別筆墨書によるワキ次第書き入れと間拍子あり)。(三)墨付43丁。頼政・清経・現在鵺・知章(しほる系節付)・経政(内題なし)。(四)墨付91丁。春栄(詞章補入あり)・夜討曽我・七騎落・芦苅・安宅(後半八行書)。(五)墨付77丁。末尾丁切断の跡あり。正尊(しほる系節付)・文学・俊寛・烏帽子折(しほる系節付、間拍子別筆墨書、朱直し少々)・摂待(間拍子直し少々)。(六)墨付48丁。江口・二人静・葛城・梅かえ・吉乃しつか・飛雲。(七)墨付49丁。西行桜・当麻・雲林院・誓願寺・あふむ小町(8行書)。(八)墨付59丁。遊行柳・をしほ・ひかき・夕かほ・仏の原・車僧(しほる系節付)。(九)墨付49丁。錦木・あこき・姨捨・朝顔・松山鏡(末尾9行書)。(十)墨付77丁。雲雀山・はなかたみ・班女・桜川・角田川(末尾10行書)。(十一)墨付58丁。富士太鼓・自然居士・東岸居士・藤戸・鈴木(しほる系節付・一部8行書)。(十二)墨付51丁。山姥・つな(朱直し少々)・紅葉狩・かな輪・大江山。(十三)墨付52丁。船弁慶・夜鳥・あふひのうへ・舎利(墨書間拍子少々)・雷電(後半8行書、しほる系節付)。

R-6

008 イ 11-00110

〔寛文二年ひなや立圃写一番綴謡本〕

刊・書写者：雛屋立圃、書写・刊年：寛文２年（1662）

内題：無、外題：（曲名打付書き）、書型：写小、装訂：列帖装、冊・点数：3、表紙の模様：雷文石畳地に牡丹唐草雲母摺模様入り色替表紙、題簽：中央に打付書き、片面行数：6、寸法：175*124、見返：本文共紙、料紙：鳥の子紙、蔵印：「勝安芳」朱丸印、「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：3、直し：少し有、間拍子：無

補注：関寺小町。くらま天狗。むろ君

009 イ11-00668

〔江戸中期筆三番綴型付入り謡本〕

書写・刊年：江戸中期

内題：(曲名)、外題：無、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：黒・茶色模様入り表紙、題簽：無、片面行数：6、墨付：45、寸法：232*160、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：三番綴、曲数：3、直し：有、間拍子：有、注記：頭注型付入り、書入：型付

010 イ11-00671

〔翁〕

書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：神歌(帙題簽)、書型：写、装訂：未装巻紙、冊・点数：1、片面行数：22、墨付：3、寸法：144*360、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：笛鼓の間奏を注記

011 ハ07-00056

〔江戸末期頃写「猩々」〕

書写・刊年：江戸末期

内題：(曲名)、外題：(曲名打付書き)、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：中央打付書き、片面行数：7、墨付：3、寸法：235*162、見返：本文共紙、料紙：楮紙、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：無、書入：間拍子の一部と直しは朱書

012 イ11-00118

〔観世元章手沢明和本「二百十番謡目録・九祝舞・独吟・習十番」写し〕

編者：観世元章、書写・刊年：明治後期

内題：無、外題：観世元章編謡本／翁 弓矢立合(１冊め)・「西国下・東国下・泊瀬六代」(３冊め)・「不尽ほか」(５冊め)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：朱色表紙、題簽：中央縦長白地金箔散らし書題簽(一部無記入)、片面行数：7、寸法：269*193、見返：金箔散らし鳥の子、料紙：礬水引き薄様紙(間紙入り)、書体：近衛流、蔵印：「六合如調」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：明和本習十番・独吟・二百十番謡目録・九祝舞、直し：有、間拍子：有、注記：本文ルビ入り、書入：同筆の頭注

補注：卒塔婆小町・道成寺・桧垣・恋重荷・砧・木賊・姨捨・石橋・関寺小町・鷺・翁二日・翁三日・翁四日・法会舞・十二月の往来・父尉延命冠者・弓矢立合・船立合。

宝 生

013 イ11-00673

〔宝生流五番綴謡本型付〕

書写・刊年：江戸中期

内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：写美濃、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：紗綾型模様入り白色表紙、題簽：中央横長浅葱地金泥丸に花菱紋書題簽、片面行数：7、寸法：244*174、見返：本文共紙、料紙：間合紙、蔵印：不明朱角印、「安田文庫」の朱角印・「香村文庫」蔵書票、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：20、直し：有、間拍子：有、注記：朱型付行間注、書入：朱注入り

014 イ11-00112

〔江戸末期写宝生流「翁」〕

書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：(曲名打付書き)、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：4、墨付：5、寸法：221*143、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、書入：朱にて直し等の補足

R-7

金 春

015 ハ05-00129

〔金春喜勝節付本「楊貴妃」〕

編者：金春喜勝(節付)、書写・刊年：永禄６年（1563）
内題：無、外題：無、書型：写巻、装訂：巻子、冊・点数：1、表紙の模様：紗綾型・亀甲・鶴丸模様繋ぎ金襴緞子表紙、題簽：縦長金砂子散らし薄様題簽無記入、片面行数：21、見返：金砂子散らし香染鳥の子、料紙：鳥の子、曲見出し：無

016 イ11-01339

〔金春喜勝奥書二番綴未装本〕

書写・刊年：室町末期
内題：(曲名)、外題：無、書型：写大、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：未装(表紙剥落か)、題簽：無、片面行数：6、墨付：27、寸法：246*175、見返：本文共紙、料紙：斐紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：二番綴、曲数：2、直し：無、間拍子：無

016 イ11-01340

〔金春喜勝奥書二番綴未装本〕

書写・刊年：室町末期
内題：(曲名)、外題：無、書型：写大、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：未装(表紙剥落か)、題簽：無、片面行数：6、墨付：25、寸法：246*174、見返：本文共紙、料紙：斐紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：二番綴、曲数：2、直し：貼り紙等少々、間拍子：無、書入：貼り紙による直しあり

016 イ11-01335

〔金春喜勝奥書二番綴本〕

書写・刊年：室町末期
内題：(曲名)、外題：(後補曲名題簽)、書型：写大、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：紫色地金泥秋草絵入表紙、題簽：左肩縦長書題簽剥落、片面行数：6、墨付：24、寸法：246*172、見返：本文共紙、料紙：斐紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：二番綴、曲数：2、直し：無、間拍子：無

016 イ11-00672

〔金春喜勝節付列帖装本〕

書写・刊年：室町末期
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：写大、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：紫色地金泥絵表紙、題簽：左肩縦長朱色地金泥絵題簽、片面行数：6、寸法：249*167、見返：銀切箔散らし鳥の子料紙、料紙：斐紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：二・三番綴、曲数：3、直し：有、注記：無、書入：貼り紙・書き入れ・墨滅訂正等あり

R-7～9

017 イ11-00105

〔室町末期筆金春流謡本〕

書写・刊年：室町末期
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：写横半、装訂：四ツ目綴(非袋)、冊・点数：100、表紙の模様：藍色表紙、題簽：中央縦長縹色書題簽、片面行数：8、寸法：162*240、見返：本文共紙、料紙：厚手の斐楮混ぜ漉き紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：詞章の直し、舞に関する演出注記が若干ある

補注：相生。葵上。朝顔。芦刈。安宅。海士。嵐山。井筒。岩船。鵜飼。浮舟。烏頭八潟。采女。鵜羽。江口。熊。老松。小塩。女郎花。杜若。果月。柏崎。春日龍神。葛城。兼平。通小町。邯鄲。清恒。国栖。呉服。源氏供養。項羽。小督。西行桜。真盛。重衡(千手重衡)。自然居士。舎利。春栄。鍾馗。昭君。猩々。白髪。西王母。誓願寺。関寺小町。殺生石。卒都婆小町。当麻。忠則。龍田。谷行。玉鬘。田村。檀風。竹生嶋。張良。恒政。定家。天鼓。藤永。東岸居士。道成寺。唐船。東方朔。融。朝長。錦木。鵺。軒端梅。野宮。野守。白楽天。箱崎。羽衣。芭蕉。鉢木。百万。富士太鼓。藤渡。二人静。舟橋。放下僧。松風村雨。松虫。三井寺。

通盛。三輪。六浦。紅葉狩。盛久。八嶋。山優婆。夕顔。遊行柳。弓八幡。遊屋。楊貴妃。吉野静。竜太鼓。なお、元の並び順は以下の通り。弓八幡・老松・竹生嶋・岩船・呉服・相生・白髭・兼平・経政・忠度・安宅・通盛・六浦・盛久・八島・春日龍神・当麻・重平・田村・龍田・源氏供養・自然居士・項羽・卒塔婆小町・松風村雨・国栖・猩々・鐘馗・照君・清経・春栄・舎利・殺生石・西王母・誓願寺・天鼓・定家・張良・玉葛・谷行・檀風・藤永・関寺小町・蟇刈・道成寺・葵上・嵐山・鵜飼・朝顔・井筒・通小町・小塩・女郎花・江口・浮舟・烏頭八瀉・采女・熊野・海士・遊行柳・夕顔・楊貴妃・竜太鼓・吉野静・松虫・舟橋・富士太鼓・放下僧・三輪・三井寺・山優婆・遊屋・紅葉☆・小督・西行桜・実盛・邯鄲・杜若・柏崎・葛城・芭蕉・朝長・唐船・東方朔・鵜羽・鉢木・羽衣・果月・野宮・野守・軒端梅・箱崎・融・東岸居士・二人静・藤渡・錦木・鵺・百万・白楽天

R-10

018 イ11-00117

〔車屋本系節付五番綴本〕

書写・刊年：慶長頃写

内題：無、外題：謡本・(曲名題簽)、書型：写半、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：左肩縦長白地後補題簽、中央縦長後補曲名題簽、片面行数：6、墨付：59、寸法：229*175、見返：本文共紙、料紙：斐紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：五番綴、曲数：5、直し：少々、間拍子：無

019 ハ06-00027-14～20

〔椿蔵院旧蔵下掛謡本〕

書写・刊年：江戸初期

内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：写升形、装訂：列帖装、冊・点数：7、表紙の模様：栗皮表紙、題簽：中央横形布目地雲母摺書題簽、片面行数：7、寸法：173*150、見返：本文共紙、料紙：雲母引き斐紙、書体：御家流、蔵印：「杖別図書」の貼紙(謡本・6・7・110も)、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：35、直し：少々、間拍子：少々、注記：朱・墨両様、書入：直し等あり

補注：(十四)墨付55丁。曲毎に改頁。賀茂(朱直し少々)・老松・弓八幡・嵐山(朱によるワキセリフ直しあり)・金札。(十五)墨付57丁。白楽天・竹生嶋・白髭・源太夫・養老。(十六)墨付72丁。田村・朝長・通盛・真盛・敦盛(上掛系節付のクリ文句を貼り紙)。(十七)墨付61丁。曲毎に改頁。浮船・玉葛・卒都婆小町・関寺小町・通小町(くる・しほる混在)。(十八)墨付57丁。杜若(朱によるワキ文句書き入れ・直し等あり)・羽衣(朱直し、墨・朱の文句直し、太鼓小鼓粒付け等あり)・三輪(朱のワキセリフ直しあり)・龍田(同前)・猩々(墨直し少々、上掛系節付〈猩々〉前場を6～8行書で追記)。(十九)墨付56丁。末尾丁切断の跡あり。皇帝・善界(くる混在)・大会・鵜飼・殺生石。(二十)墨付82丁。末尾丁切断の跡あり。春日龍神(朱間拍子等少々・墨文句直し少々)・国栖(しほる・くる混在、朱直し少々・墨文句直し少々)・蟻通(朱直し少々・墨文句直し少々)・檀風(同前)・谷行。

R-11

020 イ11-00674

〔竹田権兵衛安信奥書五番綴本〕

刊・書写者：竹田権兵衛安信奥書、書写・刊年：正保4年（1647）

内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：写横半、装訂：列帖装、冊・点数：10、表紙の模様：青磁色地金砂子散らし金泥絵入り表紙、題簽：中央横長白地墨流し模様書題簽、片面行数：9、寸法：172*230、見返：本文共紙、料紙：具引き鳥の子、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：50、直し：無、間拍子：無、注記：貼り紙等少々(ほとんど剥落)、書入：節付訂正等少々・後人朱筆少々

補注：奥書年記順の内容は以下の通り。曲名は題簽による。正保四年奥書分:松風・熊野・千手・江口・野宮〔67丁〕。慶安元年閏正月奥書分:清経・兼平・実盛・田村・熊〔69丁〕。慶安元年卯月奥書分:三井寺・柏崎・百万・富士大鼓・竜太鼓〔56丁〕。慶安五年奥書分:海士・当麻・安宅・女郎花・黒塚〔70丁〕。春日竜神・善界・鐘馗・舎利・芦刈〔50丁〕。殺生石・項羽・葵上・舟橋・鵺〔53丁・古書肆の符丁らしき書き込みや不明朱印が裏表紙見返しにあり〕。三輪・竜田・天鼓・邯鄲・小督〔55丁〕。二人静・羽衣・小塩・源氏供養・杜若〔50丁〕。誓願寺・葛城・紅葉狩・藤戸・浮舟〔54丁〕。角田川・錦木・烏頭・鵜飼・自然居士〔62丁・裏表紙見返しに古書肆の符丁らしき書き入れあり。「わんや」らしき朱丸印あり〕。

021 イ11-00113

〔元禄十六年竹田権兵衛廣富筆「高砂」〕

刊・書写者：竹田権兵衛廣富、書写・刊年：元禄16年（1703）

内題：無、外題：(曲名打付書き)、書型：写大、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙(未装)、題簽：共表紙左肩に打付書き、片面行数：6、墨付：12、寸法：223*175、見返：本文共紙、料紙：鳥の子紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無

022 イ11-00123

〔天保十三年五月幸正孚鼓手付入り金春流「富士山」〕

書写・刊年：天保１３年（1842）

内題：（曲名）、外題：（曲名打付書き）(原装)、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原共表紙・紺色後装表紙、題簽：原装打付書き・後装左肩縦長薄茶色書題簽、片面行数：7、墨付：8、寸法：240*170、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「六合如調」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：有、書入：幸流鼓手付(朱)、さらに頭注で補う(墨)

R-12

金 剛

023 イ11-00121

〔江戸末期写下掛り一番綴謡本〕

書写・刊年：江戸末期

内題：（曲名）、外題：（曲名後補題簽）、書型：写横、装訂：袋綴、原仮綴、冊・点数：13、表紙の模様：紺色後補表紙・原無表紙、題簽：左肩後補縦長書題簽、片面行数：7、寸法：150*219、見返：楮紙(後装)、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：13、直し：有(一部)、間拍子：有(一部)、書入：一部の冊に朱直し等あり

補注：歌占。感陽宮。黒塚。俊寛。照君。須磨源氏。東岸居士。道成寺。唐船。融。木賊。雲雀山。松虫。

喜 多

024 ハ06-00018

〔喜多流謡曲三番〕

刊・書写者：吉田長純

内題：（曲名）、外題：喜多流謡曲三番　全、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：茶色表紙、題簽：左肩縦長枠入り書題簽、片面行数：6・7、墨付：25、寸法：243*160、見返：本文共紙、料紙：楮紙、曲見出し：有、編成：三番綴、曲数：3、直し：少々、間拍子：有、注記：無

025 イ11-00120

〔喜多流五番綴謡本(安政六年喜多權左衛門盈廣写)〕

刊・書写者：喜多權左衛門盈廣、書写・刊年：安政６年（1859）

内題：（曲名）、外題：（曲名打付書き）、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：赤土色表紙、題簽：打付書き、片面行数：7、寸法：235*161、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「盈広」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：5、直し：朱にて有、間拍子：朱にて有、書入：朱にて読み方、振り漢字、語釈、囃子など

補注：卒都婆小町・桧垣・伯母捨・鸚鵡小町・関寺小町。

026 イ11-00666

〔曽我謡集録〕

書写・刊年：江戸後期

内題：（曲名）、外題：謡曲／曽我(「調伏」を墨滅)　全、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：中央大型題簽剥落打付書き、片面行数：7、墨付：44、寸法：278*191、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字混じり草書体、蔵印：瓢形朱印「峻」か、「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：5、直し：朱で強弱や節付の直しあり、間拍子：無、注記：無、書入：朱入り

補注：調伏曽我・元服曽我・小袖曽我・夜討曽我・禅師曽我。

R-13～15

春 藤

027 イ11-00111

〔春藤流十番綴升型本〕

書写・刊年：江戸中期

内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：写升形、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色地、麻の葉繋ぎ揚げ羽蝶模様打ち出し表紙、題簽：左方縦長白地布目刷りだし書題簽、片面行数：9、寸法：175*165、見返：本文共紙、料紙：斐紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：十番綴、曲数：10、直し：無、間拍子：朱により記入、書入：朱にて、演出・直し・間拍子など

補注：天鼓・鍾馗・項羽・烏頭・安濃・鵜飼・国栖・紘上・小鍛冶・道明寺(第14冊に位置付け)。

027 イ11-00106

〔春藤流十番綴升型本〕

書写・刊年：江戸中期

内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：写升形、装訂：列帖装、冊・点数：29、表紙の模様：浅葱色地麻の葉繋ぎに揚げ羽蝶模様打ち出し表紙、題簽：左肩縦長布目地白色書題簽、片面行数：9、寸法：175*165、見返：本文共紙、料紙：斐紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：十番綴、曲数：298、直し：有、間拍子：朱により記入、書入：振り漢字・朱の演出注記・校異・鼓の手などの朱書

補注：以下の冊順は添付の付箋の冊順(一部のみで全冊分はなし)を参照して仮に定めた。(1)高砂〔シホル〕くる両用〕・追松〔シホル〕・難波〔シホル〕・竹生嶋〔「夏」と朱注・判本ト墨ニテ校合・シホル〕・白髪〔シホル〕・養老〔シホル〕・嵐山〔シホル〕・金札〔「君ノ齢ハ久堅ノ＋＋つきせぬ御代そ久しき次第付ル事モ有」・シホル〕・弓八幡〔シホル〕・放生川〔シホル〕。(2)淡路〔シホル〕・御裳濯〔シホル〕・絵馬〔シホル〕・大社〔シホル〕・源太夫〔シホル〕・和布刈〔「此次第無古来、春藤寿ト付申され候」・シホル〕・氷室〔シホル〕・賀茂〔「左ノ朱ノ直シ判」・シホル〕・呉服〔シホル〕・岩船〔墨ニテ「金」ト校合・シホル〕。(3)皇帝〔シホル〕・東方朔〔シホル〕・西王母〔シホル〕・白楽天〔シホル〕・邯鄲〔両用〕・感陽宮〔シホル・墨書校合あり〕・鵜羽〔シホル〕・鵜祭〔シホル〕・海士〔両用〕・当麻〔シホル〕・竜神白楽〔「前ハ常ノことく也」・シホル〕。(4)田村〔シホル〕・清経〔「長朱夏」・シホル〕・忠度〔「夏左ハ長」・シホル〕・通盛〔シホル〕・敦盛〔「長、朱夏」朱校合あり・シホル〕・八嶋〔シホル〕・兼平〔シホル〕・頼政〔シホル・朱校合あり〕・箙〔シホル〕・真盛〔シホル〕。(5)知章〔シホル〕・経政〔シホル〕・俊成忠度〔シホル・墨朱にて校合あり〕・生田敦盛〔「左ニ付タル詞ハ愚作」・シホル〕・朝長〔シホル〕・巴〔シホル〕・檀風〔シホル〕・七騎落〔シホル〕・ 大仏供養〔シホル〕・行家〔シホル〕。(6)野宮〔「長、朱夏」・シホル〕・定家〔シホル〕・源氏供養〔「長、朱夏」・シホル・異文付載〕・東北〔両用〕・采女〔シホル〕・浮船〔シホル〕・玉葛〔「鐘を心ノしるへにて＋＋初瀬ノ寺に参覧」・シホル〕・朝顔〔シホル・キリの文句につき「金ニ乗観ル乗」〕・夕顔〔シホル〕・半蔀〔墨にて校合・シホル〕。(7)江口〔「長、朱ハ夏」・シホル〕・羽衣〔シホル〕・楊貴妃〔シホル〕・千寿〔「長」・シホル〕・芳野静〔前付名乗あり・シホル・墨にて校合〕・二人静〔シホル・入・朱にて校合〕・湯谷〔シホル〕・松風〔シホル〕・杜若〔シホル〕・芭蕉〔「長、直林」・シホル〕。(8)三輪〔シホル〕・龍田〔シホル〕・葛城〔シホル〕・誓願寺〔初同後朱書「竹田権ニ聴衆ノ面々札召れ候へト云」・長とも墨で校合・シホル〕・井筒〔「皆長、詞ノ直シハ判ノ方」・シホル〕・仏原〔シホル〕・富士太鼓〔シホル〕・梅か枝〔シホル〕・藤戸〔シホル・朱にて校合〕・船弁慶〔シホル・墨朱にて校合・付載船弁慶脇名告リ〕。(9)常陸帯〔クル・朱書き入れ多し〕・草紙洗〔「左ノ朱ハ下ト」として下掛り本文と校合・クル〕・鸚鵡小町〔シホル〕・関寺小町〔シホル〕・卒都婆小町〔シホル〕・通小町〔シホル〕・六浦〔シホル〕・姥捨〔シホル〕・京落葉〔「左ノ朱ハ下ト」・クル〕・陀羅尼落葉〔「左ノ朱ハ下ト」・クル〕。(10)護法〔シホル〕・雲雀山〔「観世十郎兵衛殿本ニテ写、朱ノ印付トモニ、鼓付ハ此方ノ本ヲ以付ル」・クル〕・祇王〔「名乗短ク愚意直ス」・シホル〕・竜祇王〔シホル・墨朱両様で他本と校合〕・藍染川〔「長、朱ハ春」・墨でも校合、付箋あり、ヲカシと左近尉の問答も付載・シホル〕・鳥追〔シホル・朱で校合・〈空腹〉のヨリモリ名告リ文句の付箋〕・竹雪〔朱で「万」と校合・「竹雪万」の付箋あり・シホル〕・摂待〔シホル〕・正儀世守〔シホル〕・水無瀬〔シホル〕・墨朱にて長文の曲不明の異文〔藍染川か〕。(11)百万〔シホル〕・柏崎〔シホル〕・三井寺〔シホル・入〕・班女〔シホル〕・隅田川〔シホル・長ヲ夏〈朱〉ニテ校合〕・桜川〔シホル〕・蝉丸〔シホル〕・花筐〔シホル・異文付載〕・竜太鼓〔シホル・「金・長」ナドト校合〕・木賊〔シホル〕・隅田川ワキ語り〔夏〕・百万シテ詞〔春日殿・西川殿〕。(12)松虫〔シホル〕・小督〔シホル〕・藤永〔シホルくる両用・〈判ノ詞ハ奥ニ書置〉・朱ニテ校合〕・鉢木〔シホル・〈長〉朱ニテ校合〕・春栄〔シホル・朱ニテ校合・付箋アリ〕・盛久〔シホルくる両用・〈次第定め無世ハ中々にく憂事や頼成覧—名乗テ—サシ夢中ニ道有てト取付、先年ハ如此、道行ハ近年入タルト云々〉〕・安宅〔シホル・〈左ニ付タルハ長〉〕・芦刈〔シホル〕・放下僧〔シホル〕・歌占〔シホルくる両用〕・藤永〔〈判本世間ニ是多シ〉(ワキ登場の段・ツレワキ応対の段の詞章の抜書、上掛系か)〕・付載記事〈丹波流ノ放下僧ニハ小哥ノ末ニ如此申次有「……御代かな。あの山ノ。松ノ下に囀る虫は何々。にくい殿こノ。手を摹や思ふ人を松むし　二人／さのミハ何とつゝむへきと。おとゝい共に抜連て。おもふ敵にはしりより〉。(13)蟻通〔シホル〕・小塩〔シホル〕・雲林院〔シホル〕・遊行柳〔シホル〕・西行桜〔シホル〕・女郎花〔シホルくる両用〕・融〔シホル・入〕・唐船〔シホル・〈川ハノ直朱〉墨ニテモ校合〕・景清〔シホルくる両用〕・俊寛〔シホル・朱ニテ校合〕・蟻通貫之登場のサシコエ謡付載「百敷ノ大宮人ハいとまあれや……猶やすからぬ旅心」。(14)(この冊、イ11-111)天鼓〔「△長章ノ写」・シホル・朱直し少々〕・鍾馗〔シホル〕・項羽〔両用〕・烏頭〔シホル〕・安濃〔シホル〕・鵜飼〔墨書異文あり・シホル〕・国栖〔シホル〕・紘上〔シホル〕・小鍛冶〔「長」・シホル・直し校合等少々〕・道明寺〔両用〕。(15)紅葉狩〔シホルくる両用〕・舎利〔シホル〕・昭君〔シホル・墨ニテ校合〕・松山鏡〔シホルくる両用・〈名乗語上・地方節下長・朱ハ夏・亦節ノ左ノ朱ハ春〉〕・羅生門〔シホルくる両用・朱ニテ校合〕・大江山〔シホル〕・黒塚〔シホルくる両用〕・鉄輪〔シホル・〈夏〉朱ニテ校合〕・葵上〔シホル・〈長〉〕・道成寺〔シホルくる両用・〈夏〉朱ニテ校合〕。(16)是界〔シホル・朱ニテ校合〕・大会〔シホル・墨ニテ校合〕・鞍馬天狗〔シホル・墨ニテ校合〕・車

僧〔牀・シホル〕・葛城天狗〔シホル〕・土蜘〔シホル〕・野守〔シホル〕・飛雲〔シホル・朱型付アリ〕・降魔〔シホル〕・雷電〔シホル〕・土蜘ノ曲舞〔シホル〕。(17)山姥〔シホル・長〕・殺生石〔シホル〕・錦木〔シホル〕・船橋〔シホル〕・現在鵺〔シホル〕・鵺〔シホル〕・鶏龍田〔シホル〕・谷行〔シホル・〈左ニ付タル詞長也〉〕・熊坂〔〈金春等ノ本文と朱校合〉シホル〕・橘弁慶〔シホル〕・橘弁慶前〔シホル〕。(18)春日龍神〔シホルくる両用・墨ニテ〈長〉ト校合〕・張良〔シホル〕・一角仙人〔シホル〕・愛宕岩空也〔愛宕空也〕〔シホル〕・雨月〔シホルくる両用・〈竹田権兵衛殿節ニ直書〉〕・巻絹〔シホル〕・住吉詣〔シホル〕・望月〔シホル・末尾ニクリノ文句アリテ〈如此クリ有本モ有〉〕・石橋〔シホルくる両用〕・鷺〔シホル〕。(19)鶴亀〔シホル・〈月宮殿トモ〉上ト校合〕・鼓滝〔シホル〕・室君〔シホル〕・惟盛〔くる・入・禾ナド用ユ〕・碇潜〔シホル〕・伏木曽我〔くる〕・正尊〔くる〕・木曽〔くる〕・清重〔くる〕・錦戸〔くる・〈下ニ少モ不違・和泉名乗ハ忠平〉〕。(20)江野嶋〔くる〕・野干〔シホルくる両用〕・園城寺〔くる・〈鐘引トモ〉〕・合浦〔シホル〕・土車〔シホル・〈長〉〕・蛙〔くる〕・烏帽子折〔シホル〕・愛寿〔シホル〕・橘〔シホル〕・真内原〔シホル〕。(21)自然居士〔シホル〕・東岸居士〔シホル・異文アリ〕・花月〔シホルくる両用〕・調伏曽我〔シホル・〈口開有テモ〉〕・元服曽我〔シホルくる両用〕・小袖曽我〔シホル〕・夜討曽我〔シホルくる両用〕・禅師曽我〔シホル・朱ニテ異文アリ〕・猩々〔シホル・墨ニテ校合アリ〕・七人猩々〔シホル〕・駒堅猩々〔シホル〕。(22)鱗形〔くる〕・大般若〔くる・〈朱ハ下〉〕・三笑〔くる・〈下節ヲ上ノ章ニ指〉〕・慈童〔くる〕・呂后〔くる〕・龍虎〔くる〕・羊〔くる〕・輪蔵〔シホル・〈詞モ節モ上ト同〉付箋アリ〕・泣不動〔くる・〈左ノ朱下〉〕・菅丞相〔くる〕。(23)比良〔くる〕・廣元〔くる〕・岡崎〔くる・〈作物社壇ニ仕手入テ出ル〉〕・〈馬乞〉佐々木〔くる〕・鈴木〔くる〕・満中〔くる〕・治親〔くる〕・空腹〔くる〕・文学〔文覚〕〔くる〕・六代〔くる〕。(24)高野物狂〔くる・〈下ニ直ス〉シホルを墨ニテ書込ム〕・丹後物狂〔くる・〈下ニ直ス〉墨朱ニテ校合〕・隠岐物狂〔シホル・〈西川長兵衛殿以本写則習〕・稲船〔くる〕・浜川〔くる〕・千引〔くる・(ワキ・シテ・ツレ女ノ衣裳付朱ニテ有リ)〕・池贄〔くる〕・安達静〔シホル・〈西川長兵衛本ニテ写則令稽古〉〕・粉川寺〔くる〕・鞠〔シホル〕。(25)玉井〔くる〕・大蛇〔くる〕・志賀〔シホル〕・右近〔くる・〈朱ノ直下〉〕・松尾〔くる〕・伏見〔くる・〈朱ノ直ハ下也〉〕・佐保山〔くる・〈朱ノ直ハ下〉〕・九世戸〔くる・〈朱ノ直ハ下〉〕・寝覚〔くる・〈朱ノ直ハ下〉〕・箱崎〔くる・付箋アリ〕。(26)現在恒政〔シホル〕・透逃子〔弱法師〕〔くる(ワキ・シテ衣裳付朱ニテアリ)・虎送〔くる〕・浦上〔くる・〈浦神部トモ〉・ワキ次第異文アリ・墨ニテ下掛ト校合〕・刀〔くる〕・横山〔くる〕・身売〔くる〕・花帥〔花軍〕〔くる〕・花帥アイ狂言謡〔くる〕・松山〔くる・〈作物台ノ上ニ塚置也〉〕・野口判官〔くる〕・浦上クセ〔入・朱ニテシホルト校合〕。(27)小原御幸〔くる・〈春藤源〉ノ付箋アリ〕・桧垣〔シホル・朱ニテ校合アリ〕・綾鼓〔くる〕・恋重荷〔くる〕・求塚〔くる〕・反魂香〔くる・〈フ王スハウ袴ニテ居座ニ居ル。女着流シ。ワキスハウ袴、同道ニテ出心持有。上ト下ニ立次第ヲ謡フ。僧大口。香台ヲ後ニ出ス。後シテヤセ女黒頭水衣着なかしニスル。杖〉〕・砧〔くる〕・三山〔くる〕・舞車〔くる・付箋アリ〕・太刀堀葵〔くる〕・檜垣ノキリ異文。(28)多聞寺〔シホル(前欠、ワキ・ツレ問答の途中より始まる)〕・芳野天人〔シホルくる両用・〈上〉〕・豊干〔シホル〕・貴布祢〔シホル(第1丁のみ。以上の一帖と次の一帖とが綴じ違えられている。太子の後、多門寺の冒頭以下ワキ・ツレ問答途中まで、貴布祢問答途中よりが続く)〕・富士山〔シホル・付箋あり〕・太子〔シホル〕・屋〔シホル・〈上〉墨ニテ校合〕・太木〔シホル・〈上〉〕・草薙〔シホル・〈上〉〕・巌猩々〔シホルくる両用・〈上〉〕。(29)信貴山〔シホル(脇・太子・連衣裳付あり)〕・聖徳西王母〔シホル・〈良治本ノ写〉〕・実験真盛〔シホル・〈上〉〕・一来〔シホル・〈上〉〕・狭衣〔シホル〕・小蝶〔シホル〕・空蝉〔シホル・〈上〉〕・椎塚〔シホル〕・獅子〔シホル・〈宇天王良治本ノ写〉〕・初雪〔シホル・〈岌蓮始テ為能禅鳳ノ作也　良治以本写之〉〕。(30)浦嶋上〔シホル〕・神有月〔シホル〕・小林〔シホル〕・濡衣〔シホル・入(付箋アリ)〕・恋松原〔上・シホル〕・隠岐〔西川・シホル〕。

R-16

下掛宝生

028　　ハ 06-00066

〔江戸前期写下掛十番綴本〕

書写・刊年：江戸前期

内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：写大、装訂：列帖装、冊・点数：8、表紙の模様：布目地霞形に草花金泥絵紺色表紙、題簽：中央縦長墨流し模様入り大型書題簽、片面行数：7、寸法：242*180、見返：布目地金紙、料紙：厚手斐紙、書体：御家流、曲見出し：有、編成：十番綴、曲数：73、直し：有、間拍子：有、注記：朱・墨の書き込みあり、書入：朱は後人の筆か

補注：〔一a〕墨付71丁、末に白紙3丁。綴糸草色で後冊とは別冊。後半欠。一角仙人・大仏供養・草紙洗・摂待・横山(無章句)・二人妓王・鶏龍田(無章句)・竹雪(後欠)。〈大般若・清重〉は目録のみで逸失。〔一b〕墨付40丁、末に白紙3丁。綴糸藍色で前冊とは別冊。表紙以下の前半欠のため、全貌不明。(前欠)胡蝶(無章句)・三笑(無章句)・御裳濯(無章句)・枕慈童(「喜多相手之節」とある後ワキ道行謡朱書、貼り紙あり)・生贄。〔二〕墨付97丁。末に白紙2丁。調伏曽我・自然居士・殺生石・東岸居士・盛久・車僧・舎利・景清・小督・女郎花。〔三〕墨付92丁。末に白紙3丁。藤永・三輪・富士太鼓・天鼓・梅か枝・龍田・唐船・邯鄲・巻絹・海士。〔四〕墨付84丁。末に白紙1丁。遊行柳・西行桜・木賊・鞍馬天狗・善界・大会・春日龍神・鍾馗・項羽・道成寺。〔五〕墨付92丁。末に白紙3丁。六浦・二人静・鸚鵡小町・関寺小町・姨捨・仏原・杜若・羽衣・班女・吉野閑。〔六〕墨付79丁。末に白紙2丁。老松・志賀・養老・玉井・淡路・佐保山・呉服・大社・源大夫・寝覚。〔七〕墨付92丁。末に白紙3丁。絵馬・放生川・金札・皇帝・道明寺・山姥・小塩・清経・忠度・知章。

R-17～20

029 ハ06-00124

〔下掛宝生流三十五冊本〕

書写・刊年：江戸末期か

内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：35、表紙の模様：紗綾型模様打抜青色表紙、題簽：中央横型金銀段霞模様入り書題簽、片面行数：6、寸法：240*168、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、曲見出し：有、編成：七番綴、曲数：281、直し：少々、間拍子：有、注記：替謡注記等あり、書入：節付、鼓の手などの書き込み少々有。

補注：1、高砂・田村・芭蕉・鐘馗・百萬・葵上・海士。2、老松・清経・松風・国栖・舎利・王葛・鉢木。3、賀茂・八嶋・湯屋・春日龍神・鵺・浮船・邯鄲。4、金札・朧・誓願寺・谷行・小塩・通小町・融。5、志賀・頼政・小原御幸・小鍛冶・東岸居士・梅枝・唐船。6、嵐山・兼平・富士太鼓・檀風・葛城・土蜘・女郎花。7、岩船・真盛・采女・項羽・角田川・紅葉狩・阿漕。8、呉服・通盛・井筒・船橋・三井寺・山姥・藤渡。9、放生川・朝長・東北・烏頭・柏崎・黒塚・当麻。10、養老・敦盛・千手・七騎落・竜太鼓・熊坂・舟弁慶。11、竹生嶋・藤栄・野宮・是界・羽衣・花月・殺生石。12、弓八幡・忠度・卒都婆小町(無章句)・天鼓・二人静・蟻通・野守。13、白楽天・芦刈・楊貴妃・杜若・自然居士・源氏供養・皇帝。14、白髭・春栄・定家・三輪・西行桜・錦木・大會。15、原大夫・盛久(完形の冒頭にワキ名乗りがある形)・江口・龍田・鵜飼・安宅・猩々。16、難波・経政・石橋・鞍馬天狗・道明寺・烏帽子折。17、玉井・俊成忠度・雲雀山・桜川・大佛供養・右近・羅生門。18、絵馬・知章・望月・巻絹・車僧・昭君。19、鶴亀・元服曽我・班女・綾鼓・三山・護法・張良。20、寝覚・鳥追船・木賊・雲林院・俊寛・鉄輪・飛雲。21、大社・放下僧・吉野静(前場あり)・弱法師・鶏龍田・蝉丸・咸陽宮。22、西王母・生田敦盛・鸚鵡小町・松虫・雨月・一角仙人・絃上。23、東方朔・正尊・遊行柳・景清・花筐・大江山・須磨源氏。24、和布刈・小督・夕顔・歌占・六浦・草子洗・摂待。25、氷室・巴・半蔀・雷電・住吉詣・仏原・松山鏡。26、伏見・砧・高野物狂・満仲・枕慈童・輪蔵・大蛇。27、浦嶋・胡蝶・陀羅尼落葉・豊干・求塚・藤・禅師曽我。28、松尾・関原与市・藍染川・常陸帯・千引・二人祇王・調伏曽我。29、九世渡・碇潜・賀茂物狂・空蝉・竹雪・鷺・錦戸。30、淡路・忠信・土車・室君・鵜祭・現在鵜・草薙。31、翁・道成寺・桧垣・伯母捨(宝生との異同を注記)。32、関寺小町。33、御裳濯・橋弁慶・小袖曽我・夜討曽我・三笑。34、蘭曲(目録あり):実方・一字題・須磨源氏・王執・淡路・近江八景・上宮太子・飛鳥川・身延・美人揃・曙・女御留・輝衣・加茂物狂・舞車・横山・嶋廻・蘇武・起請文・隠岐院・泊瀬六代・東国下・西国下)・語(目録あり):鞠・蓬莱山・翁草・貴船・雲林院・鉢木・道明寺:いずれも次本と重複)。35、語(鞠・蓬莱山・翁艸・悪源太・貴船・濱ならし・呂后・盛久・七騎落・藤戸・雲林院・鉢木・道成寺・摂待・同・隅田川・道明寺・松山鏡・同)・乱曲(目録あり)淡路・身延・曙・女御留・美人揃・横山・舞車・蘇武・隠岐院・初瀬六代・東国下・西国下・加茂物狂・嶋廻。

R-21

030 ハ06-00025

〔江戸後期筆下掛宝生流番外本〕

刊・書写者：岩崎邦高、書写・刊年：江戸後期

内題：(曲名)、外題：古曲謡本一(～五)・(曲名題簽)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：渋引き表紙、題簽：左肩縦長白地書題簽・中央横型金切箔散らし曲名書題簽、片面行数：7、寸法：268*188、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「高松之印」朱角印、曲見出し：有、編成：六番綴、曲数：30、直し：有、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者書入両種(帙)

補注：(一)61丁、落葉・粉川寺・身延・江野島・丹後物狂・葛城天狗。(二)52丁、大般若・鐘引・正儀世守・碁・竜虎・鼓滝。(三)71丁、水無月祓・菊士童・巌島・春近・水無瀬・池鷺。(四)65丁、泰山府君・敷路物狂・刀・朝皃・呂后・代主。(五)29丁、吉野天人・合浦・逆矛・第六天・恋重荷・大瓶猩々。

031 イ11-00278

〔上下異同抄(横本)〕

編者：尾上景信か、書写・刊年：江戸後期

内題：(曲名)、外題：上下異同抄、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：薄茶色刷毛目模様白色地表紙、題簽：布張り書題簽、片面行数：19、墨付：194、寸法：118*183、見返：楮紙、料紙：薄様紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：上巻117・下巻115曲のワキ謡、曲数：232、直し：無、間拍子：有、書入：朱・墨で詞章校合あり。付箋もあり。

補注：(景巻)99丁、弓八幡・野守・張良・鷺・羅生門・元服曽我・熊坂・項羽・知章・舎利・葛城・求塚・感陽宮・谷行・摂待・吉野関・藤永・芭蕉・天皷・敦盛・雲林院・自然居士・小督・鶴亀・高砂・田村・湯谷・斑女・鵜飼・難波・兼平・千寿・卒都婆小町・玉井・舟弁慶・老松・頼政・井筒・白楽天・鉢木・羽衣・実盛・玉葛・柏崎・融・景清・杜若・是界・安達原・当麻・加茂・俊寛・鞍馬天狗・猩々・葵上・松風・邯鄲・通小町・東岸居士・百万・西行桜・誓願寺・道成寺・唐船・女郎花・関寺小町・山姥・通盛・桧垣・殺生石・野宮・三輪・小塩・龍田・夕皃・安宅・東北・芦刈・加茂物狂・鶏立田・満仲・須磨源氏・大蛇・大江山・飛雲・鳥追・一角仙人・巴・愛染川・檀風・室君・

土車・哥占・淡路・鵜祭・碇潜・現在鵜。(巻末替謡)阿漕・高砂・鵜飼・来殿・項羽・花月・杜若・加茂・養老・同・金札ト嵐山・同・岩舟・同・通小町・女郎花求塚仏原熊坂錦木・来殿・難波・嵐山・加茂。(信巻)94 丁、養老・清経・采女・遊行柳・朝長・三井寺・阿漕・姨捨・海士・八島・忠度・楊貴妃・木賊・梅枝・春日龍神・藤戸・舟橋・鵺・江口・富士太鼓・善知鳥・花筐・源氏供養・仏原・右近・浮舟・錦木・盛久・呉服・鸚鵡小町・紅葉狩・桜川・蟻通・志賀・小原御幸・白髭・二人閑・定家・蝉丸・源太夫・俊成忠度・六浦・砧・忠信・隅田川・箙・春永・雲雀山・半蔀・絵馬・関原与一・禅司曽我・護法・放下僧・望月・浦嶋・皇帝・大会・照君・氷室・輪蔵・花月・常陸帯・土蜘・大社・嵐山・石橋・大仏供養・和布刈・弱法師・三帰(寝覚)・九世戸・西王母・雨月・錦戸・鍾馗・岩船・道明寺・鉄輪・調伏曽我・住吉詣・豊干・千引・巻衣・篭太鼓・国栖・車僧・七騎落・祇王・金札・東方朔・綾鼓・胡蝶・陀羅尼落葉・藤・空蝉・枕士童・草紙洗・竹雪・三山・小鍛冶・雷電・生田敦盛・正尊・松虫・経政・放生川・伏見・松山鏡・竹生嶋・高野物狂・松尾・烏帽子折・草薙・絃上。

032 イ11-00262

〔上下異同抄〕

編者：尾上景福、書写・刊年：弘化３年（1846）
内題：(曲名)、外題：上下異同抄　天(・地・人)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：金切箔・桜花模様散らし焦茶色表紙、題簽：左肩縦長雲母引き書題簽、片面行数：9、寸法：234*176、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：不定、曲数：200、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：朱異同・直し、付箋少々
補注：(天)157 丁(年記のない付紙等少々)、高砂・弓八幡・竹生嶋・老松・呉服・大社・玉井・西王母・絵馬・九世戸・皇帝・和布刈・氷室・浦島・常陸帯・蟻通・巻絹・枕慈童・頼政・鵺・野宮・楊貴妃・定家・夕顔・小原御幸・鸚鵡小町・加茂物狂・住吉詣・梅枝・藤・遊行柳・弱法師・班女・綾鼓・求塚・小蝶・砧・空蝉・陀羅尼落葉・芭蕉・玉葛・浮舟・二人祇王・竹雪・花筐・蝉丸・景清・千引・鷺・輪蔵・満仲・山姥・通小町・石橋・富士太鼓・百万・舟弁慶・藤戸・烏帽子折・松山鏡・大会・車僧・鞍馬天狗・一角仙人・項羽・小鍛冶・錦木・小督・張良・羅生門・鉄輪・放下僧・大蛇・草薙・忠信・須磨源氏・葵上・紅葉狩・土蜘・是界・関原与一・殺生石・調伏曽我・鶏龍田・善知鳥・護法・猩々。(地)144 丁(年記のない付箋や付紙多し)、養老・加茂・嵐山・白髭・岩舟・源太夫・放生川・右近・志賀・難波・金札・白楽天・鶴亀(月宮殿：本文)・東方朔・寝覚・伏見・松尾・感陽宮・国栖・龍田・三輪・雨月・邯鄲・道明寺・経政・知章・田村・実盛・八嶋・忠度・兼平・箙・清経・道盛・朝長・敦盛・生田敦盛・巴・俊成忠度・井筒・采女・千寿・湯谷・松風・江口・源氏供養・二人静・杜若・誓願寺・羽衣・小塩・西行桜・三山・吉野静・半蔀・六浦・草紙洗・高野物狂・唐船・木賊・仏原・葛城・雲林院・東北・卒塔婆・隅田川・三井寺・柏崎・桜川・雲雀山・俊寛・天皷・鳥追。(人)104 丁、正尊・大江山・飛雲・大仏供養・錦戸・黒塚・鵜飼・野守・春日龍神・融・篭太鼓・自然居士・東岸居士・花月〔「右昭和三年二月五日観世会舞台にて申合セ相勤め申工夫／花月島津啓次尾上千三郎家元左近申出に付千三郎」とある脇セリフ書付添付〕・谷行・藤栄・春栄・安宅・盛久・当麻・阿古木・女郎花・海人・芦刈・船橋・壇風・鉢木・鍾馗・熊坂・元服曽我・禅師曽我・絃上・望月〔「観世流望月　昭和四年一月廿日千三郎勤」とある問答メモ添付〕・雷電・照君・松虫・愛染川・七騎落・豊干・接待。

R-22

【番謡刊本】

観世

033 イ11-00044-1,3,6

〔光悦謡本特製本〕

書写・刊年：慶長頃刊
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：古活字半、装訂：列帖装、冊・点数：3、表紙の模様：雲母摺模様入り色替り表紙、題簽：左肩縦長朽ち葉色唐紙刷題簽、片面行数：7、寸法：240*181、匡郭：188*000、見返：本文共紙、料紙：雲母模様入り厚手具引き鳥の子料紙、書体：光悦流、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：3、直し：無、注記：無
補注：江口・浮舟・春日竜神

034 ハ07-00014

〔光悦謡本上製本「龍田」〕

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：古活字半、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：雲母摺楓模様入り肌色表紙、題簽：左肩縦長唐紙刷題簽、片面行数：7、墨付：12、寸法：239*180、匡郭：190*000、見返：本文共紙、料紙：胡粉引き鳥の子料紙、書体：光悦流、蔵印：「よこゐときふる」の朱印、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無
補注：龍田。

035 ハ07-00015

〔光悦謡本上製本「舟橋」〕

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：古活字半、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：雲母摺紫陽花模様入り色替表紙(表白・裏肌色)、題簽：左肩縦長唐紙刷題簽、片面行数：7、墨付：12、寸法：239*180、匡郭：185*000、見返：本文共紙、料紙：胡粉引き鳥の子料紙、書体：光悦流、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無

補注：舟橋。

036 ハ07-00016

〔光悦謡本色替本「放生川」〕

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：古活字半、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：雲母摺乱れ藤(甲)模様入り橙色表紙、題簽：左肩縦長唐紙刷題簽、片面行数：7、墨付：12、寸法：239*180、匡郭：185*000、見返：本文共紙、料紙：胡粉引き鳥の子料紙、書体：光悦流、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無

補注：放生川。

037 イ11-00044-2,4,5,7

〔光悦謡本色替本〕

書写・刊年：慶長頃刊

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：古活字半、装訂：、冊・点数：4、表紙の模様：雲母摺模様入り色替り表紙(一部に押八双なし)、題簽：左肩縦長朽ち葉色唐紙刷題簽、片面行数：7、寸法：238*180、匡郭：186*000、見返：本文共紙、料紙：色替り中手具引き鳥の子料紙、書体：光悦流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：4、直し：無、間拍子：無、注記：無

補注：源氏供養。志賀。野宮。自然居士。

038 イ11-00060-6

〔光悦謡本袋綴別製具引本「桜川」〕

書写・刊年：慶長頃刊

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：古活字半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：雲母摺模様入り白色表紙(押八双なし)、題簽：左肩縦長唐紙刷題簽、片面行数：7、墨付：17、寸法：247*181、匡郭：192*000、見返：本文共紙、料紙：胡粉引き楮紙、書体：光悦流、蔵印：「静堂文庫」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：旧蔵者書き入れ「此書何方様へ被参候而も／五十嵐直蔵方迄御覧次第／早々御返し被成下度奉願候以上／五十嵐直蔵／十七」(裏表紙見返)

R-22～23

039 イ11-00004

〔光悦謡本袋綴別製特殊本〕

書写・刊年：慶長頃刊

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：89、表紙の模様：手描き雲母絵入色替表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：7、寸法：237*179、匡郭：195*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：光悦流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：89、直し：無、間拍子：無、書入：旧蔵者による墨筆の節直し等少々

補注：あふひの上。安古木。朝顔。安宅。安達原。ありとほし。井筒。鵜飼。うとふ。采女。むめがえ。雲林院。江口。老松。鸚鵡小町。をは棄。女郎華。杜若。景清。柏崎。春日龍神。かつらき。兼平。通小町。邯鄲。清経。鞍馬天狗。くれは。項羽。皇帝。西行桜。実盛。自然居士。春栄。俊寛。鍾馗。猩々。角田川。誓願寺。善界。関寺小町。殺生石。摂待。千手重衡。大会。当麻。当麻。高砂。忠度。龍田。玉かつら。田村。張良。定家。天鼓。東岸居士。道成寺。道明寺。とほる。朝長。難波。錦木。鵺。軒端梅。白楽天。ハしとみ。ハせを。華かたミ。班女。百萬。冨士太鼓。藤戸。二人静。舟橋。舟弁慶。松かせ村雨。三井寺。通盛。三輪。盛久。八嶋。矢卓鴨。山婆。夕かほ。遊行柳。湯谷。養老。吉野静。篭太鼓。

039 イ11-00060-1～5

〔光悦謡本袋綴別製特殊本〕

書写・刊年：慶長頃刊

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：古活字半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：手描雲母絵入色替表紙(一部に押八双あり)、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：7、墨付：、寸法：238*179、

匡郭：190*000、見返：本文共紙、料紙：薄手の楮紙、書体：光悦流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：5、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：墨書節付直し補注：志賀。紅葉狩。野宮。桜川。楊貴妃。

R-24～25

040 イ11-00006

〔光悦謡本袋綴並製本甲種〕

書写・刊年：慶長頃刊

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：古活字半、装訂：袋綴、冊・点数：100、表紙の模様：雲母摺模様入り色替表紙、題簽：左肩縦長唐紙刷題簽、片面行数：7、寸法：240*181、匡郭：189*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：光悦流、蔵印：不明黒丸印(各巻末)、「安田文庫」の朱角印、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱にて節付・文句の訂正あり

補注：あふひの上。あこぎ。朝顔。安宅。安達原。海士。ありとほし。井筒。鵜飼。うきふね。うとふ。采女。鵜☆(茲鳥)羽。むめがえ。雲林院。江口。老松。鸚鵡小町。をしほ。をば棄。女郎華。杜若。景清。柏崎。春日龍神。かづらき。兼平。邯鄲。清経。鞍馬天狗。くれは。源氏供養。項羽。皇帝。西行桜。桜川。実盛。志賀。自然居士。春栄。俊寛。鍾馗。猩々。角田川。誓願寺。善界。関寺小町。殺生石。摂待。千手重衡。卒都婆小町。大會。当麻。高砂。忠度。龍田。玉かづら。田村。張良。定家。天鼓。東岸居士。道成寺。道明寺。とほる。朝長。難波。鵺。軒端梅。野の宮。白楽天。ばせを。華がたみ。班女。百萬。富士太鼓。藤戸。二人静。舟橋。舟弁慶。佛原。松かぜ村雨。まつむし。三井寺。通盛。三輪。紅葉狩。盛久。八嶋。矢卓鴨。山姥。夕がほ。遊行柳。弓八幡。湯谷。楊貴妃。養老。吉野静。頼政。篭太鼓。

R-26～27

041 イ11-00003

〔光悦流書体古活字半紙本〕

書写・刊年：慶長頃刊

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：古活字半、装訂：袋綴、冊・点数：100、表紙の模様：紺色後装表紙、題簽：中央縦長白色唐紙刷題簽・後補書題簽(混在)、片面行数：7、寸法：244*177、匡郭：192*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：光悦流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱で節・章句・本文等の訂正あり。

補注：あふひの上。あこき。あさかほ。安宅。あま。蟻通。井つつ。うかひ。うきふね。右近。うとう。うねめ。うの羽。江口。老松。をしほ。姥捨。女郎花。かきつはた。花月。柏崎。かつらき。かな輪。かねひら。賀茂。通小町。邯鄲。感陽宮。清経。呉服。源氏供養。項羽。皇帝。小袖そが。西行桜。実盛。志賀。自然居士。鍾馗。猩々。すみた川。西王母。誓願寺。善かい。関寺小町。殺生石。千手重衡。そとは小町。大会。たえま。高砂。忠のり。たつた。玉かつら。王井。田村。張良。つな。つねまさ。定家。天鼓。東岸居士。道成寺。唐船。道明寺。融。難波。にしき木。のきはの梅。のの宮。白楽天。羽衣。芭蕉。班女。ひかき。ひたち帯。富士太鼓。藤戸。二人しつか。ふなはし。舟弁慶。仏のはら。まつ風。松むし。三井寺。通盛。三輪。和布刈。紅葉かり。盛久。やしま。山うば。夕かほ。遊行柳。湯谷。やうきひ。養老。よしの静。よりまさ。篭太鼓。

R-28

042 イ11-00035

〔光悦流書体古活字半紙本合綴五番綴本〕

書写・刊年：慶長頃刊

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：古活字半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：中央白色刷題簽五枚(〈右近〉のみ後補書題簽)、片面行数：7、墨付：53、寸法：252*184、匡郭：187*000、見返：楮紙(本文と別)、料紙：楮紙、書体：光悦流、蔵印：「江風山月荘」「福堂精玩」「安田文庫」(いずれも朱角印)、曲見出し：無、編成：五番綴、曲数：5、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱で節・章句・本文等訂正有

043 イ11-00040

〔刊年刊者不明古活字中本「八島」〕

内題：無、外題：無、書型：古活字中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：麻の葉模様入り渋色表紙(押八双なし)、題簽：左肩縦長金銀紙題簽剥落、片面行数：6、墨付：15、寸法：213*152、匡郭：170*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：

無、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：無、注記：無
補注：やしま。

044 イ11-00067
〔刊年刊者不明栗皮表紙中本「融」〕
刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸初期
内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：栗皮表紙、題簽：無、片面行数：6、墨付：14、寸法：200*142、匡郭：163*000、見返：後補、料紙：楮紙、書体：光悦流、蔵印：不明黒二重丸壷形印(「玉川」ヵ)、黒丸印「敦」、「香邨文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無

045 イ11-00068
〔刊年刊者不明中本「邯鄲」〕
刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸初期
内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙(後装か)、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：6、墨付：10、寸法：199*143、匡郭：166*000、見返：後補鳥の子料紙、料紙：楮紙、書体：光悦流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無

046 イ11-00037
〔刊年刊者不明観世流一番綴異書体中本〕
刊・書写者：不明、書写・刊年：不明
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：焦茶色栗皮表紙、題簽：左肩縦長光悦流書体刷題簽、片面行数：6、寸法：206*146、匡郭：169*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：樋口六兵衛花押と黒印三種、「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：20、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：墨(節・章句・本文)
補注：阿漕。朝顔。江口。春日龍神。呉服。善界。殺生石。千手重衡。当麻。忠度。龍田。玉葛。定家。融。半蔀。芭蕉。百万。富士太鼓。松虫。吉野静。

047 イ11-00060-7
〔刊年刊者不明観世流一番綴異書体中本「春栄」〕
刊・書写者：不明、書写・刊年：不明
内題：無、外題：(曲名打付書き)、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：渋引表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：6、墨付：24、寸法：214*147、匡郭：174*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：旧蔵者署名「此書万代／渡部勘右衛門」(裏表紙見返し)

048 イ11-00034
〔整版玉屋本(無印本)〕
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：7、表紙の模様：雲母摺模様入色替表紙、題簽：左肩鳥の子刷題簽、片面行数：7、寸法：238*174、匡郭：179*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：7、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：旧蔵者による朱の節付・間拍子訂正有り
補注：江口。千手重衡。高砂。忠度。難波。軒端梅。白楽天。

049 イ11-00055
〔整版玉屋本系刊年刊者不明本「遊行柳」〕
刊・書写者：不明、書写・刊年：不明
内題：無、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：朱色表紙(後装)、題簽：無、片面行数：7、墨付：10、寸法：227*165、匡郭：181*000、見返：後装楮紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無

050 イ11-00054
〔整版玉屋本回陽一番綴本「道成寺」〕
内題：無、外題：道成寺　寛永五年刊黒雪本、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紗綾型磨出縹色表紙、題簽：左肩金砂子散らし鳥の子縦長書題簽(後補)、片面行数：7、墨

付：10、寸法：238*171、匡郭：182*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「守真」「安田文庫」（以上巻頭）、「回陽」朱壺印、朱角印「源敬重」（以上巻末）、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無

051 イ11-00069

〔刊年刊者不明本「頼政」〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明
内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：栗皮表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：6、墨付：14、寸法：202*141、匡郭：159*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流(細字体)、蔵印：不明角印二種の蔵印、「香邨文庫」「安田文庫」・「香邨文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：墨(ふりがな等)

R-29～30

052 イ11-00014

〔元和卯月本一番綴本〕

書写・刊年：元和年間
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：列帖装、冊・点数：100、表紙の模様：金泥絵入紺色表紙、題簽：左肩縦長唐紙刷題簽、片面行数：7、寸法：239*176、匡郭：188*000、見返：白地金泥絵入雲母引き鳥の子、料紙：雲母引き鳥の子、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：無
補注：阿漕。安宅。安達が原。海士。蟻通。井筒。鵜飼。うき舟。右近。善知鳥。采女。鵜の羽。梅がえ。雲林院。江口。老松。あふむ小町。をしほ。伯母捨。小原御幸。女郎花。杜若。景清。柏崎。春日龍神。かづらき。兼平。賀茂。通小町。邯鄲。咸陽宮。清経。鞍馬天狗。呉服。源氏供養。皇帝。小袖曽我。西行桜。桜川。さねもり。志賀。自然居士。俊寛。しらひげ。すみだ川。誓願寺。善界。関寺小町。殺生石。蝉丸。千寿重衡。そとば小町。大会。当麻。高砂。忠教。たつた。たまかづら。玉の井。田村。竹生嶋。定家。天鼓。東岸居士。唐船。とほる。朝長。難波。錦木。ぬえ。のきば。のゝみや。白楽天。芭蕉。花筐。はん女。ひかき。氷室。百万。富士太鼓。藤戸。二人閑。舟橋。舟弁慶。仏の原。松風村雨。三井寺。みちもり。三輪。紅葉狩。盛久。やしま。山姥。夕顔。遊行柳。ゆや。楊貴妃。夜討曽我。養老。頼政。なお、ラベルの曲順は以下の通り。高砂・朝長・井づゝ・くらま天狗・百萬・養老・やしま・源氏供養・山うば・隅田川・呉服・をみなへし・松風村雨・あたか・唐船・鵜羽・盛久・定家・ぬえ・二人静・竹生島・実盛・玉かづら・善界・班女・白楽天・蝉丸・熊野・かよひ小町・安達原・志賀・小原御幸・関寺小町・天鼓・誓願寺・氷室・兼平・ばせを・大會・龍田・玉井・頼政・千手重衡・あこぎ・自然居士・賀茂・忠度・ゆふがほ・俊寛・雲林院・しら髭・たむら・梅がえ・殺生石・咸陽宮・老松・道盛・のきば・景清・桜川・右近・かきつばた・楊貴妃・紅葉狩・うとふ・難波・清経・ひかき・そとば小町・当麻・三輪・舟橋・うねめ・姨捨・舟弁慶・蟻通・小袖曽我・野宮・遊行柳・うき舟・かづらき・藤戸・江口・西行桜・柏崎・皇帝・三井寺・あふむ小町・小塩・うかひ・邯鄲・富士太鼓・花がたみ・東岸居士・春日龍神・海士・夜討曽我・佛原・錦木・とをる(原ラベル順)。

R-31～32

053 イ11-00010-1,2,4～100

〔寛永卯月本一番綴薄様斐紙本〕

書写・刊年：寛永６年（1629）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：99、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長唐紙覆刻刷題簽、片面行数：7、寸法：235*174、匡郭：187*000、見返：本文共紙、料紙：薄様斐紙、書体：近衛流、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：99、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱書き入れ少々
補注：阿漕。安宅。安達か原。海士。蟻通。井筒。鵜飼。うき舟。右近。善知鳥。采女。鵜の羽。梅かえ。江口。老松。あふむ小町。をしほ。伯母捨。小原御幸。女郎花。杜若。景清。柏崎。春日竜神。かつらき。兼平。賀茂。通小町。邯鄲。感陽宮。清経。鞍馬天狗。呉服。源氏供養。皇帝。小袖曽我。西行桜。桜川。さねもり。志賀。自然居士。俊寛。しらひけ。すみた川。誓願寺。善界。関寺小町。殺生石。蝉丸。千寿重衡。そとは小町。大会。当麻。高砂。忠教。たつた。たまかつら。玉の井。田村。竹生嶋。定家。天鼓。東岸居士。唐船。とをる。朝長。難波。錦木。ぬえ。のきは。のゝみや。白楽天。芭蕉。花筐。班女。ひかき。氷室。百万。富士大鼓。藤戸。二人閑。舟橋。舟弁慶。仏の原。松風村雨。三井寺。みちもり。三輪。紅葉狩。盛久。やしま。山姥。夕顔。遊行柳。ゆや。楊貴妃。夜討曽我。養老。頼政。

R-33～34

054 イ11-00005

〔寛永卯月本一番綴普通紙本〕

書写・刊年：寛永６年（1629）

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊･点数：100、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長唐紙刷題簽、片面行数：7、寸法：235*174、匡郭：192*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：不明角印(奥書の末)、「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱にて間拍子・直し・文句訂正等あり

補注：阿漕。安宅。安達か原。海士。蟻通。井筒。鵜飼。うき舟。右近。善知鳥。采女。鵜の羽。梅かえ。江口。老松。あふむ小町。をしほ。伯母捨。小原御幸。女郎花。杜若。景清。柏崎。春日竜神。かつらき。兼平。賀茂。通小町。邯鄲。感陽宮。清経。鞍馬天狗。呉服。源氏供養。皇帝。小袖曽我。西行桜。桜川。さねもり。志賀。自然居士。俊寛。しらひけ。すみた川。誓願寺。善界。関寺小町。殺生石。蝉丸。千寿重衡。そとは小町。大会。当麻。高砂。忠教。たつた。たまかつら。玉の井。田村。竹生嶋。定家。天鼓。東岸居士。唐船。とをる。朝長。難波。錦木。ぬえ。のきは。のゝみや。白楽天。芭蕉。花筐。班女。ひかき。氷室。百万。冨士大鼓。藤戸。二人閑。舟橋。舟弁慶。仏の原。松風村雨。三井寺。みちもり。三輪。紅葉狩。盛久。やしま。山姥。夕顔。遊行柳。ゆや。楊貴妃。夜討曽我。養老。頼政。

R-34

055　　イ11-00038-3

〔寛永卯月本一番綴普通紙本「安達原」〕

書写･刊年：寛永６年（1629）

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊･点数：1、表紙の模様：紺色表紙脱落、題簽：縦長刷題簽、片面行数：7、寸法：228*166、匡郭：183*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香村文庫」「安田文庫」の蔵印、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱・墨(節・章句・間拍子等)

056　　イ11-00038-2

〔寛永卯月本一番綴普通紙本「邯鄲」〕

書写･刊年：寛永６年（1629）

内題：無、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊･点数：1、表紙の模様：紺色表紙脱落、題簽：無、片面行数：7、寸法：228*166、匡郭：178*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香村文庫」「安田文庫」の蔵印、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱・墨(節・章句・間拍子等)

057　　イ11-00038-4

〔寛永卯月本一番綴普通紙本「西行桜」〕

書写･刊年：寛永６年（1629）

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊･点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：縦長刷題簽一部残存、片面行数：7、寸法：228*166、匡郭：186*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香村文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱・墨(節・章句・間拍子等)

058　　イ11-00039-1

〔寛永卯月本一番綴普通紙本「玉葛」〕

書写･刊年：寛永６年（1629）

内題：無、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊･点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：無、片面行数：7、墨付：8、寸法：226*164、匡郭：187*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱にて節・章句書入有、旧蔵者署名

059　　イ11-00038-1

〔寛永卯月本一番綴普通紙本「融」〕

書写･刊年：寛永６年（1629）

内題：無、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊･点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：7、寸法：228*166、匡郭：184*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香村文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：無、注記：無、書入：朱・墨(節・章句・間拍子等)

060 イ11-00039-4

〔寛永卯月本一番綴普通紙本「朝長」〕

書写・刊年：寛永６年（1629）

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長後補書題簽、片面行数：7、墨付：12、寸法：222*162、匡郭：186*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香村文庫」、不明菱形印、「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無

061 イ11-00038-5

〔寛永卯月本無刊記一番綴普通紙本「班女」〕

書写・刊年：寛永６年（1629）刊か

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：縦長刷題簽、片面行数：7、寸法：228*166、匡郭：186*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香村文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱・墨(節・章句・間拍子等)

062 イ11-00039-2

〔寛永卯月本一番綴普通紙本「舟弁慶」〕

書写・刊年：寛永６年（1629）

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：7、墨付：12、寸法：222*162、匡郭：185*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：題簽に不明瓢形印「北」か、「香村文庫」、「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無

063 イ11-00039-3

〔寛永卯月本一番綴普通紙本「熊野」〕

書写・刊年：寛永６年（1629）

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長後補書題簽、片面行数：7、墨付：12、寸法：222*162、匡郭：187*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香村文庫」、不明菱形印、「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無

R-35～36

064 イ11-00007

〔寛永卯月本五番綴銀紙題簽普通紙本〕

書写・刊年：寛永６年（1629）

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：藍色表紙、題簽：中央横型布目地銀箔書題簽、片面行数：7、寸法：231*172、匡郭：191*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：五番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱直し少々

補注：加茂・田村・浮船・蝉丸・融。呉服・俊寛・楊貴妃・柏崎・安達原。錦木・卒都婆小町・龍田・女郎花・皇帝。養老・関寺・自然居士・紅葉狩・玉野井。高砂・八嶋・野宮・善知鳥・感陽宮。老松・藤戸・玉葛・鸚鵡小町・隅田川。難波・頼政・松風・通小町・鵜飼。志賀・実盛・夕皃・誓願寺・天鼓。熊野・采女・当麻・二人静・大会。葛城・景清・源氏供養・班女・雲林院。右近・兼平・姥捨・鞍馬天狗・氷室。三輪・善界・忠度・小原御幸・百万。清経・桧垣・小袖曽我・殺生石・白髭。邯鄲・盛久・井筒・三井寺・遊行柳。白楽天・江口・舟橋・千寿・舟弁慶。竹生嶋・西行桜・芭蕉・富士太鼓・安宅。小塩・山姥・桜川・仏原・春日龍神。蟻通・夜討曽我・梅枝・花筐・鵺。通盛・軒端梅・杜若・唐船・鵜羽。海士・朝長・定家・阿漕・東岸居士。

R-37

065 イ11-00041

〔寛永卯月本五番綴くるみ表紙本〕

書写・刊年：寛永６年（1629）

内題：無、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：6、表紙の模様：紺色地金泥絵入くるみ表紙、題簽：中央横形題簽剥落、片面行数：7、寸法：231*164、匡郭：188*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「徳□」(一字不明)、不明丸印(三冊目のみ)、「白忠」

角印(四冊目のみ)、「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：五番綴、曲数：30、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱・墨(節・章句・間拍子等)

補注：感陽宮・藤戸・源氏供養・阿漕・安達原。皇帝・自然居士・楊貴妃・鵜飼・小塩。龍田・盛久・采女・紅葉狩・鶴。呉服・唐船・江口・通小町・当麻。白髭・実盛・卒都婆小町・玉葛・融。海士・八島・夕顔・西行桜・殺生石。

066 イ11-00032

〔寛永卯月本五番綴くるみ表紙本〕

書写・刊年：寛永６年（1629）

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：10、表紙の模様：紺色地金泥絵入くるみ表紙、題簽：左肩縦長鳥の子書題簽、片面行数：7、寸法：233*168、匡郭：188*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「神田氏家印」「神田」「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：五番綴、曲数：49、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱・青墨で旧蔵者の直し入り・旧蔵者覚え「大正元年十一月十一日求之」(見返し)

補注：右近・ばせを・遊行柳・鞍馬天狗。志賀・軒端・三井寺・誓願寺・大会。鵜の羽・頼政・柏崎・浮船・雲林院。老松・かけ清・はんちよ・すみだがは・もみぢ狩。春日竜神・千手・定家・杜若・善界。白楽天・仏原・松風・錦木・龍田。難波・蝉丸・をば捨・花筐・善知鳥。海士・八島・夕顔・西行桜・殺生石。竹生嶋・田村・鵺鶏小町・東岸居士・安宅。蟻通・小袖曽我・大原御幸・梅枝・鵜。

R-38

067 イ11-00031

〔寛永卯月本五番綴並製紺表紙大型題簽本〕

書写・刊年：寛永年６（1629）

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：8、表紙の模様：縹色表紙、題簽：中央左側縦長白色刷題簽、片面行数：7、寸法：231*169、匡郭：182*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：五番綴、曲数：40、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱書少々

補注：養老・やしま・誓願寺・山うば・隅田川。呉服・をみなへし・松風村雨・あたか・唐船。玉井・頼政・千手重衡・あこぎ・自然居士。しら髭・たむら・梅がえ・殺生石・三輪。老松・道盛・東北・景清・桜川。咸陽宮・舟橋・うねめ・姨捨・舟弁慶。春日龍神・藤戸・江口・西行桜・柏崎。海士・夜討曽我・鵜飼・錦木・とをる。

068 イ11-00042

〔観世流一番綴刊年刊者不明本(寛永卯月本系無刊記一番綴雁皮紙本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：7、寸法：225*173、匡郭：197*000、見返：本文共紙、料紙：厚葉斐紙、書体：近衛流、蔵印：不明黒丸印・不明朱角印二種(二冊目のみ)、「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：5、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱・墨(節・間拍子等)・旧蔵者落書

補注：小袖曽我。清経。善知鳥。野の宮。花筐。

069 イ11-00010-3

〔寛永六年卯月奥付刊者不明本「猩々」〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：寛永６年（1629）

内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：7、墨付：3、寸法：235*174、匡郭：179*000、見返：本文共紙、料紙：薄様紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：朱直し入り

補注：猩々。

R-39

070 イ11-00030

〔寛永六年卯月奥付五番綴観世流謡本〕

書写・刊年：寛永６年（1629）

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：16、表紙の模様：布目地紺色表紙、題簽：中央横型金泥絵入書題簽、片面行数：7、寸法：224*165、匡郭：187*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「琴山」黒角印(一部の冊)、「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：五番綴、曲数：80、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：有。朱、墨。

補注：高砂・田村・井筒・卒都婆小町・殺生石。誓願寺・敦盛・関寺小町・鉢木・龍田。芦刈・兼平・芭蕉・班女・鞍馬天狗。呉服・女郎花・松風・安宅・唐船。三輪・船橋・采女・姥捨・船弁慶。右近・杜若・楊貴妃・紅葉狩・善知鳥。当麻・清経・玉葛・百萬・是界。羽衣・実盛・梅枝・大原御幸・天鼓。白楽天・蝉丸・熊野・通小町・安達原。白髭・盛久・定家・鵺・二人静。海士・夜討曽我・仏原・錦木・融。葛城・藤戸・江口・西行桜・柏崎。蟻通・小袖曽我・野々宮・遊行柳・浮舟。竹生嶋・朝長・桧垣・葵上・猩々。養老・八嶋・源氏供養・山姥・角田川。邯鄲・富士太鼓・花筐・東岸居士・春日龍神。

R-40

071 イ11-00024

〔寛永六年五月奥付大津屋本〕

書写・刊年：寛永６年（1629）
内題：無、外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：13、表紙の模様：花色表紙、題簽：中央横長雲母摺刷題簽（一部後補）、片面行数：7、寸法：229*167、匡郭：181*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「幾」陰刻黒印、「香村文庫」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：五番綴、曲数：65、直し：少々、間拍子：有、注記：有、書入：有
補注：高砂・藤戸・湯谷・梅か枝・呉服。たまの井・田村・江口・自然居士・あこき。かつらき・安宅・をしほ・仏のはら・紅葉狩。感陽宮・清つね・かきつはた・舟はし・大会。右近・山姥・浮舟・善知鳥・角田川。加茂・蝉丸・野の宮・班女・鵜羽。竹生嶋・景清・柏崎・花筐・善界。龍田・小袖曽我・夕顔・大原御幸・東岸居士。氷室・頼政・井筒・百万・安達原。難波・鵜飼・桜川・誓願寺・錦木。老松・実盛・二人静・姥捨・雲林院。養老・八嶋・松風・蟻通・殺生石。海士・通盛・玉葛・鞍馬天狗・西行桜。

072 イ11-00074

〔刊年刊者不明寛永六年七月刊中本系「海士」〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明
内題：無、外題：（曲名題簽）、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：藍色表紙、題簽：左肩縦長題簽、片面行数：6、墨付：21、寸法：203*145、匡郭：160*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：旧蔵者署名・落書き
補注：海士。

R-41～42

073 イ11-00023

〔寛永七年黄鐘黒沢刊観世流五番綴中本〕

刊・書写者：黒沢源太郎、書写・刊年：寛永７年（1630）
内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：18、表紙の模様：紺色改装表紙、題簽：無、片面行数：6、寸法：201*145、匡郭：161*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：五番綴、曲数：90、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：後人筆の謡抜書・型付・署名等あり
補注：高砂・難波・白髭・志賀・呉服。柏崎・三井寺・角田川・百万・花筐。張良・夜討曽我・咸陽宮・盛久・景清。桧垣・姥捨・誓願寺・梅枝・千手。春日龍神・鞍馬天狗・熊坂・鵺・是界。班女・二人静・大原御幸・蝉丸・花月。玉井・鵜羽・養老・竹生嶋・邯鄲。船橋・楊貴妃・富士太鼓・女郎花・錦木。老松・賀茂・当麻・三輪・龍田。小塩・蟻通・山姥・白楽天・海士。小袖曽我・自然居士・東岸居士・唐船・猩々。遊行柳・俊寛・西行桜・融・安宅。熊野・芭蕉・杜若・井筒・浮船。松風・采女・野宮・定家・夕顔。善知鳥・阿漕・藤戸・鵜飼・天鼓。紅葉狩・道成寺・殺生石・葵上・安達原。江口・玉葛・源氏供養・東北・仏原。卒都婆小町・関寺小町・通小町・鸚鵡小町・雲林院。

R-43

074 イ11-00070

〔刊年刊者不明寛永七年黒沢本系中本「熊野」〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明
内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：表紙脱落、題簽：無、片面行数：6、墨付：14、寸法：200*142、匡郭：157*000、見返：無、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱の旧蔵者直し等
補注：熊野。

075 イ11-00066

〔寛永十年二月中野道伴本「かんたん」〕

刊・書写者：中野道伴、書写・刊年：寛永１０年（1633）
内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：改装薄茶色表紙、題簽：無、片面行数：6、墨付：13、寸法：202*142、匡郭：159*000、見返：後補楮紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無
補注：かんたん。

076 イ11-00072

〔寛永十年二月中野道伴本「田村」〕

刊・書写者：中野道伴、書写・刊年：寛永１０年（1633）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長書題簽一部剥落、片面行数：6、墨付：17、寸法：198*140、匡郭：146*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者落書、直しも少々
補注：田村。

077 イ11-00075

〔寛永十二年三月中野道伴本「朝長」〕

刊・書写者：中野道伴、書写・刊年：寛永１２年（1635）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：6、墨付：23、寸法：204*142、匡郭：160*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無
補注：朝長。

078 ハ07-00017

〔寛永十二年三月中野道伴本「三井寺」〕

刊・書写者：中野道伴、書写・刊年：寛永１２年（1635）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：藍色表紙・後装刷毛目模様表紙(校章打出)、題簽：左肩縦長白地刷題簽、片面行数：6、墨付：19、寸法：202*142、匡郭：154*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「不老庵」「去水五味均平蔵」の朱印、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者による墨書直し等少々
補注：三井寺。

079 イ11-00025-1～11

〔寛永十三年仲春刊観世流五番綴本〕

書写・刊年：寛永１３年（1636）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：11、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：中央横形後補書題簽、片面行数：7、寸法：227*161、匡郭：185*000、見返：混ぜ漉き紙、料紙：楮紙、書体：光悦流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：五番綴、曲数：55、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：旧蔵者朱直し入り
補注：忠度・通盛・清経・朝長・田村。鞍羽・志賀・老松・邯鄲・猩々。葛城・三輪・龍田・蟻通・鍾馗。芭蕉・半蔀・朝顔・杜若・井筒。熊野・千手重衡・楊貴妃・仏原・軒端梅。錦木・女郎花・船橋・項羽・藤戸。善界・関寺小町・大会・雲林院(末に「此本観世左近大夫坊主」と落書)・梅枝。鵜飼・阿漕・善知鳥・鵺・天鼓。浮船(最終丁落丁補筆)・玉葛・野宮・夕顔・源氏供養。道成寺・安達原・葵上・紅葉狩・皇帝。兼平・実盛・頼政・八嶋・船弁慶。

080 イ11-00077

〔寛永十三年中野道伴本「遊行柳」〕

刊・書写者：中野道伴、書写・刊年：寛永１３年（1636）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：6、墨付：17、寸法：203*144、匡郭：160*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵

書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者落書あり
補注：遊行柳。

081 イ11-00076

〔寛永十六年正月中野道伴本「芭蕉」〕
刊・書写者：中野道伴、書写・刊年：寛永１６年（1639）
内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：6、墨付：17、寸法：200*141、匡郭：161*000、見返：楮紙(後補か)、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者落書
補注：芭蕉。

082 イ11-00065

〔寛永十六年正月中野道伴本「盛久」〕
刊・書写者：中野道伴、書写・刊年：寛永１６年（1639）
内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙(後装か)、題簽：無、片面行数：6、墨付：22、寸法：205*144、匡郭：160*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：朱・墨(節・役名の訂正等)
補注：盛久。

083 イ11-00071

〔寛永十八年二月村上平楽寺本「経政」〕
刊・書写者：村上平楽寺、書写・刊年：寛永１８年（1641）
内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：中央縦長題簽剥落、片面行数：6、墨付：13、寸法：201*143、匡郭：160*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：不明朱印、「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱・墨で、曲見出し・節・間拍子等の旧蔵者書き入れあり
補注：経政。

084 イ11-00122

〔寛永十八年卯月刊観世流一番綴本「頼政」〕
書写・刊年：寛永１８年（1641）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦薄茶色布目地刷題簽、片面行数：7、墨付：12、寸法：237*172、匡郭：185*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無
補注：頼政。

R-44～45

085 イ11-00015

〔刊年刊者不明観世流五番綴異書体小本〕
刊・書写者：不明、書写・刊年：不明
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：紺色地金泥絵表紙、題簽：中央横型色替刷題簽(曲毎に独立の板木の組合せ)、片面行数：6、寸法：145*113、匡郭：122*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：不明二重黒丸印(６冊分)。「香村文庫」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：五番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：無
補注：高砂・田村・松風・大会・せうき。三山*・くす・藤栄*・花軍*・一角仙人*。西王母・愛寿・遊や・猩々・吉野静。竹生嶋・三笑・祇王・当麻・輪蔵。ねさめ*・さねもり・源氏供養・つちくも*・玉かつら。蟻通・石橋・立田・天鼓・とをる。賀茂・経政・野の宮・遊行柳・唐船。うのは・頼政・大原御幸・仏のはら*・海士。放生川・俊成忠則・あふむ小町・降魔*・百万。室君・俊寛・羽衣・そとは小町・うきふね。難波・橘弁慶・三井寺・通小町・紅葉かり。和布苅・松山鏡*・野干*・あこき・玄象*。くれは・現在鵺・井筒・桜川*・にしき木*。金札・兼平・芭蕉・鐘引・鵜飼。昭君*・檀風*・若菜(求塚)*・反魂香*・冨士太鼓*。大般若*・錦戸・哥うら・角田川*・野守。皇帝・あつもり・軒端梅・舟弁慶・虎おくり*。氷室・安宅*・酒顛童子*・殺生石・もりひさ*。白楽天・忠度・ひかき・花月・舎

利*。老松・通盛・江口・松山・とくさ*。伊藤本のみの所収曲は以下の如し。嵐山・うとふ・うねめ・えひら・杜若・柏崎・葛城天狗・邯鄲・清経・熊坂・しら鬚・千寿・張良・定家・東岸居士・道成寺・東方朔・ハしとミ・班女・常陸帯・藤戸・二人静・放家僧・三輪・ゆふかほ・行家。(*印の曲は伊藤本未収曲。)

R-45

086 イ11-00053

〔正保二年十一月中野道伴本「蟹」〕

刊・書写者：中野道伴、書写・刊年：正保２年（1645）
内題：無、外題：うたいほん、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落打付書き、片面行数：6、墨付：21、寸法：197*141、匡郭：150*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無
補注：蟹。

087 イ11-00052

〔正保三年三月中野道伴本「とをる」〕

刊・書写者：中野道伴、書写・刊年：正保３年（1646）
内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：6、墨付：18、寸法：196*137、匡郭：155*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：表紙見返し・裏表紙裏に延宝弐年の書き入れあり
補注：とをる。

088 イ11-00049

〔正保三年霜月西田勝家本「采女」〕

刊・書写者：西田勝家、書写・刊年：正保３年（1646）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽一部剥落、片面行数：6、墨付：18、寸法：201*145、匡郭：152*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無
補注：采女。

089 イ11-00048

〔慶安三年二月中野道伴本「白楽天」〕

刊・書写者：中野道伴、書写・刊年：慶安３年（1650）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：縹色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：6、墨付：13、寸法：198*142、匡郭：162*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「□(柳ヵ、虫損)弥」黒角印、朱角印「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：表紙見返しに曲名墨書
補注：白楽天。

090 イ11-00080

〔慶安三年二月中野道伴本「仏のはら」〕

刊・書写者：中野道伴、書写・刊年：慶安３年（1650）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：縹色表・黒色裏表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：6、墨付：13、寸法：193*134、匡郭：165*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：墨による旧蔵者直し等
補注：仏のはら。

091 イ11-00050

〔承応三年正月安田十兵衛本「蝉丸」〕

刊・書写者：安田十兵衛、書写・刊年：承応３年（1654）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：6、墨付：22、寸法：196*139、匡郭：158*000、見返：本文

共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香村文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無
補注：蝉丸。

092 イ11-00046
〔万治元年孟冬刊者不明本「芭蕉」〕
刊・書写者：不明、書写・刊年：万治元年（1658）
内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：黒色無地表紙、題簽：題簽剥落、片面行数：6、墨付：14、寸法：189*136、匡郭：155*000、見返：鳥の子紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無
補注：芭蕉。

R-46～47

093 イ11-00676
〔万治二年衣更着山本長兵衛注入り本〕
刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：万治２年（1659）
内題：無、外題：（曲名題簽）、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：藍色表紙、題簽：中央横形刷題簽（一部後補）、片面行数：8、寸法：255*178、匡郭：220*155、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「室津野本源三兵衛」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：五番綴、曲数：100、直し：有、間拍子：有、注記：頭注有、書入：旧蔵者による朱の直し等あり
補注：高砂・田むら・ゆや・班女・うかひ。難波・かねひら・千手・そとば小町・舟弁慶。老松・頼政・井づゝ・二人静・鉢木。白楽天・実盛・とくさ・柏崎・玉かづら。養老・清つね・うねめ・葵上・遊行柳。うのは・朝長・姨捨・通小町・あこぎ。志賀・ぬえ・小原御幸・紅葉狩・梅がえ。蟻通・忠度・やうきひ・女郎華・ふぢと。玉の井・景清・杜若・安達原・当麻。賀茂・俊寛・松風・西行桜・誓願寺。くれは・八嶋・あふむ小町・桜川・東岸居士。あま・くらま天狗・定家・せみ丸・うとふ。龍田・かなわ・夕がほ・角田川・小がう。春日龍神・ふなばし・江口・花がたみ・源氏供養。山姥・道盛・ひがき・ふじ太鼓・小塩。あしかり・是界・ばせを・三井寺・天鼓。道明寺・項羽・関寺小町・自然居士・うきふね。三わ・あたか・軒端梅・錦木・雲林院。とほる・盛久・佛のはら・道成寺・唐船。邯鄲・殺生石・のゝみや・百萬・羽衣。

R-48

094 イ11-00051
〔寛文六年三月高橋清兵衛本「玉かつら」〕
刊・書写者：高橋清兵衛、書写・刊年：寛文６年（1666）
内題：無、外題：（曲名題簽）、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：6、墨付：10、寸法：195*136、匡郭：158*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無
補注：玉かづら。

095 イ11-00082
〔延宝三年孟春松会本「鸚鵡小町」〕
刊・書写者：松会、書写・刊年：延宝３年（1675）
内題：（曲名）、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：6、墨付：11、寸法：189*133、匡郭：154*000、見返：本文共表紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：墨による節付直し等
補注：鸚鵡小町。

096 イ11-00084
〔延宝八年仲冬中本「実盛」〕
刊・書写者：松会三四郎、書写・刊年：延宝８年（1680）
内題：（曲名）、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色布目地刷毛目模様印刷絵入り後補表紙、題簽：無、片面行数：6、墨付：17、寸法：184*130、匡郭：149*000、見返：半紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、

曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無
補注：実盛。

097 イ11-00081

〔貞享元年仲春秋田屋五郎兵衛本「白髭」〕

刊・書写者：秋田屋五郎兵衛、書写・刊年：貞享元年（1684）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)(「白髭／当流・改正」とあり)、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：黒色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：6、墨付：11、寸法：189*133、匡郭：153*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：曲見出し下にクセ小書割り注
補注：白髭。

098 イ11-00026-1～4,6

〔貞享二年五月山本長兵衛刊二十番綴観世流謡本〕

刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：貞享２年（1685）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：布目地青磁色表紙、題簽：中央横型刷題簽(高砂の冊のみ・他は後補書題簽)、片面行数：13、寸法：131*194、匡郭：102*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：二十番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：朱型付書き込みあり
補注：高砂・田村・熊野・班女・鵜飼・難波・兼平・千手重衡・卒都婆小町・舟弁慶・老松・頼政・井筒・鉢木・羽衣・白楽天・実盛・玉葛・柏崎・融。養老・清経・采女・葵上・遊行柳・蟻通・朝長・姨捨・三井寺・阿漕・志賀・吉野静・大原御幸・半蔀・梅枝・放下僧・忠度・楊貴妃・木賊・藤戸。金札・景清・杜若・安達原・当麻・賀茂・俊寛・松風村雨・西行桜・誓願寺・呉服・八島・鸚鵡小町・桜川・東岸居士・蟇・鞍馬天狗・定家・蝉丸・猩々。龍田・敦盛・夕顔・隅田川・善知鳥・春日竜神・舟橋・江口・花筐・源氏供養・山姥・通盛・桧垣・富士太鼓・小塩・芦刈・小督・芭蕉・通小町・天鼓。弓八幡・女郎花・関寺小町・二人静・浮舟・三輪・安宅・軒端梅・錦木・雲林院・白髭・盛久・佛原・松虫・摂待・邯鄲・春栄・野宮・百萬・自然居士

R-49～50

099 イ11-00012

〔貞享三年九月林和泉掾刊外組謡本〕

刊・書写者：林和泉掾、書写・刊年：貞享３年（1686）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：布目地薄茶色表紙、題簽：中央横型薄縹色無地刷題簽、片面行数：7、寸法：157*112、匡郭：121*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「鯱」朱印、「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：100、直し：少々、間拍子：有無両様、注記：無、書入：旧蔵者による朱書あり(振り漢字)
補注：巴園・実検実盛・上人流・あはでの森・獅子。菊士童・梶原座論・家持・愛宕空也・狛形猩々。不断桜・関原与市・佐保川・宗さだ・太世太子。狭衣・今生巴・室住・苅萱・大木。橘・悪源太・范蠡・☆(さんずいに豕)鹿・飛鳥寺。屋・西寂・玉津島・安大・鈴鹿。御裳濯・野口判官・鶴岡・稲舟・引鐘。鷺・伏木曽我・千手寺・仲算・九穴。信貴山・権守・木幡・園田・岩瀬。大蛇・惟盛・吉野天人・融通鞍馬・河水。白主・長兵衛尉・陀羅尼落葉・鞠・佐々木。箱崎・小林・松浦鏡・蛙・豊干。玉津島龍神・笠卒都婆・総角・椎天狗・千人伐。吉野・真田・素拝桜・経書堂・長卿寺。伏見・桜間・女沙汰・隠岐院・和田酒盛。太子・広基・侍従重衡・聟入自然居士・鼓滝。龍頭太夫・空腹・高安・恋重荷・羊。八幡・祚国・現在七面・東心坊・七人猩々。五筆・二度掛・七面・草薙・連獅子。御崎・御室経正・為世・守屋・韋駄天。

R-50

100 イ11-00079

〔貞享四年西村・岡田・和泉屋本「邯鄲」〕

刊・書写者：西村屋与八・岡田屋喜七・和泉屋市兵衛、書写・刊年：貞享４年（1687）
内題：(曲名)、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：黒色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：6、墨付：8、寸法：179*120、匡郭：156*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：丸本風書体、蔵印：「小松左仕入」、「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：朱の節付直し等
補注：邯鄲。

R-51～52

101 河野-ハ-00295

〔元禄二年正月林和泉掾刊観世流四百番本〕

刊・書写者：林和泉掾、書写・刊年：元禄２年（1689）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：布目地肌色表紙、題簽：中央横型刷題簽、片面行数：7、寸法：157*111、匡郭：123*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「苗」の朱角印(第一丁)、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：有無両様、注記：無
補注：香椎・志賀忠度・東海寺・六月祓・馬融。枕士童・現在熊坂・留林寺・岡崎・内府。宮川・信夫・濡衣・野干・孫思☆(しんにょうに貌)。浦嶋・武文・薄・綾鼓・一来法師。鱗形・求塚・現在江口・六代・鶴若。逆鉾・高野敦盛・実方・浜川・鞆。七夕・粟津采女・住吉詣・浦上・泣不動。政徳西王母・恋松原・住吉橘姫・粉川寺・椎塚。神在月・貞任・胡蝶・空也・菅丞相。淡路・植田・身売・熊野詣・合浦。真名井原・熊手判官・金剛山・鐘巻・第六天。富士山・比良・露・斎藤五六代・追懸鈴木。帰雁・関戸・初雪・婆相天・星。九世戸・大聖寺・厳嶋・安宇・村山。虎送・清時田村・空蝉・敷地物狂・小環。西宮・吉水・松浦梅・思妻・盲沙汰。吉野琴・花橋・浜平直・会盟・鳶。珠取・語鈴木・安達静・降魔・花軍。千引・切兼曽我・雪鬼・承久・橘姫。松山・光季・柳・異国退治・鳳来寺。

R-53～54

102 イ11-00029

〔元禄二年正月林和泉掾刊観世流四百番本〕

刊・書写者：林和泉掾、書写・刊年：元禄２年（1689）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：布目地薄茶色表紙、題簽：中央横型刷題簽、片面行数：7、寸法：112*158、匡郭：124*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：有(無い曲も多い)、注記：無、書入：鼓の手などの朱注あり
補注：香椎・志賀忠度・東海寺・六月祓・馬融。枕士童・現在熊坂・留林寺・岡崎・内府。宮川・信夫・濡衣・野干・孫思☆(しんにょうに貌)。浦嶋・武文・薄・綾鼓・一来法師。鱗形・求塚・現在江口・六代・鶴若。逆鉾・高野敦盛・実方・浜川・鞆。七夕・粟津采女・住吉詣・浦上・泣不動。政徳西王母・恋松原・住吉橘姫・粉川寺・椎塚。神在月・貞任・胡蝶・空也・菅丞相。淡路・植田・身売・熊野詣・合浦。真名井原・熊手判官・金剛山・鐘巻・第六天。富士山・比良・露・斎藤五六代・追懸鈴木。帰雁・関戸・初雪・婆相天・星。九世戸・大聖寺・厳嶋・安宇・村山。虎送・清時田村・空蝉・敷地物狂・小環。西宮・吉水・松浦梅・思妻・盲沙汰。吉野琴・花橋・浜平直・会盟・鳶。珠取・語鈴木・安達静・降魔・花軍。千引・切兼曽我・雪鬼・承久・橘姫。松山・光季・柳・異国退治・鳳来寺。

R-55～56

103 イ11-00011

〔元禄二年正月林和泉掾刊観世流四百番本〕

刊・書写者：林和泉掾、書写・刊年：元禄２年（1689）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：布目地肌色表紙、題簽：中央横型刷題簽、片面行数：7、寸法：158*111、匡郭：123*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：有無両様、注記：無、書入：直し・間拍子墨注あり
補注：香椎・志賀忠度・東海寺・六月祓・馬融。枕士童・現在熊坂・留林寺・岡崎・内府。宮川・信夫・濡衣・野干・孫思☆(しんにょうに貌)。浦嶋・武文・薄・綾鼓・一来法師。鱗形・求塚・現在江口・六代・鶴若。逆鉾・高野敦盛・実方・浜川・鞆。七夕・粟津采女・住吉詣・浦上・泣不動。政徳西王母・恋松原・住吉橘姫・粉川寺・椎塚。神在月・貞任・胡蝶・空也・菅丞相。淡路・植田・身売・熊野詣・合浦。真名井原・熊手判官・金剛山・鐘巻・第六天。富士山・比良・露・斎藤五六代・追懸鈴木。帰雁・関戸・初雪・婆相天・星。九世戸・大聖寺・厳嶋・安宇・村山。虎送・清時田村・空蝉・敷地物狂・小環。西宮・吉水・松浦梅・思妻・盲沙汰。吉野琴・花橋・浜平直・会盟・鳶。珠取・語鈴木・安達静・降魔・花軍。千引・切兼曽我・雪鬼・承久・橘姫。松山・光季・柳・異国退治・鳳来寺。

R-56

104 イ11-00047

〔元禄三年奥付合綴五番綴本〕

書写・刊年：元禄３年（1690）

内題：(曲名)、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：中央横型題簽剥落、片面行数：6、墨付：49、寸法：187*127、匡郭：150*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：丸本風・御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」蔵印・「香村文庫」蔵書票、曲見出し：有、編成：改装五番綴、曲数：5、直し：無、間拍子：有、注記：クセ小書入、書入：朱・墨で旧蔵者記名など
補注：**鶴亀**・梅枝・橋弁慶・百万・朝長。

105 イ11-00078

〔元禄四年正月小河多左衛門本等合綴本〕

刊・書写者：小河多左衛門、書写・刊年：元禄４年（1691）
内題：(曲名)、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：後装紺色表紙、題簽：無、片面行数：6、墨付：48、寸法：184*128、匡郭：146*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：改装五番綴、曲数：5、直し：無、間拍子：有、注記：有(クセ小書)、書入：見返しに旧蔵者福井英蔵の署名等あり
補注：弓八幡・夜討曽我・殺生石・羅生門・**鶴亀**。

106 イ11-00083

〔元禄四年正月小河多左衛門本「せみ丸」〕

刊・書写者：小河多左衛門、書写・刊年：元禄４年（1691）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：黒色表紙？、題簽：左肩縦長曲名刷題簽、片面行数：6、墨付：15、寸法：188*127、匡郭：150*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：有(クセ小書)
補注：せみ丸。

R-57～58

107 ハ06-00010

〔元禄八年九月岡田三郎右衛門刊観世流内組本〕

刊・書写者：岡田三郎右衛門、書写・刊年：元禄８年（1695）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：紗綾型模様打出浅葱色表紙、題簽：中央横型朽葉色刷題簽、片面行数：7、寸法：249*183、匡郭：175*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「織苗氏図書記」の朱角印、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：100、直し：有、間拍子：有、注記：頭注・小書入り、書入：少々(節付)
補注：高砂・田村・湯谷・班女・鵜飼。難波・兼平・千手・卒都婆小町・船弁慶。老松・頼政・井筒・鉢木・羽衣。白楽天・実盛・玉葛・柏崎・融。養老・清経・采女・葵上・遊行柳。竹生嶋・朝長・姨捨・三井寺・阿漕。志賀・鵺・大原御幸・紅葉狩・梅枝。蟻通・忠度・楊貴妃・木賊・藤戸。玉井・景清・杜若・安達原・当麻。賀茂・俊寛・松風村雨・西行桜・誓願寺。呉服・八嶋・鸚鵡小町・桜川・東岸居士。海士・鞍馬天狗・定家・蝉丸・猩々。龍田・敦もり・夕顔・隅田河・善知鳥。春日龍神・船橋・江口・花筐・源氏供養。山姥・通盛・桧垣・冨士太鼓・小塩。芦刈・善界・芭蕉・通小町・天鼓。右近・女郎花・関寺小町・二人静・浮船。三輪・安宅・軒端梅・錦木・雲林院。白髭・盛久・仏原・道成寺・唐船。邯鄲・殺生石・野宮・百万・自然居士。

R-59

108 イ11-00026-5,7～10

〔元禄八年五月山本長兵衛刊二十番綴観世流謡本〕

刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：元禄８年（1695）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：紺色地菊花模様磨出表紙、題簽：後補横型書題簽、片面行数：13、寸法：129*194、匡郭：106*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：二十番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：有、注記：無
補注：放生川・熊野・草子洗小町・道成寺・大会・和布刈・巴・朝皃・加茂物狂・唐船・室君・項羽・竹の雪・竜太鼓・鐘引・玉の井・大佛供養・六浦・弱法師・羅生門。佐保山・経政・祇王・皇帝・殺生石・氷室・正尊・身延・藤栄・野守・**鶴亀**・知章・雲雀山・大般若・檀風・東方朔・夜討曽我・巻絹・歌占・舎利。岩船・七騎落・落葉・紅葉狩・鉄輪・竹生島・元服曽我・龍虎・池鯉・土蜘・嵐山・碇潜・鳥追船・車僧・熊坂・三笑・呂后・藍染川・高野物狂・感陽宮。右近・生田敦盛・雨月・土車・小袖曽我・鷺・鵺・常陸帯・望月・鍾馗・源太夫・大江山・護法・張良・国栖・道明寺・花月・三山・松山鏡・西王母。大社・錦戸・葛城・一角仙人・石橋・鞍羽・現在鵺・寝覚・碪・雷電・九世戸・是界・正義世守・昭君・谷行・輪蔵・小鍛冶・俊成忠度・木曾願書・橋弁慶。

R-60

109 イ11-00013

〔元禄十一年霜月田方屋伊右衛門刊観世流五百番本〕

刊・書写者：田方屋伊右衛門、書写・刊年：元禄１１年（1698）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：19、表紙の模様：青磁色表紙、題簽：中央横型枠入り白地刷題簽、片面行数：7、寸法：154*111、匡郭：120*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」朱角印・「香村文庫」蔵書票、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：95、直し：少々有、間拍子：有、注記：無、書入：墨・朱で節付や詞章の校異、漢字の読みを記す
補注：八幡弓・遠矢・厚婦・大河下・伊呂波。太平楽・義興・式子内親王・現在善知鳥・月乙女。上宮太子・芦屋弁慶・恋草・餓鬼・出雲龍神。神渡・髻判官・翁草・華自然居士・江嶋童子。尭舜・浄蔵貴所・春日野ゝ露・嵯峨女郎花・鵜乃丸。八剣・辛崎・墨染桜・武蔵塚・御菩薩。一言主・成経・清水小町・泣鬼・治国。休天神・堪海・紅葉・佛桜・百足。岩根山・宍戸・現在桧垣・月見・大黒。三社託宣・玉江の橘・時有・多手利・瀧篭文学。三尾・江豚・野中清水・農龍・五節。鈿女・小夜衣・鳴渡・現在殺生石・姫切。祇園・範頼・野寺・鈴落・六角堂。水尾山・筐敦盛・躑躅・孟宗・人穴。剣珠・秩父・藤波・竈馬・慈覚大師。九十賀・語酒呑童子・大磯・和国・将門。国玉・変化信之・山住・西岸居士・喜慶。飯野・赤沢曽我・錦織・輪管・天橘立。浜土産・衣潜巴・恋塚・禿物狂・朱雀門。根芹・隠里・業平・哥薬師・龍宮猩々。

R-61

110 ハ06-00026

〔元禄十一年霜月田方屋伊右衛門刊観世流五百番本〕

刊・書写者：田方屋伊右衛門、書写・刊年：元禄１１年（1698）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：藍色表紙、題簽：中央横形刷題簽、片面行数：7、寸法：108*157、匡郭：120*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「龍池堂蔵書記」の蔵書票・「杖別図書」の貼り紙(謡本・６・７・19も)、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：100、直し：少々、間拍子：有
補注：八幡弓・遠矢・厚婦・大河下・伊呂波。太平楽・義興・式子内親王・現在善知鳥・月乙女。上宮太子・芦屋弁慶・恋草・餓鬼・出雲龍神。神渡・髻判官・翁草・華自然居士・江嶋童子。尭舜・浄蔵貴所・春日野ゝ露・嵯峨女郎花・鵜乃丸。八剣・辛崎・墨染桜・武蔵塚・御菩薩。一言主・成経・清水小町・泣鬼・治国。休天神・堪海・紅葉・佛桜・百足。岩根山・宍戸・現在桧垣・月見・大黒。三社託宣・玉江の橘・時有・多手利・瀧篭文学。三尾・江豚・野中清水・農龍・五節。鈿女・小夜衣・鳴渡・現在殺生石・姫切。祇園・範頼・野寺・鈴落・六角堂。水尾山・筐敦盛・躑躅・孟宗・人穴。剣珠・秩父・藤波・竈馬・慈覚大師。九十賀・語酒呑童子・大磯・和国・将門。国玉・変化信之・山住・西岸居士・喜慶。飯野・赤沢曽我・錦織・輪管・天橘立。浜土産・衣潜巴・恋塚・禿物狂・朱雀門。根芹・隠里・業平・哥薬師・龍宮猩々。

111 ハ06-00005

〔享保十八年中冬菱屋治兵衛刊五番綴本〕

刊・書写者：菱屋治兵衛、書写・刊年：享保１８年（1733）
内題：(曲名)、外題：(曲名打付書き)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：中央横型題簽剥落打付書き、片面行数：7、墨付：42、寸法：223*160、匡郭：170*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：丸本風、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：5、直し：無、間拍子：有、注記：クセ小書入、書入：朱直し少々
補注：羅生門・鵺・大原御幸・紅葉狩・梅枝。

R-62～63

112 ハ06-00024-1～20

〔明和改正謡本内組(明和二年林鐘出雲寺和泉掾本)〕

編者：観世元章、刊・書写者：林鐘出雲寺和泉掾、書写・刊年：明和２年（1765）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：唐花に分銅繋ぎ模様磨出藍色表紙、題簽：中央横型群翔千鳥模様雲母摺刷題簽、片面行数:7、寸法:247*177、匡郭：185*000、見返：胡粉引き楮紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、曲見出し：無、編成：五番綴、曲数：100、直し：有、間拍子：有、注記：総ルビに近い振り仮名入り、書入：後人詞章直し少々
補注：高砂・白髭・追松・白楽天・氷室。通盛・実盛・頼政・朝長・忠度。千手・熊野・班女・花筐・雲雀山。井筒・玉葛・浮舟・二人静・松風。小塩・雲林院・融・西行桜・六浦。富士太鼓・梅枝・邯鄲・唐船・天鼓。弓八幡・難波・志賀・養老・賀茂。田村・屋島・兼平・経政・清経。軒端梅・夕顔・紫式部・采女・野宮。佛原・江口・芭蕉・楊貴

妃・半蔀。呉服・右近・龍田・三輪・巻絹。西王母・羽衣・燕子花・誓願寺・葛城。桜川・百萬・柏崎・三井寺・芦刈。小督・安宅・花月・東岸居士・自然居士。大會・車僧・善界・鞍馬天狗・野守。山姥・殺生石・安達原・葵上・鉄輪。女郎花・☆(空鳥)・舟弁慶・項羽・鵜飼。鉢木・舟橋・通小町・阿漕・善知鳥。遊行柳・定家葛・当麻・角田川・藤戸。竹生島・春日龍神・玉井・白水郎・猩々。

R-64～65

113 イ11-00021

〔明和改正謡本内組(明和二年林鐘出雲寺和泉掾本)〕

編者：観世元章、刊・書写者：林鐘出雲寺和泉掾、書写・刊年：明和２年（1765）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：七宝繋ぎ模様磨出紺色表紙、題簽：中央横型群翔千鳥模様雲母摺鳥の子刷題簽、片面行数：7、寸法：246*178、匡郭：187*000、見返：本文共紙、料紙：楮、書体：近衛流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：五番綴、曲数：100、直し：有、間拍子：有、注記：総ルビに近い振り仮名入り、書入：旧蔵者による型付入り

補注：高砂・白鬚・追松・白楽天・氷室。通盛・実盛・頼政・朝長・忠度。千手・熊野・班女・花筐・雲雀山。井筒・玉葛・浮舟・二人静・松風。小塩・雲林院・融・西行桜・六浦。富士太鼓・梅枝・邯鄲・唐船・天鼓。弓八幡・難波・志賀・養老・賀茂。田村・屋島・兼平・経政・清経。軒端梅・夕顔・紫式部・采女・野宮。佛原・江口・芭蕉・楊貴妃・半蔀。呉服・右近・龍田・三輪・巻絹。西王母・羽衣・燕子花・誓願寺・葛城。桜川・百萬・柏崎・三井寺・芦刈。小督・安宅・花月・東岸居士・自然居士。大會・車僧・善界・鞍馬天狗・野守。山姥・殺生石・安達原・葵上・鉄輪。女郎花・☆(空鳥)・舟弁慶・項羽・鵜飼。鉢木・舟橋・通小町・阿漕・善知鳥。遊行柳・定家葛・当麻・角田川・藤戸。竹生島・春日龍神・玉井・白水郎・猩々。

R-66～67

114 ハ06-00024-21～40

〔明和改正謡本外組(明和二年林鐘出雲寺和泉掾本)〕

編者：観世元章、刊・書写者：林鐘出雲寺和泉掾、書写・刊年：明和２年（1765）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：鳳凰に桐唐草模様磨出藍色表紙、題簽：中央横型群翔千鳥模様雲母摺刷題簽、片面行数：7、寸法：247*178、匡郭：185*000、見返：胡粉引き楮紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、曲見出し：無、編成：五番綴、曲数：100、直し：有、間拍子：有、注記：総ルビに近い振り仮名入り

補注：放生川・大社・寝覚・榎島・逆矛。橋弁慶・忠信・烏帽子折・昌俊・大佛供養。吉野静・妓王・冊子洗・住吉詣・大原御幸。弄太鼓・鳥追船・六月祓・蝉麻呂・待羅物狂。蟻通・雨月・阿古屋松・玄上・国栖。道明寺・東方朔・輪蔵・一角仙人・枕慈童。御裳濯川・松尾・淡路・富士山・葛城鴨。敦盛・五条忠度・熊梅・生田敦盛・知章。空蝉・宮城野・梅・三山・佐用姫。佐保山・布留・室君・泰山府君・鶴亀。落葉・藤・吉野天人・牽牛花・胡蝶。金札・小鍛冶・感陽宮・龍虎・合浦。三笑・丹後物狂・瀛法師・高野物狂・檀風。木曾・盛久・七騎落・藤栄・放下僧。葛城天狗・第六天・舎利・楜天狗・谷行。大江山・土蜘蛛・羅城門・紅葉狩・張良。鍾馗・照君・松山鏡・染川・明王鏡。松虫・求塚・巴・熊坂・碇潜。鉢木・名取姫・俊寛・摂待・景清。海藻刈・絵馬・嵐山・蛇・岩船。

R-68～69

115 イ11-00022

〔明和改正謡本外組(明和二年林鐘出雲寺和泉掾本)〕

編者：観世元章、刊・書写者：林鐘出雲寺和泉掾、書写・刊年：明和２年（1765）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：唐草模様磨出青色表紙(第十三巻のみ紺色表紙)、題簽：中央横型群翔千鳥模様雲母摺鳥の子刷題簽、片面行数：7、寸法：247*179、匡郭：187*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙。巻十三のみ具引き楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」「香邨文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票。第十三冊のみ丸印「来学」(?)、曲見出し：無、編成：五番綴、曲数：100、直し：有、間拍子：有、注記：総ルビに近い振り仮名入り、書入：詳細型付入り

補注：放生川・大社・寝覚・榎島・逆矛。橋弁慶・忠信・烏帽子折・昌俊・大佛供養。吉野静・妓王・冊子洗・住吉詣・大原御幸。弄太鼓・鳥追船・六月祓・蝉麻呂・待羅物狂。蟻通・雨月・阿古屋松・玄上・国栖。道明寺・東方朔・輪蔵・一角仙人・枕慈童。御裳濯川・松尾・淡路・富士山・葛城鴨。敦盛・五条忠度・熊梅・生田敦盛・知章。空蝉・宮城野・梅・三山・佐用姫。佐保山・布留・室君・泰山府君・鶴亀。落葉・藤・吉野天人・牽牛花・胡蝶。金札・小鍛冶・感陽宮・龍虎・合浦。三笑・丹後物狂・瀛法師・高野物狂・檀風。木曾・盛久・七騎落・藤栄・放下僧。葛城天狗・第六天・舎利・楜天狗・谷行。大江山・土蜘蛛・羅城門・紅葉狩・張良。鍾馗・照君・松山鏡・染川・明王鏡。松虫・求塚・巴・熊坂・碇潜。鉢木・名取姫・俊寛・摂待・景清。海藻刈・絵馬・嵐山・蛇・岩船。

R-69

116 イ11-00061

〔明和改正謡本習十番(明和二年林鐘山長本)〕

編者：観世元章、刊・書写者：林鐘出雲寺和泉掾、書写・刊年：明和２年（1765）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：10、表紙の模様：群翔千鳥模様磨出青色表紙、題簽：中央縦長鳥の子刷題簽、片面行数：7、寸法：257*180、匡郭：184*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「谷口」「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：10、直し：有、間拍子：有、注記：総ルビに近い振り仮名入り
補注：姨棄。砧。恋重荷。鷺。石橋。関寺小町。卒都婆小町。木賊。桧垣。道成寺。

116 イ11-00056

〔明和改正本習十番「道成寺」(明和二年林鐘山長本)〕

編者：観世元章、刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：明和２年（1765）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：群翔千鳥磨出青色表紙、題簽：中央縦長唐紙刷題簽、片面行数：7、墨付：9、寸法：257*180、匡郭：182*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「谷口」「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：詳細、間拍子：有、注記：総ルビに近い振り仮名入り
補注:道成寺。

117 イ11-00127-9

〔明和改正謡本「九祝舞」(明和二年林鐘山長本)〕

編者：観世元章、刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：明和２年（1765）
内題：(曲名)、外題：九祝舞、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：群翔千鳥磨出青色表紙、題簽：中央縦長唐紙刷題簽、片面行数：7、墨付：22、寸法：257*180、匡郭：181*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「谷口」「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：翁謡九種、曲数：9、直し：有、間拍子：有、注記：総ルビに近い振り仮名入り
補注：初日・二日・三日・四日・法会舞・十二月の往来・父尉延命冠者・弓箭立合・船立合。

R-70～71

118 ハ06-00009

〔寛政十一年弥生山長刊観世流外組本〕

刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：寛政１１年（1799）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：布目入茶色表紙(一部改装表紙や入れ本あり)、題簽：中央横型刷題簽、片面行数：7、寸法：227*163、匡郭：169*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「春廼舎蔵書」「東京牛込区大久保／餘丁町百拾貳番地／坪内雄蔵」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：有、注記：、書入：少々(節付)
補注：放生川・熊・落葉・篭太鼓・国栖。和布刈・望月・半蔀・粉川寺・葛城天狗。源太夫・大江山・身延・高野物狂・野守。江野嶋・熊坂・よし野静・土くるま・小鍛冶。鶴亀・春栄・砧・丹後物狂・くるま僧。寝覚・羅生門・須磨源氏・弱法師・大般若。西王母・大仏供養・六浦・哥うら・松山鏡。伏見・俊成忠則・さうし洗・松虫・石橋。淡路・橋弁慶・護法・放家僧・鐘引。金札・知章・三山・竹の雪・鷺。ゆみやはた・経政・胡蝶・鳥追・正儀世守。九世戸・項羽・舞車・藍染川・一角仙人。岩船・生田敦盛・摂待・木曽願書・鐘馗。大社・巴・小督・鉄輪・調伏曽我。道明寺・七騎落・雨月・綾鼓・常陸帯。御裳濯川・元服曽我・紘上・花月・現在鵜。室君・檀風・照君・三笑・舎利。佐保山・土蜘・祇王・巻絹・谷行。東方朔・正尊・碁・賀茂物狂・張良。あらし山・碇潜・雲雀山・藤栄・雷電。

R-72～73

119 ハ05-00107～00126

〔文化元年孟夏山長五番綴本〕

刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：文化元年（1804）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：巻水に寿字模様打出青色表紙、題簽：中央横長刷題簽、片面行数：7、墨付：52、寸法：225*165、匡郭：170*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、曲見出し：有、編成：五番綴、曲

数：100、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者の墨による節付直し少々
補注：所収曲は、高砂・たむら・熊野・はん女・鵜飼。難波・かねひら・千手・そとば小町・舟弁慶。老松・よりまさ・井筒・はちの木・羽衣。白楽天・さねもり・玉かづら・柏崎・とほる。養老・きよつね・采女・あふひの上・遊行柳。竹生島・朝長・おばすて・三井寺・あこぎ。志賀・ぬえ・大原御幸・紅葉狩・梅がえ。蟻通・たゞのり・楊貴妃・とくさ・藤戸。玉の井・景清・かきつばた・安達原・たえま。賀茂・俊寛・松かぜ・西行ざくら・誓願寺。くれは・八嶋・あふむ小町・さくら川・東岸居士。あま・鞍馬天狗・ていか・蝉丸・猩々。龍田・あつもり・夕顔・すみだ川・うとふ。春日龍神・ふなばし・江口・はながたみ・源氏供養。山姥・みちもり・桧垣・富士太鼓・をしほ。芦刈・善界・ばせを・通小町・天こ。右近・をみなへし・関寺小町・二人しづか・浮舟。三輪・あたか・軒端梅・にしき木・雲林院。白髭・もりひさ・佛原・道成寺・唐せん。邯鄲・殺生石・のゝみや・百萬・自然こじ。第二冊〈難波〉7丁裏(待謡)・第十七冊見返し(鉢木キリ仕舞付)に貼り込み有(同筆、前者に朱丸印判読不能)。第十冊に番組挟み込みあり(後述)。第十二冊遊び紙に、海士・敦盛・紅葉狩の役人を書いた張り紙あり。第十六冊見返しに、海士・通盛・誓願寺・藤戸・天鼓の役割を書いた便せんを貼付。第二十冊の一・二丁の間に一丁増補あり。第十冊謄写版印刷番組(185×335)は、桂貞陽・桂孝治・桂吉之丞・桂金三・桂欅堂・村上耕之助・村上安三・村上四郎・村上芳三・邑神寅外・長尾定吉・長尾紫楼・柏原栄松・石川助太郎・岡田錬太郎・辻年翁の人名が見え、その一部が前記付箋番組二種(同筆)と共通する。「九月二十四日午后三時始　於三余倶楽部／保謡社中会／聴衆随意御／来聴可被下度」と見出しあり。

R-74～75

120　　イ11-00019

〔刊年不明観世流五番綴御室御所蔵版本〕
書写・刊年：不明
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊豆本、装訂：袋綴、冊・点数：22、表紙の模様：絣格子模様紫色表紙、題簽：中央上方横長白無地刷題簽、片面行数：7、寸法：110*076、匡郭：080*000、見返：本文共紙、料紙：薄様紙、書体：近衛流、蔵印：「香邨」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：110、直し：無、間拍子：少々有、注記：無、書入：一・二冊目のみ朱の文字読み・謡方に関するもの有り
補注：高砂・田村・江口・班女・鵜飼。難波・兼平・千手・卒都婆小町・紅葉狩。老松・頼政・井筒・三井寺・天鼓。白楽天・実盛・楊貴妃・玉葛・融。養老・清経・采女・通小町・小袖曽我。竹生嶋・朝長・姨捨・柏崎・阿漕。志賀・鵺・大原御幸・梅枝・誓願寺。蟻通・忠度・熊野・遊行柳・藤戸。玉井・景清・杜若・二人静・安達原。加茂・俊寛・松風・西行桜・浮舟。呉服・八嶋・鸚鵡小町・葛城・当麻。海士・鞍馬天狗・定家・咸陽宮・東岸居士。龍田・夜討曽我・夕顔・角田川・雲林院。春日龍神・舟橋・源氏供養・花筐・富士太鼓。皇帝・通盛・桧垣・桜川・山姥。氷室・善界・芭蕉・百萬・舟弁慶。右近・女郎花・関寺小町・自然居士・大會。三輪・安宅・東北・蝉丸・猩々。白髭・盛久・佛原・善知鳥・小塩。邯鄲・殺生石・野宮・錦木・唐船。弓八幡・鉢木・羽衣・道成寺・竜虎。芦刈・敦盛・木賊・葵上・輪蔵。

R-76～77

121　　ハ06-00006

〔天保十一年孟春山長刊観世流内組本〕
刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：天保１１年（1840）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：22、表紙の模様：巻水模様打出紺色表紙、題簽：中央横長刷題簽、片面行数：7、寸法：218*158、匡郭：167*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「太田」朱丸印、「東京牛込区大久保餘丁町百拾貳番地坪内雄蔵」、「春廼舎蔵書」(小番号19～22の四冊にのみ)、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：110、直し：無、間拍子：有、注記：、書入：墨直し少々
補注：高砂・田村・江口・班女・鵜飼。難波・兼平・千手・卒都婆小町・紅葉狩。老松・頼政・井筒・三井寺・天鼓。白楽天・実盛・楊貴妃・玉葛・融。養老・清経・采女・通小町・小袖曽我。竹生嶋・朝長・姨捨・柏崎・阿漕。志賀・鵺・大原御幸・梅枝・誓願寺。蟻通・忠度・熊野・遊行柳・藤戸。玉井・景清・杜若・二人静・安達原。加茂・俊寛・松風・西行桜・浮舟。呉服・八嶋・鸚鵡小町・葛城・当麻。海士・鞍馬天狗・定家・咸陽宮・東岸居士。龍田・夜討曽我・夕顔・角田川・雲林院。春日龍神・舟橋・源氏供養・花筐・富士太鼓。皇帝・通盛・桧垣・桜川・山姥。氷室・善界・芭蕉・百萬・舟弁慶。右近・女郎花・関寺小町・自然居士・大會。三輪・安宅・東北・蝉丸・猩々。白髭・盛久・佛原・善知鳥・小塩。邯鄲・殺生石・野宮・錦木・唐船。弓八幡・鉢木・羽衣・道成寺・竜虎。芦刈・敦盛・木賊・葵上・輪蔵。

R-78～79

122　　ハ06-00121

〔天保十一年孟春山長刊観世流内組本〕
刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：天保１１年（1840）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：22、表紙の模様：巻水

模様打出し紺色表紙、題簽：中央横型刷題簽、片面行数：7、寸法：224*162、匡郭：169*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「東京正田梅華仙史鑒賞之記」「長唄音楽師五世冨士田音蔵」「冨士田家元蔵書」の朱角印(扉)、「正田氏蔵書」(一丁表及び最終丁裏)、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：110、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者の墨・朱の節付、注意書き、小書、その他詳細直しあり

補注：高砂・田村・江口・班女・鵜飼。難波・兼平・千手・卒都婆小町・紅葉狩。老松・頼政・井筒・三井寺・天鼓。白楽天・実盛・楊貴妃・玉葛・融。養老・清経・采女・通小町・小袖曽我。竹生嶋・朝長・姨捨・柏崎・阿漕。志賀・鵺・大原御幸・梅枝・誓願寺。蟻通・忠度・熊野・遊行柳・藤戸。玉井・景清・杜若・二人静・安達原。加茂・俊寛・松風・西行桜・浮舟。呉服・八嶋・鸚鵡小町・葛城・当麻。海士・鞍馬天狗・定家・咸陽宮・東岸居士。龍田・夜討曽我・夕顔・角田川・雲林院。春日龍神・舟橋・源氏供養・花筐・富士太鼓。皇帝・通盛・桧垣・桜川・山姥。氷室・善界・芭蕉・百萬・舟弁慶。右近・女郎花・関寺小町・自然居士・大會。三輪・安宅・東北・蝉丸・猩々。白髭・盛久・佛原・善知鳥・小塩。邯鄲・殺生石・野宮・錦木・唐船。弓八幡・鉢木・羽衣・道成寺・竜虎。芦刈・敦盛・木賊・葵上・輪蔵。

R-80

123　　ハ06-00120

〔天保十一年孟春山長刊観世流外組本〕

刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：天保１１年（1840）

内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：13、表紙の模様：巻水模様打出し紺色表紙、題簽：中央横型刷題簽、片面行数：7、寸法：225*163、匡郭：164*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「東京正田梅華仙史鑒賞之記」「長唄音楽師五世冨士田音蔵」「冨士田家元蔵書」の朱角印(扉)、「正田氏蔵書」(一丁表及び最終丁裏)、曲見出し：有、編成：五番綴(末二冊は四番綴・三番綴)、曲数：62、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者の墨・朱の節付、注意書き、小書、その他詳細直しあり

補注：寝覚・江野嶋・代主・九世戸・逆矛。西王母・道明寺・経政・艀・巴。あらし山・正尊・巻絹・花月・鍾馗。項羽・橘弁慶・熊坂・小督・野守。張良・羅生門・鉄輪・藍染川・雲雀山。住吉詣・谷行・半蔀・禅師曽我・くるま僧。吉野天人・大仏供養・忠信・烏帽子折・大瓶猩々。鶴亀・和布刈・大社・東方朔・春栄。第六天・土蜘蛛・舎利・小鍛冶・石橋。合浦・生田敦盛・さうし洗・六浦・松山鏡。金札・大江山・岩船・知章・俊成忠則。恋重荷・砧・鷺・望月。七騎落・弱法師・絃上。

R-81

124　　イ11-00064

〔刊年刊者不明百番綴白文謡本〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：(曲名)、外題：無、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色地に牡丹模様緞子表紙、題簽：無、片面行数：9、墨付：564、寸法：168*115、匡郭：118*000、見返：楮紙、料紙：薄様紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：百番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：有、注記：無章句・役名注記等はあり、書入：高砂の初めのみに宝生流節付書き込み、羽衣・通盛に白墨で墨滅した部分もある観世流節付、鉢木などに宝生流の本文朱訂あり

補注：高砂・老松・賀茂・白髭・竹生嶋・蟻通・難波・養老・呉服・志賀・玉井・右近・白楽天・小塩・三輪・龍田・春日竜神・羽衣・芦刈・雲林院・田村・通盛・清経・忠度・敦盛・朝長・八島・頼政・盛久・兼平・実盛・景清・俊寛・西行桜・鉢木・藤戸・安宅・舟橋・山姥・鞍馬天狗・小原御幸・定家・野宮・東北・夕顔・浮舟・玉葛・采女・関寺小町・芭蕉・井筒・松風・鸚鵡小町・姨捨・仏原・湯谷・桧垣・千手・江口・楊貴妃・梅枝・杜若・花形見・蝉丸・三井寺・桜川・柏崎・木賊・班女・百万・卒都婆小町・通小町・冨士太鼓・誓願寺・遊行柳・自然居士・東岸居士・源氏供養・阿漕・女郎花・角田川・二人静・錦木・舟弁慶・唐船・道成寺・葵上・紅葉狩・安達原・殺生石・世界・夜鳥・烏頭・鵜飼・天鼓・邯鄲・当麻・泉郎・融・猩々。

R-82

125　　ハ06-00008

〔明治十三年三月桧常之介刊観世流外組本〕

刊・書写者：桧常之介、書写・刊年：明治１３年（1880）

内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：13、表紙の模様：巻水模様打出紺色表紙、題簽：中央横型刷題簽、片面行数：7、寸法：225*160、匡郭：166*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「太田」朱丸印、「東京牛込区大久保／餘丁町百拾貳番地／坪内雄蔵」朱角印、曲見出し：有、編成：五番綴(末二冊は四番綴・三番綴)、曲

数：62、直し：無、間拍子：有、書入：少々(節付、その他)
補注：寝覚・江野嶋・代主・九世戸・逆矛。西王母・道明寺・経政・箙・巴。あらし山・正尊・巻絹・花月・鍾馗。項羽・橘弁慶・熊坂・小督・野守。張良・羅生門・鉄輪・藍染川・雲雀山。住吉詣・谷行・半蔀・禅師曽我・くるま僧。吉野天人・大仏供養・忠信・烏帽子折・大瓶猩々。鶴亀・和布刈・大社・東方朔・春栄。第六天・土蜘蛛・舎利・小鍛冶・石橋。合浦・生田敦盛・さうし洗・六浦・松山鏡。金札・大江山・岩船・知章・俊成忠則。恋重荷・砧・鷺・望月。七騎落・弱法師・絃上。

126 ハ07-00059-19

〔明治二十六年三月桧常之助本「鶴亀」〕
刊・書写者：桧常之介、書写・刊年：明治２６年（1893）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：群翔千鳥模様打抜き白茶色表紙、題簽：中央縦長白色刷題簽、片面行数：7、墨付：2、寸法：225*158、匡郭：170*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「町田」朱印(題簽・奥書)、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者による節付朱直し入
補注：鶴亀。

127 ハ06-00122

〔明治二十六年二月桧常之助刊観世流別組本〕
刊・書写者：桧常之介、書写・刊年：明治２６年（1893）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：6、表紙の模様：巻水模様打出し紺色表紙、題簽：中央横型刷題簽、片面行数：7、寸法：224*161、匡郭：170*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「東京正田梅華仙史鑒賞之記」「長唄音楽師五世冨士田音蔵」「冨士田家元蔵書」の朱角印(扉)、「正田氏蔵書」(一丁表及び最終丁裏)、「松菅楼」の朱丸印(一部の奥付)、曲見出し：有、編成：五番綴(第６冊は三番綴)、曲数：28、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者の墨・朱の節付、注意書き、小書、その他詳細直しあり
補注：淡路・放家僧・よし野静・竜太鼓・錦戸。室君・碇潜・身延・枕慈童・飛雲。放生川・須磨源氏・胡蝶・松虫・一角仙人。三笑・鳥追・藤・水無月祓・哥占。雨月・土くるま・摂待・国栖・雷電。絵馬・現在七面・照君。

128 ハ06-00123

〔明治二十七年六月桧常之助刊観世流新曲七番綴本〕
刊・書写者：桧常之介、書写・刊年：明治２７年（1894）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地薄茶色表紙、題簽：中央横型金箔散らし書題簽、片面行数：7、墨付：59、寸法：227*163、匡郭：173*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流風別書体、蔵印：「東京正田梅華仙史鑒賞之記」「長唄音楽師五世冨士田音蔵」「冨士田家元蔵書」の朱角印(扉)、曲見出し：有、編成：七番綴、曲数：7、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者の墨・朱の節付、注意書き、小書、その他詳細直しあり
補注：仲光・梅・笛の巻・高野物狂・楠露・木曽・菊慈童。

R-83～85

129 ハ06-00131

〔観世流袖珍謡本〕
編者：観世清廉、刊・書写者：桧常之介、書写・刊年：明治３１年（1898）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊袖珍、装訂：袋綴、冊・点数：41、表紙の模様：布目入水色表紙、題簽：中央横長曲名題簽、片面行数：7、寸法：110*076、匡郭：085*000、見返：本文共紙、料紙：半紙、蔵印：「丹羽」朱印(第五・十八・廿一冊題簽)、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：200、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者による鼓の付等朱入り
補注：(内組Mの分)高砂・田村・江口・班女・鵜飼。難波・兼平・千手・卒都婆小町・紅葉狩。老松・頼政・井筒・三井寺・天鼓。白楽天・実盛・楊貴妃・玉葛・融。養老・清経・采女・通小町・小袖曽我。竹生嶋・朝長・姨捨・柏崎・阿漕。志賀・鵺・大原御幸・梅枝・誓願寺。蟻通・忠度・熊野・遊行柳・藤戸。玉井・景清・杜若・二人静・安達原。加茂・俊寛・松風・西行桜・浮舟。呉服・八嶋・鸚鵡小町・葛城・当麻。海士・鞍馬天狗・定家・咸陽宮・東岸居士。龍田・夜討曽我・夕顔・角田川・雲林院。春日龍神・舟橋・源氏供養・花筐・富士太鼓。皇帝・通盛・桧垣・桜川・山姥。氷室・善界・芭蕉・百萬・舟弁慶。右近・女郎花・関寺小町・自然居士・大會。三輪・安宅・東北・蝉丸・猩々。白髭・盛久・佛原・善知鳥・小塩。邯鄲・殺生石・野宮・錦木・唐船。弓八幡・鉢木・羽衣・道成寺・竜虎。芦刈・敦盛・木賊・葵上・輪蔵。(外組kの分)寝覚・江野嶋・代主・九世戸・逆矛。西王母・道明寺・経政・箙・巴。あらし山・正尊・巻絹・花月・鍾馗。項羽・橘弁慶・熊坂・小督・野守。張良・羅生門・鉄輪・藍染川・雲雀山。住吉詣・谷

行・半蔀・禅師曽我・くるま僧。吉野天人・大仏供養・忠信・烏帽子折・大瓶猩々。鶴亀・和布刈・大社・東方朔・春栄。第六天・土蜘蛛・舎利・小鍛冶・石橋。合浦・生田敦盛・さうし洗・六浦・松山鏡。金札・大江山・岩船・知章・俊成忠則。恋重荷・砧・鷺・望月。七騎落・弱法師・絃上。(外組の分)淡路・放家僧・よし野静・竈太鼓・錦戸。室君・碇潜・身延・枕慈童・飛雲。放生川・須磨源氏・胡蝶・松虫・一角仙人。三笑・鳥追・藤・水無月祓・哥占。雨月・土くるま・摂待・国栖・雷電。絵馬・現在七面・照君。

R-85

130 ハ07-00053

〔明治四十四年～四十五年桧常之助刊「羅生門」〕

編者：観世清廉、刊・書写者：桧常之介、書写・刊年：明治４４年(1911)～４５年（1912）刊
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：石版中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目入り肌色地に水色観世水模様印刷表紙、題簽：中央縦長雲紙風模様印刷石版刷題簽、片面行数：7、墨付：7、寸法：183*129、匡郭：129*000、料紙：楮紙、書体：近衛流、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：前付役付等、書入：旧蔵者書き入れ少々
補注：羅生門。

R-86～89

131 ハ06-00132

〔大正改版観世宗家正本(第六版～第八版）〕

編者：観世元滋、刊・書写者：桧常之介、書写・刊年：大正１４年(1925)～昭和２年（1927）刊
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：石版半、装訂：袋綴、冊・点数：43、表紙の模様：観世水千鳥模様浮出し薄茶色表紙、題簽：中央横長金箔散らし曲名題簽、片面行数：7、寸法：334*165、匡郭：191*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：209、直し：有、間拍子：有、注記：概説・装束付等、書入：旧蔵者による朱の鼓の付等あり
補注：高砂・田村・江口・班女・鵜飼。難波・兼平・千手・卒都婆小町・紅葉狩。老松・頼政・井筒・三井寺・天鼓。白楽天・実盛・楊貴妃・玉葛・融。養老・清経・采女・通小町・小袖曽我。竹生嶋・朝長・姨捨・柏崎・阿漕。志賀・鵺・大原御幸・梅枝・誓願寺。蟻通・忠度・熊野・遊行柳・藤戸。玉井・景清・杜若・二人静・安達原。加茂・俊寛・松風・西行桜・浮舟。呉服・八嶋・鸚鵡小町・葛城・当麻。海士・鞍馬天狗・定家・咸陽宮・東岸居士。龍田・夜討曽我・夕顔・角田川・雲林院。春日龍神・舟橋・源氏供養・花筐・富士太鼓。皇帝・通盛・桧垣・桜川・山姥。氷室・善界・芭蕉・百萬・舟弁慶。右近・女郎花・関寺小町・自然居士・大會。三輪・安宅・東北・蝉丸・猩々。白髭・盛久・佛原・善知鳥・小塩。邯鄲・殺生石・野宮・錦木・唐船。弓八幡・鉢木・羽衣・道成寺・竜虎。芦刈・敦盛・木賊・葵上・輪蔵。寝覚・江野嶋・代主・九世戸・逆矛。西王母・道明寺・経政・箙・巴。あらし山・正尊・巻絹・花月・鍾馗。項羽・橋弁慶・熊坂・小督・野守。張良・羅生門・鉄輪・藍染川・雲雀山。住吉詣・谷行・半蔀・禅師曽我・くるま僧。吉野天人・大仏供養・忠信・烏帽子折・大瓶猩々。鶴亀・和布刈・大社・東方朔・春栄。第六天・土蜘蛛・舎利・小鍛冶・石橋。合浦・生田敦盛・さうし洗・六浦・松山鏡。金札・大江山・岩船・知章・俊成忠則。恋重荷・砧・鷺・望月。七騎落・弱法師・絃上。淡路・放下僧・吉野静・竈太鼓・錦戸。室君・碇潜・身延・枕慈童・飛雲。放生川・須磨源氏・胡蝶・松虫・一角仙人。三笑・鳥追舟・藤・水無月祓・歌占。雨月・土車・摂待・国栖・雷電。絵馬・現在七面・昭君。神歌・楠路・笛の巻・木曾・梅・仲光・高野物狂・菊慈童・大典。

R-89

132 ハ07-00045

〔大正十五年一月桧常之助本「船弁慶」〕

編者：観世元滋、刊・書写者：桧常之介、書写・刊年：大正１５年（1926）
内題：船弁慶概説　内十六巻ノ五、外題：(曲名題簽)(冊順・曲順刷り込み)、書型：石版半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：観世水に千鳥模様打出白茶色表紙、題簽：中央縦長白色刷題簽、片面行数：7、墨付：15、寸法：225*159、匡郭：174*000、見返：本文共紙、料紙：洋紙、書体：近衛流、蔵印：「萩原」の朱印(表紙題簽)、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：前付・頭注、書入：少々
補注：船弁慶。

133 ハ06-00129

〔観世流大成版袖珍謡本「安宅・土蜘蛛」〕

編者：観世左近、刊・書写者：桧常太郎、書写・刊年：昭和２６年（1951）
内題：(曲名)、外題：観世流大成版謡本・(曲名題簽)、書型：印刷特小、装訂：袋綴、冊・点数：

1、表紙の模様：紺地金色群翔千鳥印刷表紙、題簽：左肩縦長書名・中央横型曲名印刷題簽、片面行数：7、墨付：32、寸法：128*091、匡郭：096*000、見返：本文共紙、料紙：洋紙、書体：大成版書体、曲見出し：有、編成：二番綴、曲数：2、直し：有、間拍子：有、注記：前付・舞台図・仕舞独吟箇所注
補注：安宅・土蜘蛛。

R-90

進藤

134　　イ11-00073

〔刊年刊者不明進藤流「桜川」〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸前期
内題：無、外題：（曲名題簽）、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：縹色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：6、墨付：20、寸法：192*139、匡郭：149*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：不明黒丸印、「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：朱による直しあり
補注：桜川。

R-90～91

宝生

135　　ハ06-00021-1～20

〔宝生流寛政版内組本〕

刊・書写者：宝生大夫英勝、書写・刊年：寛政１１年（1799）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：緑色遠山模様描き入れ五雲宝字模様打出白茶色表紙（外組分はやや赤みがかった薄茶色）、題簽：金箔散らし鳥の子題簽、片面行数：6、寸法：259*193、匡郭：182*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：100、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者朱直し・書き入れあり
補注：高砂・田村・熊野・班女・鵜飼。難波・兼平・千手・卒都婆小町・船弁慶。老松・頼政・井筒・鉢木・羽衣。白楽天・実盛・玉葛・柏崎・融。養老・清経・采女・葵上・遊行柳。竹生嶋・朝長・姨捨・三井寺・阿漕。志賀・鵺・大原御幸・梅枝・紅葉狩。蟻通・忠度・楊貴妃・木賊・藤戸。玉井・景清・杜若・黒塚・当麻。加茂・俊寛・松風・西行桜・誓願寺。呉服・八嶋・鸚鵡小町・桜川・東岸居士。海士・鞍馬天狗・定家・蝉丸・猩々。龍田・敦盛・夕顔・隅田川・善知鳥。春日龍神・船橋・江口・花筐・源氏供養。山姥・通盛・桧垣・富士太鼓・小塩。芦刈・是界・芭蕉・通小町・天鼓。右近・女郎花・関寺小町・二人静・浮舟。三輪・安宅・東北・錦木・雲林院。白鬚・盛久・仏原・道成寺・唐船。邯鄲・殺生石・野宮・百萬・自然居士。

R-92～93

136　　ハ06-00021-21～42

〔宝生流寛政版外組本〕

刊・書写者：宝生大夫英勝、書写・刊年：寛政１１年（1799）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：22、表紙の模様：緑色遠山模様描き入れ五雲宝字模様打出白茶色表紙、題簽：金箔散らし鳥の子題簽、片面行数：6、寸法：259*193、匡郭：182*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：110、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者朱直し・書き入れあり
補注：放生川・熊野・藤・篭太鼓・国栖。和布刈・望月・半蔀・小袖曽我・輪蔵。源太夫・住吉詣・高野物狂・大江山・野守。氷室・熊坂・よし野静・豊干・小鍛冶。鶴亀・春栄・陀羅尼落葉・砧・車僧。寝覚・羅生門・弱法師・夜討曽我・須磨源氏。西王母・大仏供養・六浦・歌占・松山鏡。伏見・俊成忠則・さうし洗・松虫・石橋。松尾・橋弁慶・葛城・放下僧・護法。金札・知章・三山・竹の雪・鷺。弓やはた・つねまさ・胡蝶・鳥追・大会。九世戸・項羽・求塚・藍染川・一角仙人。岩船・生田敦盛・摂待・満仲・鍾馗。大社・巴・小督・鉄輪・調伏曽我。道明寺・七騎落・雨月・綾鼓・常陸帯。絵馬・元服曽我・空蝉・花月・紘上。浦嶋・檀風・照君・三笑・舎利。枕慈童・土蜘・祇王・巻絹・谷行。東方朔・正尊・加茂物狂・張良・烏帽子折。あらし山・藤栄・雲雀山・感陽宮・雷電。皇帝・忠信・鶏龍田・飛雲・関原与市。大蛇・千引・草薙・錦戸・禅師曽我。

R-94～95

137 イ11-00008

〔宝生流寛政版内組本〕

刊・書写者：宝生大太夫英勝、書写・刊年：寛政１１年（1799）

内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：薄茶地緑色遠山模様入り五雲に「宝」字浮出地紋表紙、題簽：中央横長刷題簽、片面行数：6、寸法：226*165、匡郭：181*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：100、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：朱直し少々

補注：高砂・田村・熊野・班女・鵜飼。難波・兼平・千手・卒都婆小町・船弁慶。老松・頼政・井筒・鉢木・羽衣。白楽天・実盛・玉葛・柏崎・融。養老・清経・采女・葵上・遊行柳。竹生嶋・朝長・姨捨・三井寺・阿漕。志賀・鵺・大原御幸・梅枝・紅葉狩。蟻通・忠度・楊貴妃・木賊・藤戸。玉井・景清・杜若・黒塚・当麻。加茂・俊寛・松風・西行桜・誓願寺。呉服・八嶋・鸚鵡小町・桜川・東岸居士。海士・鞍馬天狗・定家・蝉丸・猩々。龍田・敦盛・夕顔・隅田川・善知鳥。春日龍神・船橋・江口・花筐・源氏供養。山姥・通盛・桧垣・富士太鼓・小塩。芦刈・是界・芭蕉・通小町・天鼓。右近・女郎花・関寺小町・二人静・浮舟。三輪・安宅・東北・錦木・雲林院。白髭・盛久・仏原・道成寺・唐船。邯鄲・殺生石・野宮・百萬・自然居士。

R-96～97

138 イ11-00009

〔宝生流寛政版外組本〕

刊・書写者：宝生大夫英勝、書写・刊年：寛政１１年（1799）

内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：22、表紙の模様：薄茶地緑色遠山模様入り五雲に「宝」字浮出地紋表紙、題簽：中央横長刷題簽、片面行数：6、寸法：227*165、匡郭：182*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：110、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：朱直し少々

補注：放生川・熊・藤・篭太鼓・国栖。和布刈・望月・半蔀・小袖曽我・輪蔵。源太夫・住吉詣・高野物狂・大江山・野守。氷室・熊坂・よし野静・豊干・小鍛冶。鶴亀・春栄・陀羅尼落葉・砧・車僧。寝覚・羅生門・弱法師・夜討曽我・須磨源氏。西王母・大仏供養・六浦・歌占・松山鏡。伏見・俊成忠則・さうし洗・松虫・石橋。松尾・橘弁慶・葛城・放下僧・護法。金札・知章・三山・竹の雪・鷺。弓やはた・つねまさ・胡蝶・鳥追・大会。九世戸・項羽・求塚・藍染川・一角仙人。岩船・生田敦盛・摂待・満仲・鍾馗。大社・巴・小督・鉄輪・調伏曽我。道明寺・七騎落・雨月・綾鼓・常陸帯。絵馬・元服曽我・空蝉・花月・絃上。浦嶋・檀風・照君・三笑・舎利。枕慈童・土蜘・祇王・巻絹・谷行。東方朔・正尊・加茂物狂・張良・烏帽子折。あらし山・藤栄・雲雀山・感陽宮・雷電。皇帝・忠信・鶏龍田・飛雲・関原与市。大蛇・千引・草薙・錦戸・禅師曽我。

R-98～99

139 ハ06-00116

〔宝生流寛政版内組本〕

刊・書写者：宝生大夫英勝、書写・刊年：寛政１１年（1799）

内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：緑色遠山模様入り五雲に「宝」字浮出模様入り薄茶色表紙、題簽：中央横長刷題簽、片面行数：6、寸法：226*165、匡郭：181*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流、蔵印：「西澤蔵」の朱角印(裏表紙見返)、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：100、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：大半の曲に旧蔵者の朱直しあり

補注：高砂・田村・熊野・班女・鵜飼。難波・兼平・千手・卒都婆小町・船弁慶。老松・頼政・井筒・鉢木・羽衣。白楽天・実盛・玉葛・柏崎・融。養老・清経・采女・葵上・遊行柳。竹生嶋・朝長・姨捨・三井寺・阿漕。志賀・鵺・大原御幸・梅枝・紅葉狩。蟻通・忠度・楊貴妃・木賊・藤戸。玉井・景清・杜若・黒塚・当麻。加茂・俊寛・松風・西行桜・誓願寺。呉服・八嶋・鸚鵡小町・桜川・東岸居士。海士・鞍馬天狗・定家・蝉丸・猩々。龍田・敦盛・夕顔・隅田川・善知鳥。春日龍神・船橋・江口・花筐・源氏供養。山姥・通盛・桧垣・富士太鼓・小塩。芦刈・是界・芭蕉・通小町・天鼓。右近・女郎花・関寺小町・二人静・浮舟。三輪・安宅・東北・錦木・雲林院。白髭・盛久・仏原・道成寺・唐船。邯鄲・殺生石・野宮・百萬・自然居士。

R-100～101

140 イ11-00033

〔天保十五年正月宝生大夫刊横本〕

編者：宝生大夫友于、刊・書写者：前田利保、書写・刊年：天保１５年（1844）

内題：(曲名)、外題：無、書型：刊横半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：布目地金砂子五雲模様入り朱色表紙、題簽：無、片面行数：13、寸法：169*245、匡郭：129*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「方斎小林氏珍蔵図籍」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：内組百番綴・外組百十番綴、曲数：210、直し：少々、間拍子：有、注記：舞事・囃子事注記など少々

補注：(内組分)高砂・田村・熊野・班女・鵜飼・難波・兼平・千手・卒都婆小町・舟弁慶・老松・頼政・井筒・鉢木・羽衣・白楽天・実盛・玉葛・柏崎・融・養老・清経・采女・葵上・遊行柳・竹生嶋・朝長・姨捨・三井寺・阿漕・志賀・鵺・大原御幸・梅かえ・紅葉狩・蟻通・忠度・楊貴妃・木賊・藤戸・玉の井・景清・杜若・黒塚・当麻・賀茂・俊寛・松風・西行桜・誓願寺・呉服・八嶋・鸚鵡小町・桜川・東岸居士・海人・鞍馬天狗・定家・蝉丸・猩々・龍田・敦盛・夕顔・隅田川・うとふ・春日龍神・舟橋・江口・花筐・源氏供養・山姥・通盛・桧垣・富士太鼓・小塩・芦刈・是界・はせを・通小町・天鼓・右近・女郎花・関寺小町・二人静・浮舟・三輪・安宅・東北・錦木・雲林院・白髭・盛久・佛原・道成寺・唐船・邯鄲・殺生石・野々宮・百万・自然居士。(外組分)放生川・熊坂・藤・竜太鼓・国栖・和布刈・望月・半蔀・小袖曽我・輪蔵・源太夫・住吉詣・高野物狂・大江山・野守・水室・熊坂・吉の静・豊干・小鍛冶・鶴亀・春栄・陀羅尼落葉・きぬた・車僧・寝覚・羅生門・弱法師・夜討曽我・須磨源氏・西王母・大佛供養・六浦・哥占・松山鏡・伏見・俊成忠則・草紙洗・松虫・石橋・松尾・橋弁慶・葛城・放下僧・護法・金札・知章・三山・竹の雪・鷺・弓八幡・経政・胡蝶・鳥追・大会・九世戸・項羽・求塚・藍染川・一角仙人・岩船・生田敦盛・摂待・満仲・鐘馗・大社・巴・小督・鉄輪・調伏曽我・道明寺・七騎落・雨月・綾の鼓・常陸帯・絵馬・元服曽我・空蝉・花月・絃上・浦嶋・檀風・照君・三笑・舎利・枕児童・土蜘・祇王・巻絹・谷行・東方朔・正尊・加茂物狂・張良・烏帽子折・嵐山・藤栄・雲雀山・咸陽宮・雷電・皇帝・忠信・鶏立田・飛雲・関原与市・大蛇・千引・草薙・錦戸・禅師曽我

R-102～103

141　　イ11-00027

〔天保十五年正月宝生大夫刊横本〕

編者：宝生大夫友于、刊・書写者：前田利保、書写・刊年：天保１５年（1844）

内題：(曲名)、外題：内(第一冊目)・外(第二冊目)、書型：刊横半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：福・寿文字散らし模様布張表紙、題簽：中央縦長金紙書題簽、片面行数：13、寸法：165*233、匡郭：130*000、見返：金切箔散らし鳥の子料紙、料紙：薄葉紙、書体：異書体、蔵印：「大園蔵書」「中澤蔵書」「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：内組百番綴・外組百十番綴、曲数：210、直し：少々、間拍子：有、注記：舞事・囃事注記少々、書入：朱にて謡に関する注意事項などあり

補注：(内組分)高砂・田村・熊野・班女・鵜飼・難波・兼平・千手・卒都婆小町・舟弁慶・老松・頼政・井筒・鉢木・羽衣・白楽天・実盛・玉葛・柏崎・融・養老・清経・采女・葵上・遊行柳・竹生嶋・朝長・姨捨・三井寺・阿漕・志賀・鵺・大原御幸・梅かえ・紅葉狩・蟻通・忠度・楊貴妃・木賊・藤戸・玉の井・景清・杜若・黒塚・当麻・賀茂・俊寛・松風・西行桜・誓願寺・呉服・八嶋・鸚鵡小町・桜川・東岸居士・海人・鞍馬天狗・定家・蝉丸・猩々・龍田・敦盛・夕顔・隅田川・うとふ・春日龍神・舟橋・江口・花筐・源氏供養・山姥・通盛・桧垣・富士太鼓・小塩・芦刈・是界・はせを・通小町・天鼓・右近・女郎花・関寺小町・二人静・浮舟・三輪・安宅・東北・錦木・雲林院・白髭・盛久・佛原・道成寺・唐船・邯鄲・殺生石・野々宮・百万・自然居士。(外組分)放生川・熊坂・藤・竜太鼓・国栖・和布刈・望月・半蔀・小袖曽我・輪蔵・源太夫・住吉詣・高野物狂・大江山・野守・水室・熊坂・吉の静・豊干・小鍛冶・鶴亀・春栄・陀羅尼落葉・きぬた・車僧・寝覚・羅生門・弱法師・夜討曽我・須磨源氏・西王母・大佛供養・六浦・哥占・松山鏡・伏見・俊成忠則・草紙洗・松虫・石橋・松尾・橋弁慶・葛城・放下僧・護法・金札・知章・三山・竹の雪・鷺・弓八幡・経政・胡蝶・鳥追・大会・九世戸・項羽・求塚・藍染川・一角仙人・岩船・生田敦盛・摂待・満仲・鐘馗・大社・巴・小督・鉄輪・調伏曽我・道明寺・七騎落・雨月・綾の鼓・常陸帯・絵馬・元服曽我・空蝉・花月・絃上・浦嶋・檀風・照君・三笑・舎利・枕児童・土蜘・祇王・巻絹・谷行・東方朔・正尊・加茂物狂・張良・烏帽子折・嵐山・藤栄・雲雀山・咸陽宮・雷電・皇帝・忠信・鶏立田・飛雲・関原与市・大蛇・千引・草薙・錦戸・禅師曽我

R-104～105

142　　ハ06-00117

〔宝生流嘉永版外組本〕

編者：宝生大夫友于、刊・書写者：宝生大夫、書写・刊年：嘉永６年（1853）

内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：22、表紙の模様：緑色遠山模様入り五雲に「宝」字浮出模様入り薄茶色表紙、題簽：中央横長刷題簽、片面行数：6、寸法：227*166、匡郭：184*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流、蔵印：「西澤蔵」の朱角印(裏表紙見返)、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：110、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：大半の曲に旧蔵者の朱直しあり

補注：放生川・熊坂・藤・竜太鼓・国栖。和布刈・望月・半蔀・小袖曽我・輪蔵。源太夫・住吉詣・高野物狂・大江山・野

守。氷室・熊坂・よし野静・豊干・小鍛冶。鶴亀・春栄・陀羅尼落葉・砧・車僧。寝覚・羅生門・弱法師・夜討曽我・須磨源氏。西王母・大仏供養・六浦・歌占・松山鏡。伏見・俊成忠則・さうし洗・松虫・石橋。松尾・橋弁慶・葛城・放下僧・護法。金札・知章・三山・竹の雪・鷺。弓やはた・つねまさ・胡蝶・鳥追・大会。九世戸・項羽・求塚・藍染川・一角仙人。岩船・生田敦盛・摂待・満仲・鍾馗。大社・巴・小督・鉄輪・調伏曽我。道明寺・七騎落・雨月・綾鼓・常陸帯。絵馬・元服曽我・空蝉・花月・絃上。浦嶋・檀風・照君・三笑・舎利。枕慈童・土蜘・祇王・巻絹・谷行。東方朔・正尊・加茂物狂・張良・烏帽子折。あらし山・藤栄・雲雀山・感陽宮・雷電。皇帝・忠信・鶏龍田・飛雲・関原与市。大蛇・千引・草薙・錦戸・禅師曽我。

R-106

143　　ハ 06-00007

〔宝生流嘉永版内組外組混綴本〕

編者：宝生大夫友于、刊・書写者：宝生大夫、書写・刊年：嘉永６年（1853）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：7、表紙の模様：磨出模様入り水色表紙、題簽：中央横型白色書題簽、片面行数：6、寸法：240*169、匡郭：179*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流、蔵印：「春廼舎蔵書」「水羊文庫」、曲見出し：有、編成：三番綴・四番綴・七番綴、曲数：29、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：複数の旧蔵者書き入れ少々
補注：桜川・天鼓・景清・胡蝶。舩弁慶・雲雀山・舩橋。難波・清経・誓願寺・善知鳥。鉢木・通盛・隅田川・熊野・紅葉狩・老松・鶴亀。鞍馬天狗・忠度・葵上・須磨源氏。安宅・石橋・摂待・弱法師。道成寺・黒塚・芦刈。

R-107～109

144　　イ 11-00017

〔宝生流十番綴袖珍謡本(安政六年五月了従刊)〕

刊・書写者：縁山南渓桑門了従、書写・刊年：安政６年（1859）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊特小、装訂：袋綴、冊・点数：21、表紙の模様：布目磨出緑色地表紙、題簽：中央上方角型白無地刷題簽、片面行数：7、寸法：120*086、匡郭：088*000、見返：本文共紙、料紙：薄手混ぜ漉き料紙、書体：大師流、蔵印：「松平確堂蔵書」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：十番綴、曲数：210、直し：少々、間拍子：有、注記：無
補注：（内組分）高砂・田村・熊野・班女・鵜飼・難波・兼平・千手・卒都婆小町・舟弁慶。老松・頼政・井筒・鉢木・羽衣・白楽天・実盛・玉葛・柏崎・融。養老・清経・采女・葵上・遊行柳・竹生嶋・朝長・姨捨・三井寺・阿漕。志賀・鵺・大原御幸・梅かえ・紅葉狩・蟻通・忠度・楊貴妃・木賊・藤戸。玉の井・景清・杜若・黒塚・当麻・賀茂・俊寛・松風・西行桜・誓願寺。呉服・八嶋・鸚鵡小町・桜川・東岸居士・海人・鞍馬天狗・定家・蝉麿・猩々。龍田・敦盛・夕顔・隅田川・うとふ・春日龍神・舟橋・江口・花筐・源氏供養。山姥・通盛・桧垣・冨士太鼓・小塩・芦刈・是界・はせを・通小町・天鼓。右近・女郎花・関寺小町・二人静・浮舟・三輪・安宅・東北・錦木・雲林院。白髭・盛久・佛原・道成寺・唐船・邯鄲・殺生石・野々宮・百万・自然居士。（外組分）放生川・箙・藤・篭太鼓・国栖・和布刈・望月・半蔀・小袖曽我・輪蔵。源太夫・住吉詣・高野物狂・大江山・野守・氷室・熊坂・吉の静・豊干・小鍛冶。鶴亀・春栄・陀羅尼落葉・きぬた・車僧・寝覚・羅生門・弱法師・夜討曽我・須磨源氏。西王母・大佛供養・六浦・哥占・松山鏡・伏見・俊成忠則・草紙洗・松虫・石橋。松尾・橋弁慶・葛城・放下僧・護法・金札・知章・三山・竹の雪・鷺。弓八幡・経政・胡蝶・鳥追・大会・九世戸・項羽・求塚・藍染川・一角仙人。岩船・生田敦盛・摂待・満仲・鐘馗・大社・巴・小督・鉄輪・調伏曽我。道明寺・七騎落・雨月・綾の鼓・常陸帯・絵馬・元服曽我・空蝉・花月・絃上。浦嶌・檀風・照君・三笑・舎利・枕児童・土蜘・祇王・巻絹・谷行。東方朔・正尊・加茂物狂・張良・烏帽子折・嵐山・藤栄・雲雀山・咸陽宮・雷電。皇帝・忠信・鶏立田・飛雲・関原与市・大蛇・千引・草薙・錦戸・禅師曽我。

R-110～112

145　　イ 11-00016

〔宝生流十番綴袖珍謡本(安政六年五月了従刊)〕

刊・書写者：縁山南渓桑門了従、書写・刊年：安政６年（1859）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊袖珍本、装訂：袋綴、冊・点数：21、表紙の模様：布目地鶯色表紙、題簽：中央上方角型白無地刷題簽（一部書題簽）、片面行数：7、寸法：122*088、匡郭：088*000、見返：本文共紙、料紙：薄手混ぜ漉き料紙、書体：大師流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：十番綴、曲数：210、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：朱による読み・謡方に関するもの少々
補注：（内組分）高砂・田村・熊野・班女・鵜飼・難波・兼平・千手・卒都婆小町・舟弁慶。老松・頼政・井筒・鉢木・羽衣・白楽天・実盛・玉葛・柏崎・融。養老・清経・采女・葵上・遊行柳・竹生嶋・朝長・姨捨・三井寺・阿漕。志賀・鵺・大原御幸・梅かえ・紅葉狩・蟻通・忠度・楊貴妃・木賊・藤戸。玉の井・景清・杜若・黒塚・当麻・賀茂・俊寛・松風・西行桜・誓願寺。呉服・八嶋・鸚鵡小町・桜川・東岸居士・海人・鞍馬天狗・定家・蝉麿・猩々。龍

田・敦盛・夕顔・隅田川・うとふ・春日龍神・舟橋・江口・花筐・源氏供養。山姥・通盛・桧垣・富士太鼓・小塩・芦刈・是界・はせを・通小町・天鼓。右近・女郎花・関寺小町・二人静・浮舟・三輪・安宅・東北・錦木・雲林院。白髭・盛久・佛原・道成寺・唐船・邯鄲・殺生石・野々宮・百万・自然居士。(外組分)放生川・籠・藤・竜太鼓・国栖・和布刈・望月・半蔀・小袖曽我・輪蔵。源太夫・住吉詣・高野物狂・大江山・野守・氷室・熊坂・吉の静・豊干・小鍛冶。鶴亀・春栄・陀羅尼落葉・きぬた・車僧・寝覚・羅生門・弱法師・夜討曽我・須磨源氏。西王母・大佛供養・六浦・哥占・松山鏡・伏見・俊成忠則・草紙洗・松虫・石橋。松尾・橋弁慶・葛城・放下僧・護法・金札・知章・三山・竹の雪・鷺。弓八幡・経政・胡蝶・鳥追・大会・九世戸・項羽・求塚・藍染川・一角仙人。岩船・生田敦盛・摂待・満仲・鐘馗・大社・巴・小督・鉄輪・調伏曽我。道明寺・七騎落・雨月・綾の鼓・常陸帯・絵馬・元服曽我・空蝉・花月・絃上。浦嶋・檀風・照君・三笑・舎利・枕児童・土蜘・祇王・巻絹・谷行。東方朔・正尊・加茂物狂・張良・烏帽子折・嵐山・藤栄・雲雀山・咸陽宮・雷電。皇帝・忠信・鶏立田・飛雲・関原与市・大蛇・千引・草薙・錦戸・禅師曽我。

R-113～116

146　　ハ06-00014

〔宝生流十番綴百八十番本(明治三十九年三月江島伊兵衛刊)〕

編者：宝生九郎、刊・書写者：江島伊兵衛、書写・刊年：明治３９年（1906）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：石版中、装訂：袋綴、冊・点数：21、表紙の模様：布目地七宝繋ぎ五雲模様入り白色地表紙、題簽：中央横型刷題簽、片面行数：6、寸法：184*131、匡郭：133*000、見返：本文共紙、料紙：薄様紙、書体：大師流、曲見出し：有、編成：十番綴(ただし一部省略)、曲数：180、直し：少々、間拍子：有
補注：(内組分)高砂・田村・熊野・班女・鵜飼・難波・兼平・千手・卒都婆小町・船弁慶。老松・頼政・井筒・鉢木・羽衣・実盛・玉葛・柏崎・融。養老・清経・采女・葵上・遊行柳・竹生嶋・朝長・姨捨・三井寺・阿漕。志賀・鵺・大原御幸・梅枝・紅葉狩・蟻通・忠度・楊貴妃・木賊・藤戸。景清・杜若・黒塚・当麻・加茂・俊寛・松風・西行桜・誓願寺。呉服・八嶋・鸚鵡小町・桜川・東岸居士・海士・鞍馬天狗・定家・蝉丸・猩々。龍田・敦盛・隅田川・善知鳥・春日龍神・船橋・江口・花筐・源氏供養。山姥・通盛・桧垣・富士太鼓・小塩・芦刈・是界・芭蕉・通小町・天鼓。右近・女郎花・関寺小町・三輪・安宅・東北・錦木・雲林院。盛久・道成寺・唐船・邯鄲・殺生石・野宮・百万・自然居士。(外組分)放生川・籠・藤・竜太鼓・国栖・和布刈・望月・半蔀・小袖曽我。高野物狂・大江山・野守・氷室・熊坂・よし野静・小鍛冶。鶴亀・春栄・砧・車僧・羅生門・弱法師・夜討曽我・須磨源氏。西王母・大仏供養・六浦・哥占・俊成忠則・さうし洗・松虫・石橋。松尾・橋弁慶・葛城・放下僧・金札・三山・竹の雪・鷺。弓やはた・つねまさ・胡蝶・鳥追・大会・項羽・求塚。岩船・生田敦盛・摂待・満仲・鐘馗・巴・小督・鉄輪・調伏曽我。七騎落・雨月・綾鼓・絵馬・花月・絃上。檀風・照君・三笑・舎利・枕慈童・土蜘・祇王・巻絹・谷行。正尊・加茂物狂・張良・烏帽子折・あらし山・藤栄・雲雀山・感陽宮・来殿。皇帝・忠信・飛雲・大蛇・草薙・錦戸・禅師曽我。

R-116

147　　ハ07-00059-1～18

〔宝生流明治版一番綴本(明治四十四年十月椀屋謡曲書肆刊)〕

編者：宝生九郎、刊・書写者：江島伊兵衛、書写・刊年：明治４４年（1911）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：石版半(一部木版)、装訂：袋綴、冊・点数：18、表紙の模様：五雲模様及び崩し「宝」字浮出し模様薄茶色表紙、題簽：中央縦長白色石版刷題簽、片面行数：6、寸法：230*161、匡郭：164*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流、蔵印：朱印「町田」(題簽)、不明朱角印(第三・五・十二・十七・十八冊の題簽)、朱角印「東京市淀橋区／戸塚町一ノ五四九／町田清吉」(〈猩々〉裏表紙)、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：18、直し：有、間拍子：有、注記：無、書入：曲によって、旧蔵者による節付の直しや注記の朱書き入れがある。
補注：嵐山。鞍馬天狗。小袖曽我。胡蝶。猩々。西王母。高砂。田村。経政。羽衣。橋弁慶。船弁慶。枕慈童。三輪。紅葉狩。八島。夜討曽我。羅生門。

148　　ハ07-00029

〔宝生流「熊野」(明治四十四年十月わんや刊)〕

編者：宝生九郎、刊・書写者：椀屋謡曲書肆、書写・刊年：明治４４年（1911）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：五雲模様及び崩し「宝」字浮き出し薄茶色表紙、題簽：中央縦長白色刷題簽、片面行数：6、墨付：17、寸法：232*161、匡郭：175*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流、蔵印：「逍遥書屋」の朱角印、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：無、書入：節付直し朱書入
補注：熊野。

R117～120

149 イ11-00020

〔宝生流地拍子正本(大正九・十年わんや刊)〕

編者：宝生重英、刊・書写者：江島伊兵衛、書写・刊年：大正９年（1920）
内題：(曲名)、外題：宝生流地拍子手付正本、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：37、表紙の模様：藍色地松模様金泥絵印刷表紙(下村観山画)、題簽：左肩縦長白地印刷題簽、片面行数：6、寸法：229*162、匡郭：162*000、料紙：洋紙、書体：大師流、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：180、直し：有、間拍子：有、注記：朱刷り地拍子
補注：高砂・田村・熊野・班女・鵜飼。難波・兼平・千手・卒都婆小町・船弁慶。老松・頼政・井筒・鉢木・羽衣。鶴亀・実盛・玉葛・柏崎・融。養老・清経・采女・葵上・遊行柳。竹生島・朝長・姨捨・三井寺・阿漕。志賀・鵺・大原御幸・梅枝・紅葉狩。蟻通・忠度・楊貴妃・木賊・藤戸・。嵐山・景清・杜若・黒塚・当麻。賀茂・俊寛・松風・西行桜・誓願寺。呉服・八島・鸚鵡小町・桜川・東岸居士。海士・鞍馬天狗・定家・蝉丸・猩々。龍田・敦盛・半蔀・隅田川・善知鳥。春日龍神・舟橋・江口・花筐・源氏供養。山姥・通盛・桧垣・富士太鼓・小塩。芦刈・是界・芭蕉・通小町・天鼓。右近・女郎花・関寺小町・高野物狂・望月。三輪・安宅・東北・錦木・雲林院。氷室・盛久・求塚・道成寺・唐船。邯鄲・殺生石・野宮・百萬・自然居士。放生川・箙・藤・篭太鼓・国栖。和布刈・熊坂・吉野静・小袖曽我・小鍛冶。項羽・春栄・砧・花月・車僧。草薙・羅生門・弱法師・夜討曽我・須磨源氏。西王母・大佛供養・六浦・歌占・野守。咸陽宮・俊成忠度・草紙洗・松虫・石橋。松尾・橋弁慶・葛城・放下僧・錦戸。金札・忠信・三山・竹雪・鷺。弓八幡・経政・胡蝶・鳥追・大會。岩船・生田敦盛・摂待・満仲・鍾馗。絵馬・巴・小督・鉄輪・調伏曽我。飛雲・七騎落・雨月・綾鼓・絃上。大蛇・檀風・昭君・三笑・舎利。枕慈童・土蜘蛛・祇王・巻絹・谷行。張良・正尊・加茂物狂・大江山・烏帽子折。皇帝・藤栄・雲雀山・禅師曽我・雷電。翁・闌曲。

R-121～124

150 イ11-00018

〔宝生流袖珍謡本(大正十一・十二年わんや刊)〕

編者：宝生九郎、刊・書写者：江島伊兵衛、書写・刊年：大正１１年（1922）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：37、表紙の模様：光悦風雲母模様入り色替表紙、題簽：中央横長白無地刷題簽、片面行数：6、寸法：110*079、匡郭：080*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙薄様、書体：大師流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：180、直し：有、間拍子：有、注記：無
補注：高砂・田村・熊野・班女・鵜飼。難波・兼平・千手・卒都婆小町・船弁慶。老松・頼政・井筒・鉢木・羽衣。鶴亀・実盛・玉葛・柏崎・融。養老・清経・采女・葵上・遊行柳。竹生島・朝長・姨捨・三井寺・阿漕。志賀・鵺・大原御幸・梅枝・紅葉狩。蟻通・忠度・楊貴妃・木賊・藤戸・。嵐山・景清・杜若・黒塚・当麻。賀茂・俊寛・松風・西行桜・誓願寺。呉服・八島・鸚鵡小町・桜川・東岸居士。海士・鞍馬天狗・定家・蝉丸・猩々。龍田・敦盛・半蔀・隅田川・善知鳥。春日龍神・舟橋・江口・花筐・源氏供養。山姥・通盛・桧垣・富士太鼓・小塩。芦刈・是界・芭蕉・通小町・天鼓。右近・女郎花・関寺小町・高野物狂・望月。三輪・安宅・東北・錦木・雲林院。氷室・盛久・求塚・道成寺・唐船。邯鄲・殺生石・野宮・百萬・自然居士。放生川・箙・藤・篭太鼓・国栖。和布刈・熊坂・吉野静・小袖曽我・小鍛冶。項羽・春栄・砧・花月・車僧。草薙・羅生門・弱法師・夜討曽我・須磨源氏。西王母・大佛供養・六浦・歌占・野守。咸陽宮・俊成忠度・草紙洗・松虫・石橋。松尾・橋弁慶・葛城・放下僧・錦戸。金札・忠信・三山・竹雪・鷺。弓八幡・経政・胡蝶・鳥追・大會。岩船・生田敦盛・摂待・満仲・鍾馗。絵馬・巴・小督・鉄輪・調伏曽我。飛雲・七騎落・雨月・綾鼓・絃上。大蛇・檀風・昭君・三笑・舎利。枕慈童・土蜘蛛・祇王・巻絹・谷行。張良・正尊・加茂物狂・大江山・烏帽子折。皇帝・藤栄・雲雀山・禅師曽我・来殿。翁・闌曲。

R-124

151 ハ07-00059-20～22

〔宝生流昭和版一番綴本(昭和七年八月わんや書店刊)〕

編者：宝生九郎、刊・書写者：わんや書店、書写・刊年：昭和７年（1932）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：石版半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：七宝繋ぎ五雲模様打出鉄色表紙、題簽：内曇模様入中央縦長白色刷題簽、片面行数：6、寸法：230*161、匡郭：166*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流、蔵印：朱印「町田」(題簽)、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：3、直し：有、間拍子：有、注記：前付入り、書入：旧蔵者による節付朱書入
補注：烏帽子折。松虫。俊寛。

R-125～126

下 掛

152 イ11-00390

〔七太夫仕舞付〕

刊・書写者：林和泉時元、書写・刊年：万治元年（1658）

内題：（曲名）、外題：仕舞付百番／七太夫流・（曲名題簽）、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：紗綾型地牡丹唐草磨出小豆色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽・曲名副題簽、片面行数：7、寸法：265*193、匡郭：220*163、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「遠田測軒蔵書之印」「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：有、注記：頭注・付録

補注：高砂・忠度・東北・三井寺・猩々。鵜羽・清経・千手・鍾馗・融。老松・兼平・井筒・大會・錦木。弓八幡・箙・野宮・烏頭・天鼓。三輪・卒都婆小町・江口・葵上・西行桜。白楽天・八嶋・龍田・鵺・柏崎。皇帝・通盛・采女・阿漕・竜太鼓。小塩・真盛・玉葛・春栄・富士太鼓。賀茂・二人静・定家・船橋・自然居士。蟻通・田村・羽衣・鵜飼・角田川。白髭・敦盛・百萬・紅葉狩・女郎花。嵐山・芦刈・浮船・土蜘・花月。放生河・安宅・誓願寺・邯鄲・舎利。養老・檀風・楊貴妃・海士・谷行。呉服・国栖・芭蕉・黒塚・当麻。源太夫・鉢木・湯屋・道成寺・通小町。岩船・盛久・関寺小町・野守・熊坂。竹生嶋・現在鵺・源氏供養・項羽・藤永。山婆・朝長・杜若・春日龍神・舟弁慶。金札・藤渡・松風・善界・殺生石。

R-126

153 イ11-00028-2

〔刊年刊者不明下掛り五番綴内組謡本〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：延宝３年（1675）以前

内題：（曲名）、外題：無、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：中央上方横型刷題簽剥落、片面行数：6、寸法：111*158、匡郭：115*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：5、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：有。朱、墨。詞章や節の訂正など。

補注：芭蕉・東北・井筒・采女・千手。

R-127～128

154 イ11-00028-1,3～16,18～20

〔刊年刊者不明下掛り五番綴外組謡本〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：延宝３年（1675）以前

内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：18、表紙の模様：紺色表紙、題簽：中央上方横型刷題簽、片面行数：6、寸法：111*158、匡郭：115*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：90、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：有。朱、墨。詞章や節の訂正など。

補注：右近・鵜祭・玉井・月宮殿・巻絹。伯母捨・小原御幸・小鍛冶・鞍馬天狗・鸚鵡小町。桜川・葛城・正儀世守・鳥追舟・遊行柳。摂待・俊寛・清重・大佛供養・景清。哥占・鶏龍田・絃上・草子洗・雲雀山。二人祇王・佛原・半蔀夕顔・六浦・吉野静。室君・知章・夕顔・雲林院・張良。賀茂物狂・松山鏡・稲荷・竜祇王・貴船。酒天童子・飛雲・鉄輪・羅城門・車僧。調伏曽我・小袖曽我・元服曽我・夜討曽我・禅師曽我。難波・大社・氷室・佐保山・和布刈。志賀・東方朔・絵馬・三帰・西王母。源三位・経政・俊成忠度・生田・碇潜。錦戸・満仲・竹雪・太刀堀・望月。舞車・道明寺・丹後物狂・雨月・桧垣。梅枝・唐船・放下僧・東岸居士・三笑。烏帽子折・咸陽宮・橋弁慶・愛寿・行家。土車・弱法師・昭君・一角仙人・雷電。

R-129

155 イ11-00028-17

〔刊年刊者不明下掛り五番綴外組謡本〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：（曲名）、外題：（曲名打付書き）、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：中央上方横型刷題簽剥落打付書き、片面行数：6、寸法：111*158、匡郭：115*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：5、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：有。朱、墨。詞章や節の訂正など。

補注：哥占・鶏龍田・絃上・草紙洗・雲雀山。

156 イ11-00045-1～4

〔貞享四年季商山本長兵衛刊下掛内組謡本〕

刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：貞享４年（1687）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：雷紋石畳に牡丹唐草打出模様入り青色表紙、題簽：中央横型刷題簽、片面行数：14、寸法：109*165、匡郭：087*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：不明角印(第一冊奥付)、「六合文庫印」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：二十五番綴、曲数：100、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：朱・墨で鼓手付詳細
補注：(一)高砂・弓八幡・老松・竹生島・養老・白楽天・賀茂・嵐山・白髭・岩船・源太夫・放生川・鵜羽・金札・呉服・田村・実盛・八島・忠度・兼平・箙・頼政・清経・通盛・朝長。(二)東北・芭蕉・井筒・采女・千寿・野宮・湯谷・松風・江口・源氏供養・楊貴妃・定家・杜若・誓願寺・二人静・富士太鼓・邯鄲・天鼓・梅が枝・唐船・三輪・竜田・羽衣・小塩・西行桜。(三)百萬・柏崎・三井寺・角田川・竜太鼓・舟弁慶・自然居士・東岸居士・花月・谷行・葵上・道成寺・黒塚・紅葉狩・土蜘・山姥・是界・鵜飼・殺生石・融・海士・当麻・藤渡・阿漕・女郎花。(四)藤栄・春栄・芦刈・安宅・盛久・春日龍神・蟻通・国栖・舎利・野守・玉葛・浮舟・卒都婆小町・関寺小町・通小町・小鍛冶・錦木・烏頭・項羽・熊坂・鍾馗・舟橋・檀風・鉢木・猩々。

R-130

157 イ11-00045-5～8

〔貞享四年季商山本長兵衛刊下掛外組謡本〕

刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：貞享４年（1687）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：雷紋石畳に牡丹唐草打出模様入り青色表紙、題簽：中央横長刷題簽、片面行数：14、寸法：112*164、匡郭：087*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「六合文庫印」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：二十五番綴、曲数：100、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：朱・墨で鼓手付詳細
補注：(一)難波・鵜祭・淡路・氷室・和布刈・御裳濯・右近・大社・志賀・佐保山・月宮殿・玉井・東方朔・西王母・三帰・室君・絵馬・九世渡・皇帝・咸陽宮・経政・知章・敦盛・生田・巴。(二)俊成忠度・碇潜・正尊・太刀堀・木曾願書・桧垣・伯母捨・夕顔・半蔀・六浦・三山・佛原・吉野静・小原御幸・稲荷・葛城・雲林院・遊行柳・弱法師・鳥追舟・長良・羅生門・酒呑童子(大江山)・金輪・飛雲。(三)班女・桜川・花筐・逆髪・雲雀山・高野物狂・加茂物狂・土車・二人祇王・竜祇王・鸚鵡小町・草子洗・摂待・小督・竹雪・道明寺・巻衣・絃上・住吉詣・鶏龍田・石橋・望月・雨月・雷電・歌占。(四)舞車・烏帽子折・昭君・松虫・松山鏡・鞍馬天狗・車僧・大會・一角仙人・愛染川・七騎落・大佛供養・景清・放下僧・俊寛・小袖曽我・元服曽我・夜討曽我・調伏曽我・禅師曽我・現在鵺・鵺・木賊・三笑・橘弁慶。

R-131

158 ハ06-00022

〔元禄四年弥生谷口・伊勢屋本(下掛拾遺大成謡)〕

刊・書写者：谷口七左衛門・伊勢屋七郎兵衛、書写・刊年：元禄４年（1691）
内題：（曲名）、外題：下掛拾遺大成謡・（曲名副題簽）、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：18、表紙の模様：藍色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽・中央横型曲名刷題簽、片面行数：7、寸法：193*139、匡郭：156*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「高浜図書」朱角印、「高浜」黒角印、曲見出し：有、編成：五番綴(一部削除)、曲数：86、直し：有、間拍子：有、注記：見出し下・本文中に衣装付割り注入り、書入：朱・墨の直し等多し
補注：難波・鵜祭・淡路・氷室・和布刈。御裳濯・右近・大社・志賀・佐保山。月宮殿・玉井・東方朔・西王母・三帰。室君・絵馬・九世渡・皇帝・咸陽宮。経政・知章・敦盛・生田・巴。俊成忠度・碇潜・正尊。夕顔・半蔀夕顔・六浦。三山・仏原・吉野静・小原御幸・稲荷。葛城・雲林院・遊行柳・弱法師・鳥追舟。高野物狂・加茂物狂・土車・二人祇王・籠祇王。鸚鵡小町・草子洗・摂待・小督・竹雪。道明寺・巻絹・絃上・住吉詣・鶏龍田。舞車・烏帽子折・昭君・松虫・松山鏡。石橋・望月・雨月・雷電・歌占。鞍馬天狗・車僧・大會・一角仙人・藍染川。七騎落・大佛供養・景清・放下僧・俊寛。小袖曽我・元服曽我・夜討曽我・調伏曽我・禅師曽我。現在鵺・鵺・木賊・三笑・橘弁慶。

R-132

159 ハ06-00023

〔正徳四年弥生谷口・和泉屋本〕

刊・書写者：和泉屋善兵衛求版刊、書写・刊年：正徳４年（1714）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：16、表紙の模様：龍田

川模様打出鉄色表紙、題簽：中央横型刷題簽、片面行数：7、寸法：184*129、匡郭：152*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流各種不定、蔵印：「高浜図書」朱角印、「高浜」（二種）黒印、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：78、直し：有、間拍子：有、注記：衣装付割り注(曲見出し下・本文中)、書入：旧蔵者高浜氏墨・朱直し多し

補注：高砂・弓八幡・老松・竹生嶋・養老。白楽天・賀茂・嵐山・白鬚・岩船。源大夫・放生川・金札・呉服。田村・真盛・八嶋・忠度・兼平。野宮・湯屋・松風・江口・源氏供養。楊貴妃・定家・杜若・誓願寺・二人静。三輪・龍田・羽衣・小塩・西行桜。百萬・柏崎・三井寺・角田川・竜太鼓。舟弁慶・自然居士・東岸居士・花月・谷行。葵上・道成寺・黒塚・紅葉狩・土蜘。山姥・是界・鵜飼・殺生石・融。海士・当麻・藤渡・阿漕・女郎花。春日龍神・蟻通・国栖・舎利・野守。玉葛・浮船・卒都婆小町・通小町。小鍛冶・錦木・烏頭・項羽・熊坂。鐘馗・船橋・檀風・鉢木・猩々。

R-133～134

160　　河野-ハ-00294

〔安永五年戸倉屋須原屋本(喜多流安永版)〕

刊・書写者：戸倉屋喜兵衛・須原屋茂兵衛、書写・刊年：安永５年（1776）

内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：30、表紙の模様：八ツ藤模様打出白茶色表紙、題簽：中央横型花色刷題簽、片面行数：7、寸法：227*160、匡郭：178*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「雙松園部」の朱角印、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：150、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱筆の訂正(7)

補注：：高砂・弓八幡・養老・御裳濯・絵馬。老松・白楽天・放生川・呉服・西王母。加茂・氷室・嵐山・竹生島・和布刈。難波・白髭・大社・源太夫・東方朔。玉井・金札・岩船・皇帝・道明寺。田村・八島・箙・兼平・実盛。朝長・忠度・通盛・清経・俊成忠度。頼政・敦盛・知章・経政・巴。東北・芭蕉・野宮・江口・楊貴妃。湯谷・松風・井筒・采女・六浦。千寿・班女・二人静・吉野静・佛原。夕顔・半蔀・浮舟・玉葛・源氏供養。誓願寺・葛城・三輪・龍田・巻絹。羽衣・杜若・小塩・遊行柳・西行桜。春日龍神・野守・鵜飼・錦木・舟橋。小鍛冶・雷電・殺生石・鵺・鍾馗。是界・鞍馬天狗・車僧・大會・舎利。自然居士・東岸居士・花月・放下僧・藤永。盛久・芦刈・安宅・春栄・小督。調伏曽我・元服曽我・小袖曽我・夜討曽我・禅師曽我。鸚鵡小町・関寺小町・卒都婆小町・桧垣・姨捨。定家・木賊・景清・隅田川・雨月。石橋・望月・国栖・昭君・山姥。道成寺・葵上・黒塚・紅葉狩・船弁慶。烏頭・藤渡・阿漕・通小町・女郎花。月宮殿・邯鄲・天鼓・富士太鼓・梅枝。柏崎・百萬・三井寺・桜川・竜太鼓。鉢木・七騎落・正尊・橋弁慶・熊坂。蟻通・歌占・唐船・張良・項羽。海士・当麻・絃上・融・猩々。

R-135～136

161　　ハ06-00037

〔安永五年戸倉屋須原屋本(喜多流安永版)〕

刊・書写者：戸倉屋喜兵衛・須原屋茂兵衛、書写・刊年：安永５年（1776）

内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：30、表紙の模様：八ツ藤模様打出縹色表紙、題簽：中央横型白地金切箔散らし刷題簽、片面行数：7、寸法：229*165、匡郭：177*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：150、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：旧蔵者による朱粒付け・直し等

補注：高砂・弓八幡・養老・御裳濯・絵馬。老松・白楽天・放生川・呉服・西王母。加茂・氷室・嵐山・竹生島・和布刈。難波・白髭・大社・源太夫・東方朔。玉井・金札・岩船・皇帝・道明寺。田村・八島・箙・兼平・実盛。朝長・忠度・通盛・清経・俊成忠度。頼政・敦盛・知章・経政・巴。東北・芭蕉・野宮・江口・楊貴妃。湯谷・松風・井筒・采女・六浦。千寿・班女・二人静・吉野静・佛原。夕顔・半蔀・浮舟・玉葛・源氏供養。誓願寺・葛城・三輪・龍田・巻絹。羽衣・杜若・小塩・遊行柳・西行桜。春日龍神・野守・鵜飼・錦木・舟橋。小鍛冶・雷電・殺生石・鵺・鍾馗。是界・鞍馬天狗・車僧・大會・舎利。自然居士・東岸居士・花月・放下僧・藤永。盛久・芦刈・安宅・春栄・小督。調伏曽我・元服曽我・小袖曽我・夜討曽我・禅師曽我。鸚鵡小町・関寺小町・卒都婆小町・桧垣・姨捨。定家・木賊・景清・隅田川・雨月。石橋・望月・国栖・昭君・山姥。道成寺・葵上・黒塚・紅葉狩・船弁慶。烏頭・藤渡・阿漕・通小町・女郎花。月宮殿・邯鄲・天鼓・富士太鼓・梅枝。柏崎・百萬・三井寺・桜川・竜太鼓。鉢木・七騎落・正尊・橋弁慶・熊坂。蟻通・歌占・唐船・張良・項羽。海士・当麻・絃上・融・猩々。

R-136

162　　イ11-00057

〔安永五年戸倉屋須原屋本「六浦」〕

刊・書写者：戸倉屋喜兵衛・須原屋茂兵衛、書写・刊年：安永５年（1776）

内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：黒色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：7、墨付：8、寸法：223*160、匡郭：176*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：

1、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱で間拍子・章句の直し入り。
補注：六浦。

163 ハ07-00054

〔文化十二年林鐘河内屋源七郎本「橘弁慶」〕

刊・書写者：河内屋源七郎、書写・刊年：文化１２年（1815）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：攀水引き薄茶色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：7、墨付：6、寸法：182*130、匡郭：146*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：内題下、及び牛若・後シテが登場するごとに装束付あり、書入：旧蔵者墨書直しあり。紙を貼って詞章を直している部分もあり。喜多流系か。
補注：橘弁慶。

金剛

164 ハ07-00040

〔昭和三十六年五月桧常太郎刊金剛流「羽衣」〕

編者：金剛巌、刊・書写者：桧常太郎、書写・刊年：昭和３６年（1961）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：印刷半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：金色九曜紋印刷濃灰色表紙、題簽：左肩縦長赤色印刷題簽、片面行数：7、墨付：12、寸法：228*162、匡郭：165*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：新書体、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：前付・頭注
補注：羽衣。

喜多

165 ハ07-00060～00063

〔明治四十三年十一月江島伊兵衛刊喜多流謡本「湯谷」〕

編者：喜多六平太、刊・書写者：江島伊兵衛、書写・刊年：明治４３年（1910）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：八藤模様浮出肌色表紙、題簽：中央縦長刷題簽、片面行数：7、墨付：11、寸法：230*161、匡郭：177*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「水羊文庫」（ハ07-61～63）、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：無、注記：無
補注：湯谷。

その他

166 ハ07-00033

〔大正御大典能記念謡本〕

編者：能楽会、書写・刊年：大正５年（1916）
内題：（曲名）、外題：無、書型：石版半、装訂：大和綴、冊・点数：2、表紙の模様：菊花紋下に波に橘桜桐等雲型紋織り出し金銀襴表紙、題簽：無、片面行数：6、寸法：219*152、匡郭：132*000、見返：金銀泥姫子松に霞型模様印刷、料紙：特製洋紙、曲見出し：有、編成：三番綴、曲数：6、直し：中尾文治郎節付・直し、間拍子：有、注記：無
補注：第一冊は初日分、「翁(観世)・高砂(金春)・石橋(宝生)」16丁、第二冊は後日分、「橘弁慶(金剛)・羽衣(喜多)・猩々乱(観世)」21丁。

167 イ11-00043

〔大正御大典能記念謡本〕

書写・刊年：大正４年（1915）
内題：（曲名）、外題：無、書型：石版半、装訂：大和綴、冊・点数：3、表紙の模様：菊花紋に雲型・波型絵金襴表紙、題簽：無、片面行数：6、寸法：218*151、匡郭：132*000、見返：霞形に松模様入布織紙、料紙：洋紙、書体：新書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：三番綴、曲数：6、直し：有、間拍子：有、注記：無
補注：謡本166と同本。第一冊は初日分、「翁(観世)・高砂(金春)・石橋(宝生)」16丁、第二冊は後日分、「橘弁慶(金剛)・羽衣(喜多)・猩々乱(観世)」21丁。

R-137

【部分謡写本】

観世

168 イ11-00119

〔江戸初期写曲舞小謡集〕

書写・刊年：江戸初期

内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：茶色後装表紙、題箋：無、片面行数：6、墨付：142、寸法：228*162、見返：混ぜ漉き紙、料紙：雲母引き布目地押し界線入り混ぜ漉き紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：102、直し：朱にて有、間拍子：朱にて有、書入：墨・朱にて曲見出しに曲順肩書き有

補注：(卅)夜討曽我・初瀬六代・哥占・玉とり・しらひけ・高野物狂・墨染桜・白路・径山寺・身延・一枚起請・博多物狂・隠岐院・同・舞車(〈美人揃〉)・同(妻戸)・兵揃・横山・太刀堀・石橋・(四十九)ぬれ衣(以下番号なし)・徒然あたし野・一休(末2行空き)・(慈童)〔此酒をのむ人は〕・水汲〔地主の桜は～さゝんさはま松のおとはさゝんさ〕・(同)〔別筆本文訂正あり・かたゝのあみをはよるこそは～いつわすれうその寝みたれかみのおもかけ〕・浜ならし・梶原二度懸・(不明)〔抑福の神と申は～千秋万歳の。ちはこの玉を奉る〕・松囃子〔きみは千代ませ千代ませと。くりことをいわゐうたの。ありかたの時代や〕・猿通寺〔御子孫も繁昌～三寸をいさやすゝめむ〕・葵上切なをし(戯れ謡)・粉川寺・(細字による小謡6曲)〔きみの栄花のためよとて。命長岡の長楽の鼓うたふよ／(上杉本「当座・用金」163)橦は日にしほる～哀一村雨のはら＋＋とふれかし／(南宗寺)たとひ高間の山なり共～琴の糸きらさしとよる＋＋物や思ふ覧／(上杉本「当座」165)一夜二夜は忍寝の。三夜にもなれは住吉の。松はねほれてあらはなる＋＋／うらか所のしよどロに～うらなとしやかしおもはぬ／むかひの山にところほる～あゝしやたいかうにかゝらあなほゝらにかかろ(リウタツフシと注記)〕(改頁)・元服曽我・(二)反魂香・蛙・芳野琴・卒都婆流・二人御子・敷路物狂・正尊・木曽願書・先帝(後欠)・〔落丁あり〕・(前欠・淡路クセ)・〈二〉香椎・(上宮太子)・須磨源氏・王代記〔後陽成・今上迄〕・撰集・三蔵・俊成忠度・実方・鼓の滝・花鳥・嶋廻・近江八景・同・雪の謡・竹の雪・(碁)・人麻呂・砧・由良物狂・賀茂物狂・松浦物狂(見開き1丁分空白、本文は続く)・祇王・雷電・教訓・松山鏡・鍾馗・丹後物狂(後欠)。

169 ハ08-00024

曲舞本

書写・刊年：江戸初期

内題：無、外題：曲舞本　上、書型：写大升形、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：金泥絵入紺色表紙、題箋：左肩縦長題箋(下巻は欠損)、片面行数：9、寸法：227*227、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「宮田蔵書之印」「男山菅氏記」、曲見出し：有、編成：曲舞集、直し：少々、間拍子：少々、注記：無、書入：節付は別筆で二種あり

補注：(上巻)高砂・老松・難波・呉服・弓八幡・放生川・白楽天・皇帝・実盛・通盛・かきつはた・ゆや・安宅・烏頭・松風・景清・三井寺・誓願寺・田むら・東岸居士・八嶋・井筒・忠度・百万・定家・西行桜・江口・源氏供養・采女・関寺小町・夕皃・玉かつら・俊成(俊成忠度)・清経・浮舟・梅かえ・小督・きぬた・軒端・当麻・桧垣・蝉丸・龍田・松虫・舟弁慶・由良物狂・高野物狂・松浦物狂・丹後物くるひ・賀茂物狂・舞車・同・つちくるま・雲林院・らしやう門・横山。(下巻)白鬚・祇王・須磨源氏・花月・摂待・にしき戸・元服曽我・小袖曽我・夜討曽我・ふしきそか・鸚鵡小町・鍾馗・隠岐院・哥占・花形見・同・上宮太子・木曽・反魂香・あふみ八景・柏崎・桜川・あいそめ川・ほとけの原・現在経正・幽霊つね正・黒塚・天皷・舟橋・俊寛・幽霊熊坂・木賊・たうせん・女郎花・大原御幸・班女・錦木・放下僧・盛久・春栄・重ひら・山姥・松山鏡・鉢木・うかひ・ありとをし・春日龍神・はせを・三輪・をしほ・自然居士・野の宮・朝かほ・猩々。

170 イ11-00553

三読物二歌

書写・刊年：享保１４年（1729）

内題：無、外題：三読物二歌(帙題箋)、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：黒色表紙、題箋：無、片面行数：7、墨付：6、寸法：224*166、見返：銀泥模様散らし本文共紙、料紙：混ぜ漉き紙、書体：漢字混じり片仮名楷書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：習い物五曲、曲数：5、直し：無、間拍子：有

補注：安宅勧進帳・木曽願書・正尊起請文・放家僧歌・華月歌。

171 イ11-00133

滋賀伝授小謡

書写・刊年：享保１６年（1731）

内題：滋賀伝授小謡追加、外題：滋賀伝授小謡　完、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表

紙の模様：共表紙、題簽：表紙左端に打付書き、片面行数：6、墨付：29、寸法：238*163、見返：無、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：四季・祝言・釈教・雑小謡、曲数：60、直し：有、間拍子：有、注記：無、書入：朱直し

補注：春〔元日（天さがる日影の空は緑りにて）・春日野（春毎に君を祝ひて若菜つむ）・吉野（心を延て花衣）・小塩（散もせず咲も残ぬ華盛り）・同（みな白雲のうゑ人の）・雲林院（実枝を惜むは又春の為）・田村（白妙に雲も霞も）・八嶋（釣りのいとまも波の上）・鞍馬天狗（花咲は告んと云し）・熊野（四条五条の橋の上）・二人静（春立と云はかりにや三芳野の）・桜川（桜川瀬々のしら波繁けれは）・松山（春を得て咲花を）・泰山府君（哀一枝花の袖に手折で）・泣不動（さゝ浪や三井の古寺来てみれは）・駒形猩々（月も雪も諸共に）〕・夏〔夏草（夏草の色しけく共玉鉾の）・熱海（磯波も帰れと鳴や郭公）・賀茂（御手洗の声も涼しき夏影や）・雲雀山（日比経て待日は聞ず）・衣更（桜色に染めし袂の惜ければ）〕・秋〔稲荷（露時雨なひく田の面の穂並まて）・橘（南陽の秋は千年の君か代に）・飛雲（色々に四方に染なす秋の日の）・織女（水懸草の穂並まて）・和泉式部（懸る宮居の秋久し）・松虫（千とせの秋をも限らしな）・融（雪とのみ積りそ来ぬる年月の）・三井寺（山田やはせの渡し船の）・華軍（夫そとはかり心あてに）・狭衣（嵯峨野をやかて庭なれは）・重陽（折はや折らむ初霜の）〕・冬〔神有月（幾代とも限りはいさや白雲の）・悪源太（比良の山風や寒き比叡の）・室君（秋既に暮行や）・松尾（松の尾の山は梢の秋ならて）・葛城（帰る姿や山人の）〕・祝言〔高砂（四海波静にて）・狂ヒ獅子（千秋万歳の齢を延し姫小松）・志賀（実や今までも）・佐保山（万歳を呼ふ三笠山）・枕慈童（すゑ万民に至るまて）・鵜祭（誰とて隔はあらし）〕・釈教〔大会（鷲の深山を移すなる）・舎利（月雪の古き寺居は）・雷電（名にしおふ比叡の御嶽の秋なれや）・輪蔵（説置し御法の花も色々に）・苅萱（大師出世の時待て）・愛宕空也（衆生済渡の観世音）・身延（来てもみよ身延の山の深雪たに）・西行桜（実や捨てたに此世の外は）〕・雑〔関寺小町（さゝ浪や浜の真砂は尽る共）・恋重荷（よしなき恋を菅筵）・梅枝（所は住よしの）・大蛇（爰に宮居の二柱）・武文（酒宴をなして取々に）・絃上（田子の浦の塩をはいさ）・同（よし＋＋それも御琵琶を）・寄合猩々（琴詩酒と聞も隔てぬ友人の）・歳暮（春近き年の内に）〕。

172　　イ11-00161

〔観世流小謡大全版下〕

書写・刊年：江戸末期

内題：観世流小謡大全、外題：無、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：渋引き栗皮表紙、題簽：左肩縦長薄茶無地題簽無記入、片面行数：10、墨付：121、寸法：250*181、匡郭：195*286、見返：本文共紙、料紙：楮紙に薄様紙貼り込み、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：類題雑纂小謡、曲数：443、直し：有、間拍子：有、注記：曲名下に謡用途

補注：高砂・同・同・同・同・田村・同・同・熊野・同・班女・鵜飼・同・なには・同・同・同・同・兼平・千寿・卒都婆小町・同・船弁慶・老松・同・同・頼政・井筒・鉢木・同・羽衣・同・同・同・白楽天・同・同・同・実盛・同・玉かづら・柏崎・融・同・養老・同・同・同・同・同・清経・采女・同・同・同・同・同・葵上・遊行柳・同・竹生嶋・同・朝長・姨捨・同・三井寺・阿漕・志賀・同・鵺・小原御幸・紅葉狩・梅枝・蟻通・同・忠度・楊貴妃・木賊・同・藤戸・玉の井・同・景清・杜若・安達原・当麻・同・加茂・同・同・俊寛・松風・同・西行桜・同・同・同・誓願寺・同・呉服・同・八嶋・あふむ小町・同・桜川・同・東岸居士・同・海人・同・鞍馬天狗・同・同・定家・蝉丸・猩々・同・龍田・同・敦盛・夕顔・隅田河・善知鳥・同・春日龍神・同・船橋・江口・同・同・花がたみ・同・源氏供養・山姥・同・同・通盛・桧垣・富士太鼓・小塩・同・同・芦かり・同・同・同・善界・芭蕉・同・同・通小町・天鼓・右近・同・同・女郎花・同・同・関寺小町・同・二人静・浮船・同・三輪・同・安宅・軒端梅・同・錦木・同・同・雲林院・白鬚・同・盛久・仏原・同・道成寺・唐船・同・邯鄲・同・同・同・同・同・殺生石・同・野宮・同・百万・自然居士・同・放生川・同・同・箙・落葉・篭太鼓・国栖・同・同・和布刈・同・望月・半蔀・粉川寺・同・同・葛城天狗・源太夫・同・同・大江山・同・身延・高野物狂・同・野守・江の嶋・熊坂・吉野静・土車・小鍛冶・鶴亀・春栄・砧・丹後物狂・車僧・寝覚・羅生門・同・同・須磨源氏・弱法師・大般若・西王母・同・同・大仏供養・六浦・同・哥占・松山鏡・伏見・同・同・同・俊成忠則・同・草紙洗小町・同・同・松虫・同・同・石橋・同・淡路・同・橋弁慶・護法・同・放下僧・同・鐘引・金札・同・知章・三山・竹雪・同・鷺・弓八幡・同・経政・同・胡蝶・鳥追・正儀世守・久世戸・項羽・舞車・藍染川・一角仙人・岩船・同・同・生田敦盛・摂待・木曽願書・鍾馗・同・大社・同・巴・小督・同・同・同・鉄輪・調伏曽我・道明寺・同・同・七騎落・雨月・同・綾鼓・常陸帯・同・御裳濯川・同・同・元服曽我・同・絃上・同・花月・同・同・現在鵺・同・室君・同・檀風・照君・三笑・同・同・舎利・佐保山・同・同・土蜘・祇王・巻絹・同・谷行・東方朔・同・同・正尊・碁・加茂物狂・張良・嵐山・同・同・碇潜・雲雀山・同・藤栄・同・雷電・鵜羽・同・同・皇帝・同・葛城・同・小袖曽我・龍虎・絵馬・同・刀・朝皃・呂后・鶏龍田・大蛇・禅師曽我・枕慈童・敷地物狂・同・錦戸・氷室・同・同・夜討曽我・輪蔵・感陽宮・大会・松尾・同・同・同・阿春近・水無瀬・同・池鷺・泰山府君・同・同・同・鼓滝・同・同・同・同・水無月祓・同・同・陀羅尼落葉・菊慈童・同・同・同・厳島・同・代主・同・同・同・同・忠信・吉野天人・烏帽子折・同・合浦・同・逆鉾・同・第六天・住吉詣・同・同・恋重荷・同・大瓶猩々・同。〔付録小舞揃〕柳の下・番匠屋・浜ちとり・うさぎ・末社・八小弓・いと娘・あかつき・かすが・かけ川・雪の山・石引・福の神・ゆづり葉。

R-138

宝 生

173 イ11-00163

〔翁・蘭曲(江戸末期頃写宝生流)〕

書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：縹色表紙落剥、題簽：無、片面行数：6、墨付：52、寸法：220*166、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「紫男」「安田文庫」、他に胡蝶に「中善」、丸に「画」の朱印あり、曲見出し：有、曲数：23、直し：無、間拍子：有、書入：翁一日目のみに、朱で濁点・ルビ・ゴマ点の補足

補注：上宮太子・実方・八景・一字題・雪月花・松浦物狂・玉鬲・玉取・横山・飛鳥川・鬲廻・卒都婆流・隠岐院・同・由良物狂・同・舞車・同・東国下・同・初瀬六代・願書・翁・二日目・三日目・弓矢立合・船立合・竹の林・土車。

金 剛

174 イ11-00247

〔文政十三年金剛氏成奥書蘭曲集〕

刊・書写者：金剛氏成か、書写・刊年：文政１３年（1830）

内題：無、外題：無、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目模様入水色表紙、題簽：無、片面行数：8、墨付：47、寸法：137*198、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：金剛流乱曲、曲数：24、直し：有、間拍子：有、書入：詞章・節付等の白墨・朱訂正あり。

喜 多

175 イ11-00237

曲舞

書写・刊年：安永２年（1773）

内題：無、外題：曲舞　松(・竹・梅)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：青色表紙、題簽：左肩縦長金箔散らし鳥の子書題簽、片面行数：6、寸法：241*175、見返：本文共紙、料紙：楮紙(松・竹の巻)、斐紙(梅の巻)、蔵印：「喜多／源／盈広」「盈広」朱角印、「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：26、直し：無、間拍子：無、書入：朱(直し・間拍子等)

補注：松;玉執・六元・飛鳥川・雪月花・舞車・径山寺・花筐・横山・土車・徒然・当願暮頭・現在経政。竹;母衣・太刀堀・松浦物狂・賀茂物狂・由良物狂・蘇武・泊瀬六代。梅;淡路・香椎・嶋廻・上宮太子・隠岐院・東国下・西国下。

176 イ11-00115

〔喜多盈広手沢型付入り囃子謡本「富士山・藤」〕

編者：喜多盈広、書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：他見禁／富士山／藤(原共表紙)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原共表紙・藍色後補表紙、題簽：曲名打付書き(原共表紙)・後補曲名題簽、片面行数：8、墨付：4、寸法：278*202、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「盈広」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：囃子謡、曲数：2、直し：有、間拍子：有、書入：朱・墨両様で型付その他演出注記などがある

補注：富士山・藤。

177 イ11-00238

曲舞

刊・書写者：喜多十太夫親能か、書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：曲舞、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：柿色表紙、題簽：左肩縦長布製書題簽、片面行数：7、墨付：53、寸法：267*199、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：喜多流曲舞、曲数：27、直し：有、間拍子：無、書入：墨直し少々

補注：淡路・香椎・嶋廻・上宮太子・隠岐院・東国下・西国下・母衣・太刀堀・松浦物狂・加茂物狂・由良物狂・蘇武・泊瀬六代・玉執・六元・飛鳥川・雪月花・舞車・径山寺・花筐・横山・土車・徒然・当願暮頭・現在経政・弓矢立合。

178 ハ05-00142

〔喜多流囃子謡本〕

内題：無、外題：喜多流謡本、書型：写中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長青磁色書題簽、片面行数：8、墨付：178、寸法：187*130、見返：本文共紙(剥離)、料紙：薄様紙、蔵印：「飯田文庫」の朱角印、曲見出し：有、編成：囃子用部分謡、曲数：96、直し：無、間拍子：無、書入：墨・朱による鼓手付少々

補注：葵上・黒塚・紅葉狩・船弁慶・道成寺・烏頭・藤渡・阿漕・通小町・女郎花・船橋・春日竜神・野守・鵜飼・錦木・蟻通・歌占・唐船・張良・項羽・石橋・望月・国栖・昭君・山姥・鉢木・七騎落・正尊・橋弁慶・熊坂・月宮殿・邯鄲・天鼓・富士太鼓・梅枝・柏崎・百万・三井寺・桜川・篭太鼓・海人・当麻・絃上・融・猩々・要石・山姫・鷺・淡路・志賀・枕慈童・輪蔵・三笑・一角仙人・雲林院・落葉・二人祇王・住吉詣・龍祇王・花筐・加茂物狂・雲雀山・飛鳥川・蝉丸・求塚・砧・水無瀬・小原御幸・摂待・松虫・満仲・高野物狂・土車・弱法師・咸陽宮・鱗形・鉄輪・竹雪・鳥追船・大仏供養・関原与市・烏帽子折・檀風・谷行・飛雲・葛城天狗・愛宕空也・竜虎・松山鏡・大蛇・土蜘・羅生門・大江山・現在鵺・須磨源氏・紅葉合・草紙洗小町(「草紙洗小町」のみ後補。片面7行書の番謡)

春藤

179 イ11-00736

〔春藤流小謡曲舞ワキ語りその他〕

書写・刊年：江戸中期

内題：無、外題：無、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：縹色表紙、題簽：無、片面行数：10、墨付：76、寸法：146*238、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：部分謡・番謡・ワキ語り・狂言謡が混在、曲数：73、直し：有、間拍子：有(ヤハ・ヤリ・ヤヲ)、注記：振り仮名・異名等、書入：朱・墨で直し・間拍子・囃子粒・振り仮名等

補注：相模八景(カマクラト云)・山本小町・恋草・同・開口(弓矢立合)・開口(船立合)・南宗寺・木曽願書・初瀬・花形見替曲・同・糸柳(地主とも云)・脉論・敷地物狂・更科物狂・高野巻・梨・八景(近江)・さゝら・阿古屋松・さうふう・八重桜(東円堂共云)・九品・袖・一枚起請・ゆひがはま・末松山・高雄・小侍従・小手巻・沢庵・高野巻(「松にもりくる月かけの」以下)・煙見千寿・明範・御調(ヒアフキトモ云)・篁・御調・頼風・麦つき・一夜天神・逢坂盲・玉水・八幡弓・正月七日・三月三日・五月五日・名越・七月七日・九月九日・一休(前出ささらと節付小異)・同・祝言・松竹・広元・あやめ・朝顔・鷺・金菊・袖の湊・朝長(ワキ語り)・朝長(ワキ語り異文)・悪源太(ワキ語り)・船弁慶(ワキ語り)・同(異文)・篤盛(ワキ語り)・座敷論(ワキ語り)・一来法師(ワキセリフ)・花櫓(ワキセリフ)・鞠(ワキセリフ・七面(ワキセリフ)・かるかや(ワキ語り)・唐王代記・田植(狂言謡)・蓮如様小謡。

R-139

【部分謡刊本】

観世

180 イ11-00059

〔光悦曲舞三十曲本(寛永頃刊)〕

書写・刊年：江戸初期(寛永頃)

内題：無、外題：光悦謡本新三拾番　全、書型：古活字半、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：白色地雲母摺模様入り表紙、題簽：打付書き、片面行数：7、墨付：62、寸法：235*178、匡郭：190*000、見返：本文共紙、料紙：雲母模様入り具引き色替鳥の子紙、書体：光悦流、蔵印：「富永之物」「柴園之楽品」「榊原家蔵」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：三十曲本、曲数：30、直し：無、間拍子：無、注記：無

補注：隠岐物狂・哥占・嶋廻・そとはなかし・由良物狂・賀茂ものくるひ・香椎・石橋・舞車・同・はな筐・二人御子・よし野こと・須磨源氏・松浦物狂・横山・玉とり・径山寺・四季・ぬれきぬ・定家一字題・高野もの狂・反魂香・俊成忠度・敷路物狂・博多物狂・かは津・ハしとミ・初瀬六代・先帝。

181 イ11-00253

〔乱曲揃(寛永三年二月刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：寛永３年 (1626)

内題：無、外題：乱曲揃　下、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原栗皮表紙・後補青色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：6、墨付：59、寸法：202*144、匡郭：152*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「□屋」(判読不能)黒丸印、「安田文庫」、曲見出し：有、編成：曲舞集。下巻のみの零本、曲数：19、直し：無、間拍子：無、注記：無、

書入：奥付の丁に旧蔵者署名
補注：〔下巻目録〕暮・四季・はせ六代・よしの琴・はながたみ・一休・兵揃・そとばながし・二人御子・敷路物ぐるひ・由良物狂・木曾願書・正尊・さねかた・先帝・はかた物狂・太刀ぱり・きんざんじ・しゆは。

182 イ11-00180-2

〔小謡百番(寛永十年三月刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：寛永１０年（1633）
内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：黒色原表紙、薄茶色改装表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：6、墨付：65、寸法：198*140、匡郭：153*000、見返：本文共紙、料紙：混ぜ漉き紙、書体：御家流、蔵印：二重長丸に「大宝」、「安田文庫」、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：延宝四年霜月廿五日(表紙見返し旧蔵者落書)
補注：(春)たかさこ・なには・もとめつか・同・ふたりしつか・おひまつ・うこん・さほやま・くれは・しらひけ・たむら・をしほ・同・同・やしま・さいきやうさくら・うんりんゐん・くらまてんく・ふなはし・ちくぶしま・つな・はころも・なきふとう・うねめ・しきみつか・(夏)かも・ひむろ・同・さき・くさなき・うかひ・ひはりやま・かも物くるひ・(秋)まつのお・やうらう・たうみやうし・たまの井・ゆみやはた・はうしやうかは・きんさつ・とをる・をみなへし・をはすて・きぬた・はんちよ・ゆふかほ・三井てら・むめかえ・のゝみや・そとは小町・もみちかり・たまかつら・おちは・はせを・あたちかはら・まつむし・みちもり・あこき・かふう・うとふ・三わ・こかう・井つゝ・たえま・せうき・(冬)まつのお・おほやしろ・たつた・ていか・かつらき・かつらき・はちの木・(雑)たかさこ・なには・やうらう・やうらう・しか・かすかりうしん・みちもり・むめかえ・かけきよ・うきふね・ふなはし・ゆや・てんこ・あふむこまち・ぬえ・ほとけのはら・ありとをし・せきてら小町・うのは・めかり・はせ六たい・おき物くるひ・あつもり・はなかたみ・きよつね・ふなへんけい・たうみやうし・せいわうほ。

183 イ11-00193

〔小謡百番(寛永十年三月刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：寛永１０年（1633）
内題：無、外題：小謡百番、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原黒色表紙・後装青色表紙、題簽：左肩縦長後補書題簽、片面行数：6、墨付：65、寸法：193*144、匡郭：155*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：旧蔵者の落書き
補注：(春)、高砂・難波・求塚・同・二人静・老松・右近・佐保山・呉服・白髭・田村・小塩・同・同・八島・西行桜・雲林院・鞍馬天狗・舟橋・竹生島・綱・羽衣・泣不動・采女・檜垣。(夏)、加茂・氷室・同・鷺・くさなぎ・鵜飼・雲雀山・加茂物狂。(秋)、松尾・養老・道明寺・玉井・弓八幡・放生川・金札・融・女郎花・姨捨・砧・班女・夕顔・三井寺・梅枝・野宮・卒都婆小町・紅葉狩・玉葛・落葉・芭蕉・通盛・阿漕・項羽・善知鳥・三輪・小督・井筒・当麻・鍾馗。(冬)、松尾・大社・龍田・定家・葛城・同・鉢木。(雑)、高砂・難波・養老・同・志賀・春日龍神・通盛・梅枝・景清・浮舟・舟橋・熊野・天鼓・鸚鵡小町・鵺・佛原・蟻通・関寺小町・鵜羽・和布刈・初瀬六代・隠岐物狂・敦盛・花筐・清経・舟弁慶・道明寺・西王母。

184 イ11-00180-1

〔観世流小謡百番(寛永十四年孟夏刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：寛永１４年（1637）
内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：栗皮表紙、題簽：題簽剥落(左肩か)、片面行数：7、墨付：49、寸法：197*140、匡郭：156*000、見返：本文共紙、料紙：混ぜ漉き紙、書体：御家流、蔵印：二重長丸に「当所」、不明丸印、「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：98、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：旧蔵者の落書き(表紙裏打ち)
補注：高砂・難波・求塚・二人静・老松・右近・佐保山・呉服・白髭・田村・小塩・八島・西行桜・雲林院・鞍馬天狗・舟橋・竹生島・綱・羽衣・泣不動・采女・檜垣・加茂・氷室・鷺・くさなぎ・鵜飼・雲雀山・加茂物狂・松尾・養老・道明寺・玉井・弓八幡・放生川・金札・融・女郎花・姨捨・砧・班女・夕顔・三井寺・梅枝・野宮・卒都婆小町・紅葉狩・玉葛・落葉・芭蕉・通盛・阿漕・項羽・善知鳥・三輪・小督・井筒・当麻・鍾馗・松尾・大社・龍田・定家・葛城・鉢木・高砂・難波・養老・志賀・春日龍神・通盛・梅枝・景清・浮舟・舟橋・熊野・天鼓・鸚鵡小町・鵺・佛原・蟻通・関寺小町・鵜羽・和布刈・初瀬六代・隠岐物狂・敦盛・花筐・清経・舟弁慶・道明寺・西王母

185 ハ08-00013

〔曲舞集上・曲舞小諷揃下(慶安二年神無月石田少左衛門盛直奥書本)〕

刊・書写者：石田少左衛門盛直、書写・刊年：慶安２年（1649）
内題：曲舞揃(上巻)・曲舞小諷集(下巻)、外題：曲舞集　上・曲舞小諷揃　下、書型：刊半、装訂：列帖装、冊・点数：2、表紙の模様：金泥松竹梅絵入紺色表紙、題簽：左肩縦長鳥の子刷題簽、

片面行数：7、寸法：244*179、匡郭：176*000、見返：銀泥段霞模様入り鳥の子料紙、料紙：鳥の子料紙、書体：近衛流、曲見出し：有、編成：小謡・曲舞集、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：各巻最終丁裏に奥書

補注：上巻;上宮太子・隠岐物狂・同・舞車・同・嶋廻・由良物狂・かも物狂・横山・松浦物狂・須磨源氏・高野物狂・反魂香・哥占・俊成忠度・博多物狂・卒都婆流・近江八景・蛙・実方・定家一字題・人丸・高安・龍・なす・こおう・鼓滝・飛鳥川・径山寺・玉取・身延・小松殿教訓・兵揃・四季雪・香椎。下巻;弓弦葉・木曽・太刀堀・正尊起請文・元服曽我・絵馬・脉論・碁・和国・二人神子・芳野琴・五倫砕・先帝・初瀬六代・舟の立合・〔四季小諷集〕祝言・千里・くす・夏草・水無月祓・夏・七夕・秋・雨月・竹雪・祢覚・大社・三月三日元雪・五月五日端午・七月七日織姫・八月十五日望月・九月九日重陽・歳暮・初音・雪山・佐保山・花菌・藤川・玉水・袖湊・夏山・玉川・同・鷺・金札・双紙洗・花車・三笑・時雨・若菜・伏見・武文・花いくさ・めかり・秋初・浦嶋・林長木・士童・住吉・露・現在鵺・実見真盛・祝言・春の諷・鶴亀。

186 イ11-00126

〔曲舞集上・曲舞小諷揃下(刊年刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸前期

内題：曲舞揃(上巻)・曲舞小諷集(下巻)、外題：曲舞集　上・曲舞小諷揃　下、書型：刊半、装訂：列帖装、冊・点数：2、表紙の模様：紺色地亀甲つなぎ模様金襴緞子表紙、題簽：左肩縦長鳥の子刷題簽、片面行数：7、寸法：238*174、匡郭：177*000、見返：金銀切り箔散らし鳥の子料紙、料紙：鳥の子料紙、書体：近衛流、蔵印：「月明荘」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：小謡・曲舞集、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：墨による旧蔵者直し少々

補注：上巻;上宮太子・隠岐物狂・同・舞車・同・嶋廻・由良物狂・かも物狂・横山・松浦物狂・須磨源氏・高野物狂・反魂香・哥占・俊成忠度・博多物狂・卒都婆流・近江八景・蛙・実方・定家一字題・人丸・高安・龍・なす・こおう・鼓滝・飛鳥川・径山寺・玉取・身延・小松殿教訓・兵揃・四季雪・香椎。下巻;弓弦葉・木曽・太刀堀・正尊起請文・元服曽我・絵馬・脉論・碁・和国・二人神子・芳野琴・五倫砕・先帝・初瀬六代・舟の立合・〔四季小諷集〕祝言・千里・くす・夏草・水無月祓・夏・七夕・秋・雨月・竹雪・祢覚・大社・三月三日元雪・五月五日端午・七月七日織姫・八月十五日望月・九月九日重陽・歳暮・初音・雪山・佐保山・花菌・藤川・玉水・袖湊・夏山・玉川・同・鷺・金札・双紙洗・花車・三笑・時雨・若菜・伏見・武文・花いくさ・めかり・秋初・浦嶋・林長木・士童・住吉・露・現在鵺・実見真盛・祝言・春の諷・鶴亀。

187 イ11-00025-12

〔曲舞(刊年刊者不明)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：無、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：表紙剥落、題簽：無、片面行数：6、墨付：62、寸法：226*161、匡郭：178*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：曲舞集、曲数：29、直し：無、間拍子：無、注記：無

補注：ゆつり葉・香椎・上宮太子・須磨源氏・王代記・撰集・三蔵・俊成忠度・実方・皷の瀧・花鳥・嶋廻・近江八景・同・雪の謡・竹の雪・碁・人丸・砧・由良物狂・賀茂物狂・松浦物狂・祇王・雷電・教訓・松山鏡・鐘馗・丹後物狂・小袖曽我。

188 イ11-00090

〔「王代記・十四経」(万治三年六月谷口本)〕

刊・書写者：谷口宗兵衛、書写・刊年：万治３年（1660）

内題：無、外題：王代記十四経、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：雷文石畳に唐草模様磨出鉄色表紙(改装の形跡あり)、題簽：朱で打付書き、片面行数：6、墨付：14、寸法：195*137、匡郭：158*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、曲数：3、直し：無、間拍子：有、注記：傍漢字、書入：旧蔵者書き入れ少々(系図等)

補注：王代記。十四経。

189 イ11-00091

〔「王代記」(万治三年六月谷口本)〕

刊・書写者：谷口宗兵衛、書写・刊年：万治３年（1660）

内題：無、外題：王代記、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：藍色表紙(後補か)、題簽：左肩縦長子持ち枠入り書題簽、片面行数：6、墨付：6、寸法：184*135、匡郭：159*000、見返：別紙無地楮紙(後補)、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：傍漢字、書入：節付直し・系図注記等

補注：王代記。

190 イ11-00551

〔謡入十炷香之記(刊年不明山森六兵衛本)〕

刊・書写者：山森六兵衛、書写・刊年：江戸前期

内題：十炷香之記、外題：謡入／十炷香記　全、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：水色地油滴模様表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：13、墨付：18、寸法：142*190、匡郭：123*172、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字混じり草仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：香道伝書の付録、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：無

補注：名香之謡

191 イ11-00226

〔観世流小謡百番(刊年刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：小うたひ目録百番、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：改装茶色表紙、題簽：無、片面行数：8、墨付：30、寸法：190*136、匡郭：169*000、見返：改装、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：98、直し：無、間拍子：無、注記：無

補注：(春)、高砂・難波・求塚・同・二人静・老松・右近・佐保山・呉服・白髭・田村・小塩・同・同・八島・西行桜・雲林院・鞍馬天狗・舟橋・竹生島・綱・羽衣・泣不動・采女・檜垣。(夏)、賀茂・氷室・同・鷺・くさなぎ・鵜飼・雲雀山・賀茂物狂。(秋)、松尾・養老・道明寺・玉井・弓八幡・放生川・金札・融・女郎花・姨捨・砧・班女・夕顔・三井寺・梅枝・野宮・卒都婆小町・紅葉狩・玉葛・落葉・芭蕉・通盛・阿漕・項羽・善知鳥・三輪・小督・井筒・当麻・鍾馗。(冬)、松尾・大社・龍田・定家・葛城・同・鉢木。(雑)、高砂・難波・養老・同・志賀・春日龍神・通盛・梅枝・景清・浮舟・舟橋・熊野・天鼓・鸚鵡小町・鵺・佛原・蟻通・関寺小町・鵜羽・和布刈・初瀬六代・隠岐物狂・敦盛・花筐・清経・舟弁慶・道明寺・西王母。(文字遣いは改変)

192 イ11-00178

〔謡のかたり揃(寛文五年三月山本五兵衛本)〕

刊・書写者：山本五兵衛、書写・刊年：寛文５年（1665）

内題：謡のかたり揃目録上(・下)、外題：新板／謡のかたり揃／上(・下)、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：卍紋繋ぎ石畳に草花模様散らし打出縹色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：8、墨付：72、寸法：192*134、匡郭：171*120、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：二重丸に「榮」、「安田文庫」、曲見出し：有、編成：上巻 43・下巻 44 曲の語り集、曲数：87、直し：無、間拍子：無、注記：無

R-140

193 イ11-00186

〔謡のかたり揃上(刊年刊者不明)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：うたひのかたり揃目録上、外題：謡語揃　下、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色表紙・後装青表紙で補強、題簽：原題簽剥落外題打付書き(原表紙)、片面行数：10、墨付：25、寸法：192*137、匡郭：165*121、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：上巻のみの零本、曲数：43、直し：無、間拍子：無、注記：ルビ、書入：「まり」(６曲目)に朱で校合一箇所

194 イ11-00199

〔小謡百番(刊年不明松会本)〕

刊・書写者：松会、書写・刊年：不明

内題：小うたひ目録百番、外題：小うたひ百番／寛文五年松会板、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：後補紺色表紙、題簽：左肩縦長後補書題簽、片面行数：8、墨付：31、寸法：218*144、匡郭：169*000、見返：本文共紙(原見返しの分)、料紙：楮紙(厚手紙で裏打ち)、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：98、直し：無、間拍子：無、注記：無

補注：高砂・難波・求塚・同・二人静・老松・右近・佐保山・呉服・白髭・田村・小塩・同・同・屋島・西行桜・雲林院・鞍馬天狗・舟橋・竹生嶋・綱・羽衣・泣不動・采女・檜塚／賀茂・氷室・同・鷺・草薙・鵜飼・雲雀山・賀茂物狂／松尾・養老・道明寺・玉井・弓八幡・放生河・金札・融・女郎花・姨捨・砧・班女・夕顔・三井寺・梅枝・野宮・卒都婆小町・紅葉狩・玉葛・落葉・芭蕉・通盛・阿漕・項羽・善知鳥・三輪・小督・井筒・当麻・鍾馗／松尾・大社・龍田・定家・葛城・同・鉢木・高砂・難波・養老・同・志賀・春日竜神・通盛・梅枝・景清・浮船・舟橋・熊野・天鼓・鸚鵡小町・鵺・仏原・蟻通・関寺小町・鵜羽・和布刈・初瀬六代・隠岐物狂・敦盛・花筐・清経・舟弁慶・道明寺・西王母。

195 イ11-00254

〔乱曲揃(寛文八年初秋安田刊武藤本)〕

刊・書写者：安田十兵衛、書写・刊年：寛文８年（1668）
内題：無、外題：新板／乱曲揃　上(・下)、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：雷紋蔦牡丹模様打出青色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：6、寸法：190*138、匡郭：153*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：曲舞集、曲数：38、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱・墨(間拍子・直し等)
補注：目録;〔上巻〕嶋めぐり・松浦物ぐるひ・石はし・げんぶくそが・よこ山・高野物狂・かしわ・哥うら・上宮太子・ぬれぎぬ・はんごんかう・俊成忠度・須磨源氏・まひ車・同・たまとり・定家一字題・おき物狂・かはづ。〔下巻〕碁・四季・はせ六代・よしの琴・はながたみ・一休・兵揃・そとばながし・二人御子・敷路物ぐるひ・由良物狂・木曾願書・正尊・さねかた・先帝・はかた物狂・太刀ぼり・きんざんじ・しゆは

196 イ11-00098

〔「十四経・脉論」(刊年不明井筒屋庄兵衛本)〕

刊・書写者：井筒屋庄兵衛、書写・刊年：不明
内題：無、外題：十四経脉論　□(全カ)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色地唐草紋打出表紙、題簽：左肩縦長枠入り刷題簽(下部欠損)、片面行数：6、墨付：17、寸法：224*156、匡郭：174*122、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、曲数：2、直し：無、間拍子：有、注記：匡郭入り絵図あり、書入：絵図に後人書き入れ
補注：十四経。脉論。

197 イ11-00188

〔小うたひ百番(延宝三年八月武右衛門本)〕

刊・書写者：武右衛門、書写・刊年：延宝３年（1675）
内題：小うたひ百番目録、外題：小うたひ百番、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：菊唐草模様磨出青色表紙、題簽：原題簽剥落左肩縦長薄茶色後補題簽、片面行数：8、墨付：33、寸法：134*097、匡郭：083*117、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：無
補注：春;たかさこ・たむら・なには・おひまつ・うこん・くれは・をしほ・うねめ・屋しま・ふなはし・ひたちおひ・はころも・つな・さほやま・しらひけ・たいさんふく・二人しつか・うんりんゐん・くらま天く・もとめつか・くず・ちくふしま・なきふとう・西行さくら・せうくん・せんしゆ・はせを。夏;しき・かも・さき・ひむろ・つな・うかひ・はうしやう河・むめかえ。秋;まつのお・のゝみや・ゆふかほ・くわうてい・とうゑい・しやう＋＋・ゆや・江口・みわ・ちひき・かふう・とほる・せうき・もみちかり・玉かつら・そとは小町・きぬた・松むし・とうはうさく・うきふね・たうみやうし・やうらう・同・おみなへし・きんさつ・はんぢよ・うけつ・もみちかり・はちの木・同。冬;たつた・まつのお・かつらき・大やしろ・いかりかつき・さんせう・かつらき。雑;たかさこ・つるかめ・かんたん・あふむ小町・なには・ゆや・くまさか・ほとけの原・ありとをし・うらしま・とくさ・はまならし・玉の井・せき寺小町・うのは・めかり・たうしやうし・あつもり・しか・田村・花かたみ・せいくわんし・かすかりうしん・いとくり・弓やはた・みちもり・はせ六たい・せいわうほ。

198 イ11-00103

〔「十四経・脉論」(延宝六年仲秋山岡本)〕

刊・書写者：山岡四郎兵衛、書写・刊年：延宝６年（1678）
内題：十四経脉論、外題：無、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：焦げ茶色表紙、題簽：無、片面行数：10、墨付：18、寸法：084*184、匡郭：073*170、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、曲数：3、直し：無、間拍子：有、注記：傍漢字・挿絵入り
補注：十四経。脉論。

199 イ11-00183

〔小うたひ百二十番(貞享元年九月喜兵衛本)〕

刊・書写者：喜兵衛、書写・刊年：貞享元年（1684）
内題：小うたひ目録百弐拾番、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色改装表紙、題簽：無、片面行数：9、墨付：34、寸法：185*135、匡郭：161*000、見返：無、料紙：楮紙、書体：丸本風、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季雑増補小謡、曲数：118、直し：無、間拍子：無、注記：無
補注：(春)、高砂・難波・求塚・同・二人静・老松・右近・佐保山・呉服・白髭・田村・小塩・同・同・八島・西行桜・雲林院・

鞍馬天狗・舟橋・竹生島・綱・羽衣・泣不動・采女・檜塚。(夏)、加茂・氷室・同・鷺・くさなぎ・鵜飼・雲雀山・加茂物狂。(秋)、松尾・養老・道明寺・玉井・弓八幡・放生川・金札・融・女郎花・姨捨・砧・班女・夕顔・三井寺・梅枝・野宮・卒都婆小町・紅葉狩・玉葛・落葉・芭蕉・通盛・阿漕・項羽・善知鳥・三輪・小督・井筒・当麻・鍾馗。(冬)、松尾・大社・龍田・定家・葛城・同・鉢木。(雑)、高砂・難波・養老・同・志賀・春日龍神・通盛・梅枝・景清・浮舟・舟橋・熊野・天鼓・鸚鵡小町・鵺・佛原・蟻通・関寺小町・鞆羽・和布刈・初瀬六代・隠岐物狂・敦盛・花筐・清経・舟弁慶・道明寺・西王母。(増補之部)、東方朔・張良・放下僧・同・竹雪・放生川・雲雀山・同・現在鵺・鍾馗・大社・正儀世守・護法・車僧・源太夫・生田敦盛・土蜘・松山鏡・元服曽我・鶏竜田。

200 イ11-00128-1～2

〔観世当流小謡(貞享二年二月西村九郎右衛門本)〕

刊・書写者：西村九郎右衛門)、書写・刊年：貞享２年（1685）

内題：観世当流／童謡集上目録(・下目録)、外題：観世当流／小謡／外三百番／拍子位付上(・下)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：布目地薄茶色表紙、題簽：中央縦長刷題簽、片面行数：7、寸法：228*168、匡郭：175*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「古賢信」(?)朱印、「安田文庫」、曲見出し：有、編成：上下各百番、曲数：200、直し：有、間拍子：有、注記：無

201 ハ08-00008

〔久世舞要集(刊年刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：久世舞要集上(・下)、外題：乱曲／久世舞／要集上(・下)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：篦目模様磨出縹色表紙、題簽：中央縦長丸に花菱磨出模様刷題簽(下巻は別種の花菱模様入り)、片面行数：7、寸法：228*166、匡郭：175*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、曲見出し：有、編成：上下二巻各三十六曲の曲舞集、曲数：72、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱にて間拍子、直しなど。旧蔵者署名「天保拾五年／辰八月吉祥日／大石氏」(裏表紙見返し)

補注：淡路・上宮太子・隠岐物狂・哥占・嶋廻・卒都婆なかし・由良物狂・鴨物狂・香椎・石橋・白髭・高雄・二人御子・吉野琴・須磨源氏・松浦物狂・径山寺・兵揃・舞車・同・花かたみ・横山・玉とり・濡衣・蛙・高野物狂・敷路物狂・雪の謡・定家一字題・さねかた・八景・同・鼓の滝・博多物狂・初瀬六代・先帝・飛鳥川・俊成忠則・阿古屋松・碁・反魂香・身延・木曽願書・正尊起請文・安宅勧進帳・笠取・粉川寺・太刀堀・那須・吉野・倭国・更級・五倫砕・東国下・西国下・舟立合・弓矢立合・思ひ妻・護法・祇王・人丸・富士山・さんさう・高安・内府・脉論・墨染桜・一枚起請・元服曽我・りう・室君・星

202 ハ08-00011

〔久世舞要集(刊年刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：久世舞要集上(・下)、外題：久世舞／乾(・坤)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：布目地茶色表紙・裏表紙は篦目模様磨出青表紙(磨出模様は下巻のみ)、題簽：左肩縦長枠入り白色書後補題簽(上巻表紙中央に題簽剥離の形跡)、片面行数：7、寸法：232*166、匡郭：178*000、見返：本文共紙(下巻は別紙)、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：不明丸印(下巻目録)、曲見出し：有、編成：上下二巻各三十六曲の曲舞集、曲数：72、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：旧蔵者による朱の間拍子、直しなど

補注：淡路・上宮太子・隠岐物狂・哥占・嶋廻・卒都婆なかし・由良物狂・鴨物狂・香椎・石橋・白髭・高雄・二人御子・吉野琴・須磨源氏・松浦物狂・径山寺・兵揃・舞車・同・花かたみ・横山・玉とり・濡衣・蛙・高野物狂・敷路物狂・雪の謡・定家一字題・さねかた・八景・同・鼓の瀧・博多物狂・初瀬六代・先帝・飛鳥川・俊成忠則・阿古屋松・碁・反魂香・身延・木曽願書・正尊起請文・安宅勧進帳・笠取・粉川寺・太刀堀・那須・吉野・倭国・更級・五倫砕・東国下・西国下・舟立合・弓矢立合・思ひ妻・護法・祇王・人丸・富士山・さんさう・高安・内府・脉論・墨染桜・一枚起請・元服曽我・りう・室君・星。

203 イ11-00236

〔久世舞要集(貞享四年山長本)〕

刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：貞享４年（1687）

内題：久世舞／要集上(・下)、外題：久世舞要集　上(・下)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：布目入青色表紙(改装か)、題簽：中央縦長書題簽(後装か)、片面行数：7、寸法：221*157、匡郭：176*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：上下二巻各三十六曲の曲舞集、曲数：72、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：旧蔵者朱直し・間拍子等

補注：淡路・上宮太子・隠岐物狂・哥占・嶋廻・卒都婆なかし・由良物狂・鴨物狂・香椎・石橋・白髭・高雄・二人御子・吉野琴・須磨源氏・松浦物狂・径山寺・兵揃・舞車・同・花かたミ・横山・玉とり・濡衣・蛙・高野物狂・敷路物

狂・雪の謡・定家一字題・さねかた・八景・同・鼓の滝・博多物狂・初瀬六代・先帝。下;飛鳥川・俊成忠則・阿古屋松・碁・反魂香・身延・木曽願書・正尊起請文・安宅勧進帳・笠取・粉川寺・太刀堀・那須・吉野・倭国・更級・五倫砕・東国下・西国下・舟立合・弓矢立合・思ひ妻・護法・祇王・人丸・冨士山・さんざう・高安・内府・脉論・墨染桜・一枚起請・元服曽我・りう・室君・星。

204 イ11-00182

〔小うたひ百二十番(貞享四年藤田本)〕

刊・書写者：藤田、書写・刊年：貞享４年（1687）

内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原表紙剥落薄茶色改装表紙・再補紺色改装表紙、題簽：無、片面行数：8、墨付：36、寸法：186*135、匡郭：164*000、見返：剥落、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：118、直し：無、間拍子：無、注記：無

補注：(春)、高砂・難波・求塚・同・二人静・老松・右近・佐保山・呉服・白髭・田村・小塩・同・同・八島・西行桜・雲林院・鞍馬天狗・舟橋・竹生島・綱・羽衣・泣不動・采女・檜垜。(夏)、加茂・氷室・同・鷺・くさなぎ・鵜飼・雲雀山・加茂物狂。(秋)、松尾・養老・道明寺・玉井・弓八幡・放生川・金札・融・女郎花・姨捨・砧・班女・夕顔・三井寺・梅枝・野宮・卒都婆小町・紅葉狩・玉葛・落葉・芭蕉・通盛・阿漕・項羽・善知鳥・三輪・小督・井筒・当麻・鍾馗。(冬)、松尾・大社・龍田・定家・葛城・同・鉢木。(雑)、高砂・難波・養老・同・志賀・春日龍神・通盛・梅枝・景清・浮舟・舟橋・熊野・天鼓・鸚鵡小町・鵺・佛原・蟻通・関寺小町・鵜羽・和布刈・初瀬六代・隠岐物狂・敦盛・花筐・清経・舟弁慶・道明寺・西王母。(増補之部)、東方朔・張良・放下僧・同・竹雪・放生川・雲雀山・同・現在鵺・鍾馗・大社・正儀世守・護法・車僧・源太夫・生田敦盛・土蜘・松山鏡・元服曽我・鶏竜田。

R-141

205 イ11-00481

〔太鼓頭付謡(貞享四年霜月梅村弥右衛門本)〕

刊・書写者：梅村弥右衛門、書写・刊年：貞享４年（1687）

内題：無、外題：太鼓頭付謡、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：縹色表紙(後補か)、題簽：中央縦長書題簽、片面行数：6、墨付：112、寸法：224*160、匡郭：170*000、見返：別紙楮紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：下巻のみの零本、曲数：92、直し：少々、間拍子：少々、注記：本文中に割り注、書入：朱太鼓手付少々。付箋もあり。

補注：邯鄲・同奥・かんたん下カヘリ・同奥右同断・藤戸・天鼓・山姥・三輪・龍田・同奥・絵馬・室君・同奥・巻絹・同奥・あふひの上・道成寺・安達原・鉄輪・飛雲・張良・同奥・羅生門・紅葉狩・同奥・土蜘・大江山・春日竜神・同奥・同断下カヘリ・同奥・雷電・同奥・照君・野守・同奥・松山鏡・谷行・同断下カヘリ・鵜飼・鐘馗・檀風・項羽・舎利・船弁慶・現在鵺・くまさか・同奥・同断アイ謡替リ・ぬえ・殺生石・女郎花・藤栄・浜川・舟橋・阿漕・錦木・調伏曽我・禅師曽我・正尊・あいそめ川・常陸帯・鶏たつた・大蛇・同奥・竜虎・烏帽子折・鐘引・木曽願書・呂后・同奥・空腹・降魔・同奥・同奥・鞍馬天狗・同奥・同奥・同奥・是我意・同奥・大会・車僧・かつらき天狗・屋・当麻・海士・融・絃上・石橋・望月・猩々。

206 イ11-00129

〔小謡附問対語(元禄二年正月刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：元禄２年（1689）

内題：小謡附問答語目録、外題：小謡附問答語、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浮き出し段模様入り鉄色表紙(後装か)、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：6、墨付：79、寸法：110*078、匡郭：088*000、見返：後補楮紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言遊宴小謡に問答語り、曲数：106、直し：有、間拍子：有、注記：挿し絵入り

補注：(祝言)高砂・同・同・難波・同・同・老松・養老・同・邯鄲・同・同・玉の井・松虫・現在鵺・護法・俊成忠則・元服曽我・東方朔・浮舟・松竹。(花見)鞍馬天狗・同・同・小塩・同・右近・田村・白髭・西行桜・同・采女・同・桜川・皇帝・雲林院。(舟遊)竹生嶋・同・同・八嶋・羽衣・同・兼平・融・江口。(月見)女郎花・三井寺・同・梅か枝・阿漕・善知鳥・姨捨・鵜羽。(和哥道)志賀・蟻通・関寺小町・あふむ小町。(酒宴)綱・同・紅葉狩・舟橋・景清・芦苅・土車・葛城・同・経政・木賊・同・杜若・隅田川・湯谷・遊行柳・泉郎・大江山・鷺・弓八幡・同・同・伊呂波。(問対)蟻通・東岸居士・咸陽宮・忠度・田村・兼平・とをる・自然居士・頼政・放下僧・あたか・雲林院・白楽天。(語)盛久・鉢木・鞠・九世渡・七面・稲荷・六浦・七騎落・神有月・放下僧・悪源太。

207 イ11-00130

〔当流酒宴小謡(元禄二年孟春中野彦三郎本)〕

刊・書写者：中野彦三郎、書写・刊年：元禄２年（1689）

内題：当流酒宴小うたひ　凡二百番、外題：当流酒宴小謡　全、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・

点数：1、表紙の模様：磨出模様入り黄色表紙(後補か)、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：6、墨付：79、寸法：115*081、匡郭：084*000、見返：後補楮紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：五節句・四季・雑等類題小謡、曲数：178、直し：無、間拍子：無、注記：挿し絵・謡用途割り注、書入：斎藤香村による破損部の補記およびその出典の付箋あり

補注：内容;(五節句の諷)難波・養老・正月七日・嵐山・三月三日・鷲・五月五日・猩々の前・七月七日・烏追船・九月九日・士童・同。(春之部)右近・佐保山・同・鞍馬・槌塚・海士・泰山府君・嵐山・春日龍神・曙・桜川・賀茂物狂・雲雀山・田村・湯谷・同・鞍馬天狗・同・同・鼓滝・そさ・小塩・松山・右近。(夏の部)賀茂・雲雀山・同・横山・国栖・飛鳥川・氷室・源太夫。(秋之部)東方朔・女郎花・小督・松虫・飛雲・雨月・放生川・女郎花・鵜羽・乙平・三井寺・竹生嶋・鵜祭・落葉・紅葉狩。(冬の部)神有月・大社・葛城・鉢木・疾ならし(手偏に「求」)・雪山・竹雪・鉢木・葛城。(神祇部)江嶋・同・右近・小塩・春日龍神・帰雁・大社・道明寺・同・真名井原・葛城・護法・浮舟。(釈教之部)輪蔵・守・田村・花月・舎利・大会・芭蕉・道盛・高野物狂・弱法師・当麻・同・土車・空也・身延・同・現在七面・同・賀伊津賀。(祝言之部)丁固・育王山・春永・難波・香椎・養老・同・鷺・小鍛冶・同・鶴亀・呉服・星・邯鄲・同・貴布祢・嵐山・俊成忠則・皇帝・烏帽子折・元服曽我・玉取・雷電・同・望月・玉嶋・自然居士。(哥之部)玉津嶋・蟻通・同・志賀・白楽天・野守・鸚鵡小町・関寺小町・草紙洗小町。(恋之部)鞍馬天狗・山本小町・粉川寺・恋重荷・祇王・松山・神崎・江口。(雑之部)和布刈・玉津嶋・千手・俊成忠則・小塩・粉川寺・七人猩々・冨士・葛城・絃上・藤永・逢坂物狂・景清・木賊・同・七人猩々・綱・虎送・大江山・幽霊酒呑童子・邯鄲・同・伊呂波・絃上・経政・小督・芭蕉・雨月・項羽・竹生嶋・西寂・室君・碁。(目録による)

208　　イ11-00132

〔当流酒宴小謡(元禄二年孟春志水長兵衛本)〕

刊・書写者：志水長兵衛、書写・刊年：元禄２年（1689）

内題：当流酒宴小うたひ　凡二百番、外題：無、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：磨出唐草模様入り紺色改装表紙、題簽：横長題簽剥落か、片面行数：6、墨付：79、寸法：108*079、匡郭：085*000、見返：後補楮紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「星山」「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：五節句・四季・雑等類題小謡、曲数：175、直し：無、間拍子：無、注記：挿し絵・謡用途割り注

209　　イ11-00201

〔こうたひのゑ抄 百番(元禄三年正月山岡四郎兵衛本)〕

刊・書写者：山岡四郎兵衛、書写・刊年：元禄３年（1690）

内題：頭書絵入／こうたひ百番目録、外題：首書改正／こうたひのゑ抄／百番、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：10、墨付：27、寸法：224*161、匡郭：197*146、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：100、直し：無、間拍子：少々、注記：頭書絵入、頭書・曲名下に曲趣典拠梗概の解説入り

補注：高砂・難波・老松・竹生嶋・雲林院・鞍馬天狗・小塩・田村・右近・八嶋・つな・白髭・志賀・西行桜・春日龍神・采女・二人静・和布刈・熊野・松竹・嵐山・羽衣・皇帝・寝覚・船橋・呉羽・加茂・加茂物狂・かねひき・氷室・雲雀山・源太夫・鷺・鵜飼・弓八幡・三井寺・梅枝・姥捨・融・井筒・道明寺・紅葉狩・女郎花・三輪・芭蕉・当麻・養老・班女・野々宮・阿漕・卒塔婆小町・金札・砧・玉葛・通盛・善知鳥・龍田・定家・鉢木・葛城・養老・浮船・蟻通・邯鄲・関寺小町・玉の井・松虫・景清・天鼓・鸚鵡小町・鵺・仏原・芦刈・敦盛・花筐・梅枝・清経・舟弁慶・護法。

210　　イ11-00200

〔小謡百二十番(元禄五年正月鱗形屋孫兵衛本)〕

刊・書写者：鱗形屋孫兵衛、書写・刊年：元禄５年（1692）

内題：小うたひ目録、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色後装表紙、題簽：無、片面行数：9、墨付：34、寸法：189*136、匡郭：166*000、見返：後装半紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季雑増補小謡、曲数：120、直し：無、間拍子：無、注記：頭書絵入

補注：しやう＋＋・つるかめ。(春)、たかさご・なには・もとめづか・同・ふたりしづか・おひまつ・うこん・さほ山・くれは・しらひげ・たむら・おしほ・同・同・やしま・西行桜・雲林院・くらま天狗・ふなはし・ちくぶしま・つな・羽ころも・なきふだう・うねめ・しきみづか。(夏)、賀茂・ひむろ・同・さぎ・くさなぎ・うかひ・ひはり山・賀茂物狂。(秋)、松のを・やうらう・道明寺・玉の井・弓八幡・放生川・きんさつ・とをる・をミなへし・おばすて・きぬた・はん女・ゆふがほ・三井寺・梅が枝・のゝミや・そとは小町・もみちかり・玉かつら・おちは・はせを・みちもり・あこぎ・かう宇・うとふ・三輪・こかう・井づゝ・たえま・せうき。(冬)、松のを・大やしろ・たつた・ていか・かづらき・同・はちの木。(雑)、高砂・なには・やうらう・同・志賀・春日龍神・みちもり・梅がえ・かげきよ・うきふね・舟ばし・ゆや・てんこ・あふむ小町・ぬえ・ほとけの原・ありとほし・関寺小町・うのは・めかり・はせ六代・おきものくるひ・あつもり・花かたミ・きよつね・舟弁慶・だうミやうじ・西王母。(増補)、とうぼうさく・ちやうりやう・はうか僧・同・竹の雪・放生川・

ひばり山・同・げんざいぬえ・しやうき・大やしろ・正義世守・護法・くるま僧・源太夫・生田あつもり・つちくも・松山鏡・けんぶくそが・鶏たつた。

211 イ11-00196

〔当流小うたひ けいこ本(元禄六年正月万屋清四郎本)〕

刊・書写者：万屋清四郎、書写・刊年：元禄６年（1693）

内題：当流小うたひ　けいこ本、外題：新板／当流小うたひ／けいこ本百番、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色地布目模様表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：7、墨付：51、寸法：223*160、匡郭：165*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「長門図書」「武本」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：小段名

補注：(春)、高砂・難波・求塚・同・二人静・老松・右近・佐保山・呉服・白髭・田村・小塩・同・同・八島・西行桜・雲林院・鞍馬天狗・舟橋・竹生島・綱・羽衣・泣不動・采女・檜塚。(夏)、加茂・氷室・同・鷺・加茂・鵜飼・雲雀山・加茂物狂。(秋)、松尾・養老・道明寺・玉井・弓八幡・放生川・金札・融・女郎花・姨捨・砧・班女・夕顔・三井寺・梅枝・野宮・卒都婆小町・紅葉狩・玉葛・落葉・芭蕉・通盛・阿漕・項羽・善知鳥・三輪・小督・井筒・当麻・鍾馗。(冬)、松尾・大社・龍田・定家・葛城・同・鉢木。(雑)、高砂・難波・養老・同・志賀・春日龍神・通盛・梅枝・景清・浮舟・舟橋・熊野・天鼓・鸚鵡小町・鵜・佛原・蟻通・関寺小町・鵜羽・和布刈・初瀬六代・隠岐物狂・敦盛・花筐・清経・舟弁慶・道明寺・西王母。

212 イ11-00190

〔小謡百二十番(刊年刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：無、外題：観世流小うたひ、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：黒色表紙・後補表紙、題簽：後補書題簽(後補表紙)、片面行数：9、墨付：27、寸法：185*134、匡郭：160*000、見返：剥落か、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：無

補注：しやう＋＋・つるかめ。(春)、たかさご・なには・もとめづか・同・ふたりしづか・おひまつ・うこん・さほ山・くれは・しらひげ・たむら・おしほ・同・同・やしま・西行桜・雲林院・くらま天狗・ふなはし・ちくふしま・つな・羽ころも・なきふたう・うねめ・しきミづか。(夏)、賀茂・ひむろ・同・さき・くさなき・うかひ・ひはり山・加茂物狂。(秋)、松のを・やうらう・玉の井・弓八幡・放生川・きんさつ・とをる・をミなへし・おばすて・きぬた・はん女・ゆふがほ・三井寺・梅か枝・のゝミや・そとは小町・もみちかり・玉かつら・おちは・はせを・みちもり・あこぎ・かう宇・うとふ・三輪・こがう・井づゝ・たえま・せうき。(冬)、松のを・大やしろ・たつた・ていか・かづらき・同・はちの木。(雑)、高砂・なには・やうらう・同・志賀・春日龍神・みちもり・梅がえ・かげきよ・うきふね・舟ばし・ゆや・てんこ・あふむ小町・ぬえ・ほとけの原・ありとほし・関寺小町・うのは・きよつね・舟弁慶・だうミやうじ・げんざいぬえ・しやうき・大やしろ・正義世守・護法・くるま僧。

213 イ11-00146

〔万用小うたひ百番(元禄七年六月刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：元禄７年（1694）

内題：色当リ付改正／万用小謡大全、外題：新板改正／万用小うたひ　百番、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄墨色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：8、墨付：12、寸法：219*158、匡郭：190*144、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：春・雑小謡、曲数：28、直し：有、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者「こめや長之介」の署名あり

補注：(春)たかさご・同・同・なには・同・同・おひまつ・ちくふしま・同・同・うんりん院・くらまてんく・同・をしほ・同・かむたむ・たむら・同・つな・同。(雑)やうらう・同・はちの木・同・せいぼ・つるかめ・たまの井・やしま。

214 イ11-00160

〔謡のかたり揃(元禄八年孟秋刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：元禄８年（1695）

内題：謡のかたり揃目録上(・下)、外題：新版／謡のかたり揃、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：白茶色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：8、墨付：71、寸法：225*153、匡郭：166*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：上巻 43・下巻 44 曲の語り集、曲数：87、直し：無、間拍子：無、注記：無

補注：上巻;もりひさ・かね引・ゑぼし折・高野あつもり・竹の雪・まり・いなふね・九世わたし・さだとう・酉おひぶね・ひつじ・篭ぎわう・かたな・同後のかたり・哥うら・らいでん・薄・七おもて・りよこう・もとめ塚・松の山鏡・いなり・同後のかたり・つちぐも・絃上・大はんにや・東方朔・もんがく六代・松むし・せうくん・知章・すゞき・みもすそ・あたごくうや・養老・けふくん状・護法・うねめ・ミな月はらい・あこぎ・とうゑい・えの嶋・碇潜。下巻;せつたひ・同後のかたり・とくさ・むつら・きぬた・斎藤五・のもり・はるちか・鵜まつり・はまならし・はし姫・草なき・ひばり山・がう

ま・道明寺・道成寺・おかさき・恋のおもに・うのは・池にへ・いちらい・かうう・はこ崎・くうや・清しけ・京落葉・ひろもと・ひむろ・七きおち・ぬれぎぬ・うへ田・小原御幸・舟弁慶・千引・藤戸・賀茂・にしき木・熊坂・えひら・神有月・二度のかけ・ほうか僧・小林・はちの木。

215 イ11-00239

〔蘭曲大成(元禄十二年九月秋田屋五郎兵衛本)〕

刊・書写者：秋田屋五郎兵衛、書写・刊年：元禄１２年（1699）

内題：秘密蘭曲(上巻見返し)・当流蘭曲上(上巻)・当流外蘭曲上(下巻)、外題：当流拾遺／蘭曲大成／百番／上(・下)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：磨出小格子模様入黒色表紙、題簽：中央縦長刷題簽、片面行数：7、寸法：224*160、匡郭：179*000、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：各25番の曲舞謡、曲数：100、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：朱(間拍子・節等)

補注：上宮太子・返魂香・隠岐院・同・玉取・哥占・鼓瀧・嶋廻・須磨源氏・賀茂物狂・横山・淡路・山本小町・小侍従・径山寺・内府・由良物狂・同・弓矢立合・舟立合・舞車・同・阿古屋松・星・初瀬六代・冨士山・高野物狂・笠取・近江八景・丹後物狂・祇王・身延・香椎・更級・龍・松浦物狂・飛鳥川・定家一字題・玉嶋・博多物狂・鵺・四季・実方・東国下・西国下・兵揃・蛙・願書・正尊・浦下部・武王・人麿・豊干・胡蝶・吉野・吉野琴・不断桜・地主・座敷飾・乙平・和国・名香・七夕・枕士童・菊士童・松浦鏡・卒都婆流・箱崎物狂・高雄・明静・横笛・五倫砕・総角・仲遠(脉論共云)・八景・粉川寺・碇被・長柄・北野物狂・綾鼓・露・陀羅尼落葉・落葉・照君・俊成忠度・濡衣・内海(二人御子トモ云)・松山鏡・墨染桜・室君・虎送・同・伏木曽我・雪鬼・望月・濱川・大蛇・弱法師・一枚起請・丁固松

216 イ11-00240

〔蘭曲大成(元禄十二年九月秋田屋五郎兵衛本)〕

刊・書写者：秋田屋五郎兵衛、書写・刊年：元禄１２年（1699）

内題：当流外蘭曲上、外題：当流／蘭曲秘伝／不許他見(朱書)／節付百番上下、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：模様入灰色表紙(後補か)、題簽：左肩縦長後補書題簽、片面行数：7、墨付：70、寸法：221*159、匡郭：170*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：観世流外乱曲、曲数：50、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：朱の間拍子・直し等少々

R-142

217 ハ08-00019

〔蘭曲大成(刊年刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：秘密蘭曲(見返し)・当流蘭曲上(・下)・当流外蘭曲上(・下)、外題：蘭曲大成東(・西・南・北)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：水色格子模様入表紙、題簽：左肩縦長格子模様入り茶色書題簽、片面行数：7、寸法：225*163、匡郭：178*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、曲見出し：有、編成：各25番の曲舞謡、曲数：100、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：墨書及び白で節付等の書き入れ及び直し多し

補注：上宮太子・返魂香・隠岐院・同・玉取・哥占・鼓瀧・嶋廻・須磨源氏・賀茂物狂・横山・淡路・山本小町・小侍従・径山寺・内府・由良物狂・同・弓矢立合・舟立合・舞車・同・阿古屋松・星・初瀬六代・冨士山・高野物狂・笠取・近江八景・丹後物狂・祇王・身延・香椎・更科・龍・松浦物狂・飛鳥川・定家一字題・玉嶋・博多物狂・鵺・四季・真方・東国下・西国下・兵揃・蛙・願書・正尊・浦下部・武王・人麿・豊干・胡蝶・吉野・吉野琴・不断桜・地主・座敷飾・乙平・和国・名香・七夕・枕士童・菊士童・松浦鏡・卒都婆流・箱崎物狂・高雄・明静・横笛・五倫砕・総角・仲遠(脉論共云)・八景・粉川寺・碇被・長柄・北野物狂・綾鼓・露・陀羅尼落葉・落葉・照君・俊成忠度・濡衣・内海(二人御子トモ云)・松山鏡・墨染桜・室君・虎送・同・伏木曽我・雪鬼・望月・濱川・大蛇・弱法師・一枚起請・丁固松

218 ハ08-00009

〔蘭曲大成(元禄十二年九月秋田屋五郎兵衛本)〕

刊・書写者：秋田屋五郎兵衛、書写・刊年：元禄１２年（1699）

内題：秘密蘭曲(上巻見返し)、外題：当流拾遺／蘭曲大成／百番／上(・下)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：紺色表紙・朽葉色布張り後補表紙、題簽：中央縦長白色刷題簽・左肩縦長白色書題簽(後補)、片面行数：7、寸法：226*159、匡郭：177*000、料紙：楮紙、書体：近衛流、曲見出し：有、編成：各25番の曲舞謡、曲数：100、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者による朱書の間拍子、直し、節付などあり

補注：上宮太子・返魂香・隠岐院・同・玉取・哥占・鼓瀧・嶋廻・須磨源氏・賀茂物狂・横山・淡路・山本小町・小侍従・径山寺・内府・由良物狂・同・弓矢立合・舟立合・舞車・同・阿古屋松・星・初瀬六代・冨士山・高野物狂・笠

取・近江八景・丹後物狂・祇王・身延・香椎・更級・龍・松浦物狂・飛鳥川・定家一字題・玉嶋・博多物狂・鵺・四季・実方・東国下・西国下・兵揃・蛙・願書・正尊・浦下部・武王・人麿・豊干・胡蝶・吉野・吉野琴・不断桜・地主・座敷飾・乙平・和国・名香・七夕・枕士童・菊士童・松浦鏡・卒都婆流・箱崎物狂・高雄・明静・横笛・五倫砕・総角・仲遠(脉論共云)・八景・粉川寺・碇被・長柄・北野物狂・綾鼓・露・陀羅尼落葉・落葉・照君・俊成忠度・濡衣・内海(二人御子トモ云)・松山鏡・墨染桜・室君・虎送・同・伏木曽我・雪鬼・望月・濱川・大蛇・弱法師・一枚起請・丁固松

219 イ11-00128-3～5

〔観世当流小謡(元禄十三年初穐山本長兵衛本)〕

刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：元禄１３年（1700）

内題：観世当流／小謡外百番(上巻)・観世当流／小謡外二百番目(中巻)・観世当流／童謡集下目録(下巻)、外題：観世当流／小謡／外三百番／拍子位付上(～下)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：中央縦長刷題簽、片面行数：7、寸法：227*168、匡郭：174*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「春秋館蔵書記」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：観世流番外曲、曲数：300、直し：有、間拍子：有、注記：無、書入：正康(旧蔵者署名・各冊巻末)

補注：上;正月七日・三月三日・五月五日・七月七日・九月九日・弓八幡・祢覚・大社・同・九世渡・同・絵馬・同・放生川・佐保山・同・松尾・同・嵐山・同・源太夫・同・西王母・和布刈・同・御佐尾・鶴亀・泰山府君・東方朔・金札・土車・籠・砧・同・雨月・輪蔵・竹雪・同・小督・春永・羅生門・松虫・同・道明寺・同・俊成忠則・同・三笑・鉢木・岩舟・鼓滝・同・同・浦嶋・同・白主・同・同・菊士童・同・同・御崎・同・愛宕空也・同・降魔・高野物狂・信夫・横山・同・雪鬼・碇被・木賊・同・同・大江山・同・園城寺・護法・同・身延・同・国栖・望月・呂后・生田敦盛・草紙洗・龍虎・大般若・雷電・碁・知章・祇王・舎利・経政・同・空也・同・同・水尾山。中;吉野・同・同・剣珠・同・同・熱海・太子・鵜丸・鹿嶋・諏訪・同・日張山・現在鵺・鍾馗・一角仙人・玄上・野守・同・常陸帯・同・同・室君・神有月・富士山・同・稲荷・香椎・同・吉野琴・同・真名井原・同・同・逆鉾・同・鵜祭・同・須磨源氏・松竹・雪山・橘姫・楚佐・同・賀茂物狂・同・維盛・恋重荷・連獅子・信貴山・同・松浦鏡・同・住吉詣・粉川寺・同・比良・稲舟・駒形猩々・巻衣・胡蝶・身延・鱗形・狭衣・七夕・鷺・飛雲・浜□(手偏に求ハマナラシ)・菅丞相・第六天・虎送・太施太子・岡崎・脉論・横笛・韋駄天・同・吉野天人・当願暮頭・露・巴園・同・薄・夏山・袖湊・濡衣・高安・丁固松・墨染桜・啼不動・七人猩々・同・落葉・樒塚・貴布祢・同・猩々前・隠岐物狂・水無月祓・岩瀬。下;伏見・同・御裳濯・同・鳳来寺・小尉・同・獅子王・江嶋・合甫・佐国・丁固・同・藤崎・径山寺・和泉式部・箱崎物狂・同・明静・盛徳西王母・西寂・樒天狗・不断桜・北野物狂・同・孫思□(ハク)・同・長柄・吉野詣・同・木幡・玉水・須磨源氏・同・弱法師・同・経書堂・鞍馬・同・烏帽子折・鷹・花軍・同・野干・野口・宮城野・同・木霊浮舟・長興寺・箱崎・九穴玉・千寿寺・神崎・野寺・留林寺・敷地物狂・乙平・水無瀬・帰雁・守・飛鳥河・松浦物狂・鵺・同・笠卒都婆・同・橘・八剣・求塚・宮川・玉取・経盛・幽霊酒天童子・火鉢・玉津嶋龍神・同・玉津嶋・同・笛物狂・松山・同・曙・太木・泊瀬六代・婆相天・飛加見・同・育王山・同・柴田・母衣・末松山・粟津采女・豊国詣・蛙・嶌・安達静・逢坂物狂・同・同。

220 イ11-00198

〔遊曲集(元禄十四年中春山長本)〕

刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：元禄１４年（1701）

内題：遊曲集目録、外題：遊曲謡集目録、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：後装渋引き表紙・改装青色表紙で補強、題簽：中央外題打付書き、片面行数：13、墨付：69、寸法：129*192、匡郭：107*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「新国」黒角印、「安田文庫」朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：用途・小段別小謡、曲数：75、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者落書あり

補注：(肴謡部)蜑・芦刈・放家僧・花月・弱法師・小督・篭太鼓・鳥追船・鵜飼・三井寺・感陽宮・蝉丸・大江山・雨月・砧・日張山・景清・桜川・鞍馬天狗・三山／(問答部)白楽天・兼平・融・田村・忠則・自然居士・頼政・感陽宮・感陽宮・雲林院・蟻通・阿漕・東岸居士・隅田河・安宅・あたか・放下僧・小鍛冶・檀風・刀／(論義部)江口・熊野・卒塔婆・松風・誓願寺・賀茂・班女・融・梅枝・鉢木・安達原・通小町・唐船・大原御幸・鵜羽・右近・木賊・双紙洗・盛久・常陸帯／(曲舞部)鸚鵡小町・百万・定家・姨捨・夜討曽我・三山・舎利・野宮・三井寺・松風・桧垣・関寺・雲雀山・雷電・土車。

221 ハ08-00015

〔小うたひ百二十番(刊年刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸前期

内題：無、外題：舊刊謡、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地朱色表紙(後装)、題簽：打付書き、片面行数：9、墨付：28、寸法：169*133、匡郭：158*000、見返：後装楮紙、料紙：楮紙、書体：異書体、曲見出し：有、編成：四季雑増補小謡、曲数：97、直し：無、間拍子：無、注記：挿絵〈猩々・鶴亀〉あり

補注：しやう＋＋・つるかめ・たかさご・なには・もとめつか・同・ふたりしつか・おひまつ・うこん・さほ山・くれは・しらひ

げ・たむら・おしほ・同・同・やしま・西行桜・雲林院・くらま天狗・ふなはし・ちくぶしま・つな・羽ごろも・なきふたう・うねめ・しきみつかい・賀茂・ひむろ・同・さき・くさなき・うかひ・ひはり山・加茂物狂・松のを・やうらう・道明寺・玉の井・弓八幡・放生川・きんさつ・とをる・をみなへし・おばすて・きぬた・はん女・ゆふがほ・三井寺・梅が枝・のゝみや・そとは小町・もみちかり・玉かつら・おちは・はせを・みちもり・あこぎ・やうらう・うとふ・三輪・こかう・井づゝ・たえま・せうき・松のを・大やしろ・たつた・ていか・かつらき・同・源太夫・生田あつもり・つちくも・はちの木・高砂・なには・やうらう・同・志賀・春日龍神・みちもり・梅がえ・かけきよ・うきふね・舟ばし・ゆや・てんこ・あふむ小町・ぬえ・ほとけの原・ありとほし・関寺小町・うのは・きよつね・舟弁慶・たうみやうじ・げんざいぬえ・しやうき・大やしろ

222 イ11-00192

〔小うたひ百二十番(宝永七年正月西村屋本)〕

刊・書写者：西村屋、書写・刊年：宝永７年（1710）

内題：小うたひ目録百弐拾番、外題：[当]流[絵]入／小うたひ百廿番、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原黒色表紙・後補青色表紙、題簽：左肩縦長大型刷題簽(原表紙)、片面行数：9、墨付：31、寸法：183*133、匡郭：159*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：四季雑増補小謡、曲数：107、直し：無、間拍子：無、注記：頭書舞台挿絵入り

補注：(春)、高砂・難波・求塚・同・二人静・老松・右近・佐保山・呉服・白髭・田村・小塩・同・同・八島・西行桜・雲林院・鞍馬天狗・舟橋・竹生島・綱・羽衣・泣不動・采女・檜垣。(夏)、加茂・氷室・同・鷺・くさなぎ・鵜飼・雲雀山・加茂物狂。(秋)、松尾・養老・道明寺・玉井・弓八幡・放生川・金札・融・女郎花・姨捨・砧・班女・夕顔・三井寺・梅枝・野宮・卒都婆小町・紅葉狩・玉葛・落葉・芭蕉・通盛・阿漕・項羽・善知鳥・三輪・小督・井筒・当麻・鍾馗。(冬)、松尾・大社・龍田・定家・葛城・同・鉢木。(雑)、高砂・難波・養老・同・志賀・春日龍神・通盛・梅枝・景清・浮舟・舟橋・熊野・天鼓・鸚鵡小町・鵺・佛原・蟻通・関寺小町・鵜羽・和布刈・初瀬六代・隠岐物狂・敦盛・花筐・清経・舟弁慶・道明寺・西王母。(増補之部)、東方朔・張良・放下僧・同・竹雪・放生川・雲雀山・同・現在鵺・鍾馗・大社・正儀世守・護法・車僧・源太夫・生田敦盛・土蜘・松山鏡・元服曽我・鶏竜田。

223 イ11-00169

〔大歛小謡童子宝鑑(正徳二年正月いとや市兵衛本)〕

刊・書写者：いとや市兵衛、書写・刊年：正徳２年（1712）

内題：当流百番／大歛小謡童子宝鑑、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽剥落・中央横型猩々図刷題簽一部剥落、片面行数：10、墨付：27、寸法：225*154、匡郭：181*129、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：100、直し：有、間拍子：有、注記：頭書絵入、書入：旧蔵者の落書少々

224 イ11-00225

〔拾遺小うたひ百番(正徳四年孟春敦賀屋九兵衛本)〕

刊・書写者：敦賀屋九兵衛、書写・刊年：正徳４年（1714）

内題：当流拾遺小謡、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：改装紺色表紙、題簽：無、片面行数：10、墨付：43、寸法：208*145、匡郭：185*129、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：不明壷形印、「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：113、直し：有、間拍子：有、注記：頭書入り

補注：柳の下・番匠屋・兎・浜ちどり・かすが・あかつき・石引・まつしや・いと娘・八小弓・ゆづり葉・福の神・雪の山・かけ川(以上、「小舞揃」)。以下小謡集(鴻山文庫一〇93と二曲を除き一致。)(春)高砂・同・なには・同・同・老松・めかり・二人しつか・たむら・同・雲林院・諏訪・鼓滝・くらま天狗・同・おしほ・うこん・やうらう・同・白ひけ・西行さくら・同・松竹・やしま・うねめ・くれは・同・ゆや・元服曽我・春栄・つな・同・同・さき・羽衣・竹生嶋・同・あらし山・ねさめ、(夏)加茂・ひむろ・同・源大夫・みさほ・江口・神崎・ひはり山、(秋)玉の井・弓八わた・三井寺・松むし・同・もみちかり・をみなへし・東方朔・大江山・俊成忠度・同・富士・松の尾・とほる・金札・あしかり・放生川、(冬)大社・かつらき・はちの木・同・西行物語・雪・歳暮、(雑)春日龍神・ありとをし・うき舟・江の嶋・ごほう・たえま・みもすそ川・土車・身延・らいてん・同・かいつか・かんたん・同・同・きふね・あふむ小町・志賀・地主・とくさ・せんしゆ・あつもり・とらおくり・七人しやう＋＋・粉川寺・鶴亀・せき寺小町・西王母。

225 イ11-00509

〔上掛囃謡大成(正徳六年万屋清兵衛本)〕

刊・書写者：万屋清兵衛、書写・刊年：正徳６年（1716）

内題：観世当流／囃謡拾遺大成、外題：当流／上掛囃子謡大成、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：布目地青色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：11、墨付：160、寸法：131*192、匡郭：107*000、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：、曲数：33、直し：少々、間拍子：有、注記：大小鼓粒付・曲見出し下に曲舞謡出・仕舞

立ち所の割り注
補注：上:高砂・難波・弓八幡・老松・呉服・東北・芭蕉・江口・千手・采女・楊貴妃・二人静・班女・船弁慶・紅葉狩・野々宮・定家＊・井筒・夕顔・仏原・小塩・杜若・雲林院・羽衣・誓願寺・西行桜・遊行柳＊・熊野・松風・中音序・中ノ舞・破舞・男舞・神舞・羯鼓・破ガヘリカツコ・早舞・真ノ序・ガク・神楽・サガリハ・早笛・舞働・ハタラキ・カケリ・アシライ。下:芦刈・盛久・安宅・錦木・小督・松虫・春栄・浮船・玉葛・源氏供養・桜川・柏崎・百万＊・三井寺・天鼓・富士太鼓・梅枝・唐船・邯鄲＊・三輪・竜田・自然居士＊・花月・東岸居士＊・放下僧＊・山姥・当麻・養老・海士・融・猩々・勧進帳＊・願書＊・起請文＊(＊印は粒付なし)。

R-143

226　　イ11-00150

〔小うたひ百番(享保六年三月山岡四郎兵衛本)〕

刊・書写者：山岡四郎兵衛、書写・刊年：享保６年（1721）
内題：頭書絵入／小うたひ百番目録、外題：こうたひ百番、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：焦げ茶色表紙剥落、題簽：左肩縦長刷題簽一部剥落、片面行数：10、墨付：23、寸法：223*160、匡郭：194*145、見返：剥落、料紙：楮紙、書体：丸本風、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：頭書・絵入の四季雑小謡集、曲数：92、直し：無、間拍子：少々有、注記：曲名下に曲趣解題注、書入：朱直し入り

227　　イ11-00100

〔便用謡(享保八年孟夏三浦庚妥本)〕

刊・書写者：三浦久之丞庚妥、書写・刊年：享保８年（1723）
内題：便用謡、外題：便用謡、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：濃紺色表紙、題簽：中央縦長刷題簽、片面行数：7、墨付：55、寸法：230*180、匡郭：183*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「岩本蔵」「文□□□山」（三字不明）「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：便用曲舞・番謡集、曲数：15、直し：有、間拍子：有、注記：曲名下に注記少々。漢字の傍訓や頭注少々。九重に京都町筋の一覧などあり。書入：旧蔵者稽古書き込みあり
補注：鰭の端(番謡・間狂言文句あり)・竹算(番謡・某先梓絶版故出之)・七十二候(一段々々之一候略之最唱多和之)・秋津国・王代記(雖有古板次第相違改之并加近代・末は、後西院仙洞東山今上皇帝の御代こそ久しかりけれ、とあり)・九重・駅路(番謡)・順礼・服忌令(服忌凡例付載)・源氏の題(某先梓絶板故出之)・画図・十四経(此カナ付一流ノ読方ヲ以付之最其流々ニ依ヘシ)・日蓮御書・一向三国伝来(先人作無節族)・選択集(先人諷之)。

228　　イ11-00099

〔便用謡(刊年不明柏原屋本)〕

刊・書写者：柏原屋佐兵衛、書写・刊年：江戸後期
内題：便用謡、外題：便用謡　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：鶯色表紙、題簽：左肩縦長朽葉色刷題簽、片面行数：7、墨付：56、寸法：232*163、匡郭：182*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：不明黒印三種。「安田文庫」、曲見出し：有、編成：便用曲舞・番謡集、曲数：15、直し：有、間拍子：有、注記：曲名下に注記少々。頭注少々。九重に京都町筋の一覧などあり
補注：鰭の端(間狂言文句あり)・竹算(某先梓絶版故出之)・七十二候(一段々々之一候略之最唱多和之)・秋津国・王代記(雖有古版板次第相違改之并加近代・末は、後西院霊元東山中御門今上皇帝の御代こそ久しかりけれ、とあり)・九重・駅路・順礼・服忌令(服忌凡例付載)・源氏の題(某先梓絶板故出之)・画図・十四経(此カナ付一流ノ読方ヲ以付之最其流々ニ依ヘシ)・日蓮御書・一向三国伝来(先人作無節族)・選択集(先人諷之)。

229　　イ11-00255

〔小謡百二十五番(享保九年初春鱗形屋鶴屋本)〕

刊・書写者：鱗形屋・鶴屋、書写・刊年：享保９年（1724）
内題：小謡目録百二十五番、外題：小謡百二十五番、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：改装青色表紙、題簽：左肩縦長後補書題簽(改装表紙)、片面行数：9、墨付：28、寸法：187*135、匡郭：161*121、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言遊宴小謡、曲数：122、直し：少々、間拍子：有、注記：前付絵入、書入：有
補注：祝言部、高砂～現在鵜(17)。神祇部、放生川～うきふね(7)。花見部、鞍馬天狗～熊野(18)。船遊部、竹生嶋～江口(9)。月見部、三井寺～うとふ(9)。和歌部、志賀～俊成忠度(8)。雪ノ部、鉢の木～はせ六代(4)。釈教部、なきふたう～舎利(6)。酒宴并雑、つな～猩々(44)。第17・39・57・76番が欠番で全122曲。

230 イ11-00209

〔小謡百二十五番(享保十五年五月鱗形屋本)〕

刊・書写者：鱗形屋孫兵衛、書写・刊年：享保１５年（1730）

内題：小謡百廿五番、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色地後補表紙、題簽：左肩縦長後補題簽無記入、片面行数：10、墨付：16、寸法：175*133、匡郭：159*116、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」の蔵印・「猿楽文庫」「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言遊宴小謡に酒宴取肴謡、曲数：120、直し：有、間拍子：有、注記：頭書絵入、書入：旧蔵者落書あり。表紙裏打ちに反故使用

補注：祝言部、たかさこ～元ぶくそが(15)。神祇部、春日竜神～うきふね(4)。花見部、くらま天狗～うねめ(17)。船遊部、かねひら～江口(9)。月見部、三井寺～うとふ(5)。和歌之部、あふむ小町～俊成忠度(5)。雪之部、鉢の木(1)。酒宴并雑、つな～いろは(15)。酒宴取肴部てんこ・しやう＋＋・鉢の木～うん林院(49)。頭書に近藤清春筆、能之面之図大概・烏帽子図が7丁半ある。曲名見出し下に謡用途注が少々ある。

231 イ11-00215

〔小うたひ百三十番(享保十六年七月山本九左衛門本)〕

刊・書写者：山本九左衛門、書写・刊年：享保１６年（1731）

内題：小うたひ百三十番、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：後装青磁色表紙、題簽：無、片面行数：10、墨付：16、寸法：184*133、匡郭：161*116、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言遊宴小謡、曲数：78、直し：少々、間拍子：少々、注記：頭書入り

補注：祝儀婚礼、たかさこ～いろは。五節句之部、正月七日～松竹。月の部、梅かえ。和歌之部、ありとをし～ひむろ。雪之部、はちの木・同。船遊之部、とほる～江ぐち。月見部、三井寺～うとふ。和歌之部、あふむ小町～さうしあらひ小町。酒宴并雑、つな～高砂キリ。

232 イ11-00223

〔小うたひ百二拾番(享保十七年正月村田次良兵衛本)〕

刊・書写者：村田次郎兵衛、書写・刊年：享保１７年（1732）

内題：小うたひ百二拾番、外題：小謡　全(原表紙打付書き)・観世小謡(題簽)、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原表紙脱落・後装紺色表紙、題簽：打付書き(剥落した原表紙左端)・左肩後補書題簽(後装表紙)、片面行数：12、墨付：29、寸法：131*182、匡郭：110*164、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「紫男」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：祝言遊宴小謡、曲数：115、直し：少々、間拍子：少々、注記：近藤助五郎清春筆挿絵(能面図大概)入り

233 イ11-00224

〔小うたひ(刊年刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：無、外題：小うたひ、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：改装紺色表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：12、墨付：25、寸法：129*178、匡郭：114*167、見返：後補、料紙：楮紙、書体：丸本風、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言・遊宴小謡、問答、曲数：107、直し：少々、間拍子：有、注記：曲見出し下に割り注

234 イ11-00172

〔拾遺小謳小舞扇(元文二年九月つるが屋本)〕

編者：松村清助、刊・書写者：敦賀屋九兵衛、書写・刊年：元文２年（1737）

内題：当流拾遺小謡、外題：諸礼入／拾遺小謳小舞扇百番、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原青色表紙・後補青色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：10、墨付：43、寸法：227*152、匡郭：186*128、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」「香村文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：小舞・四季雑小謡、曲数：113、直し：少々、間拍子：有、注記：小笠原流諸礼図式他頭書、書入：落書き少々有

235 イ11-00171

〔拾遺小謳小舞扇(元文二年九月つるが屋本)〕

編者：松村清助、刊・書写者：敦賀屋九兵衛、書写・刊年：元文２年（1737）

内題：当流拾遺小謡、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：焦茶色表紙(後補か)、題簽：無、片面行数：10、墨付：43、寸法：227*152、匡郭：186*128、料紙：楮紙、書

体：御家流、蔵印：「安田文庫」「香村文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：小舞・四季雑小謡、曲数：113、直し：少々、間拍子：有、注記：小笠原流諸礼図式他頭書

236 イ11-00176-1

〔童子小謡千秋楽 百番(延享三年しょうがつ敦賀屋九兵衛他本)〕

刊・書写者：敦賀屋九兵衛・吉文字屋市兵衛、書写・刊年：延享３年（1746）

内題：無、外題：童子小□千□□、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：縹色原表紙・藍色改装表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：10、墨付：27、寸法：228*159、匡郭：172*129、料紙：交漉薄様、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」「香村文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：口絵・頭書入りの四季雑小謡、曲数：100、直し：少々、間拍子：有、注記：頭書、書入：茨木藤馬／藤原家命(花押)〔裏表紙裏落書〕

補注：高砂・なには・老松・二人しつか・たむら・雲林院・すは・皷瀧・くらま天狗・おしほ・うこん・やうらう・白ひけ・西行さくら・松竹・やしま・うねめ・くれは・ゆや・元服曽我・春栄・つな・さき・羽衣・竹生嶋・あらし山・ねさめ・加茂・ひむろ・源太夫・みさほ・江口・神崎・ひはり山・玉の井・弓八はた・三井寺・松むし・もみちかり・をみなめし・東方朔・大江山・俊成忠度・冨士・松の尾・とほる・金札・あしかり・放生川・大社・かつらき・はちの木・西行物語・雪・歳暮・春日龍神・ありとをし・うき舟・江の島・ごほう・たえま・みもすそ川・土車・身延・らいてん・かいつか・かんたん・きふね・あふむ小町・志賀・地主・とくさ・せんしゆ・あつもり・とらおくり・七人しやう／＼・粉川寺・鶴亀・せき寺小町・梅が枝・西王母。

237 イ11-00176-2

〔童子小謡千秋楽 百番(延享三年正月敦賀屋九兵衛他刊)〕

刊・書写者：敦賀屋九兵衛・吉文字屋市兵衛、書写・刊年：延享３年（1746）

内題：無、外題：□□□□千秋□、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：縹色原表紙・藍色改装表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：10、墨付：19、寸法：225*159、匡郭：172*130、見返：剥落、料紙：交漉薄様、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」「香村文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：口絵・頭書入り四季雑小謡、曲数：77、直し：少々、間拍子：有、注記：頭書

補注：高砂・なには・老松・二人しつか・たむら・雲林院・すは・皷瀧・くらま天狗・おしほ・うこん・やうらう・白ひけ・西行さくら・松竹・やしま・うねめ・くれは・ゆや・元服曽我・春栄・つな・さき・羽衣・竹生嶋・あらし山・ねさめ・加茂・ひむろ・源太夫・みさほ・江口・神崎・ひはり山・玉の井・弓八はた・三井寺・松むし・もみちかり・をみなめし・東方朔・大江山・俊成忠度・冨士・松の尾・とほる・金札・あしかり・放生川・大社・かつらき・はちの木・西行物語・雪・歳暮・春日龍神。

238 イ11-00228

〔饗燕小謡大成(延享四年孟冬人見理兵衛本)〕

刊・書写者：人見理兵衛、書写・刊年：延享４年（1747）

内題：饗燕小謡大成、外題：饗燕小謡大成　全、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紗綾形唐草模様打出し藍色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：10、墨付：79、寸法：90*186、匡郭：073*000、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言・宴席小謡、曲数：173、直し：有、間拍子：有、注記：曲名下に謡用途注記、書入：朱少々(間拍子・節等)

239 イ11-00153

〔大成小諷和合楽(宝暦二年陽月秋田屋大野木市兵衛本)〕

刊・書写者：秋田屋大野木市兵衛、書写・刊年：宝暦２年（1752）

内題：小謡目録、外題：大成小諷和合楽／百番、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り鶯色刷題簽、片面行数：10、墨付：27、寸法：226*159、匡郭：180*135、料紙：楮紙、書体：丸本風、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：頭書・絵入の雑纂小謡集、曲数：99、直し：無、間拍子：少々、注記：頭書入り

240 イ11-00191

〔小うたひ百三十一番(刊年不明鱗形屋孫兵衛本)〕

刊・書写者：鱗形屋孫兵衛、書写・刊年：不明

内題：小うたひ百三十一番、外題：当流／小うたひ／百三十一番／能之面図入／并語問対入、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：鶯色表紙、題簽：左肩縦長題簽・中央横長刷題簽、片面行数：10、墨付：27、寸法：192*131、匡郭：162*120、料紙：楮紙、書体：丸本風、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：祝言・遊宴小謡に肴謡、問対・語り、曲数：129、直し：少々、間拍子：有、注記：頭書に面・烏帽子図入り

241 イ11-00217

〔寛楽小謡(宝暦六年正月山本小兵衛本)〕

刊・書写者：山本小兵衛、書写・刊年：宝暦６年（1756）

内題：小謡百三拾番、外題：寛楽小謡、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：樺色布目地梅枝模様印刷改装表紙、題簽：大型縦長刷題簽(原題簽を貼付)、片面行数：10、墨付：17、寸法：184*133、匡郭：160*116、料紙：楮紙、書体：丸本風、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：口絵・頭書入り祝言外諸用雑小謡と肴謡、曲数：130、直し：少々、間拍子：有、注記：頭書翁図・面図・烏帽子図、書入：旧蔵者落書少々

補注：高砂・つるかめ・松竹・なには・やうらう・玉の井・かんたん・のぶゆき・しゆんゑい・いづみ猩々・さんぞう・たま川・いわふね・さほ山・たけふん・くるひ獅子・元ぶくそが・はう生川・ごほう・かすが龍神・うき舟・あはぢ・くらま天ぐ・老まつ・田むら・ふぢ・つくし・をしほ・西行桜・うこん・雲林院・ゑびら・たゞのり・さくら川・うねめ・かねひら・やしま・はころも・そとは小町・とをる・竹生嶋・三井寺・めい月・むめかえ・うとう・雪山・はちのき・あふむ小町・すみよし・せき寺小町・俊成忠度・ほしあひ・きぶね・よろひ・はつね・すへひろ・わこく・やうか・をだまき・大江山・もも・いろは・しやうじやう・松むし・玉はゝき・ゆや・つな・市人猩々・やす？天神・もみぢ狩・さん笑・菊慈童・おきな草・とくさ・あり通・たかさこ・放下僧・弓八わた・たつ田・山うば・あしかり・西行桜・老まつ・江ぐち・白らく天・はちの木・紅葉かり・まつむし・じねんこじ・ぢんてうけ・やうか・六角たう・ひろもと・放下僧・井つゝ・一字だい・大江やま・くらま天狗・かけきよ・花月・あま・らいでん・土くるま・くわうてい・ちくぶしま・まつかせ・やうきひ・ぼたん・たうせん・ゑびら・めかり・小がう・ゑほし折・さぎ・現在ぬゑ・しらひげ・せいわうほ。

242 イ11-00213

〔小謡・語九十九番(宝暦七年正月菱屋本)〕

刊・書写者：菱屋治兵衛、書写・刊年：宝暦７年（1757）

内題：無、外題：観世流小謡(後補題簽)、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：後装縹色表紙、題簽：打付書き(原共表紙)・左肩縦長書題簽(後補表紙)、片面行数：10、墨付：18、寸法：192*129、匡郭：156*115、見返：後装楮紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言・五節句遊宴小謡・語り、曲数：99、直し：有、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者落書少々

補注：春祝言、高砂～しゆんゑい。五節句、正月七日～九月九日。花見、くらまてんく～うんりんいん。舟遊、竹生嶋～江口。月見、女郎花～うのは。和哥道、志賀～あふむ小町。酒宴、つな～玉かつら。語り、もりひさ～はうか僧。

243 イ11-00139

〔当用小諷梁塵集(明和元年孟冬大野木市兵衛本)〕

刊・書写者：大野木市兵衛、書写・刊年：明和元年（1764）

内題：当用小諷梁塵集、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：巻水に「寿」字打出模様青色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：9、墨付：51、寸法：225*160、匡郭：188*282、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：付録・頭書入り雑纂小謡集、曲数：129、直し：有、間拍子：有、注記：頭書・前付入り

244 イ11-00235

〔明和独吟(明和二年林鐘出雲寺和泉掾本)〕

編者：観世元章、刊・書写者：出雲寺和泉掾、書写・刊年：明和２年（1765）

内題：無、外題：独吟巻第一(～第八)・独吟八十五曲目録(９冊目)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：9、表紙の模様：網代に丸紋磨出紺色表紙、題簽：左肩群翔千鳥模様雲母摺縦長刷題簽、片面行数：7、寸法：245*181、匡郭：180*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：85、直し：有、間拍子：有、注記：振り仮名入り

補注：巻一:不尽・豊宴・敏馬浦・芳野・祭神・好可来・所聞多祢・深江石・香菓。巻二:玉取・近江八景・和国・四季・鼓滝・香椎・一字題・真方・蛙。巻三:重盛・兵揃・経山寺・島廻・八雲・上宮太子・反魂香・砥並山・倶利伽羅落・笠取。巻四:美人揃・妻戸・当願暮頭・鳥羽殿・隠岐院・星・由良湊・佐夜中山・更科・横山・博多物狂・五輪砕。巻五:西国下・東国下・泊瀬六代。巻六:生田川・薬水・外浜風・法楽・松竹・葛袴・浦下部・照日宮・雪山・寂光院・飛火・橘柱・自然物狂・賢女鏡。巻七:青春・三元・人日・桃花節・上巳・三月尽・朱夏・更衣・泛蒲節・端午・夏祓・素秋・羅綺節・乞巧夕・星夕・中秋節・三五夕・陽数節・重陽・九月十三夜・九月尽・玄冬・初雪・歳暮・歌人意。巻八:習三読物／勧進帳・起請文・願書。

R-144

245 イ11-00127-1～8

〔明和独吟(明和二年林鐘奥付山長本)〕

編者：観世元章、刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：明和２年（1765）
内題：無、外題：独吟巻第一(～第八)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：8、表紙の模様：群翔千鳥磨出模様青色表紙、題簽：中央縦長唐紙刷題簽、片面行数：7、寸法：257*181、匡郭：185*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「谷口」「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：85、直し：有、間拍子：有、注記：無
補注：不尽・豊宴トヨノアカリ・敏馬浦ミヌメノウラ・芳野・祭神カミマツリ・好可来サキコウ・所聞多襦カシマネ・深江石フカエノイシ・香菓カグノコミ・玉取・近江八景・和国・四季・鼓滝・香椎・一字題・真方・蛙・重盛・兵揃・経山寺・嶋廻・八雲・上宮太子・反魂香・砥並山・倶梨伽羅落・笠取・美人揃・妻戸・当願暮頭・鳥羽殿・隠岐院・星・由良湊・佐夜中山・更科・横山・博多物狂・五輪砕・西国下・東国下・泊瀬六代・生田川・薬水・外浜風・法楽・松竹・葛袴・浦下部・照日宮・雪山・寂光院・飛火・橘柱・自然物狂・賢女鏡・青春・三元・人日・桃花節・上巳・三月尽・朱夏・更衣・泛蒲節・端午・夏祓・素秋・羅綺節・乞巧夕・星夕・中秋節・三五夕・陽数節・重陽・九月十三夜・九月尽・玄冬・初雪・歳暮・歌人意・勧進帳・起請文・願書。

246 イ11-00148

〔栄華小謡千年緑(明和二年九月須原屋本)〕

刊・書写者：須原屋茂兵衛、書写・刊年：明和２年（1765）
内題：無、外題：栄花小謡千歳緑、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落打付書き、片面行数：10、墨付：27、寸法：225*157、匡郭：171*132、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：口絵・頭書入りの四季雑小謡。、曲数：100、直し：有、間拍子：有
補注：頭書は能面・能道具・七ツいろは・七夕哥尽・増補篇冠尽など。口絵は「北尾重政写」という。高砂・なには・老松・二人しつか・たむら・雲林院・すは・鼓瀧・くらま天狗・おしほ・うこん・やうらう・白ひけ・西行さくら・松竹・やしま・うねめ・くれは・ゆや・元服曽我・春栄・つな・さき・羽衣・竹生嶋・あらし山・ねさめ・加茂・ひむろ・源太夫・みさほ・江口・神崎・ひはり山・玉の井・弓八はた・三井寺・松むし・もみちかり・をみなめし・東方朔・大江山・俊成忠度・冨士・松の尾・とほる・金札・あしかり・放生川・大社・かつらき・はちのき・西行物語・ゆき・歳暮・春日龍神・ありとをし・うき舟・江の島・こほう・たえま・みもすそ川・土車・身延・らいてん・かいつか・かんたん・きふね・あふむ小町・志賀・地主・とくさ・せんしゆ・あつもり・とらおくり・七人しやう／＼・粉川寺・鶴亀・せき寺小町・梅が枝・西王母。

247 イ11-00214

〔当流小謡(明和三年正月鱗形屋孫兵衛本)〕

刊・書写者：鱗形屋孫兵衛、書写・刊年：明和３年（1766）
内題：小謡百廿五番、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：後装淡彩模様入り表紙、題簽：無、片面行数：10、墨付：16、寸法：181*129、匡郭：155*120、料紙：楮紙、書体：丸本風、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：類題小謡に酒宴取肴謡、曲数：120、直し：少々、間拍子：少々、注記：頭書絵入、曲名下に謡用途割り注少々

248 イ11-00124

〔雛本絵入小謡(明和八年仲春花屋久治郎本)〕

刊・書写者：花屋久治郎、書写・刊年：明和８年（1771）
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：菊唐草紋磨出紺色表紙、題簽：中央横長刷題簽、片面行数：6、墨付：100、寸法：101*073、匡郭：075*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香村文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：各曲裏頁に木村玉英挿絵入り
補注：高砂・たむら・熊野・はん女・鵜飼・難波・かねひら・千手・そとば小町・舟弁慶・老松・よりまさ・井筒・はちの木・羽衣・白楽天・さねもり・玉かづら・柏崎・とほる・養老・きよつね・采女・あふひの上・遊行柳・うのは・朝長・おばすて・三井寺・あこぎ・志賀・ぬえ・大原御幸・紅葉狩・梅がえ・蟻通・たゞのり・楊貴妃・とくさ・藤戸・玉の井・景清・かきつばた・安達原・たえま・賀茂・俊寛・松かぜ・西行ざくら・誓願寺・くれは・八嶋・あふむ小町・さくら川・東岸居士・あま・鞍馬天狗・ていか・蝉丸・猩々・龍田・あつもり・夕顔・すみだ川・うとふ・春日龍神・ふなばし・江口・はながたみ・源氏供養・山姥・みちもり・桧垣・富士太鼓・をしほ・芦刈・善界・ばせを・通小町・天こ・右近・をみなへし・関寺小町・二人しづか・浮舟・三輪・あたか・軒端梅・にしき木・雲林院・白髭・もりひさ・佛原・道成寺・唐せん・邯鄲・殺生石・のゝみや・百萬・自然こじ。

249 イ11-00208

〔当流小謡大成(安永四年春伊勢屋治助本)〕

刊・書写者：伊勢屋治助、書写・刊年：安永４年（1775）

内題：小謡百三拾番、外題：当流小謡大成／祝言部・花見部・月見部／舟之部・神祇部・面図式／版元・山下町・いせ治、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：黒色表紙(補修用後装表紙あり)、題簽：左肩縦長文字枠入り刷題簽、片面行数：10、墨付：16、寸法：184*126、匡郭：153*118、料紙：楮紙、書体：丸本風の異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：類題小謡に肴謡、曲数：130、直し：有、間拍子：少々、注記：頭書絵入、曲名見出し下に謡用途注、書入：旧蔵者落書あり

補注：祝言部 24、高砂～元ぶくそが。神祇部 5、放生川～淡路。花見部 15、くらま天狗～うねめ。船遊部 8、かねひら～三井寺。月見部 4、三井寺～うとふ。雪見部 2、雪山・はちの木。和歌部 6、あふむ小町～きぶね。雑ノ部 6、よろひ～陽嘉。酒宴部 4、おだまき～いろは。一口謡 56、猩々内～せいわうほ外。

250 イ11-00206

〔小謡百二十五番(安永五年七月鱗形屋本)〕

刊・書写者：鱗形屋孫兵衛、書写・刊年：安永５年（1776）

内題：小謡百廿五番、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：鶯色表紙、題簽：中央横型二重匡郭入り刷題簽剥落、片面行数：10、墨付：16、寸法：180*128、匡郭：153*120、見返：、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言遊宴小謡に酒宴取肴謡、曲数：120、直し：少々、間拍子：少々、注記：頭書絵入、書入：旧蔵者朱少々

補注：祝言部(高さご～元ふくそか／十一番欠)・神祇部(春日龍神～うきふね)・花見部(くらま天狗～うねめ)・船遊部(かねひら～三井寺・月見部三井寺～うとふ)・和歌之部(あふむ小町～俊成忠度・雑部はちの木～いろは)・酒宴取肴部(てんこ・しやう＋＋)・一句謡(はちの木～うん林院)。鴻山文庫一〇174と同版本。謡本230(イ11-00209)から数度の覆刻を経た転刻本。

251 イ11-00211

〔小謡百三十番(安永五年西村屋与八本)〕

刊・書写者：西村屋与八、書写・刊年：安永５年（1776）

内題：小謡百三拾番、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原表紙剥落、題簽：無、片面行数：10、墨付：16、寸法：182*130、匡郭：155*119、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「江原」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言遊宴小謡に肴謡、曲数：130、直し：有、間拍子：少々、注記：頭書絵入

補注：祝言部、高さご～元ふくそが。神祇部、放生川～淡路。花見部、くらま天狗～うねめ。船遊部、かねひら～三井寺。月見部、三井寺～うとふ。雪見部、雪山・はちの木。和歌部、あふむ小町～きぶね。雑部、よろひ～陽嘉。酒宴部、をだまき～いろは。肴謡、猩々～せいわうぼ。鴻山文庫一〇176と同版本。謡本263(イ11-00210)などと同内容の本。謡本279(イ11-00203)の元になった、肴謡を省略していない本の覆刻。

252 イ11-00177

〔大宝小謡(安永六年正月菊屋長兵衛本)〕

刊・書写者：菊屋長兵衛、書写・刊年：安永６年（1777）

内題：無、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：10、墨付：22、寸法：220*150、匡郭：181*131、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：雑纂小謡、曲数：91、直し：有、間拍子：有、注記：曲見出しの下に用途を注記。挿し絵入り頭書。

253 イ11-00195

〔小謡朗詠集(天明四年正月山崎金兵衛他本)〕

編者：浪華玄々堂、刊・書写者：山崎金兵衛・武村嘉兵衛・前川善兵衛・野村長兵衛・野村丈助、書写・刊年：天明４年（1784）

内題：小謡朗詠集、外題：小謡朗詠集　全、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：鶯色地巻水模様打出表紙、題簽：左肩縦長白地後補書題簽、片面行数：10、墨付：86、寸法：129*190、匡郭：094*000、見返：本文共紙、料紙：厚手楮紙、書体：近衛流風の異書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：上巻は四季祝言と釈教の145曲、下巻は慶賀・祝言の155曲、曲数：300、直し：有、間拍子：有、注記：座敷別の指定・謡替文句頭注等、書入：旧蔵者朱筆少々

補注：(上巻)〔四季〕(立春)高砂・不老松・立春松・(早春)右近・(春興)雲林院・八嶋・(春夜)田村・西行桜・(子日)

若葉松・鼓滝・(若菜)若菜・二人静・(三月三日)桃海・鷺・広元・桃・西王母・(暮春)藤波・(三月尽)花衣・(鴬)白楽天・(霞)佐保山・(春雨)羅生門・(梅)老松・難波・(柳)淡路・実方・(躑躅)躑躅・(款冬)胡蝶・(藤)采女・藤・(更衣)雲雀山・(首夏)加茂物狂・(夏夜)地主・遊行柳・照君・(花)田村・鞍馬天狗・熊野・鼓滝・泰山府君・春日龍神・(落花)桜川・地主・忠則・更級・(端午)菖蒲・(納涼)源太夫・氷室・(晩夏)水無月祓・(橘)雲雀山・(蓮)素拝桜・(時鳥)加茂・清経・飛鳥川・(蛍)雷電・(蝉)蟻通・(扇)班女・(立秋)東方朔・(早秋)大江山・(七夕)玉江橘・竹生島・鵜羽・善知鳥・女郎花・阿漕・(九月九日)菊月・翁草・菊慈童・(九月尽)梢秋・(女郎花)小督・(萩)七夕・(秋興)野宮・姨捨・(晩秋)殺生石・(秋夜)七人猩々・(八月十五夜)三井寺・雨月・(月)松風・雷電・宮城野・(蘭)藤袴・(橦)源氏供養・(前栽)定家・(紅葉)花筐・六浦・逆鉾・(落葉)紅葉狩・雨月・(鴈)和布刈・雲雀山・(虫)錦木・項羽・(鹿)紅葉狩・(露)井筒・露・(霧)玉葛・姨捨・(雪)難波・竹雪・恋松原・雪山・(氷)龍田・(霰)照君・(仏名)大会・柏崎・舎利・遊行柳・(搏衣)砧・雨月・(初冬)大社・(冬夜)葛城・(歳暮)和布刈・阿古屋松・(燈火)鉢木・(霜)江口・(釈教)鳥屋野・花月・田村・博多物狂・石橋・泣不動・姨捨・誓願寺・芭蕉・厳嶋・実盛・弱法師・熊坂・松尾・大般若・九世戸・嶋巡・百万・身延・高野物狂・加茂・卒都婆小町・葵上・藤戸・当麻・水無瀬・東岸居士・江口・豊干・船橋・海人。(下巻)〔慶賀〕高砂・同・同・同・老松・同・芦苅・弓八幡・同・同・同・龍田・呉羽・同・西王母・同・皇帝・嵐山・同・同・同・烏帽子折・難波・同・冨士山・養老・同・同・同・岩舟・同・大蛇・志賀・同・同・同・護法・羽衣・同・浮舟・吉野・横山・信貴山・放下僧・貴船・邯鄲・同・同・住吉詣・和国・猩々・鸚鵡小町・常陸帯・大施太子・春日龍神・蟻通・同・和布刈・同・采女・白髭・田村・現在鵜・小鍛冶・布留・玉井・同・同・羅生門・同・玉津嶋龍神・伏見・星・玉嶋・香椎・舟弁慶・玉取・れつ(【右】麗【左】おおざと偏)県山・木賊・松竹・国栖・簔・同・三社託宣・俊成忠則・同・鶴亀・葛城・吉野琴・大瓶猩々・一角仙人・源太夫・同・猿通寺・上宮太子・九十賀・同・室君・佐保山・同・淡路・同・同・江嶋・同・道明寺・同・軒端梅・三輪・須磨源氏・鱗形・松虫・放生川・同・同・春栄・丁固松・浦嶋・鶏龍田・八幡弓・弓矢立合・御裳濯川・元服曽我・虎送・右近・唐船・御崎・三笑・箱崎・橘・松山鏡・生田敦盛・当統殿・剣珠・小倉御幸・松浦物狂・粉川寺・自然居士・同・北野物狂・野守・国玉・絵馬・〔祝言〕高砂・難波・老松・呉羽・代主・白楽天・嵐山・白髭・大瓶猩々・岩船・養老・金札・猩々。

254 イ11-00202

〔大歛小諷千秋楽(天明四年正月西村屋与八本)〕

刊・書写者：西村屋与八、書写・刊年：天明４年（1784）
内題：当流改正／大歛小諷千秋楽、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：左肩縦長大型題簽剥落、片面行数：11、墨付：14、寸法：180*128、匡郭：159*112、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：祝言謡76番・酒宴取肴謡12章、曲数：88、直し：有、間拍子：有、注記：頭書絵入、書入：旧蔵者落書き等あり

255 イ11-00145

〔小謡百二番(天明六年秋西村源六他本)〕

刊・書写者：西村平八・武村・銭屋・山田屋・河内屋・西村源六、書写・刊年：天明６年（1786）
内題：無、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青磁色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：10、墨付：20、寸法：222*157、匡郭：191*130、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言五節句小謡、曲数：102、直し：有、間拍子：少々、注記：前付頭書絵入り

256 イ11-00137

〔万葉小謡千秋楽(天明七年陽春菊屋七郎兵衛本)〕

刊・書写者：菊屋七郎兵衛、書写・刊年：天明７年（1787）
内題：万葉小謡千秋楽、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：菊水絵入渋引き表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：9、墨付：56、寸法：215*151、匡郭：190*281、見返：剥落、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：諸祝言・四季・雑・仏事・祝言・頭書語りその他の類纂小謡、曲数：190、直し：有、間拍子：有、注記：曲見出し下に謡用途注等
補注：高砂浦老人老女図・目録下に勧進能裏方図が口絵にあり、本文第１丁の頭書翁幕離れ図に続く。頭書は以下、序(夫むかしのうたひものといふは)・凡断歌嘉会饗礼賓主云々・舞台の図・語り東方朔・もり久・まり・七騎落・竹生嶋間狂言語り・賀茂舞台図・末広舞台図・通円小舞謡・田村絵図・摂待語り・高野あつもり・靭猿絵図・嵐山さるむこ・熊野絵図・猿聟酒宴・通円図・竜頭太夫・雲林院・道成寺絵図・はちの木・はじめにあらはすごとくかたりと称ずるものは・謡とはうたうたふといふ・三輪図・謡秘伝続き(一調二機三声・謡花実など)・朝比奈図・舟弁慶図・恵比寿毘沙門図・師のみちをたとへていはば・謡に可嗜事７箇条・高砂間語・花子絵図・弓八幡間語・羽衣図・長良図・老松間語・蛸図・邯鄲図・かも間語・鬮罪人図・卒都婆小町図・賀茂末社ノ舞・くれは間語・熊坂図・大瓶猩々図・三人夫謡・もちさけ謡・松やに謡・一調図・らくあみ謡・福の神謡・囃子図。

257 イ11-00155

〔千秋小謡万歳楽(天明七年陽春菊屋本)〕

刊・書写者：菊屋長兵衛、書写・刊年：天明７年（1787）
内題：千秋小謡万歳楽　全、外題：(菊花紋)千秋小謡万歳楽　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：刷毛目模様入り浅葱色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り黄色刷題簽、片面行数：9、墨付：39、寸法：225*157、匡郭：190*138、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：頭書絵入の雑纂小謡集、曲数：117、直し：有、間拍子：有、注記：曲名下に分類注・頭書入り
補注：高砂・同・同・なには・同・同・同・老まつ・やうらう・同・同・同・くれは・同・弓やはた・同・同・しが・玉のゐ・しらひげ・同・白らくてん・ありどをし・同・うこん・かも・同・春日りうじん・竹ぶしま・同・放じやう川・金さつ・ふしみ・みもすそ・ゑま・あはぢ・東ばうさく・ねざめ・あらし山・同・さほ山・同・源太夫・同・ひむろ・同・松の尾・大やしろ・神あり月・めかり・江のしま・九せのと・道みやうじ・りんざう・ごほう・かんたん・同・同・鶴かめ・西わうぼ・感やうきう・くはうてい・いわうざん・政とく西わうぼ・菊じとう・たちばな・はゑん・ていこ・玉しま・かしゐ・あかし・さぎ・太世太子・岩根山・三月三日・五月五日・七月七日・九月九日・代主・玉津嶋りうじん・玉つしま・きがん・北野物ぐるひ・鼓のたき・浦しま・ふじ山・信貴山・吉野・小かぢ・同・土くるま・羅生門・同・同・春ゑい・現在ぬえ・那須・鱗がた・弓やのたち会・ゑぼしをり・元服そか・唐せん・玉とり・雷でん・同・松むし・岩ふね・同・大瓶猩々・七人しやう＋＋・猩々・同・七騎おち・もり久・呉服・やうらう・たかさご。

258 イ11-00173

〔祝言小謡本(寛政四年仲春序入り刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：寛政４年（1792）
内題：無、外題：祝［］（磨滅）／小謡本　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：石畳花菱模様打出藍色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：6、墨付：47、寸法：231*155、匡郭：184*137、見返：本文共紙、料紙：交漉、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：小謡・ろんぎ謡・問答、曲数：83、直し：有、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者と思われる雲州松江住人の署名あり
補注：高砂・同・同・同・難波・同・同・同・老松・同・同・白楽天・養老・同・同・同・玉の井・呉服・誠訪・蓬莱・老松・松竹・総角・当統殿・氷室・鐘引・邯鄲・同・同・同・鶴亀・弓八幡・竹生嶋・常盤木・羽衣・八嶋・志賀・西行桜・鷺・猩々(改丁)・蟻通・俊成忠度・七人猩々・綱・同・頼政・竹生嶋・同・羽衣・熊野・鸚鵡小町・田村・阿漕・貴船・元服曽我・虎送・松虫・鞍馬天狗・小塩・右近・高砂・同・同・難波・蓬莱・老松・高砂・(改丁、以下曲舞・ロンギ)羽衣・東北・加茂・養老・(語り)猩々・鉢木・(小謡)大蛇・東方朔・雷電・鼓滝・雨月・項羽・九月九日・定家一字題・室君・和国。

259 イ11-00207

〔小謡百二十番(寛政六年四月蔦屋重三郎本)〕

刊・書写者：蔦屋重三郎、書写・刊年：寛政６年（1794）
内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：後装草色洋紙表紙、題簽：無、片面行数：10、墨付：13、寸法：182*125、匡郭：159*117、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言遊宴小謡・肴謡、曲数：119、直し：少々、間拍子：少々、注記：頭書絵入、小見出し下に謡用途注少々、書入：旧蔵者書き込み少々
補注：祝言部、高砂～元服そが。神祇部、放生川～淡路。花見の部、くらまてんく～うねめ。船遊の部、かねひら～三井寺。月見の部、三井寺～うとふ。雪見部、雪山～鉢の木。和歌部、あふむ小町～きふね。雑の部、よろひ～陽嘉。酒宴の部、をた巻～いろは。肴謡、せう＋＋和～西王母和。

260 イ11-00156

〔富貴小諷万歳楽(寛政七年孟春菊屋喜兵衛本)〕

刊・書写者：菊屋喜兵衛、書写・刊年：寛政７年（1795）
内題：頭書図式入／富貴小諷万載楽／百番、外題：頭書図式入／富貴小諷万歳楽、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：鶯色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り紅色刷題簽、片面行数：10、墨付：30、寸法：224*158、匡郭：182*139、料紙：楮紙、書体：御家流(丸本風)、蔵印：「白旗」「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：100、直し：無、間拍子：有、注記：前付口絵頭書絵入、書入：旧蔵者落書あり

261 イ11-00136

〔富貴小謡万歳楽(寛政十年孟春菊屋本)〕

刊・書写者：菊屋七郎兵衛・菊屋喜兵衛、書写・刊年：寛政１０年（1798）
内題：無、外題：富貴小謡万歳楽、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：鳳凰丸に草模様印刷後装表紙、題簽：外題打付書き、片面行数：10、墨付：20、寸法：221*158、匡郭：183*283、見返：欠脱か(現状は楮紙)、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季小謡、曲数：76、直し：無、間拍子：有、注記：頭書絵入、書入：旧蔵者署名入り
補注：春;たかさこ・同・同・なには・同・同・おひまつ・ちくふしま・同・同・うんりん院・くらまてんく・同・をしほ・同・たむら・同・うこん・やしま・つな・同・同・しらひけ・同・志賀・同・西行さくら・同・かすか龍神・うねめ・二人しつか・めかり・ゆや・同・松竹・あらし山・はころも・くはうてい・ねさめ・ふなはし・くれは。夏;やたてかも・賀茂物狂・かねひき・ひむろ・同・ひはり山・源太夫・さき・うかひ。秋;弓やはた・三井寺・梅かえ・をはすて・とほる・井つゝ・たうみやうし・もみちかり・同・をみなへし・みわ・はせを・同・たえま・やうらう・はんちよ・のゝみや・あこき・そとは小町・きんさつ・きぬた・玉かつら・みちもり・うとふ。冬;たつた・ていか。

262 イ11-00212

〔大歓小諷千秋楽(寛政十年西村屋与八本)〕

刊・書写者：西村屋与八、書写・刊年：寛政１０年（1798）
内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：後装薄茶色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：10、墨付：14、寸法：184*126、匡郭：155*119、見返：後装楮紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言遊宴小謡と肴謡、曲数：90、直し：有、間拍子：少々、注記：頭書絵入、曲名下に謡用途割り注、書入：旧蔵者落書少々
補注：祝言部、高さご～元ふくそが。神祇部放生川～淡路。花見部、くらま天狗～うねめ。船遊部、かねひら～三井寺。月見部、三井寺～うとふ。雪見部、雪山・はちの木、和歌部、あふむ小町～きぶね。雑部、よろひ～陽嘉。酒宴部、をだまき～いろは。肴謡、猩々～せいわうぼ。

R-145

263 イ11-00210

〔小謡百三十二番(寛政十二年三月西宮新六本)〕

刊・書写者：西宮新六、書写・刊年：寛政１２年（1800）
内題：小謡百三十二番、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青磁色表紙、題簽：左肩縦長大型題簽剥落、片面行数：10、墨付：16、寸法：180*127、匡郭：160*115、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「相州／※室伏／宮上」黒丸印、「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言遊宴小謡・取肴謡、曲数：130、直し：有、間拍子：少々、注記：頭書絵入、書入：裏表紙に旧蔵者署名
補注：祝言部、高さご～元ぶくそが。神祇部、放生川～淡路。花見部、くらま天狗～うねめ。船遊部、かねひら～三井寺。月見部、三井寺～うとふ。雪見部、雪山・はちの木。和歌部、あふむ小町～きふね。雑部、よろひ～陽嘉。酒宴部、をだまき～いろは。肴謡、猩々～せいわうぼ。

264 イ11-00221

〔当流小謡曦舞鶴(享和二年正月鶴屋喜右衛門本)〕

刊・書写者：鶴屋喜右衛門、書写・刊年：享和２年（1802）
内題：当流小謡曦舞鶴、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色後補表紙、題簽：無、片面行数：10･11、墨付：14、寸法：179*128、匡郭：155*113、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：類題小謡と取肴謡、曲数：120、直し：少々、間拍子：少々、注記：頭書絵入
補注：祝言部、高砂～元ふくそが。神祇部、放生川～淡路。花見之部、くらまてんく～うねめ。船遊之部、かねひら～三井寺。月見之部、同～うとふ。雪見之部、雪山・鉢木。和哥之部、あふむ小町～きふね。雑之部、よろひ～陽嘉。酒宴之部、をた巻～いろは。取肴謡、せう＋＋～西王母。取肴謡の冒頭に、「〇右小謡七拾四番是ヨリ末取肴謡四十六番都合百廿番アリ」とある

265 イ11-00140

〔万歳小謡昇平楽(享和二年二月高橋平助本)〕

刊・書写者：高橋平助、書写・刊年：享和２年（1802）
内題：万歳小謡昇平楽　内外／弐百五番、外題：観世流新改正二百番／謡曲須知児童重宝／諸芸

摘要便用大成／万歳小謡昇平楽　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青磁色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、墨付：61、寸法：222*154、匡郭：186*274、見返：剥落、後補あり、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季雑祝追善祝言小謡、曲数：204、直し：有、間拍子：有、注記：前付・頭書絵入、書入：旧蔵者落書

補注：謡本266(イ11-01337)末収曲；春部、忠度・あはぢ・さねかた・つゝじ・こてう・うねめ・同・ふぢ・をしほ・やしま・あらし山・ねさめ。秋部、さかほこ・紅葉狩・錦木・項羽・つゆ・玉かづら・砧・雨月。雑祝、高砂・同・芦刈・ごほう・やうらう・同・くれは・同・弓八幡・同・同・志賀・玉の井・しらひげ・しらひけ・白楽天・ありとをし・同・右近・かも・同・春日龍神・竹生島・同・放生川・同・同・あらし山・同・うきふね・江の島・みもすそ川・ゑほしおり・岩船・同・おろち・羽衣・同・大施太子・和布刈・同・うねめ・現在鵜・こかぢ・布留・よしの・横山・志貴山・ほうかぞう・きぶね・邯鄲・同・同・住吉詣・和こく・猿通寺・すまげんじ・鱗形・上宮太子・源太夫・つるかめ・伏見・ふなべんけい・三社託宣。

266　　イ11-01337

〔童子諸芸大全(享和二年二月塩屋本)〕

刊・書写者：塩屋平七・平助、書写・刊年：享和２年（1802）

内題：宴席小謡四海浪／四季部分百二十番／目録、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色地浮線綾模様打出表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：9、墨付：34、寸法：221*154、匡郭：186*134、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：四季追善祝言小謡、曲数：120、直し：有、間拍子：有、注記：頭書・口絵入

補注：内容；春；高砂・同・同・なには・同・同・同・老まつ・養老・同・不老松・立春松・うんりんいん・八嶋・田村・同・西行桜・若葉松・鼓滝・わかな・二人静・桃海・鷺・広元・西王母・ふじなみ・はな衣・はくらくてん・つな・おいまつ・地主・同・遊行柳・たむら・同・くらまてんぐ・ゆや・同・泰山府君・春日竜神・さくらかわ。夏；ひばり山・加茂物狂・更科・あやめ・源太夫・ひむろ・みなづき祓・素拝桜・清経・あすかかわ・雷電・ありとをし・はんじよ・はしとみ・同。秋；東方朔・大江山・玉江橘・七夕・野宮・をばすて・殺生石・みゐでら・同・七人猩々・雨月・雷電・松風・うのは・うとふ・いづゝ・六浦・をみなえし・あこぎ・菊月・をきなくさ・菊慈童・こがう・梢秋・宮城野・ふぢばかま・源氏供養・定家・はながたみ。冬；大社・かづらき・はちの木・同・なには・竹雪・恋松原・雪山・龍田・阿古屋松・めかり・歳暮。追善；とやの・同・同(親鸞四百五十年忌に観世周雪校正)・博多物狂・誓願寺・芭蕉・さねもり・よろほうし・九世戸・身延・高野物くるひ・大会・舎利・花月・たえま。祝言；猩々・岩船・金札・難波・老松・養老・あらし山・千秋楽。

267　　イ11-00144

〔随一小謡絵抄(刊年刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：当流随一小謡(巻末)、外題：当流深秘改正精選／随一小謡摩訶大成、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：波模様打出薄茶色表紙、題簽：左肩縦長匡郭入り緑色刷題簽・中央横長白無地題簽無記入、片面行数：9、墨付：74、寸法：223*156、匡郭：174*133、見返：剥落、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：口絵・頭書・前付入り、四季諸礼遊宴小謡、狂言舞小謡、曲数：219、直し：有、間拍子：有、注記：曲名下注記・頭書

補注：春(58)・夏(15)・秋(48)・冬(13)・追福手向(28)・雑慶賀祝言(29)・段之物小哥語口説(11)・毎度人のうたひて遠き小謡(5)・祝言(12)・狂言舞小謡(頭書)(6)。目録に見える余興洒落謡「嫣理夜洲・常盤木魂・洒落八島」は本文にない。前付は「高砂相生島台／奈良木偶之図」「桜御能之図」「祝言大黒風流之図」「船弁慶能之図」「はなをり狂言之図」及び謡口伝(夫謡は雅音にあらず。片面は絵図、頭書に「能仮面之図」「造物之図」)、「蓬莱山之図」の14丁。頭書は「高砂」「難波」「田村」「老松」「竹生嶋」「玉の井」「松竹」の解題、習事の曲名、「謡曲須知」「音曲雑話」「節の称呼」「本朝歴代能書」「和漢児世説」「百官名」「東百官」「四季十二月異名」「当流鰭方大意」「和制文字」「狂言小謡うたひ」。最終丁には「十二支之図」「十干正剋利用之図」「男女相性之弁」。

268　　イ11-00204

〔小謡百四十九番(文化三年正月山本平吉本)〕

刊・書写者：山本平吉、書写・刊年：文化３年（1806）

内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：左肩縦長大型題簽剥落、片面行数：12、墨付：16、寸法：180*123、匡郭：159*113、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言遊宴小謡に肴謡、曲数：149、直し：有、間拍子：有、注記：頭書絵入、書入：表紙に旧蔵者落書き

補注：祝言部(高砂～元ぶくそが)・神祇部(放生川～淡路)・花見部(くらま天狗～うこん)・船遊部(屋しま～三井

寺)・月見部(三井寺～梅かえ)・花見部(雲林院～はごろも)・雪見部(雪山・はちの木)・和歌部(あふむ小町～きぶね)・雑之部(よろひ～陽嘉)・酒宴部(をだまき～千秋楽)・祝言取肴謡(せうぞう～せいわうぼ)。

269 イ11-00205

〔当流小謡百三十番(文化五年春丸屋文右衛門本)〕

刊・書写者：丸屋文右衛門、書写・刊年：文化５年（1808）

内題：当流小謡目録、外題：当流小謡　上、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原黒色表紙剥落・後装青色表紙をさらに後補表紙で補強、題簽：左肩縦長後補書題簽、片面行数：10、墨付：16、寸法：179*125、匡郭：160*113、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「信州諏訪山田屋」「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：類題小謡・肴謡、曲数：130、直し：有、間拍子：有、注記：頭書絵入、曲名下に小謡用途割り注あり、書入：裏表紙に旧蔵者落書き等あり

補注：祝言謡(高砂～元ぶくそが)・神祇之部(放生川～あわぢ)・花見之部(桜馬天狗～采女)・船肴之部(かねひら～三井でら)(三井寺～うとふ)・雪之部(雪山～きふね)・雑之謡(よろひ～陽嘉)・酒宴(をだまき～以呂波)・肴謡(猩々～西王母)。

270 イ11-00166

〔小謡舞扇(文化八年春本屋久兵衛本)〕

刊・書写者：本屋久兵衛、書写・刊年：文化８年（1811）

内題：無、外題：新板／小謡舞扇／当流百番、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：巻水模様刷り込み灰緑色表紙、題簽：左肩縦長赤地匡郭入り刷題簽、片面行数：9、墨付：21、寸法：224*156、匡郭：158*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：丸本風、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言遊宴小謡と語、曲数：100、直し：有、間拍子：有、注記：前付後付に挿し絵等入り

271 イ11-00174

〔大宝小謡諸祝言(刊年刊者不明本)〕

刊・書写者：不明

内題：無、外題：大宝小謡諸祝言／御歌(○に「山」字)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：剥落後装表紙に後補青色表紙で補強、題簽：外題等打付書き、片面行数：10、墨付：27、寸法：221*154、匡郭：118*135、見返：剥落、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：雑纂小謡、曲数：113、直し：有、間拍子：有、注記：挿し絵入り頭書、曲見出し下に謡用途注、書入：旧蔵者落書

272 イ11-00134

〔大宝小謡諸祝言(文化九年正月菊屋長兵衛本)〕

刊・書写者：菊屋長兵衛、書写・刊年：文化９年（1812）

内題：無、外題：観世当流／大宝小謡諸祝言　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：巻水模様入り浅葱色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：10、墨付：31、寸法：220*150、匡郭：179*275、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」蔵書票、曲見出し：有、編成：雑纂小謡、曲数：143、直し：有、間拍子：有、注記：頭書・曲見出し下に謡用途注、書入：旧蔵者による絵図彩色落書

273 ハ08-00002

〔祝言小謡歌相生松(文化九年七月鶴屋金助本)〕

刊・書写者：鶴屋金助、書写・刊年：文化９年（1812）

内題：祝言小謡歌相生松、外題：祝言小謡歌相生松、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原表紙剥落・後補布目地肌色表紙、題簽：原題簽剥落・後補左肩縦長書題簽、片面行数：11、墨付：16、寸法：180*124、匡郭：155*114、料紙：楮紙、書体：御家流、曲見出し：有、編成：諸祝言遊宴小謡・酒宴取肴謡、曲数：132、直し：少々、間拍子：有、注記：頭書絵入

補注：高砂・おひまつ・なには・鶴亀・松竹・養老・かんたん・玉乃井・春栄・のぶゆき・猩々・さんざう・狂ひ獅子・元服曽我・岩船・玉川・武文・佐保山・放生川・春日竜神・浮舟・護法・淡路・鞍馬天狗・田むら・をしほ・雲林院・うねめ・ゆや・たゞのり・老松・箙・うこん・藤・桜川・かねひら・はごろも・竹生島・屋しま・卒都婆小町・とほる・三井寺・善知鳥・名月・梅かえ・鉢乃木・雪山・関寺小町・すみよし・俊成忠度・貴船・大江山・をだまき・猩々・すえひろ・和こく・よろひ・星合・初音・かきつばた・桃・陽嘉・伊呂波・岩舟・猩々・市人猩々・三笑・つな・もみぢがり・とくさ・松むし・江口・山うば・あしかり・白らくてん・やうか・ゐつゞ・土くるま・花月・あま・ぼたん・らいでん・くらまてんぐ・六かくどう・大江山・かげ清・一字だい・ひろ元・松かぜ・くわうてい・とうせん・ちくぶしま・たまはゞき・おきなぐさ・休みてんじん・高さご・弓八はた・おひまつ・きうじどう・たつた・ゑひら・西行さくら・白ひげ・さ

き・しねんこじ・ありとをし・ほうかそう・じんてうけ・もみぢかり・はちの木・やうきひ・めかり・ゆや・つゝ地・ゑぼしをり・せいわうぼ・現在ぬえ

274 イ11-00219

〔祝言小謡歌相生松（文化九年七月鶴屋金助本）〕

刊・書写者：鶴屋金助、書写・刊年：文化９年（1812）
内題：祝言小謡歌相生松（見返し）、外題：文化新版改正／当[　　]（下部欠）、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原赤茶色表紙・後装鶯色表紙、題簽：左肩縦長大型刷題簽（原表紙）、片面行数：10・11、墨付：16、寸法：181*122、匡郭：154*110、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」（二種）、「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：諸祝言遊宴小謡・酒宴取肴謡、曲数：132、直し：少々、間拍子：有、注記：頭書絵入

275 イ11-00131

〔懐中小謡翁箱大全（文化九年秋河南喜兵衛他本）〕

刊・書写者：河南・前川・前川・中川、書写・刊年：文化９年（1812）
内題：無、外題：懐中小謡翁箱大全、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長朱色刷題簽・中央横長副外題、片面行数：5、墨付：105、寸法：096*069、匡郭：056*000、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：１曲１丁、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：無
補注：高砂・たむら・熊野・はん女・鵜飼・難波・かねひら・千手・そとば小町・舟弁慶・老松・よりまさ・井筒・はちの木・羽衣・白楽天・さねもり・玉かづら・柏崎・とほる・養老・/きよつね・采女・あふひの上・遊行柳・うのは・朝長・おばすて・三井寺・あこぎ・志賀・ぬえ・大原御幸・紅葉狩・梅がえ・蟻通・たゞのり・楊貴妃・とくさ・藤戸・玉の井・景清・かきつばた・安達原・たえま・賀茂・俊寛・松かぜ・西行ざくら・誓願寺・くれは・八嶋・あふむ小町・さくら川・東岸居士・あま・鞍馬天狗・ていか・蝉丸・猩々・龍田・あつもり・夕顔・すみだ川・うとふ・春日龍神・ふなばし・江口・はながたみ・源氏供養・山姥・みちもり・桧垣・富士太鼓・をしほ・芦刈・善界・ばせを・通小町・天こ・右近・をみなへし・関寺小町・二人しづか・浮舟・三輪・あたか・軒端梅・にしき木・雲林院・白髪・もりひさ・佛原・道成寺・唐せん・邯鄲・殺生石・のゝみや・百萬・自然こじ（＋正月七日・三月三日・五月五日・舎利・岩船・松虫・九月九日・松竹・春栄・菊慈童・富士山・元服曽我・弓八幡・大江山・氷室・現在鵺・烏帽子折・東方朔・住吉詣・歳暮）。

276 イ11-00229-1

〔式例小謡松葉袋（文政三年正月浅野弥兵衛本）〕

刊・書写者：浅野弥兵衛、書写・刊年：文政３年（1806）
内題：式例小謡松葉袋、外題：新増節分／式例小謡松葉袋、書型：刊縦長、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：繋ぎ模様打出紺色表紙、題簽：左肩縦長匡郭入り刷題簽、片面行数：6、墨付：60、寸法：154*95、匡郭：133*69、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：諸祝言取り集め小謡、曲数：152、直し：有、間拍子：有、注記：無
補注：諸祝言(12)・謡初(4)・婚姻(16)・家督(13)・武門(10)・賀(11)・誕生(5)・詩歌(10)・新艘(8)・首途(12)・花(12)・月(8)・雪(5)・入院追善(11)・酒宴遊興(13)。

277 イ11-00229-2

〔式例小謡松葉袋（文政三年正月浅野弥兵衛本）〕

刊・書写者：浅野弥兵衛、書写・刊年：文政３年（1806）
内題：式例小謡松葉袋、外題：無、書型：刊縦長本、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：巻水模様打出青色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：6、墨付：68、寸法：160*103、匡郭：132*71、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：諸祝言取り集め小謡、曲数：152、直し：有、間拍子：有、注記：無
補注：諸祝言(12)・謡初(4)・婚姻(16)・家督(13)・武門(10)・賀(11)・誕生(5)・詩歌(10)・新艘(8)・首途(12)・花(12)・月(8)・雪(5)・入院追善(11)・酒宴遊興(13)。

278 イ11-00125

〔観世流雛本小謡（刊年不明銭屋・袋屋・枡屋本）〕

刊・書写者：銭屋三郎兵衛・袋屋和介・枡屋庄左衛門、書写・刊年：不明
内題：無、外題：（曲名題簽）、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：布目地青色表紙、題簽：中央横長朱色刷題簽、片面行数：5、寸法：069*047、匡郭：057*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：100、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱直し少々

279 イ11-00203

〔大歓小諷千秋楽(文政五年西村屋与八本)〕

刊・書写者：西村屋与八、書写・刊年：文政５年（1808）
内題：小謡百二拾番、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：水色表紙、題簽：左肩大型縦長題簽剥落、片面行数：10、墨付：14、寸法：180*127、匡郭：155*108、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言遊宴小謡・肴謡、曲数：90、直し：有、間拍子：有、注記：頭書絵入・曲名下謡用途割り注あり

R-146

280 イ11-00143

〔観世小謡万声楽(文政六年仲春山本長兵衛本)〕

刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：文政６年（1809）
内題：観世小謡万歳楽、外題：観世小謡万声楽、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：群翔千鳥模様打出し水色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り打曇模様刷題簽、片面行数：9、墨付：87、寸法：227*159、匡郭：180*133、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：四季雑小謡集、曲数：209、直し：有、間拍子：有、注記：曲名下注・前付・頭書・口絵入り
補注：高砂・難波・志賀・吉野・真奈井原・放生川・老松・羽衣・若葉松・立春松・西王母・皷瀧・松竹・胡蝶・采女・嵐山・三月三日・藤波・佐保山・難波・綱(羅生門)・春日龍神・葛城・白髭・比良・氷室・藤・加茂・みさほ・源太夫・加茂物狂・菖蒲・氷室・水無月祓・弓八幡・七夕・東方朔・道明寺・七人猩々・金札・鵜羽・菊月・翁草・砧・菊慈童・花筐・逆鉾・女郎花・九月九日・松尾・大社・難波・鉢木・恋松原・雪山・阿古屋松・神在月・羽衣・和布刈・歳暮・高砂・浦島・玉井・貴舟・芦刈・佐保山・邯鄲・吉野琴・駒乗・不老松・大蛇・皇帝・大般若・博多物狂・大会・弱法師・加茂・身延・水無瀬・百万・芭蕉・鳥屋野・井筒・舎利・田村・柏崎・大社・道明寺・諏訪・真名井原・高砂・志賀・蟻通・鶴亀・養老・嵐山・蟻通・岩舟・浦島・呉服・龍田・邯鄲・護法・猿通寺・御裳濯川・右近・雲林院・鞍馬天狗・熊野・八嶋・二人静・西行桜・寝覚・花衣・竹生嶋・小塩・氷室・杜若・鷺・雲雀山・女郎花・雨月・紅葉狩・融・阿漕・三輪・松虫・項羽・鉢木・竹雪・三笑・龍田・養老・鵜丸・源太夫・九十賀・浦島・現在鵺・淡路・鶏竜田・春栄・邯鄲・烏帽子折・元服曽我・難波・梅枝・藤栄・粉川寺・鞍馬天狗・田村・西行桜・吉野・皷瀧・泰山府君・竹生嶋・三井寺・小督・善知鳥・女郎花・鵜羽・国栖・大瓶猩々・綱(羅生門)・紅葉狩・地主・猩々・市角仙人・巴園・邯鄲・老松・白楽天・猩々・嵐山・難波・白髭・養老・代主・大瓶猩々・鶴亀・金札・岩舟・高砂・鵜飼・芦刈・海人・熊野・松風・感陽宮・俊寛・兼平・(放下僧・軒端梅・安達原・鉢木・盛久・七騎落・接待・藤戸・鞠・放下僧・烏帽子折・稲荷)。

281 イ11-00135

〔昇平小謡万戸声(文政六年仲春林・山本本)〕

刊・書写者：林権兵衛・山本長兵衛、書写・刊年：文政６年（1809）
内題：昇平小謡万戸声、外題：昇平小謡万戸声　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浮線綾に菊丸模様浮き出し水色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、墨付：41、寸法：226*153、匡郭：181*271、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「上野家蔵」、「香邨文庫」(二種)、「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」蔵書票、曲見出し：有、編成：四季祝言遊宴小謡・段物・小歌論義、曲数：125、直し：有、間拍子：有、注記：頭書絵入
補注：〔前半部〕四季祝言(春31・夏7・秋17・冬9)・婚姻(13)・法楽追福(18)。〔後半部〕雑祝言(19)・四季謡(31)・賀(8)・家督(5)・元服首途(6)・花見(15)・祝宴祝言(22)・段物(8)。

282 イ11-00170

〔当流小謡種玉大成(文政六年三月河内屋儀助本)〕

編者：南里亭其楽、刊・書写者：河内屋儀助、書写・刊年：文政６年（1809）
内題：当流百番小謡、外題：当流小謡種玉大成、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：刷り込み巻水模様散らし草色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落(剥落後に外題打付書き)、片面行数：9、墨付：39、寸法：225*158、匡郭：186*135、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：116、直し：有、間拍子：有、注記：頭書絵入

283 イ11-00162

〔当流小謡種玉大成(文政六年三月河内屋茂兵衛本)〕

刊・書写者：河内屋茂兵衛、書写・刊年：文政６年（1809）
内題：当流百番小謡、外題：当流小謡種玉大成　全／頭書筆道童子訓、書型：刊半、装訂：袋綴、

冊・点数：1、表紙の模様：巻水に菊花葉模様刷り込み青色表紙、題簽：左肩縦長白地に朱色刷題簽、片面行数：9、墨付：39、寸法：223*155、匡郭：189*272、料紙：薄い楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：116、直し：有、間拍子：有、注記：頭書絵入

284 イ11-00491

〔小謡本(文政七年早春出雲佐渡屋本)〕

編者：芦田清保、刊・書写者：佐渡屋平六、書写・刊年：文政７年（1810）
内題：無、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色地網代模様打出表紙(後補か)、題簽：無、片面行数：6、墨付：49、寸法：234*167、匡郭：178*278、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：83、直し：有、間拍子：有、注記：無、書入：裏表紙見返しに「加永元年三谷内辰蔵」とあり
補注：内容;漢文序・唐子絵・地拍子凡例・(以下祝言)高砂・同・同・同・難波・同・同・同・老松・同・同・白楽天・養老・同・同・同・玉の井・呉服・諏訪・蓬莱・老松・(強部)松竹・総角・当統殿・氷室・鐘引・邯鄲・同・同・同・鶴亀・弓八幡・竹生嶋・常盤木・羽衣・八嶋・志賀・西行桜・鷺・猩々・(以下雑祝言や酒宴か)(和部)蟻通・俊成忠度・七人猩々・綱・同・頼政・竹生嶋・同・羽衣・熊野・鸚鵡小町・田村・阿漕・貴船・元服曽我・虎送・松虫・鞍馬天狗・小塩・右近・護法・(強)高砂・同・難波・蓬莱・老松・高砂・(以下曲舞その他)羽衣・東北・加茂・養老・猩々・鉢木・(開口ツ)大蛇・(同強)東方朔・(同和)雷電・(同和)鼓滝・(同和)雨月・(同和)項羽・(同和)九月九日・(同和)定家一字題・(同和)室君・(同和)和国・跋・奥付。

285 イ11-00230

〔袖中小謡颯々の声(文政七年孟春山本長兵衛本)〕

刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：文政７年（1810）
内題：観世／袖中小謡颯々の声／両面、外題：観世／袖中小謡颯々の声、書型：刊小縦長、装訂：折本、冊・点数：1、表紙の模様：灰茶色表紙、題簽：中央縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：6、墨付：32、寸法：178*61、匡郭：155*000、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「宮令典印」、「功」(二種)、「岩見銀山料鳥井／松井皐畝」「香邨文庫」・「安田文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：雑纂小謡(諸祝言・婚姻・雑・仏事追善)、曲数：124、直し：有、間拍子：有、注記：曲名の上下に用途の注記あり、書入：朱の書入・旧蔵者署名
補注：内容は、高砂・同・弓八幡・難波・同・同・志賀・丁固松・放生川・嵐山・住吉詣・春栄・淡路・香椎・邯鄲・鶏龍田・老松・御裳濯川・鶴亀・松竹・養老・葛城・東方朔・星・猿通寺・猩々前・現在ぬへ・江の嶌・金札・岩船・猩々・玉の井・あしかり・大蛇・浦嶌・貴船・吉野琴・俊成忠則・皇帝・高砂・駒乗・小塩・ゆや・邯鄲(花の袂を)・邯鄲(庭には)・同・養老・田むら・同・老松・ゆや・蟻通・紅葉狩・鞍馬天狗・西行桜・木賊・忠度・景清・三井寺・頼政・綱・同・桜川・猩々・雪山・大瓶猩々・粉川寺・松虫・国栖・酒呑童子・地主・羽衣・桜川・江口・鷺・とをる・鉢木・右近・同・弱法師・二人静・難波・養老・同・淡路・同・東方朔・枕士童・土車・元服曽我・烏帽子折・菊士童・弓矢立合・熊・八嶋・九十賀・護法・和国・白髭・唐船・雲林院・竹生嶋・常陸帯・玉嶌・岩船・志賀・鵜羽・加茂・舟弁慶・泰山府君・善知鳥・女郎花・竹の雪・国栖・雷電・小督・田むら・弱法師・加茂・誓願寺・熊坂・舎利・身延・高砂。

286 イ11-00222

〔当流小謡曦舞鶴(天保三年六月鶴屋喜右衛門本)〕

刊・書写者：鶴屋喜右衛門、書写・刊年：天保３年（1832）
内題：当流小謡曦舞鶴、外題：小うたい、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：後補青色・黒色表紙、題簽：打付書き、片面行数：10・11、墨付：14、寸法：175*118、匡郭：155*106、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：類題小謡と取肴謡、曲数：120、直し：少々、間拍子：少々、注記：頭書絵入、書入：旧蔵者署名あり
補注：祝言部、高砂～元ふくそが。神祇部、放生川～淡路。花見之部、くらまてんく～うねめ。船遊之部、かねひら～三井寺。月見之部、同～うとふ。雪見之部、雪山・鉢木。和哥之部、あふむ小町～きふね。雑之部、よろひ～陽嘉。酒宴之部、をた巻～いろは。取肴謡、せう＋＋～西王母。取肴謡の冒頭に、「〇右小謡七拾四番是ヨリ末取肴謡四十六番都合百廿番アリ」とある

287 イ11-00151

〔随一小謡絵抄(天保十年七月田中太右衛門他本)〕

編者：田仲宣、刊・書写者：田中太右衛門・勝村治右衛門・須原茂兵衛・本荘輔二・万玉堂治助・瀬戸才助、書写・刊年：天保１０年（1839）
内題：無、外題：当流深秘改正精選／随一小謡絵抄、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：龍田川模様打出朱色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り緑色刷題簽・中央大型青海波

枠目録刷題簽、片面行数：9、墨付：74、寸法：220*154、匡郭：172*138、見返：剥落、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：前付・頭書・口絵入り四季諸礼遊宴小謡、狂言舞小謡、曲数：219、直し：有、間拍子：有、注記：前付・頭書、書入：旧蔵者署名・落書

288 イ11-00149

〔随一小謡絵抄(天保十年七月田中太右衛門他本)〕

編者：田仲宣、刊・書写者：田中太右衛門・勝村治右衛門・須原茂兵衛・本荘輔二・万玉堂治助・瀬戸才助、書写・刊年：天保１０年（1839）

内題：当流／随一小謡絵抄(見返し)、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：焦げ茶色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：9、墨付：74、寸法：220*154、匡郭：172*138、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「森五」「香邨文庫(二種)」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：前付・頭書・口絵入り四季諸礼遊宴小謡、狂言舞小謡、曲数：219、直し：有、間拍子：有、注記：前付・頭書

289 ハ08-00020

〔随一小謡絵抄(天保十年七月田中太右衛門他本)〕

編者：田仲宣、刊・書写者：田中太右衛門・勝村治右衛門・須原茂兵衛・本荘輔二・万玉堂治助・瀬戸才助、書写・刊年：天保１０年（1839）

内題：当流／随一小謡絵抄(見返し)、外題：当流随一小謡絵抄、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：打出し模様入り黒色表紙、題簽：左肩縦長金箔散らし白色書題簽、片面行数：9、墨付：73、寸法：217*155、匡郭：172*132、料紙：楮紙、書体：近衛流、曲見出し：有、編成：前付・頭書・口絵入り四季諸礼遊宴小謡、狂言舞小謡、曲数：219、直し：有、間拍子：有、注記：曲名下注少々、前付・頭書絵入、書入：少々(節付など)

補注：高砂・なには・老松・不老松・広基・竹生嶋・立春松・右近・雲林院・田村・鞍馬天狗・屋嶋・若葉松・鼓瀧・羅生門・つな・若菜・二人静・白髭・志賀・桃海・西行桜・采女・ゆや・松竹・あらし山・西王母・羽衣・ねざめ・船橋・藤波・花衣・佐保山・地主・照君・泰山府君・春日龍神・桜川・淡路・実方・つゝじ・胡蝶・忠度・藤・加茂・加茂物狂・かねひき・氷室・雲雀山・さらしな・菖蒲・源太夫・水無月祓・きよつね・飛鳥河・雷電・ありとほし・うかひ・弓八幡・班女・玉江橋・たなばた・東方朔・三井寺・をばすて・大江山・融・野宮・七人猩々・松風・殺生石・井筒・道明寺・紅葉狩・をみなへし・三輪・はせを・阿漕・そとは小町・金札・露・鵜羽・うとふ・菊月・翁草・砧・玉葛・たまかづら・雨月・通盛・菊慈童・梢秋・小督・宮城野・藤袴・源氏供養・定家・はながたみ・六浦・逆鉾・錦木・項羽・大社・かつらき・定家・竜田・はちの木・同・照君・阿古屋松・江口・竹の雪・恋松原・雪山・和布刈・大会・柏崎・舎利・遊行柳・花月・博多物狂・石橋・泣不動・誓願寺・芭蕉・いつくしま・実盛・弱法師・松の尾・大般若・九世戸・百万・身延・高野物狂・加茂・卒都婆小町・葵上・藤戸・当麻・水無瀬・江口・豊干・ふなばし・高砂・芦刈・弓八幡・竜田・呉服・西王母・皇帝・あらし山・難波・富士山・養老・岩舟・おろち・志賀・護法・大施太子・蟻通・めかり・現在鵜・小鍛冶・布留・鵜飼・兼平・海士・芦刈・小督・松風・ゆや・放下僧・花月・鉢木・俊寛・地主・諏訪・祝・猿通寺・吉野天人・高砂・老松・なには・呉服・代主・白楽天・あらし山・白髭・大瓶猩々・岩舟・養老・猩々。

290 ハ08-00012

〔小諷訓蒙図彙(天保十年七月田中太右衛門他本)〕

編者：田仲宣、刊・書写者：田中太右衛門・勝村治右衛門・須原茂兵衛・本荘輔二・万玉堂治助・瀬戸才助、書写・刊年：天保１０年（1839）

内題：当流随一小謡(巻末)・小謡(板心)、外題：当流改正頭書絵抄／小諷訓蒙圖彙、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：龍田川に紅葉打出し緑色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、墨付：45、寸法：222*154、匡郭：172*132、見返：原見返し剥離散逸・後補、料紙：楮紙、書体：近衛流、曲見出し：有、編成：口絵・頭書入り四季類題小謡集、曲数：132、直し：有、間拍子：有、注記：前付・頭書・後付

補注：高砂・なには・老松・不老松・廣基・竹生嶋・つな・若菜・二人静・白髭・志賀・桃海・西行桜・采女・ゆや・加茂・加茂物狂・かねひき・氷室・雲雀山・さらしな・弓八幡・班女・玉江橋・たなばた・東方朔・三井寺・をばすて・大江山・融・野宮・七人猩々・松風・たまかづら・雨月・通盛・菊慈童・梢秋・小督・宮城野・藤袴・源氏供養・定家・はながたみ・六浦・逆鉾・錦木・項羽・大社・かつらき・定家・竜田・はちの木・照君・阿古屋松・江口・竹乃雪・恋松原・雪山・和布刈・大會・柏崎・舎利・遊行柳・花月・博多物狂・石橋・泣不動・誓願寺・芭蕉・いつくしま・実盛・弱法師・松の尾・大般若・九世戸・百萬・身延・高野物狂・加茂・卒都婆小町・葵上・藤戸・当麻・水無瀬・江口・豊干・ふなばし・高砂・芦刈・弓八幡・竜田・呉服・西王母・皇帝・あらし山・難波・富士山・養老・地主・諏訪・猿通寺・祝・吉野天人・高砂・老松・なには・呉服・代主・白楽天・あらし山・白髭・大瓶猩々・岩舩・養老・猩々

291 イ11-00165

〔小謡訓蒙図彙(天保十年七月田中太右衛門他本)〕

刊・書写者：田中太右衛門・勝村治右衛門・須原茂兵衛・本荘輔二・万玉堂治助・瀬戸才助、書写・刊年：天保１０年（1839）

内題：当流／小謡訓蒙圖彙(見返し)・当流随一小謡(巻末)・小謡(板心)、外題：当流改正頭書絵抄／小謡訓蒙図彙、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：龍田川模様打出緑色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、墨付：45、寸法：210*148、匡郭：171*269、料紙：薄い楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季類題小謡、曲数：132、直し：有、間拍子：有、注記：頭書・前付・後付、書入：旧蔵者署名あり(奥付の丁)

292 イ11-00141

〔当流小謡独稽古(天保十年七月田中太右衛門他本)〕

編者：田仲宣、刊・書写者：田中太右衛門・勝村治右衛門・須原茂兵衛・本荘輔二・万玉堂治助・瀬戸才助、書写・刊年：天保１０年（1839）

内題：当流／小謡独稽古、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：無、片面行数：9、墨付：29、寸法：221*154、匡郭：172*274、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季類題小謡、曲数：112、直し：有、間拍子：有、注記：曲の来歴等少々あり(祝の謡など)、頭書絵入・後付あり

293 イ11-00147

〔祝儀小謡万歳楽(弘化三年十一月出雲寺本)〕

刊・書写者：出雲寺長兵衛、書写・刊年：弘化３年（1846）

内題：祝儀小謡万歳楽、外題：新刻／祝儀小謡万歳楽、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：群翔千鳥模様打出薄茶色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り紅色刷題簽、片面行数：10、墨付：29、寸法：225*155、匡郭：193*133、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言小謡集、曲数：133、直し：有、間拍子：有、注記：口絵・頭書絵入

補注：高さご・同・同・なには・同・同・おひまつ・やうらう・同・かんたん・同・同・玉の井・松むし・げんざいぬえ・ごほう・しゆんぜいたゞのり・げんぶくそが・とうばうさく・しゆんゑい・うきふね・つるかめ・くらまてんぐ・同・うこん・さくら川・くはうてい・おばすて・いろは・玉かづら・ゆみやわた・同・同・おしほ・同・同・たむら・同・しらひげ・さいぎやうざくら・同・うねめ・同・うんりんゐん・屋しま・ちくふしま・同・同・はごろも・同・かねひら・とほる・江口・をみなへし・三井寺・同・むめがへ・あこぎ・うのは・しが・同・せきでら小町・あふむ小町・つな・同・やうらう・舟ばし・かげきよ・くらまてんぐ・おひまつ・まつたけ・あしかり・つちぐるま・かづらき・もみぢがり・とくさ・同・かきつばた・とうぼく・くれは・ゆぎやう柳・あま・すみだ川・二人しづか・やうらう・高さご・かも・同・大江山・つねまさ・ゆや・さぎ・三月三日・九月九日・めかり・はせ六代・百まん・なきふどう・花月・はちの木・しやう＋＋・あらし山・春日龍神・井づゝ・ひむろ・ひばり山・鐘引・源太夫・たへま・はん女・金札・みわ・うたう・あつもり・はながたみ・大社・ぬえ・舟べんけい・七人しやう＋＋・まつのを・酒てんどうじ・ほうかぞう・ゑびら・よりまさ・白らく天・じねんこじ・くず・小かじ・むろぎみ・しやり・らいでん・ばせを。

294 イ11-00138

〔観世当流小謡(弘化四年正月藤屋徳兵衛本)〕

刊・書写者：藤屋徳兵衛、書写・刊年：弘化４年（1847）

内題：観世当流小謡大成、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：打出し模様入り紺色表紙、題簽：左肩縦長・中央横型題簽剥落、片面行数：10、墨付：33、寸法：218*152、匡郭：196*276、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季・外謡小謡集、曲数：118、直し：有、間拍子：有、注記：頭書入

295 イ11-00158

〔万歳小謡昇平楽大成(弘化四年正月河内屋源七郎本)〕

刊・書写者：河内屋源七郎、書写・刊年：弘化４年（1847）

内題：万歳小謡昇平楽、外題：謡曲須知／萬歳小謡／昇平楽／大成、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白地に紺色の紗綾形模様表紙、題簽：中央横型白地刷題簽、片面行数：9、墨付：62、寸法：223*159、匡郭：191*276、料紙：薄い楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季・雑祝・追善・祝言小謡、曲数：204、直し：有、間拍子：有、注記：前付・頭書絵入

296 イ11-00152

〔万歳小謡昇平楽(弘化四年正月河内屋源七郎本)〕

刊・書写者：河内屋源七郎、書写・刊年：弘化４年（1847）
内題：万歳小謡昇平楽・小謡昇平楽(扉に墨書)、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：藤丸花菱模様打出し藍色表紙、題簽：中央横長題簽剥落、片面行数：9、墨付：54、寸法：221*153、匡郭：186*134、見返：後補楮紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季・雑祝・追善・祝言小謡、曲数：204、直し：有、間拍子：有、注記：頭書絵入、書入：旧蔵者が見返しに書名墨書

R-147

297 イ11-00233

〔宝正小謡諸祝言(嘉永四年春刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：嘉永４年（1851）
内題：無、外題：宝正小謡諸祝言　全、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：灰色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、墨付：27、寸法：192*129、匡郭：157*117、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：雑纂小謡、曲数：90、直し：有、間拍子：有、注記：前付頭書絵入。曲見出しの下に謡用途の注記あり。

298 イ11-00157

〔万葉小諷千秋楽(嘉永七年春菊屋七郎兵衛本)〕

刊・書写者：菊屋七郎兵衛、書写・刊年：嘉永７年（1854）
内題：増補／万葉小諷千秋楽、外題：新改正大増補／万葉小諷千秋楽　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：巻水に浮き草模様打出し茶色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り紅色刷題簽、片面行数：9、墨付：94、寸法：222*153、匡郭：181*135、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」の蔵印２種・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：用途別雑纂小謡集、曲数：261、直し：有、間拍子：有、注記：曲見出し下に謡用途分類注。題字・前付・頭書・口絵・挿絵入

299 イ11-00175-3

〔万歳小謡昇平楽(安政二年正月刊河内屋他本)〕

刊・書写者：河内屋源七郎他五名、書写・刊年：安政２年（1855）
内題：万歳小謡昇平楽／内外／弐百五番(目録内題)、外題：謡曲／須知／万歳小謡／昇平楽／大成、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紗綾型模様白色表紙、題簽：中央横長薄茶色刷題簽、片面行数：9、墨付：62、寸法：221*152、匡郭：189*133、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季・雑祝・追善・祝言小謡、曲数：202、直し：有、間拍子：有、注記：前付・頭書絵入

300 イ11-00175-1

〔万歳小謡昇平楽(安政二年正月刊河内屋他本・落丁本)〕

刊・書写者：河内屋源七郎他五名、書写・刊年：安政２年（1855）
内題：万歳小謡昇平楽／内外／弐百五番(目録内題)、外題：小謡画本、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：巻水模様打出し浅葱色表紙、題簽：原題簽剥落外題打付書き、片面行数：9、墨付：51、寸法：221*152、匡郭：189*133、見返：剥落、料紙：薄手交漉、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季・雑祝・追善・祝言小謡、曲数：89、直し：有、間拍子：有、注記：前付・頭書絵入

301 イ11-00175-2

〔万歳小謡昇平楽(安政二年正月刊河内屋他本・後刷り本)〕

刊・書写者：河内屋源七郎他五名、書写・刊年：安政２年（1855）
内題：万歳小謡昇平楽／内外／弐百五番(目録内題)、外題：観世流新改正二百番／謡曲須知　児童重宝／諸芸摘要　便用大成／万歳小謡昇平楽　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：梅が枝打出し模様青色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、墨付：63、寸法：221*152、匡郭：189*133、料紙：薄手交漉、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」

「安田文庫」の朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季・雑祝・追善・祝言小謡、曲数：204、直し：有、間拍子：有、注記：前付・頭書絵入

302 イ11-00167

〔小謡早学(安政三年仲夏和泉屋本)〕

刊・書写者：和泉屋市兵衛、書写・刊年：安政３年（1856）
内題：小謡百廿五番、外題：改正新刻／小謡早学、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：10、墨付：18、寸法：218*146、匡郭：155*119、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言遊宴小謡・酒宴取肴謡、曲数：120、直し：少々、間拍子：有、注記：能面之図大概・烏帽子各種、曲見出下に用途注若干あり

303 イ11-00218

〔当流小謡曦舞鶴(安政四年初冬山田屋庄次郎本)〕

刊・書写者：山田屋庄次郎、書写・刊年：安政４年（1857）
内題：当流小謡曦舞鶴、外題：祝言肴諷／当流小謡、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色表紙・裏表紙黒色、題簽：左肩大型縦長刷題簽(表面摩滅)、片面行数：10・11、墨付：13、寸法：175*114、匡郭：152*102、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：丸本風、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：類題小謡、曲数：74、直し：少々、間拍子：少々、注記：頭書絵入、書入：旧蔵者早瀬伝兵衛等落書・瓢形印形「早瀬」を手書き
補注：祝言部、高砂～元ぶくそが。神祇部、放生川～淡路。花見之部、くらまてんぐ～うねめ。船遊之部、かねひら～三井寺。月見之部、同～うたふ。雪見之部、雪山・鉢木。和哥之部、あふむ小町～きふね。雑之部、よろひ～陽嘉。酒宴之部、をだ巻～いろは。

304 イ11-00220

〔当流小謡曦舞鶴(安政四年初冬辻岡屋文助本)〕

刊・書写者：辻岡屋文助、書写・刊年：安政４年（1857）
内題：当流小謡曦舞鶴、外題：小うたい／辻文板、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色表紙(裏表紙剥落)、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：10・11、墨付：13、寸法：177*113、匡郭：152*102、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：丸本風、蔵印：「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：類題小謡、曲数：74、直し：少々、間拍子：少々、注記：頭書絵入、書入：旧蔵者落書・汚損少々
補注：祝言部、高砂～元ぶくそが。神祇部、放生川～淡路。花見之部、くらまてんぐ～うねめ。船遊之部、かねひら～三井寺。月見之部、同～うたふ。雪見之部、雪山・鉢木。和哥之部、あふむ小町～きふね。雑之部、よろひ～陽嘉。酒宴之部、をだ巻～いろは。

305 イ11-00232

〔観世流小謡(万延元年仲秋蔦屋伴五郎本)〕

刊・書写者：蔦屋伴五郎、書写・刊年：万延元年（1860）
内題：無、外題：観世流小謡　全、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：6、墨付：16、寸法：183*132、匡郭：156*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流風異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：祝言雑小謡、曲数：34、直し：有、間拍子：有、注記：〈玉の井・頼政・田村・箙の梅・東北・鞍馬天狗・龍田・三輪〉の曲名の下に、祝言・修羅・幽玄・四番目・神楽などの注記あり。書入：生田卯／吉池十之助(裏表紙落書)
補注：高砂・同・玉の井・鶴亀・難波・同・養老・同・老松・同・同・弓八幡・呉羽・志賀・同・氷室・竹生島・加茂・白楽天・同・東方朔・春日龍神・春栄・邯鄲・同・善界・田村・玉の井・頼政・田村・箙の梅・東北・合甫・高砂。

306 イ11-00164

〔観世流小謡(万延元年仲秋蔦屋伴五郎本)〕

刊・書写者：蔦屋伴五郎、書写・刊年：万延元年（1860）
内題：無、外題：観世流小謡　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青鼠色地磨出模様表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：6、墨付：23、寸法：225*148、匡郭：158*000、見返：本文共紙、料紙：薄めの楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：雑纂小謡、曲数：53、直し：有、間拍子：有、注記：〈玉の井・頼政・田村・箙の梅・東北・鞍馬天狗・龍田・三輪〉の曲名の下に、祝言・修羅・幽玄・四番目・神楽などの注記あり。

307 イ11-00216

〔当流小うたひ(文久元年仲冬山崎屋清七本)〕

刊・書写者：山崎屋清七、書写・刊年：文久元年（1861）

内題：当流小うたひ、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：唐花模様磨出灰青色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：8、墨付：18、寸法：175*116、匡郭：148*102、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：類題小謡、曲数：74、直し：少々、間拍子：少々、注記：冒頭に面図、曲見出し下に謡用途、直しにツヨ・和の別、書入：裏表紙に「柳町可祢多氏」と墨書

補注：祝言部、高砂～元ぶくそが。神祇部、放生川～淡路。花見の部、くらまてんぐ～うねめ。船遊の部、かねひら～三井寺。月見の部、同～うたふ。雪見の部、雪山・鉢木。和哥の部、あふむ小町～きふね。雑之部、よろひ～陽嘉。酒宴の部、をだ巻～いろは。

308 ハ08-00021

〔祝儀小謡万歳楽(慶応元年河内屋喜兵衛他四店連名本)〕

編者：暁晴翁、刊・書写者：河内屋喜兵衛他四店、書写・刊年：慶応元年（1865）

内題：祝儀小謡万歳楽　全(見返)、外題：祝儀小謡万歳楽　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：菱紋打出し青磁色表紙、題簽：左肩縦長絵入枠入り白色刷題簽、片面行数：10、墨付：29、寸法：222*159、匡郭：189*135、料紙：楮紙、書体：御家流、曲見出し：有、編成：祝言・婚礼・仏事・雑小謡集、曲数：124、直し：有、間拍子：有、注記：前付挿し絵・頭書のほか、曲見出し下に注記少々。

補注：高さご・なには・おひまつ・やうらう・かんたん・玉の井・松むし・げんざいぬえ・ごほう・しゆんぜいたゞのり・げんぶくそが・とうばうさく・俊栄・うきふね・鶴亀・くらまてんぐ・西行ざくら・うこん・桜川・皇帝・猩々・いろは・むろぎみ・ゆみやはた・をしほ・たむら・しらひげ・はちの木・あらし山・大社・三月三日・九月九日・めかり・つねまさ・もみぢかり・とくさ・源太夫・雲林院・屋しま・くず・竹生嶋・羽ごろも・江口・をみなへし・三井寺・梅がえ・あこぎ・うのは・志賀・ありどほし・せきでら小町・つな・頼政・舟はし・かげきよ・くらまてんぐ・おひまつ・松竹・あしかり・かづらき・らいでん・春日龍神・ひむろ・ゆや・さぎ・かねひら・とほる・つな・鼓瀧・うねめ・ひばり山・金札・うとう・あつもり・小鍛冶・七人しやう／＼・松の尾・酒てんどうじ・ほうかぞう・ゑびら・大江山・二人しづか・やうらう・高さご・竹生嶋・羅生門・白楽天・鐘引・あふむ小町・代主・地主・花月・布留・大施太子・翁草・花がたみ・あやめ・西王母・皇帝・富士山・猿通寺・老まつ・諏訪・難波・祝・吉野夫人・大瓶猩々

309 イ11-00142

〔祝儀小謡万歳楽(慶応元年河内屋喜兵衛他四店連名本)〕

編者：暁晴翁、刊・書写者：河内屋喜兵衛他四店、書写・刊年：慶応元年（1865）

内題：祝儀小謡万歳楽　全(見返)、外題：祝儀小謡万歳楽　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色地菊唐草模様打出表紙、題簽：左肩縦長花弁模様飾り枠入り刷題簽、片面行数：10、墨付：29、寸法：224*152、匡郭：190*282、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：頭書・挿し絵入りの祝言・婚礼・仏事・雑小謡集、曲数：124、直し：有、間拍子：有、注記：前付・頭書のほか、曲見出し下に注記少々。書入：旧蔵者署名「福井県平民持主小竹吟蔵」

補注：(目録)高砂・難波・老松・養老・邯鄲・玉之井・松虫・現在鵜・護法・俊成忠度・東方朔・俊栄・浮船・鶴亀・鞍馬天狗・西行桜・右近・桜川・皇帝・猩々・いろは・室君・弓八幡・小塩・田村・白髭・鉢の木・嵐山・大社・三月三日・九月九日・和布刈・経政・紅葉狩・木賊・源太夫・雲林院・八嶋・国栖・竹生嶋・羽衣・江口・女郎花・三井寺・梅ヶ枝・阿漕・鵜の羽・志賀・蟻通・関寺小町・綱・頼政・船橋・景清・鞍馬天狗・老松・松竹・芦刈・葛城・雷電・春日龍神・氷室・湯谷・鷺・兼平・融・綱・鼓滝・采女・雲雀山・金札・善知鳥・敦盛・小鍛冶・七人猩々・松の尾・酒呑童子・放下僧・箙・大江山・二人静・養老・高砂・竹生嶋・羅生門・白楽天・鐘引・鸚鵡小町・代主・地主・花月・布留・大施太子・翁草・花筐・菖蒲・西王母・皇帝・富士山・猿通寺・老松・諏訪・難波・祝・吉野夫人・大瓶猩々。

310 イ11-00231

〔袖中小謡四海なみ(慶応三年孟春敦賀屋喜蔵本)〕

刊・書写者：敦賀屋喜蔵、書写・刊年：慶応３年（1867）

内題：寿宴用箱／袖中小謡四海浪、外題：袖中小謡四海なみ　全、書型：刊小縦長、装訂：折本、冊・点数：1、表紙の模様：肌色表紙、題簽：中央縦長枠入り刷題簽、片面行数：6、墨付：31、寸法：179*60、匡郭：162*60、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：諸祝言・婚礼・雑・仏事追善小謡、曲数：114、直し：有、間拍子：有、注記：曲名の下に用途の注記あり。

補注：諸祝言之部;高砂・同・老まつ・難波・同・同・弓八幡・志賀・丁固松・放生川・春栄・あらし山・住吉詣・淡路・香椎・かんたん・養老・鶏龍田・御裳濯川・鶴亀・松竹・星・葛城・猿通寺・東方朔・現在ぬえ・江の嶋・金札・岩

舟・猩々、婚礼之部;高砂・玉の井・あしかり・大蛇・貴船・小塩・ゆや・皇帝・俊成忠則・吉野琴・浦嶋・駒乗、雑之部;養老・猩々・邯鄲・同・綱・紅葉狩・大瓶猩々・粉川寺・酒呑童子・松虫・国栖・地主・鷺・田むら・同・老松・湯谷・鞍馬天狗・西行桜・さくら川・右近・同・雲林院・泰山府君・三井寺・竹生嶋・鵜羽・善知鳥・女郎花・雪山・羽衣・淡路・唐船・白髭・雷電・元服曽我・烏帽子折・邯鄲・枕士童・護法・和国・九十賀・養老・同・蟻通・志賀・淡路・東方朔・菊士童・弓矢立合・箙・景清・頼政・つな・江口・融・鉢木・難波・土車・八嶋・常陸帯・岩船・加茂・田むら・放下僧・高砂、仏事追善之部;弱法師・加茂・舎利・誓願寺・身延・熊坂。

311 イ11-00197

〔こうたひ(刊年刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：新板当流／こうたひ　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：10、墨付：13、寸法：223*156、匡郭：204*133、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「脇坂」黒丸印、「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、編成：四季祝言小謡、曲数：61、直し：少々、間拍子：有、注記：頭書・絵入、書入：旧蔵者津久井源三郎落書きあり

補注：高砂・なには・おい松・やうらう・かんたん・玉の井・まつむし・げんざいぬえ・ごほう・しゆんぜいただのり・げんぶくそが・とうぼうさく・しゆんゑい・うきふね・松竹・つるかめ・くらまてんぐ・をしほ・うこん・たむら・しらひげ・さいぎやうさくら・うねめ・さくらかわ・くはうてい・うんりんゑん・ちくぶしま・やしま・はころも・兼平・融・江口・女郎花・三井寺。(以下頭書分)盛久・鉢木・放下僧・土蜘蛛・鞍馬天狗・大江山・箙・海士・七騎落・屋島・摂待・咸陽宮。頭書は盛久・鉢木・放下僧・土蜘蛛・鞍馬天狗の脇セリフと、大江山・箙・海士・七騎落・屋島・摂待・咸陽宮の段物や語り。

312 ハ08-00018

〔小謡百番(刊年不明三浦源助本)〕

刊・書写者：三浦源助、書写・刊年：明治初期

内題：小謡目録、外題：当流／小謡百番　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紗綾形模様打出白色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り紅色刷題簽、片面行数：10、墨付：27、寸法：220*155、匡郭：180*137、料紙：楮紙、書体：丸本風、曲見出し：有、編成：雑纂小謡、曲数：99、直し：無、間拍子：無、注記：前付頭書入り、書入：奥書部分に「最智主／守本亀吉／此主守本亀吉／明治廿年」とあり、裏表紙に「椙立」とあり。

補注：たかさこ・同・おひまつ・なには・同・くらまてんく・をしほ・雲りんゑん・たむら・うこん・ちくふしま・つな・やしま・しらひげ・同・志賀・春日龍神・うねめ・ゆや・二人静・あらし山・はころも・松竹・皇帝・くれは・ねさめ・船はし・さき・うかひ・三ゐでら・梅かえ・井筒・矢たてかも・かも物狂・かね引・ひばり山・源太夫・ひむろ・同・をばすて・道明寺・とほる・もみぢ狩・同・弓八はた・おみなへし・三わ・たへ广・はせを・やうらう・同・野々宮・はん女・とら送り・そとは小町・金札・あこき・通もり・玉かつら・きぬた・たつた・ていか・うたふ・かつらき・鉢の木・同・玉乃井・せき寺・ありとほし・かんたん・うきふね・てんこ・仏のはら・あふむ小町・ぬえ・かけきよ・松むし・あつもり・きよつね・こわう・あしかり・花がたみ・船へんけい・松の尾・神崎・七人猩々・とくさ・元服そか・みさほ・元日・諏訪・つゝみか瀧・酒呑童子・いろは・西行桜・同・しゆんくわん・大やしろ・千秋らく。

313 イ11-00189

〔観世流小謡(刊年不明牧野平八良本)〕

刊・書写者：牧野平八良、書写・刊年：明治前期

内題：無、外題：観世流小謡(原共表紙)・小うたい本(後補表紙)、書型：刊半、装訂：原仮綴後装袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原共表紙・白色地鋲に蝶吹き付け模様後補表紙、題簽：原共表紙中央に題記刷り込み・後補表紙に外題打付書き、片面行数：4、墨付：29、寸法：236*165、匡郭：174*000、見返：無、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：雑祝言小謡、曲数：42、直し：少々、間拍子：少々、注記：無、書入：旧蔵者の署名

補注：難波・同・養老・同・綱・同・ゆや・は衣・烏帽子折・らいてん・和国・ごほう・猩々・より政・弓八幡・同・養老・猩々・嵐山・いわ舟・三王・ゆや・大瓶猩々・三月三日・蟻通・皇帝・俊成忠度・同・国栖・かつらき・元ふく曽我・松竹・淡じ・ゆミ矢はた・同・養老・同・春栄・高砂・高砂・(同)・同。

314 ハ08-00001

〔祝儀小謡万歳楽(明治二十五年四月中村芳松本)〕

編者：鶏鳴舎晴翁、刊・書写者：中村芳松、書写・刊年：明治２５年（1892）

内題：祝儀小謡万歳楽(見返し)、外題：祝儀小謡万歳楽　全(冒頭欠)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：篭目模様打出黒色表紙・布目地肌色後補表紙、題簽：左肩縦長花枠入り刷題簽・左肩縦長薄茶色後補書題簽、片面行数：10、墨付：29、寸法：212*147、匡郭：185*135、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「春廼舎蔵書」(坪内雄蔵)、曲見出し：有、編成：祝言・婚礼・仏事追善・雑(花見酒宴)の類纂小謡、曲数：124、直し：有、間拍子：有、注記：前付・頭

書絵入り、書入：落書き一カ所
補注：高さご・なには・おひまつ・やうらう・かんたん・玉の井・松むし・げんざいぬえ・ごほう・しゆんぜいたゞのり・げんぶくそが・とうばうさく・俊栄・うきふね・鶴亀・くらまてんぐ・西行ざくら・うこん・桜川・皇帝・猩々・いろは・むろぎみ・ゆみやはた・をしほ・たむら・しらひげ・はちの木・あらし山・大社・三月三日・九月九日・めかり・つねまさ・もみぢかり・とくさ・源太夫・雲林院・屋しま・くず・竹生嶋・羽ごろも・江口・をみなへし・三井寺・梅がえ・あこぎ・うのは・志賀・ありどほし・せきでら小町・つな・頼政・舟はし・かげきよ・くらまてんぐ・おひまつ・松竹・あしかり・かづらき・らいでん・春日龍神・ひむろ・ゆや・さぎ・かねひら・とほる・つな・鼓瀧・うねめ・ひばり山・金札・うとう・あつもり・小鍛冶・七人しやう／＼・松の尾・酒てんどうじ・ほうかぞう・ゑびら・大江山・二人しづか・やうらう・高さご・竹生嶋・羅生門・白楽天・鐘引・あふむ小町・代主・地主・花月・布留・大施太子・翁草・花がたみ・あやめ・西王母・皇帝・富士山・猿通寺・老まつ・諏訪・難波・祝・吉野夫人・大瓶猩々

315 ハ08-00017

〔千秋小謡万歳楽(刊年不明前川善兵衛本)〕

編者：会翁自得斎、刊・書写者：前川善兵衛、書写・刊年：明治中期
内題：千秋小謡万歳楽(見返)、外題：千秋小謡万歳楽／全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：山並に波形模様浮出青色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り黄色刷題簽、片面行数：9、墨付：59、寸法：225*156、匡郭：196*137、料紙：楮紙、書体：御家流、曲見出し：有、編成：雑纂小謡、曲数：181、直し：有、間拍子：有、注記：曲名下に謡用途記号・注記両様、前付・頭書・後付絵入
補注：式三番・高砂・たむら・熊野・はん女・うかひ・なには・かねひら・千じゆ・そとは小町・船弁慶・老松・より政・井筒・はちの木・羽衣・白楽天・実盛・玉かつら・とほる・養老・うねめ・竹生嶋・をばすて・三井寺・あこぎ・志賀・もみぢ狩・梅かえ・ありどをし・同・忠のり・楊貴妃・とくさ・藤戸・玉の井・景清・安達原・かも・同・俊寛・松風・西行桜・せいぐはん寺・くれは・やしま・同・あふむ小町・桜川・東岸居士・あま・くらま天狗・同・猩々・同・たつ田・同・敦もり・夕かほ・うとふ・春日龍神・江口・花がたみ・源氏くやう・山うば・ひがき・おしほ・あしかり・はせを・天鼓・うこん・同・女郎花・関寺小町・浮舟・三輪・あたか・軒端梅・雲林院・白ひげ・盛久・唐船・かんたん・同・野のみや・百万・自然居士・つな・草紙洗・橘弁慶・神崎・らいでん・熊坂・めかり・雨月・弓八幡・春栄・ぎわう・竹の雪・道明寺・現在ぬえ・石橋・うら嶋・東方朔・みもすそ川・鼓が瀧・玉嶋・源太夫・護法・放生川・松虫・和国・金札・富士山・玉取・丁固松・藤栄・望月・伏見・みさほ・吉野・岩ふね・雪・ねざめ・俊成忠度・大社・鐘引・ひだち帯・松竹・きぶね・歳尊・七人猩々・虎おくり・みさき・小かう・かづらき・粉川寺・さぎ・すわ・さほ山・室君・ひばり山・花月・大江山・あらし山・巻衣・国栖・元日・西王母・ゑぼし折・松山・松の尾・元服曽我・絵馬・江の嶋・地主・枕士童・菊士童・皇帝・以呂波・淡路・鶴亀・猿通寺・養老・猩々・老松・難波。

316 イ11-00241

〔乱曲集(刊年刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：明治中期
内題：無、外題：乱曲集上(・中・下)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：布目入白茶色表紙、題簽：中央縦長群翔千鳥模様刷題簽、片面行数：7、寸法：227*164、匡郭：175*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：観世流乱曲上中下三冊、曲数：27、直し：無、間拍子：無、注記：無
補注：〔上巻〕玉取・近江八景・和国・四季・鼓の滝・香椎・定家一字題・実方・高野物狂。〔中巻〕内府・須磨源氏・径山寺・島廻・阿古屋松・上宮太子・反魂香・歌占・松浦物狂。〔下巻〕舞車・加茂物狂・隠岐院・飛鳥川・由良物狂・博多物狂・横山・更科・五輪砕。〔補遺〕笠取・蛙・倶利加羅落。

317 イ11-00572

〔三曲(刊年刊者不明本)〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：明治中期
内題：無、外題：三曲上(・下)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：布目入白茶色表紙、題簽：中央縦長群翔千鳥模様刷題簽、片面行数：7、墨付：24、寸法：226*163、匡郭：180*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、曲見出し：有、編成：三曲三読物、曲数：6、直し：無、間拍子：無、注記：無
補注：巻は初瀬六代・東国下・西国下、下巻は願書・起請文・勧進帳。

R-148

進藤

318 イ11-00250

〔曲舞(刊年不明今村又兵衛本)〕

刊・書写者：今村又兵衛、書写・刊年：江戸前期

内題：無、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：白茶色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：6、寸法：234*159、匡郭：180*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：曲舞、曲数：49、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：朱で節・間拍子等の旧蔵者直し入り

補注：〔上巻〕ゆつり葉・香椎・上宮太子・須磨源氏・王代記・撰集・三蔵・俊成忠度・実方・鼓の滝・花鳥・嶋廻・近江八景・同・雪の謡・竹の雪・碁・人丸・砧・由良物狂・賀茂物狂・松浦物狂・祇王・雷電・教訓・松山鏡・鍾馗・丹後物狂・小袖曽我。〔下巻〕夜討曽我・初瀬六代・哥占・王とり・しらひけ・高野物狂・墨染桜・白路・径山寺・身延・一枚起請・博多物狂・隠岐院・同・舞車・同・兵揃・横山・太刀堀・石橋。

319　　イ11-00179

〔進藤当流小謡百二十番(延宝二年初夏高橋清兵衛本)〕

刊・書写者：高橋清兵衛、書写・刊年：延宝２年（1674）

内題：進藤当流小謡百廿番目録、外題：小うた［□］（末尾欠損）、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色原表紙・千鳥模様磨出白茶色改装表紙、題簽：左肩縦長刷題簽(末尾欠損・下部補筆上書)、片面行数：7、墨付：57、寸法：192*134、匡郭：151*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「遠藤」長丸印、「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：121、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：表紙見返しに享保五年の旧蔵者落書(木履屋某・内田氏)

320　　イ11-00181

〔進藤流小謡百番(天和四年正月鱗形屋本)〕

刊・書写者：鱗形屋、書写・刊年：天和４年（1684）

内題：小うたひ目録百番、外題：進藤流／小うたひ／百番、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：黒色表紙・改装青色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、墨付：26、寸法：188*137、匡郭：160*125、見返：剥落、料紙：楮紙、書体：丸本風、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：99、直し：無、間拍子：無、注記：無

宝生

321　　イ11-00448

〔舞囃謡・仕舞謡(文化七年六月一橋家本)〕

編者：宝生英勝、刊・書写者：一橋徳川家、書写・刊年：文化７年（1810）

内題：舞囃謡目録一(～四冊)、仕舞謡目録(第五冊)、外題：舞囃謡一(～四)、仕舞謡(五)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：藍色七宝繋ぎ五雲模様水色表紙、題簽：左肩縦長金切箔散らし鳥の子刷題簽、片面行数：7、墨付：344、寸法：252*187、匡郭：188*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印・「香村文庫」の蔵書票(巻三のみ)、曲見出し：有、編成：、曲数：143、直し：少々、間拍子：有、注記：無

補注：第一巻 86 丁。高砂・弓八幡・志賀・伏見・松尾・養老・老松・放生川・白楽天・難波・源太夫・道明寺・鶴亀・呉服・右近・西王母・久世戸・氷室・竹生嶋・賀茂・嵐山・東北・采女。第二巻 82 丁。芭蕉・江口・半蔀・班女・井筒・夕顔・野宮・仏原・空蝉・松風・熊野・雲雀山・吉野静・草紙洗・高野物狂・藤・羽衣・胡蝶・六浦・陀羅尼落葉・西行桜・小塩・遊行柳・雲林院・杜若・誓願寺・葛城・雨月・三輪。第三巻 74 丁。龍田・巻絹・梅枝・富士太鼓・天鼓・邯鄲・唐船・三笑・枕士童・浮舟・玉葛・紅葉狩・歌占・山姥・花月・放下僧・柏崎・桜川・花筐・百万・加茂物狂・源氏供養・田村・八嶋・忠度・箙・清経・経政・敦盛。第四巻 63 丁。俊成忠則・生田敦盛・実盛・錦木・松虫・芦刈・小督・盛久・春栄・安宅・元服曽我・七騎落・護法・是界・野守・鵜飼・女郎花・春日龍神・国栖・殺生石・船橋・熊坂・鵺・照君・阿漕・藤戸・善知鳥・融・当麻・須磨源氏・紘上・海人・猩々。第五冊 39 丁。祇王・葛城・千手・二人静・船弁慶・東岸居士・自然居士・笠之段・玉之段・鵜之段・蝉丸・花筐・高野物狂・鳥追・篭太鼓・大江山・田村・兼平・通盛・黒塚・車僧・松山鏡・千引・常陸帯・伯母捨・木賊・砧・同切・飛鳥川・土車。

322　　ハ08-00003

〔増補／舞囃謡(天保十二年暮春一橋家本)〕

編者：宝生友于、刊・書写者：一ツ橋家、書写・刊年：天保１２年（1841）

内題：仕舞謡目録・囃子謡目録、外題：増補／舞囃謡、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色七宝繋ぎ模様入り薄茶色地原表紙剥落・金茶色布地後補表紙、題簽：左肩縦長白色刷題簽・左肩縦長白色後補書題簽、片面行数：7、墨付：67、寸法：270*193、匡郭：176*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、曲見出し：有、編成：仕舞謡４番と囃子謡 28 番、曲数：32、直し：有、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者朱少々

補注：楊貴妃・笹之段・葵上・邯鄲・二人静・祇王・同後・通小町・小袖曽我・千手・三山・鞍馬天狗・船弁慶・岩船・

兼平・篭太鼓・草薙・常陸帯・鉄輪・飛雲・豊于・鶏龍田・藤栄・車僧・谷行・東岸居士・鍾馗・檀風・松山鏡・大江山・千引・金札。

323 イ11-00449

〔増補／舞囃謡(天保十二年暮春一橋家本)〕

編者：宝生友于、刊・書写者：一ツ橋家、書写・刊年：天保１２年（1841）
内題：仕舞謡目録・囃子謡目録、外題：増補／舞囃謡、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白色地に紺色七宝繋ぎ模様表紙、題簽：左肩縦長白色刷題簽、片面行数：7、墨付：68、寸法：225*161、匡郭：195*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：仕舞謡４番と囃子謡 28 番、曲数：32、直し：有、間拍子：有、注記：無、書入：朱直し少々
補注：楊貴妃・笹之段・葵上・邯鄲・二人静・祇王・同後・通小町・小袖曽我・千手・三山・鞍馬天狗・船弁慶・岩船・兼平・篭太鼓・草薙・常陸帯・鉄輪・飛雲・豊干・鶏龍田・藤栄・車僧・谷行・東岸居士・鍾馗・檀風・松山鏡・大江山・千引・金札。

324 ハ08-00016

〔宝生流小謡集(明治三十一年四月江島本)〕

編者：矢田正義・宝生九郎、刊・書写者：江島伊兵衛、書写・刊年：明治３１年（1898）
内題：増訂宝生流小謡集、外題：明治改正／宝生流小謡集／増訂再版／全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：五雲に宝字崩し模様浮出金泥遠山模様入り薄茶色表紙、題簽：中央縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、墨付：56、寸法：233*167、匡郭：165*177、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「春廼舎蔵書」「水羊文庫」、曲見出し：有、編成：雑纂酒宴小謡 119 曲・追加 59 曲、曲数：178、直し：無、間拍子：有、注記：曲見出し下に季と在所細字注、前付・頭書絵入
補注：高砂・難波・老松・養老・竹生嶋・志賀・呉服・春日龍神・右近・三輪・邯鄲・氷室・鶴亀・西王母・松尾・弓八幡・岩船・絵馬・嵐山・皇帝・大蛇・田村・頼政・八嶋・鞍馬天狗・敦盛・盛久・箙・俊成忠則・項羽・藤栄・春栄・羅生門・経政・熊野・玉鬘・采女・千手・楊貴妃・高野物狂・杜若・半蔀・東北・祇王・藤・弱法師・六浦・葛城・草紙洗・胡蝶・小督・加茂物語・雲雀山・班女・鉢木・三井寺・木賊・西行桜・鸚鵡小町・桜川・花筐・松虫・放下僧・鳥追・三笑・巻絹・飛雲・羽衣・融・阿漕・紅葉狩・藤戸・誓願寺・源氏供養・小塩・雲林院・国栖・野守・小鍛冶・鷺・鍾馗・須磨源氏・烏帽子折・猩々・蟻通・加茂・海士・立田・山姥・芦刈・放生川・和布刈・実盛・朝長・鵺・忠度・景清・船橋・通盛・是界・殺生石・大仏供養・橘弁慶・巴・土蜘・正尊・雨月・祇王・梅枝・松虫・竹雪・当麻・善知鳥・車僧・大会・舎利・花月・調伏曽我・唐船・小袖曽我・石橋。

R-149

325 イ11-00252

〔宝生流仕舞謡(明治三十二年九月江島本)〕

編者：三浦鋹太郎、刊・書写者：江島伊兵衛、書写・刊年：明治３２年（1899）
内題：宝生流仕舞謡、外題：宝生流仕舞謡　全、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：象牙色絹張り表紙・布目地刷毛目模様袋入り、題簽：中央大型金箔入刷題簽、片面行数：10、墨付：205、寸法：100*159、匡郭：075*000、見返：金箔散らし料紙、料紙：薄様紙、書体：大師流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：198、直し：無、間拍子：有、注記：曲名の下に「クセ・切」の注記あり

326 ハ06-00119

〔宝生流仕舞謡(明治三十二年九月江島本)〕

編者：三浦鋹太郎、刊・書写者：江島伊兵衛、書写・刊年：明治３２年（1899）
内題：宝生流仕舞謡、外題：宝生流仕舞謡　上(・下)、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：布目地薄茶色表紙、題簽：左肩縦長枠入り刷題簽、片面行数：10、寸法：102*161、匡郭：074*000、見返：金切箔散らし具引き料紙(表表紙見返しのみ)、料紙：楮紙、書体：別書体、蔵印：「町田」の三文判(裏表紙)、曲見出し：有、曲数：198、直し：少々、間拍子：入、注記：無、書入：本文行間に旧蔵者の朱書型付
補注：第一冊は 114 丁、「高砂・田村クセ・同切・熊野クセ・△同切・班女クセ・鵜飼鵜之段・同切・難波・兼平・千手クセ・船弁慶クセ・同切・老松・井筒・羽衣クセ・同切・実盛・同・玉葛・△柏崎道行・同クセ・融・養老・清経クセ・同切・采女クセ・同切・葵上・△同切・遊行柳クセ・△同切・竹生嶋・△三井寺道行・△同鐘之段・△同クセ・阿漕切・志賀・鵺・梅枝クセ・△同切・紅葉狩クセ・△蟻通切・忠度・楊貴妃クセ・藤戸・杜若・同切・黒塚・△当麻切・加茂切・西行桜クセ・△同切・誓願寺クセ・△同切・呉服切・八嶋・桜川クセ・同網之段・東岸居士クセ・△同切・海人玉之段・△同切・鞍馬天狗切・蝉丸・猩々切・龍田クセ・同切・敦盛クセ・同切・善知鳥切・春日龍神・船橋切・江口クセ・△同切・花筐道行・同クセ・源氏供養クセ・同切・山姥クセ・同切・通盛・富士太鼓・小

塩・同切・芦刈笠之段・同クセ・同切・是界切・芭蕉クセ・同切・通小町切・天鼓切・右近切・女郎花・同切・三輪クセ・△同切・△安宅切・東北クセ・同切・錦木クセ・同切・雲林院クセ・同切」の 105 番、うち 17 番に△印。第二冊は 91 丁（丁付は上巻と通し）、「△盛久切・唐船切・邯鄲・殺生石切・△野宮切・百万笹之段・同クセ・自然居士クセ・△同切・放生川・簔・藤クセ・同切・籠太鼓・△国栖鮎流・同切・△和布刈切・半蔀クセ・同切・△小袖曽我切・高野物狂クセ・△同切・大江山・野守切・氷室切・熊坂・よし野静クセ・同切・△小鍛冶・同切・鶴亀切・△春栄切・車僧・須磨源氏切・西王母切・六浦クセ・同切・哥占クセ・同切・俊成忠則クセ・同切・△草紙洗切・まつ虫クセ・同切・松尾切・葛城クセ・同切・放下僧クセ・同小哥・金札・三山切・弓八幡切・経政・同切・胡蝶切・鳥追・△大会切・△項羽切・岩船切・生田敦盛クセ・同切・鍾馗切・巴・小督駒之段・△同切・鉄輪切・△調伏曽我切・△七騎落切・雨月・同切・△絵馬切・花月クセ・同切・△絃上切・檀風切・照君切・△三笑切・祇王クセ・△同切・巻絹クセ・同切・谷行・加茂物狂クセ・△張良切・あらし山切・△藤栄切・△雲雀山・同クセ・△感陽宮切・△来殿・△皇帝切・△飛雲切・△草薙切」の 93 曲、うち 27 曲に△印。

下 掛

327　　イ11-00159

〔新板小うたひ百番下掛（刊年不明中西藤七郎本）〕

刊・書写者：中西藤七郎、書写・刊年：不明

内題：小うたひ百番目録下掛、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色地鳳凰唐草模様打出し表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：7、墨付：37、寸法：223*155、匡郭：177*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：四季雑小謡、曲数：100、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：此人／田部村／福田氏／虎之助（裏表紙見返し墨落書）

補注：高砂・竹生嶋・白髭・老松・難波・嵐山・佐保山・右近・淡路・呉服・志賀・鞍馬天狗・雲林院・春日龍神・田村・八嶋・熊野・羅生門・西行桜・皷瀧・皇帝・小塩・和布刈・元服曽我・烏帽子折・雲雀山・せいじやく・国栖・鷺・雷電・三笑・氷室・富士山・源太夫・賀茂・東方朔・放生川・玉の井・道明寺・弓八幡・菊慈童・枕慈童・養老・松虫・大江山・女郎花・猩々・めいはん・かんざん・紅葉狩・三井寺・鉢木・葛城・竹雪・大会・現在鵺・白楽天・関寺小町・鸚鵡小町・俊成忠度・蟻通・木賊・満仲・土車・護法・横山・武文・四季・粉川寺・千手・江口・和布刈・邯鄲・春栄・芦刈・養老・岩舟・弓八幡・王代記。

328　　イ11-00168

〔下掛酒宴小諷（宝暦九年孟秋谷口本）〕

刊・書写者：谷口七左衛門、書写・刊年：宝暦９年（1759）

内題：下懸小諷目録、外題：下懸小諷、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原表紙剥落、後装は鼠色ボール紙と群青色無地の二種類、題簽：後補題簽、片面行数：10、墨付：27、寸法：224*155、匡郭：185*266、料紙：薄手楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」「香村文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：口絵・頭書入り四季五節句花月和歌酒宴小謡・問答集、曲数：96、直し：有、間拍子：有、注記：口絵頭書入

補注：（高砂・弓八幡）・難波・老松・養老・玉井・皷瀧・松竹・月宮殿・（五節句）・鞍馬天狗・右近・田村・雲林院・西行桜・小塩・賀茂・源太夫・氷室・竹生嶋・白ひげ・羽衣・江口・角田川・とをる・女郎花・小がう・三井寺・あこぎ・おば捨・鉢木・竹雪・志賀・蟻通・関寺小町・あふむ小町・羅生門・大江山・かんたん・春栄・ゆや・海人・源三位・横山・ゑぼし折・ばせを・舟橋・元服曽我・ごほう・松虫・経政・木賊・鷺・芦刈・かづらき・杜若・現在鵺・俊成忠度・浮船・紅葉狩・景清・遊行柳・土車・粉川寺・皇帝・千手・佐保山・伊呂波・老松・とをる・兼平・自然居士（・安宅・猩々）

329　　イ11-00508

〔下懸囃謡大成（明和五年谷口本）〕

刊・書写者：谷口七左衛門、書写・刊年：明和５年（1768）

内題：下懸囃謡大成目録、外題：無、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色地花菱模様入り後装表紙、題簽：無、片面行数：12、墨付：152、寸法：129*190、匡郭：103*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：丸本風書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：内組 80 番、曲数：80、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：旧蔵者の鼓稽古手付朱書

補注：式三番・高砂・難波・弓八幡・老松・呉服・東北・芭蕉・江口・千寿・采女・楊貴妃・二人静・班女・船弁慶・紅葉狩・野宮・定家・井筒・仏原・杜若・夕顔・小塩・雲林院・羽衣・誓願寺・西行桜・遊行柳・遊屋・松風・芦刈・盛久・安宅・錦木・小督・松虫・浮舟・玉葛・源氏供養・桜川・柏崎・百万・三井寺・天鼓・富士太鼓・梅枝・唐船・邯鄲・三輪・竜田・自然居士・花月・東岸居士・放下僧・山姥・当麻・養老・海士・融・猩々・春栄・巻衣・志賀・関寺小町・半蔀・雨月・哥占・六浦・春日竜神・桧垣・木賊・吉野静・烏頭・女郎花・白楽天・熊坂・舟弁慶・加茂・金札・岩舟。目録後人書写、式三番の次に付録「笛之唱歌部・小鼓打様頭付之事・大鼓打様頭付之事等あり）。

330 イ11-00154

〔下懸酒宴小諷大成(寛政七年河内屋再版本)〕

刊・書写者：河内屋源七郎、書写・刊年：寛政７年（1795）

内題：下懸小諷目録・下掛酒宴小諷(奥付)、外題：拍子付頭書／下懸酒宴小諷大成／百番語問対小舞謡／寛政再板、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紗綾型模様打出し薄茶色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：10、墨付：27、寸法：220*150、匡郭：180*128、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四季五節句花月和歌酒宴小謡・問答集、曲数：102、直し：有、間拍子：有、注記：口絵頭書入り

補注：高砂・弓八幡・難波・老松・養老・玉井・皷瀧・松竹・月宮殿・(五節句)・鞍馬天狗・右近・田村・雲林院・西行桜・小塩・賀茂・源太夫・氷室・竹生嶋・白ひげ・羽衣・江口・角田川・とをる・女郎花・小がう・三井寺・あこぎ・おば捨・鉢木・竹雪・志賀・蟻通・関寺小町・あふむ小町・羅生門・大江山・かんたん・春栄・ゆや・海人・源三位・横山・ゑぼし折・ばせを・舟橋・元服曽我・ごほう・松虫・経政・木賊・鷺・芦刈・かづらき・杜若・現在鵜・俊成忠度・浮船・紅葉狩・景清・遊行柳・土車・粉川寺・皇帝・千手・佐保山・伊呂波・老松・とをる・兼平・自然居士・安宅・猩々。

喜多

331 イ11-00646

〔喜多建流三百五十年記念複製色紙鶴亀上ゲ哥〕

編者：喜多六平太、刊・書写者：喜多会、書写・刊年：昭和２２年（1947）

内題：建流三百五十年を迎えて、外題：建流三百五十年記念　喜多会(外袋)、書型：刊、装訂：色紙、冊・点数：1、片面行数：7、寸法：240*271、匡郭：140*000、料紙：布目地鳥の子、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」朱角印、曲見出し：無、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無

補注：鶴亀。

R-150

【新作謡写本】

観世

332 イ11-00713

〔「金谷詣」〕

編者：升庵作・如雲章、書写・刊年：江戸末期

内題：(曲名)、外題：(曲名打付書き)、書型：写中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：曲名打付書き、片面行数：5、墨付：17、寸法：202*133、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：曲見出しの下に作詞・作曲者注(「外庵作／如雲章」)

補注：金谷詣。

333 イ11-00706

〔「譬謡」〕

書写・刊年：江戸末期

内題：(曲名)、外題：無、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：無、片面行数：7、墨付：9、寸法：221*151、見返：無、料紙：楮紙、蔵印：「川原閑舟」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：無

補注：譬謡。

334 イ11-00711

〔「閣龍」(江戸末期筆)〕

書写・刊年：明治初期

内題：(曲名)、外題：(曲名打付書き)、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：曲名打付書き、片面行数：8、墨付：12、寸法：248*173、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無

補注：閣龍。

335 イ11-00650
〔勅題「松上鶴」小謡〕
編者：観世清廉、書写・刊年：明治３３年（1900）
内題：松上鶴、外題：無、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：1、片面行数：7、寸法：357*472、料紙：楮紙、書体：漢字混じり草仮名書、蔵印：「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票(袋)、曲見出し：有、編成：、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：無
補注：松上鶴。

宝 生

336 イ11-00104
〔「柿本」（宝生紫雪自筆本）〕
書写・刊年：江戸末期
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地薄茶色表紙、題簽：左肩縦長胡粉引き書題簽、片面行数：6、墨付：14、寸法：233*181、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流、蔵印：「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：朱直し、書入：朱入り
補注：柿本。

337 イ11-00446
〔「柿本」仕舞謡(宝生紫雪自筆本)〕
書写・刊年：江戸末期
内題：(曲名)、外題：柿本仕舞謡、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地薄茶色表紙、題簽：左肩縦長胡粉引き書題簽、片面行数：6、墨付：2、寸法：234*180、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流、蔵印：「安田文庫」の朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有
補注：柿本。

338 イ11-00458
〔「柿本」囃謡(宝生紫雪自筆本)〕
書写・刊年：江戸末期
内題：(曲名)、外題：柿本囃謡、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地薄茶色表紙、題簽：左肩縦長胡粉引き書題簽、片面行数：6、墨付：6、寸法：233*182、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流、蔵印：「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有
補注：柿本。

喜 多

339 ハ07-00021
〔飯田巽新作謡本「重盛」〕
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紗綾型模様磨出濃紺色表紙、題簽：左肩縦長白色書題簽、片面行数：7、墨付：12、寸法：237*161、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有
補注：重盛。

流派不明

340 イ11-00670
〔「貧乏神」〕
編者：高談林主人、書写・刊年：文政６年（1823）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：写中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：黒色表紙剥落、題簽：中央縦長白地書題簽、片面行数：6、墨付：10、寸法：205*132、見返：無、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「炎松文庫」「安田文庫」の朱角印、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：無、注記：無
補注：貧乏神。

【新作謡刊本】

観世

341 イ11-00063

〔「鴫立沢」(元禄十年刊者不明本)〕

編者：寓言堂三千風、刊・書写者：不明、書写・刊年：元禄１０年（1697）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原黒色表紙・柿渋引き後補表紙、題簽：左肩縦長書題簽(原表紙)、片面行数：7、墨付：11、寸法：219*157、匡郭：168*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：傍漢字
補注：鴫立沢。

342 イ11-00062

〔「兼好塚」(元禄十三年九月井筒屋本)〕

編者：洛南伊陽住長谷川瑞翁、刊・書写者：井筒屋次兵衛、書写・刊年：元禄１３年（1700）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地青色表紙、題簽：紗綾型地紋入り子持ち枠入り刷題簽、片面行数：10、墨付：11、寸法：222*165、匡郭：197*299、見返：本文共紙、料紙：交漉き紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」(二種)「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：語釈頭書
補注：(前略)其しるし伊賀国に有とは古き書記にて見侍りていといふかし／かりしに今堀江氏何某其所を改め正せるを家従長谷／川瑞翁軒謡曲に作り猶其詞の出所を洛の爪木／ばん山頭書に顕して梓にちりはめて世人にしらしむ・・・(序)@兼好法師の旧跡伊賀国にありとは円大暦に略記／すとはいへとも世人あまねくしる事なし爰に堀江／氏大夢軒詩歌に志不浅さるから此旧跡をた／つね慕ひ古墳のすたれん事を悲み行状の記／を作し并に影像をこめ亡魂に手向く予も／此の謡一番を綴りて童蒙の口にあらしめは世人尚更旧跡を知らんとつれ＋＋草の糟を喰／て作之折節京なる翁爪木氏のまかりけるに／渡りに船をえたる心地なんして頭書尚もれ／たる処に筆を請ひ記し侍る物ならし(跋文)

343 イ11-00102

〔「塩竈」〕

編者：白盍元謹、刊・書写者：私家版か、書写・刊年：宝永６年（1709）
内題：(曲名)、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：渋引き表紙、題簽：中央縦長題簽剥落、片面行数：5、墨付：15、寸法：254*183、匡郭：201*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：本文末朱角印「白叟」、同じく不明朱角印、「安田文庫」「香村文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：振り仮名入り、書入：旧蔵者富樫氏落書あり
補注：塩竈。

344 イ11-00268

〔「今泉」謡之抄(刊年刊者不明本)〕

編者：牛田恭治、刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸中期
内題：今泉謡之抄、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：黒色表紙剥落、題簽：題簽剥落、片面行数：7、墨付：16、寸法：229*155、匡郭：200*138、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：語釈・考証頭注
補注：今泉

345 イ11-00269

〔「今泉」謡之抄(刊年刊者不明本)〕

編者：牛田恭治、刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸中期
内題：今泉謡之抄、外題：今泉謡之抄、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地水色表紙、題簽：左肩縦長書題簽(後補)、片面行数：7、墨付：16、寸法：221*156、匡郭：201*140、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：朱印「程ヶ谷帷子町／和洋薬種所／(丸に「八」紋)草木堂(「石田」)」「石田／蔵書」「笹野文庫」「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：語釈・考証の頭注あり、書入：墨書き込み少々
補注：今泉。

346 イ11-00094
〔「鳥屋野」（享保四年五月秋田屋本）〕
編者：得月斎編・服部周雪補訂、刊・書写者：秋田屋五郎兵衛、書写・刊年：享保４年（1719）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：黒色表紙、題簽：左肩縦長鳥の子刷題簽、片面行数：6、墨付：13、寸法：213*149、匡郭：155*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：少々、間拍子：有、注記：無
補注：鳥屋野。

347 イ11-00095
〔「無間鐘・和藤内・忠臣蔵」（宝暦六年冬豊嶋屋本）〕
編者：原寒竹、刊・書写者：豊嶋屋徳十郎、書写・刊年：宝暦６年（1756）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴（綴糸切断）、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：中央から左肩に縦長白刷題簽三枚、片面行数：7、墨付：33、寸法：223*160、匡郭：163*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：不明図案（花模様か）朱印、「安田文庫」、曲見出し：有、編成：三番綴、曲数：3、直し：無、間拍子：有、注記：無
補注：無間鐘・和藤内・忠臣蔵。

348 イ11-00096
〔「和藤内」（刊年刊者不明本）〕
刊・書写者：不明、書写・刊年：不明
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長白刷題簽（下部欠損につき後補）、片面行数：7、墨付：10、寸法：226*160、匡郭：167*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無
補注：和藤内。

349 イ11-00097
〔「忠臣蔵」（刊年刊者不明本）〕
刊・書写者：不明、書写・刊年：不明
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長白地刷題簽、片面行数：7、墨付：10、寸法：227*160、匡郭：166*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無
補注：忠臣蔵。

350 イ11-00092
〔「方寸山」〕
編者：鎌田鵬、刊・書写者：清水延英・林徳庸、書写・刊年：文政４年（1821）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：打出し魚丸紋入り水色表紙、題簽：左肩縦長薄茶色刷題簽、片面行数：7、墨付：21、寸法：226*161、匡郭：164*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：少々、間拍子：有、注記：無
補注：方寸山。

351 イ11-00085
〔「久賀躬」（刊年不明本）〕
書写・刊年：江戸末期
内題：無、外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長枠入り刷題簽、片面行数：6、墨付：10、寸法：222*159、匡郭：175*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：振り仮名
補注：久賀躬。

352 イ11-00088
〔「国府津」（刊年刊者不明本）〕
編者：真楽寺恵俊、刊・書写者：不明、書写・刊年：不明
内題：無、外題：（曲名外題）、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白色地雲母摺唐草模様後補表紙・原共表紙か、題簽：原表紙に曲名印刷、片面行数：6、墨付：12、寸法：208*133、匡郭：151*000、見返：白紙、料紙：楮紙、書体：丸本風御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：少々、間拍子：有、注記：無
補注：国府津。

353 イ11-00087
〔「碇引」（明治三十七年一月大野市平本）〕
編者：大和田建樹、刊・書写者：大野市平、書写・刊年：明治３７年（1904）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色地に銀泥波頭絵入り表紙、題簽：中央縦長刷題簽、片面行数：7、墨付：8、寸法：228*156、匡郭：177*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流風、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：無
補注：碇引。

354 イ11-00093
〔「鴫立沢」（刊年不明複製本）〕
編者：東往居士三千風、書写・刊年：不明
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：雲母摺り唐草模様入り白色表紙（後装か）、題簽：左肩縦長水滴模様入り朽葉色書題簽（斎藤香村筆か）、片面行数：7、墨付：11、寸法：227*161、匡郭：172*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：少々、間拍子：有、注記：無
補注：過し年鴫立沢を再興し侍りし事自然と思ひ立し／所に時こそあれ此きさらきの望の日西行上人五百／年忌に相当りし熟縁の悦身に余り今又此謡／章句拍子ともに愚作し侍る元来白人のわさなれは／物その数に入へくもあらすそしりは此沢の誉／ならんか且。田島集も当年中はうけとり侍る御作文／入集の御方は左の板木屋方迄御伝へあらまほし／此度追善哥仙「虫干や五百年目のきぬさらき／追加「売喰や其きさらきの哥ちんの日〔跋〕

355 ハ07-00013
〔「鴫立沢」（刊年不明複製本）〕
編者：東往居士三千風、書写・刊年：不明
内題：（曲名）外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白地銀色樹林模様印刷表紙、題簽：中央縦長印刷題簽、片面行数：7、墨付：10、寸法：229*162、匡郭：172*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無
補注：鴫立沢。

356 ハ07-00055
〔「鴫立沢」（刊年不明複製本）〕
編者：東往居士三千風、書写・刊年：不明
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白地銀色樹木模様印刷表紙（構図が前本と小異）、題簽：中央縦長印刷題簽、片面行数：7、墨付：10、寸法：229*163、匡郭：172*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：梵字に五輪塔の朱角印、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無
補注：鴫立沢。

357 ハ07-00018
〔「鴫立沢」（昭和七年十二月稀書複製会本）〕
編者：東往居士三千風、刊・書写者：米山堂、書写・刊年：昭和７年（1932）
内題：（曲名）、外題：（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：中央縦長刷題簽、片面行数：7、墨付：10、寸法：229*162、匡郭：172*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無
補注：鴫立沢。

358 イ11-00086
〔「白うるり」（刊年刊者不明本）〕
編者：月洩軒我笑詞･芥花堂尤最節、刊･書写者：不明、書写･刊年：不明
内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊･点数：1、表紙の模様：青灰色表紙、題簽：中央縦長刷題簽、片面行数：6、墨付：11、寸法：214*150、匡郭：160*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：無
補注：白うるり。

金 春

359 イ11-00089
〔「無漏寺」（刊年刊者不明本）〕
編者：東武野人、刊･書写者：不明、書写･刊年：不明
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊･点数：1、表紙の模様：水色表紙、題簽：左肩縦長枠入り刷題簽、片面行数：7、墨付：11、寸法：200*141、匡郭：152*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：少々、間拍子：有、注記：無
補注：無漏寺。

360 ハ05-00099
〔「湊川」（刊年刊者不明本）〕
刊･書写者：不明、書写･刊年：不明
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊･点数：1、表紙の模様：刷毛目模様渋引き表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：10、墨付：9、寸法：142*202、匡郭：115*000、見返：無、料紙：楮紙、書体：異書体、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：少々、間拍子：有、注記：無、書入：詞章改訂の朱書入あり
補注：湊川。

喜 多

361 イ11-00036
〔「手形石」（大正四年十月小村喜造本）〕
編者：織田士全、刊･書写者：小村喜造、書写･刊年：大正４年（1915）
内題：(曲名)、外題：(曲名)、書型：刊半(石版)、装訂：仮綴、冊･点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：曲名等打付書き(石版印刷)、片面行数：7、墨付：6、寸法：240*166、匡郭：189*000、見返：本文共紙、料紙：薄手混ぜ漉き紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：無、間拍子：有、注記：無
補注：手形石。

362 イ11-00101
〔「赤目滝」（昭和九年二月玄玄荘浅野儀史本）〕
編者：鎌田梁洲、刊･書写者：玄玄荘浅野儀史、書写･刊年：昭和９年（1934）
内題：(曲名)、外題：(曲名題簽)、書型：刊半(石版)、装訂：袋綴、冊･点数：1、表紙の模様：薄茶色地石畳模様磨出表紙、題簽：中央縦長刷題簽、片面行数：7、墨付：12、寸法：241*168、匡郭：180*000、見返：本文共紙、料紙：洋紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：有、間拍子：有、注記：無
補注：赤目滝。

【 そ の 他 】

観 世

363 イ11-00249
〔乱曲扇拍子(宝永四年弥生高橋権兵衛本)〕
編者：転長六、刊･書写者：高橋権兵衛、書写･刊年：宝永４年（1707）
内題：乱曲扇拍子、外題：乱曲扇拍子、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊･点数：1、表紙の模様：

鶯色表紙、題簽：中央縦長題簽剥落左肩縦長後補書題簽、片面行数：8、墨付：48、寸法：112*162、匡郭：090*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：丸本風書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：替謡十八曲、曲数：18、直し：無、間拍子：有、注記：無、書入：見返しに墨で「八木正親／謡之先生」とある。

364 イ11-00243

〔乱曲扇拍子(宝永四年弥生高橋権兵衛本)〕

編者：転長六、刊･書写者：高橋権兵衛、書写･刊年：宝永４年（1707）
内題：乱曲扇拍子、外題：乱曲扇拍子　全、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊･点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：中央縦長刷題簽、片面行数：8、墨付：48、寸法：111*162、匡郭：090*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：丸本風書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：替謡十八曲、曲数：18、直し：無、間拍子：有、注記：無

365 イ11-00242

〔乱曲組盃(宝永四年九月高橋権兵衛本)〕

編者：遊楽軒亀卜、刊･書写者：高橋権兵衛、書写･刊年：宝永４年（1707）
内題：乱曲組盃、外題：乱曲組盃　全、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊･点数：1、表紙の模様：雷紋石畳に蔓草模様打出し縹色表紙、題簽：中央縦長刷題簽、片面行数：8、墨付：48、寸法：109*164、匡郭：086*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：丸本風書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：替謡十八曲、曲数：18、直し：無、間拍子：有、注記：無

366 イ11-00245

〔乱曲扇拍子(刊年刊者不明弥生吉日本)〕

編者：転長六、刊･書写者：不明、書写･刊年：江戸後期
内題：乱曲扇拍子、外題：無、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊･点数：1、表紙の模様：肌色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：8、墨付：48、寸法：109*162、匡郭：088*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：丸本風書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：替謡、曲数：18、直し：無、間拍子：有、注記：無

367 イ11-00248

〔乱曲扇拍子(刊年刊者不明弥生吉日本)〕

編者：転長六、刊･書写者：不明、書写･刊年：江戸後期
内題：乱曲扇拍子、外題：乱曲扇拍子　全、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊･点数：1、表紙の模様：縹色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：8、墨付：48、寸法：111*160、匡郭：088*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：丸本風書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：替謡、曲数：18、直し：無、間拍子：有、注記：無

368 イ11-00244

〔乱曲颯々颯箱(刊年刊者不明本)〕

編者：山本斧麻呂、刊･書写者：不明、書写･刊年：江戸後期
内題：無、外題：乱曲颯々颯箱／二十五番閉／全、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊･点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：9、墨付：53、寸法：109*159、匡郭：088*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：替謡、曲数：25、直し：無、間拍子：無、注記：無

369 イ11-00667

〔替謡三十番〕

書写･刊年：江戸中期
内題：無、外題：替謡三十番(帙題簽)、書型：写中、装訂：袋綴、冊･点数：1、表紙の模様：金泥絵入縹色表紙剥落、題簽：無、片面行数：7、墨付：53、寸法：183*130、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字混じり草仮名書き、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：無章句三十番綴、曲数：30、直し：無、間拍子：無、注記：無
補注：野良高砂曲･才覚兼平切･夜祓半蔀曲･酒白楽天問対･芝居芦苅笠ノ段･貧乏舟橋曲･傾国融問対･酒蟻通･博奕雲林院問対･透腹三井寺曲･酒藤戸語･乞食雲林院曲･貧僧俊寛曲･酒鉄輪･田楽融切･酒三輪曲･日待頼政語より切迄･悪性盛久サシより切迄･踊鵜飼鵜ノ段･茶や小町問答･大食景清語･薬葵上切･酒三井寺

問答・乞食山姥曲・大臣安宅勧進帳・鼠景清語より切迄・兒見せ百万サシより曲迄・酒頼政語より切迄・羞自然居士曲・酒鉢木。

370 ハ08-00007

〔乱曲組盃・世話附古語〕

書写・刊年：寛政５年（1793）

内題：乱曲組盃・世話附古語／誹諧毛吹草之内抜書、外題：乱曲組盃／世話附古語、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：唐草模様入り青色表紙・朽葉色布張り後補表紙、題簽：左肩縦長枠入り書題簽、片面行数：8、墨付：40、寸法：239*169、見返：本文共紙、料紙：楮紙、曲見出し：有

注釈の部

R-151

001

イ11-00265

〔謡抄〕

刊・書写者：守清刊、書写・刊年：慶長中期

内題：無、外題：謡鈔、書型：古活字大、装訂：袋綴、冊・点数：10、表紙の模様：薄茶色表紙(一部に押し八双の痕跡らしきものあり)、題簽：題簽なし・書名曲名打付書き、片面行数：11、寸法：269*201、匡郭：220*172、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり片仮名楷書と草書体とが混在、蔵印：「(言先)々居蔵」(各冊右端下に墨書)「平出氏書室記」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：十番綴(〈高砂〉・〈項羽〉の冊は十一番)、曲数：102

補注：第一冊:高砂・老松・難波・放生川・呉服・金札・御裳濯・養老・白楽天・矢卓鴨・弓八幡。第二冊:短冊忠度・朝長・真盛・八嶋・田村・兼平・清経・通盛・頼政・藤戸。第三冊:紅葉狩・船弁慶・セカイ・鞍馬天狗・大会・道成寺・鵜飼・あふひのうへ・安達原・金輪。第四冊:江口・野宮・定家・軒端梅・芭蕉・二人静・楊貴妃・采女・千手重衡・夕顔。第五冊:道明寺・西行桜・遊行柳・融・小塩・小督・盛久・俊寛・石橋・大原御幸。第六冊:項羽・山姥・春日竜神・張良・殺生石・皇帝・昭君・安宅・蟻通・三笑・歌占。第七冊:(盧に鳥)(茲に鳥)羽・葛城・橿・誓願寺・竜田・羽衣・杜若・三輪・当麻・蟇。第八冊:錦木・舟橋・松虫・烏頭・女郎花・天鼓・通小町・邯鄲・阿漕・鵺。第九冊:湯谷・松風・井筒・源氏供養・浮舟・玉鬘・姨棄・関寺小町・桧垣・卒都婆小町。第十冊:竜大鼓・花筐・斑女・東岸居士・柏崎・富士大鼓・百万・隅田川・三井寺・自然居士。

R-152～153

002

イ11-00270

〔謡抄〕

刊・書写者：台林刊

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：古活字大、装訂：袋綴、冊・点数：10、表紙の模様：雷紋蔦牡丹模様打出灰色表紙(押し八双なし)、題簽：原題簽剥落・左肩縦長後補書題簽、片面行数：9、寸法：282*207、匡郭：222*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出：有、編成：一冊につき 10 曲から 11 曲(第一冊の所収曲は、高沙・老松・難波・放生川・呉服・金札・御裳濯・養老・白楽天・矢卓鴨・弓八幡)、曲数：102、書入：朱(書名・人名等に圏点)

補注：第一冊:高砂・老松・難波・放生川・呉服・金札・御裳濯・養老・白楽天・矢卓鴨・弓八幡。第二冊:竜太鼓・花筐・斑女・東岸居士・柏崎・富士太鼓・隅田川・三井寺・百万・自然居士。第三冊:江口・野宮・定家・軒端梅・二人静・千手重衡・采女・芭蕉・楊貴妃・夕顔。第四冊:道明寺・西行桜・遊行柳・融・小塩・小督・盛久・俊寛・石橋・大原御幸。第五冊:短冊忠度・朝長・真盛・八嶋・田村・兼平・清経・通盛・頼政・藤戸。第六冊:錦木・船橋・松虫・ウトウ・女郎花・天鼓・通小町・邯鄲・阿漕・鵺。第七冊:湯谷・松風・井筒・源氏供養・浮舟・玉鬘・姨棄・関寺小町・桧垣・卒都婆小町。第八冊:項羽・山姥・春日竜神・張良・殺生石・皇帝・昭君・安宅・蟻通・三笑・歌占。第九冊:紅葉狩・船弁慶・セカイ・鞍馬天狗・大会・道成寺・鵜飼・葵上・安達原・鉄輪。第十冊:(盧に鳥)(茲に鳥)羽・橿・竜田・当麻・葛城・誓願寺・羽衣・杜若・三輪・蟇。

R-154

003

イ11-00264

謡之抄

内題：謡注甲集上(・下)外題：謡之抄／百番内、書型：古活字大、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：石畳地牡丹唐草紋透かし入り薄茶色表紙(押し八双あり・一部摩滅)、題簽：打付書き、片面行数：10、寸法：288*200、匡郭：234*165、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり片仮名楷書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：101

補注：第一冊(謡注甲集上):高沙・志賀・難波・玉井・呉服。第二冊:木曽・景清・安宅・盛久・俊寛。第三冊:融・女郎花・小督・張良・蟻通。第四冊:桜川・百万・柏崎・角田川・三井寺。第五冊:熊谷・松風・源氏供養・井筒・仏原。第六冊:鞍馬天狗・セカイ・大会・殺生石・山姥。第七冊:昭君・項羽・鵺・☆(盧に鳥)飼・春日龍神。第八冊:江口・夕顔・野宮・芭蕉・定家。第九冊:関寺小町・桧垣・姨棄・鸚鵡小町・大原御幸。第十冊(謡注甲集下):老松・白楽天・放生川・弓八幡・養老。第十一冊:卒都婆小町・班女・花筐・竜太鼓・浮舟・玉鬘。第十二冊:☆(盧鳥)☆(茲鳥)羽・矢卓鴨・右近・邯鄲・皇帝。第十三冊:軒端梅・采女・千手重衡・楊貴妃・二人静。第十四冊:三輪・龍田・小塩・雲林院・葛城。第十五冊:道成寺・葵上・鉄輪・安達原・紅葉狩。第十六冊:八嶋・短冊忠度・頼政・真盛・兼平。第十七冊:田村・朝長・通盛・清経・船弁慶。第十八冊:阿漕・天鼓・藤戸・自然居士・東岸居士。第十九冊:ウトウ・錦木・松虫・通小町・船橋。第二十冊:道明寺・西行桜・遊行柳・梅枝・富士大鼓。

R-155

004 イ11-00271

〔謡抄〕

内題：無、外題：謡之講釈本、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：6、表紙の模様：各種雲母摺光悦模様入色替り表紙(押し八双なし)、題簽：打付書き、片面行数：10、寸法：250*197、匡郭：189*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙（浅葱・紅・丁字色などの色替り料紙を混用)、書体：異書体、蔵印：不明黒丸印、「安田文庫」、曲見出し：有、編成：十冊揃本の零本六冊、曲数：60

補注：第一冊:高砂・八島・江口・盛久・熊谷・天鼓・桜川・三輪・鞍馬天狗・融。第二冊:☆(盧に鳥)☆(茲に鳥)羽・短冊忠度・采女・安宅・源氏供養・船橋・柏崎・雲林院・☆(盧に鳥)飼・当麻。第三冊:放生川・井筒・卒都婆小町・鵜・仏原・小督・浮舟・梅枝・項羽・龍田。第四冊:養老・通盛・二人静・木曽・大原御幸・ウトフ・角田川・自然居士・殺生石・道明寺。第五冊:老松・朝長・楊貴妃・紅葉狩・姨棄・通小町・三井寺・蟻通・西行桜・矢卓鴨。第六冊:白楽天・兼平・定家・山姥・夕顔・篭大鼓・遊行柳・女郎花・葛城・春日龍神。

R-156

005 イ11-00263

謡抄

内題：なし(板心は謡抄)、外題：謡抄(巻九題簽による)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：9、表紙の模様：栗皮色表紙、題簽：位置不明縦長刷題簽剥落、片面行数：10、寸法：285*196、匡郭：197*168、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり片仮名楷書体、蔵印：「島岡」の丸印、「安田文庫」の蔵書印(二種)、曲見出し：有、編成：十番綴、曲数：90、書入：墨書少々

補注：巻之一:高砂・八島・江口・盛久・熊野・天鼓・桜川・三輪・鞍馬天狗・融。巻之二:白楽天・兼平・定家・山姥・夕顔・篭大鼓・遊行柳・女郎花・葛城・春日龍神。巻之三:玉井・頼政・野宮・道成寺・鸚鵡小町・錦木・花筐・橿・鉄輪・東岸居士。巻之四:志賀・清経・芭蕉・安達原・桧垣・松虫・班女・富士太鼓・誓願寺・張良。巻之五:放生川・井筒・卒都婆小町・鵜・仏原・小督・浮舟・梅枝・項羽・龍田。巻之六:老松・朝長・楊貴妃・紅葉狩・姨棄・通小町・三井寺・蟻通・西行櫻・矢卓鴨。巻之七:呉服・実盛・関寺小町・俊寛・千手重衡・阿漕・葵上・杜若・昭君・羽衣。巻之八:☆(盧に鳥)☆(茲に鳥)羽・短冊忠度・采女・安宅・源氏供養・船橋・柏崎・雲林院・☆(盧に鳥)飼・当麻。巻之九:養老・通盛・二人静・木曽・大原御幸・ウトフ・角田川・自然居士・殺生石・道明寺。

R-157～158

006 イ11-00266

謡鈔

内題：無、外題：謡鈔、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：10、表紙の模様：雷紋格子磨出朱色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、寸法：197*143、匡郭：168*126、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり片仮名楷書体、蔵印：「守昌」署名(不明角印)、「安田文庫」、曲見出し：有、編成：十番綴、曲数：100

補注：第一冊:高砂・八島・江口・盛久・熊野・天鼓・桜川・三輪・鞍馬天狗・融。第二冊:呉服・実盛・関寺小町・俊寛・千手重衡・阿漕・葵上・杜若・昭君・羽衣。第三冊:☆(盧に鳥)☆(茲に鳥)羽・短冊忠度・采女・安宅・源氏供養・船橋・柏崎・雲林院・鵜飼・当麻。第四冊:養老・通盛・二人静・木曽・大原御幸・ウトフ・角田川・自然居士・殺生石・道明寺。第五冊:志賀・清経・芭蕉・安達原・桧垣・松虫・班女・富士大鼓・誓願寺・張良。第六冊:白楽天・兼平・定家・山姥・夕顔・篭太鼓・遊行柳・女郎花・葛城・春日竜神。第七冊:放生川・井筒・卒都婆小町・鵜・仏原・小督・浮舟・梅枝・項羽・竜田。第八冊:玉井・頼政・野宮・道成寺・鸚鵡小町・錦木・花筐・橿・鉄輪・東岸居士。第九冊:難波・田村・軒端梅・景清・松風・藤戸・百万・小塩・ゼガイ・蟹。第十冊:老松・朝長・楊貴妃・紅葉狩・姨棄・通小町・三井寺・蟻通・西行桜・矢卓鴨。

R-159～160

007 イ11-00259

〔謡抄〕

刊・書写者：敦賀屋九兵衛刊

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：10、表紙の模様：縹色表紙、題簽：中央横長後補書題簽、片面行数：9、寸法：197*143、匡郭：167*125、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：楷書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：

有、編成：十番綴、曲数：100、注記：振り仮名入り
補注：第一冊:高砂・八島・江口・盛久・三輪・桜川・天鼓・熊野・鞍馬天狗・融。第二冊:老松・朝長・楊貴妃・紅葉狩・蟻通・三井寺・通小町・姨捨・西行桜・矢卓鴨。第三冊:養老・通盛・二人静・木曽・自然居士・角田川・ウトフ・大原御幸・殺生石・道明寺。第四冊:☆(盧に鳥)☆(茲に鳥)羽・短冊忠度・采女・安宅・雲林院・柏崎・船橋・源氏供養・鵜飼・当麻。第五冊:玉井・頼政・野宮・道成寺・橿・花筐・錦木・鸚鵡小町・鉄輪・東岸居士。第六冊:白楽天・兼平・定家・山姥・女郎花・遊行柳・篭大鼓・夕顔・葛城・春日竜神。第七冊:放生川・井筒・卒都婆小町・鵺・梅枝・浮舟・小督・仏原・項羽・竜田。第八冊:呉服・実盛・関寺小町・俊寛・杜若・葵上・阿漕・千手重衡・昭君・羽衣。第九冊:難波・田村・軒端梅・景清・小塩・百万・藤戸・松風・ゼガイ・蟹。第十冊:志賀・清経・芭蕉・安達原・富士大鼓・班女・松虫・桧垣・誓願寺・張良。

R-161～162

008　　イ11-00260

謡鈔

内題：無、外題：謡鈔、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：10、表紙の模様：雷紋格子模様磨出朱色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、寸法：199*142、匡郭：168*125、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：楷書体、蔵印：「春城情玩」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：十番綴、曲数：100、注記：振り仮名入り、書入：朱書き入れ・付箋少々
補注：第一冊:高砂・八島・江口・盛久・三輪・桜川・天鼓・熊野・鞍馬天狗・融。第二冊:老松・朝長・楊貴妃・紅葉狩・蟻通・三井寺・通小町・姨捨・西行桜・矢卓鴨。第三冊:養老・通盛・二人静・木曽・自然居士・角田川・ウトフ・大原御幸・殺生石・道明寺。第四冊:☆(盧に鳥)☆(茲に鳥)羽・短冊忠度・采女・安宅・雲林院・柏崎・船橋・源氏供養・鵜飼・当麻。第五冊:玉井・頼政・野宮・道成寺・橿・花筐・錦木・鸚鵡小町・鉄輪・東岸居士。第六冊:白楽天・兼平・定家・山姥・女郎花・遊行柳・篭大鼓・夕顔・葛城・春日竜神。第七冊:放生川・井筒・卒都婆小町・鵺・梅枝・浮舟・小督・仏原・項羽・竜田。第八冊:呉服・実盛・関寺小町・俊寛・杜若・葵上・阿漕・千手重衡・昭君・羽衣。第九冊:難波・田村・軒端梅・景清・小塩・百万・藤戸・松風・ゼガイ・蟹。第十冊:志賀・清経・芭蕉・安達原・富士大鼓・班女・松虫・桧垣・誓願寺・張良。

R-163～164

009　　イ11-00261

謡鈔

刊・書写者：西田勝兵衛、書写・刊年：明暦２年（1656）
内題：無、外題：謡鈔、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：紗綾型模様磨出藍色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、寸法：194*140、匡郭：166*125、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：楷書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：100、注記：振り仮名入り、書入：付箋少々
補注：第一冊:高砂・朝長・井筒・鞍馬天狗・百万。第二冊:葛城・藤戸・江口・西行桜・柏崎。第三冊:矢卓鴨・忠度・夕顔・俊寛・雲林院。第四冊:老松・通盛・軒端梅・景清・桜川。第五冊:玉井・頼政・千手重衡・阿漕・自然居士。第六冊:養老・八嶋・源氏供養・山姥・角田川。第七冊:志賀・大原御幸・関寺小町・天鼓・誓願寺。第八冊:☆(盧に鳥)☆(茲に鳥)羽・盛久・定家・鵺・二人静。第九冊:呉服・女郎花・松風・安宅・昭君。第十冊:放生川・田村・梅枝・殺生石・張良。第十一冊:白楽天・木曽・熊谷・通小町・安達原。第十二冊:羽衣・実盛・小督・ゼガイ・班女。第十三冊:蟹・篭太鼓・仏原・錦木・融。第十四冊:松虫・三井寺・鸚鵡小町・卒都婆小町・当麻。第十五冊:蟻通・項羽・野宮・遊行柳・浮舟。第十六冊:春日竜神・富士大鼓・花筐・東岸居士・葵上。第十二冊:道明寺・杜若・楊貴妃・紅葉狩・ウトフ。第十八冊:三輪・船橋・采女・姨捨・橿。第十九冊:鉄輪・兼平・芭蕉・道成寺・竜田。第廿冊:難波・清経・桧垣・小塩・鵜飼。

R-165～166

010　　イ11-00258

謡鈔

刊・書写者：河南四郎右衛門
内題：無、外題：謡鈔、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：10、表紙の模様：巻水模様打出し青色表紙、題簽：中央縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、寸法：188*134、匡郭：168*124、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：楷書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：十番綴、曲数：100、注記：振り仮名入り
補注：第一冊:高砂・江口・鞍馬天狗・藤戸・百万・柏崎・朝長・西行桜・井筒・葛城。第二冊:矢卓鴨・短冊忠度・夕顔・俊寛・雲林院・老松・通盛・軒端梅・景清・桜川。第三冊:玉井・頼政・千手重衡・阿漕・自然居士・養老・八島・源氏供養・山姥・角田川。第四冊:志賀・大原御幸・関寺小町・天鼓・誓願寺・鵜☆(鳥に盧)☆(鳥に茲)

羽・盛久・定家・鵺・二人静。第五冊:呉服・女郎花・松風・安宅・昭君・放生川・田村・梅枝・殺生石・張良。第六冊:白楽天・木曽・熊谷・通小町・安達原・羽衣・実盛・小督・セカイ・班女。第七冊:蟹・篭太鼓・仏原・錦木・融・松虫・三井寺・鸚鵡小町・卒都婆小町・当麻。第八冊:蟻通・項羽・野宮・遊行柳・浮舟・春日竜神・富士大鼓・花筐・東岸居士・葵上。第九冊:道明寺・杜若・楊貴妃・紅葉狩・ウトフ・三輪・船橋・采女・姨捨・橿。第十冊:鉄輪・兼平・芭蕉・道成寺・竜田・難波・清経・桧垣・小塩・鵜飼。

R-167～168

011 ハ06-00015

謡鈔

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸中期（1751）

内題：無、外題：謡鈔、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：紗綾型模様磨出黒色表紙、題簽：左肩縦長匡郭入り白色刷題簽、片面行数：9、寸法：190*138、匡郭：166*124、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：楷書体、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：101、注記：振り仮名入り

補注：第一冊は 58 丁、「高砂・朝長・井筒・鞍馬天狗・百万」。第二冊は 67 丁、「葛城・藤戸・江口・西行桜・柏崎」。第三冊は 44 丁、「矢卓鴨・短冊忠度・夕顔・俊寛・雲林院」。第四冊は 53 丁、「老松・通盛・軒端梅・景清・桜川」。第五冊は 63 丁、「玉井・頼政・千手重衡・阿漕・自然居士」。第六冊は 61 丁、「養老・八島・源氏供養・山姥・角田川」。第七冊は 74 丁、「志賀・大原御幸・関寺小町・天鼓・誓願寺」。第八冊は 52 丁、「☆(盧鳥)☆(茲鳥)羽・盛久・定家・鵺・二人静」。第九冊は 65 丁、「呉服・女郎花・松風・安宅・昭君」。第十冊は 68 丁、「放生川・田村・梅枝・殺生石・張良」。第十一冊は 62 丁、「白楽天・木曽・熊谷・通小町・安達原」。第十二冊は 56 丁、「羽衣・実盛・小督・ｾﾞｶﾞｲ・班女」。第十三冊は 58 丁、「蟹・篭太鼓・仏原・錦木・融」。第十四冊は 72 丁、「松虫・三井寺・鸚鵡小町・卒都婆小町・当麻」。第十五冊は 51 丁、「蟻通・項羽・野宮・遊行柳・浮舟」。第十六冊は 65 丁、「春日龍神・富士大鼓・花筐・東岸居士・葵上」。第十七冊は 62 丁、「道明寺・杜若・楊貴妃・紅葉狩・ｳﾄﾌ」。第十八冊は 66 丁、「三輪・船橋・采女・姥棄・橿」。第十九冊は 49 丁、「鉄輪・道成寺・兼平・龍田・芭蕉」。第二十冊は 61 丁、「難波・小塩・☆(盧鳥)飼・清経・☆(盧鳥)飼(内容前出曲と重複ながら小異あり)・桧垣」。

R-169

012 イ11-00267

諷増抄

刊・書写者：田原平兵衛・安井清六刊、書写・刊年：享保１９年（1734）

内題：無、外題：諷増抄、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：12、表紙の模様：藍色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：10、寸法：229*159、匡郭：172*114、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「笹野氏蔵」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：15、注記：振り仮名入り

補注：第一冊:大意并能作者付。第二冊:高砂。第三冊:もり久。第四冊:江口。第五冊:大原御幸。第六冊:あこき・養老。第七冊:よりまさ・東北。第八冊:百まん。第九冊:自然居士。第十冊:おひまつ・みちもり。第十一冊:千手重衡。第十二冊:ふたり静・殺生石。

013 イ11-00277

諷増抄

編者：加藤磐齋

内題：無、外題：諷増抄、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：10、表紙の模様：青色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：10、寸法：227*160、匡郭：172*114、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：12、注記：振り仮名入り

補注：高砂・盛久・江口・大原御幸・あこき・養老・頼政・軒端梅・百万・自然居士・老松・通盛。注釈 012 と同版。

R-170～171

014 イ11-00272

〔謡註解〕

内題：無、外題：謡註解(帙題簽)、書型：写横半、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：唐草模様磨出黒色後補表紙、題簽：中央横長書題簽(曲名)、左肩縦長題簽無記入、寸法：147*199、匡郭：129*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一冊

に 10 曲(但し、部分謡の巻のみ 22 曲)、曲数：212、書入：付箋・朱注など多し。書状一通をはさみ込み。

補注：第一冊:44 丁、白楽天・賀茂・嵐山・白鬢・岩船・鐘馗・船橋・檀風・鉢木・猩々。第二冊:36 丁、鞍馬天狗・車僧・大会・一角仙人・藍染川・小袖曽我・元服曽我・夜討曽我・調伏曽我・禅師曽我。第三冊:44 丁、葛城・雲林院・遊行柳・弱法師・鳥追舟・張良・羅生門・酒天童子・鉄輪・飛雲。第四冊:51 丁、舞車・烏帽子折・昭君・松虫・松山鏡・三山・仏原・吉野静・小原御幸・稲荷。第五冊:42 丁、桧垣・伯母捨・夕顔・半蔀・六浦・七騎落・大仏供養・景清・放下僧・俊寛。第六冊:51 丁、三輪・龍田・羽衣・小塩・西行桜・山姥・善界・鵜飼・殺生石・融。第七冊:65 丁、野宮・湯屋・松風・江口・源氏供養・藤栄・春栄・芦苅・安宅・盛久。第八冊:31 丁、東国下・西国下・隠岐院・鼓滝・嶋廻・玉取・定家一字題・飛鳥川・松浦物狂・初瀬六代・母衣・曙・一枚起請・兵揃・上宮太子・笈☆(手偏に入)・身延・松浦物狂・佐々木・八景・吉野・京落葉・鈴木。第九冊:47 丁、東北・芭蕉・井筒・采女・千寿・源太夫・放生川・鵜羽・金札・呉服。第十冊:46 丁、百万・柏崎・三井寺・角田川・篭太鼓・楊貴妃・定家・杜若・誓願寺・二人静。第十一冊:45 丁。正儀世守・朝皃・砧・錦戸・満仲・貴船・横山・丹後物狂・清重・愛寿。第十二冊:36 丁、行家・富士山・大蛇・枕慈童・橘・輪蔵・屋・龍虎・須磨源氏・呉王。第十三冊:37 丁、経政・知章・敦盛・生田・巴・俊成忠度・碇潜・正尊・太刀堀・木曽願書。第十四冊:56 丁、高野物狂・賀茂物狂・土車・二人祇王・篭祇王・石橋・望月・雨月・雷電・歌占。第十五冊:41 丁、鸚鵡小町・草子洗・摂待・小督・竹雪・月宮殿・玉井・東方朔・西王母・三婦。第十六冊:42 丁、難波・鵜祭・淡路・氷室・和布刈・室君・絵馬・九世渡・皇帝・咸陽宮。第十七冊:55 丁、現在鵺・鵺・木賊・三笑・橋弁慶・道明寺・巻絹・絃上・住吉詣・鶏立田。第十八冊:41 丁、富士太鼓・邯鄲・天鼓・梅枝・唐船・小鍛冶・錦木・烏頭・項羽・熊坂。第十九冊:45 丁、葵上・道成寺・黒塚・紅葉狩・土蜘・舟弁慶・自然居士・東岸居士・花月・谷行。第二十冊:56 丁、班女・桜川・花筐・逆髪・雲雀山・御裳濯・右近・大社・志賀・佐保山。@第二十冊に挟み込みの付属文書一通「菊池粂右衛門様日□(庵カ)文吉／まいる」:御家内様御揃弥御安／泰御座被成甚珍重之御儀／奉存候此間者御光来／被成下候由忝恐入候此度／江戸へ御登り之由目出／度御儀奉存候且兼而／御咄申上置候謡之御／書抜書物指上申候乍／存無音打過何もかも／近々罷出尊顔ニ／可申演候早々如此／御座候以上／四月十六日／尚以弐拾三冊上候／風呂敷／御明直ニ御渡可被下置候／片便ニ御座候以上」。

014　　イ 11-00272

謡註解付属文書

書型：写横半、装訂：袋綴、冊・点数：1、寸法：144*485、料紙：楮紙、曲見出し：有

補注：「御家内様御揃弥御安／泰御座被成甚珍重之御儀／奉存候此間者御光来／被成下候由忝恐入候此度／江戸へ御登り之由目出／度御儀奉存候且兼而／御咄申上置候謡之御／書抜書物指上申候乍／存無音打過何もかも／近々罷出尊顔ニ／可申演候早々如此／御座候以上／四月十六日／尚以弐拾三冊上候／風呂敷／御明直ニ御渡可被下置候／片便ニ御座候以上」

R-172

015　　イ 11-00302-1～3

奈良土産

刊・書写者：河南四郎右衛門刊、書写・刊年：貞享４年（1687）

内題：奈良笥　上(・中・下)、外題：奈良土産／謡評判／上(・中・下)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：青色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：9、墨付：123、寸法：225*162、匡郭：177*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印・香村文庫の蔵書票曲、見出し：有、曲数：100、注記：ルビあり

補注：上巻:42 丁、高砂・兼平・松風・小原御幸・小袖曽我・遊行柳・安達原・蟻通・朝長・杜若・小塩・卒都婆小町・安宅・賀茂・頼政・班女・紅葉狩・俊寛・雲林院・藤戸・小督・鉢木・邯鄲・実盛・湯谷・富士太鼓・景清・芦苅・七騎落・元服曽我・唐船・小鍛冶。中巻:55 丁、竹生嶋・田村・井筒・舟弁慶・三輪・盛久・羅生門・張良・鸚鵡小町・融・花筐・白髭・清経・江口・天鼓・西行桜・鵺・夜討曽我・老松・通盛・芭蕉・咸陽宮・錦木・うとふ・海士・望月・養老・楊貴妃・桜川・姨捨・熊坂・道明寺。下巻:26 丁、白楽天・忠度・采女・関寺小町・自然居士・鞍馬天狗・竜田・八嶋・野々宮・千手・橋弁慶・三井寺・女郎花・殺生石・谷行・鵜羽・玉鬘・柏崎・山姥・氷室・鵜飼・難波・誓願寺・定家・半蔀・春栄・梅枝・当麻・断風・蝉丸・志賀・葛城・夕顔・二人静・弓八幡・放生川。

016　　ハ 08-00005

奈良土産

刊・書写者：桧常之助刊、書写・刊年：明治３５年（1902）

内題：奈良笥　上(・中・下)、外題：新版・謡評／奈良土産／上(・中・下)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：檀紙模様打出水色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り雲紙刷題簽、片面行数：9、寸法：223*160、匡郭：179*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、曲見出し：有、曲数：100、注記：ルビあり

017 イ11-00302-4～7

奈良土産返答

刊・書写者：不明、書写・刊年：貞享５年（1688）
内題：奈良土産返答／上(・中・下上・下之下)、外題：返答／奈良土産 元(・号・判・貞)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：紺色、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：10、墨付：152、寸法：224*160、匡郭：185*000、見返：本文共紙、料紙：薄い楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」「香村文庫」、曲見出し：有、曲数：100、注記：ルビ
補注：上巻:60 丁、高砂・兼平・松風・小原御幸・小袖曽我・遊行柳・安達原・蟻通・朝長・杜若・小塩・卒都婆小町・安宅・賀茂・頼政・班女・紅葉狩・俊寛・雲林院・藤戸・小督・鉢木・邯鄲・実盛・湯谷・富士太鼓・景清・芦刈・七騎落。中巻:42 丁、元服曽我・唐船・小鍛冶・竹生嶋・田村・井筒・舟弁慶・三輪・盛久・羅生門・張良・鸚鵡小町・融・花筐・白髭・清経・江口・天鼓・西行桜・鵺・夜討曽我。下巻:50 丁、老松・通盛・芭蕉・咸陽宮・錦木・うとふ・海士・望月・養老・楊貴妃・桜川・姨捨・熊坂・道明寺・白楽天・忠度・采女・関寺小町・自然居士・鞍馬天狗・龍田・八嶋・野々宮・千手・橘弁慶・三井寺・女郎花・殺生石・谷行・鵜羽・玉鬘・柏崎・山姥・氷室・鵜飼・難波・誓願寺・定家・半蔀・春栄・梅枝・当麻・断風・蝉丸・志賀・葛城・夕顔・二人静・弓八幡・放生川。

018 ハ08-00004

奈良土産返答

刊・書写者：桧常之助刊、書写・刊年：明治３６年（1903）
内題：奈良土産返答／上(・中・下)、外題：新版・謡評／奈良土産返答／上(・中・下)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：檀紙模様打出青色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り雲紙題簽、片面行数：10、寸法：224*161、匡郭：188*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、曲見出し：有、曲数：100、注記：ルビあり

019 イ11-00592

謡文段私記

刊・書写者：毛利田庄太郎・水谷平治郎刊、書写・刊年：正徳３年（1713）
内題：謡文段私記　上巻(・下／観家之外百)、外題：無、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：縹色表紙剥落、題簽：中央縦長題簽剥落、片面行数：11、墨付：67、寸法：107*158、匡郭：088*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：104、注記：振り仮名入り
補注：上巻:高砂・難波・養老・加茂・呉服・竹生嶋・白楽天・志賀・白髭・蟻通・春日竜神・花筐・邯鄲・山姥・西行桜・盛久・舟弁慶・安達原・殺生石・鵜飼・百万・三井寺・角田河・姨捨・雲林院・梅枝・当麻・海人・うたふ・融・唐船・蝉丸・夜討曽我・鞍馬天狗・大会・井筒・感陽宮・自然居士・東岸居士・鸚鵡小町・班女・夕顔・楊貴妃・二人静・重衡・采女・野宮・江口・実盛・景清・田村・兼平・朝長・清経・遊行柳・錦木・安宅・小塩・鵜羽・玉井・氷室。下巻(観家之外百):猩々・羽衣・芦刈・道成寺・松虫・果月・道明寺・摂待・放下僧・舎利・張良・落葉・雨月・大江山・三笑・鐘馗・照君・鳥追船・雷電・車僧・三山・巻絹・丹後物狂・祇王・半蔀・野守・弓八幡・放生河・藍染川・輪蔵・呂后・熊坂・西王母・松尾・御裳濯・橘弁慶・元服曽我・香椎・絵馬・経政・哥占・葛城天狗・大般若・(難句一覧)竹生嶋・白楽天・富士太鼓・鵜飼・蝉丸・感陽宮・鸚鵡小町・采女・氷室・松虫・果月・放下僧・春栄・三笑・照君・九世渡・藍染川・清重・伏見・葛城天狗・大般若。

R-173

020 イ11-00300

法音抄

刊・書写者：浅見吉兵衛刊、書写・刊年：正徳４年（1714）
内題：法音抄、外題：法音鈔(巻序の下に所収曲名を割注)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：青色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：10、寸法：257*175、匡郭：200*145、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字混じり草仮名(曲ごとに別書体)、蔵印：「榎」(壺印)、「清福蔵書」「香邨文庫」「安田文庫」朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：四・五番綴、曲数：22、注記：欄外注・行間注・振り仮名
補注：巻二内題「法音抄／洛東向旭山正立寺権大僧都恵空談話／門弟子書記焉」、巻三内題「法音抄／洛東向旭山正立寺大阿闍梨法印恵空偶説／門弟記輯焉」、巻四内題ナシ、巻五内題「法音抄／洛東向旭山正立寺大阿闍梨恵空口説／門弟子筆記焉」。@巻一:源氏供養・兼平・桧垣・千手・蟻通。巻二:実盛・富士太鼓・三井寺・卒都婆小町。巻三:自然居士・志賀・江口・春日龍神。巻四:柏崎・山姥・姨捨・当麻。巻五:百万・清経・野々宮・東岸居士・誓願寺。

021 イ11-00301

法音抄

編者：恵空一門編、刊・書写者：浅見吉兵衛刊、書写・刊年：正徳４年（1714）
内題：法音抄、外題：法音抄、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：青色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：10、寸法：260*176、匡郭：200*144、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字混じり草仮名各種、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：四・五番綴、曲数：18、注記：欄外注・行間注・振り仮名
補注：「実盛」の末の寄進名簿は「人見安左衛門」以下の人名の末に「伏願現当悉地円満」とある。巻五巻末の名簿は「紀州浄福寺伝灯大法師恵周校畢／賛成大衆／洛陽春曜院殿」「募縁大衆／華洛春曜院殿／(中略)権律師恵周校于南紀浄福寺」「助縁／紀州浄福寺権律師恵周記／洛陽春曜院殿(中略)貞享元年夏六月中旬／東叡山末院洛東向旭山正立寺経坊梓行」「助縁大衆／京月相大姉(中略)紀州浄福寺伝灯大法師恵周校畢」「助梓姓名／紀州浄福寺権律師恵周書(中略)東叡山末院洛東正立寺経坊刊行」「助縁ノ姓名開具ス于後ニ／京都春曜院殿(中略)天和三年歳次癸亥季秋十二日識／南紀浄福寺僧権律師恵周校」「助縁姓名／紀州浄福寺権律師恵周書／京春曜院殿(後略)」の七種七丁分。

R-174

022 イ11-00303

法音抄

編者：恵空一門編、刊・書写者：浅見吉兵衛刊、書写・刊年：正徳４年（1714）
内題：法音抄、外題：説法因縁／法音鈔(所収曲名割注下に巻序あり)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：9、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：10、寸法：257*176、匡郭：201*144、見返：本文共紙、料紙：薄手の楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：番数不定、曲数：21、注記：ルビ、書入：朱にて点・線を書き入れた曲もあり。旧蔵者の署名あり。
補注：巻一:源氏供養。巻二:兼平・桧垣・千手・蟻通。巻三欠(実盛)。巻四:富士太鼓・三井寺・卒都婆小町。巻五:自然居士・志賀。巻六:江口・春日竜神。巻七:柏崎・山姥。巻八:姨捨・当麻。巻九:百万・清経。巻十:野々宮・東岸居士・誓願寺。

023 ハ07-00009

高砂増々抄

編者：漁甫迂台編、刊・書写者：不明、書写・刊年：元文元年（1736）
内題：高砂増々抄、外題：高砂増々抄 乾(・坤)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：青色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：11、寸法：280*181、匡郭：205*155、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「野原新兵衛」の墨印、「岡埜図書」「豊嶋蔵」の朱角印曲、見出し：有、編成：二巻二冊、
補注：乾冊:31丁、高砂謡註・同評・天小船之事・尾上之事・同鐘之事。坤冊:29丁、和楽ノ説・謡文字ノ説・猿楽文字ノ説・猿楽原始・猿楽三変之事・辨散楽・能猿楽之事・式三番・猿楽称能説・能作者。

024 イ11-00287

高砂増々抄

編者：漁甫迂台、刊・書写者：不明、書写・刊年：元文元年（1736）
内題：高砂増々抄、外題：高砂増々抄(破損)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：雲龍紋磨出青色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：11、墨付：29、寸法：260*183、匡郭：205*155、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：二巻二冊
補注：乾巻は、高砂謡註、同評、付録天小船之事、尾上之事、同鐘之事。

025 ハ05-00019

謡字引

編者：木強思明、刊・書写者：寺田善助刊、書写・刊年：宝暦１０年（1760）
内題：観世流内百番謡字引、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：灰色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：8、墨付：55、寸法：190*128、匡郭：146*095、見返：本文共紙、料紙：厚手楮紙（罫線入り）、蔵印：朱角印二種印肉滲出により判読不能、曲見出し：有、編成：百番綴、曲数：100、注記：総ルビ、書入：旧蔵者朱書き入れ少々
補注：高砂・たむら・熊野・はん女・鵜飼・難波・かねひら・千手・そとば小町・舟弁慶・老松・よりまさ・井筒・はちの木・

羽衣・白楽天・さねもり・玉かづら・柏崎・とほる・養老・きよつね・采女・あふひの上・遊行柳・竹生島・朝長・おばすて・三井寺・あこぎ・志賀・ぬえ・大原御幸・紅葉狩・梅がえ・蟻通・たゞのり・楊貴妃・とくさ・藤戸・玉の井・景清・かきつばた・安達原・たえま・賀茂・俊寛・松かぜ・西行ざくら・誓願寺・くれは・八嶋・あふむ小町・さくら川・東岸居士・あま・鞍馬天狗・ていか・蝉丸・猩々・龍田・あつもり・夕顔・すみだ川・うとふ・春日龍神・ふなばし・江口・はながたみ・源氏供養・山姥・みちもり・桧垣・富士太鼓・をしほ・芦刈・善界・ばせを・通小町・天こ・右近・をみなへし・関寺小町・二人しづか・浮舟・三輪・あたか・軒端梅・にしき木・雲林院・白髭・もりひさ・佛原・道成寺・唐せん・邯鄲・殺生石・のゝみや・百萬・自然こじ。

R-175

026 イ11-00282-1

謡字引

編者：木強思明、刊・書写者：寺田善助刊、書写・刊年：宝暦１０年（1760）
内題：観世流内百番謡字引、外題：[　]字引、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：灰色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：8、墨付：55、寸法：174*121、匡郭：146*095、見返：本文共紙、料紙：楮紙（罫線入り）、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：百番綴、曲数：100、注記：総ルビ
補注：高砂・たむら・熊野・はん女・鵜飼・難波・かねひら・千手・そとば小町・舟弁慶・老松・よりまさ・井筒・はちの木・羽衣・白楽天・さねもり・玉かづら・柏崎・とほる・養老・きよつね・采女・あふひの上・遊行柳・竹生島・朝長・おばすて・三井寺・あこぎ・志賀・ぬえ・大原御幸・紅葉狩・梅がえ・蟻通・たゞのり・楊貴妃・とくさ・藤戸・玉の井・景清・かきつばた・安達原・たえま・賀茂・俊寛・松かぜ・西行ざくら・誓願寺・くれは・八嶋・あふむ小町・さくら川・東岸居士・あま・鞍馬天狗・ていか・蝉丸・猩々・龍田・あつもり・夕顔・すみだ川・うとふ・春日龍神・ふなばし・江口・はながたみ・源氏供養・山姥・みちもり・桧垣・富士太鼓・をしほ・芦刈・善界・ばせを・通小町・天こ・右近・をみなへし・関寺小町・二人しづか・浮舟・三輪・あたか・軒端梅・にしき木・雲林院・白髭・もりひさ・佛原・道成寺・唐せん・邯鄲・殺生石・のゝみや・百萬・自然こじ

027 イ11-00284

謡字引

編者：木強思明、刊・書写者：植村藤右衛門・須原茂兵衛・片野東四郎・高橋平助刊、書写・刊年：不明
内題：観世流内百番謡字引、外題：謡字引、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浮線綾模様打出し青色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：8、墨付：57、寸法：180*121、匡郭：146*095、見返：本文共紙、料紙：楮紙（罫線入り）、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：百番綴、曲数：100、注記：総ルビ
補注：高砂・たむら・熊野・はん女・鵜飼・難波・かねひら・千手・そとば小町・舟弁慶・老松・よりまさ・井筒・はちの木・羽衣・白楽天・さねもり・玉かづら・柏崎・とほる・養老・きよつね・采女・あふひの上・遊行柳・竹生島・朝長・おばすて・三井寺・あこぎ・志賀・ぬえ・大原御幸・紅葉狩・梅がえ・蟻通・たゞのり・楊貴妃・とくさ・藤戸・玉の井・景清・かきつばた・安達原・たえま・賀茂・俊寛・松かぜ・西行ざくら・誓願寺・くれは・八嶋・あふむ小町・さくら川・東岸居士・あま・鞍馬天狗・ていか・蝉丸・猩々・龍田・あつもり・夕顔・すみだ川・うとふ・春日龍神・ふなばし・江口・はながたみ・源氏供養・山姥・みちもり・桧垣・富士太鼓・をしほ・芦刈・善界・ばせを・通小町・天こ・右近・をみなへし・関寺小町・二人しづか・浮舟・三輪・あたか・軒端梅・にしき木・雲林院・白髭・もりひさ・佛原・道成寺・唐せん・邯鄲・殺生石・のゝみや・百萬・自然こじ。

028 ハ05-00018

謡字引

編者：木強思明、刊・書写者：河内屋源七郎刊、書写・刊年：文政６年（1823）
内題：観世流内百番謡字引（本文冒頭）・謡字引（目録冒頭等）、外題：謡字引、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：打出模様入り水色表紙（後補）、題簽：左肩縦長枠入り書題簽（後補）、片面行数：8、墨付：55、寸法：169*120、匡郭：147*095、見返：後補別紙、料紙：楮紙（罫線入り）、蔵印：「早稲田文庫」朱角印、曲見出し：有、編成：百番綴、曲数：100、注記：総ルビ
補注：高砂・たむら・熊野・はん女・鵜飼・難波・かねひら・千手・そとば小町・舟弁慶・老松・よりまさ・井筒・はちの木・羽衣・白楽天・さねもり・玉かづら・柏崎・とほる・養老・きよつね・采女・あふひの上・遊行柳・竹生島・朝長・おばすて・三井寺・あこぎ・志賀・ぬえ・大原御幸・紅葉狩・梅がえ・蟻通・たゞのり・楊貴妃・とくさ・藤戸・玉の井・景清・かきつばた・安達原・たえま・賀茂・俊寛・松かぜ・西行ざくら・誓願寺・くれは・八嶋・あふむ小町・さくら川・東岸居士・あま・鞍馬天狗・ていか・蝉丸・猩々・龍田・あつもり・夕顔・すみだ川・うとふ・春日龍神・ふなばし・江口・はながたみ・源氏供養・山姥・みちもり・桧垣・富士太鼓・をしほ・芦刈・善界・ばせを・通小町・

天こ・右近・をみなへし・関寺小町・二人しづか・浮舟・三輪・あたか・軒端梅・にしき木・雲林院・白髭・もりひさ・佛原・道成寺・唐せん・邯鄲・殺生石・のゝみや・百萬・自然こじ

029 ハ 05-00010

外謳字引

刊・書写者：寺田善助刊、書写・刊年：明和７年（1770）
内題：外謳字引、外題：謳字引、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：打出模様入り水色表紙(後補)、題簽：左肩縦長枠入り書題簽(後補)、片面行数：8、墨付：41、寸法：177*121、匡郭：135*095、見返：後装別紙、料紙：楮紙（罫線入り）、蔵印：「早稲田文庫」朱角印、曲見出し：有、編成：外百三十番・乱曲久世舞七十六番、曲数：206、注記：総ルビ
補注：所収曲は、放生川・箙・落葉・篭太鼓・国栖・和布刈・望月・半蔀・粉川寺・葛城天狗・源太夫・大江山・身延・高野物狂・野守・江乃嶋・熊坂・吉野静・土車・小鍛冶・鶴亀・春栄・碭・丹後物狂・車僧・寝覚・綱・須磨源氏・弱法氏・大般若・西王母・大仏供養・六浦・哥占・松山鏡・伏見・俊成忠則・草紙洗小町・松虫・石橋・淡路・橋弁慶・護法・放下僧・鐘引・金札・知章・三山・竹の雪・鷺・弓八幡・経政・胡蝶・鳥追・正儀世守・九世戸・項羽・舞車・藍染川・一角仙人・岩船・生田敦盛・摂待・木曾願書・鐘馗・大社・巴・小督・鉄輪・調伏曽我・道明寺・七騎落・雨月・綾鼓・常陸帯・御藻濯川・元服曽我・絃上・花月・現在鵺・室君・檀風・照君・三笑・舎利・佐保山・土蜘蛛・祇王・巻絹・谷行・東方朔・正尊・碁・賀茂物狂・張良・嵐山・碇潜・雲雀山・藤栄・雷電・鵜羽・皇帝・葛城・小袖曽我・竜虎・氷室・夜討曽我・輪蔵・感陽宮・大會・絵馬・刀・朝皃・呂后・鶏竜田・大蛇・禅師曽我・枕慈童・敷路物狂・錦戸・松尾・治親・水無瀬・池贄・泰山府君・鼓滝・水無月祓・陀羅尼落葉・菊慈童・厳島・上宮太子・隠岐物狂前後（隠岐院）・嶋廻・卒都婆なかし・由良物狂・香椎・高雄・二人御子・吉野琴・松浦物狂・径山寺・兵揃・横山・玉とり・濡衣・蛙・雪の謡・定家一字題・さねかた・八景・同・博多物狂・初瀬六代・先帝・飛鳥川・阿古屋松・反魂香・笠取・太刀堀・那須・吉野・倭国・更級・五輪砕・東国下・西国下・舟立合・思ひ妻・人丸・富士山・さんさう・高安・内府・脉論・墨染桜・一枚起請・りう・星・山本小町・小侍従・玉嶋・鷲鷲・浦下部・武王・豊干・不断桜・地主・座敷飾・乙平・名香・七夕・枕士童・松浦鏡・箱崎物狂・明静・横笛・総角・長柄・北野物狂・露・虎送・伏木曽我・雪鬼・浜川・丁固松乱曲久世舞字引所収曲(凡例及び第36丁〈星〉の後に「是より山本板にもれたる久世秋田屋板に有」とある)は以下の通り。上宮太子・隠岐物狂(隠岐院を誤る)前後・嶋廻・卒都婆なかし・由良物狂・香椎・高雄・二人御子・吉野琴・松浦物狂・径山寺・兵揃・横山・玉とり・濡衣・蛙・雪の謡・定家一字題・さねかた・八景・同・博多物狂・初瀬六代・先帝・飛鳥川・阿古屋松・反魂香・笠取・太刀堀・那須・吉野・倭国・更級・五輪砕・東国下・西国下・舟立合・弓矢立合・思ひ妻・人丸・富士山・さんさう・高安・内府・脉論・墨染桜・一枚起請・りう・星・山本小町・小侍従・玉嶋・鷲鷲・浦下部・武王・豊干・不断桜・地主・座敷飾・乙平・名香・七夕・枕士童・松浦鏡・箱崎物狂・明静・横笛・総角・長柄・北野物狂・露・虎送・伏木曽我・雪鬼・浜川・丁固松。

030 イ 11-00282-2

外謳字引

刊・書写者：寺田善助刊、書写・刊年：明和７年（1770）
内題：外謳字引、外題：外謳字引、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：灰色表紙、題簽：左肩縦長枠入り刷題簽、片面行数：8、墨付：41、寸法：180*122、匡郭：136*095、見返：本文共紙、料紙：楮紙（罫線入り）、蔵印：「殿村」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：外百三十番・乱曲久世舞七十六番、曲数：206、注記：総ルビ
補注：放生川・箙・落葉・篭太鼓・国栖・和布刈・望月・半蔀・粉川寺・葛城天狗・源太夫・大江山・身延・高野物狂・野守・江乃嶋・熊坂・吉野静・土車・小鍛冶・鶴亀・春栄・碭・丹後物狂・車僧・寝覚・綱・須磨源氏・弱法氏・大般若・西王母・大仏供養・六浦・哥占・松山鏡・伏見・俊成忠則・草紙洗小町・松虫・石橋・淡路・橋弁慶・護法・放下僧・鐘引・金札・知章・三山・竹の雪・鷺・弓八幡・経政・胡蝶・鳥追・正儀世守・九世戸・項羽・舞車・藍染川・一角仙人・岩船・生田敦盛・摂待・木曾願書・鐘馗・大社・巴・小督・鉄輪・調伏曽我・道明寺・七騎落・雨月・綾鼓・常陸帯・御藻濯川・元服曽我・絃上・花月・現在鵺・室君・檀風・照君・三笑・舎利・佐保山・土蜘蛛・祇王・巻絹・谷行・東方朔・正尊・碁・賀茂物狂・張良・嵐山・碇潜・雲雀山・藤栄・雷電・鵜羽・皇帝・葛城・小袖曽我・竜虎・氷室・夜討曽我・輪蔵・感陽宮・大會・絵馬・刀・朝皃・呂后・鶏竜田・大蛇・禅師曽我・枕慈童・敷路物狂・錦戸・松尾・治親・水無瀬・池贄・泰山府君・鼓滝・水無月祓・陀羅尼落葉・菊慈童・厳島・上宮太子・隠岐物狂前後（隠岐院）・嶋廻・卒都婆なかし・由良物狂・香椎・高雄・二人御子・吉野琴・松浦物狂・径山寺・兵揃・横山・玉とり・濡衣・蛙・雪の謡・定家一字題・さねかた・八景・同・博多物狂・初瀬六代・先帝・飛鳥川・阿古屋松・反魂香・笠取・太刀堀・那須・吉野・倭国・更級・五輪砕・東国下・西国下・舟立合・思ひ妻・人丸・富士山・さんさう・高安・内府・脉論・墨染桜・一枚起請・りう・星・山本小町・小侍従・玉嶋・鷲鷲・浦下部・武王・豊干・不断桜・地主・座敷飾・乙平・名香・七夕・枕士童・松浦鏡・箱崎物狂・明静・横笛・総角・長柄・北野物狂・露・虎送・伏木曽我・雪鬼・浜川・丁固松。

031 イ11-00283

外謳字引

刊・書写者：須原屋茂兵衛・山城屋佐兵衛・岡村庄助・永楽屋東四郎・河内屋喜兵衛刊、書写・刊年：明和７年（1770）本の後刷り求版
内題：外謳字引、外題：外謳字引、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：灰色表紙、題簽：左肩縦長枠入り刷題簽、片面行数：8、墨付：41、寸法：181*122、匡郭：136*095、見返：本文共紙、料紙：楮紙（罫線入り）、蔵印：「香邨文庫」（二種）「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：外百三十番・乱曲久世舞七十六番、曲数：206、注記：総ルビ
補注：放生川・簸・落葉・篦太鼓・国栖・和布刈・望月・半蔀・粉川寺・葛城天狗・源太夫・大江山・身延・高野物狂・野守・江乃嶋・熊坂・吉野静・土車・小鍛冶・鶴亀・春栄・碪・丹後物狂・車僧・寝覚・綱・須磨源氏・弱法氏・大般若・西王母・大仏供養・六浦・哥占・松山鏡・伏見・俊成忠則・草紙洗小町・松虫・石橋・淡路・橘弁慶・護法・放下僧・鐘引・金札・知章・三山・竹の雪・鷺・弓八幡・経政・胡蝶・鳥追・正儀世守・九世戸・項羽・舞車・藍染川・一角仙人・岩船・生田敦盛・摂待・木曾願書・鐘馗・大社・巴・小督・鉄輪・調伏曽我・道明寺・七騎落・雨月・綾鼓・常陸帯・御藻濯川・元服曽我・絃上・花月・現在嫣・室君・檀風・照君・三笑・舎利・佐保山・土蜘蛛・祇王・巻絹・谷行・東方朔・正尊・碁・賀茂物狂・張良・嵐山・碇潜・雲雀山・藤栄・雷電・鵜羽・皇帝・葛城・小袖曽我・竜虎・氷室・夜討曽我・輪蔵・感陽宮・大會・絵馬・刀・朝☆（皃）・呂后・鶏竜田・大蛇・禅師曽我・枕慈童・敷路物狂・錦戸・松尾・治親・水無瀬・池贄・泰山府君・鼓滝・水無月祓・陀羅尼落葉・菊慈童・厳島・上宮太子・隠岐物狂前後（隠岐院）・嶋廻・卒都婆なかし・由良物狂・香椎・高雄・二人御子・吉野琴・松浦物狂・径山寺・兵揃・横山・玉とり・濡衣・蛙・雪の謡・定家一字題・さねかた・八景・同・博多物狂・初瀬六代・先帝・飛鳥川・阿古屋松・反魂香・笠取・太刀堀・那須・吉野・倭国・更級・五輪砕・東国下・西国下・舟立合・思ひ妻・人丸・富士山・さんさう・高安・内府・脉論・墨染桜・一枚起請・りう・星・山本小町・小侍従・玉嶋・鴛鴦・浦下部・武王・豊干・不断桜・地主・座敷飾・乙平・名香・七夕・枕士童・松浦鏡・箱崎物狂・明静・横笛・総角・長柄・北野物狂・露・虎送・伏木曽我・雪鬼・浜川・丁固松。

032 イ11-00058

〔頼政講述鈔〕

編者：柏崎永以、書写・刊年：宝暦１２年（1762）
内題：頼政、外題：秘蔵本頼政　完、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶地渋引き表紙、題簽：打付書き、片面行数：13、墨付：88、寸法：229*163、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「回春書庫」「安田文庫」、曲見出し：有、書入：朱注・付箋６枚あり

R-176～178

033 ハ06-00016

謡曲拾葉抄

刊・書写者：錢屋七郎兵衛刊、書写・刊年：明和９年（1772）
内題：謡曲拾葉抄凡例、外題：謡曲拾葉抄・（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：布目地朱色編み目模様白表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り朽葉色刷題簽・中央横長白色曲名刷題簽、片面行数：11、寸法：227*160、匡郭：178*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：楷書体と草書体、蔵印：「紫雲書記」（第一冊にのみあり）の朱角印、「東京専門学校図書」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：101、
補注：巻一:高砂・老松・右近・白髭・玉井。巻二:弓八幡・難波・白楽天・呉服・蟻通。巻三:賀茂・竹生嶋・忠度・兼平・実盛。巻四:養老・紅葉狩・田村・志賀・頼政。巻五:井筒・木曽・屋嶋・定家・芭蕉。巻六:江口・葛城・楊貴妃・半蔀・夕顔。巻七:大原御幸・西行桜・朝顔・千寿・雲林院。巻八:小塩・誓願寺・杜若・遊行柳・羽衣。巻九:姨捨・桧垣・鸚鵡小町・卒都婆小町・関寺小町。巻十:采女・仏原・野宮・班女・軒端梅。巻十一:二人静・松風・湯谷・藤戸・天鼓。巻十二:梅枝・富士太鼓・道明寺・邯鄲・安宅。巻十三:船弁慶・船橋・通小町・盛久・女郎花。巻十四:山姥・東岸居士・自然居士・殺生石・放下僧。巻十五:三輪・竜田・当麻・海人・融。巻十六:三井寺・玉葛・桜河・浮舟・角田川。巻十七:百万・柏崎・蝉丸・俊寛・景清。巻十八:阿漕・源氏供養・鵜飼・善知鳥・花筐。巻十九:鞍馬天狗・鵺・善界・大会・春日竜神。巻二十:葵上・鉄輪・安達原・熊坂・鉢木・猩々。

R-179～181

034 イ11-00257

謡曲拾葉抄

刊・書写者：錢屋七郎兵衛・鍵屋源兵衛刊、書写・刊年：明和９年（1772）
内題：謡曲拾葉抄凡例、外題：謡曲拾葉抄・（曲名題簽）、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：

20、表紙の模様：布目地朱色編み目模様白表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り浅葱色刷題簽・中央横長浅葱色曲名刷題簽、片面行数：11、寸法：225*161、匡郭：178*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：楷書体と草書体、蔵印：「(毬模様)蔵書」「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：101

補注：高砂・老松・右近・白鬚・玉井。弓八幡・難波・白楽天・呉服・蟻通。賀茂・竹生嶋・忠度・兼平・実盛.養老・紅葉狩・田村・志賀・頼政。井筒・木曽・屋嶋・定家・芭蕉。江口・葛城・楊貴妃・半蔀・夕顔。大原御幸・西行桜・朝顔・千寿・雲林院。小塩・誓願寺・杜若・遊行柳・羽衣。姨捨・桧垣・鸚鵡小町・卒都婆小町・関寺小町。采女・仏原・野宮・班女・軒端梅。二人静・松風・湯谷・藤戸・天鼓。梅枝・富士太鼓・道明寺・邯鄲・安宅。船弁慶・船橋・通小町・盛久・女郎花。山姥・東岸居士・自然居士・殺生石・放下僧。三輪・竜田・当麻・海人・融。三井寺・玉葛・桜河・浮舟・角田川。百万・柏崎・蝉丸・俊寛・景清。阿漕・源氏供養・鵜飼・善知鳥・花筐。鞍馬天狗・鵺・善界・大会・春日竜神。葵上・鉄輪・安達原・熊坂・鉢木・猩々。

R-182～184

035　　イ11-00256

謡曲拾葉抄

刊・書写者：銭屋七良兵衛・鍵屋源兵衛・吉文字屋市兵衛刊、書写・刊年：明和９年（1772）

内題：謡曲拾葉抄凡例、外題：謡曲拾葉抄・(曲名題簽)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：20、表紙の模様：布目地茶色編み目模様白表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り朽葉色刷題簽・中央横長朽葉色曲名刷題簽、片面行数：11、寸法：257*157、匡郭：179*000、見返：本文共紙、料紙：厚手楮紙、書体：楷書体と草書体、蔵印：「孫」「松月堂」（以上裏表紙見返し裏）、「(手鞠模様)蔵書」「鞆」「香邨文庫」「安田文庫」（二種）・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：101、書入：付箋少々

補注：高砂・老松・右近・白鬚・玉井。弓八幡・難波・白楽天・呉服・蟻通。賀茂・竹生嶋・忠度・兼平・実盛.養老・紅葉狩・田村・志賀・頼政。井筒・木曽・屋嶋・定家・芭蕉。江口・葛城・楊貴妃・半蔀・夕顔。大原御幸・西行桜・朝顔・千寿・雲林院。小塩・誓願寺・杜若・遊行柳・羽衣。姨捨・桧垣・鸚鵡小町・卒都婆小町・関寺小町。采女・仏原・野宮・班女・軒端梅。二人静・松風・湯谷・藤戸・天鼓。梅枝・富士太鼓・道明寺・邯鄲・安宅。船弁慶・船橋・通小町・盛久・女郎花。山姥・東岸居士・自然居士・殺生石・放下僧。三輪・竜田・当麻・海人・融。三井寺・玉葛・桜河・浮舟・角田川。百万・柏崎・蝉丸・俊寛・景清。阿漕・源氏供養・鵜飼・善知鳥・花筐。鞍馬天狗・鵺・善界・大会・春日竜神。葵上・鉄輪・安達原・熊坂・鉢木・猩々。

R-184

036　　イ11-00285

謡語須知

刊・書写者：須原屋茂兵衛・和泉屋庄次郎・植村藤右衛門・河内屋源七郎刊、書写・刊年：文政６年（1823）

内題：謡語須知 上巻(・下巻)、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：赤茶色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：8、墨付：132、寸法：175*119、匡郭：139*094、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：本文草書体・割注楷書体、蔵印：不明朱角印二種、「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五十番綴、曲数：100、注記：本文割注書入：

補注：(上)高砂・たむら・熊野・はん女・鵜飼・難波・かねひら・千手・そとば小町・舟弁慶・老松・よりまさ・井筒・はちの木・羽衣・白楽天・さねもり・玉かづら・柏崎・とほる・養老・きよつね・采女・あふひの上・遊行柳・竹生島・朝長・おばすて・三井寺・あこぎ・志賀・ぬえ・大原御幸・紅葉狩・梅がえ・蟻通・たゞのり・楊貴妃・とくさ・藤戸・玉の井・景清・かきつばた・安達原・たえま・賀茂・俊寛・松かぜ・西行ざくら・誓願寺。(下)くれは・八嶋・あふむ小町・さくら川・東岸居士・あま・鞍馬天狗・ていか・蝉丸・猩々・龍田・あつもり・夕顔・すみだ川・うとふ・春日龍神・ふなばし・江口・はながたみ・源氏供養・山姥・みちもり・桧垣・富士太鼓・をしほ・芦刈・善界・ばせを・通小町・天こ・右近・をみなへし・関寺小町・二人しづか・浮舟・三輪・あたか・軒端梅・にしき木・雲林院・白髭・もりひさ・佛原・道成寺・唐せん・邯鄲・殺生石・のゝみや・百萬・自然こじ。

037　　イ11-00288

山姥諷抄

編者：寺島澗龍、刊・書写者：雲山塾刊

内題：山姥諷抄、外題：山姥諷抄　完、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：渋引き薄茶地後補表紙、題簽：左肩縦長後補書題簽、片面行数：8、墨付：37、寸法：261*187、匡郭：175*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、書入：「寺島澗龍著／名古屋雲山塾板」（裏表紙見返し）

伝書の部

世阿弥伝書
禅竹伝書
禅鳳伝書
能伝書
謡伝書
翁
脇
笛
小鼓
大鼓
太鼓

R-185

【世阿弥伝書】

001 イ11-00336

〔風姿花伝他合写本〕

書写・刊年：江戸後期

内題：風姿花伝、外題：風花姿伝(ママ)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：紺色表紙、題簽：第一冊のみ左肩縦長水草模様金泥絵入り書題簽、片面行数：9、墨付：105、寸法：278*212、見返：本文共紙、料紙：斐楮混ぜ漉き紙、書体：御家流、蔵印：「香村文庫」の大型縦長朱角印、「安田文庫」の小型縦長朱角印、注記：考証注書入：欄外・付箋による細字書き入れ多し

002 イ11-00321

〔風姿花伝他合写本〕

内題：風姿花伝、外題：風花姿伝上（・下)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：黒色表紙、題簽：左肩縦長白地書題簽、片面行数：9、墨付：109、寸法：269*195、見返：本文共紙、料紙：原稿用紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」「香村文庫」

補注：伝書001に基づく写本

003 イ11-00346

〔風姿花伝・音曲口伝〕

書写・刊年：近世末期頃

内題：風姿花伝（扉に「花姿花伝上中下」と誤る)、外題：風姿花伝、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長打曇模様書題簽、片面行数：8、墨付：52、寸法：276*192、見返：本文共紙（剥離)、料紙：混ぜ漉き、蔵印：「石尾蔵書」「安田文庫」、直し：付載の謡は無章句、注記：割り注あり、書入：朱・墨で本文校異や宛字などあり

004 イ11-00323

〔風姿花伝抄〕

内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：無、片面行数：7、墨付：43、寸法：249*172、見返：本文共紙、料紙：鳥の子紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、書入：朱にて校合（宗雪筆)

005 イ11-00359

花鏡

書写者：観世元章写、書写・刊年：明和５年(1768)頃写

内題：花鏡、外題：花鏡　全、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶刷毛目模様表紙、題簽：左肩縦長朽葉色書題簽、片面行数：7、墨付：78、寸法：270*193、見返：本文共紙、料紙：楮紙（一部七行罫紙)、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印、注記：行間注等多数、書入：墨・朱

【禅竹伝書】

006 ハ05-00023

〔吉田東伍『禅竹集』原稿（五音之次第等四種合綴本)〕

編者：吉田東伍、書写・刊年：大正８年(1919)

内題：金春秘書合九冊、外題：五音次第・歌舞髄脳記・六輪一露記・至道要抄／合本、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：渋引き表紙、題簽：左肩白色匡郭入り書題簽、片面行数：14、墨付：67、寸法：240*164、見返：楮紙、料紙：楮紙と「文稿／晩成堂」と版心に、「旗氏」と欄外左下にある片面 14 行罫紙の混綴、蔵印：「楽浪書斎」「矢来町三番／中之丸五九／吉田東伍」、書入：書き入れ・付箋等あり、

006 ハ05-00023-A

〔五音次第〕

書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、蔵印：2

006 ハ05-00023-B

〔歌舞髄脳記〕

書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、蔵印：2

006 ハ05-00023-C

〔六輪一露記〕

書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、蔵印：2

補注：『六輪一露記』(私詞・志玉注・兼良注・南江宗☆(三水に元)注題六輪一剣図後)、『文正元年和歌』、『六輪一露之記注』、『稲荷山参篭記』。末に「金春安照在判／金春安喜譲判例ノゴトシ　明暦二年正月十三日／書写ノ際文字ノ真仮上下并ヒニ排行ニ多少ノ更改ヲナシタリ　又稲荷霊験ノ記事ハ中間ニアリシヲ七段記注ト相前後セシメ最後ニ付ス康正ト応仁ノ年記ニ因リテ之ヲ正シタルナリ(「楽浪書斎」朱角印)」とあり。

006 ハ05-00023-D

〔至道要抄〕

書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、蔵印：2

007 ハ05-00024

〔吉田東伍影写『五音三曲集』〕

刊・書写者：吉田東伍

内題：五音三曲集、外題：五音三曲集、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：渋引き表紙、題簽：左肩白色枠付書題簽、片面行数：7、墨付：64、寸法：240*165、見返：本文共紙、料紙：薄手混ぜ漉き紙、蔵印：「楽浪書斎」「矢来町三番／中之丸五九／吉田東伍」

【禅鳳伝書】

008 ハ05-00025

毛端私珍抄・反故裏之書合写本

内題：毛端私珍抄・禅鳳習道目録第一（～第三）、外題：毛端私珍抄、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：渋引き表紙、題簽：左肩白色枠付書題簽、片面行数：14、墨付：84、寸法：240*165、見返：本文共紙、蔵印：「楽浪書斎」、編成：二種の本の合写、書入：朱書き入れ少々

R-186

【能伝書】

009 イ11-00387

五音三曲并能之心得花伝之ぬき書

書写・刊年：弘治３年(1557)

内題：無、外題：五音三曲并能之心得花伝之ぬき書也、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白色表紙、題簽：打付書き、片面行数：7、墨付：33、寸法：260*183、見返：本文共紙、料紙：斐紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」

010 イ11-00308

花伝書

内題：無、外題：花傳書巻第一(～巻第八)、書型：古活字大、装訂：袋綴、冊・点数：8、表紙の模様：水色表紙（押し八双なし)、題簽：左肩縦長香色地金銀泥縞模様書題簽、片面行数：12、寸法：282*208、匡郭：223*000、見返：本文共紙、料紙：混ぜ漉き、書体：光悦流、蔵印：「山村蔵書」「中根蔵書」「安田文庫」朱角印、長四角の不明黒印、曲見出し：無、書入：朱にて振り漢字・振り仮名

011 イ11-00306

花伝書

内題：無、外題：花傳書一巻(～八巻)、書型：古活字大、装訂：袋綴、冊・点数：8、表紙の模様：渋引き表紙（押し八双なし)、題簽：中央縦長薄茶色刷題簽、片面行数：12、寸法：282*202、匡郭：223*000、見返：本文共紙、料紙：混ぜ漉き、書体：光悦流、蔵印：「安田文庫」・不明の二字丸形黒印、曲見出し：無

012 イ11-00305

〔花伝書〕

内題：無、外題：花傳抄一(・三・五・七)・華傳抄二（・四・六・八)、書型：古活字大、装訂：袋綴、冊・点数：8、表紙の模様：薄茶色表紙（一部に押し八双あり)、題簽：左肩縦長肌色書題簽、片面行数：12、寸法：266*196、匡郭：224*000、見返：本文共紙、料紙：薄手の混ぜ漉き、書体：光悦流、蔵印：「平岡蔵書」「安田文庫」朱角印、曲見出し：無、書入：振り仮名・振り漢字が散見

R-187

013 イ11-00312

花伝書

書写・刊年：不明

内題：無、外題：花傳書一(～八)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：8、表紙の模様：黒地雷文繋ぎ牡丹唐草胡蝶丸散らし型押し表紙、題簽：左肩縦長白地刷題簽、片面行数：12、寸法：270*195、匡郭：218*000、見返：本文共紙、料紙：混ぜ漉き、書体：光悦流、蔵印：「平岡蔵書」「安田文庫」朱角印、曲見出し：無、書入：三冊目五音説の部分に朱による他伝書の書き入れ。六冊目冒頭に墨による「乱・乱拍子・鷺」の型付けの書き入れ。同筆らしい。

014 イ11-00316

花伝書

書写・刊年：寛文５年(1665)

内題：無、外題：花傳書一(～八)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：8、表紙の模様：紺色刷毛目型押し表紙、題簽：左肩縦長白地刷題簽、片面行数：9、寸法：261*186、匡郭：183*000、見返：本文共紙、料紙：薄い混ぜ漉き、書体：光悦流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無

015 イ11-00310

花伝書

刊・書写者：平野屋佐兵衛、書写・刊年：寛文５年(1665)

内題：無、外題：花傳書一(～八)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：8、表紙の模様：紺表紙、題簽：左肩縦長白地刷題簽、片面行数：9、寸法：264*173、匡郭：182*000、見返：本文共紙、料紙：薄い混ぜ漉き、書体：御家流、蔵印：「六合如調」「安田文庫」、曲見出し：無

016 イ11-00304

〔花伝書〕

内題：無、外題：無、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：灰色がかった薄茶地雲母摺り四つ菱唐草紋繋ぎ模様表紙、題簽：無、片面行数：10、墨付：20、寸法：286*210、見返：本文共紙、料紙：薄緑色楮紙、書体：光悦流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：無、書入：朱の濁点、書写時の脱文を同筆の細字で補筆、その上を朱でなぞる。

R-188

017 イ11-00309

花伝書

内題：無、外題：花伝書、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：8、表紙の模様：とのこ色地藍色うち曇り模様表紙、題簽：左肩縦長金色書題簽、片面行数：9、寸法：227*187、見返：本文と同じ料紙、但し雲母は引いていない、料紙：混ぜ漉き、雲母引きのものもあり、蔵印：「文彦」(大槻文彦蔵印)「安田文庫」朱角印、曲見出し：無、書入：朱の振り漢字・振り仮名

018 イ11-00382

〔花伝書抜書〕

書写・刊年：江戸前期か

内題：無、外題：無、書型：写横長、装訂：仮綴、冊・点数：1、題簽：無、片面行数：30、墨付：11、寸法：166*445、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

019 イ11-00313

花伝書

内題：無、外題：花傳書一(～八)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：8、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長香色打ち曇り模様入書題簽（朱書)、片面行数：9、寸法：272*192、見

返：本文共紙、料紙：薄手混ぜ漉き、蔵印：「石尾蔵書」「安田文庫」朱角印、曲見出し：無、書入：朱にて校合

020 イ11-00314

花伝書

内題：無、外題：花傳書、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：香色表紙、題簽：中央上方縦長朱色地金銀泥による草花鳥模様書題簽、片面行数：9、寸法：263*190、見返：本文共紙、料紙：金茶色極薄い斐紙、蔵印：「厳島溝部」「安田文庫」朱角印、曲見出し：無

R-189

021 イ11-00322

花伝書

内題：無、外題：花傳書 壱（・貳）、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：2、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：9、墨付：118、寸法：240*170、見返：本文共紙、料紙：混ぜ漉き、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無

022 イ11-00331

〔花伝書〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：諸習心覚扣／花伝書能 四／天保十二迄百年 見、書型：写中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長書題簽剥落（書名など打付書き）、片面行数：8、墨付：49、寸法：190*127、料紙：楮紙、書体：漢字混じり草仮名、蔵印：「六郷家元」の大型朱角印、「六合文庫」「安田文庫」の小型縦長朱角印、曲見出し：無、注記：旧蔵者の朱読み仮名少々

023 イ11-00315

〔花伝書〕

内題：無、外題：無、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：茶色地篦目模様摺出後装表紙、題簽：無、片面行数：10、寸法：266*185、料紙：鳥の子、但し虫損はなはだしく、全体に裏打ち、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、書入：墨による誤写の直しあり

024 イ11-00307

花伝書

内題：無、外題：花傳書申楽巻　同調子巻・花傳書謡巻　同皷之巻・花傳書能巻　同物真似巻・花傳書囃巻　同稽古巻、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：焦げ茶色表紙、題簽：左肩縦長薄茶地金泥模様書題簽、片面行数：10、寸法：264*197、見返：本文共紙、料紙：混ぜ漉き、蔵印：子持ち枠七角墨印「重軌（？）」、「安田文庫」、曲見出し：無、書入：朱による読み・校異など

025 イ11-00371

能伝書

書写・刊年：江戸中期

内題：無、外題：能伝書（帙題簽）、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：草花文字模様入藍色緞子表紙、題簽：無、片面行数：12、墨付：12、寸法：238*174、見返：楮紙、料紙：厚手斐紙、蔵印：「安田文庫」

補注：懐中の舞・ゆや三段舞・夫申楽延年之ことわさ・能と云事太夫を花のしんに・御前の能の事・浪人の出立・ひためんの出立の事・たひ僧・僧都法印あしやり上人・鬼の出立・神能かり衣・舞のうちそらたち・まくきハのならひ・はや男三尺斗へたてゝ・いつれにても序とハ・まくのうちといふ事・出立あさハなれハ・出る時上とを＋＋と・声にても次第にても・上を見るまい・まハる事・いつれの仕舞にも・女能に・つくわきつかぬわき・はなをみる目・庭の花まかきの花・月をミる目・入月ハ残おゝく・海上にうかむ月・老松に左にくわゑんの・山姥のミねにかけり・杖つく能の事・悪鬼龍しん・大臣わき男わき・天子の御事ハ不及申・女御更衣后・物狂の出立・いのり脇山ふしのいのり・男脇かまくら殿御代官・おきつゝみのうちわけ・俄の時・笛ひしきにて・年比により能之仕やうの事（年来稽古条々）・下面の能四十過候てハしんしやく・けいこの心もちの事・心ハさたまりて・ミな人うたひ候得とも小謡大事の物・小謡ハ序より・座敷のつくりやうにて陰陽の心得・常に可有嗜の条々・凡謡ハ胴より声をいたし・逢坂の両種の和歌（はしめの一首ハ）。

026 イ11-00290-2～4

〔少進伝書影写本・童舞抄〕

編者：下間少進、刊・書写者：斎藤香村写

内題：無、外題：童舞抄　上・中・下、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：濃紫色表紙、題簽：左肩縦長雲母摺り模様入り書題簽、片面行数：8、寸法：263*190、見返：本文共紙、料紙：礬水引きの楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：70、書入：朱肩鉤入り

R-190

027　　イ11-00290-1

〔少進伝書影写本・五音抄／舞台抄〕

編者：下間少進、刊・書写者：斎藤香村写
内題：五音之能之心持事、外題：五音抄／舞台抄　全、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：濃紫色表紙、題簽：左肩縦長雲母摺り模様入り書題簽、片面行数：8、墨付：71、寸法：264*192、見返：本文共紙、料紙：礬水引きの楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、書入：舞台図は彩色

028　　イ11-00389

〔叢伝抄〕

編者：下間少進、書写・刊年：江戸初期
内題：五音之能之心持事　秦禅竹、外題：下間少進ノ童舞抄(帙題簽)、書型：写大、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：鳶色絹張り表紙、片面行数：8、墨付：46、寸法：276*199、見返：本文共紙、料紙：金銀泥絵入鳥の子料紙、蔵印：「仙台・任天堂書店」「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票
補注：五音之能之心持事・十体之事・幕際近き能事他十五箇条・足之踏様事・序之足事・序下様事・腰をかくる事・杖のつきやうの事他・女能之事・老人之能事・直面之能事・物狂之能事・修羅之能事・神能事・鬼之能事・唐人之能事・杜若橦之類他・五段之舞之心持事他・音曲之時口内之あつかひの事他・風姿花伝第三問答条々・能のきりと云事他・能道具之寸尺事・狩衣の首紙の本・面打上作之分

029　　イ11-00318

花伝書

内題：無、外題：花傳書上（・下）、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長香色地書題簽、片面行数：13、墨付：80、寸法：273*212、見返：本文共紙、料紙：薄手の混ぜ漉き、蔵印：「石尾蔵書」「安田文庫」朱角印、曲見出し：無
補注：上巻:序・観世音阿弥教之哥ニ曰(音曲の種とやならん)・それ能といふ事大夫を・天子の御事ハ・女御かうゐ・物狂の出立・舞に老人の出立・ひた面の出立・旅僧・一夏をむすふ僧・僧都・草のせい・鬼の出立・神のふ・面のかけやう・天冠いたゝく能・通小町・定家・草木のせい・道成寺・せうの面の舞・湯谷・松風・鞍馬天狗・龍神・藤戸・鉄輪・物狂・難波の梅・実盛・融・田村・忠度・女郎花・八嶋・経正・頼正・采女・敦盛・春日竜神・照君・遊行柳・御脳楊貴妃・白髪・嵐山・竹の雪・善界・定家・三輪・唐船・阿漕・夕顔・竜太鼓・東方朔・浮船・玉鬘・野々宮・江口・紅葉狩・鵺・矢卓鴨・老松・白楽天・龍田・呉服・かんたん・志賀・養老・玉井・竹生嶋・右近・氷室・蟻通・盛久・清経・東岸居士・朝長・船橋・大会・三井寺・関寺小町・楊貴妃・誓願寺・柏崎・二人静・百万・花筐・小原御幸・角田川・梅かえ・班女・桜川・杜若・小塩・蝉丸・雲林院・西行桜・景清・仏原・安達原・小袖曽我・殺生石・富士太鼓・安宅・葛城・山姥・天鼓・感陽宮・夜討曽我・俊寛・鸚鵡小町・竜太鼓・哥占(以上面付)・(衣装付)高砂・老松・志賀・白髪・養老・難波・玉井・龍田・☆☆羽(鵜羽)・呉服・竹生嶋・邯鄲・右近・春日竜神・賀茂・白楽天・氷室・蟻通・海士・当麻・藤戸・盛久・千手・忠度・頼政・八嶋・清経・紅葉狩・舟弁慶・東岸居士・実盛・田村・朝長・兼平・道盛・舟橋・夜鳥・阿漕・大会・善界・采女・三井寺・東北院・玉鬘・松風・湯屋・定家・野々宮・井筒・江口・三輪・夕顔・関寺小町・楊貴妃・誓願寺・柏崎・源氏供養・二人静・百万・花筐・御幸・角田川・芭蕉・桧垣・梅かえ・班女・桜川・杜若・卒都婆小町・通小町・小塩・蝉丸・雲林院・融・自然居士・唐船・景清・仏原・遊行柳・黒塚・皇帝・鞍馬天狗・小袖曽我・殺生石・富士太鼓・安宅・葛城・山姥・烏頭・天鼓・女郎花・鵜飼・浮舟・感陽宮・姨捨・錦木・夜討曽我・鸚鵡小町・俊寛・道成寺・葵上・項羽・放下僧・弓八幡・金札・竜太鼓・猩々・花月・舟弁慶・朝顔・鵜羽・海士の前・張良前・当麻前・井筒・羽衣・寝覚の床・みもすそ・うとふ前・伯母捨前・佐藤次信・兼平前・軒端梅・自然居士・花月・花筐・源氏供養前・舞台図(舞台のひろさ・橋かゝりの事・高砂・老松・橋懸の松・舞台柱・右構図・左構図・今春方五段之次第同名之事。下巻:凡謡之内序破急之事并ニ曲舞之出ル拍子之事(大原御幸・花筐・定家・関寺小町・伯母捨・桧垣・松風・湯屋・江口・東北・三井寺・景清・蝉丸・三輪・高砂・安宅・老松・井筒・源氏供養・野々宮・芭蕉・鸚鵡・卒都婆・通小町・朝長・角田川・白髭・実盛・誓願寺・浮舟・田村・東岸居士・雲林院・遊行柳・玉鬘・夕顔・杜若・百万・当麻・二人静・難波・楊貴妃・道盛・桜川・舟橋・山姥・夜討曽我・班女・梅かえ・海士・頼政・忠度・柏崎・盛久・呉服・兼平・蟻通・鵜・善知鳥・善界・春日竜神・八嶋・千寿・融・富士太鼓・養老・黒塚・龍田・白楽天・鵜羽・葛城・感陽宮・女郎花・小塩・采女・錦木・西行桜・藤戸・自然居士・天鼓・阿漕・志賀・清経・邯鄲・玉井・竹生嶋・右近・氷室・紅葉狩・賀茂・舟弁慶・大会・仏原・皇帝・小袖曽我・鵜飼・俊寛・唐船・殺生石・鞍馬天狗・道成寺・道明寺・花月・敦盛・雲雀山・熊坂・哥占・谷行・半蔀・松虫・国栖・舎利・竜太鼓・正尊・箙・弓八幡・小督・項羽・摂待・逢染川・芦苅・鉄輪・鉢木・春栄・経正・鐘馗・葵上・松山鏡・羽衣・鉛木・張良・羅生門・舞車・七騎落・吉野静・望

月・橘弁慶・猩々・俊成・願書・砧・元服曽我・和布苅・朝顔・丹後物狂・藤永・放下僧・木賊・知章・浦嶋)・謡之内にて心得替ル事(祝言・幽玄・恋・愛執・田夫野人・神祇・仏前・無常・述懐・仁義礼知信)・物狂の次第の事・謡之開閊之次第之事・座敷の作様により・謡之本章并名麻利ヲ知事・文字章違事・常可有御嗜事(十一箇条)・凡謡ハとうより・古哥ニ曰(相坂の)・当座の花終の花・章句の習の事・序破急ト申ハ・文字移りの事・小路謡の事・まくの上ケ様之事・五節之次第・五段之舞心持之事・能に皮肉骨・音曲に皮肉骨・八拍子事・五つ拍子之事・能の道具寸尺の事・狩衣袖のゆき・長絹の袖ゆき・舞衣袖のうつたれ・水衣身たけ・法被袖のうつたれ・侍続身たけ・絆切うしろ中こミのたけ・角帽子たけ・かつら帯長サ・腰帯長サ・鉢巻長サ・でうづかけ・作り物の引廻たけ・作り物の台の高さ・面打上作之分・御服頂戴の時の能事・謡に一調子二機三声と云事・(奥書1)・女はかせハ・男はかせハ・凡謡一番の内に・謡之位之事・大夫と脇との心持の事・大夫と脇と問答の事・君臣礼儀の事・さしの事・謡の腰をれの事・謡の内くりのゆり数の事・謡うたふ時心持の事(祝言・幽玄・恋慕・哀傷・乱曲)・息次の事・鼓より謡を諷そこなハする時心得の事・謡より打そこなハする心得之事・声をつかふ事・先拍子のはしまり・本の拍子・五拍子・七拍子・四拍子・八拍子・打五拍子・打四拍子・朝長に・打八拍子・六ツ拍子・七ツ拍子・打壱ツ拍子・すミの拍子・平調かへりの打様の事・力道・細道・上り僧・下り僧・脇能の位・修羅に位・鬘能に位・狂女に位・男山伏に位・鬼能に位・大口着ル僧・大口着ぬ僧・たつはいの脇・大かゑしの事・一挺鼓にて一人謡事・松風の羽の舞ニ・項羽ニ・大鼓引取候て・りくたうにいはく・謡壱つの息と云事・春之部曰ク・夏之部曰・秋之部曰・冬之部曰・つえのつき様の事・一声のかハりめの大事の事・賀茂・殺生石・鐘馗・是より水月の大事を伝也(夫月者常住不滅・万物本之性ニ皈ル事・ヨフコ鳥之事・先大鼓ノ初ハ幸松三郎(跋文)・奥書。

030 イ11-00311

花伝書

内題:無、外題:花傳書　上(・中・下、巻序朱書)、書型:写大、装訂:袋綴、冊・点数:3、表紙の模様:薄茶表紙、題簽:左肩縦長香色地打曇り模様書題簽、片面行数:8、寸法:275*192、匡郭:222*000、見返:本文共紙、料紙:薄手の混ぜ漉き、蔵印:「石尾蔵書」「安田文庫」朱角印、書入:朱の肩鍵

補注:上巻;いにしへ名人の言葉にも・夫謡と申ハ極楽世界・謡に不吉なし・一調二気三声・調子之事・四季之調子之事・三つの相応・祝言と申ハ・さし合をかんかへる・相応をかんかへる・音曲の二字につゐて風姿抄・拍子にあひ候とて・序の二字・一句のさしぬき・軽き字・重き字・とたかの三字・へらの二字・める字はかる・うたひつなく・もし移り・たけくらへ・四つはしり・三字あかり・三字さかり・三つ引・二字をとし・一字おとし・三重おとし・三重双之嫌・もしなまり・ふしなまり・なまらすしてよき・口をきりて・心を切て・しやうにて・もしにて・謡のなまる・頭平声・文字のしやうちかふ・しちすつのかな遣・文字のしやうによりて・地のほとあひ・謡より鼓をはやす・当座之花つゐの花・独吟の謡なと・一ちやう鼓・皮肉のかハり・謡申に心もちの習(脇の方・一せいの謡出し・大小之鼓・太夫初の出は・論儀ハ・くりハ・さしハ・和歌ハ・くつ冠・十体)・十体之条々(祝言・幽玄・恋慕・哀傷・神祇・石橋(ママ)・無常・述懐・田夫野人・五常)・物狂にあまたの心(わかれをしたふ・われとくるふ・姿斗にて・物の気・執心)・闌曲と申ハ・口中開合之事・一字のかな遣・序破急之次第(序のくらゐ・破のくらゐ・急のくらゐ)・位之法度(序之序なし・破之序なし・急の破なし)・奥書1・奥書2・面打之名。中巻:夫能之上手たりと・装束用捨之肝要(装束ハ・譽ハ高砂弓八幡白楽天・譽ハ田村八嶋箙梅宇治頼政実盛兼平・かつら能にてハ定家野の宮楊貴妃・篭太鼓富士太鼓海士・芭蕉杜若半蔀夕顔・三輪龍田絵馬羽衣・つれの出立・譽ハ源氏供養・物によりて・狂女の類ハ・小町の類ハ・安達原山姥藤渡・譽ハ小塩融・後の出立・春永或ハ曽我之類・蛇心の出立・花月自然居士東岸居士・かつら帯・大臣ゑほし・扇ハ山かつ草かり・太夫にてもつれにても・竹生嶋通盛・白鬚白楽天八嶋項羽敦盛・惣して男つれの扇・高砂嵐山・右六ヶ条・太夫一人出申能・つれ何にても・右何の能にも・何ものせうの面・女の出立・女能中入より・ひたゝれ上下・紫の水衣・大臣三人)・装束序破急之事(装束ハ・面の緒を・面の緒ハ・つえハ・船さほハ・さらへはうき・打つえ五へいあミの竹・山姥・狂女のさゝ)・面の見やうの事・秘伝装束出立之事(老松・難波・賀茂・田村・忠則・後の出立・修羅の出立・かつら能に・源氏供養・楊貴妃・定りハひの袴きる能・井筒・是界・松山鏡・藤渡の前・天鼓・鐘馗・百万・桜川・柏崎角田川花形見・三井寺・卒都婆小町・夫舞台ハ・橋懸りに・橋掛り上る幕・柱五本を・天蓋の水ひき・御陣廟之有所・柱五本ハ・橋掛り七間・舞台の丸柱・古しへハ・舞台のうしろ・舞台松橋掛り・舞台の定り・舞台のうしろ・面の板・舞台橋掛りのきつかけハ・所謂舞台に・正面にて・うしろ正面にて・太夫も脇も狂言も・惣して能毎に)・左舞台之事(左舞台ハ・左舞台ハ先脇・左舞台図・左舞台ハ右絵図の・太夫のつれ・太夫の出様)・作り物のさほうの事(作り物のをきやう・作り物の出し時分・作り物正面のさき・正面の右にをく・或ハ舞台・たとへハ善知鳥のかさ・譽ハ松風の松・鼓打の前・たとひ老人老女・只常につき申候つえ・さらへほうきつりさほ・右之外ハ)・奥書1・奥書2。下巻:夫能之名人ハ・舞と申ハ・此芸をたしなミ申者ハ・座敷舞と舞台のまひ・能之番組ハ・太夫心もちに・心をうつす・扨出申にまくをきる・橋かゝりを出申にも・立に立所を定る・つくにつき所・居に居所・陽ハ陰に響・陰ハ陽に響・人毎に紋之能・花伝風姿抄曰・申楽を初る・舞台とハ・能とハ・謡上座して・太夫をかしらとし・皮肉骨の色とり・物には正体あり・正面の正面・立曲舞舞曲舞・居曲舞・まふを不舞・不舞をまふ・まふに・后位之舞・おはかせ・おあし・おかめ・陰あり・さいとう・影之能・過去・有無之目付・陽之足・踏留る足・かハる足・抜足・順之足・摺足・台・船・物之請取・皮肉の堺・三角四面之舞・順之扇・順ハ逆也・直付扇・左右・対俳・たつはい・六道・五構・十二段之幕・序破急之根源・五法三道・夫能者習と・此比人の稽古・仕舞謡笛鼓狂言・実鑑抄曰・先うち見たる位・又大きくさはやかに舞へし・歳たけたる太夫・文句さほうなれハ・大図の能も・かん要なる文句・あて仕舞・不鍛錬にて非道の仕舞・物によつて面をきる・面現之舞・世阿弥作花伝抄にハ・髄脳記云。

イ11-00600

031

能優須知

書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：能優須知(帙題簽)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：8、墨付：35、寸法：260*192、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」「香邨文庫」、曲見出し：無、書入：表紙見返しに「能優須知　五世之重ノ著ナリトイフ」とペン写の付箋あり

イ11-00296

032

実鑑抄

編者：真島円庵、書写・刊年：江戸末期

内題：実鑑抄（目録冒頭の題記）、外題：無、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：布目地竹の皮模様入り薄茶色表紙、題簽：左肩縦長金砂子散らし題簽無記入、片面行数：10、墨付：130、寸法：268*197、見返：金砂子散らし鳥の子料紙、料紙：薄様紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「六郷家元」「安田文庫」、書入：文化年間盤渉楽と現今の盤渉楽との比較唱歌付の付箋

イ11-00291

033

実鑑抄

刊・書写者：斎藤香村写、書写・刊年：大正１５年(1926)

内題：無、外題：実鑑抄　上（・下、扉も同様)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：濃紫色表紙、題簽：左肩縦長雲母摺り模様入り書題簽、片面行数：10、墨付：112、寸法：263*188、見返：本文共紙、料紙：薄手混漉紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「香村文庫」「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票

R-191

イ11-00375

034

〔実鑑抄系三斎相伝下間少進奥書伝書〕

刊・書写者：斎藤香村写、書写・刊年：昭和７年(1932)

内題：細川三斎公に贈れる／下間少進伝書、外題：下間少進傳書上(・中・下)、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：黒色表紙、題簽：鶯色地雲母模様入左肩縦長書題簽、片面行数：8、寸法：260*190、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「藤」朱角印、「香村」朱角印、安田文庫・香村文庫の蔵書票、編成：三巻三冊

補注：高砂・老松・白楽天・放生川・難波・清経・実盛・東北・野宮・夕顔・杜若・葵・三輪・誓願寺・龍田・梅枝・江口・采女・定家・熊野・松風・井筒・浮舟・玉葛・二人静・百万・柏崎・融・邯鄲・舟弁慶・善知鳥・羽衣・千寿・富士太鼓・是界・藤戸・鵺・当麻・角田川・三井寺・桜川・卒都婆小町・海士・山姥・葵上・道成寺・猩々・石橋・桧垣・関寺。

イ11-00337

035

〔真徳鏡〕

書写者：桜井彼面写か、書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：真徳☆（金偏に見)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：萌黄色表紙、題簽：左肩縦長金切箔散らし書題簽(三・五以外は剥落)、片面行数：10、寸法：274*198、見返：本文共紙、料紙：斐楮混ぜ漉き紙、書体：漢字混じり草仮名、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の小型縦長朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、注記：朱粒付け等、書入：同筆朱書き入れ少々

補注：巻一:舞台橋懸之起之事～三輪・融・安宅・錦木・舟橋・西王母・東方朔・実盛・井筒・野々宮・柏崎・三井寺。巻二:角田川・黒塚・鞍馬天狗・野守・国栖・藤戸・山姥・舟弁慶・照君・葛城。巻三:海人・当麻・源太夫・難波・淡路・弓八幡・佐保山・放生川・老松・白楽天・湯谷。巻肆:翁・高砂・清経・融・道成寺。巻伍:猩々乱・望月・朝長懺法・三輪白はやし・関寺。

イ11-00320

036

〔家伝万要集〕

書写者：大蔵経高、書写・刊年：江戸前期

内題：無、外題：家傳(２冊目)・音曲之習(４冊目)・習之笛唱歌全(５冊目)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：6、表紙の模様：緑色地金箔霞模様絹表紙、題簽：左肩縦長白地・薄緑地萩に雛金泥絵入り（５冊目、こちらが本来か）書題簽・(1・3・6 冊目は落剥)、片面行数：8、寸

法：258*185、見返：本文共紙、料紙：混ぜ漉き、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印、「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有

補注：第一冊は「高砂・橘・富士山・芭蕉・東北・江口・二人静・井筒・定家・楊貴妃・采女・千寿・源氏供養・誓願寺・杜若・羽衣・三輪・龍田・三井寺・柏崎・角田川・百万・道成寺・乱拍子ふみ出す事・流し習の事・観世蘭拍子の事・猩々乱・同乱仕舞の事・同乱懸りの事・望月獅子舞の事」。二冊目は「白髭・葛城・桜川・浮舟・玉葛・籐永・芦刈・盛久・七騎落・安宅・錦木・春栄・六浦・小塩・西行桜・花月・女郎花・邯鄲・丁東表子の事・天鼓・冨士太鼓・自然居士・海人・当摩・融・土車・山姥・葵上・唐船・卒塔婆小町・通小町・龍太鼓・藤戸・烏頭・項羽・一角仙人・舟弁慶・国栖」、三冊目は「老松・弓八幡・呉服・竹生嶋・源太夫・白楽天・佐保山・九品の拍子の事・賀茂・西王母・東方朔・実盛・通盛・忠則・杖つきやうの事・敦盛・清経・朝長・八嶋・兼平・生田敦盛・田村・箙・頼政・熊野・当座の花つゐの花と云事・松風・野宮・鵜飼・照君・紅葉狩・黒塚・是我意・鵺・小督」(添付文書一枚、独吟か27曲・一調一声の曲目)、四冊目は鴻山文庫蔵『謡第一工夫集』と同系の音曲伝書「音曲之習」、五冊目は笛の唱歌集(曲目次項)、六冊目は大小鼓の頭付。第五冊(習之笛唱歌)：上音之序・中音之序・下音之序・序之舞地・呂甲段所吹やう・中之舞之地吹やう・神舞初段之殊・盤渉之序之舞他・安宅延年之手・甲之懸り・九段之真之序・十一真之序・佐保山十二ノ真之序・真之音取・修羅之音取・鬘之音取・真之下リ端・下リ端吹留・平岩流乱他・真之下リ端返ル手・一噌流乱・平調返し・邯鄲七段之序・盤渉之楽小笛流同唐船之序・盤渉之楽一噌流・盤渉之楽平岩流・句またき・清経音取・懺法・船弁慶七ツ之序・関寺急足他・三輪白拍子神楽。第六冊：(大鼓手付)淡路・放生川・白髪・海人・女郎花・西行桜・東北・野宮・通小町・半蔀・藤戸・吉野静・熊野・関寺小町・上宮太子・一角仙人・歌占・関寺小町・箙・鸚鵡小町・源太夫・歌占・兵揃・井筒・安宅・土車・生田・花形見・井筒。(追加)半蔀・三輪・葵上・盛久・頼政・殺生石・三井寺・松風。(白紙2丁)真之置鼓・修羅之置鼓・鬘之置鼓・花重之置鼓・脇能置鼓之留・修羅置鼓留・鬘置鼓留・同真草行三ツ之留・楊貴妃留・定家本留・松風かな留・火宅之留・同片地留・火宅留小鼓手鎖三色・大返し大鼓手鎖三色・長大返し・小鼓大返し・長大返し・大鼓流手鎖・小鼓流之請・小鼓八ツ頭・八ツ頭大鼓之請手鎖・大鼓半流之手鎖・小鼓半流請ノ手鎖・かんの掛り・井筒三段之越一声・土車打やう三色・同替・長き打やう・大鼓二段返シ手鎖・小鼓二段返し・大鼓当摩二段返手鎖・小鼓当摩之二段返し・浮舟玉葛一挺一声・平調返し・七段之真之次第・開口留之頭三通・翁以以・翁・乱ひやうし・中之段・大鼓三道・小鼓三道・返通・破道・送留・野守留・大会本留・藤戸瀬踏留・佐保山十二段之序・同七段之習之序・当摩影之二段返し・海人当摩之二段返し・乱懸り・同三段目踊手・同五段目・同逢地・☆(巾に容)地・遊笏之返シ・笏之舞三段之手鎖・遊曲角之段・西行桜流レ木留・同流レ木留・同後夜之打出し・同打出し・同数之打出し・同打出し・望月獅子・五段目手・同六段目手。

R-192

037　　イ11-00388

伝受聞書

内題：無、外題：伝受聞書、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：灰青色表紙、題簽：中央縦長墨流し模様入り小型書題簽、片面行数：12、墨付：31、寸法：237*180、見返：剥落、料紙：混ぜ漉き紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」

補注：翁・三井寺・紅葉狩・経政・敦盛・清経・羅生門・神楽八番アリ・八嶋・源氏供養・箙ノ前・烏頭・井筒・実盛・豊国大明神ノ能(大夫と新作能)・宝生家ノ系図(享保廿年卯正月記之)・家伝云大極トハ・龍田・楊貴妃ノ舞羽衣ノ舞対也・住吉詣・石橋ノ作物・芭蕉・采女・鞍馬天狗・班女・三老舞・八嶋・清経ノ音取・面謁記(古将監作・面付46ヶ条)・舞之伝(猿楽ハ神楽ヨリ・猿楽ハ神楽ヨリ出ルハ・或伝ニ曰・剣光ノ烏帽子ヲ・咲顔冠者事・父尉事・老翁之事・黒面ノ事・三面ノ事・トウ＋＋タラリハ・総角之事・神道翁相伝事・翁トニ云ハ・神功皇后・天照大神・左右左トニ云事・我子ノ方ヨリ外ヘハ・塩土老翁・脇能トニ云ハ(永禄元年六月十一日兼右判)・古将監日証日ク翁トハ・法身・報身・応身・トウ＋＋タラリ・ナルハ滝ノ水・君ノチトセヲ・天津乙女羽衣・アキマキトントヤ・座シテ居タレトモ・千早振神ノヒコサ・ソヨヤリチヤ・ナチヨノ翁・(以下墨色相違)老松・同・白楽天・春日竜神・雲林院・海人・三山・山姥・朝長・藤戸・景清・富士太鼓・唐船・同・東北・羯鼓・二人静(補入)・百万・桜川・熊野・井筒・(以下追記か)東北・巻絹・満仲・祇王・小袖曽我・砧・花筐・鵺。

038　　イ11-01336

要秘伝骨顕集　上

刊・書写者：書写者不明、書写・刊年：江戸末期

内題：要秘伝骨顕集　全上、外題：無、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：漉き目模様入り薄茶表紙、題簽：無、片面行数：14、墨付：44、寸法：125*186、見返：本文共紙、料紙：薄様紙、蔵印：「安田文庫」

補注：元禄五年二月宝生大夫書上〔所演曲186番・特殊曲15番〕。享保二年五月宝生大夫書上〔所演曲199番・流儀新加曲12番・流儀外32番・老年難儀能42番・若年難儀能51番・家之能54番・素謡39番・囃子71番・仕舞77番・乱曲15番・乱曲八番習・五番謡・一丁一管・一調鼓21番・雲林院女郎花・面名寄之部〕。翁由来秘伝書〔序・能組の事・翌二日目より・男舞は・女舞葛は・鬼向之舞は・神楽神能の手は・翁之事は・千歳は・三番曲雅楽は・翁の舞の内に・先出て・面ヲ懸る・天下泰平・翁の笛・小鼓打出シ・舞初テ後〕。五調子の次第〔双調・黄鐘・平調・盤渉・壱越・壱越より出ル・平調より・双調より・黄鐘より・盤渉より・拾二天之調

子之事・時之調子之事・雨ハ・波ハ(等12箇条)・黄鐘は修行の調子・座敷にて諷の調子・広間にては・春は双調・わたましの調子・時の調子・脇の方より・船中賀取嫁入の謡・五音・五音の内祝言・俤儛曲・先謡と云物は長哥ニ節ヲ付タル・諷ニ用体・一調二機三声・機トハハタモノ・声トハ・諷ニ句ツキ息ツキ・当座ノ花終ノ花・素諷ニ十七段・諷のユリ・節ニ金ノ位・ツレニ立候者・諷息ツキ・上羽・謡スエテ打切・小諷の事・大夫諷自然忘れ・諷ニ祝言わうおくの・諷留の事・座敷諷・一丁・丁の字・音曲を・語の諷様・下面の語・尉抔の語・竜物語・神秘抔・つきもの・大夫ワキの諷を聞違へ・イロへノ舞・女はかせの男はかせ・メルハカル・舞の品々・男のはやし・鬼の霊トモ・女御更衣・楊貴妃ハ・物狂の出立・舞候老人・僧ハ・僧都上人・草の精・鬼の出立・神の出立・面の懸る事・先高砂一声・高砂の松の春風・禁中御能雨乞・万歳楽ニハ命を・天冠ヲ頂く能・通小町藤戸阿漕烏頭・定家桧垣卒都婆小町・道成寺葵上・尉之類・熊野・熊野野宮・松風・真ノ一声・野宮前面・芭蕉面・江口・定家の出立・定家後・井筒。猶又此次之巻色々書記者也。〕

039 イ11-00364

〔宝生流謡曲秘書〕

刊・書写者：宝生勇勝写か（もしくは編者か）

内題：謡曲秘書　上(・中・下)、外題：無、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：菊唐草雲母模様入樺色表紙、題簽：左肩金箔入縦長題簽無記入、片面行数：9、寸法：135*196、見返：楮紙、料紙：薄様斐紙、蔵印：「安田文庫」・香村文庫の蔵書票(帙)、曲見出し：有、編成：上中下3巻3冊

補注：概ね目録による。上巻:翁一色・舞台・幕・松植様・正面・舞台柱ノ名・幕上出ル心持・翁ナシ脇方仕様・五段一声脇能・有ノ目付無ノ目付・リキタウサイタウ・ヲハカセ女ハカセ・ワカ合方松風井筒・遊行柳ワカ・定家ワカ・殺生石ワカ・芭蕉羽衣白楽天ワカ・素謡々様・仕舞・シテトツレサシ謡・哥ノ五文字・章・入節諷様・小謡打切・ロンキ・曲舞拍子踏事・鼓打切・時ニ臨ミ仕舞仕様・云合ニ諷所・置鼓打事・足拍子・シテ語諷様・シテ語・次第ニ日月ノ文句有諷・日月ノ文句ニ足拍子・船ニテ見ル月・翁ノ七足返拝・サラヱ杉ホウキ杖幣笹鞭弓矢打杖寸法・関ナル物ハヤキモノ心持・水辺ノ上ニテ見ル事・能ハ心ニテ舞事・心掛・芸ハ子のことし・能一番の心持・金風折初冠同位・所作ハ・作物へ入能ノ留・野守留・老女ノ仕舞・老女足遣・鱗形舞様形リ・座敷仕舞・惣而能所作仕舞・気ヲ張ト云事・惣而仕舞能ニより替ル事・惣而間過テ太夫仕度遅キ事・次第ニ段聞テ出ル事・次第頭字下音ニテ出ル物・一セイニテ出所・越ナキ一セイニテ出ル事・一声ニ休足・上略中略下略ワキ能ニワキ出ル下略打様・次第出様・一セイ出様・足ツカヒ・能諷共ニ哥道・鏡間へ懸呼掛・次第有物ニ鏡ノ間ニテ面掛事・幕際呼懸・脇幕際へ掛様・後見・次第諷出シ・水衣肩取事・かつく物・小諷打切打返子細・小諷留返位・ワキ能諷様・何能ニテモ名乗事・何能ニテモ三々九・クセと云も上ハ迄・惣而何諷ニテモ切ヲ祝言と立ル事・男ト立ル事・開合・能ノ諷々様・クリ諷様心持・サシ声諷様・クリノクリ事サシノサシ事ト云事・クトキ諷様・諷ノ捨ルト寄ル事・乱曲諷様・哥の様さへ・乱曲十六番・位ヲハツサヌ事・一調一音・大倉流三井寺打切・蟻通一調・花筐土車芦刈一調・定家一調・勧進帳・凡一調にて諷物・太鼓一調・松虫一調諷心持・絃上一調大鼓・錦木八嶋松虫一挺・読物打切・凡一調物番組・幸流清次郎三井寺一調・諷無一挺・一音ノ諷・勧進帳鼓付・願書・面・面十作・深井面ノ位・小尉面・面ツカヒ三様・中入前・中入・芭蕉黒塚・居曲舞・花伝抄ニ舞ノソラ立・角取事・春ノ仕舞陰気ニ心モチ・能所作仕様・正面へ向事・長袴ニテ勤ル仕舞・持章・五段舞・舞ニ休足・舞ニ序破急・カン ノ掛・木賊序・江口船弁慶恋ノ手・舞ノ内ニ休息・関寺鸚鵡・舞クツロキ・盤渉序舞・真序・休息・大夫トツレ立様・大夫狂言ワキ天地人・三つノ花・ハサラ掛ル事・唐ノ尉衣装・志賀ニ大口着ル事・長絹・天冠・三番目腰帯扇・般若面遣・真蛇の面・着流尉心持・手ヲイ出ス所作・呼掛橋懸・大返半返・一セイ跡諷出シ下音物・上掛下掛・上掛ノ鼓ト云事・下掛ノ鼓ト云事・観今家・(奥書)。中巻:物狂狂女ト云事・開口脇手本・文ト云事・三ツ付ト云事・花伝抄幕際掛様・対ノ能・楽ニ序ノ長キ楽有事・小諷諷様・スユルト云事・松風曲上ハ・太夫ノ開キ脇ノ答拝・笛大小太鼓ツレ事・一声頭越・盤渉楽ニスル物・神楽初段ヲロシ・サカリハト云事・鵜飼照君ヲ早笛ト云事・雷序ラン序・大鼓出頭・置鼓・一セイ・三番叟立頭・太鼓有無・作物へ入能二条・三ツ頭・エリ付・菩薩ト云文言アル能・乱拍子七番・四地片ヲクリ・切祝言ニ脇一人・能ニ東西ヲ立シ事・三番目物ヲ五番目ニスル事・流八ツ頭・三番目物ニ五段一セイ・東山殿時代囃方・諷合・藤戸後出ハ・藤戸ニ子方ツレル事・通小町打切・横山能心持・千手曲仕舞・小原御幸サシ・身延諷・蝉丸一セイ・鷺・小鍛冶間・小鍛冶後ノ出ニ太コーツ頭・通盛翔・真盛髭ノ段・鉄輪能心持・善界位・白楽天芦原ト諷出シ・春栄能心持・七騎落夢か現か合方・小督名月鞭・藤栄ヤツハチ・兼平前ノ一セイ日吉・清恒経政音トリ笛居座・高野物狂節・花筐曲面遣・三井寺金剛返シ・野宮火宅留・神楽ニスリ拍子・草花ノ囃ト云事・西行桜遊行柳位・難波源太夫作物・雲林院狂言語間・善知鳥百万阿漕カケリ・女郎花熊坂カケリ・鵜飼・老松西行桜ユリ・蟹ノ位・融位・高砂白狩衣出立・忠則敦盛位・諷ニヤト云事・真盛・融・小原御幸・草木精ノ能・杜若夕顔・芭蕉曲中ノ打切・西行桜翔・高砂相生松出ス事・高砂作りたる事・同一声ニツレト向合間・高砂ノ能ヲ最上ノ祝言ト立ル事・中入後太夫支度・高砂舞・同キリニ小忌衣ト云伝受・高砂面位・老松太コ一声ニ五々三七五三・紅梅殿出ス事・老松真楽ニスル事・石橋・望月・猩々乱・壷猩々九条・井筒次第下略一声越無シ・井筒後越有事他七条・定家・石塔仕舞・小忌衣・露ノ紐解ケ・袖神楽五条・六道・葵上心持・葵上雲隠ト云事・長カモシ・葵上ニ古将監重友着付・道成寺・乱拍子・同舞・三ツ頭・乱拍子囃子・黒塚・葵上黒塚道成寺・関寺・桧垣・姨捨・鸚鵡小町・老女舞・弱法師杖ノ舞・卒都婆小町二条・木賊・芭蕉能ノ訳・芭蕉二重スハリ・同後ノ出諷出・モロクモ拍子・江口位四条・江口上ハニ程間・平調返リ・同船ノ内仕舞三条・江口沓冠一セイ・平調返リノ時天冠キル事・江口イロエ・野宮・野宮作物ノ出ス事・野宮合掌留・同小諷ノ留ニ合掌留ノ知セスル事・半蔀二条・半蔀作物橋掛置事・同立花出ス事・夕皃山ノ端ノ一セイニ諷出シ心持・松風・松風位心持・同三番目五番目七番目心持・ツレ一セイ二句諷出シ・三ツ鉄輪ト云事・御前掛正面・調伏ノ舞

台・灘返シ・本ノトメ・曲心持替ル事・七段物着・白地長絹用ル事・ワカノ手本・舞ニ掛ル所長短・見トメ身ドメ・ワキトメ・仕舞・湯谷サシ諷出シ・湯谷文諷様心持・車ノ内床机ニ掛ル事・車返シ・車ノ内ワキトシテ并様観今心持・念誦頭・後ニ肩ヌキテ心持・湯谷伝受仕様・シツカウ留・今春方十七ヶ条伝受・今春湯谷舞。中巻後半朱入り習物型付:翁(書付一枚添付)・乱・石橋・望月・道成寺・姨捨・桧垣・関寺小町・(奥書)。下巻目録:二人静足カラミ・双紙洗・双紙洗乱拍子・山姥色無シ・山姥舞・朝長・三世十方頭・懺法・躰出立・梅花仕舞・八嶋置鼓・頼政翔・頼政仕舞・船弁慶船ノ中語・浪頭・早笛・船弁慶乱拍子事・道明寺楽・邯鄲・邯鄲イロエ・同傘・蜀ノ国・傘所作セリフ・傘ニ心ヲ付ル事・天鼓・柏崎之事・柏崎翔・同道行・同笹拍子・心持ヲ替ル事・隅田川・角田川位心持・同イロエ・能ノクヽリ・鉦打様・作物有能・三井寺狂言・狂言ヲ笹ニテ打事・鐘ノ拍子・金剛返シ・能ノ心持・百万・百万舞・鉢木・満仲・満仲舞・松山鏡・哥占・胸ノ鏡拍子・綾鼓・綾鼓翔・同能心持仕舞・女郎花・女郎花翔・安宅延年掛・見付之舞・融打切・融後出立・同後持扇・笏ノ舞・同舞位心持・笏舞時幕際・蜑掛・蜑舞位・懐中舞・半打込・龍カサル事・大江山・自然居士・俊寛・巻絹三頭・巻絹合方・同五段神楽・神楽位・祝言打出シ・葛城神楽・葛城神楽序・三輪三遍返・三輪衣渡様・曲舞・金風折衣装位・作物より出ル事・白囃衣装事・白翔・素囃・蟻通諷・曲出一地・祝言序破急・(奥書)。

040 イ11-00431

シテ心得伝書ノ写

刊・書写者：田辺源晴陽写、書写・刊年：天保７年(1836)

内題：無、外題：シテ心得傳書ノ寫、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：無、片面行数：14、墨付：8、寸法：248*171、見返：本文共紙、料紙：薄手楮紙、蔵印：共表紙左下不明朱丸印、「安田文庫」

補注：鏡の間心得・幕揚・中入之時橋懸り行様・立たる形目之付様・下ニ居る時心得・立たる手のかげん・サシヒラキ・サシ廻しヒラキ・左右・上羽并左右之事・ムネザシヒラキ・半ビラキ・二重引・片左右・カザシノ事・角の取りよふの事・両手打合之事・左ノカタニ扇をアゲ上をアゲ見ル事・ツメ足之事・合掌・扇持様之事・袖口持様之事・右え廻り正え向サシ角ニ行時ノサシよふの事・拍子踏様之事・面ヅカイヨウ之事・スサリテ安座之仕様之事・シヲリノ事・下ニ居立様之事・ジギノ仕様之事・立上り但しハコビヨウ之事・打上ケニツメ足ハ無御座候・序ノ舞ノ三段目ニカヽル前・タツパイ・天鼓ノ内天ノツヽミノ所・融ノ内・バンシキ流シ・仕舞時カヽリ・同トメ・三輪天コ・上ケハノアト左右ハ大左右とハ不申候・跋文

041 イ11-00380

金剛流伝書

内題：能之時之次第の事、外題：金剛流伝書（第一紙右端)、書型：写横中、装訂：仮綴、冊・点数：1、題簽：打付書き、片面行数：10、墨付：11、寸法：160*231、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

補注：面箱持候て千歳ふるまふ人・鈴の段の前に狂言色々の事語事も有・何の風流又ハ云事有ても・脇能之時開口・開口過て名乗・したひ・開口の時ハ・開口なく候共・上略中略下略・あひのうたひ・脇能になかしなと・座敷なとにてハ・二日も能候時・金剛家絵馬出立の事〔衣装付・作物付・舞付〕・三井寺初ノ出にハ・狂言のかねをつく初のこゑ・二人祇王後出は・同女こと扇事なとに・源氏供養後出は・舞台地形より板しき迄高サ・上臈女のたくひ五段の序足・神楽の序・恋いのねとりの事・巻絹衣装付仕舞付。

042 イ11-00360

地諷心得方

編者：草川清蔵、書写・刊年：文化５年(1808)

内題：地謡心得、外題：地諷心得方　附楽屋心得、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、片面行数：9、墨付：9、寸法：280*194、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

補注：地謡心得:翁之地謡・二番目よりハ・狂言なき時ハ・留の能之地謡・翁なき時・御前之御能ニハ・諸侯之前ニハ・能之内次第・わき子方つれ・惣而舞台に落有物ハ・惣而地謡ハ中入の間・位調子等ニ心ヲ付て・静なる能ハ・早キ能ハ・弐拾人之時ハ・能之時ハ・囃子之地謡ハ・仕舞之地謡・舞台ニ而仕舞有時・一調之地謡ハ・一調ハ曲を謡ハ・一てう一くハん・曲謡ニ助音する事・小謡之地謡・惣而重キ儀式の囃子・小謡之時・表儀式杯事之間之囃子。楽屋心得:惣而楽屋之次第ハ・して装束ニ懸ル時ハ・して装束着済鏡を見ル・舞台ニテ作物え中入したる能・面懸テ後冠装束にゆかミ・して装ニ懸る時・幕ニ懸る時・幕揚ル事・入ル時・楽屋働之者・連子方等出ル時・作物ハ後見指図・能済脇囃子方してノ・装束ニ懸る前・囃子の時・番組出食事等済たる上・座舗の様子・楽屋ニおゐて高声高笑・婚礼移徙其外・仕舞一調小謡等も。

043 イ11-00372

伝書

編者：草川清蔵か、書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：伝書、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：色紙貼り混ぜ表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：9、墨付：33、寸法：228*171、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

補注：家之文字之事・諷心得伝授之事・序ノ踏様之事・神舞之事・早舞之事・王ノ井舞働之事・是界大ベシノ出ノ事・井筒後ノ出ノ事・安宅次第之事・松風破ノ舞之事・野々宮破ノ舞ノ事・熊野舞掛之事・松風舞懸りノ事・自然居士舞ノ事・海人舞ノ掛ノ事・邯鄲空下リノ事・融舞ノ舞ノ事・曲水之掛ノ事・熊坂ノカケリ・定家放之事・葵上ノ太夫出ノ事・蟬通ノ白働之事・角田川念仏ノ事・絃上之琵琶弾様之事・諷出し伝授（高砂・当麻・遊行柳・百万・松風・定家・半蔀・巻絹・葛城・百万・或は熊野抔のクセノ内・三輪抔モ・大ツミノ打返シ・遊屋ノ車返し之事・烏頭ニ・山姥之翔之事・烏頭ノ空打之事・通小町ノ翔之事・楽掛波打掛ノ事・楽ノ事・神楽舞ノ事・カケリノ事・イロエノ事・舞働之事・破之舞之事・舞之事・舞之掛リノ事・葵上ノ翔祈之事・黒塚翔祈之事・飛雲之翔祈之事・阿漕之翔之事・百万ノイロエノ事・舟弁慶早笛ノ出舞働之事・鞍馬天狗舞働ノ事・項羽ノ舞働之事・野守ノ舞働之事・野守・道明寺・五段之舞折目・（清蔵署名）。

044　　イ11-00279

曲体鈔

編者：喜多古能、刊・書写者：喜多光能写、書写・刊年：寛政１１年(1799)
内題：五曲之事、外題：喜多極秘書／曲体鈔（原共表紙中央打付書き）、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原共表紙・後補白表紙・再補紺表紙、題簽：左肩縦長書題簽(再補表紙)、片面行数：8、墨付：14、寸法：269*193、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「紫男」「安田文庫」、編成：五音之事・十体之事
補注：五曲之事〔祝言・幽玄・恋慕・哀傷・闘曲〕・十体之事〔十体と云は・十体之第一幽玄体・第二長高体・第三有心体・第四麗体・第五事可然体秀逸体抜群体写古体・第六面白体一興体景曲体・第七濃体・第八見様体・第九有一節体・第十鬼拉体・惣て五曲十体ハ〕

R-193

【謡伝書】

045　　ハ23-00018

〔金春流曲法秘伝書（延徳二年常門彦次郎相伝元安音曲伝書)〕

刊・書写者：書写者不明、書写・刊年：江戸中期(1751)
内題：延徳二年／至寛政四年三百三年ニナル（原料紙右端裏側の端作り)、外題：喜多極秘書／曲体鈔（原共表紙中央打付書き)、書型：写巻、装訂：巻子、冊・点数：1、表紙の模様：金緑地唐草模様緞子表紙（後装)、題簽：左肩縦長白色後補書題簽、寸法：254*3010、見返：楮紙（後補)、料紙：楮紙
補注：四声図・五音五行相通表・四十余字上中下音之事(右此五音之文字のあつかいを一字千金の習といひてたやすく人に伝事不可有可秘〃〃)・五音三曲之事(序破急・宮商角徴羽・呂律也・右此位を能しれハ諸事に渡るといふに是則皮〔序〕肉〔宮〕骨〔呂〕といへり)・三曲の立やうに云・宮商角徴羽之事(宮ハ平せい物かたりなと・商ハ上の文字につよく当て・角ハ是も文字にあたり・徴ハふしもなく文字にも心なく・羽はいかにも其文字に当て)・呂律之事(呂とハ曲ありて・律とはすくにして)・音曲に五音といふ事・音曲に声を出すへき用心之事(一調二機三声と用也調子ハ機る(ママ)持なり)・音曲ならふ条々(先文字を覚る事)・声をつかふへきやう(こゑのむきたる時を)・音曲にかるきハよしはやきハわろし・口舌唇の五音相通図(奥書)

046　　イ11-00353

〔郢曲密伝〕

内題：無、外題：天正十九年観世小次郎／密伝／郢曲、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：9、墨付：35、寸法：245*170、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「誉田之蔵」朱丸印、「安田文庫」、曲見出し：無
補注：開口文句(夫万木に風治りて)・続五日能之次第(翁故実)・家々書物抜書并自家極伝集(諷心カケルモノ心持之事・小諷之大事十ヵ条・口伝集三十五ヵ条・諷ニアシクキラフ事・五拍子ノ事・序破急ノ事・十体ノ次第・物狂ニマタ有・諷ニ五音ト云事・四十五文字之事・曲舞出シ様ノ事・調子ヲ能々分別シテ・諷ニ声ヲ諷事)・是ヨリ書進候弥大事ナリ(諷ニ序破急ノ事・フシナマリ文字ナマリ・スミニコリ・拍子ノクルフ・一拍子二機三声・一句ノ二字・軽重清濁・有文無文・二人ニテウタヒ・節ノ事・節ニ嫌フ事・童ノ行様・五音ノ事・五音ノ古歌(以上五音之次第)・歌ハ天地ヒラケ初シヨリ・タカヒニ諷手トシ・源氏供養大事・江口ノ大事・杜若ノ事・桧垣ノ大事・井筒ノ大事・野宮モ・松風ノ事・関寺ノ大事・難波之事・又三老ト申事・調子ノ事・五調子・時ノ調子・スベノ次第・生スル字ノ事)・郢曲密伝ノ書終。

047　　イ11-00354

謡秘伝鈔

書写・刊年：天文１２年(1543)
内題：無、外題：謡秘伝鈔、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：渋引き表紙、題簽：左肩縦長白色後補書題簽、片面行数：9、墨付：54、寸法：236*168、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印、注記：朱入り、書入：少々

補注：開口〔夫天地の・夫ほつしやう・夫椿葉の・夫万木・夫弓箭ハ・夫政を治る事・忝も当寺伽藍ハ晨夕・忝も当時伽藍ハ長生殿・夫天何を云や・夫一天の太平ハ・夫一天平かに・夫桜ハ諸木の中に勝て〕・弓箭立合松下渡今春金剛・船之立合松下渡観世宝生・尺八十二調子図田楽久阿弥伝之可秘云々・五韻・祝言・幽玄・恋慕・哀傷・闌曲・声を可遣条々・細き声をふとくなさんと・声に二のさかゐを・あふの声をは・暁声とハ・音曲に序破急・風姿花伝書ニ有之・息次所を・曲之前をハ・謡初をは・謡之趣之事・呂の声と云事・謡にいかる詞の所・にばぢうせじ・序破急・皮肉骨・栓字・二字詰・謡をハ春夏秋冬・しほる曲之事・謡留之曲之事・自家伝抄片端〔上品上・近来作之能之注文・古注之作者能之注文・今春家之能ニ相定上品・卅六番之能序破急・鼓之破にて太コ之急之能・今春家之四拾五番・竹田今春家ニ世阿弥陀仏え意を請タル能・十体次第・物狂に多之意有・拍子之名品々・応永二十一年甲午六月吉日・夫延年風流ニ可随・四声の説・謡物（☆〔木偏に生・ゆづりはカ〕・上宮太子・香椎・嶋廻・賀茂物狂・由良・松浦物狂・白鬚・隠岐院・西国下〔努々不可有外見候可秘云々〕・東国下）・凡原歌舞之起于倭朝濫觴地祇五代始。

048　イ11-00357

音曲口伝

書写・刊年：江戸前期

内題：無、外題：音曲口伝（帙題簽）、書型：写半、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙未装本、題簽：無、片面行数：10、墨付：13、寸法：256*184、見返：無、料紙：斐紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印・「香村文庫」の蔵書票

補注：後半は、(奥書1)の後、就御稽古重々の儀可有候也・小うたひと曲舞との意得・口の内殊更肝要也・何としても御心におもしろくなきやう・御うたひいかにも＋＋・(奥書イ)・一調二儀三声次第・音曲に条々儀あり・音曲に中古当世と申いかん・音曲に五音を用不用事・音曲まとのあくと云事・(奥書ロ)・音曲生死之事・音曲のやまひ之事・音曲の字をつめひらく事・音曲にまとのあくといふ事・ろんきをうたふに・音曲こはまくらと云事・すちかいなまりの事・音曲にかろきおもきと云事・(奥書ハ)・音曲口伝哥(三十首・声のうらおもてを云をしらすして生死を分る音曲はなし～ふみあては目くらもへひにおちつへししらてやすきはうたひ成けり)・(奥書3)。

049　イ11-00608

〔混沌懐中抄〕

内題：混活懐中抄、外題：混話懐中抄（帙題簽）、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：無、片面行数：8、墨付：7、寸法：256*171、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」

050　イ11-00294

塵芥抄

書写・刊年：江戸中期

内題：無、外題：塵芥抄、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長白無地書題簽、片面行数：10、墨付：30、寸法：227*168、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票

補注：音曲の事・謡の第一秘事・一字うつり・息の継所（「廿ヶ条之内先申候率爾に至分別者／此道可為退転候重而可申候／観世世阿弥在判／竹田金春太夫殿）・右の三ヶ条・逢坂の・見渡せは・音曲先ハ祝言・口中開合五韻之事・三のの丶事・たけくらへの事・二字つめと云事・序の二字の事・三ひきと云事・三つ字あかり・三つ字さかり・二字おとし・一字おとし・三字おとし・かたおとし・文字なまり・節なまり・文字のしやうちかふ・前おし・文字をあつかふ・文字をしやうに謡・章を文字に謡・くる・かたくり・向くり・二字くり・くり上・いる・ゆり・半ゆり・ひろふ・よする・はこふ・くとき・きり・息つき・句あひ・詞論儀・句あひの程・脇と仕手との謡分ケ・鼓より手を・曲舞・あひの程・つむる字・あて拍子・口も心もきる・口をきり・心をきり・付所・助音・中音・五音・祝言・幽玄・恋慕・哀傷・闌曲・寒天炎天・しやうくの習・同四十余段の口伝・当る・引・声・さしこゑ・かけのひやうし・本の拍子・二の拍子・五ツひやうし・八ツ拍子・七拍子・大返し・正尊のきせう・木曽之願書・一調二機三声・はりつけ・声を遣ふ事・口舌心の音曲・呂律之事・宮商角徴羽・呂律之吟・羽より商へ・商より羽へ・四季の調子之事・月之調子・調子の五性の事・両調子かぬる事・新宅の調子・舟の調子・聲とり。

051　イ11-00601

集花書

内題：無、外題：集花書、書型：写半、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：青色表紙剥落、題簽：打付書き、片面行数：8、墨付：41、寸法：201*192、見返：本文共紙、料紙：斐紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、書入：朱（節付等）

052　イ11-00358

謡曲秘伝抄

書写・刊年：江戸初期

内題：無、外題：謡曲秘伝抄（帙題簽）、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：縹色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：11、墨付：48、寸法：279*203、見返：本文共

紙、料紙：楮紙、蔵印：「常葉」朱印・「沢水」壷形印・「安田文庫」朱角印、曲見出し：無、編成：数種の本の寄せ集め

053 イ11-00289

問謡記

編者：小山右衛門尉、刊・書写者：定通、書写・刊年：承応２年(1653)
内題：無、外題：問謡記、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地青表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽剥落、片面行数：11、墨付：34、寸法：272*197、匡郭：231*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、編成：問謡記・秘伝之抜書を合綴、書入：問謡記刊本に共通の、刊者によると思われる朱書あり。問謡記の奥付に後人の付箋あり。

054 イ11-00317

謡花伝書

刊・書写者：山本五兵衛、書写・刊年：慶安３年(1650)
内題：無、外題：謡花傳書　並鼓大事(上)・諷花傳書　並鼓秘事(下)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長白地刷題簽、片面行数：8、墨付：50、寸法：228*163、匡郭：179*131、見返：本文共紙、料紙：楮の勝った混ぜ漉き、書体：丸本諷、蔵印：墨印長四角・安田文庫、曲見出し：無、注記：ルビ

055 イ11-00348

〔謡の秘書〕

刊・書写者：花屋喜兵衛、書写・刊年：慶安５年(1652)
内題：謡之秘書、外題：謡之秘書　全、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：渋引き表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：13、墨付：32、寸法：270*191、匡郭：216*165、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」縦長朱角印、注記：行間注記少々

056 ハ05-00007

謡の秘書

刊・書写者：花屋喜兵衛、書写・刊年：慶安５年(1652)
内題：謡之秘書、外題：謡の秘書、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：藍色表紙・人物線描画入り薄茶色後補表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽・後補表紙左肩縦長書題簽、片面行数：13、墨付：32、寸法：282*189、匡郭：215*163、見返：本文共紙、料紙：楮紙

057 イ11-00349

〔謡の秘書〕

刊・書写者：松会市郎兵衛、書写・刊年：慶安５年(1652)
内題：謡之秘書、外題：無、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：渋引き表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：13、墨付：32、寸法：264*181、匡郭：213*164、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」縦長朱角印、注記：行間注記少々

058 イ11-00347

〔謡の秘書〕

刊・書写者：水田甚左衛門、書写・刊年：慶安５年(1652)
内題：謡之秘書、外題：無、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：13、墨付：31、寸法：271*188、匡郭：214*168、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「高見記」「安田文庫」縦長朱角印、曲見出し：無、注記：行間注記少々

059 イ11-00386

うたひ鏡

書写・刊年：江戸前期
内題：謡鏡集（ヨウキヤウシウ）、外題：うたひ鏡、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：鉄色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：10、墨付：33、寸法：135*203、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」
補注：第８条までの内容は、五音清濁之事・声之つかひやうの事・文字通ずるの事・序破急の事・呂律之事・乱曲之論・座敷うたひ乃事・噫次乃事。以下、目録では次の如し。第九曲前の事・第十しほる曲くる曲ハ差別有

事・第十一論議問答之事・第十二とむる曲の事・第十三祝言幽玄恋慕相性うたひわけの事・第十四二つ并三つ并字の事・第十五古哥のうたひの事・第十六次曲の事・第十七ながく引間数字之事・第十八軽と早とハ差別有事・第十九声の枕の事・第二十のぶる曲の事・第二十一まくら拍子之事・第二十二拍子あひ曲の事・第二十三うたひに寸尺有事・第二十四うたひの時身の持やうの事・第二十五指曲舞和哥上はの事・第二十六三字さがり三字あがりの事・第二十七謡に節はかせ付やうの事・第二十八一調二機三声の事・第二十九文字なまり文字をくりの事・第三十十二調子聞分図。

060 イ11-00376

謡之秘書

書写・刊年：延享２年(1745)

内題：謡之秘書(序)、外題：謡之秘書、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目入柿色表紙、題簽：中央打曇模様入縦長書題簽、片面行数：12、墨付：49、寸法：181*256、見返：本文共紙、料紙：間合紙、蔵印：巻頭に奥書と同一の朱印二種。「安田文庫」、曲見出し：有

補注：観世流謡目録(220 番)・謡之秘書序(先さしよりて)・扨小謡ハ・さし合うたふましきとの・四季の調子・月の調子・調子之五性・常に御嗜可有事・貴人御盃の内・謡一番の内・凡謡ハどうより声を出して・能音曲と申は・あふ坂の・当座の花ついの花・夫論語にふるきをたつね・又いかにさらりと・たけくらへ・三ののゝ事・三字あかり・三字さかり・三ひき・二字おとし・一字おとし・三重おとし・かたおとし・ふしなまり・文字なまり・まへおとし・かたくり・白くり・くる事・二字くり・ひろふ・いるゝ・よする・はこふ・口を切・心を切・口も心も切・文字をしやうに謡・しやうを文字に謡・たけのミやこぢニ・しのに物おもひ・来りてなく声を・宮増弥左衛門哥ニ年ふれハ・文字のしやうちかふ・口中開合の事・しやうくの習の事・宮商角徴羽・りよりつ・炎天寒天・わうしゆ・じよはつきう・もしうつり・女はかせ・男はかせ・右何ヲも同前鳴物心得となり・脇とシテとの心得・助音するは・めるハはるはるハめる・君臣のやく・小謡は諷君にて・曲舞ハ鼓君にて・何の謡にても・ろんきの後・くりのまへ・さしのらぬはさしこへ・さしの諷出し・曲舞のだし・上はのしやうね・太夫後の出端の諷やう・謡の腰折・くりのゆり数・脇能ハ・かつら能ハ・太夫壱人ゆり・半ゆりハ・舞のはて・五音是を能々・祝言・幽玄・恋慕・哀傷・いきつき・さしハ・曲舞ハ・きりは・かろき字ハ・おもき字ハ・つよくあたり・かろくおす・ひくにハ・とたかの三字・へうの二字・鼓より謡そこなハせんとて・謡より鼓を打そこなわする心得・宵には物数おほく・それひやうしのおこりハ・本の拍子・五拍子・七拍子・よひやうし・やひやうし・打五ツひやうし・打四ひやうし・打八ひやうし・打一ひやうし・やうにむかゑるくわほくハ・打切諷出しの拍子・力道・細道・上り僧ハ定家・下り僧ハ江口・脇能にはでかしと云事・大口きる僧ハ・大口きぬ僧ハ・かいこのおき鼓・たつはいわき常の置鼓にて・本の頭・大かへし・一挺鼓にて・正尊の起請の打やう・木曽願書の打やう・安宅勧進帳の打やう・松風羽の舞・りよはとうハ・闌曲の打やう・大鼓ひつとり候て・道歌八首・師匠にも・するわさを・音曲を・上手こそ・へたこそは・其人の・謡出す心は・謡出す声をは・何心もなくふと諷候により・いか程稽古しても・春(おとつれは松に)・夏(頼ちかひハ此神に)・秋(いさやあゆミを)・冬(けんしやうのかさ)・打返すとつれて出す曲舞の拍子あひ・打返して声二つかけて出す鼓ハすくに打・打返して声二つ掛て出す鼓ハ引とる・打返して声一つかけて出す鼓ハ引とる・打返して一つ掛て出す鼓はすくに打・打返して声二つ掛て出す但小鼓すくに打・打返して声一つかけて声につれて小鼓引とる・打返す中に出す曲舞但大鼓一つ小鼓とる・打返して出は大鼓小鼓直に打・打返す拍子にあいつれて出・(宮王観世奥書 1)・外秘事聞留・卒都婆小町・三井寺・拍子の事・徐廻急・七こ(ママ)小町・一挺鼓観世座弐拾五番・囃子六拾四番観世座・諷番組・西行桜陽のユリ・老松陰のユリ・熊野の文・景清せうもん・定家七之位・田村十悪・通小町(注釈)・太閤秀吉自作五番之謡・(奥書・脇句発句)

061 イ11-00324

謡の伝書

書写・刊年：元禄２年(1689)

内題：謡秘伝書、外題：元禄貳年写本／謡の伝書／謡秘伝書（上巻）・謡之極意八十五ヶ条（中巻）・九十七ヶ条囃之奥書（下巻）、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：青磁色表紙、題簽：左肩縦長白地書題簽、片面行数：8、寸法：274*198、見返：白地金箔散らし、料紙：混ぜ漉き、蔵印：「遠田測軒蔵書之印」「香邨文庫」「安田文庫」「香村文庫」、書入：朱にて詳細な書き入れあり

062 イ11-00342

諷極秘伝書

刊・書写者：須原屋茂兵衛、書写・刊年：貞享２年(1685)

内題：謡極秘伝、外題：諷極秘伝書、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：白地紺紗綾型に龍の丸模様表紙、題簽：下巻のみ子持ち枠入り刷題簽残存、片面行数：10、墨付：40、寸法：230*161、匡郭：182*125、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、注記：振り仮名・絵図入り

イ11-00341

063
諷極秘伝書

刊・書写者：須原屋茂兵衛、書写・刊年：貞享２年(1685)
内題：謡極秘伝、外題：諷極秘伝書、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：下巻のみ子持ち枠入り刷題簽残存、片面行数：10、墨付：40、寸法：218*154、匡郭：182*125、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無
補注：伝書062と同版。

R-194

イ11-00298

064
謡曲拾穂鈔

刊・書写者：中村五兵衛、書写・刊年：貞享４年(1687)
内題：謡曲拾穂鈔、外題：無、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：焦げ茶色後補表紙、題簽：無、片面行数：10、墨付：103、寸法：154*115、匡郭：127*092、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「映」（黒丸印）、「安田文庫」、注記：振り仮名あり
補注：上:『八帖本』と同内容につき省略。中:五音之次第・五音内六次第・第一口内・第二舌内・第三牙内・第四半舌・第五歯内・第六先舌・四十五字之大事・四十五字之次第・五季の五音の次第・文字相通の次第・序破急の心持の次第・呂律の心持の事・律といふ曲の事・此律ハ祝言の声・宮土用也商秋也・座敷謡の次第の事・吹物ハ調子をとらんか為・常に人の前にて・座敷咏をほつと所望・音曲十五の大事次第・第一いきつき・千代の声のみ・八嶋・浮舟・当麻・老松・野宮・井筒・御裳濯・舟橋・錦木・第二曲前の曲・上宮太子・嶋廻・蘇武・とうたいき・よろほし・俊寛・花かたみ・きぬた・かるかや・墨染桜・哥うら・白髪・泊瀬六代・江口・由良物狂・隠岐院・たかむら・松浦物語(ママ)・うかひ・はしたて・蟻とをし・百万・清経・第三しほる曲・くると云ハ・しほる曲に・松風・角田川・松浦物狂・浮舟・くる曲と云曲ハ・二人静・百万・通小町・当麻・第四論義むきの曲の事・恋重荷・もとめ塚・小原御幸・ひたち帯・とくさ・第五ゆる曲・相生・佐保山・知明・八嶋・百万・采女・第六謡とむる曲の事・第七曲二ならひたる所の曲の事・篭太鼓・野の宮・三井寺・第八哥の曲ハ・西行桜・清経・江口・角田川・熊野・杜若・第九次曲と云事・第十いふましき字の曲・第十一したかろく云曲の事・第十二音枕の曲・第十三引延曲と云事・第十四枕拍子の事・第十五拍子あひの曲・座敷にて咏時・咏をうたふに向たる所に・謡に節つくるはかせの次第・口舌唇の三内の事・口内のくきの事・舌内のちつの事・唇内のふうの事・くの二字と云事・二字つめ三字つめの事・一輪・拍子一字の事・二輪・字をいたすへき心の事・声の位ハ・音曲を知と云共・謡をうたひ出したる本尊の事・跋(此一冊御所望別而御入魂故相伝之所／如件不可有他見候秘事之内之秘事也・呂の声稽古謡・二タン序破也・一段雲ノアフキ・跋右此一冊者於我等家音曲之大／事為後学心持書置所也為一人／秘曲不可有他見者也。下:省略。

イ11-00332-1

065
謡考秘集

刊・書写者：林善兵衛・久保田権右衛門、書写・刊年：元禄１年(1688)
内題：謡考秘集、外題：謡考秘集　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地紺表紙、題簽：中央縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：10、墨付：31、寸法：225*166、匡郭：194*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」小型縦長朱角印、曲見出し：無、注記：振り仮名

イ11-00332-2

066
謡考秘集

刊・書写者：久保田権右衛門、書写・刊年：元禄１年(1688)
内題：謡考秘集、外題：謡考秘集　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地青磁色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：10、墨付：32、寸法：224*166、匡郭：190*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「遠田測軒蔵書之印」「香邨文庫」「安田文庫」小型縦長朱角印、曲見出し：無、注記：振り仮名

イ11-00340

067
当流謡指南抄

刊・書写者：川勝五郎右衛門、書写・刊年：元禄９年(1696)
内題：当流謡指南抄、外題：当流謡指南抄　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：藍色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽・中央横長刷題簽、片面行数：10、墨付：39、寸法：225*165、匡郭：190*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、注記：傍訓等
補注：夫謡といつは詞長哥のことくして・口中開合の事・平声上声去声入声・宮商角徴羽・リヨリツ・炎天寒天・横シユ・ちよはきう・五音・祝言・幽玄・恋慕・哀傷・乱曲・常に御嗜可有事・たけくらべの事・音曲はたゞ大竹の・た

けくらへ・三のゝ・三字あがり・三字さかり・三ひき・二字をとし・一字をとし・三重をとし・かたをとし・節なまり・ひろう・いるゝ・よする・はこふ・口を切・心を切・文字をしやうに・しやうを文字に・なふ＋＋と・もんたひハ・かたりに・鬼に・文字うつり・文句を忘る事・長短のふし・さきのいひはてぬ・哥を吟する・さしハ・曲舞に色＋＋・上ケハのうたひやう・論儀の事・あひのうたひ・後の出ハ・なまる事・息つきの事・声に文字のあたりやう・ふのぬ・きりハさしぬき・かろき字・おもき字・つよくあたり・かろく出す・引にハ・とたか・こゑをつかふ事・一調二機三声・次第謡出し・わきとして・座敷なとの・当座の花・初たる所・息つぎ・さしハひたいにて・程拍子の事・一丁鼓のうたひやう・鼓なく独謡の・かねの扇拍子の数・水に近きろうたひハ・わかむらさきのくもの・互に今ハ・和哥うたひやうの事（波のたちゐ・定家羽衣ハ・羽衣も・三輪の和哥謡様・采女地和哥）・打切の事・打切の扇拍子打やう（熊野・龍田・采女・野宮・東北・それ生死に流転して・井筒・小督・春栄・楊貴妃・盛久・芦刈・玉葛・善知鳥）・野々宮松風破の舞の謡やう・花月羯鼓の謡出し・放下僧のかつこ・通小町・杜若・雲林院・海士当麻舞謡出す所・くさう三十二・帰らはつれよ・かくて御たうに・御身はゝ・こたふるものさらになし・花かたミ柏崎鳥追の大返し・扇拍子高くはうたぬ事。

068 ハ 05-00017

当流謡指南抄

刊・書写者：岡崎贋貞写、書写・刊年：江戸中期

内題：当流謡指南抄、外題：当流謡指南抄　全、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：10、墨付：39、寸法：225*165、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「越氏」黒丸印（裏表紙見返し裏）、書入：無

069 イ 11-00334

当流謡秘伝抄

内題：当流謡秘伝抄（序）・謡秘伝集、外題：当流謡秘伝抄、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地肌色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：10、墨付：33、寸法：224*157、匡郭：190*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」小型縦長朱角印、曲見出し：無

070 ハ 05-00029

謡指南抄

刊・書写者：川勝五郎右衛門・舛屋五郎右衛門、書写・刊年：正徳２年（1712）

内題：当流御手鑑／観世／謡指南抄（見返し）、外題：当流／稽古謡大成／指南抄、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色後表紙・藍色原表紙、題簽：左肩白色刷題簽・中央横長目録刷題簽・左肩白色書題簽（後補）、片面行数：7・8・11、墨付：37、寸法：223*163、匡郭：190*000、見返：松竹梅絵に内題・目録四段組、料紙：楮紙、書体：御家流、注記：傍訓等、書入：無

補注：式三番・サンハサ初日・二日・三日・口中開合の事・宮商角微羽・リヨリツ・炎天寒天・横シユ・ぢよはきう・五音・祝言・幽玄・恋慕・哀傷・乱曲・四季の調子・調子之性・常に御嗜可有事・たけくらへの事・たけくらへ・三のゝ事・三字あまり・三字さかり・三ひき・二字おとし・一字おとし・三重おとし・かたをとし・節なまり・ひろう・いるゝ・よする・はこふ・口を切・心を切・文字をしやうに謡・しやうを文字に謡・なふ＋＋と詞にて・もんたひハ・かたりに色々有・鬼に力道細道・文字うつり・文句を忘る事・長短のふしといふ事・さきのいひはてぬ・哥を吟するハ・さしハのらすうたふ・曲舞に色々有・上ケハのうたひやう・論儀の事・あひのうたひ・後の出ハ・なまる事・息つきの事・声に文字のあたりやう・ふのぬをハんぬ・きりハさしぬき・かろき字ハちいさかる・おもき字・つよくあたり・かろく出す・引にハよきほとらい・とたかの三字・こゑをつかふ事・一調二機三声といふ事・次第謡出し・わきとしてとの心得・座敷なとの作りやう・当座の花つゐのはな・初たる所にてハ・息つきさし曲舞きり・さしハ・程拍子の事・一丁鼓のうたひやうの事・鼓なく独謡のうたひやう・かねの扇拍子の数・水に近きろうたひハ・わかむらさきの・互に今ハ・和哥うたひやうの事・波のたちゐも・定家羽衣ハ和哥の所を・羽衣も舞の三段めより・三輪の和哥謡様・采女地和哥・打切の事・打切の扇拍子打やう・世もつて類・又絶々の中・詠吟たり・はかなさよ・爰にきて・うゐの曲・盛久舞の謡出し・芦刈も舞の三段めより・むすほふれ行・かさゝきか・野々宮松風破の舞の謡やう・花月羯鼓の謡出し・放下僧のかつこ・夕暮ハ一方ならぬ・杜若いろはかりこそ・雲林院ハ舞の三段め・海士当麻舞謡出す所・くさう三十二・帰らはつれよ・かくて御たうに・御身のはゝ・こたふるものもさらに・花かたミ柏崎鳥追の大返し・惣而一声謡出しに・扇拍子高くハ。

071 イ 11-00333

謡指南抄

刊・書写者：川勝五郎右衛門・舛屋五郎右衛門、書写・刊年：正徳２年（1712）

内題：当流御手鑑／観世／謡指南抄（見返し）、外題：当流／稽古謡大成／指南抄、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：藍色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽中央横長刷題簽、片面行数：7・8・11、墨付：47、寸法：223*160、匡郭：184*000、見返：松竹梅絵に内題・目録四段組、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」の小型縦長朱角印、曲見出し：有、書入：旧蔵者落書（魚屋町上木皮利左衛門）あり

072 イ11-00276

音曲玉淵集

編者：中翁庚妥・今村義福、書写・刊年：享保１２年(1727)
内題：音曲玉淵集（序には謡曲玉渕集とあり）、外題：玉淵集、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：青表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、寸法：231*158、匡郭：177*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「文幸」「遠田測軒／蔵書之印」「香邨文庫」「安田文庫」、書入：旧蔵者（斎藤香村か）による補欠あり
補注：巻一:音韻論、巻二:百番の諷開合の次第、巻三:拍子の論、巻四:謡秘伝、巻五:謡の節扱い

073 イ11-00275

音曲玉淵集

編者：中翁庚妥・今村義福、刊・書写者：前川權兵衛・近江屋藤兵衛、書写・刊年：宝暦１２年(1762)
内題：音曲玉淵集（序には音曲玉渕集とあり）、外題：玉淵集、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：水色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、寸法：224*160、匡郭：177*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「石田蔵」「松廼舎文庫」「安田文庫」、書入：旧蔵者朱書き入れ少々

R-195

074 ハ05-00006

音曲玉淵集

編者：中翁庚妥・今村義福、刊・書写者：前川權兵衛・近江屋藤兵衛、書写・刊年：宝暦１２年(1762)
内題：音曲玉渕集、外題：玉淵集、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：布目地青色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、寸法：228*161、匡郭：177*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「春廼舎蔵書」の朱角印、書入：旧蔵者朱書入少々

075 イ11-00274

音曲玉淵集

編者：中翁庚妥・今村義福、刊・書写者：柏原屋清右衛門、書写・刊年：宝暦１２年(1762)
内題：音曲玉淵集（序には音曲玉渕集とあり）、外題：玉淵集、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：青表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、寸法：227*160、匡郭：177*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「中野所持」（墨書墨滅）・「香邨文庫」「安田文庫」、書入：旧蔵者書き入れ少々

076 イ11-00273

音曲玉淵集

編者：中翁庚妥・今村義福、刊・書写者：不明、書写・刊年：不明
内題：音曲玉淵集（序には謡曲玉渕集とあり）、外題：玉淵集、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：布目地薄茶色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、寸法：225*158、匡郭：177*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「天橋文庫」「石井」「東住服部」「保興蔵書」「安田文庫」、書入：旧蔵者書き入れ少々

R-196

077 ハ05-00016

宝生流謡口伝

刊・書写者：伝不明、書写・刊年：安永９年(1780)
内題：宝生流謡口伝、外題：宝生流謡口伝　全、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：中央縦長白色書題簽、片面行数：7、墨付：33、寸法：235*166、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書入：朱訂多くあり
補注：音曲は大竹のごとく(序論)・三節四教と云事・竹ハ如斯其内清くして・小謡を唄とき・祝言ニ・四海波ハ・座敷構陰陽の心得第一・音阿弥歌にそれ＋＋の謡によりて・四季の調子・月之調子・十二時・けいこをハはれにするそと・逢坂の関の清水に・逢坂の関の岩かと・松杉の類枝をため・声わすれて曲を知れ・節をおもふて曲をなすことなかれ・高砂次第是一番の開口也・山より出ル・名乗ハつき出ス様ニ・上り僧定家下り僧江口・出羽唄出シ・曲舞の謡出し・クリ前謡・謡ハ君鼓ハ臣と申事・謡の事ハさし詞のらぬハさし声・大夫立曲舞の時ハ・謡のこしおれと申ハ・花伝書音曲要鏡なとニ・師先闇けれハ万弟道ニ迷〔師公にもとハすはいかでおしゆへき・する業をとハヽ恥とやおもふらん問ハぬハつひの恥と社きけ〕・打切謡出しの五拍子・囃子ナトニ高砂

待謡返サス・囃子待謡〔難波・加茂宝生新丞家ニ諷〕・仕舞囃子ナトニ高砂其外・松竹〔竹の林に松の杜・右小謡ハ宝生家の謡〕・家小謡・翁ハ橋懸りの真中ヲ出ル・翁無脇能〔橋懸り習・幕内習ハ〕・井筒後ノシテ松風なと前の一セイ・面ヲ掛ル習・面尉鬼女男翁・元亨利貞・一越断金平調勝絶・あいうえお・おるあやにまさりて・有後無後・おハんぬふのぬ・一声のふたつありて後の出羽・松虫女郎花なとハ・おそろしや・おもんなの舞の・寄てハ帰る片男波・不思議やのつと・巻絹・打込・一調一声・浮舟ハなかしに候・蟻通一丁・大返シ・小返シ・長短ノ間・五段物着・定家井筒囃子ノ時・下略片地ノ間・下音下略上略打諷・井筒・桧垣蘭拍子観世家能也・家能・七段乱十二段乱・鷺ハ金剛家ニ面あり・留メ習ノ物・三老女・流と云ハ道成寺一番也・素拍子〔三輪ヲツチノカクラ也／杜若〇タチマハリ〕・舞働・遊女序・二人静・遊や舟弁慶・翁ノ諷物ナリ・父之尉ト云面モ懸ル・蓮葉伝・謡ハ長哥ナリ・節ハ経緯・息次切テ不切心・水冠・輪・乱曲・能地・囃子素謡・座敷畳へ・神修羅・翁ハ・三老女ニも・尉類・惣体次第ト云ハ・サシハ破ノ位ナリ・されとも・自他・初同・墓ノ前・クリ・曲ノ居クセ舞クセ・クリノ跡・前ノサシ声・二ノサシ・クセ序・上ケハ・二ノ上ケハ・前ノロンキ・後ハ・後ノロンキ・実盛善知鳥・二字ツメ三字ツメ・四海波ハ・乱ハ・高砂ニ・布衣の習。

078 イ11-00604

謡曲悪魔払

書写・刊年：天明７年(1787)

内題：謡曲悪魔払　乾（坤）、外題：謡曲悪魔払、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色表紙、題簽：直接印刷、片面行数：10、墨付：50、寸法：235*157、匡郭：174*125、見返：本文共紙、料紙：二十行罫紙楮紙半折、蔵印：「遠山家蔵」「香邨文庫」「安田文庫」

補注：乾:序・目録・声遣ひ様之事・息継之事・一調二機三声之事・調子之事・機之事・声之事・調子之事・音之事・謡竪横之事・呂律之事・五音之事并文字扱之事・気之事・心気精と云事・声あやをなすと云事・心声に発すと云事・序破急之事・沓冠之事・有紋無紋と云事・節之事并章と云事・ふしづけと云事・吟と云事・はかせと云事・謡の内声と言所之事・さしさしこゑさしことと云事・文句を謡ふと言事・五曲之事・十体之事・三相応之事・鼓合方之事・君臣之役と言事・拍子之事・鼓付之事・一調の謡様・一調一管の謡様并文字一調一声の謡様并文字・座舗小謡心得之事・詩哥其外文読物の類謡様之事・くどきの事・語之事・祝詞之事・祈之事・事理合体の修行之事・天明七年八月年記。坤:目録・謡心得之事・謡禁の事并慢心の事・連珠之事・句読之事・おさゆる節之事・中音より下る節之事・下音より上る節之事・連字おさへ之事・重る文字之事・響き重る文字之事・一字隔たる文字之事・正語と助字との事・訛之事・調子上下五音之事・上音より下音へ移る所之事・謡稽古にハ下音を専らにする事・産字之事・謡出しの事并二の声を嫌ふ事・二字めを引事を嫌ふ事・句切留之事・たけくらへの事并候の文字之事・廻す節之事・廻す節大成を嫌ふ事・裏へ当る所之事・のむ節の事・ふる節之事・詰る節之事・よする所之事・ゆり之事・居る節又居る様にて不居節之事・入としほりと之事・しほりの中の入之事・一字の上下之事・当る節之事・句留はねたる節之事・下る節之事・持と引と之事・引節より下る所之事・捨る所之事・いろと云事・乗の替る所之事・乗をはつす所之事・素声之事・せりふ之事・次第之事・地次第之事・名乗之事・道行之事・一声之事・さし之事・さしの跡下音謡之事・さしの跡小謡之事・脇能一声さし定法之事・連の謡様并子方謡様之事・脇之謡様之事・同音地之謡様之事・呼懸之事・問答之事・問答の留其外地へ渡ス所之事・同音付之事・初同音小謡之事・序の事・序之跡のさしの事・曲舞之事・二段曲舞之事・居曲舞立曲舞曲舞之事・曲舞留之事・論儀之事・中入之事・間の謡之事并囃子の時間の謡之事・出ハの謡之事・後して出の一せい之事・出羽早笛其外謡出しの事・渡り拍子之事・舞之掛り之事・楽之懸る所之事・舞之跡の謡并和哥之事・切之謡之事・笛之事・惣而稽古心得之事。

079 イ11-00363

観世流拍子大意

刊・書写者：宮田尚真、書写・刊年：享和１年(1801)

内題：拍子大意、外題：観世流拍子大意、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：7、墨付：44、寸法：270*191、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

補注：謡曲は元来長歌の位を以て・本の間・ヤの間・・ヤアの間・ヤヲの間・ヤヲハの間・本の間ハ・一地ハ・高砂クセ・打切は・難波切・打切に半声といふこと・拍子の付所といふこと・ふし合により合セ方のむつかしき処・習ひの拍子・拍子の事・内外の謡拍子の常間にことなる処（田村・熊野・班女・鵜飼・兼平・千手・卒都婆小町・老松・頼政・井筒・鉢木・羽衣・白楽天・実盛・玉葛・柏崎・融・養老・清経・采女・葵上・遊行柳・竹生島・朝長・三井寺・阿漕・志賀・鵺・大原御幸・紅葉狩・梅枝・蟻通・忠則・楊貴妃・藤戸・玉井・景清・燕子花・安達原・当麻・俊寛・松風・西行桜・誓願寺・呉服・八嶋・桜川・東岸居士・海人・鞍馬天狗・定家・猩々・龍田・敦盛・夕顔・隅田川・善知鳥・春日竜神・江口・華筐・源氏供養・山姥・富士太鼓・小塩・芦刈・芭蕉・通小町・天鼓・女郎華・二人静・浮舟・三輪・安宅・錦木・雲林院・白髭・盛久・仏原・唐船・邯鄲・野宮・百万・自然居士・放生川・箙・和布刈・半蔀・源太夫・大江山・高野物狂・野守・江嶋・熊坂・吉野静・土車・小鍛冶・春栄・丹後物狂・車僧・須磨源氏・弱法師・大般若・西王母・大仏供養・歌占・松山鏡・伏見・俊成忠度・冊子洗・松虫・淡路・橋弁慶・護法・放下僧・金札・知章・竹雪・弓八幡・経政・鳥追舟・正儀世守・九世戸・藍染川・磐船・鐘馗・大社・小督・道明寺・七騎落・綾鼓・元服曽我・絃上・花月・室君・壇風・昭君・三笑・巻絹・碁・嵐山・雲雀山・藤栄・氷室・感陽宮・鵜羽・葛城・刀・朝顔・敷路物狂・烏帽子折・陀羅尼落葉・厳島・右にしるせる条々の外猶其類多かるへし・年記。

ハ05-00008

080
色の定法

刊・書写者：坪内逍遥転写か、書写・刊年：文政１０年(1827)本の写し
内題：色の定法聞書、外題：色の定法、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地茶色表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：12、墨付：7、寸法：239*160、見返：唐紙（題簽共紙）、料紙：片面十二行罫紙（十二〔瓢形印「相馬屋」〕とあり）、蔵印：「春埜舎印」の朱角印、編成：一巻一冊、書入：坪内逍遥書き入れ少々

イ11-00295

081
学謡集

内題：学謡集、外題：学謡集、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長白無地書題簽、片面行数：15、墨付：5、寸法：258*181、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり片仮名、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：能柄順に曲ごとに一つ書き、曲数：100
補注：抑舞曲ハ日城・高砂・難波・老松・白楽天・志賀・竹生嶋・矢卓鴨・養老・呉服・白髪(白鬚)・大社・葛城・右近・小塩・西行桜・軒端梅・融・蟇・当麻・羽衣・龍田・三輪・猩々・道明寺・誓願寺・遊行柳・邯鄲・蟻通・田村・頼政・八嶋・忠則・清経・実盛・道盛・経正・兼平・朝長・項羽・藤戸・舟弁慶・湯谷・松風・定家・芭蕉・采女・源氏供養・杜若・江口・井筒・野宮・夕顔・楊貴妃・仏原・千手・芳野関・二人静・橿・雲林院・関寺小町・鸚鵡小町・卒都婆小町・通小町・玉葛・浮舟・ヲバステ・ヒガキ・山うば・紅葉狩・羅生門・カナハ・道成寺・張良・善界・クラマ天グ・大会・殺生石・善知鳥・鵜かひ・阿漕・錦木・舟橋・女老花(女郎花)・小督・三井寺・百万・柏崎・花記念・花月・芦苅・はん女・篭太鼓・春栄・横山・正尊・景清・唐舟・小袖そが・鉢木・小原御幸・声ノツカイ様ノ大事。

ハ05-00026

082
謡要極秘伝抄

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸後期
内題：謡要極秘伝抄、外題：謡要極秘伝抄、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙・布目地肌色後補表紙、題簽：原題簽剥落・打付書きの上に書題簽貼付・後補表紙にも左肩書題簽、片面行数：12、墨付：32、寸法：110*160、匡郭：092*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「玉晁」朱角印二種(小寺玉晁文庫)、書入：旧蔵者書き入れ少々
補注：謡之大意可心得事・猿楽ト申楽ト之事并四座の系図根元・五音謡分の事・五調子之事・口中文字あつかいの事・鼓打様之事・謡出し拍子之事・笛のしやうかの事・小鼓打様の事・大鼓打様の事・小鼓舞打様之事・大鼓舞之事・地頭之事・カケリ頭之事・大返シ之事・打切之事・打上の事・ワカ謡様の事・一丁鼓之事・五文字七文字の事・諷の式法・一声こすこさぬをしる引哥・謡けいこ仕様の事・声をつかふ事・心の持用の事・声の出所の事・舞台の事・橋かゝり之事・舞台に引きぬの事・橋懸りえ植る松の事・翁之起り・式三番文句の事・勧進能の式法・翁に三ヶ之大事の事・風流之事。

イ11-00356

083
音曲灯火三部集

内題：謡秘伝（第二部内題は「灯火」）、外題：音曲灯□三部集（一部欠損）、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：藍色表紙、題簽：左肩縦長朽葉色書題簽、片面行数：9、墨付：76、寸法：233*167、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印、曲見出し：無、注記：朱少々、書入：少々
補注：第二部:序(夫謡第一ノ秘事ハ工夫ナリ)・祝言遊玄恋慕哀傷之事・謡序破急ノト云事・三ツ引～ユリまで節扱い秘伝・一調二機三声ト云事・声詞・サシ指声サシコト・メルハハル・メハカセオハカセ・寒天炎天・謡道歌・口中開合・四ツ仮名・拍子秘伝・付所秘伝・三読物・(奥書 2)。第三部:タケクラへ・三ノ事・三字下リ・二字下リ・二字上リ・三字上・片ヲトシ・フシナマリ・文字ナマリ・前ヲトシ・ノル・二字クリ・イルヽヨセル・ロヲ切心・心モロモ切・心ヲ切・文字ヲ章ニ謡・片クリ・向ヒクリ・ヒロフ・下音・呂律・ハコフ・文字移リ・メハカセオハカセ・ノラス・シツムル・オニユリ・二字ツメ(序)・同急ノツメ・一句ノ序破急大秘事秘中秘・果月・猩々・三輪・忠則・スツシチノ仮名・開合・羽衣・ユヤ・芦刈・(署名)。

イ11-00292

084
謳曲英華抄

編者：二松庵英知、書写・刊年：江戸末期
内題：英華抄（序文冒頭の題記）、外題：謳曲英華抄、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：布目地薄茶色表紙、題簽：左肩縦長白無地書題簽、片面行数：9、寸法：238*171、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「岡田蔵」「遠田測軒蔵書之印」「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票
補注：天巻:序(それ楽はあめつちの・凡例・音声の起事・あハロを開く・かハあの声少し喉の外に・やらわの三音ハ・

五十音図・あ横の一行・いうえを横の四行・あいうえをと・あの下のイヤウワ・かを引けばあとなり・移るふしハ・あかさたなはまやらわ・三字仮名・いきしちに・うくすつぬ・えけせてね・をこそとの・かくのごとく開合・四声の声・和語にて平上去の・皇黄広のたくひ・王横往の類ひ・引音・音便にて引音・中下のはハ・ひをみと唱ふるたくひ・ひをいと・ふをむと・へをめと・へをゑと・中下のほハ・拗音を直音に・直音を拗音に・引て唱ふる・上略・中略・下略・下略と異なる類ひ・始よりンと呑て・歯音のしす舌音のちつ・ふのぬ畢ぬ・いきしちに・はひふへほのかな・はね字の下のあいうえをわいうえお・はの字もわと読・呑節の下のあいうえを・刎字の下のやゐゆゑよ・呑節の下のやゐゆゑよ・さしすせそへ移るつの字・かきくけこ・がきぐげご・さしすせそ・ざじずぜそ・たちつてと・だぢづでど・はひふへほ・ばびぶべぼ・はひふへほ・なにぬねの・詰字の下の・わお等も・呑字の下の・へもえと読・呑字の下の・詰字の下のやゐゆゑよ・詰字の下のらりるれろ・哥書にてハ法師・入声にあらざれども・入声なれども・入声なれ共呑ざるは・訓なれとも詰て・訓なれ共呑て・総して訓に・相通同韻にて・一字の清濁にて・候ハ謡に数多有字なれば・ウエクエウオ等の直音を拗音に・きの字しの字抔は。地巻:謳を稽古させんと思ハゞ・稽古の時文句違ひ・けいこなれはとて行儀あしく・けいこをするハまづ軽き謳より・功を積修行をなさす・たとひ人より許す程の・一調二機三声といふ事・音曲なれハ声は随分美しき・太き声ハ・声遣ふ事ハ・息を呑といふ事・人と出合諷ふ時ハ・地と同音と心得違ふ・総じて仕手ハ謳一番の君・祝言修羅恋慕哀傷述懐等ハ一番の体也・指寄て諷ふ小謡ハ・婚礼船の首途等ハ・酒もり抔の座敷にてハ・長き小謡遠き小謡なと・目出度文句の小謡なとハ・是に付おもひ出たる事あれハ・謳の軽き重きハ・総て謡ハ章を算へることく・序の二字といふは諷出しの頭字・呼ハ出る息にて陽・はるハめるめるははる・序破急大事也・次第ハ乗て諷ふ・さし声ハのらずさしことハ乗也(異説・宗巴翁の伝書に曰)・一声の内の一声・脇能の一声出端なと・一声の内一声・片一声・一声の内の次第・次第の内の一声・下哥の内下哥・上哥の内上哥・下哥の内上哥・上哥の内下哥・道行ハ次第より少し軽き・なふ＋＋に遠近有・やと斗もさま＋＋の心得有・名乗は仕手脇共に乗て・色ハ詞にふしの心有物・口説ハむすぼゝれたるおもひを・文ハ始終読心を忘れさるやう・祝詞ハ神に祝言をたてまつる献るなれハ・祷ハ悪鬼悪霊に負ましと・総て地渡し大事也・初同音ハ謳によりさらりと行も・くり前の同音ハ・くりハ曲舞の大序也・さしハ曲舞の小序也・曲舞ハ一番の花也・二段曲ハ初の上端迄序也・上端なき曲舞ハ・居曲舞ハ静也・曲舞過て打切・中入ハ謡の位の序破急に依る・後の仕手ハイ何れの謳にても前と心得違ふ・和哥の五文字を地より諷ひ・切ハ一番の急なれハ・総て謳の留ハ諷ひ出しの位に留る・謳の留も詠哥と等しく上に約束のかなある。人巻:凡拍子ハ天地自然の物・謳ハ五七五のもじを連ね・拍子之図・大二ツに陰二ツ・七五の文字不足の時ハ・右に出すハ十二の文字の不足を鼓の・句切ハ息の残らさるやうに・引ざるヤヲの間・掛るも外すもかな一ツの程也・付所といふは拍子の打出し・太鼓なき謳にても・鼓をおとす処・一調独吟ハ別て大事・謳をうたふ時拍子を撃事・次第に定りたるふし・道行間の謳に定りたるふし・道行小謳等に定りたるふし・総て節の扱ひ・一字落しハ生字を付て落すも・サシカヽル節なとの落し・当りハ上にて諷ふ処も・持ふし引節にならさるやうに・口にて諷ふ所ハ節なり・本ゆりの廻し・留の字の振の引すて・略の揺の下の廻しを一ツ略したる・振と押と印本差別なし・一声等の打上・振章を引たる下に押への点有て・生字を章に諷ふハ・章にて文字を生ハ・可章ハふしを分ず・大廻しの上直章なれハ・小廻しハ章二ツの心にて・章廻しの尻を持は・大ハ陽小ハ陰也・入廻し・張入廻し・中廻し・廻呑・呑節の章・中呑・入呑・呑節の頭を落し・匣呑・中へをしさげて・直章の尻を上へ刎るを鍵章・一字張・累て入ふし・くりハ入音の二字三字・二字うき三字浮・張より下に移りて真章に行・張より下に移りたる二字め・当りたる次の字・さらりと行所・拾ひ・太鼓拍子に乗所・寄るハ・運ハ・並るふし・生字より移りて諷は格別・口を切て心を・口をきらず心を・上に付字下に付字・節のなひきにて訛は・詞の句切の一二字・道行に小謡等の打切の引居・総て留の引居も・下の一字にて居るハ・打上の引居ハ・謳を勤る時身構へ・謳の中咳ハらひ鼻をかミ。

085 イ11-00330

宝生流謡伝

内題：無、外題：寶生流謡傳、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄小豆色表紙（後装か）、題簽：打付書き、片面行数：12、墨付：16、寸法：244*168、見返：本文共紙、料紙：混ぜ漉き、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、書入：朱筆あり

補注：宝生流謡曲執心の幼輩・先謡ハ本朝自然の清音を・一番之内序破急あり・平座し腰をすへ・音曲ハうき＋＋とし・口を明ケ五音の能分り候様・江戸の諸先生の真似を・謡ハ拍子物なれハ・五十韻のうち・謡ひ出しハ・惣而文句に付て謡かた・たとへハ今をはじめの・かね合の文句ハ・右文句を謡分ケ・先つ謡やう・クリハ幾字ニ而も・ツキふしハ・ハル音ハ・下ケの処ハ・よわき物なと・廻しハ・クセ上り廻しハ・ふりハ・持ハ・ノミハ・此上リ下ハ・は陰などのアタル文字ハ・カヽル節の諷・文字重ねの事・ニゴリ重りハ・シテワキ共謡・大凡次第道行・物語ハ・初同ハ・一声・クリ前の地・謡のシテ・クリ地・サシ・クセ・ロンキ・四字留・詞も出の前・シテワキ等懸合・ヨワキ物クセトノロンキトノ前・切など・廻しのトメ・ンの文字・兼平・ツメ字・読之ツの字・ツメ字・脇能二番目・シテワキを始・都而囃子方より・一調・早きとかろき・乱舞之内・地謡ハ大切ニ・謡ハ梅の木の如く・囃子方の事・双調盤渉の調子合・扇ハ・稽古を晴とし・古語ニ声を忘れて・人の陰に付時・開口発声にハ・祝言之時・甲ルハ乙ル・句つぎ・謡方・地拍子ハ取へからす・地拍子の事・句切ニ間謡出・右拍子並べ候計にてハ・謡出し・右謡出し・詞より直ニ・右拍子の外ニ・右之外申述・右者努々他門の方々へ

086 イ11-00606

謡曲記臆書

書写・刊年：明治２９年(1896)以降写

内題：無、外題：謡曲記臆書、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：9、寸法：234*165、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

087 イ11-00750-1

地拍子之事

刊・書写者：田中類太写

内題：地拍子之事、外題：無、書型：写大、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：無、片面行数：5、墨付：16、寸法：254*159、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、注記：朱注あり、書入：朱筆入り

088 イ11-00350

観世流謡曲口伝要書

刊・書写者：沢藤孝三郎柴川

内題：謡曲口伝要書、外題：観世流謡曲口伝要書、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長枠入り書題簽、片面行数：12、墨付：49、寸法：239*160、匡郭：194*129、見返：楮紙裏張り、料紙：12 行罫紙、蔵印：陰刻「謡界連師」・陽刻「沢藤柴川」朱角印、「安田文庫」縦長朱角印、曲見出し：有、曲数：242、書入：朱入り

補注：海士・白楽天・野宮・蟻通・六浦・通小町・安達原・善知鳥・錦木・西行桜・采女・鵺・邯鄲・鉄輪・花筐・老松・弓八幡・盛久・千手・草紙洗小町・夕顔・頼政・弱法師・絃上・班女・小督・女郎花・三井寺・舟橋・七騎落・梅枝・海士・柏崎・巻絹・烏帽子折・葛城・雲雀山・清経・熊野・実盛・松風・天鼓・朝長・葵上・花月・蝉丸・井筒・源氏供養・白楽天・自然居士・九世戸・浮舟・仏原・山姥・江口・東岸居士・百万・嵐山・正尊・安宅・難波・楊貴妃・玉葛・融・阿漕・志賀・誓願寺・忠度・二人静・杜若・玉の井・加茂・呉服・八島・巴・経政・道明寺・鍾馗・項羽・橘弁慶・熊坂・咸陽宮・野守・高砂・西王母・張良・藍染川・春日龍神・富士太鼓・住吉詣・谷行・半蔀・車僧・禅師曽我・皇帝・通盛・桜川・吉野天人・大仏供養・忠信・大瓶猩々・殺生石・唐船・岩船・水室・善界・春栄・東方朔・大社・右近・大会・第六天・土蜘蛛・舎利・小鍛冶・松山鏡・生田敦盛・白髪・小塩・知章・俊成忠則・金札・大江山・寝覚・逆矛・芦刈・輪蔵・和布刈・江野島・代主・箙・養老・習九物（鉢木・遊行柳・俊寛・藤戸・定家・大原御幸・景清・隅田川）。

R-197

【 翁 】

089 イ11-00366

〔六合如調写翁伝書・上掛り翁舞曲之伝〕

書写・刊年：明治写か

内題：翁舞曲之伝、外題：翁舞曲之伝（首巻）・千歳三番三　全（二巻）・三番三　全（三巻）、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：柿色表紙、題簽：中央縦長金箔散らし書題簽、片面行数：9、墨付：17、寸法：264*195、見返：本文共紙、料紙：混ぜ漉き、蔵印：「六合如調」「六合文庫印」「六郷流／如調記」「大日本帝国／長唄音楽師／六郷新三郎印」、「如調」（題簽）、「安田文庫」

補注：首巻:序・翁之時出様之順・舞台へ入事ノ図・衣装之次第・舞法文曲品信誠之次第・千歳之舞法・式三番翁之詞曲・翁ノ謡ヤウ有。二巻:面箱千歳立形・二日目三日目四日目和歌・初日三番三出端前之通・拍子付・千歳舞鈴之段（右ハ春日市右衛門ヨリ相伝也）・二日目三番三舞形・三日目三番三舞形・四日目三番三・陰陽三番三。三巻:初日三番三揉之段・貫拍子・走拍子・烏飛・トメノ拍子・鈴之段・衣装付。

090 ハ07-00012

翁之大事

刊・書写者：坪内逍遥写、書写・刊年：明治３７年(1904)

内題：翁之大事、外題：翁之大事、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白色ボール紙表紙、題簽：左肩縦長題簽押し型に打付書き、片面行数：10、墨付：17、寸法：245*166、見返：本文共紙、料紙：薄手混ぜ漉き紙、蔵印：「春廼舎蔵書」の朱角印、編成：二部一冊、注記：書写者朱書あり

補注：翁之大事:口決（翁と云者・とう＋＋たらり＋＋ら・ちりやたらり・所千代まで・吾らも・鶴と亀との・福ひこゝろに・百々たらり・ちりやたらり・所千代迄・われらも・君の千とせを・絶すとふたり・あけまきや・いろはかりや・座していたれと・まひろふ・千早振・ひさしかれ・そよや・およそ千歳の・天下太平・あれはなしよの・そよや・千秋万歳・翁御神体・磐戸の前神楽の作法・天御柱国御柱建立して・（奥書）。三鳥極秘:それ和歌は（序）・三天図・口決云・古今集先雖有万葉集・百千鳥呼子鳥稲負鳥・口決曰・極秘口決・百千鳥呼子鳥稲負鳥・（奥書）（逍遥奥書）・

【 脇 】

091 イ11-00352-1

〔森嘉内伝書 (1)・稽古心得之事〕

編者：森嘉内共之か、書写・刊年：江戸後期
内題：無、外題：稽古心得之事、書型：写横、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色後装表紙・原共表紙、題簽：左肩縦長書題簽・原題簽もあり、片面行数：12、墨付：15、寸法：175*244、見返：本文共紙、料紙：間合紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印
補注：常に脇の下へ風を含ませ・男ハすべて左へ向・合掌ハ・観世ハ内を和らかにし・一切舞台の内にて・太刀をつかひ・腰桶にかゝる・台へ上る・幕を揚て・一調の伝・一調一声・一調一管・惣じて囃子方もたれるか・せりふをば・面ハ楽器より出たる・烏帽子を着たる事・太刀を帯したる・般若をかけてハ・尺見ハ・三光ハ・大飛出ハ・弓矢を・鏡の間にて・爪先より歩み出し・最初歩み出すとき・大返し・詞の留・盲目修行・何曲とも切に・日本にてハ・凡芸道修行ハ・凡人を教るの要・凡能うたゐハ・五曲といへ共・能も狂言も慰ミ一へんの事・書物ハ一度・唐ハ呂の国・惣じて目付を第一とす・出る息ハ陽・一声ハ小鼓を主とす・東国下西国下の謳方・手にてさす事・開も廻るも・脇能の次第・神代の牧・脇ハ太夫の相手也・観世の書物に一調二機三声・生気ハ則ち精神也。

091 イ11-00352-2

〔森嘉内伝書 (2)・気体用〕

編者：森嘉内共之か、書写・刊年：江戸後期
内題：気体用、外題：気体用、書型：写横、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：鶯色後装表紙・原共表紙、題簽：原題簽は金泥絵入り・後補題簽は雲母摺り、片面行数：9、墨付：13、寸法：172*243、見返：本文共紙、料紙：間合紙、蔵印：「遠田測軒蔵書之印」「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印、曲見出し：無、編成：六冊の内。気体用・気・心の三部構成、注記：総ルビ入り
補注：気体用(能の伎ハ・背骨ハ大椎より・一切の芸術に・脇☆(月に章)門の下・足のはこびハ・肩の付根・鳩胸の人ハ・すべて手足の揚提・気居付ときハ・惣身の勢ひハ・臀正しくすべし・第一腹を正しく・両肋推開くへし・背くゞまれバ・元気健にして・形のごとく保護するを)・気(腎ノ臓ハ・相火常ナル時ハ・相続テ不絶・腎ハ納気・壮志造無成有・腎ハ先天真元ノ一気ニテ)・心(心ハ五臓六腑ノ大主・心ハ天二ノ火ノ臓也・君位ノ心ハ・譬へバ心ハ灯火ノ如ク・心寂然トシテ・心ハ一身ノ主也)。)

091 イ11-00352-3

〔森嘉内伝書 (3)・規矩〕

編者：森嘉内共之か、書写・刊年：江戸後期
内題：無、外題：規矩、書型：写横、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色後装表紙・原共表紙、題簽：原題簽は金泥絵入り・後補題簽は雲母摺り、片面行数：9、墨付：21、寸法：175*244、見返：本文共紙、料紙：間合紙、蔵印：「遠田測軒蔵書之印」「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印、曲見出し：無、注記：総ルビ入り
補注：呼吸(呼吸ハ元陽命脈ノ動静・譬バ所ハ九重のト引テ切)・声音(実而精者曰声・凡物有声則響・心発声声成文・凡音声ハ腎ノ臓ヨリ・喉ハ後ニ有・会厭小ニシテ・会厭大ニシテ・会厭ハ所以分水穀司呼吸而・按ズルニ笛ニ簧アリ・風寒肺管ヲ冒トキハ・☆(一文字、口元)ハ結喉ニアツテ・肺管ニ九節アリ・会厭ハ音声ニ随ヒテ・音声ハ腎ヨリ)・開合(開合五音連声)・節奏(詩経要其節奏・詩小雅各奏・節竹之節也・楽記ニ天地ト節ヲ)・女バカセ男バカセ(是ハ二曲三体ノ習ヒヲ合点スレハ・男ハカセノ女ハカセ女ハカセノ男ハカセ・幸流ニテ男拍子女拍子是ヲ習トス)・章ト云事(章ト云ハ今を始の旅衣・然るに長能生か詞ト云テヨリ・高砂の尾上のかねヨリ・此朱ノ如心得テ〔朱なし〕・メルハル)・拍子(呼吸ハ出入ヲ以テ・大鼓ノ地拍子四ツ・五拍子・又五拍子〔陰ノ拍子〕・又五拍子〔カヘル拍子〕・二四六八ノ拍子〔二ツハオクリ〕)・序破急(能諷一番ノ序破急・玉淵集ニ曰・破ノ曲ハ・急ト云ハ)。

091 イ11-00352-4

〔森嘉内伝書 (4)・歌意脇古法之式〕

編者：森嘉内共之か、書写・刊年：江戸後期
内題：無、外題：歌意脇古法之式、書型：写横、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄青色後装表紙・原共表紙、題簽：原題簽は金泥絵入り・後補題簽は雲母摺り、片面行数：12、墨付：24、寸法：175*242、見返：本文共紙、料紙：間合紙、蔵印：「遠田測軒蔵書之印」「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印、曲見出し：無、注記：総ルビ入り
補注：上り僧下り僧・上り像下り像・上相の下像・下相上像・本着半着・上り着下り着・見而不見不見而見・切而不切不切而切・中而不中不中而中・表裏・乗不乗・舞不舞・三番之名乗・名乗の語・語の名乗・三番の僧脇・三番のさしこゑ・山居の僧・三ツの読物・三番の打切・祝詞・梓・伽佗・勤・祈・細道斉道力道・数珠之事・五曲

之伝・十体・歌に篇序題曲流・舞台寸法・幕がゝり・下着之事・ゑりの事・脇能之事・真行草の事・礼脇真行草の事・一日に脇能三番有事(老中招請能の心得)・名乗足之事・能のうたゐ・素うたゐ・独吟うたゐ・小うたゐ。

091 イ11-00352-5

〔森嘉内伝書 (5)・元安本五音之次第〕

編者：森嘉内共之か、書写・刊年：江戸後期

内題：五音、外題：五曲、書型：写横、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄青色後装表紙・原共表紙、題簽：原題簽は金泥絵入り・後補題簽は雲母摺り、片面行数：12、墨付：10、寸法：176*240、見返：本文共紙、料紙：間合紙、蔵印：「遠田測軒蔵書之印」「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印、曲見出し：無、注記：総ルビ入り

補注：五音(此意は一曲安全にして年始の嘉儀を述る如く)・幽玄・恋慕・哀傷・闡曲・五音の事俄に所望の由に候間・人に教ゆるにふしも拍子も聞たびに違ふは・諷を聞むとて静まりて所望の時と・能にも諷にも影匂ひとて・さし声さしこと違ひ候・惣じて諷は曲舞を心に入て諷ふべし・せばき座敷などにて高調子など・返す＋＋調子第一也・拍子をば我被官の者をつかふ如く・さしこゑ大事の物也・口説といふ事・人の知かほに申され候得共・詞といふ事。

091 イ11-00352-6

〔森嘉内伝書 (6)・開口〕

編者：森嘉内共之か、書写・刊年：江戸後期

内題：開口、外題：開口、書型：写横、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色後装表紙・原共表紙、題簽：雲母摺り後補題簽、片面行数：12、墨付：6、寸法：168*244、見返：本文共紙、料紙：間合紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印、曲見出し：無、注記：総ルビ入り

補注：開口(翁三番叟風流済・開口にハ真ノヨセを吹・小鼓是を見て)・開口心得口伝(舞台ハ則チ高天か原也・役義に拘ハりて臆する心なかれ・凡能諷ハ陰陽を以て・一切名乗を諷ふハ)・開口濫觴古実(神代巻ニ曰・同巻ニ曰ク・斯而天神聞之・当君御即位ましまして・毎年三月十八日)。

【 笛 】

092 イ11-00329

〔龍吟秘訣〕

編者：観世座桧垣本彦四郎栄次、刊・書写者：青木光通写、書写・刊年：明和６年(1769)

内題：無、外題：永録五年／龍吟秘訣　全、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：8、墨付：37、寸法：235*176、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、書入：朱筆

補注：後人序・凡笛稽古之様・夫呂律のおこり・調子之次第・十二調子・十二月ノ異名・五音・十体と云事・人前にて笛吹候時・勧進能の次第・翁之笛之事・さいはひ心に・千さいふのうらの事・座してゐたれとも・千破やふる・今日の御祈祷なり・そやいつくの・そよやと云て・そよやと云うち・翁のかへるまくのきハ・さんはさの笛之事・鈴之段之事・翁なしの座付・ひ声と云事・同ゆりのなき音とり・かいこの笛之事・能の吹様・次第之留・今お始めの・旅衣末・いくか・一せいの笛・尾上の鐘も・をとこそ・心をともと・所は・命なからへて・四海波・松こそ・くり上の笛・いきとし・曲舞・けに名を・住吉に・あいを・ほをあけ・はや住の江・後の出は・夜るの・二月の・千秋楽ハ・右是を・老松・白楽天・放生川(陰の序)・伏見・難波・修羅にハ・清経・こしより・後のはたらきの事・江口・采女・芭蕉(右三番)・芭蕉後の出ハ・野々宮・定家・夕皃・朝皃・誓願寺・羽衣・当麿・百万・杜若・小塩・邯鄲・富士太鼓・唐船・関寺小町・通小町・卒都婆小町・道成寺・とをる・松山鏡・鞍馬天狗・愛染川・常陸帯・二人静吉野静紅葉狩・盛久春栄御前鈴木七騎落・是戒大会・張良照君鞠飼・錦木松虫・西行桜遊行柳・海人・遊屋・三輪・立田・あたか・小督・松風村雨・楊貴妃・加観世与左衛門国広雑談にいはく・東岸居士・自然居士・太平楽・浦嶋・たいさんふく・山姥・葛城・景清・養老・猩々・師子石橋望月・加観世与左衛門伝・前にもしるし申ことく・神楽かくミたれ師子なとハ笛君・心のつめひらき・時によりうきやかに・能壱番の間・勧進能なとの・舞のおろし・座敷乱舞抔に・或ハ外人貴人・余の人盤渉なとにて・座敷の大小・其座に尺八吹なと・右舞台にて五ヶ条・盤渉にて可吹心得・対謡笛之気遣之事・ほうゑの事・わたましの笛・船中にてかへる手・暇乞の笛・呂に信草行・貴人え笛懸御目時・軍陣之笛・甲順乙順・(奥書1・2・3)。

093 イ11-00536

〔気山笛之伝〕

内題：笛抜事 (ただし全体にかかるものではない)、外題：無、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：無、片面行数：8、墨付：34、寸法：257*172、見返：表紙に同じ、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

補注：笛抜書〔就三日勧進能ぎ色々口伝・翁立候ハんとて・翁ノ舞に成・翁ハ天照大神〕・在書云〔能と云事・二日の吹様・三日吹様・置鼓之内・松下笛・脇之能・脇能事(高砂)〕・有書云笛鼓事〔置鼓従乙・脇かいこを云事・次第ハ小鼓より・一声も小鼓より・鼓ハ真向にはやし・乱白(ママ)拍子はひやうしをつなかぬ・うたひのひやうし

読を打・永正九年弥六奥書〕・さんは申楽の鈴段・一調二機三声・序破急事（老松・放生川・白楽天・高砂・吉野・ふしみ・呉服・箱崎・は衣・さほ山・たいさんほく・野々宮・やうきひ・春日竜神・しやう＋＋・かよひ小町・江口・三輪・海士・錦木・とほろ・物狂の事・立合の時ハ・気山宛奥書・十二調子図・軍陣調子図・笛の心もちの事〔祝言の心は・万代を松にそ君を・幽玄の曲の心・閑曲の心・いつしかと神さひにけり〕・笛の吹様事〔わきの能・みち行・御前にて吹様〕・謡之内くあひの吹様事〔おしましな月もかりねの・舞の吹様・謡のくり三くあひにねとり・さしきにて笛の吹様・五行五調子馬毛並配当図〕・笛之抜書事〔座付に三の吹様・一切謡の内に吹様〕・凡笛抜書事〔舞に一段之時・草かりあつもりの笛・人の笛を吹候吹様・人の笛御所望の時・野山にてハ・一犬ほえれは万犬声をあやまつ・舞台段所図・祝言にハ・うれいにハ・笛舞図〕・甲由田申〔神楽神申楽・はにはやすへき事・序ニ可吹事・とほる是は王ノ舞・天ちくたうとのさかいにたうしや山〕・ゐんの吹様・かいこの笛・とふらいの笛図・色三番なき時ノ座付・かいこの時・乱拍子・ほうゑの舞・わたり拍子・本のねとり・ねとり・就恋いの笛・一声之内ノ吹様・二ノ句・四日ノ勧進・おきなの内・みたれノ吹様・かつこのたん・神楽ノ吹様・しゝの笛・翁・謡ノ曲・命のありてこそと・山姥ノ一声・物語ノ折節・盤渉の舞ニ・平調かへし・呂ノねとり・具陣ノ笛・調子ノ心得・奥書

094 ハ 13-00007

能舞笛秘伝書

刊・書写者：中村七郎左衛門長親写、書写・刊年：天文６年(1537)

内題：無、外題：能舞笛秘伝書／金☆（玉偏に官）落梅書、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶地彩色草花絵入り表紙剥落、題簽：左肩縦長後補書題簽・中央題記打付書き、片面行数：12、墨付：76、寸法：132*216、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書入：朱振り仮名等少々

補注：夫乱舞と云事ハ・夫音律のをこりと申ハ・夫笛をはいかなる人の作初て候そと・如此干後上作中六下九・宮商角徴羽・むかし太唐の事にてありけるに・凡色三番立・抑申楽延念の諺神代・先申楽せんとて・夫申楽の哥舞一心の道・五音（五音十体・むかしの事ハ知らす・氏信奥書）・右笛之書条々うつし・一調二義三声・此心得をしらすして・凡能の謡の笛の吹様・凡笛の稽古の吹様・笛を身なりハ・笛稽古ハ吹たる斗にてハ・凡笛の程拍子ならひ・甲由田申・笛の吹様をもしろからする事・笛可吹く心得の事・息の入様之事・笛のねは大小によるへからす・惣別笛のかり口・凡謡の内を可吹心得・謡の内の吹様・謡の内の吹様・謡などの内に・謡の内句あひの吹様・笛の吹様之事御前にて・通礼の人のまへにて・笛を人にいたすへき様・惣別人のまへにて・我より上たる人の笛・通礼の笛吹人・座敷にての笛の吹様・細々に笛所望の時は・風の吹に笛の吹様あり・笛にきらふ事あり・芸をはれにし・仏事に能をする事あり・此心得のゆりの吹様・祝言のおりふし・愁の折節・陰陽の吹様・陽ハ男・陰ハ女・むことりよめとり・わたまし・舟中・上意へ観世大夫めされ御謡あるへきとて・惣別何時も座敷謡の事・観太双調ヲ用子細・又金太平調を用子細・此両音の様体山野井安芸守殿へ・御酒もりは双調・与風人の座敷へ・内なとにての吹様・馬剰と笛吹とをたとへ・初心なる人のあひて・笛の拍子何へなりとも・能によつて笛吹所あるよし・笛稽古の時は・一切能を可吹心得の事・能の調子・惣別大夫物をいひいたす時・少路にて笛可吹に・縦は余所に巧者の笛にても・勧進能に初日・立合の能に・奈良の霜月の神事・大和塔峯毎年拾月十三日に・右松の下の笛法会の舞の吹様ハ於京都天文四年三月十日ニ笛彦兵衛殿より相伝也此の吹様申楽衆にもある間敷由也・乱拍子の笛の事・天気よきあしき時・能の調子かる時は・惣別能にひつと吹事・三輪なとの様につくり物・置鼓の笛の事・置鼓の吹上の口伝・一声につくり物出る時は・修羅ハ何も・僧女の次第・かけりはたらきの内・切に成て・舞の内に鼓・屋の鬼ハめいとの鬼にあらす・惣別早笛ハ・序の舞におろす大夫のふり・はやしには・五段の舞の心得・夫序撥急と云位は・宮商角徴羽・此心得の以口伝・此つたへハ楽人山野井安芸守殿へ・通れいの人の序撥急・序撥急の位・打はやしにつき・拍子にしたるきとかろきと・本の拍子・しらはやし・真相の物きる段・序と撥と・人の笛を・惣別稽古つよかれ・古哥に云（いそく人・相坂の関の清水に・相坂の関の岩かと）・此哥をもしろき・笛の吹様・惣別音曲あるへきにハ・能によりめつら敷早笛を二管にて・惣別音曲の上に・縦甲乙と云事・ゆりは徴の位・惣別ゆりの吹様・祝言のゆり・相のゆり・くり上なとハ・惣別ゆりにハ・又ゆりに高上のゆり・惣別笛吹ハ・干のねとり・凡笛の目録の事〔四日の座付・色三番・四日の翁・次第道行・一声・詞・小謡・くり上・さし声さしこと・曲舞・中入・あひを云時・後の出は・大夫出はの内・舞にても・きりになりて・真相のねとり・本のねとり・高ねの・中の高ねの・下のかんの・座付なくて・かいこ・松の下・太和塔の峯・乱拍子・真相の物きる段・神舞の吹出し・男舞の吹出し・能によつて真相の序・静の序の吹出し・静の舞・神楽・楽・わたり拍子・みたれ・かつこ・獅子・早笛・かんやうきう・きやうけんのらんしやう・きやうけんのかくら・かいたうくたり・津嶋笛・置鼓〕／舞の吹様の心得〔舞になりて・舞に一段二段・笛の手も・五段の舞に名あり・又云一ゆう一序一撥一急一相・ちこ若衆なとの大夫・又鼓をつくり・笛鼓上手なり共・舞ハ・二段舞のある時・又云序に序〕／惣別人の雑談・能の位ニ・身のほとをしる・盤渉の舞の手／五調子の吹様・龍笛要録譜〔平調曲・双調・黄鐘調曲・水調曲・太食調曲・乞食調曲・盤渉調曲・壱越調曲・沙陀調曲・高麗壱越調曲・狛調子・林鐘〕／勧進四日の座付の吹様の事〔初日・二日・三日・四日・何も四日なからの座付・せんさいふ・次ニ亀やすむなり・翁座してゐたれとも・次ニ神のみことの・今日の御祈祷なり・そよや舞也・此翁の舞の笛・大夫かくやへ入・鈴の段・され置鼓の笛・次に是にてかいこ・かいこは盤渉・かいこなき時の脇能・今をはじめの・旅衣・いくか・高砂の・さて一せい・惣別一せいの鼓・一せいに尾上のかね・音こそ塩の・おもひをのふる・なるまていのち・それも久しき・詞の内・四海波・松こそ・すめるたミとて・猶々高砂の・南枝花はしめて・しき嶋のかけに・惣別曲舞に・ミな和哥のすかた・立よる影は・中にも名は・論きの内・おきのかたに・この浦舟に・一せい太鼓の内・夜るの鼓・二月の雪・右此脇能の吹様・四日の色三番立・初日・二日・三日・四日／／口伝の笛〔老松白楽天放生川・あまの舞・とうるの謡の内・山うは

に・しやう＋＋のわたり拍子・そとは小町のかけり・閼寺小町の老女の舞・清経のこしより・草かりあつもり・ゆやの舞・松風村雨にたちわかれ・采女の小謡・角田川の位／／王相死因老・右軍陣の時・馬の性同いはう声足音足かき并刀の性の事・(中村長親奥書)

ハ 13-00006

095

笛伝書

書写・刊年：江戸初期

内題：無、外題：笛伝書上巻（共表紙）、書型：写横、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：原共表紙・黄土色布張りくるみ表紙（後補）、題簽：共表紙に打付書き・左肩縦長後補書題簽、片面行数：13、墨付：59、寸法：148*217、見返：後補料紙、料紙：楮紙、書入：誤記訂正少々

補注：抑々笛ヲ作出ス初ノ事・抑々稽古ノ心もちノ事(今春センチク観世音阿ミコンカウソウサツホウシヤウれんアミ此方々諸芸ノ習ヲエラビ末世ノ為ニ花伝書ト云書物ヲアミ立てラレシ奥書ニモーリンノ花ヲ残シヲクヲ上手ノ心モチト書ヲカレタリさりとてハ面白心也)・笛のイキツキノ事・笛ノカマエの事・子トリハ立花ニタトエタリ…・五音ノ心持ノ事(祝言万代を・幽玄またやみん・恋慕しのふれと・哀傷あさちふや・乱曲いつしかと)・謡ニ十躰ト云事有・ねヒカリノ事・呂ノ心もち・祝言ノ子トリニ真草行有・祝言ノ置鼓五段也・しゆラノ置鼓ハヲトスね取ヲ吹物也・ヲニノルイノ置鼓・ぎりノ物グルイ・次第ノ高音ノ事・男山伏シヤモンナトノ次第・僧女ノ次第・名乗ノ笛・かいこノ吹様ノ事・かいこノ吹ツゝけト云習有・ヲキナタテ無時ノ座付ノ吹様習有・とむライノ笛ノ吹様ノ事・仏神クヤウニ能ヲスル事アル物ナリ・カケリノ祢取ノ事・しゆラノ働キハ出羽ノ笛ニ似タリ・イロエノ吹様ノ事・物キノ吹様・出羽ノ吹様ノ事・一声ノ笛ワキ能ニ吹手定タリ・野々宮はせをノ後ノ一声・ゆふがほノ初メノ大夫出ル時ノ習イ・作物有能ノ吹様・ヒシク一声ヒシカヌ一声ノ事・狂言相ヲ云イハテ候時分ニ吹コト・出陣ノ拍子ノ事・てキノ城ニムカイテ吹様有・城ノ中ニ居テてキニムカイテ吹時・てキニ笛吹有テ吹カル事・ワタマシノ吹様ノ事・ムラヨメドリノ吹様ノ事・舟中ニテノ吹様ノ事・森林町ツジナトニテ吹ナライノ事・貴人笛御所望の時吹習有・中タル人御所望アラハ・下タル人所望アラハ・野山川ハタニテ吹習ノ事・児若衆ノ御所望ノ時・女房衆御所望アラハ・チシキ上人ナドノ御所望アラバ・人ノ吹タル次ニ吹ならバ・ツギ笛ノ吹様ノ事・座敷ニテ笛御所望有ニ・乱舞ニテハ双調ヲモツテ謡ノ内ヲ色へへし・天気ヨキアシキノ心持ノ事・能ノ調子カル事モ有メルコトモアリ・笛ノ音ハ不可有甲乙(甲由田申のこと)・調子ヲヨルヒル心がけへシ・笛ニキライ物ゝ事・序ノ舞ならビ候ハゝ・呂干ノカヽリノ事・能ニヨツテ吹所有・拍子ノ心持・何れノ謡ニモヨミ物アル内ハ・陰ノ能ハ手スクナニ可吹・陽ノ能ハ手数ヲコマカニ可吹・陰陽ノ習ノ事・早笛ノ事・クワコノ鬼ケンサイノヲにノ吹様ノ事・鬼ニリキタウサイドウトテフタナガレ有・はや笛二管ニテ吹時ノ習・御前ノ舞ノカヽリヒシキ真也・神体舞ノカヽリノ吹様ノ事・クロ頭ノかゝりにし木〃松虫ノルイユリかゝリ也・あまノかゝリ様ノ事・松風ノかゝり様ノ習アリ・遊やノ舞ノカヽリノ事・江口ノ序ノ事・草花ノタクイノ序・太鼓ノ有たくい・遊行柳ノ序・真ノ序ノ事・山伏ノカヽリニ習有・なにワノがく・あつもりノ謡・カへル音取ノ事・融ノ謡・あたかの謡・山うばノ謡・清恒ノ大夫初出ル時・友長ノ出ハ別ニ習有・露ノヒボトリ(ママ)ト云事・シヤウクンノ出は・松虫今春方ニ・ひかき拍子老女ノ舞・居曲舞立曲舞ノ吹様ノ事・夕かほノ吹上習有ト云ヽテ・ヒシギノ心モチ・ガクノ吹様ノ事・かくらノ吹様ノ事・かつこノ吹様ノ事・クリサシコトノ吹様・さがりハノ吹様・ウのは右近なとノ様ナル舞・舞働ハ草ノカゝリ也・真ノ来序ヒシギ・序破急ヲマウヘキ大夫ノフリヲ見ル事・色ノ拍子ト云事(観世ソウセツ我等両人内府様へ御めしナサレ勢州へ罷下)・面ニヨル拍子ト云事・のつトノ内ノ吹様ノ事・序発急・立合ノ時吹様・狂言かぐらノ吹様ノ事・狂言ニ大かくらトテ吹スル事・狂言ニ神体ノカヽリ吹様・狂言男舞ノかゝリニ吹様・狂言舞ノ地・狂言カツコ吹様・狂言ノしゝノ吹様・狂言はや笛ノ吹様・狂言ノヒシキ・狂言がくノ事・狂言ニサギ舞ヲスル事・恋ノ手ト云事・いつれノ能ノおさめ・松拍子ノ事・うたて松ヨレ千年ト云也・一番めと・狂言初メニ・壱番め・能衆ノコトク・囃謡何モ・ホウエノ舞ト申事・ユリアケト云事・せき寺ノ拍子大事也・道城寺ノ拍子習多大事ノ囃也・シヤウ＋＋の拍子・しゝの吹様(是座敷ニテノ事也)。

096

イ 11-00544

〔笛聞書〕

書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：無、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青磁色表紙、題簽：無、片面行数：10、墨付：35、寸法：137*200、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

補注：座付の吹様(初日～四日)・翁ノ舞の吹やう(初日～四日)・一番ちかひかしら・二番三はさう・三番鈴の段・式三番過て・かいこの笛・しき三はんなき時・脇能の吹様・第一笛ノ習・笛ニ付テ誤アル吹様(甲由田申)・笛ノ息ツカイ・笛ノけい古・笛吹トテ面白カラスル事・祝言笛ノ吹様・一切ノ笛ノ吹様・呂ハ音ヲ細ク・由ノ吹様・ゆりノ数ノ事・一切ノ能ノコトク・干音鳥ニ名アリ・舞吹様・神楽ノ吹ヤウ・せう＋＋ノ拍子・獅子ノ吹様・松風ノ習ノ事・遊やノ拍子・シラ拍子ノ事・早舞ノ吹様・鼓の本ノ拍子・おとこ舞ノ懸リ・文有ル能無文ノ能・楽ノ吹様・序破急・恋ノ手・墨頭ノ懸リ・草花の類・太鼓ノ有ル類ヒ・敦盛ノ謡ニ・山姥ノ松風トモニ・真盛初ノ出候時・トモナガノ出羽・ツユノヒホトリト云事・せうくんノ出羽・鉢木ノ出羽・松虫ニ・夕かほノ吹上・クリサシコトノ吹様・宇羽右近ナトヤウナル舞・采女ニ鷲ノ高根ト謡前・ソトハ小町ニ・守久ノ能ノ時・三井寺百万・放生川白楽天・春日竜神岩舟・シヤクノ舞・海士ノ懸リ・キヨツネノ初ノ出・セキ寺ノ拍子・道成寺ノ拍子・何レノ能ノ納ニモ・法会ノ舞・由上ト云事・何レノ謡ノ内ニテモ・いんノ能・いん陽ノ習・クハコゲンザイノヲニノ吹様。

097 イ11-00513

〔一噌流笛伝書抜書〕

編者：中村七郎左衛門虎親、書写・刊年：江戸前期
内題：無、外題：ぬき書、書型：写中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：7、墨付：21、寸法：214*139、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

098 イ11-00455

〔一噌流笛調子秘密書〕

内題：無、外題：調子秘密書　金、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：10、墨付：11、寸法：246*174、見返：無、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、書入：原筆者に関する考証注あり
補注：四穴調子一越切仁和寺御室鳴滝城進・四穴調子平調切・順逆之吟之事・空之調子之事・四季調子之事・月之調子兼十二支事・月之調子之事・時之調子之事・甲乙相通之事・宮商角徴羽之事・無調子ト云事アリロ決・十二律甲乙相通之事・五音甲乙相通之事・五輪塔図・十二律ノ図・歯ハ腎ノ標骨也・十二律五音転変・盤ハ律声也・婿嫂取之調子・新宅ノ調子・船ノ調子・一調子二気三声・座ノ調子・万事調子ニモルヽ事ナシ・知軍之勝負調子之事・相生相剋之事・四季相通之事・調子ヲ聞時・季ヨリ相生スル・調子ヨリ季ヲ・季ヨリ調子ヲ剋スル・調子ヨリ季ヲ・調子ト季ト・王ハ・相ハ・死ハ・囚ハ・老ハ・吾カ調子ハ・其国其所ニ入テ・軍ノ門出ニハ・武士トナラン者・文士トナラン者・臣下世ヲ乱シ・女ノ心カハリヲ・馬ノ十毛ヲ以テ・若水奥書・注記。

099 ハ13-00008

〔一噌流笛秘伝書〕

刊・書写者：一噌正賢・同政央加筆、書写・刊年：江戸前期
内題：無、外題：一噌流笛秘伝書（後補題簽）・元禄十七年（原表紙打付書）、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原茶色表紙・後補薄茶色表紙、題簽：左肩縦長原題簽剥離（原表紙）、左肩縦長後補書題簽（後補表紙。一度剥離の跡あり）、片面行数：12、墨付：41、寸法：265*202、見返：無、料紙：楮紙、編成：元禄十七以前の錯簡あり。落丁もあるか。

100 イ11-00456

笛集

刊・書写者：一噌亦六写、書写・刊年：貞享４年(1687)
内題：遊舞集、外題：笛集、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：表紙左肩に打付書き、片面行数：5、墨付：29、寸法：233*180、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、注記：同筆朱書き入れ少々
補注：一越子盤黄鐘十一月(十二律の次第)・右軍陣の時先王相の・そさ桜・ありとをし・遊行柳・みやかわ・けんしゆ・雪鬼・かわつ・竹生嶋・松囃子之事・物きる段といふ事・五音之事・東西南北之事・いしやうにより能のくらひ・西行桜のたくひ・海人は小袖をつほおりて・むかしよりある能は(信光長俊作の囃し様)・ひやうしの事・ささはやきひやうし・中なりのひやうし・あとしつかなるひやうし・おきつゝみの笛・しらひやうしの事・夫序急といふ位(栄順奥書)・大鼓の有をははや大こ・しらはやしの笛・十体の事第一祝言上景・観世方笛吹之事・金剛方之笛吹之事・金春方之笛吹之事・宝生方之笛吹之事・右此書相伝之人数之事・こうしやのすねたるまひ・笛のかたき・こいの笛のしたい・かやうに身のほとを・かの身のところにて・往来の笛の次第・和歌披講譜・をみなへし・のもり・夕かほ・松むし・にしきゝ・しらはやし・江口・法会の舞・音律のおこりは(笛図)・みやま・はしひめ・すゝ木・こかわ寺・しのふ・とらおくり・はゆふ・ちひき・めくらさた・きおんさた・はんこんかう・あすか川・しきち物くるひ・しか・松尾・うら嶋・難波・みもすそ・よし埜・つゝみの滝・七夕・うこん・箱崎・しとふ・あさかほ・鷺・こてう・ほりかね・きそ・おたまき・たかやす・井つゝ・かきつはた・三輪・せかひ・百万・当摩・護法・ひたちおひ・かしひ・しきみてんく・なきふとう・熊野参・足立原・いけにゑ・けんしやう・たいさんふくん・これもち・しゝ・かつほ・さころも・さねかた・こ川鬼・一噌亦六奥書。

101 イ11-00362

〔順勝院噌善手記〕

編者：一噌亦六郎、書写・刊年：享保１６年(1731)写（早大図書館本による）
内題：無、外題：順勝院噌善手跡／二冊之内　壱、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：楮紙、題簽：打付書き、片面行数：7、墨付：15、寸法：256*190、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」
補注：此方わさの事は音つやもよろしく・近比まて此方調子かゑて吹候事・此方と太夫ととなへちかひ候事・松風兼平の類其外何にてもつくり物出候事は・上掛と下掛はうたひの調子打切ところたかひ有之候・四月十一日付亦六郎奥書・とふ＋＋たらりたらりら(翁笛吹き所)・翁楽やへ入と小鼓留て又別にもミ出しにかゝる・今をはしめの旅衣(高砂一番吹様)。

102 イ11-00507

玄笛流秘伝之書

刊・書写者：江原某写、書写・刊年：正徳５年～江戸末期(1715～)

内題：玄笛流秘伝之書（第二冊)、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：白地表紙、片面行数：15、墨付：158、寸法：105*186、見返：本文共紙、料紙：薄手鳥の子、書体：第一冊のみ別筆、蔵印：「藤原董之」「藤原知美」「楠田知美」「六郷家元」「六合文庫」「安田文庫」の朱角印、曲見出し：有

補注：第一冊:面之作者・しゝ乱序・望月・邯鄲・満中・白囃子・いせの神楽打様・まき絹・せんほう・こはぜは・さき・山姥・小かち・ゑんねんの舞・邯鄲・太コ誓願寺・太コタ日かけ・老松・遊行柳・井筒次第・頭越・金剛流天女舞三段・保生流ならい・道成寺太コトメ・遊行柳・融・道成寺・杉山源之進乱拍子・融板倉新之丞勤・乱幸流・乱惣右衛門流・あふむ小町・真ノ来序・春日竜神・放下僧・はん女・邯鄲・せい願寺・葵上道成寺・西行桜・大会・葛城・卒都婆小町・名取川・海士・三輪・あふむ小町・はんしき楽かゝり・浦下部(幸清六弟子木下肥後守様役者右丸善兵衛)・定家・井筒・せみ丸・鷺・はんしき序舞・かんのカヽリ・一つ書き 14 箇条・羽衣(下岡平蔵)・箇条書き 8 箇条・葛野流大鼓習目録・付箋せんぼう金春惣右衛門方・モミノ段舟橋理助より・箇条書き4・一噌の方乱(栗原文左衛門伝)・一噌流鷺(栗原氏伝)・一噌流ひやうしやうかへり(栗原氏伝)・一噌流三足半序(栗原氏伝)。第二冊(玄笛流秘伝之書):序・翁の笛の事初日座付・二日座付・三日之座付・四日之座付・八丁のゆり・翁かへり・幕懸之事・礼脇之事・開口の笛・翁なしの笛・半開口の事・真の序・紅梅殿真ノ序の事・乱。第三冊:道成寺・清経の音取・経政烏手・平調かへり・きやうの本手・干のかゝり・干にかゝる・笏之舞・定家習の事・石橋・望月・延年の舞・懺法の事・関寺小町・鸚鵡小町・桧垣・姨捨・松風・熊野之事・三ツの物着の事。第四冊:木賊の序・葛城の序・二人静・一丁一管・次音取の事・連神楽之事・井筒・夕顔・楊貴妃・海人・祈の事・門守・翔・働の事・神楽四つの掛り・楽三つの懸り・邯鄲十二段之図・一越之音取一双黄・平調之音取平黄盤・双調黄鐘盤渉・音取の事・名乗笛の事・一声之事・出羽の事・繰之事・狂言の事・狂言神楽・右の穴指掛様の事・又口伝の哥・四季にあたる調・十二律・日本笛之事・一噌序ノヲリモジリ・初段ヲロシモジリ・一噌石橋・一噌乱序望月(西原氏)・修羅森田流(半井源八)・楽三段目一噌流もぢり・男舞初段一噌流もぢり・一噌神楽初段・箇条書き 2・石橋(瀬戸多治見)・望月乱序・観世流しゝ小鼓打様・道成寺新九郎方・島原ニて多治見・瀬戸多治見乱拍子・ひやうしやうかへり・箇条書き 6・二段かへし・同浦井惣左衛門・箇条書き 30・野々宮・箇条書き 4・卒都婆小町・野々宮・神楽ナヲリ・箇条書き 19・陀羅尼落葉・海士・花月・箇条書き 12・風りう・十二社権現・箇条書き 12・狂言拍子なき事・狂言拍子有事・箇条書き 10・まくら物狂・嵐山猿聟・福の神・法師母・楽阿ミ・通円・名取川・友禅・蛸・八尾・池贄ノ間・若市・老武者・松やに・ゑひす大黒・大黒連歌・夷毘沙門・連歌毘沙門・髭やくら・箇条書き 9・享保二年三月十九日相伝せんほう・忠度頭越・土車・老松トメ。

103 イ11-00615

兄花録

編者：岡野吐憚斎、書写・刊年：宝暦１３年(1763)

内題：兄花録　前部、外題：兄花録　華、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題箋：中央縦長金地書題箋、片面行数：11、墨付：85、寸法：142*195、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、編成：華実両巻の内、華巻のみの零本

補注：夫諸芸ハ人身の名与なり(岡野序文)・此両部に有之条々・先笛といつは日をつかさ取・先呂の吟と云ハ・壱越ハ・笛の七穴に・笛術稽古の初発・十四五才より・十八九の比よりハ・廿五六頃にて・三十より四拾頃迄・四十より五十にて・五十五六頃より・此芸執行する者・仕舞大小太鼓・芸道執行に専ゑらむべきハ師・芸道執行の人に・諸芸ハ気より出る・稽古執行の劫募・思ひ忘れて吹違事・稽古をはれとしはれを稽古とせよ・舞台にての業・貴人の御前にて・稽古の時其役人・悪敷相手と稽古・相手より六ヶ敷事仕懸事・貴人の御相手の時・天気能時・夜のはやし・楽神楽舞抔・惣体何にても・舞の下シと云事・相手の相手・紋有能無紋の能・色の囃・惣体囃方ハ仕手を重とす・我芸のたけをしる事・当座の花終の花・芸に仕掛る時・口に合ぬ道具にて・ひゞきなき所・能囃に限らず油断無くむねに謡を持事・芸人は面をにふわに・音のよしあし・芸に工夫と云事・常の稽古に・我より目上の芸・芸に於てハ其気の動ぜざるを・能にてハ舞五段・頭に龍をいたゞき・芸の色と云事・惣体の彩舞又ハ見合の序・祝言幽玄恋慕愁傷乱曲・祝言と云ハ・幽玄と云ハ・恋慕と云ハ・愁傷と云ハ・乱曲とハ・続能の心得ハ・序破急ハ・破破に序有・急急ノ序・高砂弓八幡真也・老松白楽天真也・呉服破也・志賀伏見難波色ハ替れ共・田村破の急なり・八嶋兼平急也・松風陰也破也・遊谷幽玄の強き也・野々宮一体真也・芭蕉行也・江口序真也・井筒序真也・定家・夕顔・千寿・東北・采女・小塩・西行桜・遊行柳・三輪・龍田・邯鄲・富士太鼓・盛久・春栄・錦木・松虫・自然居士東岸居士放下僧・角田川・鞍馬天狗・是界・紅葉狩・葵上・海人・融・猩々・大臣之高音・僧之高音・男之高音・女之高音・山伏之高音・下高音・名乗笛・一声・出端ノ笛・序舞・中舞・真之序(2丁分補筆か)・楽・神楽・男舞・早舞・神舞・天女舞・羯鼓・早笛・舞働・渡り拍子・来序・門守・彩・翔・物着・短冊之段・働・祈・祝言・梓・盤渉早舞・同序舞・同楽・津嶋・本音取・鬘音取・修羅音取・真音取・草音取・三重音取・双調音取・同音帰り・小手音取・恋音取・乱曲音取・壱越音取・平調音取・盤渉音取・清経音取・継音取・甲ノ掛リ・延年舞・懐中・笏舞・烏手・乱・道成寺・開口・半開口・壱丁壱管・平調返シ・定家一式・翁ナシ・休足・獅子・鷺・関寺・高音・中高音・六下・繰の笛・ユリ(さんずいに陶の旁)の笛・呂・甕ノ呂・ミズガキ(禾に端の旁)の呂・翁・張調ノユリ・諸ヒシギ(日布)・千歳舞・後同断・真ノ呂・真ノ真言ノ手・草ノ真言ノ手・真ノ六下・翁舞・祝ノ手・高音のユリ・揉之段・鈴之段・礼脇・幕掛りと云事。

R-198

【 小 鼓 】

104 イ11-00489

〔鼓ノ伝〕

刊・書写者：楠田伊兵衛写、書写・刊年：安永７年(1778)
内題：無、外題：無、書型：写横中、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：青磁色表紙、題簽：無、片面行数：18、墨付：30、寸法：161*225、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：不明朱角印(如調のものか)、「六合如調」「安田文庫」朱角印、曲見出し：無
補注：鼓を造る古・鼓の威徳・鼓の手打へき字・いかにもおもしろく・きさみ打時・頭の打様・女の舞の内の頭・男舞・程拍子・舞抔に・や声のかけやう・やといふ声・や声・□□抔のや声・あといふや声・第二ニハ乱拍子・第三翁の舞・アといふいき・男舞・ゑいとつよく・いかにもつよく・ゑいといふ声・神事法かため・一声に・早き一声・是は五旦・やといふこゑ・あといふ声・ゑいといふ声・祝言のや声・なけきの声・神事法かため・式三番・そよやといふ・鼓は・風紫ハ・花伝は・風紫は・むかしの鼓・ふうしの位・能ニハふうしの・鼓の五音・第二謡人・第三面白く・第四には・第五には・鼓の大事・まくや迄・いかにも鼓の手・鼓へ付かわへも・下手のすく鼓・いかにも鼓の上手・鼓をもしらぬ・横笛ヲ造人・明応年記・此書物(知美押印)。太鼓伝書五音之事:第一調子を・祝言と・遊見と・恋慕と・哀しやうと・蘭曲と・五音と申事・序に・真の序・老松放生川白楽天・本脇・西行桜右近・邯鄲・三輪・真の次第・五段の一声・流の事・半流し・八頭・太鼓に・かた一声・脇御礼・脇の出所・大夫の出所・五段の舞・五段之舞・脇能の舞・序の舞・舞の時・はしり能・精のやり所・夜更ての拍子・神楽の名・乱の名・天狗の能の名・中央の拍子・舞の名・かつこの段・松風後の舞・乱拍子の名・京掛り・金春かゝり・大夫舞出し・融の出羽・清経拍子・海人次第・惣別まへの一声・楊貴妃の真の真・江口真の拍子・碁の曲舞・二人静・開口・舞の内・能の内・葵上・当麻・采女・山姥・卒都婆小町・忠則・源氏供養・蘭曲・柏崎・朝皃・朝皃・しら拍子・花月・熊野・大夫物のきやう・太鼓鼓の祝言・羽衣天人・富士太コ恋慕・来序・草木のせい・三井寺・乱拍子・中の拍子・くりの事・大夫所によりて・四季に遊行柳・よめ取・むこ取・船中・軍陣・わたまし・太コ・京流・藤戸・松風・夏ハ・秋・冬・常の習・西行桜・仕手・仕手ちと・仕手こしを・謡の内・ほとひやうし・真草行の説 18 条国忠国広相伝・きさみ・雑賀ニて岌蓮相伝猩々乱・乱ハ・乱の中に・有かたや御身・乱の中・四季調子・呂律・五調子・小鼓・釈教・一丁鼓・高砂・太コの・つゝミ打時・一声に・中道と云事・関寺小町・乱拍子・卒都婆に・乱脇の能・女能・朝皃ハ・出羽太コ・踏とむる一声・五月露なと・脇の能之事・うかい谷行松山鏡昭君・高砂志賀伏見・杜若朝皃・葛城・唐船・山姥・西行桜・老松・邯鄲・野々宮・定家・井筒・難波梅・江口・熊野・誓願寺・右近・当麻・天女出羽・太鼓つゝミ・西行桜・遊行柳・松風・筋違・何のはやし・ムスフ能・破の序・五段ノ名・御脇の能・佐保山・乱拍子・鼓に・相生・脇の出所・金春方・狩衣・定家・大夫序をふます・高砂・舞に甲の序・獅子之事・定家拍子の名・(寛文奥書)(安永奥書)。

105 イ11-00319

〔観世彦右衛門豊次奥書花伝書〕

編者：観世彦右衛門豊次、書写・刊年：元亀元年(1570)本の転写
内題：無、外題：花傳書、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶表紙、題簽：左肩縦長白地紺色打曇模様書き題簽、片面行数：9、墨付：32、寸法：275*192、見返：本文共紙、料紙：薄手混ぜ漉き、蔵印：「石尾蔵書」「安田文庫」朱角印、曲見出し：有
補注：乱舞惣別心得之事・音曲之鼓之事・手之打様之事・手中の事・しらへの拍子の事・四日之能之事・一日之能之事・座敷之能之事・置鼓之打様の事・脇能の事・乱拍子之事・祝言之能之心持之事・あひしやうの事・乱曲之事・出羽之事・一声之事・きりの嗢(唄か)之打様之事・頭之打様之事・遠く拍子す近くはやすといふ事・舞之事・打のけ打よせと云事・真草形の事・九品と云事・急をうつむ事・きさみ打様之事・乙の打様之事・長キ手之打様之事・端手と云事・よき手と云事・悪手之事・嗢も相手無之鼓打事・鼓一丁にてはやす事・太夫の声出る時不出時之事・太夫之面かけたる時嗢之見所之事・惣別嗢之見所之事・気置所之事・鼓ニかゝる時之心持之事・一世の間稽古覚悟之事・師はなれて不下事・地ときさみて打事・曲舞之事・居曲舞之事・きさみ続所不続所之事・気と手を扱事・上手下手名人と云位之事・かくの事・神楽之事・わたり拍子之事・初中後おくれはなれくつろく拍子事・初之拍子之気之置所之事・中之拍子之置所之事・後の拍子之気置所之事・おくゝ拍子之気の置所之事・はなるゝ拍子の気の置所之事・くつろく拍子之事・程拍子之事・観世方嗢之心持之事・今春方之事・惣別鼓の心持の事・何としても違さる鼓の打様の事・大鼓小鼓礼之事・かつこの段之事・まつはやしの事・付ケはなれの事・老松白楽天放生川之事・大拍子小拍子之事・直成拍子ノ事・嗢の心得之事・むことりよめ取舟中の囃の事・有紋之はやしの事・無紋のはやしの事・一せいのうちの一せいの事・しての拍子の事・男はかせ女はかせの事・ふみとむる一せいふミとめぬ一せいと云事・かけこゑの事・くあひのひやうしの事・座敷にてはやすニしてを定ると云事・鼓のうらおもての事・松風村雨熊谷のはやしわけの事・陰陽のはやしの事・(豊次署名)・初日・二日・三日・座つき吹てひしきて(翁舞詞章)・わきをさきニたてゝ・(奥書)

106 イ11-00521

〔幸流小鼓付〕

書写・刊年：江戸前期

内題：無、外題：無、書型：写横小、装訂：仮綴、冊・点数：1、題簽：無、片面行数：10、墨付：46、寸法：122*181、見返：無、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

補注：五段置鼓粒・松風江口等ソウノ置鼓・カイコウノ置鼓・クチアケノ置鼓・湯谷真盛置鼓・角田川・春栄ダンフウ・天鼓・ミワ・脇能置鼓之事・五節供置鼓・花重之置鼓・序ノ舞にひやうちやうかへり・橘かゝりニ有三本ノ松事・一せいの二つ有時・さしこゑより・作物ニ大夫入・松風ニ大夫ノイル事・平調返し・尺ノ舞・アウム・角田川鉦鼓・道成寺一番鼓付・五音の次第・井筒・願書・芭蕉三段ノ一セイ・井筒ノ一セイ・(白紙 3 丁)・太夫舞と云トあるくと云・源氏供養清経・松風ノ舞ノカヽリ・平調返し・尺ノ舞・松風白彦兵衛云フ・音取唱歌と置鼓・脇能三番目しゆら置鼓・ナカシ之打用・八ツカシラ・老松之キリ白彦兵衛と先七大夫・善界ノ次第祇園ニ而北七大夫殿勧進能ノ時白彦兵衛打候由善兵衛はなし・松風白極彦兵衛云・二日目ノ打出シ・三日目・二日目ノ置鼓・四日目ノ置鼓・サシ打切テヒツトリノクセマイ・カターセイ・二人静白極彦兵衛云・惣而何ニ而も大つゝミサキへ打手月三より白極彦兵衛キヽ出・一セイ次第之打ワケ白彦云・惣而序ノ舞ノカヽリ白極物語・藤栄之舞ノカヽリ幸五郎二郎殿被打今春八左衛門被致候・七大夫方カヽリ白極物語・百万ノキヤウゲン・朝長・惣別笛ノヒシキ・曲舞ノ内ノ打スエ・序ノヲロシ・平調返しノ序五郎二郎殿御物かたり・松風ノロンキ・実ナウ忘テ・忠則ノ一声・蟻通・バンシキノ舞・開口ノ足・早鼓・無修羅脇能・置鼓脇出様・次第・ワキ次第ヲ名乗ニセン・惣別舞テ出ル・ヒツトリノ序・置鼓六ノ下・定家露ノヒホ解・葵上祈リニ袖ノ印・脇能次第・乗序不乗序・諸ノサシノイ内・ハンシキノ序ヲロシ中三郎兵衛云・野々宮ノ舞・上下ノ僧・井筒一声斎九云・二段返し斎九云・物着斎九・ミトメ斎九・遊行柳打コミ斎九云・置鼓杉弥兵衛云・高砂次第今春権兵衛勧進能初日・置鼓頭・翁ナシノ次第。

107 イ11-00471

鼓塵集

編者：西河長兵衛尉か、刊・書写者：六合如調、書写・刊年：大正４年透写(1915)

内題：無、外題：鼓塵集天(・地)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：柿渋引き表紙、題簽：中央縦長金砂子散らし書題簽、片面行数：9、墨付：74、寸法：283*207、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「六合文庫印」「安田文庫」朱角印。浅草文庫・日本政府図書の印形を透写

108 イ11-00377

秘曲集要

内題：無、外題：秘曲集要　上、書型：写中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：7、墨付：115、寸法：192*125、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「六合文庫」「六郷家元」「安田文庫」

【大鼓】

109 イ11-00499

大鼓之鳳古集

書写・刊年：江戸初期

内題：無、外題：大鼓之鳳古集、書型：写横半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白地雷紋石畳に蓮華模様打出後補表紙、題簽：左肩縦長白地書題簽、片面行数：11、墨付：14、寸法：165*234、見返：白紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

補注：次第に打やう有・一勢の打やう有・井筒のはやし大事也・一声の内の一勢といふ也・ふみとむる一声はいつれもわきの能也・ふみとめぬ一声といふは・鬼の能をはやすやう有・はやき鬼はうかいしようくんなり・女能の事芭蕉東北采女・能をはやすに心得あり・しよのまひのかしらを小鼓につくへし・山姥の一声・囃子にくつかふりといふ事・けかをしたる共・四日の勧進はやすやふ・ひたゝれまひの事すゝきもりひさ・老松白楽天放生川・大鼓の打出て・錦木松虫かやうのくろかしら・其日の能数多キ時・たつ曲舞はやすやふ・居曲舞の事・静成曲まひ野々宮これ(次丁に続かず)・さかもりの時の鼓・論義の天地の方をは・脇の能の一声は・つゝみを所望する時うたひもなし小鼓もなき・(前丁から続かず)の方にはおんきよくあるへし・とをるの囃子きうのきふなり・二段ある事・江口秋の水・ゑひらの諷・高砂のあまの・そふして大夫ある時・しやふきにこしかくるやふ・一声に田むら源三位忠度・一声座敷にても大鼓・遊やの能かゝる段・松風村雨野々宮まひ二たん・三井寺に月も数そひて・静成女のまひのうちに大つゝミのこゝろへ・静なる女のまひ・はやしのならいあり・指声ののちに・能一番のうちに・能せうくん大夫まくやへ・鬼のてはに心得有り・松風野々宮のちのまひ・馬融の能ニ出庭を・たち曲まひは・百万ニ二たんしらはたらき・くらま天具ニミるひともなき・つゝミもかまへすして・一切の能の囃子をけヨリおりて・物くるひをうつに・夕顔のうへ一声ニてハなき物ナリ・はやき能の内ニハ打かよく候・つゝミのくらひニうちこむ拍子。

【 太 鼓 】

110 イ11-00529

〔太鼓秘伝書〕

編者：観世与左衛門国広、書写・刊年：室町末期
内題：無、外題：太鼓秘伝、書型：写半、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：表紙左肩に打付書、片面行数：9、墨付：24、寸法：249*179、見返：表紙と同紙、料紙：斐紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」
補注：一切祝言の能打出し・五段の舞の位・相生なとの類・我若年の比・誓願寺出羽・相の拍子を・色ある能・脇能なとに・眼は腰にあり・手をたくさんに打て・若時中比・一切訪の太鼓・過去現在・上手名人の位の・五節之舞初次第・鬼能野守松山鏡・うくる手可打心持・半拍子の一拍子・高砂の類・老松道見畠山式部少輔殿にて・はやき能打手の内の事・静なる能可打手の内の事・つよき手の内と云事・当世の役人の事・人の身ゆがめハ・手の内の事・肩のさす太鼓の事・かたのさゝぬ太鼓の事・太鼓打心持の事・其時の当座の乱舞の事・乱舞の事・太鼓は水に浮木のながるゝがことし・道見野守に・南都薪の能の時今春禅鳳融を仕り候に・通盛・悪謡にて太鼓打事・下手の謡可打事・長き手ハ惣別きらふ也・長き手可打所・大事の拍子・形相の能計・太鼓打出の事・邯鄲。

111 イ11-00541

〔太鼓秘伝書〕

編者：観世与左衛門国広、書写・刊年：元亀３年(1572)
内題：無、外題：舞楽秘記　全、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：茶色表紙、題簽：朱で打付書き、片面行数：11、墨付：18、寸法：263*201、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

112 イ11-00480

太鼓秘伝書

編者：観世与左衛門国広、刊・書写者：和泉屋五兵衛、書写・刊年：貞享４年(1687)
内題：太鼓秘伝書目録、外題：太鼓秘伝書、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：中央縦長刷題簽、片面行数：14、墨付：177、寸法：224*158、匡郭：197*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「天城蔵書」「安田文庫」の朱角印、曲見出し：有、編成：太鼓頭付四巻四冊、伝書一巻一冊、曲数：107、注記：粒付・割り注・傍注

113 イ11-00373

翁附秘書

編者：福井好勝か、書写・刊年：嘉永２年・３年写(1849)
内題：無、外題：翁附秘書、書型：写横中、装訂：大和綴？、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：無、片面行数：13、墨付：8、寸法：182*248、見返：本文共紙、料紙：奉書紙、蔵印：「安田文庫」

付の部

能
謡
翁
脇
笛
小　鼓
大　鼓
太　鼓
四　拍　子
装束・作物他

R-199

【 能 】

観 世

001 イ11-00365

能弁惑大全

書写・刊年：元文５年頃刊(1740)

内題：能弁惑大全 序、外題：能弁惑大全、書型：美濃版、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：布目地浅葱色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽(巻一・巻五は完全に剥落)、片面行数：11、寸法：261*181、匡郭：280*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「六合文庫印」「六新翻刻」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：112

補注：高砂・難波・老松・白楽天・養老・竹生嶋・弓八幡・和布苅・賀茂・道明寺・白髭・大社・雨月・田村・兼平・頼政・実盛・清経・朝長・忠度・箙・八嶋・敦盛・道盛・巴・湯谷・松風・定家・井筒・野の宮・軒端梅・芭蕉・江口・采女・楊貴妃・千手・半蔀・仏原・羽衣・小塩・誓願寺・杜若・二人静・六浦・源氏供養・夕顔・浮船・玉葛・班女・桜川・鸚鵡小町・卒都婆小町・柏崎・三井寺・隅田川・百万・遊行柳・西行桜・巻絹・三輪・龍田・富士太鼓・梅枝・天鼓・邯鄲・唐船・藤戸・蟻通・通小町・錦木・船橋・自然居士・東岸居士・花月・芦刈・鉢木・安宅・景清・歌占・盛久・女郎花・鵜飼・葵上・黒塚・山姥・春日龍神・殺生石・紅葉狩・烏頭・阿漕・鵺・船弁慶・熊坂・橋弁慶・鞍馬天狗・海士・融・当麻・絃上・猩々・翁・乱・桧垣・伯母捨・小原御幸・木賊・花筐・道成寺・関寺小町・鷺・望月・石橋。

002 イ11-00413

真観遺形集

書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：真観遺形集、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：浮線綾模様浮き出し桜色表紙、題簽：左肩縦長鳳凰丸雲母摺り鳥の子書題簽、片面行数：8、墨付：115、寸法：266*194、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：118、注記：朱傍書

補注：高砂・老松・難波・弓八幡・養老・岩舟・氷室・鶴亀・加茂・嵐山・江の島・竹生島・合浦・久世戸・道明寺・葛城・羽衣・江口・雲林院・松風・遊行柳・燕子花・玉の段・鞠の段・笠の段・網の段・鐘の段・笹の段・田村・ゑひら・八嶋・兼ひら・敦盛・生田敦盛・経政・道盛・知章・清経・忠則・実盛・頼政・盛久・安宅・小督・芦刈・唐舟・自然居士・花月・謌占。熊野・六浦・紅葉狩・小塩・俊成忠則・敦盛・東北・錦木・半蔀・芭蕉・三輪・羽衣・田村・雲雀山・千手・源氏供養・江口・巻絹・雲林院・二人静・経政・大江山・葛城・梅がえ・生田敦盛・清経・采女・桜川・杜若・柏さき・百万・西行桜・遊行柳・班女。芦刈・龍田・自然居士・花月・小鍛冶・山姥・花筐・実盛・通小町・錦木・女郎花・富士太鼓・葵上・鉄輪・船橋・松山鏡・野守・安達原・鵜飼・阿漕・山姥・鐘馗・小鍛冶・殺生石・鵺・善界・車僧・鞍馬天狗・春日龍神・龍田・巻絹・天鼓・絃上・融。

003 イ11-00494

囃子式仕舞付

書写・刊年：江戸末期～明治頃写

内題：無、外題：囃子式／仕舞付、書型：写横中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：10、墨付：7、寸法：140*203、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：8、注記：行間に朱仕舞付

補注：高砂・六浦・小塩・羽衣・芦刈・盛久・猩々・鶴亀。

004 イ11-00374

能楽蘊奥集

刊・書写者：吉田善之助、書写・刊年：大正１４年(1925)

内題：無、外題：能楽蘊奥集、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：6、表紙の模様：布目入緑色表紙、題簽：左肩金箔入縦長刷題簽、片面行数：11、寸法：228*154、匡郭：180*117、見返：本文共紙、料紙：洋紙、蔵印：「安田文庫」

補注：翁・高砂・難波・弓八幡・養老・淡路・御裳濯川・葛城加茂・追松・放生川・松尾・加茂・氷室・嵐山・志賀・佐保山・呉服・右近・榎嶋・岩船・竹生島・白髭・大社・寝覚・海藻刈・逆矛・絵馬・金札・白楽天・玉井・富士山・東方朔・西王母・鶴亀・田村・屋島・忠度・通盛・清経・経政・敦盛・生田敦盛・俊成忠度・朝長・知章・兼平・箙・実盛・頼政・碇潜・巴・軒端梅・野宮・紫式部・采女・定家・梅・藤・芭蕉・六浦・井筒・燕子花・羽衣・胡蝶・熊野・江口・千手・楊貴妃・夕顔・仏原・誓願寺・二人静・松風・冊子洗・住吉詣・大原御幸・吉野静・祇王・半蔀・宮城野・空蝉・当麻・吉野天人牽牛花・落葉・西行桜・遊行柳・小塩・雲林院・葛城・野守・鵺・項羽・鵜飼・殺生石・鐘馗・車僧・善界・第六天・葛城天狗・大会・泰山府君・鞍馬天狗・安達原・葵上・紅葉狩・土蜘

蛛・一角仙人・山姥・鉄輪・船弁慶・春日竜神・松山鏡・昭君・竜虎・檀風・国栖・芦刈・小督・邯鄲・安宅・自然居士・東岸居士・花月・三井寺・柏崎・隅田川・桜川・百万・雲雀山・班女・花筐・蝉麿・待羅物狂・六月祓・鳥追船・篭太鼓・玉葛・浮船・富士太鼓・梅枝・唐船・天鼓・錦木・女郎花・船橋・通小町・阿漕・善知鳥・藤戸・蟻通・雨月・阿古屋松・室君・三山・佐用姫・求塚・三笑・咸陽宮・丹後物狂・弱法師高野物語・木曾・七騎落・盛久・藤栄・放下僧・松虫・鉢木・名取媼・俊寛・摂待・景清・大仏供養・橋弁慶・烏帽子折・昌俊・融・玄上・小鍛冶・合甫・藍染川・熊坂・張良・蛇・白水郎・舎利・羅城門・大江山・谷行・三輪・龍田・枕慈童・明王鏡・道明寺・布留・猩々・忠信・巻絹・輪蔵・高砂・弓八幡・難波・志賀張良・代主・呉服・右近・老松・白楽天・西王母・白髭・大社・寝覚・江島・東方朔・鶴亀・玉井・加茂・氷室・嵐山・久世戸・逆弟・和布刈・竹生島・道明寺・輪蔵・明王鏡・蟻通・岩舟・金札・田村・八島・箙・兼平・経政・敦盛・生田敦盛・知章・忠則・俊成忠則・清経・巴・通盛・実盛・頼政・朝長・軒端梅・江口・井筒・野宮・芭蕉・采女・夕顔・半蔀・仏原・楊貴妃・千手・二人静・源氏供養・六浦・羽衣・杜若・誓願寺・熊野・松風・草子洗・葵上・安達原・船弁慶・紅葉狩・邯鄲・唐船・天鼓・梅枝・富士太鼓・三輪・龍田・西行桜・小塩・雲林院・葛城・海人・融・山姥・春日竜神・鵜飼・竜虎・夜討曽我・猩々・明王鏡・小鍛冶・大江山・鉄輪・張良・藍染川・松山鏡・土蜘蛛・谷行・巻絹・鐘馗・野守・項羽・舎利・第六天・熊坂・橘弁慶・烏帽子折・忠信・大仏供養・合甫・吉野天人・大瓶猩々・班女・雲雀山・浮船・玉葛・三井寺・百万・桜川・花筐・柏崎・蝉丸・花月・東岸居士・自然居士・錦木・小督・春栄・芦苅・盛久・安宅・小袖曽我・通小町・善知鳥・阿漕・女郎花・船橋・鵺・殺生石・車僧・大会・鞍馬天狗・善界・佐保山・室君・松尾・絵馬・国栖・碇潜・吉野静・摂待・胡蝶・藤・空蝉・梅・雨月・錦戸・六月祓・篭太鼓・土車・鳥追船・飛雲・松虫・藤栄・放下僧・雷電・三山・枕慈童・一角仙人・三笑・照君・哥占・須磨源氏・現在七面・定家・大原御幸・隅田川・藤戸・遊行柳・鉢木・景清・俊寛・当麻・融・安達原・船弁慶・通小町・野守・鞍馬天狗・山姥・嵐山・猩々・卒都婆小町・望月・道成寺・石橋・善知鳥・夜討曽我・橋弁慶・阿漕・船弁慶・項羽・逆矛・是界・山姥・玉井・白髭・葵上・安達原・巻絹・自然居士・二人静・小袖曽我・道明寺・輪蔵・花月・東北・野宮・采女・半蔀・仏原・千手・班女・雲雀山・三井寺・百万・花筐・通小町・善知鳥・女郎花・船橋・白楽天・嵐山・逆矛・岩船・三輪・龍田・巻絹・花月・鉄輪・野守・項羽・春日竜神・自然居士・花月・桜川・百万・合甫・氷室・山姥・鞍馬天狗・江嶋・箙・呉服・志賀・梅枝・車僧・柏崎・江口・笠之段・鵺・杜若・二人静・天鼓・玉之段・俊成忠則・清経・阿漕・鵜之段・鞍馬天狗・隅田川・龍田・東岸居士・花月・海人・当麻・景清・玉井・安達原・融・三井寺・実盛・熊野・松風・夕顔・高砂・羽衣・野守・俊寛・雨月・東北・八島・野宮・皇帝・八嶋・絃上

R-200

宝 生

005 イ11-01344

後見付

編者：松井昌興、刊・書写者：加藤子侑、書写・刊年：天保５年(1834)

内題：無、外題：後見付、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地水色表紙、題簽：左肩白地書題簽、片面行数：17、墨付：69、寸法：119*171、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有

補注：翁・岩船・生田敦盛・井筒・一角仙人・篭太鼓・白楽天・芭蕉・半蔀・羽衣・班女・花筐・鉢木・橘弁慶・錦木・錦戸・鶏龍田・放生川・仏原・放下僧・道明寺・東方朔・朝長・知章・巴・東北・鳥追・木賊・道成寺・唐船・藤栄・東岸居士・融・竹生島・千引・調伏曽我・張良・輪蔵・鵺・老松・大社・姨捨・大原御幸・小塩・大江山・大蛇・女郎花・兼平・加茂・景清・柏崎・杜若・葛城・邯鄲・通小町・鉄輪・春日竜神・感陽宮・加茂物狂・養老・頼政・楊貴妃・吉野静・弱法師・夜打曽我・高砂・玉井・田村・忠則・陀羅尼落葉・竹雪・玉葛・龍田・谷行・大会・大仏供養・忠信・当麻・檀風・卒都婆小町・双紙洗・鶴亀・経政・土蜘・寝覚・難波・羅城門・雷電・六浦・梅枝・浦嶋・空蝉・右近・采女・鵜飼・浮舟・雲林院・雨月・善知鳥・哥占・野宮・野守・呉服・九世戸・黒塚・鞍馬天狗・国栖・花月・熊坂・車僧・草薙・屋嶋・山姥・松尾・松風・松山鏡・巻絹・松虫・枕慈童・満仲・源太夫・源氏供養・元服曽我・絃上・伏見・二人静・藤・船弁慶・舟橋・富士太鼓・藤戸・豊干・胡蝶・項羽・小鍛冶・皇帝・小督・小袖曽我・護法・高野物狂・定家・天鼓・嵐山・葵上・鸚鵡小町・阿漕・芦刈・安宅・海人・蟻通・綾鼓・敦盛・藍染川・実盛・桜川・西行桜・鷺・三笑・金札・清経・祇王・砧・弓八幡・夕顔・熊野・遊行柳・和布刈・通盛・三井寺・三山・三輪・志賀・白髭・俊成忠度・舎利・鐘馗・猩々・石橋・自然居士・俊寛・春栄・七騎落・絵馬・箙・江口・烏帽子折・氷室・桧垣・百万・雲雀山・常陸帯・飛雲・紅葉狩・盛久・求塚・望月・西王母・千手・善界・昭君・蝉麿・誓願寺・禅師曽我・摂待・正尊・関原与一・殺生石・関寺小町・隅田川・住吉詣・須磨源氏

006 イ11-00422

宝生流〈満仲〉形付拍子付

編者：楠田菫之、書写・刊年：江戸後期

内題：満仲、外題：満仲、書型：写中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：5、墨付：20、寸法：205*135、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「六合如調」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、注記：朱型付・鼓付

補注：満仲

イ11-00400

007

柿本仕舞付

編者：宝生紫雪か、刊・書写者：宝生紫雪写、書写・刊年：江戸末期
内題：柿本、外題：柿本仕舞付、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地薄茶色表紙、題簽：左肩縦長胡粉引き書題簽、片面行数：6、墨付：2、寸法：234*180、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流、蔵印：「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、注記：行間に朱で型付入り
補注：柿本

イ11-00457

008

柿本囃舞付

刊・書写者：宝生紫雪友于写、書写・刊年：江戸末期
内題：柿本、外題：柿本囃舞付、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地薄茶色表紙、題簽：左肩縦長胡粉引き書題簽、片面行数：6、墨付：6、寸法：234*181、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流、蔵印：「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、注記：朱型付行間注
補注：柿本

イ11-00445

009

柿本舞付

刊・書写者：宝生紫雪友于写、書写・刊年：江戸末期
内題：柿本、外題：柿本舞付、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地薄茶色表紙、題簽：左肩縦長胡粉引き書題簽、片面行数：6、墨付：15、寸法：233*181、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：大師流、蔵印：「安田文庫」の朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、注記：朱型付
補注：柿本

イ11-00414-1～3

010

〔宝生流天津賢〕

内題：能目録(目録見出し)、外題：能型付(後補の帙題簽)、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：紺色布張り後補表紙、題簽：無、片面行数：18、寸法：088*190、匡郭：080*168、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり片仮名楷書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：宝生流天津賢の残欠三冊、曲数：174
補注：高砂・弓八幡・伏見・松尾・志賀・養老・絵馬・呉服・和布刈・久世戸・加茂・嵐山・浦島・東方朔・大社・寝覚・源太夫・白髭・氷室・難波・道明寺・玉ノ井・老松・白楽天・放生川・通盛・頼政・藤・胡蝶・空蝉・祇王・篭太鼓・冨士太鼓・葵上・邯鄲・巻絹・一角仙人・三笑・豊干・自然居士・盛久・満仲・調伏曽我・天鼓・蟻通・班女・加茂物狂・雲雀山・花筐・桜川・実盛・楊貴妃・熊野・江口・野々宮・夕顔・陀羅尼落葉・誓願寺・草紙洗・二人静・西行桜・三山・竹雪・三井寺・通小町・阿漕・善知鳥・鉄輪・七騎落・哥占・山姥・国栖・絃上・護法・竹生島・岩舟・西王母・金札・右近・経政・俊成忠度・箙・知章・敦盛・生田敦盛・清経・巴・田村・兼平・八嶋・忠度・吉野静・羽衣・六浦・半蔀・東北・仏原・源氏供養・住吉詣・百万・杜若・小塩・雲林院・葛城・千手・采女・花月・東岸居士・放下僧・愛染川・鳥追・玉葛・浮舟・張良・野守・黒塚・女郎花・船弁慶・鵜飼・枕慈童・輪蔵・梅枝・鶴亀・龍田・三輪・禅師曽我・小袖曽我・夜討曽我・元服曽我・小督・藤栄・松虫・錦木・春栄・芦刈・車僧・鐘馗・土蜘・雷電・羅生門・小鍛冶・大蛇・松山鏡・飛雲・谷行・感陽宮・橋弁慶・舎利・大会・殺生石・鵺・紅葉狩・壇風・皇帝・大江山・千引・春日龍神・項羽・是界・鞍馬天狗・草薙・舟橋・鶏龍田・熊坂・常陸帯・関原与市・錦戸・忠信・大仏供養・烏帽子折・須磨源氏・海人・融・猩々

R-201

イ11-00414-4,5

011

〔宝生流天津賢〕

内題：能目録(目録見出し)、外題：能型付(後補の帙題簽)、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：紺色布張り後補表紙、題簽：無、片面行数：18、寸法：088*190、匡郭：080*167、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり片仮名楷書体、蔵印：「松廼舎文庫」(五十番の分のみ)、「安田文庫」、「寶」(黒丸印・二十四番の分のみ)、曲見出し：有、編成：宝生流天津賢の残欠二冊、曲数：74
補注：高砂・弓八幡・伏見・松尾・志賀・養老・絵馬・呉服・和布刈・久世戸・加茂・嵐山・浦島・東方朔・大社・寝覚・源太夫・白髭・氷室・難波・道明寺・玉ノ井・老松・白楽天・放生川・通盛・頼政・藤・胡蝶・空蝉・祇王・篭太鼓・冨士太鼓・葵上・邯鄲・巻絹・一角仙人・三笑・豊干・自然居士・盛久・満仲・調伏曽我・天鼓・蟻通・班女・加茂物狂・雲雀山・花筐・桜川・実盛・楊貴妃・熊野・江口・野々宮・夕顔・陀羅尼落葉・誓願寺・草紙洗・二人静・西行桜・三山・竹雪・三井寺・通小町・阿漕・善知鳥・鉄輪・七騎落・哥占・山姥・国栖・絃上・護法

012 イ11-00403

宝生流能型付

書写・刊年：江戸末期写か

内題：無、外題：宝生流能型付(帙題簽)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：柿渋引き刷毛目模様表紙、題簽：無、片面行数：10、墨付：163、寸法：254*178、見返：本文共紙、料紙：薄様紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：184、注記：行間注・頭注

補注：高砂・田村・熊野・鵜飼・老松・鉢木・玉葛・羽衣・白楽天・実盛・融・養老・阿漕・竹生島・朝長・鵺・紅葉狩・呉服・桜川・八嶋・東岸居士・猩々・海人・鞍馬天狗・雲林院・三輪・東北・夕顔・龍田・敦盛・春日龍神・船橋・是界・天鼓・白髭・盛久・殺生石・班女・国栖・井筒・柏崎・浮舟・仏原・野宮・自然居士・錦木・梅枝・蟻通・源氏供養・鍾馗・項羽・清経・采女・蝉丸・三井寺・善知鳥・江口・右近・花筐・二人静・和布刈・西王母・俊成忠則・草紙洗・源氏供養・大会・護法・三山・弓八幡・砧・弱法師・松尾・藤戸・祇王・照君・絃上・女郎花・難波・楊貴妃・芦刈・志賀・感陽宮・葵上・遊行柳・忠則・誓願寺・空蝉・杜若・黒塚・西行桜・当麻・加茂・俊寛・玉井・景清・松風・通小町・高野物狂・芭蕉・兼平・千手・唐船・邯鄲・百万・頼政・冨士太鼓・吉野静・六浦・篭太鼓・半蔀・藤・須磨源氏・胡蝶・舩・船弁慶・放生川・源太夫・野守・鶴亀・車僧・熊坂・七騎落・哥占・氷室・夜討曽我・小鍛冶・松虫・橘弁慶・羅生門・葛城・経政・知章・放下僧・岩船・生田敦盛・金札・三笑・舎利・巻絹・枕慈童・花月・小督・久世戸・巴・小袖曽我・鶏龍田・豊干・草薙・松山鏡・伏見・大仏供養・石橋・春栄・雲雀山・元服曽我・東方朔・加茂物狂・張良・嵐山・鉄輪・雨月・綾鼓・常陸帯・道明寺・接待・満仲・大社・鳥追・愛染川・一角仙人・大蛇・卒塔婆小町・小原御幸・隅田川・山姥・通盛・小塩・住吉詣・寝覚・皇帝・求塚・浦島・壇風・禅師曽我

013 イ11-00116

〔宝生流〈山姥〉型付〕

編者：宝生大夫友于、刊・書写者：不明、書写・刊年：嘉永６年(1853)

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶絹布表紙、題簽：左肩縦長金箔散らし白題簽、片面行数：6、墨付：17、寸法：230*181、見返：本文共紙、料紙：楮紙、裏打ち補修済み、書体：大師流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、注記：、書入：朱にて、仕舞付け

補注：山姥

014 イ11-01346-S18-859

久勢比類／六十番早手引

刊・書写者：甲山清重・岡本昭彪、書写・刊年：慶応２年(1866)

内題：久勢比類／六十番早手引、外題：無、書型：刊一枚、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：095*582、匡郭：077*545、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」朱角印、曲数：60、注記：後欄に注あり

補注：東岸居士・小塩・千手・花筐・梅枝・芭蕉・篭太鼓・羽衣・誓願寺・楊貴妃・錦木・松虫・雲林院・経政・実盛・山姥・花月・巻絹・三輪・船弁慶・紅葉狩・六浦・生田敦盛・熊野・江口・芦刈・自然居士・藤・放下僧・賀茂物狂・高野物狂・哥占・砧・田村・三井寺・源氏供養・百万・杜若・清経・女郎花・半蔀・吉野静・采女・柏崎・祇王・西行桜・雲雀山・俊成忠度・竜田・東北・桜川・二人静・葛城・邯鄲・敦盛・大江山・雨月・木賊・鉢木・遊行柳。

015 イ11-01343

宝生流仕舞型付

編者：宝生重英、刊・書写者：わんや書店、書写・刊年：大正１０年(1921)

内題：宝生流仕舞型付、外題：宝生流仕舞型付上巻(・中・下)、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：白地紺色七宝繋ぎ模様表紙、題簽：中央縦長白地金砂子散らし印刷題簽、片面行数：10、寸法：129*193、匡郭：114*000、見返：松枝に霞形印刷、料紙：洋紙、書体：大師流、曲見出し：有、編成：総説一巻本文二巻、曲数：131、注記：朱型付右傍書

補注：高砂・田村・熊野・班女・鵜飼・難波・兼平・千手・船弁慶・老松・羽衣・鶴亀・実盛・玉葛・柏崎・融・養老・清経・采女・葵上・遊行柳・竹生島・阿漕・志賀・鵺・梅枝・紅葉狩・忠度・楊貴妃・藤戸・嵐山・杜若・黒塚・賀茂物狂・西行桜・誓願寺・呉服・八島・桜川・東岸居士・海士・鞍馬天狗・蝉丸・猩々・龍田・敦盛・半蔀・善知鳥・春日竜神・船橋・江口・花筐・源氏供養・山姥・通盛・富士太鼓・小塩・芦刈・是界・芭蕉・通小町・天鼓・右近・女郎花・高野物狂・三輪・東北・錦木・雲林院・氷室・邯鄲・殺生石・百万・自然居士・放生川・舩・藤・篭太鼓・国栖・熊坂・吉野静・小鍛冶・花月・車僧・草薙・須磨源氏・西王母・六浦・歌占・野守・俊成忠則・松虫・松尾・葛城・放下僧・金札・三山・弓八幡・経政・胡蝶・鳥追・岩船・生田敦盛・鍾馗・小督・鉄輪・絃上・檀風・昭君・枕慈童・祇王・巻絹・谷行・加茂物狂・大江山・藤栄・雲雀山・芦刈・海人・鵜飼・桜川・百万・放下僧・姨捨・木賊・砧・二人静・千引・護法・飛鳥川・土車。

R-202

金 春

016 イ11-00409

〔金春流能型付〕

書写・刊年：江戸前期

内題：無、外題：無、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青磁色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：9、墨付：64、寸法：269*200、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：16、書入：貼り紙・別料紙挿入・墨滅訂正・朱筆訂正

補注：篁祇王・弓八幡・黒塚・通小町・羽衣・是我意・吉野静・唐船・鐘馗・兼平・松風・舟橋・小塩・角田川・三井寺・忠則。

017 イ11-00401

〔金春流能型付〕

書写・刊年：江戸前期

内題：無、外題：無、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：9、墨付：67、寸法：276*205、見返：本文共紙、料紙：斐楮混ぜ漉き紙、書体：漢字混じり草仮名、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：23、注記：朱の書き入れあり、書入：朱・墨の同筆の加筆訂正あり

補注：卒都婆小町・呉服・殺生石・白楽天・岩舟・当麻・鵺・井筒・山姥・融・金札・紅葉狩・春日龍神・加茂・照君・かんたん・安宅・経政・東方朔・源太夫・老松・清経・嵐山。

018 イ11-00408

〔金春流能型付〕

書写・刊年：江戸前期

内題：無、外題：無、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青磁色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：10、墨付：53、寸法：276*202、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：18、書入：貼り紙あり

補注：頼政・春栄・敦盛・土車・誓願寺・采女・西王母・竹生嶋・楊貴妃・生田敦盛・芭蕉・玉葛・杜若・海士・三輪・舟弁慶・錦木・二人静。

019 イ11-00441-1～7

観世今春能仕舞手引

刊・書写者：野村長兵衛・万屋清兵衛、書写・刊年：元禄１０年(1697)

内題：能仕舞手引、外題：観世今春／能仕舞手引一～六・〔絵図〕)、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：7、表紙の模様：白地茶色車に杉の葉模様表紙、題簽：左肩横長白地刷題簽、片面行数：13、寸法：109*162、匡郭：091*000、見返：本文共紙、料紙：混ぜ漉き、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：30

補注：高砂・兼平・遊屋・三井寺・猩々・三輪・盛久・江口・関寺小町・紅葉狩・芦刈・実盛・定家・西行桜・黒塚・賀茂・八嶋・松風・葵上・殺生石・弓八幡・籠・采女・天鼓・烏頭・皇帝・通盛・野々宮・錦木・道成寺。

020 イ11-00441-8～14

観世今春能仕舞手引

刊・書写者：出雲寺和泉掾、書写・刊年：元禄１０年(1697)

内題：能仕舞手引、外題：観世今春／能仕舞手引一（～六・〔絵図〕)、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：7、表紙の模様：白地茶色市松小模様表紙、題簽：左肩横長白地刷題簽、片面行数：13、寸法：109*162、匡郭：091*000、見返：本文共紙、料紙：混ぜ漉き、書体：御家流、蔵印：「月明荘」の朱印、「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：30

補注：高砂・兼平・遊屋・三井寺・猩々・三輪・盛久・江口・関寺小町・紅葉狩・芦刈・実盛・定家・西行桜・黒塚・賀茂・八嶋・松風・葵上・殺生石・弓八幡・籠・采女・天鼓・烏頭・皇帝・通盛・野々宮・錦木・道成寺。

R-203

021 ハ10-00005

能仕舞手引

刊・書写者：桧常之助、書写・刊年：不明

内題：能仕舞手引、外題：能仕舞手引　上(・中・下)、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：布目地青表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：13、寸法：112*161、匡郭：093*000、見返：本文共紙(上巻は猩々舞台図あり)、料紙：楮紙、曲見出し：有、曲数：28、注記：前付・絵入

補注：高砂・兼平・湯屋・三井寺・猩々・江口・関寺小町・芦刈・実盛・定家・西行桜・黒塚・賀茂・八嶋・松風・葵上・殺生石・弓八幡・熊・采女・天鼓・烏頭・三輪・皇帝・通盛・野々宮・錦木・道成寺。

022　　イ11-00416

〔金春流仕舞付〕

書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：仕舞付上(・下)、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：紗綾型地菊葵唐草模様打ち出し青表紙、題簽：左肩縦長緑金地に金雷紋書題簽、片面行数：10、寸法：133*199、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり片仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：111、注記：上演に関する注などあり、書入：同筆傍注など

補注：「寛政五丑年六月吉日清和書〈安宅〉」「右ハ静翁様御稽古之時之仕舞也。…右本文は因州公ニテ相勤候ヲ留置也〈玉葛〉」「寛政九年高安ニテ勤ル／彦太郎清和〈紅葉狩〉」「静翁様南都御神事薪御能之時〈舎利〉(無年記)」「寛政十二庚申年七月廿八日於小野日向守様相勤ル〈二人静〉」「寛政十二庚申十月十五日小野様ニテ相勤ル仕形〈兼平〉」「寛政十二庚申十二月高安ニテ勤ル〈盛久〉」「享和元辛酉年四月〈女郎花〉」「寛政十二庚申年五月十八日於御本丸御奥有之〈昭君〉」「寛政三二月南都薪御能之節八郎隆庸様被遊候時〈鵜飼〉」「享和二年辛酉二月十八日於小野日向守殿相勤仕形也〈吉野静〉」「享和元辛酉年三月十二日高安彦太郎方ニテ勤ル仕形留置也〈難波〉」「享和元辛酉年三月十七日於小野様相勤仕形也〈小督〉」「七郎氏政公被遊候仕舞之心覚也〈実盛〉(無年記)」「右ハ寛政八丙辰年五月十一日於御本丸御表御台様御安産御祝儀御能之節金春太夫秦氏政様御勤被遊候仕舞心覚也〈八島〉」「安永五丙申年正月十三日於御本丸御奥御能役儀佐保山八郎隆庸金春太夫ニ相成初而之役儀〈佐保山〉」「安永六酉年九月廿五日御本丸御奥御能写也〈雨月〉」「右ハ安永五年十月廿五日西ノ丸御能也〈黒塚〉」「安永五申十一月十八日御本丸御奥御能写之〈富士山〉」。所収曲名は、高砂・田村・東北・芦刈・放生川・通盛・葛城・安宅・朝長・羽衣・玉葛・柏崎・紅葉狩・老松・忠度・三輪・錦木・舎利・竹生島・嵐山・海士・西王母・船橋・項羽・春日龍神・是界・経政・鍾馗・熊・弓八幡・鶴亀・室君・車僧・熊坂・一角仙人・花月・六浦・西行桜・善知鳥・知章・誓願寺・小塩・杜若・橘弁慶・呉服・白髭・源太夫・野宮・采女・千手・松風・熊野・二人静・当麻・兼平・井筒・船弁慶・盛久・三井寺・葵上・融・土蜘蛛・女郎花・通小町・国栖・照君・鵜飼・鵺・自然居士・百万・放下僧・藤永・篭太鼓・吉野静・難波・小督・邯鄲・加茂・実盛・源氏供養・冨士太鼓・養老・八嶋・佐保山・雨月・黒塚・富士山・生田・山姥・龍田・天鼓・金札・浮船・岩船・白楽天・東方朔・淡路・鵜祭・猩々・芭蕉・楊貴妃・江口・清経・殺生石・七騎落・大会・谷行・野守・卒塔婆小町・定家・藤波。

金剛

023　　イ11-00447

金剛流仕舞手付

刊・書写者：室梅宇写か、書写・刊年：元文年間以降写

内題：口勢舞并切仕舞付、外題：金剛流仕舞手付、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：花模様印刷布地後装表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：10、墨付：31、寸法：223*161、匡郭：180*130、料紙：10 行罫楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：48、注記：欄外注あり、書入：後人所持注記

補注：東北・竜田・羽衣・雲林院・田村・西行桜・三輪・杜若・二人静・清経・桜川・芦刈・東岸居士・花月・放下僧・錦木・熊坂・難波・氷室・養老・忠度・兼平・頼政・敦盛・江口・楊貴妃・半蔀・源氏供養・松風・祇王・梅枝・遊行柳・西行桜・誓願寺・六浦・富士太鼓・梅枝・邯鄲・唐船・天鼓・浮船・玉かつら・柏崎・百万・篭太鼓・藤戸・阿漕・うたふ・野々宮・山姥・橘弁慶・柏崎・采女・花かたみ。

R-204

喜多

024　　イ11-00392

〔喜多流仕舞付〕

書写・刊年：文化・文政頃加筆

内題：無、外題：仕舞付、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：白地に薄茶色布目地刷毛目模様表紙、題簽：左肩縦長灰色書題簽(剥落の冊あり)、片面行数：9、寸法：273*201、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：葵上の冊のみ書風が若干相違するが同筆か、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：曲柄別曲数不定の五冊本、曲数：183、注記：行間書き入れ(三種)、

書入：朱・墨で三筆か(本文同筆もあり)
補注：高砂・弓八幡・養老・老松・白楽天・放生川・難波・白髭・大社・源太夫・加茂・氷室・嵐山・竹生嶋・和布刈・絵馬・玉井・呉服・岩船・西王母・皇帝・金札・月宮殿・道明寺・御裳濯・東方朔・志賀・田村・八嶋・箙・兼平・頼政・実盛・朝長・忠度・通盛・清経・敦盛・恒政・知章・巴・俊成忠度・春日竜神・小鍛冶・鐘馗・舎利・鵺・鵜飼・野守・殺生石・是界・鞍馬天狗・車僧・大会・雷電・項羽・熊坂・橘弁慶・張良・海人・当麻・融・絃上・猩々・咸陽宮・摂待・竹雪・谷行・土蜘・羅生門・鉄輪・一角仙人・烏帽子折・大仏供養・飛雲・小原御幸・雲雀山・三笑・弱法師・松虫・龍虎・枕慈童・葵上・黒塚・紅葉狩・船弁慶・山姥・国栖・照君・蟻通・歌占・女郎花・通小町・藤渡・烏頭・阿漕・錦木・船橋・自然居士・東岸居士・花月・放下僧・藤永・小督・盛久・安宅・芦刈・春栄・七騎落・鉢木・調伏曽我・元服曽我・小袖曽我・夜討曽我・禅師曽我・東北・芭蕉・江口・楊貴妃・野宮・井筒・夕顔・采女・誓願寺・湯谷・松風・六浦・源氏供養・羽衣・杜若・千寿・班女・二人静・吉野静・半蔀・仏原・葛城・三輪・龍田・巻絹・浮舟・玉葛・花筐・小塩・雲林院・西行桜・遊行柳・雨月・梅枝・冨士太鼓・邯鄲・天鼓・唐船・柏崎・百万・三井寺・桜川・竜太鼓・輪蔵・住吉詣・陀羅尼落葉・蝉丸・鳥追舟・檀風・葛城天狗・松山鏡・砧・大蛇・大江山・現在鵺・愛宕空也・加茂物狂・二人祇王・竜祇王・飛鳥川・求塚・水無瀬・高野物狂・満仲・土車・関原与市・鱗形・須磨源氏

R-204～205

025　　イ11-00398

〔喜多流仕舞付〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸後期
内題：無、外題：仕舞付、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：16、表紙の模様：刷毛目模様入り薄茶表紙、題簽：中央横長書題簽(曲名)・打付書き、片面行数：7、寸法：248*172、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字混じり草仮名、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：80、注記：詞章の部分に赤線を引く
補注：〈高砂〉の後シテ衣裳付に「扇持ても不苦候由宗能被仰候」、〈養老〉の後半に「宗能此能被成候時」云々、〈道明寺〉の末に「右へ書之分ハ宗能御仕舞付之由書添御座候」、〈頼政〉の末に「右一ッ書ノ分祐山様時々寄て／右之通も被遊候」、〈夕顔〉の末に「右森甚兵衛伝と付札ニ而御座候」、〈西行桜〉の末に「扇の親骨・ツマムコト・狩衣・にては・ツマミ・ニクキ・ユヱ・ツマヘスニモ・不苦候由・宗能被仰候」、〈源氏供養〉の末に「右一書之分森甚兵衛殿伝之／付札にて御座候間書加申候」、〈三井寺〉の末に「後シテ出羽ノ面衣裳等之儀／本書ニ落書与相見え無御座候」、〈竜太鼓〉の末に「右ハ宗能仕舞付ニ有りと付札ニ／仕候而御座候」、〈舎利〉の末に「右一書ハ宗能仕舞付にと付札ニ／致候而御座候」、〈阿漕〉の末に「右一ッ書之分甚兵衛殿伝と認メ／付札ニ御座候間書加え申候」等の注記がある。所収曲：高砂・弓八幡・養老・老松・白楽天・大社・竹生嶋・和布刈・岩船・道明寺・加茂・氷室・難波・嵐山・白髭・田村・箙・八嶋・兼平・頼政・実盛・忠度・通盛・朝長・清経・知章・敦盛・通小町・海人・当麻・東北・采女・夕顔・井筒・六浦・定家・芭蕉・江口・楊貴妃・千手・三輪・龍田・葛城・西行桜・遊行柳・誓願寺・羽衣・杜若・源氏供養・小塩・柏崎・百万・桜川・三井寺・角田川・自然居士・東岸居士・放下僧・花月・藤永・冨士太鼓・梅枝・竜太鼓・班女・玉葛・皇帝・小鍛冶・舎利・土蜘・鵺・天鼓・山姥・烏頭・阿漕・藤渡・是界・大会・鞍馬天狗・車僧・鐘馗。

R-205

026　　イ11-00393

〔喜多流能四十八番仕舞付〕

書写・刊年：江戸後期
内題：無、外題：能四十八番仕舞付、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：彩色絵入扇面張り付け水色表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：14、墨付：83、寸法：282*192、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字混じり草仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：48、注記：本文の右に型を傍書
補注：高砂・弓八幡・老松・白楽天・竹生嶋・月宮殿・田村・八嶋・箙・頼政・実盛・兼平・忠度・経政・清経・東北・杜若・芭蕉・井筒・冨士太鼓・采女・六浦・野々宮・江口・龍田・三輪・梅枝・船橋・舎利・土蜘蛛・鵜飼・是界・車僧・野守・春日龍神・鐘馗・小鍛冶・熊坂・船弁慶・雷電・女郎花・紅葉狩・融・藤栄・東岸居士・鞍馬天狗・絃上・海人・葵上。

027　　ハ10-00012

流義仕舞附

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸後期
内題：無、外題：流義仕舞附（修羅・葛・四番・五番・六番上・六番下)、書型：写横半、装訂：袋綴、冊・点数：7、表紙の模様：刷毛目模様布目地茶色表紙、題簽：左肩縦長金箔霞形入書題簽、片面行数：11、寸法：159*230、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「織田氏図書記」の朱角印、曲見出し：有、曲数：120、書入：朱による補記あり
補注：第一冊:高砂・弓八幡・難波・老松・加茂・嵐山・放生川・白楽天・竹生嶋・白髭・和布刈・大社・氷室・養老。第

二冊(修羅):田村・八嶋・箙・忠則・兼平・清経・頼政・経政・朝長・道盛・知章・実盛・敦盛。第三冊(葛):東北・野々宮・采女・江口・楊貴妃・源氏供養・はせを・井筒・湯屋・松風・半蔀・夕顔・佛原・斑女・祇王・二人静。第四冊(四番):葵上・黒塚・舟弁慶・紅葉狩・鵜飼・項羽・舟橋・野守・鞍馬天狗・大會・善界・車僧・雷電・鵺・鍾馗・殺生石・舎利・土蜘蛛・張良・飛雲・現在鵺・羅生門。第五冊(五番):三輪・竜田・遊行柳・西行桜・誓願寺・羽衣・雲林院・小塩・六浦・杜若・葛城・冨士太鼓・梅かえ・邯鄲・唐船・天鼓・浮舟・玉かつら・三井寺・柏崎・さくら川・百萬・角田川・篭太鼓・藤戸・善知鳥・阿漕・通小町。第六冊(六番上):小督・芦刈・春栄・安宅・七騎落・盛久・藤栄・放下僧・自然居士・東岸居士・花月。第七冊(六番下):錦木・山姥・鉢木・小袖曽我・夜討曽我・禅師曽我・蟻通・皇帝・小鍛冶・春日龍神・橘弁慶・熊坂・海人・当麻・融・猩々。

R-206

そ の 他

028 ハ05-00074

舞楽大全

編者:愛水子(河合利房)、刊・書写者:山田屋伝右衛門・木下甚右衛門、書写・刊年:貞享４年(1687)
内題:舞楽大全、外題:(曲名題簽)、書型:刊半、装訂:袋綴、冊・点数:10、表紙の模様:藍色表紙、題簽:中央横型書題簽、片面行数:8、寸法:227*159、匡郭:175*000、見返:本文共紙、料紙:楮紙、書体:丸本風、曲見出し:有

補注:所収曲は、高砂・弓八幡・老松・養老・難波・白楽天・賀茂・志賀・和布刈・竹生嶋・皇帝・咸陽宮・小鍛冶・山姥・海士・田村・八嶋・頼政・忠度・兼平・実盛・敦盛・箙・清経・通盛・朝長・経政・東北・芭蕉・百万・柏崎・三井寺・角田川・桜川・班女・紅葉狩・舟弁慶・葵上・黒塚・項羽・女郎花・春栄・芦刈・盛久・藤栄・鉢木・安宅・小督・放下僧・是界・大会・鞍馬天狗・鵺・善知鳥・天鼓・富士太鼓・梅か枝・邯鄲・唐船・野守・春日龍神・藤戸・阿漕・通小町・浮船・玉葛・源氏供養・篭太鼓・谷行・景清・花月・自然居士・東岸居士・殺生石・鍾馗・融・西行桜・錦木・舟橋・羅生門・張郎・熊坂・当麻・鵜飼・土蜘・道成寺・猩々。

R-207～208

029 イ11-00548

舞楽大全

編者:愛水子(河合利房)、刊・書写者:山田屋伝右衛門・木下甚右衛門、書写・刊年:貞享４年(1687)
内題:舞楽大全、外題:舞楽大全　巻之一（～巻之廿二)、書型:刊半、装訂:袋綴、冊・点数:22、表紙の模様:藍色表紙、題簽:左肩縦長刷題簽、片面行数:8、寸法:225*159、匡郭:176*000、見返:本文共紙、料紙:楮紙、書体:丸本風、蔵印:「寒社軒蔵書」「豊」黒丸印・「安田文庫」、曲見出し:有、曲数:100

補注:巻之十五:開口脇の事・太鼓の頭を聞て諷出す分・太鼓の頭に付て諷出す分・大小の頭に付て諷出す分・大小の頭を聞て諷出す分・金剛返しの事。巻之十六;六ケ敷打切の事・半声の打切の事・わかうたひやうの事・大返しの事・囃うたひやうの事・一丁鼓うたひやうの事・四拍子の事・八拍子の事・天鼓のきり・かねの拍子の事・乱曲の事・囃打様小鼓十番星付〈芭蕉・東北・江口・舟弁慶・桜川・班女・采女・芦刈・千手・玉かつら〉。巻之十七;木曽願書・正尊起請・曲舞仕舞付十番〈東北・はせを・田村・舟弁慶・自然居士・三輪・羽衣・江口・杜若・千手〉・星付百番〈高砂・弓八幡・老松・養老・難波・白楽天・賀茂・志賀・和布刈(艸和刈)・竹生嶋・皇帝・咸陽宮・小鍛冶・山姥・海士〉。巻之十八;笛付百番并笛の章歌〈田村・八嶋・頼政・忠度・兼平・実盛・敦盛・箙・清経・通盛・朝長・経政・東北・芭蕉・楊貴妃・千手・采女・江口・熊野・松風・井筒・定家・野々宮・羽衣・杜若・三輪・龍田・百万・柏崎・三井寺・角田川・桜川・班女〉。巻之十九;笛付并笛の章哥〈紅葉狩・舟弁慶・葵上・黒塚・項羽・女郎花・春栄・芦刈・盛久・藤栄・鉢木・安宅・小督・放下僧・是界・大会・鞍馬天狗・鵺・善知鳥・天鼓・富士太鼓・梅か枝・邯鄲・唐船・野守・春日龍神・藤戸・阿漕・通小町・浮舟・玉鬘・源氏供養・篭太鼓・谷行・景清・花月・自然居士・東岸居士・殺生石・鍾馗〉。巻之廿;笛付并笛の章歌〈融・西行桜・錦木・舟橋・羅生門・張郎・熊坂・当麻・鵜飼・土蜘・道成寺・猩々〉・高音章歌・翔の章歌・序の舞の章歌・楽の章歌黄鐘・神楽の章歌・羯鼓の章歌・サガリハの章哥・一ッ書五ヶ条・太鼓の頭付〈高砂・弓八幡・老松・養老・難波・白楽天・賀茂・志賀・竹生嶋・皇帝・咸陽宮・小鍛冶・山姥・海士・通盛・朝長・実盛・羽衣・杜若〉。巻之廿一;太鼓の頭付〈艸和刈・三輪・龍田・百万・紅葉狩・舟弁慶・葵上・黒塚・項羽・女郎花・藤栄・是界・大会・鞍馬天狗・鵺・天鼓・邯鄲・唐船・野守・春日龍神・藤戸・阿漕・谷行・殺生石・鍾馗・融・西行桜・錦木・舟橋・羅生門・張郎・熊坂・当麻・鵜飼・道成寺・土蜘・猩々〉。巻之廿二;すうたひうたひやうの事(一ッ書十ヶ条)・十七段の習の事(一ッ書六十九ヶ条)・口中開合の事(一ッ書二ヶ条)・仮名に三つの習有事(一ッ書七ヶ条)・序破急の事・詞のなまり節なまりの事(一ッ書四十六ヶ条)・ふのぬをはんぬの事(一ッ書四ヶ条)・たけくらへの事(一ッ書四ヶ条)・節と拍子と前後の事・語をかたる語様の事(一ッ書二ヶ条)。

R-208

030 ハ10-00002

舞楽大全

編者：愛水子

内題：舞楽大全、外題：舞楽大全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：9、表紙の模様：茶色表紙、題簽：左肩縦長縞白色書題簽(第五冊のみ打付書き)、片面行数：8、寸法：225*159、見返：本文共紙、曲見出し：有

補注：付028・029と同版で最も後刷りか、全冊22冊中9冊のみ(2・4～10・12)の残欠本。

R-209

031 イ11-00537

能笛并舞形付

書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：能笛并舞形付共印ス、書型：写横小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：表紙中央打付書き、墨付：24、寸法：143*206、見返：表紙共紙、料紙：楮紙、蔵印：大黒絵朱印、鯉絵朱印、鳳凰絵朱印、不明黒角印(「泝」か)、不明朱角印、「安田文庫」

補注：邯鄲・唐船・富士太鼓・梅ケ枝・難波・高砂・羽衣・猩々・錦木・小督・遊屋・海士・松風・木賊。

032 イ11-00114

〔〈大仏供養〉型付〕

書写・刊年：江戸後期頃

内題：無、外題：(曲名題簽)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原共表紙・紺色後補表紙、題簽：打付書き(原共表紙)・左肩縦長後補書題簽、片面行数：7、墨付：10、寸法：272*199、見返：本文共紙、料紙：薄めの斐楮交漉紙、蔵印：「鳥越／池田／家蔵」「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、書入：朱で詳細な型付

補注：大仏供養。

033 ハ10-00004

能形付

書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：能形付　一(～五)、書型：写横半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：唐花唐草模様緞子表紙、題簽：左肩縦長枠付書題簽、片面行数：9、寸法：148*210、見返：布目地銀切箔砂子散らし間合紙、料紙：楮紙、曲見出し：有

補注：高砂・兼平・通小町・舎利・春日龍神・加茂・氷室・道盛・寝覚・二人静・経政・八嶌・船弁慶・鞍馬天狗・梅香枝・江口・錦木・仏原・橋弁慶・志賀・夜鳥・船橋・玉ノ井・三輪・軒端梅・龍田・敦盛・是界・白楽天・蝉丸・三井寺・百万・花月・東方朔・江嶌・小鍛冶・雷電・野守・松山鏡・鶴亀・老松・安達原・善知鳥・朝長・盛久・阿漕・蟻通・第六天・藍染河・鉄輪・檀風・呉服・岩舟・実盛・芦苅・柏崎・浮船・采女・葵上・自然居士・野々宮・竹生嶌・千寿・猩々・融・芭蕉・鵜飼・邯鄲・誓願寺・杜若・熊野・天鼓・右近・殺生石・小塩・鉢木・女郎花・紅葉狩・羽衣・頼政・清経・飛雲・一角仙人・三山・国栖・土車・吉野静・碇潜・藤栄・松虫・現在鵺・難波・忠度・源氏供養・海士・楊貴妃・唐船・養老・櫻川・雲林院・隅田川・景清・富士太鼓・東岸居士・谷行・張良・斑女・玉葛・當麿・白髭・葛城・山姥・大瓶猩々・龍虎・大江山・夕顔・逆鉾・藤戸・代主・忠信・半蔀・夜討曽我・輪蔵・大社・巴・合甫・道明寺・大会・知章・巻絹・春栄・吉野天人・嵐山・小督・田村・恋重荷・伯母捨・卒都婆小町・井筒・遊行柳・西行桜・定家・安宅・小原御幸・住吉詣・松風・俊寛・花筐・和布苅・西王母・弓八幡・俊成忠度・双帋洗・生田敦盛・金札・九世戸・六浦・熊野・鐘馗・項羽・雲雀山・烏帽子折・小袖曽我・皇帝・車僧・大仏供養・熊坂・鞆羽・放生川・竜太鼓・土蜘・哥占・現在七面・三笑・照君・須磨源氏・寝覚・野守・氷室・舟弁慶・項羽・逆鉾・大會・舎利・皇帝・龍虎・橋弁慶・善界・羽衣・野々宮・松風・山姥・玉ノ井・葵上・安達原・巻絹・夜討曽我・二人静・小袖曽我・祢覚・熊野・芦刈・盛久・春栄・安宅・錦木・小督・梅枝・天皷・富士太鼓・鶴亀・祢覚・東方朔・江嶌・白髭・大社・唐舟・邯鄲・道明寺・輪蔵・熊野・松風・紅葉狩・大江山・三輪・巻絹・自然居士・善知鳥・阿漕・白髭・三輪・木賊・烏帽子折・夜討曽我・熊坂・橋弁慶・舟弁慶・安立原・翁・千歳・翁・千歳・乱・高砂・老松・難波・白楽天・加茂・白髭・玉ノ井・氷室・養老・右近・志賀・竹生嶌・皇帝・弓八幡・寝覚・江嶌・久世戸・東方朔・西王母・鶴亀・逆鉾・代主・大社・嵐山・国栖・金札・道明寺・合浦・田村・清経・実盛・忠度・兼平・道盛・八嶌・頼政・朝長・経政・敦盛・熊・巴・生田敦盛・東北・野々宮・定家・六浦・仏原・夕顔・芭蕉・井筒・杜若・源氏供養・采女・小原御幸・羽衣・江口・松風・熊野・誓願寺・二人静・楊貴妃・半蔀・千寿・鸚鵡小町・卒都婆小町・桧垣・姨捨・関寺小町・道成寺・石橋・鷺・木賊・砧・咸陽宮・船弁慶・善界・鞍馬天狗・大会・紅葉狩・安達原・殺生石・春日龍神・錦木・女郎花・舟橋・葵上・夜鳥・富士太皷・梅かえ・花筐・班女・蝉丸・三井寺・桜川・柏崎・雲雀山・百万・角田川・玉葛・浮舟・三輪・龍田・蟻通・小塩・雲林院・俊寛・邯鄲・東岸居士・自然居士・花月・景清・山姥・善知鳥・芦苅・安宅・盛久・小督・橘弁慶・春栄・大

佛供養・小袖曽我・夜討曽我・鉢木・正尊・忠信・天鼓・通小町・阿漕・藤戸・唐船・西行桜・遊行柳・鐘馗・鵜飼・項羽・野守・小鍛冶・葛城・巻絹・鉄輪・輪蔵・羅生門・熊坂・長良・大江山・吉野天人・第六天・龍虎・谷行・松山鏡・藍染川・当麻・海士・融・恋重荷・猩々・和布刈・舎利・車僧・烏帽子折・大瓶猩々・土蜘・絃上・草帚洗・一角仙人・七騎落・俊成忠度・知章・松虫・哥占・雨月・籠太鼓・放下僧・藤栄・摂待・望月・吉野静・弱法師・鳥追舟・現在鵺・竹雪・土車・願書・源太夫・岩舟・碇潜・三山・大般若・枕士童・雷電・旦風・淡路・犀・室君・高野物狂・藤・花軍・住吉詣・伏見・御裳濯川・佐保山・鵜祭・鵜羽・絵馬・放生川・元服曽我・調伏曽我・落葉・胡蝶・現在七面・三笑

R-210

【 謡 】

観 世

034 イ11-00492

囃謡鼓覚集

編者：愛水子、刊・書写者：山形屋七兵衛、書写・刊年：寛文７年(1667)
内題：囃謡鼓覚集　愛水子編之、外題：囃謡鼓覚集　巻之一（～五)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：縹色地沢辺杜若銀泥絵表紙、題簽：中央縦長白地刷題簽、片面行数：7、寸法：227*163、匡郭：176*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「氷上郡／中山村／丹忠蔵」黒角印、「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、曲数：50、注記：大小星付、書入：旧蔵者墨譜少々
補注：羽衣・田村・自然居士・盛久・柏崎・あしかり・泉郎・あふひの上・山姥・三井寺・老松・桜川・安宅・百万・班女・東岸居士・井筒・舟弁慶・鉢木・皇帝・湯谷・錦木・野々宮・阿漕・白髭・兼平・蝉丸・杜若・女郎花・龍田・蟻通・唐船・清経・三輪・玉葛・仏原・邯鄲・西行桜・芭蕉・敦盛・松風・源氏供養・東北・千手・采女・誓願寺・殺生石・遊行柳・浮舟。

035 イ11-00486

囃謡鼓覚集

編者：愛水子、刊・書写者：上村次郎右衛門、書写・刊年：貞享３年(1686)
内題：囃謡鼓覚集　愛水子編之、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：紗綾型模様磨出青表紙(後装か)、題簽：左肩縦長子持ち枠入り題簽無記入、片面行数：7、寸法：224*162、匡郭：176*000、見返：白紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：50、注記：行間に粒付
補注：羽衣・田村・自然居士・盛久・柏崎・あしかり・泉郎・あふひの上・山姥・三井寺・老松・桜川・安宅・百万・班女・東岸居士・井筒・舟弁慶・鉢木・皇帝・湯谷・錦木・野々宮・阿漕・白髭・兼平・蝉丸・杜若・女郎花・龍田・蟻通・唐船・清経・三輪・玉葛・仏原・邯鄲・西行桜・芭蕉・敦盛・松風・源氏供養・東北・千手・采女・誓願寺・殺生石・遊行柳・浮舟。

036 イ11-00493

囃謡鼓覚集

編者：愛水子、刊・書写者：和泉屋五兵衛、書写・刊年：貞享３年(1686)
内題：囃謡鼓覚集　愛水子編之、外題：囃謡鼓覚集　巻之一（～五)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：中央縦長白地刷題簽、片面行数：7、寸法：224*162、匡郭：173*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「井筒」黒角印、「安田文庫」の朱角印、曲見出し：有、曲数：50、注記：大小星付
補注：羽衣・田村・自然居士・盛久・柏崎・あしかり・泉郎・あふひの上・山姥・三井寺・老松・桜川・安宅・百万・班女・東岸居士・井筒・舟弁慶・鉢木・皇帝・湯谷・錦木・野々宮・阿漕・白髭・兼平・蝉丸・杜若・女郎花・龍田・蟻通・唐船・清経・三輪・玉葛・仏原・邯鄲・西行桜・芭蕉・敦盛・松風・源氏供養・東北・千手・采女・誓願寺・殺生石・遊行柳・浮舟。

037 イ11-00487

囃謡鼓覚集

編者：愛水子、刊・書写者：和泉屋五兵衛、書写・刊年：貞享４年(1687)
内題：囃謡鼓覚集　愛水子編之、外題：増補／囃謡鼓覚集、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：薄茶表紙、題簽：左肩縦長白地刷題簽、片面行数：7、寸法：226*164、匡郭：172*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：50、注記：大小粒付
補注：羽衣・田村・自然居士・盛久・柏崎・あしかり・泉郎・あふひの上・山姥・三井寺・老松・桜川・安宅・百万・班女・

東岸居士・井筒・舟弁慶・鉢木・皇帝・湯谷・錦木・野々宮・阿漕・白鬚・兼平・蝉丸・杜若・女郎花・龍田・蟻通・唐船・清経・三輪・玉葛・仏原・邯鄲・西行桜・芭蕉・敦盛・松風・源氏供養・東北・千手・采女・誓願寺・殺生石・遊行柳・浮舟。

R-211

038 イ11-00482

〔囃謡鼓笛宝鑑(元禄四年孟春初三花岡田中本)〕

刊・書写者：花岡彦兵衛・田中治右衛門、書写・刊年：元禄４年(1691)

内題：囃謡鼓笛集目録、外題：囃謡拍子付／鼓笛宝鑑(巻序)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：6、表紙の模様：布目地薄茶色表紙、題簽：中央縦長刷題簽、片面行数：6、寸法：225*166、匡郭：176*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「教来寺」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：囃子粒付入り部分謡集、曲数：50、注記：左右行間に大小太鼓粒付。曲名見出し下に位付割り注

補注：高砂・弓八幡・白楽天・難波・養老・呉服・山姥・羽衣・小塩・雲林院・熊野・松風・盛久・春栄・小督・安宅・源氏供養・千手・紅葉狩・誓願寺・野々宮・井筒・夕顔・采女・東北・仏原・江口・楊貴妃・半蔀・六浦・杜若・西行桜・班女・二人静・天鼓・富士太鼓・梅枝・唐船・玉鬘・浮舟・竜田・三輪・花月・海士・融・当麻・松虫・松山鏡・芦刈・猩々。

039 イ11-00490

〔囃謡鼓笛宝鑑(後刷り二冊本元禄四年孟春初三銭屋三郎兵衛本)〕

刊・書写者：銭屋三郎兵衛、書写・刊年：元禄４年(1691)

内題：囃謡鼓笛集目録、外題：囃謡拍子付／鼓笛宝鑑／上(・下)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：白地松葉に絵紋尽くし模様入り表紙、題簽：中央縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：6、墨付：202、寸法：223*161、匡郭：172*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：50、注記：左右行間に大小太鼓粒付。曲名見出し下に位付割り注、書入：旧蔵者朱入り

補注：高砂・弓八幡・白楽天・難波・養老・呉服・山姥・羽衣・小塩・雲林院・熊野・松風・盛久・春栄・小督・安宅・源氏供養・千手・紅葉狩・誓願寺・野々宮・井筒・夕顔・采女・東北・仏原・江口・楊貴妃・半蔀・六浦・杜若・西行桜・班女・二人静・天鼓・富士太鼓・梅枝・唐船・玉鬘・浮舟・竜田・三輪・花月・海士・融・当麻・松虫・松山鏡・芦刈・猩々。

040 イ11-00470

舞楽蕊葉大全

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：舞楽拾遺大成(一之下巻のみ)、外題：舞楽蕊葉大全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：8、表紙の模様：布目地紺色表紙、題簽：中央縦長白刷題簽、片面行数：6、墨付：235、寸法：224*161、匡郭：186*139、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：50、注記：絵入・謡本文左右に小鼓・大鼓粒付入

補注：高砂・弓八幡・白楽天・難波・養老・呉服・山姥・羽衣・小塩・雲林院・熊野・松風・盛久・春栄・小督・安宅・源氏供養・千手・紅葉狩・誓願寺・野々宮・井筒・夕顔・采女・東北・仏原・江口・楊貴妃・半蔀・六浦・杜若・西行桜・班女・二人静・天鼓・富士太鼓・梅枝・唐船・玉葛・浮舟・竜田・三輪・花月・海士・融・当麻・松虫・松山鏡・芦刈・猩々。

R-212

041 ハ01-00025

舞楽蕊葉大全

刊・書写者：万屋彦太郎、書写・刊年：元禄１２年(1699)

内題：無、外題：舞楽蕊葉大全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：6、表紙の模様：青表紙、題簽：中央縦長刷題簽、片面行数：6、寸法：225*163、匡郭：167*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「早稲田」黒丸印、曲見出し：有、曲数：30、注記：絵入・謡本文左右に小鼓・大鼓粒付入

補注：高砂・弓八幡・白楽天・難波・養老・呉服・山姥・羽衣・小塩・雲林院・熊野・松風・盛久・春栄・小督・安宅・源氏供養・千手・紅葉狩・誓願寺・野々宮・井筒・夕顔・采女・東北・仏原・江口・楊貴妃・半蔀・六浦・杜若・西行桜・班女・二人静・天鼓・富士太鼓・梅枝・唐船・玉葛・浮舟・竜田・三輪・花月・海士・融・当麻・松虫・松山鏡・芦刈・猩々。

042 イ11-00469

舞楽蕊葉大全

刊・書写者：万屋彦太郎、書写・刊年：元禄１２年(1699)
内題：舞楽拾遺大成(巻二目録)、外題：舞楽蕊葉大全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：7、表紙の模様：クリーム色表紙、題簽：中央縦長朱色刷題簽、片面行数：6、墨付：235、寸法：221*159、匡郭：187*139、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：50、注記：絵入・謡本文左右に小鼓・大鼓粒付入
補注：高砂・弓八幡・白楽天・難波・養老・呉服・山姥・羽衣・小塩・雲林院・熊野・松風・盛久・春栄・小督・安宅・源氏供養・千手・紅葉狩・誓願寺・野々宮・井筒・夕顔・采女・東北・仏原・江口・楊貴妃・半蔀・六浦・杜若・西行桜・班女・二人静・天鼓・富士太鼓・梅枝・唐船・玉葛・浮舟・竜田・三輪・花月・海士・融・当麻・松虫・松山鏡・芦刈・猩々。

043 イ11-00488

囃謡鼓覚集大成

刊・書写者：上村次郎右衛門、書写・刊年：宝永２年序(1705)
内題：囃謡鼓覚集大成巻一序(一～六)、外題：増補囃謡／鼓覚集大成、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：7、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：中央縦長白地子持ち枠刷題簽、片面行数：6、寸法：225*164、匡郭：176*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：51、注記：大小星付等
補注：羽衣・田村・自然居士・盛久・柏崎・あしかり・泉郎・あふひの上・山姥・三井寺・白髭・兼平・蝉丸・杜若・女郎花・龍田・蟻通・唐船・老松・桜川・安宅・百万・班女・東岸居士・井筒・舟弁慶・鉢木・皇帝・湯谷・錦木・野々宮・阿漕・白鬚・兼平・蝉丸・杜若・女郎花・龍田・蟻通・唐船・清経・三輪・玉葛・仏原・邯鄲・西行桜・芭蕉・敦盛・松風・源氏供養・東北・千手・采女・誓願寺・殺生石・遊行柳・浮舟。

R-213

044 イ11-00485

囃謡鼓覚集大成

刊・書写者：田原屋平兵衛、書写・刊年：宝永２年(1705)
内題：囃謡鼓覚集大成、外題：増補囃謡／鼓覚集大成、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：6、寸法：226*159、匡郭：180*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：51、注記：大小星付等
補注：白髭・兼平・蝉丸・杜若・女郎花・龍田・蟻通・唐船・清経・三輪・玉葛・仏原・邯鄲・西行桜・定家・芭蕉・敦盛・松風・源氏供養・東北・千手・采女・誓願寺・殺生石・遊行柳・浮舟・安宅・三井寺・善知鳥・百万・高砂・松風・自然居士・井筒・江口・舟弁慶・融。

045 イ11-00483

囃謡鼓覚集大成首巻

刊・書写者：上村次郎右衛門、書写・刊年：宝永２年(1705)
内題：囃謡鼓覚集大成、外題：増補囃謡／鼓覚集大成、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：縹色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽・中央横長書題簽、片面行数：6、墨付：15、寸法：225*157、匡郭：186*138、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有

046 イ11-00339-1

改正拍子筌

編者：寺田善助（田思明）、刊・書写者：塩屋平助(高橋平助)、書写・刊年：不明
内題：拍子筌、外題：改正拍子筌／内百番／全、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：灰色地表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠刷題簽、片面行数：6、墨付：59、寸法：180*122、匡郭：132*091、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」の小型縦長朱角印、曲見出し：有、曲数：128
補注：高砂・田村・熊野・班女・鵜飼・兼平・千手・卒都婆小町・老松・頼政・鉢木・実盛・柏崎・融・采女・朝長・三井寺・阿漕・鵺・小原御幸・梅枝・蟻通・忠度・楊貴妃・藤戸・玉井・景清・杜若・安達原・当麻・俊寛・松風・誓願寺・呉服・八島・鸚鵡小町・桜川・東岸居士・海士・鞍馬天狗・定家・猩々・敦盛・夕顔・隅田川・善知鳥・春日龍神・船橋・江口・花筐・源氏供養・山姥・富士太鼓・小塩・芦刈・芭蕉・通小町・天鼓・浮舟・三輪・錦木・雲林院・白鬚・盛久・邯鄲・殺生石・野宮・百万・自然居士・班女・難波・兼平・千手・卒都婆小町・頼政・井筒・鉢木・羽衣・白楽天・実盛・玉葛・柏崎・養老・清経・采女・葵上・遊行柳・朝長・志賀・紅葉狩・梅枝・景清・燕子花・安達原・当麻・加茂・俊寛・松風・西行桜・呉服・屋島・桜川・東岸居士・海人・鞍馬天狗・定家・龍田・

夕顔・善知鳥・春日龍神・江口・花筐・源氏供養・山姥・富士太鼓・小塩・芭蕉・通小町・天鼓・女郎花・二人静・浮舟・三輪・盛久・仏原・唐船・邯鄲・野宮。

イ11-00338

047

改正拍子筌

編者：寺田善助（田思明）、刊・書写者：塩屋平助(高橋平助)、書写・刊年：不明
内題：拍子筌、外題：改正拍子筌／内百番／全、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浮線綾模様打ち出し青磁色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠刷題簽、片面行数：6、墨付：63、寸法：173*118、匡郭：132*091、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「遠田測軒蔵書之印」「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：131、書入：旧蔵者書き入れ少々
補注：高砂・田村・熊野・班女・鵜飼・兼平・千手・卒都婆小町・老松・頼政・鉢木・実盛・柏崎・融・采女・朝長・三井寺・阿漕・鵺・小原御幸・梅枝・蟻通・忠度・楊貴妃・藤戸・玉井・景清・杜若・安達原・当麻・俊寛・松風・誓願寺・呉服・八島・鸚鵡小町・桜川・東岸居士・海士・鞍馬天狗・定家・猩々・敦盛・夕顔・隅田川・善知鳥・春日龍神・船橋・江口・花筐・源氏供養・山姥・富士太鼓・小塩・芦刈・芭蕉・通小町・天鼓・浮舟・三輪・錦木・雲林院・白鬚・盛久・邯鄲・殺生石・野宮・百万・自然居士・班女・難波・兼平・千手・卒都婆小町・頼政・井筒・鉢木・道明寺・大江山・身延・羽衣・白楽天・実盛・玉葛・柏崎・養老・清経・采女・葵上・遊行柳・朝長・志賀・紅葉狩・梅枝・景清・燕子花・安達原・当麻・加茂・俊寛・松風・西行桜・呉服・屋島・桜川・東岸居士・海人・鞍馬天狗・定家・龍田・夕顔・善知鳥・春日龍神・江口・花筐・源氏供養・山姥・富士太鼓・小塩・芭蕉・通小町・天鼓・女郎花・二人静・浮舟・三輪・盛久・仏原・唐船・邯鄲・野宮。

イ11-00339-2

048

改正拍子筌

編者：寺田善助（田思明）、刊・書写者：須原屋茂兵衛他八名、書写・刊年：不明
内題：拍子筌、外題：改正拍子筌／内百番／全、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：菊唐草模様磨出薄茶表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠刷題簽、片面行数：6、墨付：59、寸法：175*118、匡郭：133*090、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」の小型縦長朱角印、曲見出し：有、曲数：128
補注：高砂・田村・熊野・班女・鵜飼・兼平・千手・卒都婆小町・老松・頼政・鉢木・実盛・柏崎・融・采女・朝長・三井寺・阿漕・鵺・小原御幸・梅枝・蟻通・忠度・楊貴妃・藤戸・玉井・景清・杜若・安達原・当麻・俊寛・松風・誓願寺・呉服・八島・鸚鵡小町・桜川・東岸居士・海士・鞍馬天狗・定家・猩々・敦盛・夕顔・隅田川・善知鳥・春日龍神・船橋・江口・花筐・源氏供養・山姥・富士太鼓・小塩・芦刈・芭蕉・通小町・天鼓・浮舟・三輪・錦木・雲林院・白鬚・盛久・邯鄲・殺生石・野宮・百万・自然居士・班女・難波・兼平・千手・卒都婆小町・頼政・井筒・鉢木・羽衣・白楽天・実盛・玉葛・柏崎・養老・清経・采女・葵上・遊行柳・朝長・志賀・紅葉狩・梅枝・景清・燕子花・安達原・当麻・加茂・俊寛・松風・西行桜・呉服・屋島・桜川・東岸居士・海人・鞍馬天狗・定家・龍田・夕顔・善知鳥・春日龍神・江口・花筐・源氏供養・山姥・富士太鼓・小塩・芭蕉・通小町・天鼓・女郎花・二人静・浮舟・三輪・盛久・仏原・唐船・邯鄲・野宮。

イ11-00339-3

049

改正拍子筌

編者：寺田善助（田思明）、刊・書写者：桧常之助、書写・刊年：不明
内題：拍子筌、外題：改正拍子筌／内百番／全、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地亀甲石畳に花菱模様磨出薄茶色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠刷題簽、片面行数：6、墨付：59、寸法：182*123、匡郭：132*090、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の小型縦長朱角印、曲見出し：有、曲数：128
補注：高砂・田村・熊野・班女・鵜飼・兼平・千手・卒都婆小町・老松・頼政・鉢木・実盛・柏崎・融・采女・朝長・三井寺・阿漕・鵺・小原御幸・梅枝・蟻通・忠度・楊貴妃・藤戸・玉井・景清・杜若・安達原・当麻・俊寛・松風・誓願寺・呉服・八島・鸚鵡小町・桜川・東岸居士・海士・鞍馬天狗・定家・猩々・敦盛・夕顔・隅田川・善知鳥・春日龍神・船橋・江口・花筐・源氏供養・山姥・富士太鼓・小塩・芦刈・芭蕉・通小町・天鼓・浮舟・三輪・錦木・雲林院・白鬚・盛久・邯鄲・殺生石・野宮・百万・自然居士・班女・難波・兼平・千手・卒都婆小町・頼政・井筒・鉢木・羽衣・白楽天・実盛・玉葛・柏崎・養老・清経・采女・葵上・遊行柳・朝長・志賀・紅葉狩・梅枝・景清・燕子花・安達原・当麻・加茂・俊寛・松風・西行桜・呉服・屋島・桜川・東岸居士・海人・鞍馬天狗・定家・龍田・夕顔・善知鳥・春日龍神・江口・花筐・源氏供養・山姥・富士太鼓・小塩・芭蕉・通小町・天鼓・女郎花・二人静・浮舟・三輪・盛久・仏原・唐船・邯鄲・野宮。

イ11-00399

050

うたひ地間付

書写・刊年：江戸末期
内題：無、外題：うたひ地間付、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：5、墨付：10、寸法：245*167、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書

体：漢字混じり草仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：六番綴、曲数：6、注記：行間朱地拍子付
補注：はころも・小督・松風・国栖・やしま・くろつか。

宝 生

051 イ11-00385

謡拍子秘伝

書写・刊年：江戸末期
内題：無、外題：謡拍子秘伝并ニ謡曲備考、書型：写横小、装訂：大和綴風仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：白色表紙、題簽：打付書き、片面行数：8、墨付：50、寸法：121*171、見返：表紙共紙、料紙：楮紙(再生紙か)、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有
補注：田村・熊野・班女・鵜飼・難波・兼平・千手・卒塔婆小町・老松・頼政・井筒・鉢木・白楽天・実盛・玉葛・柏崎・融・清経・采女・葵上・遊行柳・朝長・三井寺・阿漕・志賀・鵺・小原御幸・梅枝・蟻通・忠則・楊貴妃・木賊・藤戸・玉井・景清・杜若・当麻・西行桜・誓願寺・呉服・八嶋・あふむ小町・東岸居士・海人・蝉丸・敦盛・夕皃・隅田川・春日龍神・船はし・善知鳥・花筐・源氏供養・山姥・富士太鼓・小塩・通小町・天鼓・右近・二人静・安宅・錦木・雲林院・白髭・盛久・邯鄲・野々宮・百万・殺生石・箙・和布刈・源太夫・野もり・吉野静・小鍛冶・春栄・砧・車僧・ねさめ・弱法師・西王母・哥占・伏見・俊成忠則・石橋・放下僧・知章・竹の雪・弓八幡・摂待・鍾馗・大社・小督・鉄輪・道明寺・綾鼓・絃上・花月・照君・三笑・舎利・祇王・巻絹・雲雀山・小袖曽我・陀羅尼落葉・豊干・絵馬・禅師曽我・浦しま・求塚・氷室・感陽宮・烏帽子折・草紙洗・半蔀・高砂・班女・難波・兼平・船弁慶・老松・実盛・玉葛・柏崎・蟻通・当麻・女郎花・関寺小町・もり久・道成寺・加茂・蝉丸・敦盛・善知鳥・江口・花筐・山姥・野々宮・自然居士・蟻通・通盛・桧垣・富士太鼓・小塩・芭蕉・天鼓・邯鄲・俊寛・松風・木賊・通小町・誓願寺。

052 イ11-00368

地拍子研究之栞

編者：中島賢三（放笑生）、刊・書写者：江島伊兵衛（わんや書店）、書写・刊年：大正２年刊(1913)
内題：地拍子研究之栞　完、外題：地拍子研究之栞　完、書型：活字半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：水玉模様入灰色表紙、題簽：左肩金箔散らし打畳り模様縦長刷題簽、片面行数：12、寸法：235*165、匡郭：203*131、見返：銀切箔散らし、料紙：楮紙、蔵印：「山中之印」「安田文庫」

喜 多

053 ハ10-00025

喜多流謡曲摘要

編者：飯田巽、刊・書写者：飯田巽筆、書写・刊年：明治３３年(1900)
内題：無、外題：喜多流謡曲摘要、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：黄色布張り表紙、題簽：左肩縦長布題簽、片面行数：10、墨付：104、寸法：133*194、匡郭：112*160、見返：混ぜ漉き紙、料紙：10行特注枠入り料紙、曲見出し：有、注記：志賀の頭注に朱書き入れ

R-214

【 翁 】

観 世

054 ハ13-00013

四季三番叟秘伝集

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸末期
内題：無、外題：四季三番叟秘伝集、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：茶色表紙、題簽：左肩縦長金箔散らし子持ち枠付き書題簽、片面行数：8、墨付：7、寸法：243*163、見返：本文共紙、料紙：楮紙、曲見出し：無
補注：翁

【 脇 】

福 王

055 イ11-00591

〔福王流/世理賦〕

編者：福王茂右衛門、刊・書写者：中村一知、書写・刊年：文久元年(1861)
内題：無、外題：世理賦　上(・中・下)、書型：写小、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：水色地格子模様表紙、題簽：左肩縦長白色書題簽、片面行数：6、寸法：158*117、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「中邨蔵書」「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：100、書入：朱訂正少々
補注：高砂・老松・志賀・弓八幡・放生川・養老・右近・松尾・伏見・呉服・鵜羽・竹生嶋・氷室・難波・賀茂・白髪・和布刈・八しま・兼ひら・より政・忠則・真盛・道盛・朝長・田むら・箙・敦盛・知章・巴・経政・芭蕉・楊貴妃・東北・江口・松風・井つゝ・野宮・采女・定家・仏原・夕皃・半蔀・六浦・朝皃・小蝶・西行桜・遊行柳・誓願寺・浮船・玉葛・雲林院・小塩・葛城・三井寺・百万・かしわさき・さくらかわ・隅田川・花かたみ・ひはり山・三輪・竜田・天鼓・唐船・梅香枝・富士太鼓・輪蔵・東岸居士・自然居士・花月・放下僧・春栄・盛久・芦刈・安宅・松虫・錦木・女郎花・船橋・阿漕・善知鳥・藤戸・うかひ・船弁慶・野守・安達原・かう羽・鐘馗・舎利・殺生石・龍虎・熊坂・鞍馬天狗・鵺・山姥・鉢木・大仏供養・当麻・蟹・とほる。

下 掛 宝 生

056 イ11-00440

〔下掛宝生流脇仕方付奥伝〕

書写・刊年：寛政頃写
内題：奥、外題：奥、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：深緑無地表紙、題簽：左肩縦長薄茶地金泥金箔散らし題簽、片面行数：8、墨付：47、寸法：232*176、見返：本文共紙、料紙：混ぜ漉き、蔵印：「尾上」の縦・横二種の朱印、「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：26
補注：張良・寛政己卯年松平左京太夫様御能之節英孝公御勤之扣・張良諸注意や衣装付一ッ書・先年御本丸於御奥張良脇能ニ有之候節英澄公(万作)御勤候・江口合掌留ノ事・松風脇留ノ事・湯谷膝行ノ事・同漆膠ノ事・付箋寛政七己卯年松平左京太夫様ニ而・乱酌膝行之事・野々宮シテ合掌留ノ事・定家石塔囃子ノ事・同五輪砕ノ事・忠度手向草ノ事・千寿置鼓ノ事・海人中入ノ事・楽器之事・半蔀建華ノ事・同作物中入ニイ真中へ出ル事・清経恋ノ音取ノ事・葵上袖ノ印ノ事・同龍眼ノ頭ノ事・夕顔山の端の出作物ノ事・付箋右寛政十二庚申年十月十六日神田橋於御殿被仰付候控・羽衣松ニ衣ヲ掛返ス事・柏崎笠ノ事・真ノ高砂作物出事・安宅独吟勧進帳ノ事・同延年ノ舞ノ事・融金剛返シノ事・同脇留ノ事・蟻通サシ有事・同脇能ニ有時・道明寺同・吉野関替え装束ノ事〔習ニテハナシ〕・弱法師舞有之時〔習ニテハナシ〕(右寛政八年辰十月廿五日一橋於御殿御能被仰付候扣・源氏供養語有之時・三輪脇留ノ事〔当時なし〕・開口一噌又六郎流儀・日数ノ儀式能ニ二日目ヲ五大臣ニスル事・七大臣ノ事・楊貴妃・海人・船弁慶芭蕉語・大蛇・野守奈落留・蟻通神楽留・関寺・同アタリハ・桧垣〔右ハ二番共素謡ノ伝也〕・女郎花ト求塚仏原ト熊坂ナト有時・通小町ト三輪・項羽ト藤戸・花月ト卒都婆小町・老松脇能ニ有祝言ニ岩船・杜若道行替・芭蕉説賦ノ中ニ・山姥説賦ノ中ニ・脇方ニテ三襟ヲ掛ル事・脇連ニシケノ衣モ着ル・一調謡ノ伝・鉢木一声・平調ノ足踏ノ事・せきでら三井寺道成寺・道成寺・上リソウ下リソウ・翁なしの事老松ニ限ル・遊屋・三番目置鼓之事・蝉丸ト吉野関差合候節・狂言ニ太刀ヲ為持候事・中入待謡打切ノ事・本着・半着・舞台・ゑほし・扇持様・懐紙折様・宝生流ニ而シテツレ脇ノ上え参候分・同脇ノ下え参候分・四声と能番組・老松ニ紅梅殿ト云伝有・半蔀立花・幕放レ之事・雨月・乱・杜若・敦盛・調伏曽我先年了因公御勤之節。

057 イ11-00404

宝生流脇仕方付

書写・刊年：江戸末期
内題：宝生流脇仕方付、外題：宝生流脇仕方付、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：灰青色表紙、題簽：左肩縦長鳥の子題簽、片面行数：12、寸法：234*161、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：189、書入：見出しの下に相伝年記あり。朱の書き入れ少々あり
補注：鶴亀・道明寺・金札・室君・田村・経政・箙・兼平・俊成忠則・生田敦盛・知章・頼政・八嶋・忠度・通盛・巴・清経・碇潜・敦盛・実盛・東北・羽衣・杜若・六浦・半蔀・小塩・班女・采女・仏原・雲林院・源氏供養・祇王・住吉詣・江口・井筒・誓願寺・千手・野宮・空蝉・胡蝶・藤・陀羅尼落葉・二人静・雷電・盛久・国栖・飛雲・野守・大仏供養・龍田・巻絹・絃上・天鼓・錦木・梅枝・花筐・三井寺・景清・浮船・玉葛・百万・桜川・善知鳥・女郎花・通小町・阿漕・小督・山姥・殺生石・烏帽子折・邯鄲・是界・船橋・自然居士・松虫・大会・葛城・鵜飼・鍾馗・鞍馬天狗・春日龍神・放下僧・車僧・当麻・融・海人・熊坂・冨士太鼓・唐船・花月・項羽・猩々・高野物狂・禅

司曽我・常陸帯・三山・千引・草薙・護法・豊干・関原与市・輪蔵・枕慈童・哥占・忠信・須磨源氏・錦戸・満仲・一角仙人・鶏龍田・加茂物狂・竹雪・朝長・芭蕉・松風・遊行柳・木賊・湯谷・小原御幸・西行桜・夕顔・三輪・安宅・草紙洗・卒塔婆小町・吉野閑・雨月・蝉丸・高砂・弓八幡・志賀・老松・白髭・加茂・竹生嶋・嵐山・白楽天・難波・放生川・氷室・右近・寝覚・源太夫・大社・養老・絵馬・久世戸・呉服・岩船・金札・淡路・松尾・伏見・浦嶌・鵜祭・東方朔・西王母・皇帝・小鍛冶・鉄輪・船弁慶・黒塚・七騎落・柏崎・藤永・大江山・藤戸・楊貴妃・大蛇・乱・鳥追・望月・石橋・元服曽我・土車・摂待・鸚鵡小町・松山鏡・定家・砧・隅田川・鷺・桧垣・伯母捨・鉢木・葵上・鉄輪・七騎落。

058 イ11-00194

〔脇応答付〕

刊・書写者：鷺定経写、書写・刊年：文政１０年(1827)
内題：無、外題：謡のかたり(後補の帙題簽)、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：波形に花弁紋段模様緞子表紙、題簽：無、片面行数：12、墨付：104、寸法：117*169、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：140、注記：割り注少々
補注：高砂・弓八幡・老松・竹生嶋・氷室・淡路・放生川・松尾・呉服・養老・志賀・大社・伏見・寝覚・金札・岩船・右近・室君・敦盛・八島・兼平・朝長・頼政・実盛・忠度・田村・通盛・知章・箙・巴・采女・野宮・定家・芭蕉・江口・梅枝・東北・井筒・半蔀・仏原・松風・夕顔・藤・三山・祇王・小原御幸・綾鼓・求塚・草紙洗・吉野静・砧・木賊・冨士太鼓・遊行柳・浮舟・当麻・阿漕・西行桜・誓願寺・住吉詣・二人静・東方朔・常陸帯・感陽宮・碇潜・桧垣・姨捨・六浦・楊貴妃・道成寺・錦木・玉葛・龍田・百万・鵺・鵜飼・女郎花・花月・鞍馬天狗・烏頭・融・元服曽我・三井寺・三輪・熊坂・藤栄・舎利・船橋・船弁慶・殺生石・黒塚・野守・葵上・葛城・檀風・松虫・安宅・春栄・東岸居士・小塩・放下僧・篭太鼓・藤戸・盛久・雲林院・海人・俊寛・天鼓・項羽・山姥・鐘馗・唐船・芦刈・鳥追船・春日龍神・巻絹・紅葉狩・大江山・鉢木・調伏曽我・望月・弱法師・禅師曽我・烏帽子折・自然居士・千引・正尊・輪蔵・藍染川・護法・須磨源氏・胡蝶・空蝉・陀羅尼落葉・草薙・豊干・鶏竜田・竹の雪・佐保山・御裳濯。

R-215

059 イ11-00391

〔脇仕形付〕

刊・書写者：尾上景福写、書写・刊年：江戸末期写
内題：無、外題：仕形付、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：金茶刷毛目模様灰色表紙、題簽：左肩縦長雲母引き書題簽、片面行数：9、墨付：246、寸法：242*162、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字混じり平仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：139、注記：付箋、書入：本文と同筆の朱・墨両様で訂正あり
補注：坤巻には万次郎、千三郎の署名のある、本文とは別筆の明治二、三十年代の付箋(「明治廿三六月廿日師家聞合」「梅若宅日数能之時清孝相手ニて申合候事」「観世流／(安宅)／右梅若宅日数能之時清孝相手ニて申合候事／万次郎」「天保十三壬寅六月五日西ノ丸御奥御能之節申合／烏帽子折」「観世流之時／(烏帽子折)／明治二十九年十二月十五日／於梅若宅ニ　千三郎」「明治三十五年六月八日於能楽堂喜多六平太相手ノ期扣　千三郎勘」)があるが、万次郎と千三郎の筆跡は酷似し、両者同筆の可能性が強い。そのほかにも乾坤両巻に無署名の付箋や墨朱の二筆以上の書き込み(その一つは万次郎・千三郎と同筆)があり、いずれも本文とは別筆のようである。乾巻の丁の内側に封入される書付類数点はおおむね千三郎筆のようである。所収曲は、乾巻、田村・頼政・兼平・八嶋・俊成忠度・箙・朝長・実盛・清経・敦盛・忠度・知章・巴・生田敦盛・経政・碇潜・道盛・東北・野宮・芭蕉・松風・江口・井筒・半蔀・夕顔・六浦・采女・吉野静・源氏供養・住吉詣・陀羅尼落葉・遊行柳・草紙洗・小原御幸・空蝉・雲林院・木賊・小蝶・羽衣・湯谷・杜若・藤・西行桜・誓願寺・二人静・千手・三山・仏原・梅枝・女郎花・東岸居士・三輪・是界・山姥・海士・鶴亀・俊寛・葛城・忠信・卒塔婆小町・常陸帯・鶏龍田・加茂物狂・錦戸・須磨源氏・阿漕・通小町・熊坂・鞍馬天狗・自然居士・室君・車僧・道明寺・邯鄲・鵜飼・春日龍神・野守・盛久・融・哥占・当麻・鉢木。坤巻は、照君・項羽・一角仙人・殺生石・班女・舎利・鍾馗・大会・唐船・鵺・龍田・花月・枕士童・景清・大仏供養・雨月・関原与一・烏頭・玉葛・調伏曽我・猩々・百万・三井寺・蝉丸・天鼓・船橋・冨士太鼓・花筐・浮船・小塩・安宅・芦刈・小督・雲雀山・輪蔵・巻衣・国栖・祇王・綾鼓・雷電・松虫・烏帽子折・絃上・豊干・弱法師・放下僧・飛雲・護法・篭太鼓・求塚・草薙・禅師曽我・高野物狂・千引・満仲・竹雪・桜川。

060 イ11-01342

〔脇方秘書〕

刊・書写者：増山幸作写か、書写・刊年：明治３年相伝
内題：無、外題：秘書　上(・下)、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：水色地網代模様磨出表紙、題簽：左肩小型縦長布目地金紙題簽、片面行数：17、寸法：123*181、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、書入：墨・朱の書き入れあり
補注：各曲見出しの項目の他に、追記一ッ書六箇条や千三郎筆と思われる「船中ノ語」(船弁慶)などがある。〈伯母捨〉の項に「シテ観世左近、ワキ宝生新、ツレ野口寅五郎・尾上千三郎、切入様、あさまにも成ぬれバ迄ニ橋

ガヘリへ跡ノツレモ行様ニシテ柱迄是非行様ニスベシ。昭和二年十月九日観世追善能ノ節小石川江戸川舞台ニテ」と朱書き込みがある。〈石橋〉に「昭和二年五月十五日申合せ」の墨書き込みがある。その他、無年記の書き込みが多くある。音取置鼓・松ノ下開口・玉井・上掛り白楽天・富士山(本文なし)・礼脇・和布苅・葵上・春栄・鉢木・土蜘・紅葉狩・蟻通・感陽宮・羅生門・正尊・道成寺・小習事目録・蟻通脇能ニ有時・道明寺脇能ノ事・吉野関替装束ト云事有(題目のみ)・二日目五大臣ノ事・口伝事扣(一ッ書七箇条)・朝長語(千三郎加筆か)。両冊ともに本文は細字でびっしりと書き込まれる。

061 イ11-01334

〔脇せりふ〕

刊・書写者：尾上千三郎写、書写・刊年：明治２５年(1892)

内題：無、外題：勢里婦　全、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地肌色表紙、題簽：左肩縦長白地書題簽、片面行数：13、墨付：84、寸法：120*166、見返：本文共紙、料紙：薄様紙、蔵印：「尾上」「尾上之印」朱角印、「尾上」丸印、「香邨文庫」「安田文庫」朱角印・「香村文庫」蔵書票、曲見出し：有、曲数：138、注記：付箋２枚、書入：朱入り

補注：高砂・弓八幡・老松・竹生嶋・氷室・淡路・放生川・松尾・呉服・志賀・大社・伏見・寝覚・右近・室君・敦盛・八島・兼平・朝長・頼政・実盛・忠度・田村・道盛・知章・巴・箙・宋女・野宮・定家・芭蕉・江口・梅枝・東北・井筒・半蔀・仏原・松風・夕顔・藤・三山・小原御幸・綾鼓・求塚・草子洗・吉野静・砧・富士太鼓・遊行柳・浮船・当摩・西行桜・阿漕・誓願寺・住吉詣・草薙・東方朔・常陸帯・感陽宮・碇潜・桧垣・伯母捨・六浦・楊貴妃・道成寺・錦木・玉葛・龍田・百万・鵺・鵜飼・女郎花・花月・鞍馬天狗・烏頭・融・元服曽我・三井寺・三輪・熊坂・藤永・舎利・船橋・舟弁慶・殺生石・黒塚・野守・葵上・葛城・檀風・松虫・安宅・春栄・東岸居士・小塩・放下僧・竜太鼓・藤戸・盛久・雲林院・海人・俊寛・天鼓・山姥・鍾馗・唐舟・芦苅・鳥追・巻絹・紅葉狩・大江山・鉢木・調伏曽我・望月・弱法師・禅司曽我・烏帽子折・自然居士・千引・正尊・輪蔵・愛染川・護法・小蝶・陀羅尼落葉・豊干・須磨源氏・空蝉・項羽・春日竜神・鶏立田・竹雪・二人静。

062 イ11-00433

〔脇仕方付〕

刊・書写者：増山永安または尾上千三郎写、書写・刊年：不明

内題：無、外題：しかた[　　](下部欠)、書型：写横、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：鳥の子題簽剥落、片面行数：10、墨付：140、寸法：114*172、見返：本文共紙、料紙：薄い混ぜ漉き、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：127、書入：墨の別筆で補記

補注：実盛・忠度・知章・芭蕉・井筒・野々宮・松風・江口・夕顔・半蔀・六浦・三山・仏原・吉野静・小原御幸・誓願寺・葛城・遊行柳・弱法師・富士太鼓・天鼓・梅枝・唐船・小塩・西行桜・百万・三井寺・竜太鼓・草紙洗・自然居士・東岸居士・住吉詣・鵜飼・殺生石・当麻・阿漕・女郎花・松虫・芦刈・安宅・鞍馬天狗・舎利・俊寛・浮舟・調伏曽我・禅師曽我・項羽・鵺・木賊・鍾馗・舟橋・綾鼓・輪蔵・求塚・常陸帯・藤・千引・頼政・巴・采女・三輪・立田・玉葛・熊坂・雲林院・放下僧・烏帽子折・絃上・野守・海人・錦木・巻絹・融・東北・花月・朝長・田村・兼平・箙・八嶋・敦盛・盛久・道盛・生田敦盛・俊成忠度・千手・湯谷・二人静・邯鄲・はん女・桜川・蝉丸・雲雀山・高や物狂・小督・道明寺・山姥・是界・雨月・照君・景清・卒トば小町・通小町・雷電・護法・豊干・だらに落ば・合甫・小蝶・空蝉・藤・枕士童・満中・杜若・羽衣・春日竜神・飛雲・花筐・国栖・大仏供養・源氏供養・烏頭・車僧・猩々・須磨源氏・清恒。

流派不明

063 イ11-00439-1

〔脇セリフ断簡〕

書写・刊年：不明

内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未装の断簡、冊・点数：2、表紙の模様：無、片面行数：7、寸法：243*170、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：3

補注：兼平・天鼓・忠度。

R-216

【笛】

一噌

064 イ11-00423

〔一噌流笛唱歌付〕

編者：中村新五郎筆・一噌又六郎加筆(朱)、書写・刊年：万治３年(1660)

内題：無、外題：宝永二年／唱歌附之内(共表紙)・しやうかつけ(咽)、書型：写半、装訂：仮

綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：共表紙中央打付書き、片面行数：7、墨付：33、寸法：243*173、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：草仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：107、注記：朱注入り、書入：後人朱注

補注：たかさ小の内、呂のかすり・中のたかね・そといろへて・ふう之小手・中入之笛・はねの吹上・おきなの舞の吹出様四日共・初日の座付・二日目の座付・三日目の座付・四日目の座付・たかねの大ゆり・二はんめの吹出・三・四はん・五番・六番・呂七番・八番・九番翁の舞・しんの物き・さうの物き・しんノ乱序・さうの来序・みたれ・やまのはとね取・さすけなし(さつきなしの事)・しんの序・なのり・出羽・わき能之一せいの笛・しんの音取・さかりは・かくらの序・かくらのかゝり吹様三つ有・かくらのかゝり・かくらの手(八種)・序の舞の一段ノ手・一段・一たん・一段・一段・一段・序ノ舞二段め之手・二段・二段・二段・たんさくの段・かくの手・同て・かくらの序・ひうてう返し・みたれ・つしま・乱ひやうし・ひやうてう返・にし木々のはしめの次第・にし木ゝ誓願寺遊行柳是よの出はなり・さかりはの手・いろゑ・松風の一段ノ手・松風の二段ノ手・みたれのかゝり・同て・のつと・乱ひやうし・ひやうてう返・しゝのかゝり・かゝこの笛・しゝの吹上様二ツ有・しゝの半吹上・しゝの乱序・からす手・はんしきのかくの手・はんしきのかく・はんしきのかくの手・はんしきのかくの手・はんしきのかく・はんしきのかくの二段め之て・はんしきのかくの三段め之て・はんしきの舞の手・はんしきの舞之て・はんしきの早舞之九またき・はんしきの早舞之手(以下、朱傍書なし)・はんしきの早舞之て・はんしきの出は・さうてうの高音・さうてうの舞之かゝり・さうてうの舞之手・さうてうの舞の手・さうてうのねちかへ・さうてうの出は・一越の小手・ひやうてう・ひやうてう・きやうけんノかつこなけかけ・きやうけんノしゝの吹様・きやうけんノかくら・きやうけんのしんたい舞・きやうけんノひやくせう舞(末に「正」花押あり)・おミなめしのかけり・奥書。

065 ハ13-00005

能管之譜

編者：一噌又六郎正賢、刊・書写者：一噌正賢筆、書写・刊年：延宝８年(1680)

内題：無、外題：能之書／延宝八年／唱哥有之／唱哥附之内(原共表紙)・能管之譜　全(後補題簽)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原共表紙・後補紗綾型模様打出刷毛目模様表紙、題簽：原表紙打付書き・左肩縦長後補書題簽、片面行数：10、墨付：22、寸法：240*168、見返：後補半紙、料紙：楮紙、曲見出し：有、書入：朱直し等あり

補注：ワき能一せい・ワき能出羽・しんなのり・さうなのり・かけり・さうノ一せひ・いろへ・真物き・さうものき・さかりは・山婆ノはたらき・たんちやくのだん・大へしみ・小へしみ〔はやふへともいふ／はしりともいふ〕・舞はたらき・しん来序・さう来序〔草之乱序カト守トモ言〕・高音ノりよ・中ノ高音・ざつきなし・しもの高音・ほんの音取〔しんのねとりともいふなり／わきのふのねとりともいふ成〕・しゆらの音取・かつらの音取〔おきつゝみの音取ともいふ成／さんはんめのねとりともいふ〕・むすふ音取・かけの音取・さうの音取・さうしやうの高音・ワき能ノ高音〔大ひしきのたかねともいふ〕・山臥之高音・女ノ高音・さうワきノ高音・真ノ序十一之序・九ツ之序・平調返九ツ之序〔此三人ニ伝／(略)〕・高砂之吹様是噌庵より六郎左衛門習被申候／呂之カスリ・中之高音一ツ又吹返後いろへテ・フウフ小年・中入之ユリ・八子ノ吹上・翁之舞四日・座着四日・高音ノ大ユリ・二番高音ノハ子テ・三番高音ノユリ〔少ハヤシ後ヒシキシヅカニ吹へし〕・四番呂・五番ユリノ吹上・六番サウノユリノ吹上・七番真ノ呂・八番六ノ下・九番翁之舞・真ノ物服・草の物服・真ノ来序〔王ノ出ル来序ニて候間イカニモシヅカニ吹也〕・草ノ来序〔カドマフリ共〕・乱舞ノカヽリハサウノカヽリナリクライ中ノクライ也・山ノハノ音取・サスゲナシ〔セウカスキトシレス／ザツキナシノ事ザツキサシトハセウ相違有之〕・真ノ序・ナノリ・出羽・脇能一声・真ノ音取・サカリハ・カグラノ序・カグラノカヽリ三色有・カグラノカヽリ・カグラノ手・カグラノ手不知・同手不知・同手不知・同手不知・序之舞初段ノ手・同・同・同・同不知・序之舞二段メノ手・二段不知・二段不知・タンザクノ段・ヒヨウシヤウ帰り右ト同断・(奥書)。

066 イ11-00516

〔一噌又六郎貞享三年符〕

刊・書写者：一噌又六郎写、書写・刊年：貞享３年(1686)

内題：無、外題：貞享三年／符、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：6、墨付：40、寸法：242*168、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：116

補注：高砂・弓八幡・竹生嶋・氷室・加茂・海人・呉服・難波・老松・皇帝・白楽天・養老・玉井・志賀・白髭・鵜羽・放生川・金札・嵐山・和布刈・西王母・大社・右近・東方朔・伏見・松尾・御裳濯・感陽宮・室君・金札・絵馬・一角仙人・寝覚・源太夫・岩船・鵜祭・大盤若・鶴亀・田村・箙・朝長・真盛・清経・敦盛・八嶋・経政・兼平・忠則・俊成忠則・道盛・生田敦盛・野口判官・頼政・巴・知章・宇治頼政・東北・芭蕉・井筒・野々宮・采女・楊貴妃・半蔀・千寿・二人静・夕顔・定家・桧垣・稲荷・貴船・鱗形・安犬・為世・弱法師・斎藤五六代・薗田・光季・稲舟・調伏曽我・大聖寺・在世太子・現在江口・太刀堀葵・真名井原・禅師曽我・素盞烏桜・室住・桜間・芳野・六浦・破想天・現在熊坂・西寂・思妻・身売・大蛇・京落葉・空腹・七夕・粉川寺・恋重荷・花車・長興寺・鈴木・鞠・飛うん・家持。

067 イ11-00427

章歌付

刊・書写者：一噌政邑写、書写・刊年：元文元年(1736)

内題：無、外題：章歌附、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題

簽：打付書き、片面行数：10、墨付：26、寸法：133*197、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：片仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：33

補注：平調返リ・同・同・同・同・同・関寺序・同初段・同二段・木賊之初段・木賊之序・老松之序・同九ツ之序・清経之出羽・山ノ葉ノ音取・定家初之手・紅葉狩・序之舞初段手・同二段之手・融シヤ之舞カヽリ・芭蕉草花之序・江口一調一管・三足半・同・真之物着・草之物着・行・山ノ葉音取・盤渉音取・陰陽之音取・右ノ音取下ノ高音モ吹・カンノカヽリ五ツ之序・乱拍子吹様・短冊之段・修羅之音取・鬘ノ音取・彩え・盤渉出羽・双調音取・ていか・西行桜真ノ序之吹様・白拍子・五調子五行説。

068　イ11-00510

一噌流盤渉楽唱歌并地配

編者：鈴木四郎兵衛重光、書写・刊年：文化元年(1804)

内題：一噌流盤渉楽唱歌并地配、外題：無、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青表紙、題簽：無、片面行数：8、墨付：6、寸法：160*213、見返：本文共紙、料紙：間合紙、蔵印：「山西印」（？）、「六合如調」「安田文庫」朱角印、注記：朱鼓付

069　イ11-00503

〔一噌譜〕

編者：楠田正調、書写・刊年：江戸末期(1865)

内題：無、外題：一噌流　笛、書型：写横小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：11、墨付：13、寸法：122*165、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「六合如調」「安田文庫」朱角印、曲見出し：有

補注：序ノ舞・中ノ舞・男舞・安宅ノ舞・カツコ・楽・神楽・早笛・働キ・大ベシ・神舞・呂小テ・中高音・上高音・上高音ヒシグ・小手・出端・カケリ・トメ。

070　ハ13-00015

一噌流笛譜

刊・書写者：飯田巽手沢、書写・刊年：大正期

内題：一噌流笛譜、外題：一噌／笛譜仕舞附、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青表紙、題簽：左肩縦長打曇り模様書題簽、片面行数：7、墨付：29、寸法：124*176、見返：本文共紙、料紙：楮紙、曲見出し：有、書入：朱書型付傍記

071　イ11-00512

〔森田流一噌流唱歌〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：無、外題：森田流一噌流昌哥、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地柿色表紙(柿渋刷毛目模様袋入り)、題簽：左肩縦長子持ち枠書題簽、片面行数：13、墨付：7、寸法：133*191、匡郭：112*151、見返：本文共紙、料紙：楮紙(「椿園蔵」とある十三行罫紙)、蔵印：「巨勢家蔵」・「巨」(題簽に捺す)・「安田文庫」、曲見出し：有

森田

072　イ11-00465

〔森田流能笛集〕

編者：森田時高、書写・刊年：元禄１６年(1703)

内題：無、外題：能笛集、書型：写横半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄墨色表紙(本布張り表装剥落か)、題簽：打付書き、片面行数：10、墨付：53、寸法：180*250、見返：本文共紙、料紙：金泥絵入具引き鳥の子、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：177、注記：頭付傍注・演出割り注

補注：高砂・賀茂・嵐山・鵜祭・皇帝・竹生嶋・養老・玉の井・東方朔・弓八幡・鵜羽・難波・御裳濯・氷室・呉服・白髭・志賀・松尾・吉野・金札・和布苅・室君・右近・伏見・佐保山・老松・白楽天・放生川・岩舟・寝覚・絵馬・源太夫・淡路・江嶋・久瀬戸・大社・西王母・猩々・実盛・通盛・敦盛・生田敦盛・清恒・恒政・朝長・忠則・頼政・八嶋・田村・兼平・知章・熊・俊成忠則・湯谷・松風・江口・楊貴妃・東北・定家・野宮・井筒・千寿・芭蕉・夕顔・采女・仏原・二人静・吉野静・半蔀・木賊・雲林院・落葉・源氏供養・朝顔・羽衣・杜若・遊行柳・西行桜・小塩・葛城・誓願寺・胡蝶・錦木・松虫・小督・春栄・芦苅・安宅・盛久・小袖曽我・海士・当麻・融・邯鄲・天鼓・唐船・三輪・龍田・自然居士・東岸居士・藤栄・花月・富士太鼓・梅枝・あふむ小町・卒都婆小町・通小町・関寺小町・姨捨・桧垣・道成寺・雨月・舟弁慶・紅葉狩・班女・花篭・三井寺・百万・桜川・隅田川・丹後物狂・柏崎・二人祇王・浮舟・玉葛・望月・石橋・感陽宮・蟻通・松山鏡・野守・山姥・阿漕・女郎花・国栖・舟橋・藤戸・葵上・善知鳥・長良・羅生門・鵜飼・鍾馗・項羽・鵺・鞍馬天狗・善界・大会・舎利・春日龍神・殺生石・土車・橘弁慶・黒塚・愛染川・篭太鼓・きぬた・蝉丸・鉄輪・景清・鉢木・一角仙人・放下僧・檀風・車僧・道明寺・哥占・禅師曽我・七騎落・現在鵺・雷電・鳥追・雲雀山・大江山・元服曽我・大般若。

073 イ11-00479

〔森田光豊直伝/笛会調付並譜秘伝書〕

編者：荒川八郎左衛門･孫三郎忠俊、刊･書写者：不明、書写･刊年：明和９年(1772)
内題：千本雫(序文による)、外題：無、書型：写大、装訂：袋綴、冊･点数：3、表紙の模様：布目地刷毛目模様渋引き表紙、題簽：左肩縦長金箔散らし題簽無記入、片面行数：10、墨付：116、寸法：269*195、見返：金箔散らし鳥の子、料紙：楮紙、蔵印：「六郷家元」「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、曲数：250、注記：朱入り・頭注入り
補注：第一冊流例、無ノ笛･大臣次第謡･名乗笛･脇能座着･道行ニ中高音吹様･道行ニ高音ノ六ノ下･真六ノ下小手六ノ下･真一声事･凡作物出ルニ･クリ･百万･誓願寺･門守･雷上･中入会調･中入六ノ下･中入不会調物･下高音ノ事･間謡会調･作物ヨリ出ル出端一声･出端留ノ事･渡拍子･早笛･大ベシ･出端･舞二ツ有能･前ノ舞序ノ舞･後ノ舞又舞･前舞中舞又後舞･凡序舞ハ地ヲ上テ･舞黄鐘盤渉吹様･移徙之能。流例追加、指声ノ終･難読文字17箇条･笛七穴･揉之段掛打様大蔵流･観世･今春･上古乱拍子ノ事･六調子･森田先祖書･修羅ノ音取･春日流道成寺ノ付。所収曲は、高砂･弓八幡･御裳濯･志賀･松尾･鵜羽･養老･鼓滝･右近･呉服･吉野･伏見･淡路･佐保山･西王母･絵馬･老松･白楽天･放生川･源太夫･難波･月宮殿･鵜祭･東方朔･白髭･橘･大社･寝覚･江嶋･嵐山･加茂･玉津島竜神･竹生嶋･和布刈･亀浦島･九瀬渡･玉井･皇帝･岩舟･氷室･金札･田村･八島･箙･忠度･通盛･経政･俊成忠度･巴･清経･碇潜･兼平･実盛･頼政･朝長･知章･清重･志賀忠度･敦盛･生田敦盛･東北･芭蕉･江口･楊貴妃･野々宮･井筒･采女･仏原･夕皃･半蔀･定家･桧垣･鸚鵡小町･二人祇王･住吉詣･加茂物狂･身延･班女･碁･千寿･木賊･関寺小町･二人静･吉野静･雲雀山･正尊･高野物狂･京落葉･羽衣･胡蝶･陀羅尼落葉･杜若･小塩･六浦･藤･誓願寺･朝皃･雲林院･葛城･伯母捨･遊行柳･西行桜･雨月･熊野･松風･草紙洗･舞車･鞠物狂･舟弁慶･紅葉狩･梅枝･天鼓･七面･富士太鼓･邯鄲･唐船･枕慈童･三笑･道明寺･一角仙人･松山天狗･上宮太子･輪蔵･三輪･立田･巻絹･室君･貴船･放下僧･花月･自然居士･東岸居士･藤永･盛久･芦刈･春栄･安宅･七騎落･小袖曽我･横山･鈴木･陰山･満仲･松虫･小督･錦木･厳島･海人･融･当麻･須磨源氏･絃上･石橋･望月･道成寺･鷺･国栖･大般若･源氏供養･花筐･竜祇王･弱法師･桜川･竜太鼓･柏崎･百万･三井寺･角田川･蝉丸･丹後物狂･稲荷･烏頭･女郎花･通小町･卒都婆小町･浮舟･玉葛･三山･舟橋･歌占･烏帽子折･橘弁慶･蟻通･山姥･阿漕･葵上･黒塚･飛雲･葛城天狗･鶏立田･熊坂･車僧･鞍馬天狗･是界･張良･降魔･愛宕空也･鵜飼･鍾馗･檀風･谷行･生贄･鉢木･夜討曽我･護法･龍虎･春日竜神･大会･大蛇･松山鏡･照君･小鍛冶･舎利･土蛛･野寺･大江山･項羽･羅生門･呂后･常陸帯･文覚･雷電･藍染川･鵺･鉄輪･愛寿･大仏供養･錦戸･行家･咸陽宮･土車･鳥追舟･殺生石･現在鵺･調伏曽我･禅師曽我･藤渡･正儀世守･俊寛･水無瀬･摂待･景清･小原御幸･砧･竹雪･太刀堀･七人猩々･猩々。第二冊内容(目録による)、ナシノ笛･大臣高音･僧高音･山伏高音･男女高音･真草行高音･真草行名乗･真草一声･門守･雷上･下ノ高音･出端･働･翔･イロエ･本ノ物着･梓･祝言･祈･クリ･ユリ･カスリノ呂･ノタレノ呂･呂･中高音･重ル中高音･鬘ノ中高音･真六ノ下･小手六ノ下･高音六ノ下･鬘六ノ下･高音･ヒシギ高音･ハネル高音･弱ハネル高音･高音三聯･ヒシギ高音三聯･恋ノ手･真クリユリ･短冊ノ段･クリ上三ノユリ･重ル六ノ下･双調アシライ･呂･中高音･短中高音･高音三聯･ヒシギ高音三聯･一声･留高音七ツ･早笛･大ベシ･渡拍子･舞働･羯鼓･序ノ舞掛り六ツ･替序･太鼓序手･中ノ舞掛り手･天女舞掛り手･神舞同上･男舞同上･山伏舞同上･早舞同上･盤渉同上･同替手･流シノ手･半掛り舞･色エノ舞･半ノ舞･楽･観今三段ノ楽･神楽･神楽替手･同一管･五段神楽･真ノ序･舞之留･真ノ序三ツ･紅梅殿ノ序･道明寺笏拍子掛り･邯鄲掛り･同コシカケ･唐船手掛り･富士太鼓掛り･巻絹持カケ･海士融ノ掛り･手(舟弁慶･吉野静〔石井伝〕･紅葉狩･野々宮･仏原･江口･誓願寺･定家･井筒･夕顔･楊貴妃･二人静･木賊･老女ノ手･置鼓ノ事･本音取･礼脇色々･真音取･鬘音取･修羅之音取･草之音取･双調之音取･津島)･狂言会調之部(次第一声出端･早笛･渡リ拍子･舞･舞働･翔･シヤキリ･棒ノ笛･羯鼓･神楽･難波ノ間･狂言楽･釣狐･末広･惣テ狂言ヲ会調)･舞之部(湯谷･ユリ掛之事･松風･同長キ掛り･同半ノ舞･引取ノ序･二人静･葛城･木賊･班女序カヽリ･同盤渉掛り･太鼓序･三輪七ツノ序･神楽十ノユリ･男舞早舞四段ノ変･盤二段変手･神楽二段変手)･会釈之部(定家･桧垣･井筒･流八頭･二段返ノ出端･玉井･岩舟･田村･八島･東方朔･鵜祭･巻絹･卒都婆小町･角田川･烏頭)･異説之部(盤渉早舞三段目ノ序･働物･引取之序･太鼓序･神楽二段･盤二段変･同五段)･謡会釈之部(凡能次第ニ･高砂･竹生島･羅生門･湯谷･松風･脇能幕掛り･同ユリヨリ出ル時)･習事之部(脇能幕掛･ユリヨリ出ル時･同高音ヨリ･定家〔石塔･露ノ紐解･袖神楽･カンノ掛り･平調カヘリ〕･清経音取･経政鳥手･安宅延年舞･海士･融･三足半ノ序･鸚鵡小町休足･桧垣･弱法師･神道対馬･小手音取･乱曲音取･三重音取･門守･雷上･渡拍子･羯鼓･楽〔「江戸清水御家中真右衛門殿伝」以下類例多し〕･神楽･真一声･祝言･祈･梓･クリ･ユリ･カスリノ呂･真ノ六ノ下･小手六ノ下･高音ノ六ノ下･鬘ノ六ノ下･高音･日布高音･ハネル高音･弱ハネル高音･高音三聯･恋ノ手･高音留･大ベシ･舞働･序之舞掛り数々･中舞掛･天女舞掛り･男舞･山伏舞･早舞掛り･同盤渉･同三段ノ句マタギ替手･神楽二段目開･同直リノ替手･真之序手･邯鄲掛り･富士太鼓掛り･融掛り･江口誓願寺･下高音･真序短七･津島･太鼓序舞ノ手落書･黄鐘会調落書。第三冊、翁初日･二日目･三日目･四日目･盤渉楽･同替手･序より盤渉･邯鄲腰掛ケノ聯･盤渉序舞･同太鼓序･班女序･海士懐中･安宅延年･融笏･同遊曲･三足半之序･木賊引取之序･休足･脇能幕掛ノ事･同ユリより出ル時ノ事･甲之掛･清経恋之音取･(書付一枚清経恋之音取一噌方)･猩々乱･諸流再目録･乱呂掛之事･同一管之事。

074 イ11-00484-1

秦曲笛譜

編者：谷川信之、刊･書写者：山崎金兵衛･梅村宗五郎･寺田善助･荒木佐兵衛、書写･刊年：安永５年(1776)

内題：秦曲笛譜、外題：秦曲笛譜、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青磁色表紙、題簽：左肩縦長布目地金砂子散らし刷題簽、片面行数：7、墨付：55、寸法：229*160、匡郭：170*000、見返：楮紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」朱角印・「香村文庫」蔵書票、曲見出し：有、曲数：38

補注：高音・ネトリ・ナノリ・一声・クリ・ユリ・物着・イロヘ・カケリ・働・かどまふり・出端・疾笛・徐疾笛・サカリハ・序舞・盤渉序舞・真序舞・紅梅殿序・中舞・破舞・破掛舞・天女舞・男舞・神舞・疾舞・舞働・揭鼓・楽・盤渉楽・神楽・五段神楽・揉之段・鈴之段・乱・獅子・鷺・狂言アシラヒ。

075 イ11-00484-2

秦曲笛譜

編者：谷川信之、刊・書写者：山崎金兵衛・梅村宗五郎・寺田善助・荒木佐兵衛、書写・刊年：安永5年(1776)

内題：秦曲笛譜、外題：秦曲笛譜、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青地磨出模様表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：7、墨付：55、寸法：222*154、匡郭：170*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「尺敬之印」「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、曲数：38

076 ハ10-00009

能舞秘書

刊・書写者：某太左衛門写か、書写・刊年：安永7年(1778)

内題：無、外題：能舞秘書、書型：写横中、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：紺地金襴模様表紙、題簽：左肩縦長朱色枠入り書題簽、片面行数：16、墨付：148、寸法：086*172、見返：銀紙、料紙：混ぜ漉き紙、曲見出し：有、曲数：223

補注：高砂・弓八幡・鞠羽・養老・吉野・御裳濯・淡路・志賀・松尾・右近・伏見・老松・放生川・白楽天・佐保山・雨月・白髪・源大夫・鞠祭・寝覚・大社・鶴亀・難波・加茂・竹生嶋・嵐山・金札・岩舟・西王母・玉井・和布刈・氷室・浦嶋・九世戸・江ノ嶋・呉服・東方朔・道明寺・皇帝・感陽宮・輪蔵・三笑・八しま・田村・箙・忠則・兼平・清経・道盛・経政・真盛・朝長・敦盛・生田敦盛・高野敦盛・俊成忠則・知章・頼政・碇潜・巴・景清・湯谷・松風・東北・芭蕉・江口・定家・野々宮・楊貴妃・井筒・采女・斑女・半蔀・夕顔・仏原・空蝉・落葉・真方・千寿・二人静・吉野静・紅葉狩・舟弁慶・正尊・源氏供養・関寺小町・鸚鵡小町・桧垣・木賊・伯母捨・遊行柳・西行桜・杜若・小塩・誓願寺・雲林院・羽衣・葛城・六浦・陀羅尼落葉・橿・葵上・道成寺・黒塚・山姥・鉄輪・土蜘・野守・羅生門・大江山・雷電・現在鵺・夜鳥・舎利・殺生石・飛雲・是界・大会・車僧・鞍馬天狗・張良・檀風・谷行・鵜飼・春日龍神・国栖・鐘馗・松山鏡・小鍛冶・池にへ・照君・百万・柏崎・三井寺・角田川・竜太鼓・浮舟・玉葛・三山・常陸帯・卒都婆小町・通小町・愛染川・桜川・丹後物狂・花形見・蝉丸・雲雀山・小蝶・竜祇王・二人祇王・住吉詣・草紙洗小町・小原御幸・三輪・龍田・絵馬・室君・巻絹・天鼓・邯鄲・富士太鼓・梅かえ・唐舟・一角仙人・法花絵・自然居士・花月・放下僧・東岸居士・女郎花・小督・錦木・松虫・盛久・藤栄・芦かり・春栄・七騎落・横山・浜川・安宅・斎藤五・小袖曽我・調伏曽我・禅師曽我・綾鼓・融・海士・当麻・七人猩々・満中・蟻通・烏帽子折・善知鳥・絃上・橋弁慶・阿漕・鶏龍田・草薙・関原与市・大瓶猩々・初雪・豊干・鉢木・夜討曽我・項羽・護法・大仏供養・猩々・合甫・船橋・熊坂

077 ハ13-00039

〔笛太鼓付〕

刊・書写者：長沼某写、書写・刊年：文政7年(1824)

内題：無、外題：無、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：唐草模様打出縹色表紙、題簽：中央縦長白題簽(文字カスレで読めず)、片面行数：15、墨付：24、寸法：079*171、見返：本文共紙、料紙：楮紙、曲見出し：有、注記：本文朱入り。舞台図1枚を添付

補注：内容は、唱歌付、序舞・太鼓ノ序・序舞五段之三段目之手・楽・邯鄲楽掛リ・神楽・神楽カヘシノ手同段目也・神舞・盤渉早舞・酔早舞・当摩須磨源氏絃上右三番ハ能囃子如此・渡拍子サカリハトモ云・早笛・春日龍神早笛上掛留・同下掛留・船弁慶早笛掛リ・舞働・呂中甲唱歌他(改丁)。太鼓頭付、序舞・神舞・早笛・同働・早舞・神楽・楽。(白紙1丁あり)太鼓手組、楽三段手・同打上・神楽二段手・渡拍子サカリハ・同笛・渡拍子打ヤウ・早舞三段手・イロイ長地・イロイ・大長地・ヨセ・トル打切・半打切・中頭・ヲロシ・打切・打込。唱歌付、太鼓ノ序。付箋楽神楽早舞等五段ノ段所如斯。

R-217

078 イ11-00525

笛度

編者：岩崎長世、書写・刊年：弘化3年(1846)

内題：笛度巻之一(～四)、外題：笛度　一～四、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：斜格子模様入白色表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：6、寸法：265*184、匡郭：192*145、見返：本文共紙、料紙：八ツ割り罫線入り楮紙(板心「度」)、蔵印：「六合文庫印」「大

日本帝国／長唄音楽師／六郷新三郎印」「安田文庫」
補注：巻一;序・目録・序之舞東北・上ヨリ懸る序・下より懸る序・太鼓之序・班女之序・真之序・中之舞・松風彩懸り・熊野彩掛り・松風破舞・野宮破舞・太鼓物破舞・男舞達拝懸り・同盛久春栄真之懸り・同草之掛り芦刈七騎落・同三段目替之手・同初段之オロシ・同亦オロシ・山伏之舞・天女舞・観世方難波之天女舞之初段・喝食之舞・神舞・早舞黄鐘・盤渉早舞融之掛・海人之掛・当麻須磨源氏絃上之懸り・二段替・同三段替・亦替・四段之替。巻二;楽黄鐘調・同太鼓・同冨士太鼓・同邯鄲・神楽・五段神楽・巻絹神楽之序・二段目手替・初段モヂリ・羯鼓・渡拍子・国栖渡拍子・大ベシ・早笛・舞働。巻三;本之音取・礼脇式・礼脇本式・鼕之音取・同名告式・真之音取・大臣之高音・男之高音・女之高音・僧之高音・山伏之高音・真之名告寄笛・中之名告寄笛・恒之名告寄笛・真之一声・草之一声・一声・不越一声・鼕之一声・井筒与半蔀之一声・カタヒシギ一声・雷序・門守・出端・作物之出端・融須磨源氏之出端・誓願寺藤戸之出端・翔・八島田村之翔・芦刈之翔・女郎花之翔・同宝生方翔・山姥橘弁慶夜討曽我之翔・通小町之翔・善知鳥之翔・烏帽子折関原与市忠信等之翔・宝生方百万之翔・短籍之段・彩色・楊貴妃之彩・毫太鼓之彩・働・蟻通之働・山姥之働・阿漕之働・葵上飛雲之働・黒塚之働・早笛にてシテ出る時・出端にてシテ出る時・本之物着・祈・祝言・梓・クリ・ユリ・会調種々・双調会調種々・狂言会調種々〔末社之舞・舞働・楽・神楽・羯鼓・渡拍子・早笛・棒之留・車切・翔・責・次第一声出端・雷序〕。巻四;翁序文・翁謡・翁之舞・揉之段・鈴之段・盤渉楽天鼓・同太鼓三段・同邯鄲六段之手・乱名告寄笛・渡拍子・自中之舞乱・同段数之記。

079　　イ11-00473

笛度

編者：阿曽毘廼屋のあるじ・咸池居士(岩崎太郎長世か)、書写・刊年：弘化３年(1846)
内題：笛度巻之一(～四)、外題：笛度、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：布目地水色表紙、題簽：左肩縦長飾り匡郭入り書題簽、片面行数：6、寸法：264*188、匡郭：192*145、見返：本文共紙、料紙：八ツ割り罫線入り楮紙(板心「笛度」)、蔵印：「鴎洲山内蔵書印」朱丸印「長唄音楽六郷図書印」「六合如調」「大日本帝国／長唄音楽師／六郷新三郎印」朱角印「安田文庫」朱角印、注記：頭注等、書入：謡本文等朱筆
補注：巻一;序・凡例・序之舞・太鼓之序舞・真之序・中之舞・天女之舞・破之舞・太鼓之破之舞(替の唱歌等略)。巻二;男舞・黄鐘早舞・神舞・盤渉早舞・楽。巻三;神楽・羯鼓・渡拍子・大ベシ・緩早笛・早笛・舞働。巻四;翁・操之段・鈴之段・盤渉楽・盤渉序之舞・付録本音取・礼脇本式・同略式・次第式・真名称式・鼕音取・同名称式・真音取・見掛音取。

080　　イ11-00474

笛度

編者：岩崎太郎長世か、書写・刊年：江戸後期
内題：笛度巻二(～四)、外題：笛度、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：網代模様磨出栗色表紙、題簽：左肩縦長鳥の子書題簽、片面行数：6、寸法：267*187、匡郭：192*145、見返：本文共紙、料紙：八ツ割り罫線入り楮紙(板心「笛度」)、蔵印：「長唄音楽六郷図書印」「六合如調」「大日本帝国／長唄音楽師／六郷新三郎印」「安田文庫」朱角印、注記：頭注等、書入：謡本文等朱筆
補注：巻二;53 丁、真之序(別紙メモ封入)・楽・太鼓之楽・脇能之楽・邯鄲之楽他・神楽・幣で舞う神楽他・五段神楽。三巻;52丁、神舞・盤渉早舞・羯鼓・渡拍子・大ベシ・早笛・舞働。巻四;44丁、操之段・鈴之段・盤渉楽・三拍子盤渉楽・盤渉序之舞・乱。

081　　イ11-00543

〔森田流千歳三番叟笛唱歌〕

書写・刊年：安政６年(1859)
内題：無、外題：前後千歳之舞　三番叟　森田流笛唱歌、書型：写横小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：11、墨付：4、寸法：137*200、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」
補注：前千歳之舞・後千歳之舞・トメ・揉之段・初手・中手・後手・留・鈴の段・初手・後手・答拝・留。

082　　ハ13-00004

笛譜

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸後期
内題：無、外題：笛譜 全、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：亀甲石畳に家紋尽し模様磨出黒色表紙、題簽：左肩縦長匡郭入り白色書題簽、片面行数：11、墨付：31、寸法：213*154、見返：鳶色混ぜ漉き料紙、料紙：奉書紙、曲見出し：有、書入：同筆朱書き入れ少々
補注：式三番初日座着・同二日目座着・同三日目座着・大ユリ・刎・千歳之舞・呂ノ吹上・真ノユリ・草ノユリ・真ノ呂・翁之舞・ノタレ・雙調之ヒ声・式三番吹所之事・モミノ段・鈴之段・開口脇之事・礼脇高音置鼓過テ高音ニて出ル時・式三番并脇能口伝之事・真之音取・鼕ノ音取・恋之音取并清経出端吹様口伝・盤渉之音取・陰陽

之音取(修羅之音取トモ落ス音取トモ云)・雙調之音取・結ふ音取・草之音取・影ノ音取・草之音取・僧之音取・山の端の音取・大臣大日吉高音・鬘ノ高音・山伏之高音・僧之高音・男之高音・女ノ高音・野々宮初段之手・同其長月の七日の日ト云所ニテ・序ノ舞初段ノ手・同五段之時之三段目之手・同手・同初段手采女ニ吹也・野々宮井筒初段之手・序ノ舞モヂリノ手・紅葉狩初段ノ手・江口普賢之手・同イロエ・太鼓の序・盤渉序舞五段時三段目ノ手・草花の序・しほる手・太鼓序舞終時ノ吹替ノ事・采女驚の高音・羽衣・定家露の紐とき吹様・同石堂之囃子の事・鸚鵡小町・初段之手・同二段目休息之手・関寺小町舞イロエ懸り休息有・卒都婆小町習之懸りの事・通小町・草紙洗小町・弱法師・肝ノ懸り・平調返リ・木賊引取ノ序・真ノ序・同紅梅ノ舞ふ時之序・紅梅ノ舞三クサリノ序・真ノ序初段ノ手・同弐段目手・同二段目手・放生川真ノ序十一段十二段十四段・二人静足留十太夫流ニ有リ・江口イロエ・采女驚之高音・羽衣・黒塚融恋ノ手口伝・高砂一件吹様之事・高砂夫婦之小手・真ノ高砂之事・高砂三つ之吹所口伝・弓八幡三つ吹所口伝・高砂古法ニ三つノ吹様有口伝・白髭之同者狂言太鼓打出・賀茂之御田ノ跡・狂言真ノ神楽ノ吹出シ・大臣大日吉高音・遊屋三段之舞・同短冊之段・松風見留・同身留・松風二ツノ手・海(ママ)懐中之舞・融神之舞・同遊曲之舞・翔りより盤渉出端・海人掛り・盤渉早舞地之手・同替ノ手二段目・同替手・同替手・寵・朝長傳法吹様口伝・安宅延年之舞三段延年之手・白楽天玉井半開口置鼓ニテ・江口一挺一管之事・巻絹神楽神楽之内五段・夜討曽我鉢木早笛ヒシキ・四座神楽・自然居士舞之跡・山姥三段の舞・白是界・国栖下りは・半蔀立花供養・橋弁慶名乗笛なし・唐船の楽出舟留り舟の吹様・三輪摺拍子三ツ頭。

083 イ11-00495

森田流能笛集

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：森田流／能笛集（上下）、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：綴紐付き青表紙、題簽：打付書き、片面行数：18、墨付：112、寸法：098*194、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：125、書入：見出し曲に朱で通し番号

補注：角田川・篭太鼓・卒都婆小町・花筐・蝉丸・清経・朝長・生田敦盛・知章・俊成忠度・碇潜・巴・桧垣・伯母捨・望月・道成寺・石橋・現在鵺・殺生石・檀風・谷行・黒塚・船橋・鐘馗・女郎花・舎利・項羽・鉄輪・土蜘・小鍛冶・関原与市・照君・松山鏡・稲荷・鳥追・哥占・鶏龍田・酒天童子・飛雲・錦戸・満仲・竹雪・土車・弱法師・一角仙人・雷電・摂待・俊寛・清重・景清・大仏供養・正儀世守・烏帽子折・感陽宮・行家・葛城天狗・水無瀬・高野物狂・呂后・求塚・三山・大蛇・恋松原・鞠物狂・丹後物狂・二人祇王・きぬた・文学・正尊・逆髪・鈴木・鐘引・松山天狗・加茂物狂・橋弁慶・笛巻・孫子☆・香椎・舞車・藤戸・鱗形・花軍・鉢木・屋・鳥追・放生川・玉井・加茂・皇帝・岩船・金札・源大夫・祢覚・絵馬・大社・室君・東方朔・右近・鵜祭・西王母・三婦・伏見・淡路・御裳濯・吉野・九世戸・立花・鼓滝・浦嶋・江島・松尾・佐保山・道明寺・雨月・国栖・蟻通・七騎落・小袖曽我・元服曽我・調伏曽我・横山・藤栄・千手・井筒・千手・定家・吉野静・木賊・小蝶・葛城・落葉・朝顔・氷室・鵜羽。

084 イ11-01332

〔森田流笛頭付百四十五番〕

書写・刊年：江戸後期頃写

内題：無、外題：無、書型：写横中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：無、片面行数：18、墨付：99、寸法：133*196、見返：無、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：雑能主体。揃い本の零本か、曲数：145

補注：吉野静・雲雀山・正尊・落葉・羽衣・胡蝶・陀羅尼落葉・杜若・小塩・六浦・藤・誓願寺・雲林院・葛城・西行桜・雨月・熊野・松風・紅葉狩・船弁慶・梅枝・天鼓・富士太鼓・邯鄲・唐船・枕慈童・三笑・道明寺・一角仙人・松山天狗・輪蔵・三輪・龍田・巻絹・室君・貴船・放下僧・花月・自然居士・東岸居士・藤永・盛久・芦刈・春栄・安宅・七騎落・小袖曽我・元服曽我・松虫・小督・錦木・海人・融・当麻・須磨源氏・絃上・国栖・源氏供養・花形見・篭祇王・弱法師・桜川・篭太鼓・柏崎・百万・三井寺・隅田川・蝉丸・丹後物狂・稲荷・烏頭・女郎花・通小町・浮舟・玉葛・三山・船橋・哥占・烏帽子折・橋弁慶・蟻通・山姥・阿漕・葵上・黒塚・飛雲・葛城天狗・熊坂・車僧・鐘引・鞍馬天狗・是界・長良・降魔・鵜飼・鍾馗・檀風・谷行・生贄・鉢木・夜討曽我・龍虎・春日竜神・大会・大蛇・松山鏡・照君・小鍛冶・舎利・土蜘・野守・大江山・項羽・羅生門・呂后・常陸帯・鵺・雷電・愛染川・愛寿・行家・錦戸・大仏供養・感陽宮・土車・鳥追・殺生石・現在鵺・調伏曽我・禅師曽我・鉄輪・藤度・俊寛・摂待・景清・小原御幸・太刀堀・合浦・猩々・忠信・身延・白主・菊士童・逆鉾・浦嶋・鱗形・吉野天人

R-218

085 イ11-00501

〔森田流笛ノ伝〕

書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：笛伝(帙題簽)、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：縹色表紙、題簽：無、片面行数：24、墨付：121、寸法：092*139、見返：本文共紙、料紙：薄様紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：250、注記：小段頭注・演出割り注等あり

補注：高砂・弓八幡・御裳濯・志賀・松尾・芳野・伏見・淡路・養老・鼓滝・絵馬・鵜羽・右近・呉服・佐保山・西王母・老松・白楽天・放生川・源太夫・難波・月宮殿・鵜祭・東方朔・白髭・橘・大社・寝覚・江嶋・嵐山・加茂・玉津島竜神・竹生嶋・和布刈・亀浦島・九瀬渡・玉ノ井・皇帝・岩船・氷室・金札・田村・八島・熊・忠度・経政・通盛・俊成忠度・碇潜・巴・清経・兼平・実盛・頼政・朝長・知章・清重・志賀忠度・敦盛・生田敦盛・東北・芭蕉・江口・楊貴妃・野々宮・井筒・采女・仏原・夕顔・半蔀・定家・桧垣・鸚鵡小町・二人祇王・住吉詣・加茂物狂・身延・班女・碁・千寿・木賊・関寺小町・二人静・芳野静・雲雀山・正尊・高野物狂・落葉・羽衣・胡蝶・陀羅尼落葉・杜若・小塩・六浦・藤・誓願寺・朝皃・雲林院・葛城・伯母捨・遊行柳・西行桜・雨月・熊野・松風・草紙洗・舞車・鞠物狂・舟弁慶・紅葉狩・梅枝・天鼓・七面・富士太鼓・邯鄲・唐舟・枕慈童・三笑・道明寺・一角仙人・松山天狗・上宮太子・輪蔵・三輪・龍田・巻絹・室君・貴舟・放下僧・花月・自然居士・東岸居士・藤栄・盛久・芦苅・春栄・安宅・七騎落・小袖曽我・元服曽我・横山・鈴木・陰山・満仲・松虫・小督・錦木・巌島・海人・融・当麻・須磨源氏・弦上・石橋・望月・道成寺・鷺・国栖・大盤若・源氏供養・花筐・竜祇王・弱法師・桜川・竜太鼓・柏崎・百万・三井寺・角田川・蝉丸・丹後物狂・稲荷・烏頭・女良花・通小町・卒都婆小町・浮舟・玉葛・三山・舟橋・歌占・烏帽子折・橘弁慶・蟻通・山姥・阿漕・葵上・黒塚・飛雲・葛城天狗・鶏龍田・熊坂・車僧・鐘引・鞍馬天狗・是界・張良・降魔・愛宕空也・鵜飼・鐘馗・檀風・谷行・生贄・鉢木・夜討曽我・護法・竜虎・春日竜神・大会・大蛇・松山鏡・照君・小鍛冶・舎利・土蜘・野守・大江山・項羽・羅生門・呂后・常陸帯・文学・雷電・鵺・藍染川・鉄輪・愛寿・大仏供養・錦戸・行家・感陽宮・土車・鳥追・殺生石・現在鵺・調伏曽我・禅師曽我・藤渡・正儀世守・俊寛・水無瀬・摂待・景清・小原御幸・砧・竹雪・太刀堀・七人猩々・猩猩。

086 イ11-00530

〔森田流笛ノ伝書〕

書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：無、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：10、墨付：69、寸法：137*165、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「奥万能成」(?)、「寿幾谷蔵書印」「香雅蔵」「紫男」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：53

補注：石橋・望月・道成寺・鷺・国栖・大般若・源氏供養・花形見・竜祇王・弱法師・桜川・竜太鼓・柏崎・百万・三井寺・角田川・蝉丸・丹後物狂・稲荷・烏頭・女郎花・通小町・卒塔婆小町・浮船・玉葛・三山・船橋・哥占・烏帽子折・橘弁慶・蟻通・山姥・阿漕・葵上・黒塚・飛雲・葛城天狗・鶏竜田・熊坂・車僧・鐘引・鞍馬天狗・是界・鉄輪・殺生石・藤渡・景清・猩々・鵜飼・春日龍神・土蜘蛛・大江山・羅生門。

087 イ11-00542

〔森田流笛唱歌〕

刊・書写者：樋畑翁輔写、書写・刊年：嘉永・安政頃写

内題：森田流笛唱歌、外題：森田流笛唱歌／付／左吉流太鼓手配〈「手クバリ」と振り仮名〉付(「樋畑」朱印)、書型：写横小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：左肩縦長山吹色地に朱花の枝絵入り書題簽、片面行数：9、墨付：38、寸法：137*195、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「樋畑」(題簽)「安田文庫」

補注：森田流笛唱哥序ノ舞・同序ノ事・同トメノ事・中ノ舞・能ノトキ三段目ヲロシ・湯谷松風の替わり目・男舞・能ノトキ三段目ヲロシ・同真ノ掛リ・同行ノ掛リ・ハカヽリ・安宅山伏ノ舞・同トメワカ・神舞・盤渉早舞・能ノトキ三段目ヲロシ・当麻紘上ホノ掛リ・海士囃子ノトキ掛リ・海士能ノトキ掛リ上カヽリ・同断下掛リ・天女ノ舞・羽ノ舞・同松風野宮カヽリ・艸神舞・渡リ拍子・羯鼓・大ベシ・早笛・舞働・翔・同田村八嶋・真ノ序・神楽・ワカトメ・観世流龍田三輪巻絹・宝生流・五段神楽・楽・邯鄲カヽリ・同空下リ・冨士太鼓掛リ・出羽・同越・次第・トメ高音・一声・繰・ユリ・名乗笛・高音三繰・中高音音重而・本ノ物着・高音・中高音・高音六ノ下・六ノ下・呂・三ノ六ノ下・日布高音・日布高音音三繰・双調呂・同中ノ高音・同日布高音三繰・同高音・三ノ中ノ高音・狂言会調(次第一声出端・翔・働・早笛・棒ノ笛・車切・末社ノ舞・神楽・楽・羯鼓)・小鼓配リ付(サシ・サシツヽケ打切・三ツ地など手組一覧)・序ノ舞・太鼓序ノ舞・中ノ舞・男舞タツパイ・神舞・早舞・早笛・舞働・サカリハ渡リ拍子・カケリ・出羽コス・羯鼓・神楽・楽・次第・一声本越・同片越・同コサズ・同頭越・小鼓配頭付目録・舞打方。

088 イ11-00475

〔笛付〕

書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：無、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：白布目地刷毛目模様表紙、題簽：無、片面行数：6、寸法：270*187、見返：本文共紙、料紙：八ツ割り罫線入り楮紙、蔵印：「六郷家元」(帙にも)「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、注記：手組・粒付

補注：第一冊;楽・富士太鼓の掛り・神楽・神楽地直り之時・乱・盤渉楽・驚乱・獅子乱序(獅子十二段之時唱歌付メモあり)。第二冊、羯鼓・羯鼓掛り・早笛・夜討曽我早笛・鉢木一セイ・同早笛・舞働・二段舞働・神舞・盤渉早舞・五段舞之時三段目・海人彩掛り・当麻玄上須磨源氏之掛り・破掛り黄鐘早舞・敦盛生田敦盛松虫錦木黄鐘早舞・真ノ序・大ベシ・小ベシミもの。第三冊;太鼓序の舞・同五段ノ時三段目・大小序の舞掛り・五段ノ時三段目・太鼓中の舞・舞五段之時三段目・大小破掛り中の舞・熊野彩掛り中の舞・同松風・天女之舞・下掛り熊野中の舞掛り・破の舞・野々宮破の舞・松風破の舞・渡り拍子・国栖渡り拍子・天女舞・答拝掛り男舞・五段舞之時三段目。

イ11-00502

089

森田流三番叟笛之譜

書写・刊年：江戸末期

内題：三番叟、外題：森田流／三番叟笛之譜、書型：写横小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：中央打付書き、片面行数：10、墨付：4、寸法：118*167、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有

ハ13-00040

090

〔森田流笛唱歌〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地灰色表紙、題簽：無、片面行数：8、墨付：42、寸法：227*164、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「埜氏蔵書」の朱角印、曲見出し：有

補注：序舞・序上ケ掛ル序・太鼓ノ序掛・同太鼓ノ序舞・班女ノ掛・下ヨリ掛ル序・序ノ替・太鼓ノ序・夕顔。中ノ舞・松風・熊野。破ノ舞。楽・冨士太鼓掛リ・邯鄲掛リ・唐船掛リ習也。神楽・神楽返シ手・三段メウツル所・二段手吹替・七ツユリ。真ノ序。男舞・安宅・錦木小督松虫早舞ト云。神舞。天女舞。羯鼓。大ベシ。早笛。舞働。盤渉早舞・海人・融当麻・渡リ拍子。雷序。門守。末社舞。色絵。翔。玉井・白楽天・半開口。物着。出端。短冊段。働。祈。説言。梓。名乗笛。盤渉楽・盤渉楽平岩流・盤渉楽一噌流。乱・乱一噌流・乱平岩流。獅子。清経音取。休足。本休。平調返。干ノ掛リ。モミノ段。鈴ノ段。本ノ音取。葛ノ音取。大臣高音。男ノ高音。女ノ高音。山伏高音。僧ノ高音。下ノ高音。葛六下・乱曲ノ手・葛ノ中音・高音・上ケ高音・ハネル高音・ヒシク高音・座付ナシノ笛・真一声・ノタレノ呂・カスリノ呂・クリ真ノ音取・留・双調会調・中高音・上葉高音・後ノ上ハ・井筒・西行桜・玉ノ井・高砂中入芭蕉中入・高砂ノ曲・間ノ謡・笛図。楽平岩流・邯鄲森田ニテハ地吹返ス所也。神楽平岩流(二段ノ手森田流ノ地ノ手ヲ吹)。

イ11-01338

091

〔森田流笛頭付〕

編者：六合如調、書写・刊年：近代

内題：無、外題：無、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：朱色表紙、題簽：左肩縦長金砂子散らし白題簽無記入、片面行数：14、墨付：190、寸法：131*187、見返：金砂子散らし鳥の子、料紙：楮紙、蔵印：「六郷流如調記」「六合如調」「六合文庫」「安田文庫」朱角印、「六合」朱丸印、曲見出し：有、曲数：250

補注：高砂・弓八幡・御裳濯・志賀・松尾・吉野・伏見・淡路・養老・鼓滝・絵馬・鵜羽・右近・呉服・佐保山・西王母・老松・白楽天・放生川・源太夫・難波・月宮殿・鵜祭・東方朔・白髭・橘・大社・寝覚・江嶋・嵐山・賀茂・玉津島龍神・竹生嶋・和布苅・亀浦嶋・九瀬渡・玉井・皇帝・岩船・氷室・金札・田村・八嶋・箙・忠度・経政・通盛・俊成忠度・碇潜・巴・清経・兼平・実盛・頼政・朝長・知章・清重・志賀忠度・敦盛・生田敦盛・東北・芭蕉・江口・楊貴妃・野々宮・井筒・采女・仏原・夕顔・半蔀・定家・桧垣・鸚鵡小町・二人祇王・住吉詣・賀茂物狂・身延・班女・碁・千寿・木賊・関寺小町・二人静・吉野静・雲雀山・正尊・高野物狂・落葉・羽衣・胡蝶・陀羅尼落葉・杜若・小塩・六浦・藤・誓願寺・朝顔・雲林院・葛城・伯母捨・遊行柳・西行桜・雨月・熊野・松風・草紙洗・舞車・鞠物狂・舟弁慶・紅葉狩・梅枝・天鼓・七面・富士太鼓・邯鄲・唐船・枕慈童・三笑・道明寺・一角仙人・松山天狗・上宮太子・輪蔵・三輪・龍田・巻絹・室君・貴船・放下僧・花月・自然居士・東岸居士・藤栄・盛久・芦苅・春栄・安宅・七騎落・小袖曽我・元服曽我・横山・鈴木・陰山・満仲・松虫・小督・錦木・厳島・海人・融・当麻・須磨源氏・弦上・石橋・望月・道成寺・鷺・国栖・大般若・源氏供養・花筐・篭祇王・弱法師・桜川・篭太鼓・柏崎・百万・三井寺・角田川・蝉丸・丹後物狂・稲荷・烏頭・女郎花・通小町・卒都婆小町・浮舟・玉葛・三山・舟橋・歌占・烏帽子折・橋弁慶・蟻通・山姥・阿漕・葵上・黒塚・飛雲・葛城天狗・鶏龍田・熊坂・車僧・鐘引・鞍馬天狗・是界・張良・降魔・愛宕空也・鵜飼・鐘馗・檀風・谷行・生贄・鉢木・夜打曽我・護法・龍虎・春日竜神・大会・大蛇・松山鏡・照君・小鍛冶・舎利・土蜘・野守・大江山・項羽・羅生門・呂后・常陸帯・文学・雷電・鵺・藍染川・鉄輪・愛寿・大仏供養・錦戸・行家・感陽宮・土車・鳥追・殺生石・現在鵺・調伏曽我・禅師曽我・藤渡・正儀世守・俊寛・水無瀬・摂待・景清・小原御幸・砧・竹雪・太刀堀・七人猩々・猩々

イ11-00524-3

092

〔森田流三番叟笛唱歌付〕

書写・刊年：不明

内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未装、冊・点数：2、寸法：255*184、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

イ11-00511

093

森田流唱歌

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：無、外題：森田流昌哥、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地薄茶色表紙(刷毛目模様袋入り)、題簽：左肩縦長子持ち枠入り書題簽、片面行数：9、墨付：31、

寸法：212*147、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：楷書体、蔵印：「巨」（題簽）朱角印「巨勢家蔵」「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、注記：粒付等朱書

補注：序ノ舞・中之舞・男舞・神舞・天女舞・盤渉早舞・早笛・舞働・カツコ・下リ羽・カケリ・大ヘシ・真ノ序・神楽・楽・森田流盤渉楽・一噌流盤渉楽（一噌を一僧と書く、以下同）・翁・千歳・後ノ千歳・揉ノ段・鈴ノ段・手・五段まで・盤渉春日流・乱森田流〈長短カハル＋＋ニ吹〉・一噌乱・乱森田流・同一噌流〈長短ナシ〉・同春日流・乱森田流・一噌乱。

094 イ11-00515

〔森田流笛ノ伝書〕

書写・刊年：不明

内題：無、外題：無、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色表紙、題簽：無、片面行数：15、墨付：46、寸法：113*169、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：151

補注：高砂・弓八幡・志賀・淡路・養老・呉服・佐保山・西王母・老松・白楽天・放生川・難波・月宮殿・東方朔・白髭・大社・江之島・嵐山・加茂・竹生島・和布刈・玉の井・岩舟・氷室・金札・田村・八嶋・箙・忠則・経政・通盛・巴・清経・兼平・実盛・頼政・敦盛・志賀忠度・生田敦盛・東北・芭蕉・江口・楊貴妃・野々宮・井筒・采女・仏原・夕顔・半蔀・桧垣・班女・千寿・二人静・吉野静・雲雀山・羽衣・胡蝶・杜若・小塩・六浦・藤・誓願寺・雲林院・葛城・遊行柳・西行桜・熊野・松風・紅葉狩・船弁慶・梅枝・天鼓・冨士太鼓・邯鄲・唐舟・枕慈童・三笑・道明寺・輪蔵・三輪・龍田・巻絹・室君・放下僧・花月・自然居士・東岸居士・藤永・盛久・芦刈・春栄・安宅・七騎落・小袖曽我・元服曽我・小督・松虫・錦木・海士・融・当麻・須磨源氏・絃上・源氏供養・弱法師・花形見・桜川・篭太鼓・柏崎・百万・三井寺・烏頭・女郎花・通小町・浮船・玉葛・三山・船橋・姥捨・哥占・蟻通・山姥・熊坂・是界・鉢木・夜討曽我・春日龍神・松山鏡・照君・小鍛冶・舎利・野守・羅生門・殺生石・猩々・鍾馗・鵜飼・国栖・張良・鞍馬天狗・鱗形・項羽・鉄輪・絵馬・皇帝・葵上・代主・草紙洗・松尾・阿漕・鵺・吉野天人・合甫・藤渡。

095 イ11-00549-01

〔笛唱歌・囃子書付〔唐韻歌〕〕

書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未装、冊・点数：1、片面行数：5、寸法：190*265、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

096 イ11-00549-14

〔笛唱歌・囃子書付〔鈴ノ段型付〕〕

内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、片面行数：15、寸法：156*179

097 イ11-00549-15

〔笛唱歌・囃子書付〔揉之段唱歌断片〕〕

内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、片面行数：28、寸法：247*170、料紙：楮紙

097 イ11-00549-02

〔笛唱歌・囃子書付〔揉之段唱歌断片続き〕〕

内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、片面行数：9、寸法：248*170、料紙：楮紙

098 イ11-00549-03

〔笛唱歌・囃子書付〔平調返シ〕〕

内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、片面行数：15、寸法：152*414、料紙：楮紙

099 イ11-00549-05

〔笛唱歌・囃子書付〔序頭付断片〕〕

内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、片面行数：12、寸法：321*418、料紙：楮紙

100 イ11-00549-06

〔笛唱歌・囃子書付〔尺ノ舞・半なかし〕〕

内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、片面行数：10、寸法：158*430、料紙：楮紙

101 イ11-00549-07
〔笛唱歌・囃子書付〔乱拍子ノ数〕〕
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、片面行数：10、寸法：157*204、料紙：楮紙

102 イ11-00549-08
〔笛唱歌・囃子書付〔乱拍子書付〕〕
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、片面行数：31、寸法：343*315、料紙：楮紙

103 イ11-00549-09
〔笛唱歌・囃子書付〔花重置鼓粒付〕〕
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、片面行数：8、寸法：194*263、料紙：楮紙

104 イ11-00549-11
〔笛唱歌・囃子書付〔真之置鼓之事〕〕
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、片面行数：22、寸法：263*423、料紙：楮紙
補注：松風・江口・定家・井筒・野宮・杜若・頼政・熊野・角田川・春栄・檀風・天鼓・三輪。

105 イ11-00549-12
〔笛唱歌・囃子書付〔小原木小鼓付〕〕
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、片面行数：18、寸法：238*467、料紙：楮紙

106 イ11-00549-10
〔笛唱歌・囃子書付〔真之音取唱歌付〕〕
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、片面行数：7、寸法：232*337、料紙：楮紙
補注：兵るり・ひういや・ほうろい兵るり・ひ兵ちやらうちやらう・〈カン〉ひりひひやうろいやろいふうひゆいひゆいや・〈一〉ひう兵るり・兵いや・〈二〉おひや兵るり・〈三〉おひやら・ふたうたうたうたうたうりうひゆい・〈四〉ひりういやろふい・ひうひやうりうひゆい・〈五〉ひゆいやらゝろふい・ひういや・ひうらゝろふいひういや

107 イ11-00549-04
〔笛唱歌・囃子書付〔仕舞番組〕〕
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、寸法：159*784、料紙：楮紙
補注：〈誓願寺・太夫〉〈西行桜・菊右衛門〉〈羽衣・為三郎〉〈杜若・安左衛門〉〈小塩・権左衛門〉〈牛馬・直次郎〉〈芦刈・清蔵〉〈三輪・重蔵〉〈六浦・市太郎〉〈田村・彦市〉〈七騎落・直蔵〉〈腰祈・早太〉〈熊野・茂吉〉〈錦木・権左衛門〉中入・独吟〈碁・菊右衛門〉〈吉野・太夫〉〈小家秋・八左衛門〉・仕舞〈藤太鼓・八左衛門〉〈熊坂・為三郎〉〈玉葛・彦市〉〈鵜之段・権左衛門〉〈善知鳥・安左衛門〉〈鎌腹・長六〉〈是界・市太郎〉〈玉之段・菊左衛門(ママ)〉〈百万・太夫〉〈箙・重蔵〉〈野守・清蔵〉〈竹生嶋・茂吉〉〈融・太夫〉〈祝言高砂・安左衛門〉〈縄ない・長六・直次郎・庄次郎〉。

108 イ11-00549-13
〔笛唱歌・囃子書付〔閏正月七日付書状紙背松風破ノ舞鼓付〕〕
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、寸法：151*354、料紙：楮紙

109 イ11-00549-16
〔笛唱歌・囃子書付〔三番叟型付・唱歌付〕〕
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、寸法：319*238、料紙：楮紙

110 イ11-00549-17
〔笛唱歌・囃子書付〔男舞・序之舞等小鼓書付〕〕
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、片面行数：13、寸法：166*220、料紙：楮紙

110 イ11-00549-18
〔笛唱歌・囃子書付〔男舞・序之舞等小鼓書付続き〕〕
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、片面行数：12、寸法：166*221、料紙：楮紙

イ11-00549-19

111
〔笛唱歌・囃子書付〔角田川鉦鼓打様〕〕
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、片面行数：10、寸法：283*392、料紙：楮紙

イ11-00549-20

112
〔笛唱歌・囃子書付〔角田川鉦鼓打様〕〕
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未、冊・点数：1、片面行数：11、寸法：239*362、料紙：楮紙
補注：付111と同筆。

イ11-00549-21

113
〔笛唱歌・囃子書付〔大鼓一調手付〕〕
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：こより綴、冊・点数：17、墨付：17、寸法：236*327、料紙：楮紙
補注：1安宅〔クセ～キリ〕・2采女〔クセ～キリ〕・3野宮〔クセ・中入～後シテ出→12 に続く〕・4〔→9から続く〕楊貴妃キリ・羽衣クセ～ワカ・5東北序之舞～キリ・6梅枝〔クセ～キリ〕・7羽衣キリ・太鼓序之舞・8男舞・芦刈キリ・9弓八幡〔クセ～中入～後場〕・花月〔クセ〕・10 江口〔クセ・キリ〕・楊貴妃〔クセ～キリ途中→4に続く〕・11 高砂〔クセ・中入・後シテ出・神舞・キリ〕・12〔→3から続く〕野宮〔後場〕・杜若〔クセ・ワカ〕・13 玉葛〔後場〕・桜川〔クセ～キリ〕・14 三段舞上の手・芭蕉〔クセ～キリ→17に続く〕・15〔→16より続く〕三輪〔キリ〕・小塩〔クセ～キリ〕・玉葛〔クセ・中入・後シテ出→13 に続く〕・16 三輪〔クセ・神楽・キリ→15 に続く〕・17〔14 より続く〕芭蕉〔キリ〕・芦刈〔クセ〕・呉服〔前シテ上ゲ哥〕

平岩

イ11-00467

114
平岩流笛譜
書写・刊年：江戸末期
内題：無、外題：平岩流笛譜、書型：写横中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：刷毛目模様渋引き表紙、題簽：打付書き、墨付：24、寸法：169*258、見返：無、料紙：楮紙、蔵印：「口岡小野氏蔵」「安田文庫」の朱角印、表紙に不明一字陰刻黒印(類似の印を二ヶ所に押捺)、曲見出し：有、書入：林若吉ゴム印押捺書名メモあり
補注：調唱歌・男舞唱歌・芦刈囃子笛手付・神まひ唱歌・舟弁慶早笛唱歌太鼓付・小督之男舞掛リと弓八幡之出端太鼓唱歌・猩々舞唱歌・さがりは唱歌・乱序とカツコ唱歌・融早舞唱歌・湯谷中之舞唱歌・小がふ男舞掛リ唱歌と熊谷囃子笛手付・田むら囃子笛手付・弓八幡囃子笛手付・小かふ囃子笛手付・山うば囃子笛手付・羽衣一番笛手付と唱歌・羽衣一番笛手付・早笛唱歌・船弁慶囃子舞働唱歌・幸流小鼓手組二十三種・不明舞事太鼓粒付。

流派不明

イ11-00434

115
〔いろは別笛頭付〕
書写・刊年：江戸前期
内題：無、外題：能仕方附(帙題簽)、書型：写横、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：表紙なし、題簽：無、墨付：30、寸法：137*402、見返：無、料紙：混ぜ漉き、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：208
補注：一角仙人・いけにへ・生田敦盛・井筒・いわふね・篦太鼓・羽衣・白楽天・鉢木・はせを・花いくさ・はるちか・はんこんかう・はま川・はこさき・はなかたみ・錦木・ほとけのはら・ともなか・班女・放生川・放下僧・橘弁慶・とう方さく・とりをい・とらおくり・とくさ・とをる・藤永・東北・東岸居士・竹生嶋・ちやうれう・ちねんこし・りよかう・りんさう・ぬえ・けんさいぬえ・大江山・大やしろ・おばすて・をふむ小町・をん城寺・をちば・おろち・をい松・女郎花・をしほ・かつらき・かよひ小町・かるかや・かきつはた・かけきよ・かんたん・合甫・柏崎・かねひら・かふう(項羽)・春日竜神・かも・かたな・かなわ・ようきひ・よりまさ・よしの静・よこやま・夜うちそか・ようろう・よし野・たつた・たゑま・たむら・たゝのり・たいぶつくやう・大会・たまの井・竹野雪・道明寺・たんこ物くるい・たいはんにや・たまかつら・道成寺・たうせん・たんふう・たにかう・そとは小町・そらはら・つるかめ・土車・つねまさ・つなつちくも・ねさめ・なには・らいてん・むめかゑ・むろ君・むつら・うこん・うろこかた・うのまつり・うんりんゑん・うのは・うねめ・うかい・うとふ・雨月・うのまつり(重出、内容小異)・うら嶋(曲名のみ)・うき舟・うたうら・のぐち・のゝみや・野守・くせの戸・くれは・くろつか・くらま天く・花月・くまさか・くるま僧・国栖・やしま・山うは・まつかせ・まつむし・松の尾・松野山かゝ見・松山・まんしゆ・まい車・源太夫・けんちよ(紘上)・けんじくやう・けんふくそか・ふじ太こ・ふし見・ふたり静・ふしと・船橘・船弁慶・こうま・これ盛・碁・小袖そか・こかち・こいのおもひ・こわう(護法)・粉河寺・ていか・てんこ・あたこくうや・あま・あふいの上・あつもり・あたか・あこき・あしかり・あら

し山・あわち・ありとをし・あさかほ・あひそめ川・さほ山・さかがみ・きん札・きぬた・さねもり・さいきやう桜・桜川・さうしあらひ・きよつね・きわう・ゆみやわた・ゆや・ゆふかを・遊行柳・ゆき家・めかり・みちもり・三井寺・三輪・みもすそ・水無瀬・三帰翁・白ひけ・しゆんくわん・しゆんゑい・しやうナ・しのふ・しゆんせい忠度・七騎落・しきみ天く・しゆてんどうじ・しやり・ゑんま・江口・ゑのしま・ゑひら・百万・ひむろ・ひはり山・ひかき・もみちかり・もり久・せんしゆ・せいわう母・せき寺小町・せうそん・せうくん・せみまる・せうきせいし(正儀世守)・せつたい・せんしそか(曲名のみ)・せかい・せつしやうせき・せいくわん寺・せうき・すみた川・すみよし詣。

116 イ11-00524-2

〔乱笛唱歌付〕

書写・刊年：不明

内題：乱ノ笛、外題：無、書型：写、装訂：一枚物(二枚継)、冊・点数：1、寸法：274*188、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

R-219

【小鼓】

幸

117 イ11-00450

〔幸流小鼓之習并口伝之事〕

編者：清木宗印、刊・書写者：後藤太兵衛か(旧蔵者)、書写・刊年：貞享２年(1685)か

内題：小鼓之習并口伝之事、外題：無、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：磨出模様入り縹色表紙、題簽：題簽剥落か、片面行数：8、墨付：89、寸法：270*199、見返：本文共紙、料紙：混ぜ漉き紙、蔵印：「六合文庫印」「六合如調」「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、注記：粒付等行間注、書入：朱入り

補注：上巻は、稽行之秘密之事、幸流之系図、式三番之次第、脇能之置鼓、礼脇之事、翁ナシノ礼脇之事、開口脇ノ事、名乗頭并笛頭之事、修羅之置鼓、三番目、邯鄲置鼓之事、五段真ノ一声、五段草ノ一声、行之流ノ事、竹生嶋ノ一声之事、修羅之半越、頭越之事、大筋違越、小筋違越、当麻之越ノ事、江口習之越、二段返之越、定家ノ一声、夕顔前ノ一声、夕顔後ノ一声、井筒之一声、桧垣ノ一声之事、高砂、老松、呉服、清経、朝長、芭蕉、井筒、江口、湯谷、松風、野々宮、定家、三輪、千手、二人静、夕顔、采女、杜若、楊貴妃、班女、百万、三井寺、柏崎、花筐、角田川、遊行柳、西行桜、芦刈、放下僧、殺生石、烏頭、藤戸、山姥、蝉丸、融、蟻通、安宅、海人、当麻、舟弁慶、自然居士、天鼓、小督、通小町、鸚鵡小町、卒都婆小町。坤巻は、関寺小町、桧垣、道成寺、姨捨、木賊、勧進帳、正尊起請、木曽願書、猩々、一丁一管之事、かけの程、本拍子、一拍子、一ノ程、二ノ前、二ノ拍子、打切混合返シノ事、竪緯ノ謡様之事、四歩六歩ノ事、五言七言之事、はまるふし、一声あると無との歌、習之品々之事、小歌之習、龍田川辺、三井寺、柏崎、花筐前、同後、舞車、逆髪、松虫切、江口、東岸居士、花月ノ切、芦刈笠之段、放下僧ノ小歌、山姥、追加大原御幸、二段仕舞、四季ノ置鼓之事。

118 イ11-00523

〔幸流乱手付塩瀬本「乱」〕

編者：塩瀬又左衛門、書写・刊年：元禄１３年(1700)

内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未装(四枚継)、冊・点数：1、寸法：139*205、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

119 イ11-00498

幸流秘集

編者：高木嘉右衛門方寿、刊・書写者：能勢利顕、書写・刊年：寛延４年(1751)

内題：無、外題：幸流秘集、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶地亀甲に鳳凰丸丹緑模様表紙、題簽：中央縦長銀箔散らし書題簽、片面行数：6、墨付：27、寸法：236*170、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「大淵」「利顕印辞」「村雄」「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、注記：朱注入り

補注：五段序ノ舞・中ノ舞五段・男舞五段・カツコ・カケリ能ノ時ノ・早笛・舞働・サガリハ・早舞五段・出羽・一声・楽五段・神楽仕舞有時之・神之舞五段・真ノ序五段・次第・イロヘ・物着・井筒ノ一声・囃子之分三段(目録あり)・神ノ舞・真ノ序・序ノ舞・破ノ舞ゆ屋松風・羽衣ノハノ舞・中ノ舞・神楽・楽・カケリ・男舞・カツコ・早舞・山姥ノカケリ・サガリハ・一声・出羽・コサヌ出羽・早笛。

120 イ11-00527

〔幸五郎次郎奥書小鼓手付〕

編者：幸五郎次郎、書写・刊年：宝暦５年(1755)

内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：模様入灰色表紙、

題簽：無、片面行数：7、墨付：28、寸法：270*195、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：23
補注：はせを・江口・二人静・班女・三井寺・桜川・逆髪・蝉丸・柏崎・百万・篭太鼓・雲林院・花形見・定家・木賊・鳥追松・蟻通・芦刈・松虫・東岸居士・放下僧・歌占・女郎花・土車

121 イ11-00405

〔宝生流謡「枕慈童」囃子手付〕

編者：楠田菫之、書写・刊年：文化１３年(1816)
内題：枕慈童、外題：枕慈童　宝生流、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色表紙、題簽：打付書き、片面行数：6、墨付：7、寸法：228*163、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「楠田菫之」「六合如調」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、注記：冒頭に頭注少々、作り物有無・金剛高安との異同など、書入：手付朱書・貼り紙あり

122 イ11-00505

一調手付

編者：楠田菫之、書写・刊年：文政元年(1818)
内題：無、外題：一調手付、書型：写枡形小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：金紙表紙、題簽：中央縦長朽葉色布張り書題簽、片面行数：7、墨付：46、寸法：128*129、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「六合如調」「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、曲数：24、注記：朱で小鼓・墨で大鼓手付
補注：二人静・放下僧・芭蕉・百万・東岸居士・三井寺・蟻通・木賊・雲林院・土車・柏崎・鳥追船・定家・女郎花・花筐・江口・蝉丸・松虫・篭太鼓・桜川・班女・哥占。

123 イ11-00246

〔幸流クセ小鼓手付〕

刊・書写者：楠田菫之写、書写・刊年：文政元年(1818)
内題：無、外題：無、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：花模様入布表紙、題簽：無、片面行数：8、墨付：41、寸法：84*126、見返：本文共紙、料紙：斐紙、蔵印：「六合如調」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：28
補注：二人静・放下僧・はせを・百万・東岸居士・三井寺・蟻通・木賊・雲林院・土車・柏崎・鳥追船・定家・女郎花・花筐・江口・蝉丸・芦刈・松虫・篭太鼓・桜川・班女・歌占・勧進帳・玉葛・浮船・小督。

124 イ11-00466

幸秘集

書写・刊年：江戸後期
内題：無、外題：幸秘集　全、書型：写横半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長布目地金泥絵入り鳥の子書題簽、片面行数：21、墨付：35、寸法：178*254、見返：本文共紙、料紙：斐紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、注記：朱注入り
補注：地紋付方定法・五ノ一声・ツヅケノ沙汰・三ツ地ノ打様・序ノマイ・中ノマイ・男マイ・神ノマイ・早マイ・カツコ・楽・神楽・イロエ・カケリ・働・ハヤフエ・出羽・天女ノマイ・ライ声・サカリハ・一声半コシ・一声片コシ・狂言アシライ・五ノ一声・ツヅケノ沙汰・三ツ地ノ事(付箋・各かへる法の場人)・女ハカセ男ハカセノ事・上リ僧下リ僧・ツカヌ道行ツク道行・白善界・待諷打切ヨリ打事・三番ノ打切・黒塚東岸居士ノ頭ノ事・ケ条二十八ケノ序・狂女・海士ノ出羽・融出羽・出羽位打方・男マイハガカリ・カツコ打分ケノ事・カケリ頭打カヘノ事・山の端ノ出羽ノ事・水鳥頭アシライノ事・二仏頭アシライノ事・恵日頭ノ事・高根頭ノ事・瀬ぶみ頭ノ事・花見次第ノ事・月見次第ノ事・直垂ノマイノ事・金剛返シ・身留メ・見留メ・組落ノ事(右合二十八ヶ条ノ口伝)・余慶(神楽打出・ノツト・イノリ・アヅサ・ノツトノ事・鼓打方ウタイ・カダ・立廻リ・狂言アシライ三番・朝顔ノ次第・井筒一声・融能ノトキ・仏ケ原・杜若・自然居士・白髭・葛城・百万富士太鼓盛久・羽衣・芦刈・祝言幽玄恋慕哀傷神祇仏道無常述懐)・修羅位ノ事(定家野宮・源氏供養采女浮船・海士藤渡・力道・細道・執心物狂・物気物狂・真実物狂・心中不狂・三輪龍田)・クセ上ケノ跡ノ事(黒頭ノマイ・小督・頭取・置鼓・観世方三段マイ・四段能ノトキ・唐船手カカリ・観世神楽マイ納・ヲトシ扣所・同ツヅケ・大ノ頭・太夫ノ拍子アル所・トメヲドリ・乙ヲドリ・頭ヲドリ・道行ヲドリ・野宮小柴垣ノ手・芦刈ハヤ一声ノコシ・放下僧ノ類一声コシ打カヘ(旧蔵者ペン字メモ)・乱糟谷直伝・乱糟谷家代々別伝之極秘。

125 イ11-00562

〔幸流三曲集〕

書写・刊年：江戸後期
内題：無、外題：三曲集　全、書型：写横大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長布目地金泥絵入鳥の子題簽、片面行数：15、墨付：34、寸法：178*253、

見返：本文共紙、料紙：布目地具引き鳥の子紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、書入：同筆の朱書き入れあり。付箋もあり。

補注：翁打立・目録・翁頭取初日その他翁三番叟秘伝・脇能置鼓・同五段次第・五段一声・高砂前場次第・五五三ノ出羽・出羽打込ノ事・七五三ノ事・九七五ノ事・婚礼ノ時ハ丁〃ニ打ナリ・次第五段ノ事・脇ノ事・次第ニ・出頭ノ所・先年五郎次郎殿南都ニテ放生川・次第一声ハ・序破急ノ事・脇ノ替ニ依・四段ノ次第・蟻通翁付ノ能ナレハ・観世流太夫五段一声ノ事・諷頭ノ所・五段一声次第・五五三ノ出羽・婚礼ハ・脇能次第打出シノ事・一声打出シノ事・和布刈次第ノ事・蟻通ノ次第少シ真ノ方・次第三返ノ事・道明寺山姥次第・片一声・松風ノ一声・和布刈ノ一声・竹生嶋一声・紅梅殿ノ事・切ノトメ・狂言神楽・本ノ道行・本ノクリ真ノ脇能ノトキ・蟻通ノツト真ノ打出シ・野守イノリ真ノ打出シ・たるミのマイ・幸流手クタリ定法・湯屋ノ内ノ事・同クリ頭・同膝行・金剛太夫ハ膝行ト云テ行・膝退ハ・中ノマイ花ノ散かゝる心持・車ノ出・車ヨセノ事・三輪一番・脇能間語・幸正方ノ伝ニ・二重手ノ内習・ハシリハ・明行跡ノ手・諷頭ト云・長地・本式ノシラヘヤウ・土車打切ノ事・狂言神楽真ノ打出シ・金春女御留ノ事・真ノ竹生嶋ノトキ一声・七段一声・ナラフ手ノ口伝・半開口ノ事・玉ノ井・和布刈・金札・礼脇ノ事・高安ノ方出合申候・大返シノ事・短キ打方・森田流笛・律ノカヽリ・延年ノマイ・葛ノ置鼓・トメ・次第ノトメ・山居居住トメロ伝・一所不住諸国一見・湯谷置鼓・古流トメ・花重置鼓・本式ノヲモキ能三番メニ邯鄲・定家六道ノ習也・長地ヲ頭ヨリ流スハ・頭取・調ノ事・ヲクリハ・野宮・乱ノ事・置鼓・神楽ノツトアツサイノリツトメ・礼楽ナリト・公儀御祝儀招請ノ能・サシニ手打事・乱ノ時・年老ニテハ乱拍子不打・諷一番曲ノ内ニハシリ・甲刻ヲトシ・クワイ・トメ・松風一番ニ・サシノトメ・三ノ打上・頭コシノ事・蟻通二重留・老松一声出羽・井筒一声・和布刈次第ノ事・同一声・流八頭・幸流素袍ノ事・家ノ名笛・三ツノ名笛・一ツノ名笛・嶋渡ノ笛・浜松ノ笛・真葛ノ蒔絵・一リン唐松名笛・唐松一リン付マキ絵・扇子ノ絵ハ皆々家ノ形・笛・笛作リ・阿波ト申アリ〔今ノ松崎十蔵ノ家〕・折井ハ弥介ノ時代也・堺ノ一雪ト申者アリ・調ノ事・新九郎ハ先弟子五郎次郎跡弟子何レモ宮増弥左衛門ノ弟子。

126 イ11-00496

〔小鼓手付〕

編者：楠田葦之、書写・刊年：天保元年(1830)

内題：無、外題：太鼓手付、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：縹色表紙、題簽：中央縦長書題簽、片面行数：10、墨付：66、寸法：124*193、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、注記：行間手付朱書、書入：付箋三枚

補注：長地・ムスフ長地・短地・ヲトラス長地・打ハナシ・小ムスヒ・ヌク地・ヌキ・段頭・地頭・同五ノ頭・同四ノ頭・四ノ手・コステ・五ノテ・五ノテ(別手)・クハイ・キサミ落・ツヽケヒカヘ・ツヽケ中切・七ツ頭・同七ツ頭替・同七ツ頭同・三地・ツヽケ地・トリ・三トリ・三トル・一ツトル・クヅシ・ヒカヘ・ウケ三地・ウケハシリ・ヲクリ・同ヲクリ・楽ノキル地・トリカヘシ・入違ノ頭・タヽム頭・シカケ頭(地ノ頭タヽム)・三ノ頭・ウケ頭・序ノ舞三段目ノ頭・七ツ頭・ヌキ地・カケリ頭・クリ頭・コステ・ハシリ・松虫打上ノテ・野宮・同・同・同・同・同・同・松虫・浮舟・玉かつら・野宮・三輪キリ・江口・同・同・富士太鼓・同・同・松虫・小袖曽我・遊屋・卒都婆小町・藤戸・かんたん・東岸居士・頼政・はちの木・はちの木・はしとみ・玉かつら・玉かつら・玉かつら・松風・とほる・夜打曽我キリ・同・安宅・安宅・頼政・同・頼政・頼政・頼政キリ・うとふ・遊行柳・三井寺・三輪・百万・夕かほ・当麻・三輪・三井寺・東北キリ・融・とほる・とほる・とほる・熊坂・熊坂・二人静キリ・松風・熊坂キリ・遊屋・邯鄲・かんたん・かんたん・同・舟弁慶キリ・殺生石キリ・はん女カダ・同・海士(付箋あり)・千手・かきつばた・ぬゑ・玉かつら・春日竜神・春日竜神キリ・松風キリテ・海士キリテ・松風ノキリ・同・小督ノ手・遊や・松風・玉かつら・同・松風・同・玉かつら・松かせ・天鼓・松虫・玉かつら・玉かつら・富士太鼓・同・遊行柳・遊や・小督・唐船・松風・花月・花月・玉かつら・はせう(付箋)・湯や・同・海士・安宅・安達原・はせう・はせう・あふひの上・松風・同・同・采女・湯や・はしとみ・梅枝・自然居士・安宅・湯やたんじやくの段・松風・野宮・はせう・同・東北・同・江口・同・野宮・はしとみ・三輪・とほる(付箋)・松虫・当麻・田村キリ・小督・当麻キリ。

127 イ11-00580

〔幸流小鼓心覚諸習〕

書写・刊年：弘化３年(1846)か

内題：無、外題：心覚諸習　一、書型：写中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：栗色渋引き表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落打付書き、片面行数：7、墨付：96、寸法：189*126、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「六郷家元」「六合文庫」「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、書入：朱書き入れあり

補注：観世之神楽月三申候・井筒一セイ・吉野静嶋屋吉兵衛方・道成寺中之段・宝生流班女一セイふし・同断湯屋・富士太鼓付箋・老松清五郎方・芭蕉・定家夕顔・富士太鼓清五郎方・巻絹清五郎方・松風・あふむ小町幸清打申候手和田氏被申候・乱・芭蕉・松風・朝長・海人・巻絹・二人静・男舞三段目・山姥頭越三色・橋弁慶大仏供養同二色・彦右衛門道成寺次第・巻絹・班女本手・松風かけの一セイ・頭取清五郎方・葵上あつさ等一ッ書31箇条・山下能・邯鄲山下ニ而はんしき・山下能ニテ自然居士・又六方はんしき楽・卒都婆小町彦右衛門・三番目名のり有能置鼓・三輪白はたらき・半蔀・はがゝりのるい・彦右衛門談西行桜白はやし等３箇条・大蔵庄左衛門いたし候善知鳥カケリ・自然居士・神楽森田七ツユリ・三輪大蔵大夫方・玉葛吉田氏大膳殿ニ而・采女・三輪・巻絹打出シ・松風羽舞・伽陀以下一ッ書23箇条・森田流ハタラキ・真ノ一セイアイシライ森田流・森田流楽もじり・保生流桜川カケリ・班女・蟻通・定家葛流・乱・葵上・半ながし・熊野クセ・道成寺本

手・吉田彦右衛門談 3 箇条・本越・真ノ一セイの越・放下僧カッコ・融・杜若・松風・熊野・もみ出し・道成寺・大ベシ早笛・八拍子武助申候・二人静・安宅・山姥・吉野静清五郎方・道成寺・野々宮清水氏江彦右衛門伝授・カツコモジリ・乱九郎兵衛・月三申候山姥はとうの舞・森田秘伝 7 箇条・玉の井他・乱呂がゝり・九郎兵衛方ニテ三段之道行・序之舞二段目モチリ・神楽モヂリ・タケクラへ之事・伯母捨他・忠度カケリ・はんしき楽他・水戸様ニ而道成寺七太夫五郎二郎打申候トキ・物着市郎兵衛打申候・三井寺・松虫・芦刈他・身延・兼平水戸様ニテ弥二郎勤申候トキ久兵衛と・猩々乱他・安宅勧進帳・朝長・安宅・卒都婆小町清次郎三郎右衛門打申候・道成寺他・柏崎・御城ニ而張良他・翁ノ舞・小袖曽我他・舟弁慶・ゆう女の序・しゆらの置鼓・定家他・葛城神楽付箋・野々宮・九七五葛流・金剛返し福王清兵衛打申候他・葛流橘弁慶頭コシ・大仏供養・半開口トメ頭・カケリ頭・男舞二段目・乱・一噌流男舞ナド三段目コマタギ・山姥他・葛流書物ニ御座候分・葛流山姥他・芭蕉・浮舟・立曲舞居曲舞他・葛流松風頭他・観世方ニテハ寺方にてのはやし他・班女他・項羽・龍田川辺・朝長他・巻衣・白楽天他・芦刈他・松風ハノ舞打上・一セイこし・筆頭大鼓・松虫手・三井寺・神楽段所・片を波頭・遊行柳他・下略三輪他・土車・太コ一セイ・高砂・拍子ノ間ノ殊・はや舞三段目ヲロシクマタギ森田・盤渉楽カヽリ笛・はんせん狂言諷・龍田キサミ他・放下僧・獅子葛流貼り紙・カンノ手打込貼り紙・石橋ノトメ貼り紙・望月貼り紙・源大夫・葛流モミ出シ・三輪打切・蟻通・朝三十・道成寺名付頭・しゝ・庄兵衛流石橋笛・一噌流ハンシキ三段メノ手・庄兵衛流二段メ習・笠之段調手・女郎花一調・三輪・兼平・風りう之事・はんせん・さゞい・巻絹ツケダシ・本打出し・養老菊水と申間・松のはやし他・唐船・森田庄兵衛片安宅えんねんの舞・葛流野々宮松風・今春惣右衛門方蟻通ワキ能ノ時・百万観世之ふし・松風保生九郎・安宅延年の舞・ワキ能の打出し付箋・住吉詣・一セイこし・山姥葛流・清二郎方舟弁慶・伝七申候かんたん・邯鄲真ノ序・俊成忠度・春前頭ウケ・土舞・はんしき序ノ舞・三重・蟻通白楽天・湯谷朝臣ノ次第・融海人・芭蕉之頭之越・乱段数之事・三段之楽・同観世・下略打様二色。(朱筆追記)左吉方惣右衛門方他の名物の筒。

128 イ11-00616

〔幸流小鼓諸習心覚〕

書写・刊年：天保１５年(1844)か

内題：無、外題：諸習心覚　二、書型：写中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色表紙、題簽：打付書き、片面行数：7、墨付：73、寸法：192*126、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「六郷家元」「六合文庫」「安田文庫」、書入：朱入り

補注：習事目録・式三番三之事・三番三打様之事・翁かへりの事五郎兵衛殿・翁かへり清五郎知高・すゝ之段・とめハ・もミの段打出シ・むかしハ笛座付・大むかし笛鼓え・頭取楽屋ニて鼓しらべ・頭取ハ下ニあわせのしめ五郎兵衛談・モモ之段打出・ひかき乱拍子宗閑・猩々乱宗治五郎兵衛伝・はやしにハなをる所迄・能にハなをつた所を三段・はやしにハなをつて段をとる・手をハ二段め過テ・下リ羽之初段・乱猩々の事去仁之咄〔猩々乱れさる時・乱にかゝる時の笛・壷を作り物ニ出す事・二人にて乱舞たる例〕・闌拍子真之打様・欄表紙草の打様・闌拍子口伝之いきこミ幸五郎兵衛相伝・同清五郎知高相伝大坂古春左衛門イキかた・中段五郎兵衛殿いきこミ・石橋師子下カヽリ・望月シテ・朝長せんほう之事・すり拍子と申事・驚・ワキ能真之次第・ワキ能真之一声・常之一声・片越・半越・橘弁慶頭越打様・山姥之頭越打様・忠度頭こし・芭蕉之類之越・当麻之越・真ノ次第あま寺能ノ時京都長谷川又三郎打・常之次第・和布刈次第・狂言次第之打様・出羽・二段返し太鼓ノウケ・早笛・諷之中ノ打切・大べしハ位シツカ成早笛・打上ハ芦刈之打上ノ様ニ・イロエ・下リ羽・舞働・葛鼓花月ノルイハカヽリ・羽之舞・乱序・早鼓・祈・梓・祝・狂言ノ下リ羽・序舞・男舞・なかしの打様・楽・市右衛門方笛はんしき楽・能之時市右衛門方はんしき楽・かんたん市右衛門方はんしき楽・神楽・物着・なかし八頭・大返し・長き大返し・楊貴妃之トメ・かんのかゝり・融尺之舞・融ゆうきよくの事・海人くわい中・安宅ゑんねんの舞・湯谷三段之舞・関寺ひかきニ清五郎打申候・井筒定家之さし打切・三輪観世今春金剛わかノ事・はやしニ清五郎惣右衛門打申候・野々宮くわたくトメ・山姥舞之事〔是ハ清五郎をい長谷川弥右衛門書物をうつし申候〕・山姥習打上大鼓・右ハ芭蕉百万ノ上ケ也・山姥ノ上ケ左ニ記・あふむ小町舞〔是も長谷川弥右衛門書ニアリ〕・大返し・大鼓打様・半返し打様・式正ノ六ツ之打様・置鼓ノ打様・脇能本之次第之事・同七五三・同次第初段・同三段・同四段・同五段・同五段・同真一声本越之事・葛置鼓之事・井筒定家・白楽天・楊貴妃真ノ次第・海人・絵馬狂言間太鼓ノ打様・唐相撲・朝いな・まくら物狂・公事罪人・鼓心得之次第の事〔もみ出しの打様・一日くわんしん・舞台へ出る心持の様・鼓をばかくやにて・鼓をしらへて・鞍馬天狗に見る人も・真之能と申ハ野々宮・もんある能・むもんの能・物着のうちに頭を・放下僧の一セイ・舞の段々・ちよのうちにかしらを・男能にハ・女能に・鼓ハ水鳥のことし・いかにもくせなく・稽古をはれにして・鼓ハ花もミぢの・のふをはやす心持・をんきよくをはやすやう・さしきなとにてもわれより手うへの・融の舞ハ・百万の曲舞ハ・女ののふに・江口の一せい・しゆらには・しやう＋＋の乱れ・三輪之次第の水をととゝいふ所・昭君松の山かゝミうかひ・段はやく(前条末尾の誤写)・老松放生川白楽天・大鼓頭なんときらい候所・ゆやハゆうけんの能・海人ハめよりうへの・〔永禄拾二年宗善奥書〕・龍田川辺〔大蔵ノ方新九郎ノ方幸流ニハ小原木〕・小原木・鼓二丁にても打候由・翁打立他習事目録〔本条付属の奥書あり〕・獅子〔宇治五郎兵衛殿より付来り候〕・獅子之留メ・段の笛吹様・笛獅子ニかゝり申候時。翁・ひかき・猩々・石橋・望月・朝長・驚・橘弁慶・山姥・忠度・芭蕉・当麻・和布刈・芦刈・花月・かんたん・楊貴妃・融・海人・安宅・湯谷・関寺・三輪・野々宮・百万・あふむ小町・井筒・定家・白楽天・楊貴妃・絵馬・唐相撲・朝いな・まくら物狂・公事罪人・鞍馬天狗・放下僧・融・江口・昭君・松の山かゝミ・うかひ・老松。

129 イ11-00581

〔幸流小鼓諸習覚控〕

書写・刊年：天保１２年(1841)か
内題：無、外題：諸習覚扣　三、書型：写中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落打付書き、片面行数：6、墨付：103、寸法：192*127、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「六郷家元」「六合文庫」「安田文庫」朱角印、曲見出し：有
補注：内容:壱丁鼓の事(寛文二年寅四月十八日榊原刑部大夫政房酒井雅楽頭招請一丁)・三ツ地延といふ事・邯鄲十二段楽図・定家ワカ・ひかき・老松ハシリ・遊行柳ワカ・野守のとめ・山姥一丁・殺生石・きさみ返し・小督・盛久・大鼓一丁名付・獅子・壱丁太鼓・壱丁一笛・采女高ね頭・湯谷・関寺小町・二段がへし今春又右衛門方・道成寺・大社・東岸居士・二段かへし・融・今春三郎右衛門方・しゝ乱序・望月・邯鄲十二段之楽他・満中日吉弥右衛門いたし候・伊勢の神楽ノ打様・大会他・巻絹ノツト打出シ・せんぼう今春方はやみ伊左衛門方・さき清二郎方他・金剛流天女舞三段・保生流ならい・道成寺・杉山源之進乱拍子・融板倉新之丞相勤・乱・鸚鵡小町・申ノ来序・放下僧・はん女・邯鄲・誓願寺他・卒都婆小町・名取川他・はんしき楽かゝり・浦下部(幸清六弟子木下肥後守役者石丸善蔵打申候由、深尾伝八付置)・葛流ニ而定家を他・蝉丸葛流・神楽・今春三郎右衛門方・はんしき序舞・常ノ序ノヲリ・かんのかゝり・はんしき序舞・道明寺楽カヽリ他・羽衣南都ニテ下岡平兵衛・海人他・邯鄲三輪杜若三つのイロへ・西行桜他・二段かへし富岡十右衛門打申候・三輪次第・春日流五段神楽・道成寺カケリ・大鼓男舞・隅田川キリ他付箋・三井寺南都ニ而他・南都二月六日能ノ事・あこぎ土肥左衛門・当麻金春方・湯谷・あこき・道成寺阿部伊勢守様被成・もみの段大蔵流岡村平助より・もみの段舟橋理介・大蔵八右衛門モミノ段拍子・羅生門他・道成寺・上かゝりの時かね之事・道成寺・カケリ・道成寺次第・小鼓乱拍子・大鼓物着・両かんのヒシキ・あふむ小町・野々宮古春左衛門方・舟弁慶・保生流翁舞・葵上ハタラキ・三輪之序古春氏申候他・真ノ次第九郎兵衛方・真ノ次第七五三・真ノ一セイ・乱之時下羽他・はちの木他・春日かん邯そらをり・森田庄兵衛方はんしき楽・森田庄兵衛方神楽・庄兵衛流カケリ・森田流一セイ・森田流アイシライ・道成寺ノかゝり吹出シ・太鼓楽二段ノ跡地・乱サカリハ・春日乱笛・古春方安宅かい付ノ事・古春方湯谷ノ舞・古春方乱拍子諷・保生道成寺中ノ段しらせ・道成寺森田流かゝり・道成寺葛流名付頭・道成寺野村八郎兵衛致候・わかの諷より・道成寺太コ左吉方・真ノ序・古春方野々宮他・春日早舞はんしき・春日かんのかゝり・しゝ呂ノ干森田・葛流湯谷たんさくの段・あふむ小町・井筒三足半・葛流式三番大鼓・乱かゝり・葛流高ね付・西行桜・誓願寺・井筒・海人・春日神楽序・安宅二段目・半蔀・葛流高ね頭・巻絹ノツト大田七左衛門打申候・神楽かへし他・半蔀・葛流勧進能打切・鸚鵡小町休足・本序かゝり様・とくさ・和布刈・そとば小町・清五郎方邯鄲他・頭付付箋・葛野流大鼓習事目録・金剛返し・融かへのいたしやう・西行桜・時之かねの打様。

R-220

130 イ11-00497

〔藍染川小鼓手付〕

編者：楠田銑太郎、書写・刊年：嘉永３年(1850)
内題：藍染川　観世、外題：無、書型：写横中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：表紙なし、題簽：無、片面行数：9、墨付：14、寸法：140*204、見返：無、料紙：楮紙、蔵印：「六合如調」「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、注記：行間に小鼓手付朱書
補注：藍染川。

131 イ11-00476

幸流秘書

刊・書写者：六郷如調写しか、書写・刊年：江戸末年か
内題：無、外題：幸流秘書(「如調」朱角印)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：朱色表紙、題簽：中央縦長金砂子散らし鳥の子題簽、片面行数：9、寸法：259*190、見返：金銀砂子散らし鳥の子、料紙：礬水引き楮紙、蔵印：「六郷家元」「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、注記：粒付等朱
補注：(第一冊分)甲ノ掛り序・甲ノ掛り・金春男舞・三井寺金剛返シ・朝長之幸・勧進帳打切・六根ノ頭・芦刈クリ・かつらクリ・紅葉狩序の舞・天鼓出羽・夕顔序の舞・砧アヅサ・蟻通ノット・善知鳥カケリ・同大蔵流・同喜多流・通小町カケリ・井筒カケリ・江口カケリ・自然居士羯鼓・同金春方・同イロエ・巻絹金春太鼓・相手次第打様・安宅男舞・同三段ヲロシ・同延年舞・笏ノ舞・同遊曲・天鼓之事・早舞流し・同ヲロシ流し事・早笛流し・狂女翔流し・是界・殺生石・白頭大ベシ・楊貴妃モノキ・照君切・梅枝・雨月序の舞・野々宮合掌止・同破の舞ノトメ・同火宅トメ・松風本モノキ・同見止・江口流トメ・楊貴妃トメ・定家残ルトメ・中ノトメ・角田川・俊寛二番・海人短キトメ・サヽノ拍子・二人静舞・通小町一セイ・八嶋・忠則伝言頭・山姥太山頭・水鳥頭・三輪神道次第・同打よふ・同神あそひ・同打替・葛城次第之事・同夜の舞之事・蝉丸次第・同カケリ・猩々乱・諸流段数之事・大蔵流十八ヶ条之事・六道拍子・同序打様・石塔拍子・卒都婆カケリ・うは捨・羽衣の手・清経枕拍子・芭蕉荻原の手・錦繍之手・湯谷念誦頭ノ受・松風イヤマシノ手・野々宮調ノ手・同中入前之手・同火宅トメ・井筒

一村手・同切ノ手・采女高根頭之受・班女切ノ手・百万ヲトロノ手・三井寺百八ノ手・同乱頭・柏崎篠之拍子・楊貴妃ヒヨクノ手・同切ノトメ・恵日頭ノ受・同翔リ・同羽ヌケ鳥ノ手・葵上・梓・同中入之トメ・遊行柳・当麻舞前ノ加陀打様・和布刈白楽天玉の井道行打方・夜討曽我早笛掛り・天鼓六ツ手・葛物トリクセトメ・芦刈笠ノ段トメ・湯谷切ノ手打様・同車返し・喜多流烏頭翔り。(第二冊分)序之舞三段・太鼓序之舞・五段之序之舞・神舞三段・神楽五段・太鼓中之舞・早舞三段・同五段早舞・同三段之ヲロシ打替・男舞・安宅山伏ノ掛り・下リ羽・羯鼓・山姥翔り・同能之時・修羅物翔り・葛物之翔り・狂女之翔り・出端本越・早笛・舞働・大ベシ・破之舞・楽・五段楽・富士太鼓楽懸り・邯鄲ソラヲリ観世流・同楽跡諷出之懸り・一噌流笛楽合方・三段ヒラキ跡・神楽・同囃子之時・次第・一声・同片越・同半越・アツサ打出シ・祝辞打出し・祈り打出し・葵上黒塚イノリ・善界祈・イロエ・早鼓・土蜘早ツヽミ・橘弁慶翔・脇能置ツヽミ・修羅置鼓・実盛置鼓・葛置鼓・邯鄲置鼓・狂言置鼓・開口・半開口・礼脇・大黒風流・脇能次第・同次第・和布刈之次第・右近次第・金春流松風之次第・下略之アシライ・ワキ能真ノ一声・竹生嶋唐船西王母五段一声・松風絃上五段一声・流シノ請八ツ頭・芦刈一声越・葛之一声・同越打替・江口一声・松風踏留ル一声・打上ル一声・夕顔初之一声・木賊一声・三段ノ一声・狂女一声・同打出し替ノ手・葵上一声・同打替・鉢木一声・橘弁慶頭越一セイ・忠度頭越・山姥頭越・浮舟ニ葛一声・作り物より出ル一声・一声越コサスヲ知ル事・五々三出端・同九七五出羽・同七五三出羽・脇能次第ヨリ待謡まて打方・猩々脇能ニスル時・二番目修羅なき時脇能一声打上ル打方・老松紅梅殿・盤渉楽四段・同五段楽・盤渉之序之舞・真ノ序・序ニかへるといふ事・江口平調返し・序之返し・木賊カンノ序・長キ序之事・短序之事・左りえ付序右え付序・遊女之序・雲雀山船弁慶紅葉狩なとの序之舞ノ掛り・序之舞休足・松風湯谷二曲之中之舞・松風シテノ出・同物着・松風破之舞・野々宮破之舞・湯谷三段の舞・同膝行・同短冊之段・同車返し・同舞掛り・大返し。

132 イ11-00451

〔幸流小鼓手付〕

書写・刊年：江戸末期～近代写

内題：無、外題：小鼓手付、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原共表紙・布目地刷毛目模様渋引き後補表紙、題簽：打付書き(原共表紙)、片面行数：6、墨付：7、寸法：271*187、見返：無、料紙：楮紙(裏打ちあり)、蔵印：「六郷家元」「六合如調」「六合文庫」「安田文庫」の朱角印、曲見出し：有、曲数：19、書入：干支書き入れあり

補注：早笛・舞働・天女舞・海人融・翁越・石原コシ・海人舞之掛・烏頭カケリ掛・山姥カケリ掛・曲不明打出シ・石原コシ・狂女コシ・玉鬘切粒付・玉鬘かトメ・不明諷出しの手・不明手付・狂女越打出シカへ・三番目三段メヲロシカへ・早舞三段メヲロシカへ。

133 イ11-00528-1

〔幸流小鼓伝授事その他〔金春流太鼓伝書〕〕

書写・刊年：不明

内題：正方先生聞書(第九冊)、外題：(備考欄参照)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：9、表紙の模様：布目地刷毛目模様入薄茶色表紙、題簽：中央縦長金箔入書題簽、墨付：40、寸法：262*191、見返：金箔散らし鳥の子、料紙：礬水引き楮紙、蔵印：「六合如調」「六郷家元」「安田文庫」

補注：太鼓一体之事・太鼓台・囃子事目録・囃子頭組序之舞・同位付・神舞・同位付・仕手之舞・同位付・羽掛リ中之舞・天女之舞・連之舞・鶴亀之舞・早舞・海人之掛リ・融之掛リ・当麻絃上須磨源氏・同位付・真之序・同位付・神楽・舞囃子神楽・観世流神楽・宝生流神楽・序無神楽・同位付・楽囃子頭組・楽限リ之留・邯鄲掛・唐船手掛リ・同位付・観世流三段舞囃子・羽之舞・舞働・働・翔・祈・サシマワシ・舞働位付・出羽物之部・越出羽・不越出羽・早笛・大ベシ・下リ羽・同位付・一段早笛・中入来序・同位付・真之来序・五段舞并諸事能之打方〔五段序之舞・五段真之序・五段神舞・五段中之舞・五段早舞・神楽能頭組・楽能頭組・邯鄲空折休足・羽之舞・舞働・大会舞働・舟弁慶舞働・阿漕働・是界翔・舎利翔・山姥翔・鵺能ニテ・国栖下リ羽・小習物之部・祈・壱段之祈・百万念仏・同上カヽリ・同間之会釈・盤渉楽・舞付五段盤渉楽・早笛流シ〕・舞并出羽物手打方〔神楽二段之手・楽三段之手・序之舞三段之手・中之舞三段之手・真之序三段之手・神舞三段之手・早舞三段之手・盤渉楽・祈柱巻之手・早笛幕上之手・同一段之時手・大ベシ見之手・同天狗物之手〕・狂言会釈之部〔末社之舞・早笛・下リ羽・舞働・責・間語囃子物目録・加茂御田・狂言一番会釈目録大蔵流〕・当流心得之事〔身構之伝・鏡之間調・上之撥・中之撥・下之撥・能之時素袍ニテ・頭取付・初打・翁無之節・狂言アシライ・長上下之時・囃子ニ狂言会釈・打仕舞テ・台ハ〕・当流習物次第・打方手配秘事〔五段舞之長地・同替長地・楽二段長地・寄セ地・浮ク彩・沈ム彩・行カヽリ頭・祈イロエ・打込之手・出羽モジリ手・二段返シ手。

133 イ11-00528-2

〔幸流小鼓伝授事その他〔記〕〕

書写・刊年：不明

書型：刊半、冊・点数：1、墨付：31

補注：目録・鼓手組・囃子地賦〔序舞・真ノ序・男舞・中ノ舞初段・錦木松虫舞初段早舞ト云・神楽初段・天女舞初段・早舞初段・猩々ノイ舞初段・野々宮松風破舞・羽衣破舞・楽・神楽・羯鼓・翔・山姥翔・閑一声・軽一声・

出羽・サカリハ〕・囃子ニ定ル番組・能地賦〔序舞・男舞・掛リ打カエ・ヲロシ打カエ・早舞流・楽・乙地頭打様・邯鄲楽・神楽・段直り打様・カケリ頭打カエ・同打カエ・イロエ・働・舞働・早笛・大ベシ・次第打出・一声打出・関一声越打カエ・軽一声越打カエ・半越・片越・頭越忠度・同山姥・同橋弁慶・出羽越打カエ当麻・同海人融・不越一声・不越出羽・来序・ライシヨ・して出会釈・して会釈ヲクリ・物着・ノツトイノリ伽陀・アツサ打出・早鼓・祝言打様。

133 イ11-00528-3

〔幸流小鼓伝授事その他〔伝授事〕〕

書写・刊年：不明

書型：刊半、冊・点数：1、墨付：59

補注：1;目録・脇能置鼓・修羅置鼓・葛ノ置鼓・住居僧留頭・不住僧留頭・湯谷置鼓・松風置鼓・千手置鼓・狂言置鼓・花重置鼓・子日置鼓・庭桃置鼓・菖蒲置鼓・七夕置鼓・菊重置鼓・四季置鼓・神前置鼓・仏前置鼓・置鼓定式・開口・留頭打カエ・同・風流・半開口・礼脇・置鼓スミテ出ル礼脇・脇出様・五段一声・観世流五段一声・流八頭・流筋違・流打カエナリ・和布刈次第・同一声越・シツメ頭・白楽天王井一声・上掛白楽天一声・越ノ前一段置打様・本ノ越・出羽・翁なし・四段次第・上り僧次第・下り僧次第・長郎次第・当麻一声・遊女序・甲ノ掛・甲ヨリ掛序・足揃序・大返・二段返・(付箋二段返岡田)・鉢木二段返・照君二段返・酌ノ舞・本笏遊舞遊曲・懐中ノ舞・弱法師舞・延年舞・延年ノ手ニ有打様・盤渉楽囃子打様・同能打様・巻絹ノツト打出・楊貴妃留・野守留・中ノ留・杜若物着・紅梅殿・留・二重居・半流・腰養越・うとふ一声越・カケリ組落・入違頭・間ノ頭・朝長打切・金剛返・篠ノ拍子・清恒音取・次第諷出下略・雨月次第・山ノ端ノ出・深山越幸流・深山越葛野流・詩歌会釈・諷なし・スリ拍子・三番打上・土車打切・同・狂言神楽石神・布衣・五音。

133 イ11-00528-4

〔幸流小鼓伝授事その他〔伝授事二〕〕

書写・刊年：不明

書型：刊半、冊・点数：1、墨付：45

補注：2;目録・松風一式〔五段一声・越・シツメ頭・流八頭・本ノ越・小返・本ノ留・五段物着・五段会釈分・見留・又・身留・打上〕・湯谷一式〔三段舞・舞・膝行留・膝退留・打上・打上・クリ頭〕・定家一式〔置鼓次第・墓ノ囃子・袖神楽・露ノ紐解・六道・クリ前会釈・留・打切・初段手・舞打様〕・江口一式〔置鼓次第・一声・又・三段ノクリ・平調返・イロエ〕・野宮一式〔一声・合掌留・打上・火宅留引取ノ間ナリ・同片地ノ間ナリ〕・あふむ小町一式〔一声・舞休足・破掛打様・留・舞打様〕・木賊一式〔一声・乱ノ序・替ノ序・取ノ序・舞休足・初段ノ手〕・井筒一式〔三段越・三段越太刀帯出ル・段ノ序・三足半ノ序〕・乱〔サカリハ・乱・乙ニテ掛打様・呂掛打様・乱ナヲリ・乱囃子打様・猩々脇能〕・道成寺〔次第打出・出かしら・乱拍子・中ノ段・イノリ打出・働〕・金春流〔中ノ段・ナヲリ〕・石橋〔石橋・乱序・獅子・乱序・惣右衛門流乱序太コ付・同獅子打出・中入・連獅子・休足〕・望月。

133 イ11-00528-5

〔幸流小鼓伝授事その他〔伝授事三〕〕

書写・刊年：不明

書型：刊半、冊・点数：1、墨付：27

補注：3;細目録・〔糟谷〕乱長キ段ノ手・〔糟谷〕乱カヘリ打カエ・〔樋口〕乱乙ニテカヘル打様・〔樋口〕乱呂カヘリ打様・〔志水〕舞休足・〔早野〕邯鄲十二段楽ノ時・〔幸清先生伝清水〕砧出羽アツサ・〔清水〕出羽ノ内アツサ不打して出・〔葛野市郎兵衛〕三輪打切・〔早野〕三輪打切・〔幸清先生伝清水〕湯谷打切・〔佐藤〕自然居士打切・〔糟谷〕クリ前ミシカキ打掛・〔藤村〕修羅ナキ時脇能打様・〔高木〕大仏供養頭越・〔早野〕狂言神楽打出・〔志水〕放下僧小哥留宝生彦三郎流アシライ・〔山本〕野々宮中入待諷スミテ車ノ作リ物出スコト・〔中村〕松風江口融切脇留ルコト・〔葛野九郎兵衛〕三ツ地心得・〔糟谷〕巻絹ノツト・〔清水〕山姥クリ前・〔清水〕道成寺出頭カエ次第・〔清水〕乱拍子鐘見ルトコロ・〔糟谷〕定家木賊あふむ桧垣伯母捨等舞三段目ヲロシ・〔岡田〕湯谷車出ノ頭・〔岡田〕大筋違越・〔岡田〕小筋違越・〔岡田〕小筋違越打カエ・〔佐藤〕関一声越打カエ・〔早野〕同・〔中尾〕江口一声越打カエ・〔中尾〕芭蕉一声越打カエ・軽一声越打カエ・同・〔佐藤〕同・〔岡田〕忠度一声越・〔清水〕カエノ序・〔岡田〕真ノ高砂打様・〔岡田〕定家上り僧江口下り僧・〔中尾〕上り像下り像・〔清水〕半蔀立花供養・〔清水〕正尊起請文喜多流・〔世本〕白囃子・〔葛野〕白ハヤシ・〔清水〕白働三輪杜若ナリ・〔岡田〕西行桜乱序・〔岡田〕葛城神楽・〔中尾〕名ノリ脇ノ能ニ礼脇・石井流五段一声越トシツメ頭ノ間ニ一段・〔中尾〕平調返・〔中尾〕望月カヘリ・〔中尾〕定家・〔中尾〕野々宮・〔中尾〕松風五段物着・〔中尾〕半返・〔中尾〕三足半・〔中尾〕七騎落甲冑の舞・〔中尾〕盛久御前ノ舞・〔中尾〕三輪太コ打出・〔中尾〕是界・〔中尾〕山姥クリ頭・〔中尾〕松風井筒江口手・〔糟谷〕あふむ小町手・〔中尾〕うとふ一声・〔中尾〕安宅舞ノカヘリ・〔中尾〕桧垣乱拍子・〔中尾笛石井〕鷺舞カヘリ・〔中尾〕笏ノ舞・〔中尾〕老女次第・〔中尾〕老女ノ序・〔中尾〕卒都婆小町五月雨ノ頭・〔正方先生伝中尾〕石橋一調一管サシヨリ切迄・〔中尾〕早鼓・〔清水〕関寺小町・〔清水〕二字詰・〔橋本〕葛野流五段次第九七五・〔橋本〕葛野流名付頭・〔長谷川〕ミジカキ越・〔青木〕一双流楽初段ヘカヘルトコロ・〔長命〕春日流楽二段ヘカヘルトコロ・〔平岩〕平岩流楽二段地ノ手・〔糟谷〕序舞初段手・〔糟谷井沢岡田〕楽三段手・〔橋本〕葛野流揉出・〔山本〕柏崎篠付・〔山本〕誓願寺来迎拍子・〔山本〕道明寺笏拍子・〔山本〕芭蕉二重居・〔山本〕山姥二重居・〔山本〕七太夫流番数。

133 イ11-00528-6
〔幸流小鼓伝授事その他〔乱獅子伝授事〕〕
書写・刊年：不明
書型：刊半、冊・点数：1、墨付：26
補注：乱唱歌付・獅子舞乱序唱歌囃子付〔金春流〕

133 イ11-00528-7
〔幸流小鼓伝授事その他〔一調〕〕
書写・刊年：不明
書型：刊半、冊・点数：1、墨付：66
補注：芭蕉クセ・江口クセ・定家クセ・二人静クセ・木賊クセ・班女クセ・三井寺クセ・柏崎クセ・桜川クセ網之段・花筐クルイ・同曲・百万クセ・篭太鼓段哥・蟻通キリ・蝉丸道行・土車クルイ・鳥追船クルイ・哥占クセ・東岸居士クセ・放下僧羯鼓前小歌・笠之段・松虫上端キリ・雲林院クセ・女郎花上端キリ・一調鼓打切。

133 イ11-00528-8
〔幸流小鼓伝授事その他〔一調一声一調一管〕〕
書写・刊年：不明
書型：刊半、冊・点数：1、墨付：17
補注：浮舟待謡～キリ・玉葛待謡～キリ・江口クセ末～キリ・芭蕉クセ末～キリ・班女クセ末～舞アト・舞(序之舞手配リ)・諷出・笛(序之舞手配リ)・一調一管定式・番組書様・獅子一調一管・置鼓一調一管。

133 イ11-00528-9
〔幸流小鼓伝授事その他〔聞書〕〕
書写・刊年：不明
書型：刊半、冊・点数：1、墨付：12
補注：蟻通ノツト打出して太コ座ニテ幣ヲ持立ヲ見テ打出ナリ・四段次第・白楽天囃子出羽打出・邯鄲十二段楽・弦上楽金剛流ニアリ・国栖楽・佐保山真序・富士山脇能ナリ・源太夫付出・半蔀付出・哥占宝生流・土車打切・間ノ頭・三井寺クリ前ニテして立マワリ・調打様・力道再道・女博士男博士・脇能打様・曲舞手順・曲舞序破急・錦木曲舞・高砂江口五ノ手・神楽・祝詞・祈勤加持・梓伽陀・甲乙打分・誓願寺来迎拍子・実盛出羽太コ・砧出羽梓打コトなし・脇語源氏供養・流〔流ス手移徙ノ時・八嶋弓流・黒頭次第・巻軸次第・五段次第打出・ソトハヒガキ次第打出・三老女桧垣定家関寺小町ナリ・ラン拍子ラン曲・乱拍子打出諷・忠度後一声法被着ル時・一調鼓一調一管ハ・三ツノ頭・鷺乱なしニ・昔ハ紅梅殿留・正尊シテとツレ・烏帽子着ル時・熨斗目ハ厚板ノ略ナリ・浅黄調ハ将軍ヨリ師家へ御預ケノ御鼓ニ掛ル・頭取打出ニ・木賊序舞・六根頭平調返有時・采女楊貴妃平調返・翁シラベ・カツコ三段目・高位ノ能ニハ・下略威徳・揉ノ段打出威徳・半ノ打上・角田川語ノ内大小・ワキ道行ノ跡・其舞ひめの小ミ衣・満仲舞三段ヲロシ・石橋相手方・一調一管相手方。

134 イ11-00538
〔幸流小鼓手付未装本〕
書写・刊年：不明
書型：写、装訂：未装(六枚継)、冊・点数：1、寸法：155*180、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：9
補注：江口・定家・百万・柏崎・三井寺・角田川・篭太鼓・芭蕉・東北。

135 イ11-00540
〔幸流小鼓手付未装本〕
書写・刊年：不明
内題：無、外題：太鼓囃子付(帙題簽)、書型：写、装訂：未装(二枚継)、冊・点数：1、寸法：155*121、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」
補注：中ノトメト言(角田川)・ツヽケ打ノヘ(角田川)・篭太鼓・芭蕉・二人静・二人静・はしとみ他トメの手・角田川・芭蕉

136 イ11-00520
〔幸流乱手付塩瀬本〕
書写・刊年：不明
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未装(四枚継)、冊・点数：1、寸法：147*167、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

137 イ11-00524-1
〔幸流乱手付塩瀬本〕
編者：塩瀬又左衛門、書写・刊年：不明

内題：無、外題：無、書型：写、装訂：未装(二枚継)、冊・点数：1、寸法：147*184、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

138 イ11-00437

〔道成寺仕方拍子附〕

書写・刊年：不明

内題：無、外題：無、書型：写横小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：表紙なし、題簽：無、墨付：16、寸法：99*212、料紙：薄い混ぜ漉き、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：1

139 イ11-00425

能座付

書写・刊年：不明

内題：翁座付、外題：能座付、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：10、墨付：25、寸法：236*165、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり片仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、注記：鼓粒付入り

補注：翁・高砂・老松・加茂・竹生島・白髭・白楽天・玉の井・養老・田村・八嶋・定家・井筒・夕顔・松風・野々宮・熊野・江口・芭蕉・柏崎・隅田川・三輪・邯鄲・蟻通・鉢木・葵上。

R-221

140 イ11-00532

波音鈔

書写・刊年：江戸末期

内題：波音鈔、外題：波音鈔、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：7、表紙の模様：格子模様地灰色表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：7、寸法：227*165、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「庄司蔵書」「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：210

補注：岩船・一角仙人・生田敦盛・竈太鼓・白楽天・半蔀・羽衣・班女・花筐・橘弁慶・錦木・鶏龍田・錦戸・放生川・仏原・放下僧・道明寺・東方朔・知章・巴・朝長・東北・唐船・鳥追・東岸居士・藤栄・融・竹生島・千引・張良・調伏曽我・輪蔵・鵺・老松・大蛇・大社・小塩・大江山・女郎花・加茂・邯鄲・感陽宮・杜若・葛城・柏崎・通小町・加茂物狂・鉄輪・兼平・春日龍神・頼政・楊貴妃・吉野静・夜討曽我・養老・高砂・玉の井・田村・忠度・忠信・陀羅尼落葉・龍田・玉葛・竹の雪・大仏供養・大会・当摩・谷行・檀風・艸紙洗・鶴亀・経政・土蜘・寝覚・難波・羅生門・雷電・六浦・浦嶋・右近・雲林院・空蝉・采女・梅枝・浮船・うとふ・鵜飼・野守・久世戸・呉服・草薙・黒塚・花月・鞍馬天狗・国栖・熊坂・車僧・八嶋・山姥・松尾・巻絹・枕士童・満仲・松虫・松山鏡・源大夫・源氏供養・元服曽我・絃上・伏見・舟橋・藤・二人静・富士太鼓・豊干・藤戸・船弁慶・皇帝・胡蝶・護法・高野物狂・小督・小袖曽我・項羽・小鍛冶・絵馬・箙・江口・烏帽子折・天皷・嵐山・敦盛・藍染川・芦刈・葵上・阿漕・海人・実盛・西行桜・三笑・桜川・金札・清経・祇王・弓八幡・熊野・遊行柳・夕顔・和布刈・道盛・三輪・三井寺・三山・志賀・白髭・俊成忠度・七騎落・春栄・自然居士・鐘馗・舎利・猩々・氷室・雲雀山・飛雲・常陸帯・百万・盛久・紅葉狩・西王母・誓願寺・関原与市・千手・禅師曽我・殺生石・是界・住吉詣・須磨源氏。

幸 清

141 イ11-00472

〔幸清流宗家/勤来集 天・地〕

編者：幸清次郎能愛

内題：勤来集/天能愛・幸清流宗家/勤来集/地、外題：無、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：梅花紋磨出朱色表紙、題簽：無、片面行数：9、墨付：161、寸法：269*198、見返：金砂子散らし鳥の子、料紙：薄手斐紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、注記：少々、書入：少々。天巻に後人メモ三枚あり

補注：上巻;神道猿楽秘伝・翁壱通心得等秘伝・置鼓他脇能一通打様・鸚鵡小町秘伝・一調・木賊・勧進帳・前欠か唱歌集〔ラロイヤ ヲヒヤ・高音より出ル礼脇・置鼓ヲ打テ礼脇ニ非ル脇・真高音・ナシノ高音・大臣高音・僧高音・山伏高音・男高音・女高音・真名乗笛・草名乗笛・行名乗笛・真一声・草一声・行一声・門守・雷序・下ノ高音・出端・働・翔・彩・物着・本物着・梓・祝言・祈・繰・ユリ・員理ノ呂・ノタレノ呂・中之高音・重ル中之高音・鬘之中之高音・真ノ六ノ下・小手之六之下・高音之六之下・鬘ノ六ノ下・高音・日声高音・ハネル高音・高音三クサリ・ヒシク高音・恋之手・双調会釈・中之高音・高音二クサリ・同三クサリ・日声高音・一声・能笛高音之事・切能祝言之事・囃子笛高音之事・切祝言囃子之事・早笛・手・大ベシ・渡拍子・手サガリハ・舞働・羯鼓・楽・五段神楽・序舞・同中吟かゝり・同下吟かゝり・太鼓の序かゝり・変序・真序・九の序・真の真序・中之舞・天女舞・神舞・男舞・安宅ノかゝり・早舞・同盤渉早舞・同二段替手・船弁慶手・紅葉狩手初タン・野宮・江口・定家・楊貴妃・木賊・神楽カヘシ手・神楽初段替手〕。下巻;野守・竹生嶋・当麻・班女・雨月・巻絹・蟻

通・金札・老松・道明寺・角田川・二重留・下略会釈・野宮・狂言神楽・大返・半返・金合返・平調返・江口・海士・楊貴妃・湯谷・野々宮・松風・安宅・江口・夕顔・羽衣・高砂・東北・江口他・山姥・通小町・羽衣・源氏供養・鉢木・小鍛冶・是界他・巻絹他・邯鄲他・絵馬他・源氏供養・葛城・芭蕉・松風・杜若・巻絹・融・半蔀・翁付竹生嶋・一角仙人・流八ツ頭・老松・海人・車僧・舟弁慶・湯谷・是界他・巻絹他・枕慈童・葵上・家ノ能・野々宮・鶴亀・半蔀・東北他・海士・大仏供養・大和舞・高砂他・湯谷・海人・落葉・朝長他・御田・黒塚・船弁慶・羽衣・乱・東北・黒塚・望月・七人猩々・春日龍神・安宅・春日龍神・安宅・船弁慶・酌之舞・蟻通・黒塚・舟弁慶・皇帝・湯谷・井筒・舟弁慶・延年ノ舞・石橋・融・雪・羽衣・山姥・羽衣・弓八幡他・乱・巻絹・翁・岩船・鞍馬天狗・乱・遊曲・羽衣・乱・唐船・巻絹・野々宮・笏之舞・葛城。

142 イ11-00464

幸清次郎流鼓付

書写・刊年：江戸末期

内題：幸清次郎流鼓付(巻末)、外題：鼓付　全、書型：写横半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白表紙、題簽：打付書き、片面行数：11、墨付：16、寸法：177*253、見返：厚手鳥の子、料紙：薄手鳥の子、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：51、注記：朱頭粒付入り、書入：同筆朱注

補注：序之舞・男舞・ハガカリ中舞・神舞・天女ノ舞中ノ舞・ハヤ舞初段ノ打様・序ノ舞真ノ序中之舞男舞神舞早舞五段之打様・カツコ・早笛・働・太コ入カケリ・大ヘシ・修羅ノカケリ狂女ノカケリ・イロヘ・サカリハ・神楽閑・アツサ打タシ閑・ノツト打タシ閑・ノツト打タシ中位・イノリカルク・イノリノカケリ・一セイ本コシ・一セイ片コシ・一セイ半コシ・一セイ不越・一セイ頭コシカルク・一セイ狂女ノコシカルク・三番中入後シテ一セイ・出端コシ・来序・物着アシライ・シテヲクリ狂女ノ内ニ有・次第打様・ハノ舞太鼓入・太コナシハノ舞・自然居士ノ舞・真ノ序・神楽扇ニテ舞トキハ・カク太鼓入・富士太鼓之カク・一僧又六流・下掛リ五段ノカク・下掛リ難波ノカク・ハヤ鼓打様・二ツ早鼓打時ハ。

143 イ11-00452

〔幸清流小鼓手付〕

書写・刊年：江戸末期頃

内題：小鼓手付、外題：小鼓手付、書型：写中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：8、墨付：9、寸法：173*124、見返：表紙共紙、料紙：楮紙、書体：楷書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、注記：朱注入り、書入：朱少々

補注：三ツ地・トリ・乙三ツトリノ間・ツヘケ・ノムテ・五ツノテ・ツヘケ扣ヲトリ・ヲトリ・一ツノトリ・コステ・五ツ地・クセトメ・長クセトメ・打切・ハシリ・短地・長地・結長地・結ヒ・請三ツ地・打ハナシ・序ノ舞ノ序・地頭・序ノ舞・トメ・カンヌク地・中ノ舞・男舞・トメ打上ケ・打コミ・打返シ・頭ヲトシ・カツコ・出羽・神舞・早舞・四ツノ手・ハサム頭。

144 イ11-00500

〔鼓付〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸末期か

内題：無、外題：金春流合方鼓付(帙題簽)・五段次第・真ノ一声・出羽七五三・五後三・式三番・礼脇置鼓(表紙中央書題簽)、書型：写小、装訂：折本、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶表紙、題簽：中央縦長枠入り書題簽、片面行数：5、墨付：14、寸法：176*090、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「巨」「巨勢家蔵」「安田文庫」、曲見出し：有、注記：朱書き入れあり

補注：脇能五段之次第金春流合方・同葛流合方七五三・同一声真之一声ト云・出羽七五三翁付ノ時打方・同出羽五後三・式三番・礼脇置鼓。

145 イ11-00519

〔幸清流手付心覚〕

編者：楠田董之、書写・刊年：不明

内題：無、外題：心覚／中鷺付歟／認直可申候、書型：写横中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、墨付：5、寸法：138*203、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「六合如調」「安田文庫」

補注：舞打方序之舞〔董之〕・中ノ舞・神楽〔董之〕・楽・清二郎方手ノ替葛一セイ手・狂女一セイ・コステ・序ノ舞打返・一セイツヘケ扣・清二郎方クハリ写ヌキ書・楽邯鄲・上僧下僧・カツラ一セイ・序ノ舞・来序・江口・笛律ノ懸り・カツコ・大返し・本ノ物着・梅枝・此打上・楊貴妃・班女・舞序ヲ・ハカヽリ中舞・芭蕉遊行柳・高砂老松弓八幡・松風・神楽有分・弟子入神文前書起請文之事〔幸清次郎宛〕・鼓調之事。

146 イ11-00351

〔幸清流秘伝書〕

編者：六郷如調

内題：幸清流秘／六郷氏、外題：幸清流、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：朱色表紙、題簽：中央縦長書題簽、片面行数：11、墨付：32、寸法：259*190、見返：本文共紙、

料紙：楮紙、蔵印：「六郷流如調記」（本文首尾）朱角印「六合文庫」（巻頭）朱印「六郷如調」（巻末）朱印「安田文庫」朱角印、曲見出し：有

補注：冒頭に鼓手組7丁、目録(「居囃子之配」と内題あり)の後、序舞・中ノ舞・男舞・神舞・早舞・天女舞・太鼓中ノ舞・カッコ・出ハ・一声越・下リ羽・大ベシ・早笛・舞働・太コアリ働・太コナシカケリ・太コナシ彩・一声カソラ越・頭越・破ノ舞・楽・一噌之配・神楽・幣捨・邯鄲之楽・富士太鼓之楽・脇能楽・次第・来序・真ノ来序・梓・祝詞・祈・祈働・国栖ノ下リ羽・仕手ノ出会釈同送り込ノ事・物着・序舞四段・中ノ舞男舞神舞早舞・真ノ序舞・早鼓・土蜘早鼓・早舞之流シ之事。

流 派 不 明

147　　イ11-00436

〔幸流小鼓手付未装本〕

書写・刊年：江戸中期

内題：無、外題：能仕方付(帙の後人題記)、書型：写横中、装訂：未装折本、冊・点数：1、片面行数：14、墨付：16、寸法：155*213、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：16、注記：行間手付等、書入：墨書注記

補注：内容は、木賊・舞車・道明寺・丹後物狂・雨月・桧垣・咸陽宮(本)・橘弁慶(自)・行家(五)・梅枝(本)・唐船(本)・放下僧(本)・東岸居士(本)・三笑(自)・伯母捨(高)・小原御幸(自)。後料紙切断。

R-222

【 大 鼓 】

葛 野

148　　イ11-00547

〔葛野流大鼓手付〕

刊・書写者：樋畑孫兵衛清武筆、書写・刊年：享和頃写

内題：秘書、外題：葛野流大鼓相伝地配手付本、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白色表紙、題簽：右肩縦長墨流し模様入書題簽、片面行数：7、墨付：59、寸法：142*198、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「樋畑」（題簽）「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：27

補注：東北・芭蕉・江口・雲林院・班女・定家・木賊・柏崎・百万・桜川・三井寺・花筐・竜太鼓・土車・鳥追松・蝉丸・放下僧・勧進帳・三輪・笠之段・八嶋・俊成忠度・女郎花・道明寺。

149　　イ11-01341

〔石橋／正尊地配り〕

編者：樋畑清武、刊・書写者：清武写、書写・刊年：享和２年(1802)以前写(正尊のみ)

内題：無、外題：石橋・正尊、書型：写横中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：17、墨付：8、寸法：140*200、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：2、注記：朱手付入り、書入：朱傍書

補注：石橋・正尊。

150　　イ11-00517

〔葛野流大鼓伝書〕

書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：葛野流大鼓伝書、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白地紺色七宝繋ぎ模様表紙、題簽：左肩縦長書題簽、墨付：29、寸法：147*214、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有

補注：山姥打上〔梅若庄七書〕・同けする頭〔同〕・善知鳥恵日頭〔同〕・刻返シ〔同〕・ヲサヘル頭之事〔同〕・コクリ一声コシ〔同〕・百万打上芭蕉山姥百万三番之打立〔直伝〕・遠近之囃子之事・仕舞有時心持〔庄七書〕・りよばとう付〔同〕・忠度の頭こし〔同〕・細道力道之事〔同〕・雲林院枝付〔同〕・清経還幸頭ノ替ノ手也〔同〕・同還幸頭〔同〕・江口ノ序小鼓ノ請打様〔同〕・野々宮火宅留〔庄七書〕・一声コシ〔三右衛門書〕・竪横頭之事〔庄七書〕・江口〔同〕・芭蕉のクリ〔同〕・狂女事ニ狂ハジメ〔金右衛門書〕・松風〔九郎兵衛伝ノヨシ三右衛門書〕・次第見斗ひ打様〔庄七書〕・唐船楽〔同〕・采女芭蕉東北三ツノ拍子也〔庄七書〕・熊野三段ノ次第之事〔直五郎云ヨシ三右衛門云〕・梅か枝にサイバラノ拍子〔同〕・采女高根頭〔庄七云〕・半蔀ミたけしやうじの頭〔同〕・江口ノキリ〔同〕・野々宮井筒ノ類〔庄七云〕・百万〔同〕・修羅事ノクリ頭〔同〕・忠則言伝頭〔庄七云／幸野備後守殿夕顔ニテ〕・見留〔岩尾十郎右衛門伝之由三右衛門云〕・野々宮合掌留〔三右衛門云〕・脇能之事〔直伝／小七云〕・和布刈早目頭〔同云〕・竹生嶋〔庄七云〕・七五三出羽之事〔庄七云〕・五々三・半開口〔庄七云〕・礼脇・大流シ・打詰ル次第・脇能一声ノ跡ニ・真ノクリ三々九ノ事・安宅勧進帳〔直伝／享保十七年子十

月十二日九郎兵衛直伝〕・放下僧小哥〔直伝〕・盤渉楽地文〔直五郎云〕・三番叟〔直五郎／享保十八丑三月十二日伝受〕・鈴之段〔市郎兵衛五郎次郎ト打シイ時〕・三日メ鈴ノ打出シ〔庄七云〕・シラベ〔右山口宗也本ニテ写〕・もミ出しの懸り・千歳の立時分・三段之次第・邯鄲楽之事〔清次郎伝金喜物語〕・船弁慶班女之類スベテ序ノ舞羽懸リニスル〔清次郎被申候由金喜物語〕・紅葉狩ノ舞ノ事・蟻通ノツト〔清二郎被申候由〕・鸚鵡小町休足之打様・サシノ打切〔猶五郎云〕・遊行柳ノ序〔同云〕・越シ〔猶五郎云〕・熊野春前頭〔庄七云〕・同筆染頭〔同云〕・松風片男波頭〔同云〕・同松風芦辺頭〔猶五郎云〕・同打様〔同云〕・同葉末ノ頭・江口楊貴妃ノ類也カンノカヽリ〔九郎兵衛直伝〕・蟻通三段ノノツトヽ云・蟻通ツクス声〔同云〕・習ヲ埋声ヲ埋ト云事・六根頭〔直伝〕・百万二仏頭〔直伝〕・四神相応ノ頭〔庄七伝〕・サシサシコヘサシコトト云事〔梅若氏伝〕・盤渉序舞・曲尺留定家・楊貴妃・クアイ頭ノ事・三ツ地ノ事・五段ノ次第ノ事・深山頭ノ事・卒都婆小町ノ次第〔直伝〕・同ヲトシ〔同断〕・定家・隅田川乙留・半流シ・誓願寺来迎之拍子・狂女のこし・本一拍子・曲舞ノ中ノ打切・甲陽仰乙陰低アウン同断〔右山宗書ニ有リ〕・半声曲打切・春秋旦暮之囃子ト云事・金剛返・相拍子楽・追拍子獅子・大拍子大ベシ〔同書云〕・切頭〔私ニ云(問日記)〕・陰陽頭・夫婦ノ手・袖をつらね・一声ト云事・次第ハ・木賊の序・一調指の打切・色の囃子・句番ひの頭・句間の頭・六道石塔松ノ拍子・定家次第・柏崎・味を知さる・次第一声を我物・そうをちといふ事・橘懸り出る習・花染頭・次第略之打分・威徳頭〔庄七伝〕・富士太鼓ハシリカヽリ・梅か枝刻カヽリ・狂言あしらい・狂言之事〔かに山伏・枕物狂・節分・通円・闡罪人・唐撲〕。

151 イ11-00546

〔東北・羽衣・猩々手付〕

編者：樋畑翁輔、書写・刊年：江戸末期
内題：無、外題：東北羽衣小鼓手配り付、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：5、墨付：23、寸法：282*201、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「雪」・「湖」印(付箋)「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：3
補注：東北・羽衣・猩々・東北。

152 イ11-00522

〔葛野流大鼓手付〕

刊・書写者：樋畑翁輔筆
内題：無、外題：葛野流大鼓手付本、書型：写横中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：白色表紙、題簽：左肩墨流し模様入縦長書題簽、片面行数：13、墨付：44、寸法：163*237、見返：白色、料紙：斐紙、蔵印：「樋畑」(題簽)「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：12
補注：高砂・鶴亀・橘弁慶・羽衣・猩々・東北・船弁慶・熊坂・俊成忠則・小鍛冶・雲雀山・六浦。

石 井

153 イ11-00526

〔石井流大鼓伝受事〕

編者：石井仁兵衛景範、書写・刊年：近代写
内題：無、外題：石井流大鼓手付(第一冊)・石井流伝授事(第二・三冊)・別伝習事　全(第四冊)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：布目地刷毛目竹皮風模様入薄茶色表紙、題簽：中央縦長金箔散らし書題簽、片面行数：10、寸法：264*190、見返：金箔入鳥の子、料紙：礬水引き楮紙、蔵印：「六合如調」「六郷家元」「安田文庫」
補注：第一冊;目録・序ノ舞三段ノ打様(追記一ッ書六ヶ条・付箋一枚、以下6・付箋1と表記)・破カヽリ中ノ舞三段ノ打様・同五段之打様・湯谷三段ノ打様・松風舞カヽリ打様・男舞破カヽリ三段ノ打様・同五段ノ打様(2・付箋1)・男舞タツハイカヽリ打様(3)・太鼓序ノ舞打様(1)・真ノ序打様(1)・神ノ舞打様(4)・太鼓早舞ノ打様(4)・楽三段打様・楽五段打様(3)・太鼓ノ楽打様(11)・神楽ノ打様(7)・葛鼓打様(3)・カケリ打様(2)・イロヘ打様(5)・山姥後ハタラキ打様・太鼓物二ノ舞打様(1)・サカリ羽打様・国栖サカリ羽打様・はや笛打様(2)・大ヘシ位静ニ地クハリ打様・舞ハタラキ打様・天女ノ舞打様・早笛夜討曽我・イノリ打様・イノリ打出替・付箋巻絹金春流太コ・アツサ打様(3)・イノリハアラキ打様(2)・ハノ舞打様(1)・善知鳥カケリ打様(2・付箋1)・打上打様・(封入書付・大鼓手配)・湯谷タンサクノ段打様・三段ノ次第打様(2)・一声本越打様・半越打様・片越打様・不越一セイ打様(1)・修羅越打様・狂女越打様・双越打様(1)・本越(1)・出羽ノ打様・不越出羽打様(1)ライ序(1)・真ノライ序打様(1)・脇能出羽(1)・紅葉狩破カヽリ中ノ舞・物着トハ・(識語)右舞ノ内等星付当流大事委敷書顕畢／為弟子共此書借渡事堅不免其時々ニ／口達を以教へシ・(追記分識語)一字付／左手クハリ段頭等古実名目糺改之也／一字付ハ自分覚也堅他見之不免／者也／貞享三丙寅年三月／石井仁兵衛景範(花押)・(以下のカッコ内は「一字付」)ロクノツヽケ(ロ)・ヌクツヽケ(ヌ)・ツヽケ(ツ)・中ヌクツヽケ(イ)・ヒカエ(ヒ)・ヤノ間ノ引取・ヤアノ間ノ引取・ヤヲノ間ノ引取(ヲ)・ヤヲハノ間ノ引取・刻返・ツクス間(ス)・カケキリ(リ)・マヘ(ヘ)・刻(キ)・上ケ(ア)・打カケ(カ)・打切頭(ウ)・双(大)・二ツノ手(ニ)・一ツノ手(一)・ジトリ頭・同・ヲキ(呂)・同・ジノ頭(ジ)・ヲロシ(ヲ)・会釈(会)・ヌク地(地)・皆地(皆)・越地(コ)・片刻(片キ)・打放(放)・ヲツノ地・高刻(高)・同強位・越頭(越大)・二段(二タ)・ノル(く)・初段頭(初タ)・二段頭(二タ)・ノヘル頭(ノタ)・テノ頭(テタ)・タヽム頭(タコ)・カサネ越頭(重ロ)・越三ツ頭(コ三)・タヽム頭(タ)・ヤハラカキタヽム頭(和タ)・タヽミ合頭(タヽ)・タヽミ付越頭(タ付)・タヽム三ツ頭(タ三)・越三ツ頭(コ三)・ヌク頭(ヌ大)・長キヌク頭(ナヌ)・タヽムトリ頭(タト)・越しトリ頭(コト)・三ツトリ頭(三ト)・トリ頭(ト大)・トリ

押頭(トヲ)・タヽムトリ頭(タト)・地ヨリ打ツ頭(地タ)・地ヨリ打強頭(地大)・合ストメ頭(合メ)・三ツ頭トメ(三メ)・入頭トメ(入メ)・クハイノ頭(ク大)。第二冊；翁ノ式法之事・翁之内大事(初日打様・二日目打様・初日打建之打様・初日モミノ段打出并ニモミノ段打様・地ノ打様・初段打様・二段打様・三段打様・四段打様・鈴ノ段打様・段頭打様・鈴ノ段留メ之段鈴クタキ左右スルトキ・二日目打建打様・二日目七三ノ段打出打様)・脇能次第打様・脇能一声打様・観世流太夫ノトキ・脇能次第道行 一セイサシコヘ・脇能出羽五々三打様・礼ワキ打様・道明寺ワキ能スルトキ・蟻通春日竜神龍田等次第・道明寺一セイ・金春能之トキ和布刈吉野次第打様・大蛇次第・金札之一セイ・白楽天半開口打様・鉢木一声之事・鉢木後ノワキノ出・観世新九郎ニテハ・当流幸流等ニテハ・盤渉楽打様・太コ有之盤渉楽打様・惣神楽打様・頭越打様橘弁慶山姥金春忠則・早舞流打様・太夫ハ三段ノ手ヲ舞・小鼓ナカシナヲリ・地頭流打様・囃子三段ノ舞・一セイ片越し打様・道明寺笏拍子ノ序打様・唐船サヲノ序・舟弁慶鵜飼春日竜神等早笛ニ・松風一セイ打様・江口一セイ打様・砧太コナシニモ一セイ打様・中之留ノ六番打様・真脇能次第打様・真ノ一セイ流シ八頭等打様・真一セイニ打候トキハ・陽春の徳を・敷嶋の陰に・異国にも・立寄陰の・相生の松そ・七五三出羽打様・五々三ニモ打出シテ・謡之内流打様・松風真一セイ打様・松風二ノ舞アリ・松風キリ流打様・三山一セイ之打様・双越アヘノ打様・筋違越打様・猩々乱之トキ打様・乱五段ノ打様・乱ノトキハキリ謡ノ内・乱笛唱哥・遊行柳・井筒・三井寺・海士・松風三種ノ打出シ・二人静足揃ニ序〔金谷御殿ニテ宝生源五郎相手ニテ相勤ル〕・融ワキ替ヘノ仕方・柏崎道行・楊貴妃ニワキニ常世着・海士懐中ノ舞打様・井筒一セイ打様・野守トメ打様・舟弁慶前後ノ習打様・波にうかみて見へ・後ノ習打様・老松紅梅殿・老松紅梅トメ打様。第三冊；目録・真ノ序ノ事・ユリノ序打様・土車打切ノ習・三足半ノ序・湯谷之舞ニ段違ノ事・湯谷短冊ノ段膝行膝退・太夫座シテ懐中ヨリ短冊ヲ・ワキ着トメ打様・野々宮火宅トメ・本地トメ打様・松風本地トメ打様・楊貴妃本ノトメ打様・江口本ノトメ打様・夕顔山ノ羽出羽・老女ノ次第休足ノ打様・休足打様ロク・定家一セイ打様・謡付ノ下略〔三輪〕・尉ノ休足ノ打様〔木賊〕・鸚鵡小町本ノトメ・道成寺物着・金春ハ物着済テ・名付頭打様・同打様・道成寺舞打様・金春能トキ舞段頭打様・道成寺ねらい頭打様・イノリ打様・不動頭打様・観世宝生イノリ打上テ・観世新九郎流ニテハ・金春・観世宝生・鉢木一セイ真ノ打様・定家ニ露のひもときと云習・同紐トキ打様・定家袖カクラ之打様・江ロクツカムリ一セイ打様・老女舞休足・休足ノ内笛吹様・半流打様・八万諸聖教・鳥追大返シ打様・高根頭〔采女〕・同さそい頭・百万二仏頭・善知鳥・念誦頭・誓願寺誓哥頭・清経還幸頭・山郭公さそいかほ・朝長三世十方ノ刻・海士ニ此筆の刻・朝長一偏ノ手・(識語・右拾ヶ条ノ頭刻手ハ代々祖師ヨリ伝来ノ手ニテ〔私曰として流祖高安道善公等の伝と称す・署名等なし〕)・・甲ノカヽリ打様・ヒツトリノ序・安宅延年舞等打様之事・又曰延年ノ舞・右真ノ頭付ハ〔笛ノ唱哥ハ石井弥市殿ヨリマイル是尾州家ノ藤田流ノ頭唱哥也〕・延年舞打様是草也〔右延年ノ舞打様流儀ニ中絶致スニヨリ我他年心懸委細ニ書顕ス行草ノ打様幸五郎次郎弟子長谷川甚蔵ト打合候所如此也江戸表ニテ宝生太夫丹次郎相勤ルモ二段ノ手ノ代リニ勤ル也太夫方ニ而ハ至テ重習也〕・安宅ニトリノカヽリ打様〔大蔵庄左衛門流〕・乱七段打様・乱九段ノ打様・カヽリカヘノ打様・乱呂カヽリ・乱中ノカヽリ打様・乱二段替打様・七段ノトキ五段メ替・九段ノトキ七段メニ打・乱ノ跡舞ニナヲサズ・又ツボノ出ル事モアリ・松風身ドメ・野々宮二ノ舞にもあり・松風見留メ・真ノ物着打様・シヤクノ舞打様〔融〕・江戸御殿ニテ融金剛太夫勤ル御番付ニハ融遊曲ノ舞トアル・海士二段返シ打様(朱注あり)・当麻二段返打様・金春秘スル拍子習ノ間打様・長越打様・大長越打様・花筐大返打様・柏崎大返打様・花筐大返シ打様草・柏崎大返打様草・鳥追大返打様草・開口・開口スミテ名乗・名済引付テ・名乗済テ引付テ・名乗済テ引付テ〔今春宗閑之書ニ茂有之〕・開口謡出ニ・翁ナシ・ヲモワキ出テ・三日翁ノ内音しらへ打様・三日打建打様・三番叟立頭ノ打様・三日メモミノ段打様・四日メハ・礼ワキカヘノ打様・礼ワキ打様・礼脇打様・ハヤメ頭・望月獅子舞等打様・太コ流・石橋獅子ノ打様・獅子舞大鼓打様段クサリ・獅子笛唱哥・(小鼓手粒付書付一枚封入)・観世流太コニテハ・観世流小鼓ハ・望月石橋獅子舞ノ内打様〔付タリ金谷御殿ニテ望月石橋江戸御手役者御左ニテ両三度拝見仕ナリ右ノ通リ相違ナシ〕・鷺ノ乱打様〔右安永八年六月十九日金谷ニテ中将様御伝受ヒラキ被遊ル宝生流拍子方金春伝蔵藤本太左衛門同善五郎(後略)〕・小笛流・老女物舞打様・平調返ノ打様・六道ノ拍子之事・謡之内下略・下僧上僧・定家次第上僧打様・定家置鼓アリ・朝長懺法打様観世左吉流〔右懺法ハ松平加賀守様ニテ竹田権兵衛相勤ル拍子方石井仁兵衛藤本太左衛門精谷次郎兵衛山本市右衛門〕・懺法ノトキハ待謡・懺法ノトキ太夫流義ヨリ・右懺法ノトキハ・朝長間ニ・朝長懺法太コ今春惣右衛門流〔右懺法ハ宝生流ノ太夫某尾州様ニ勤ル大鼓石井弥三郎太コハ金春惣右衛門弟子〕。第四冊；目録・勧進帳・正尊起請文・木曽願書・隠岐院前・同後・舞車前・同後・嶋廻・一調一管(江口・芭蕉・班女)・一管之内打様・又一通り打様・又三足半ノ序ニ笛吹候事・朝長懺法〔右ハ尾州様ニテ太夫宝生流田中源丞太コ金春流速水猪左衛門石井孫三郎相勤ル所也〕・やうししんすい・又加州金沢御城ニテ懺法太夫竹田権兵衛太コ藤本太左衛門是ハ観世左吉流也右相手ニテ相勤ル所・江口平調返リ之事・松風真之物着之事・二段返打様・同金春惣右衛門流太コノ時ハ・定家六道の拍子之事・又打様・松風なかし八ツ頭之事・謡之内下略打様・定家上り僧打様・江口下り僧打様・甲之掛り序打様・取之序打様・開口打様・風流之事・翁ナシ・翁なしの事・其日の御能始へき時分を伺ひ〔高安彦太郎流ノ仕形〕・翁なしの節・草翁出テ座ニ着・行又ワキ出テ礼ヲシテ・真又小鼓置ツメ打様・礼脇之事・大鼓打様心得・礼脇前ヨリ打出ス打様・大返之事・又三番相之打様・習之頭并刻打様之事(誓願寺・采女・百万・善知鳥・朝長・清経・朝長三世十方ノ刻・海人此筆の刻・桧垣老少ノ刻・半流一声之事・早メ頭・金春秘スル拍子習ノ間打様〔一角仙人・淡路・源太夫〕・井筒・融遊曲笏の舞之事・出端謡ノ内流アルヲ・笏ノ舞ノ時ハ・金春八左衛門之勤候ハ・金剛太夫之勤候時ハ・大鼓打様〔此ヶ条不入三〕・融観世方舞働之伝ト云事・弱法師舞之事・真之一調〔謡ナシノ一調トモ云〕・(奥書・石井仁兵衛景範手跡)。

威徳

154 イ11-00461

威徳流覚書

書写・刊年：安永元年(1772)以後写

内題：無、外題：威徳流覚書、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：縮み模様入り白表紙、題簽：左肩縦長茶色書題簽、片面行数：14、墨付：171、寸法：234*170、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：細書体、蔵印：「宝池堂」(巻末)朱角印、「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：150、注記：行間等に書き入れ注、朱書もあり、書入：朱・墨両様の同筆書き入れ

補注：「早笛大ベシ早鼓曲名」(〈融〉の後)、〈女郎花・錦木・雲林院・白髭〉(〈女郎花〉の前)、〈岩船・放生川〉(〈善知鳥〉の前)、〈松風〉(〈満仲〉の前)、〈舎利〉(〈自然居士〉の前)などが、別紙書付の形で添付される。曲見出しのみのもの、〈碇潜・生田・仏原・長良・竜虎・輪蔵・感陽宮・吉野天人・弱法師・竹雪・草子洗・寝覚・久世戸・松虫・枕慈童・松山鏡・舞車・江島・絵馬・調伏曽我・愛染川・逆鉾・砧・菊慈童・木曽願書・御裳濯・三帰・身延・代主・俊寛・七騎落・照君・勝尊・望月・須磨源氏・住吉詣〉。主な言及曲は、岩船・是界・井筒・竜太鼓・白楽天・羽衣・芭蕉・半蔀・班女・花筐・鉢木・橘弁慶・二人静・錦木・放下僧・放生川・東方朔・知章・巴・朝長・東北・唐船・東岸居士・藤永・融・道成寺・竹生嶋・鵺・大社・老松・小塩・女郎花・錦木・雲林院・白髭・加茂・兼平・景清・杜若・春日龍神・鉄輪・通小町・邯鄲・柏崎・頼政・夜討曽我・吉野静・高砂・玉井・田村・忠度・龍田・大仏供養・当麻・玉葛・大会・檀風・谷行・卒都婆小町・土蜘・経政・難波・羅生門・雷電・六浦・梅ケ枝・雨月・雲林院・采女・鵜飼・善知鳥・岩船・放生川・歌占・浮舟・野々宮・野守・花月・呉服・国栖・車僧・皇帝・黒塚・鞍馬天狗・熊坂・養老・八嶋・楊貴妃・山姥・松風・満仲・巻衣・源太夫・月宮殿・現在鵺・源氏供養・元服曽我・絃上・舟弁慶・富士太鼓・藤戸・舟橋・小督・小鍛冶・小袖曽我・項羽・江口・熊・烏帽子折・定家・天鼓・嵐山・鸚鵡小町・蟻通・敦盛・阿漕・安宅・葵上・芦刈・海士・実盛・西行桜・逆髪・桜川・三笑・金札・清経・弓八幡・遊谷・行家・夕顔・遊行柳・和布刈・三輪・道盛・三井寺・白髭・志賀・鐘馗・俊成忠度・春栄・舎利・自然居士・酒天童子・猩々・氷室・百万・雲雀山・盛久・紅葉狩・西王母・殺生石・是界・千寿・誓願寺・関寺小町・角田川。

155 イ11-00430

〔宝生流〈大蛇〉囃子手付〕

刊・書写者：長谷川与五郎、書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：大ㇵ蛇　御　宝生流、書型：写中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：5、墨付：20、寸法：195*137、見返：本文共紙、料紙：混ぜ漉き、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「六合如調」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、書入：朱筆で囃子付等あり

156 イ11-00590

〔能出勤覚〕

書写・刊年：江戸末期

内題：能出勤覚(同封の札に別筆書)、外題：無、書型：写横大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺地牡丹唐草模様金襴表紙、題簽：左肩縦長金紙題簽無記入、墨付：20、寸法：158*407、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有

補注：天保十一年十月三日観世相手松風・加茂祝言の待謡・天保六年十月六日田安殿大原御幸・天保四年十二月九日阿州様求塚・喜多須磨源氏・嘉永四年五月十五日御本丸歌占・金春安宅嘉永三年四月廿一日阿州・嘉永三年九月廿五日阿州照君・照君留・正木の葛長くつたわり・観世草子洗・湯谷三段ノ舞・宝生竹雪嘉永二年十二月十二日一ツ橋ニテ・灯くろふしてはすかうぐしが涙の雨の・金剛松風と朝長・天保十二年五月十五日御本丸白楽天・観世景清・鞍馬天狗金剛・明和四年九月十一日御本丸御奥綾鼓・金剛雲林院・観世藍染川・宝生の夜打曽我・観世隅田川・金春三井寺・嘉永三年八月七日阿州ニ而三輪・嘉永四年三月二日尾州様ニて囃子祇王・金春流太コ之時藤栄・舎利・金春流松風・観世禅師曽我・観世紅葉狩・観世禅師曽我・金剛七騎落・観世小原御幸・小袖曽我宝生・湯谷三段舞嘉永元年四月十四日・宝生隅田川・田安御殿ニて弥五郎初めて宝生葛城大和舞・喜多満仲天保十一年十月十九日高松ニて・宝生弱法師双調之舞・観世初一セイ不付・金剛飛雲・喜多大仏供養・舟弁慶観世斗りと宝生喜多・天保十年六月十九日西丸御移徙八嶋・喜多落葉・金剛照君・高輪ニて天保十年四月廿四日祇王・喜多源氏供養舞入天保四年十一月十三日阿州ニて・天保三年五月五日尾州御殿舟弁慶・宝生流舟弁慶前後・金剛住吉詣・金剛絃上・金剛雲林院・宝生須磨源氏天保十三年四月十一日田安御殿・金剛知章・宝生高野物狂・観世宝生忠度・御殿向者・正三郎謡ニテ定家打金春流也・観世紅葉狩・空蝉・望月宝生神田橋ニテ・宝生湯谷三段舞・天保十三年五月廿五日金剛右近宅ニ而谷行・金剛不二山酒井様ニて・嘉永三年二月廿一日大奥西丸持出し御能二人静・春栄・宝生紅葉狩・宝生之黒塚白頭嘉永四年十一月十一日・空蝉新之丞方・金春流二人静嘉永三年六月九日阿州ニて・喜多流葛城神楽・観世自然居士・喜多求塚・観世花月・柏崎観世宝生クセ出・観世花月・宝生高野物狂・天保十一年三月十四日上屋敷源大夫・天保三年四月十一日観世太夫勧進能十七日目望月・金剛誓願寺・金剛禅師曽我・嘉永四年三月六日宝生方儀同様二十七回忌松風金剛返・嘉永三年七月廿七日八丁堀舞台囃子篳太鼓・俊寛彦太郎方・嘉永三年九月廿二日阿州様自然居士・嘉

永六年五月十六日松平采女正様ニて蟻通・関原与市喜多御本丸ニて・天保十年十一月十三日・観世方ニて井筒・宝生住吉詣・定家天保十四卯正月十三日御国ニて平兵衛独吟正三郎利兵衛相手・天保十一年十月五日西丸ニて大瓶猩々・金剛放下僧・宝生求塚。

157 イ11-00428

威徳流舞付

書写・刊年：不明

内題：無、外題：威徳流舞付、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：打付書き、片面行数：12、墨付：20、寸法：131*198、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり片仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：35、注記：大鼓粒付

補注：序舞五段・序舞三段・中ノ舞五段・中ノ舞三段・男舞五段・早舞・早舞モノ出羽・神楽・太鼓楽・大小楽・盤渉楽・揚鼓・花月・下リ端・春日竜神早笛・早笛・出羽越・翔・舞働・次第・半越一声・本越一声・イロへ一段半打込・大☆(ベシ、病だれに悪)・頭コシ一声・小鼓観世流之節・ライ序・クリ地・ノット・ノット観世流小鼓之節・イノリ観幸両流共・イノリ働・ハノ舞ハシリトモ・アツサ・波頭・湯谷イロへ。

大倉

158 イ11-00535

大倉流大鼓手付

書写・刊年：江戸末期

内題：大倉流大鼓手付、外題：大鼓手付、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：鳳凰に蝶模様入青色表紙、題簽：中央縦長模様入書題簽、片面行数：5、墨付：10、寸法：230*159、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」「岡田氏蔵書印」「叢柏居主之印」「叢柏居」（題簽）

補注：序ノ舞三段・破懸リ中ノ舞・立拝懸リ男舞・翔リ・太鼓序ノ舞・素囃子太鼓中ノ舞・神舞・海人舞ノ掛リ・出破越シ・早笛・舞働キ・神楽段直リ。

大鼓金春

159 イ11-00453

金春流鼓伝書

書写・刊年：江戸末期

内題：金春流鼓伝書、外題：無、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：黒表紙、題簽：無、片面行数：7、墨付：17、寸法：139*206、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、注記：朱注

補注：序之舞五段・太鼓序之舞・男舞五段・神楽三段森田流・仕舞ノ時之神楽・同ヘイノ時・但シ金春大夫・観世大夫・神舞五段・中ノ舞・楽三段森田流・五タン之時森田流・同太鼓楽・サカリハ・早笛・早舞盤渉・一声本越・静成物の本越・一声半越・出羽・盤渉早舞物ノ越・真ノ序物之越・同舞之初段・大ヘシ・葛コ・三段次第・但シ登僧・カケリ・松風破之舞。

R-223

【太鼓】

太鼓観世

160 イ11-00539

太鼓能立頭組

書写・刊年：江戸前期

内題：無、外題：太鼓能立頭組、書型：写横長、装訂：袋綴、冊・点数：6、表紙の模様：茶色布張り表紙、題簽：中央草花模様銀緑泥絵銀箔散らし書題簽、片面行数：6、寸法：125*243、見返：白地花実蝶虫模様、料紙：間合紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：121

補注：志賀・皇帝・感陽宮・朝長・実盛・通盛・小汐・杜若・誓願寺・羽衣・雲林院・西行桜・夜鳥・現在鵜・殺生石・項羽・鐘馗・一角仙人・調伏曽我・禅師曽我・室君・谷行・たん風・雷電・熊坂・藤永・松山鏡・弦上・六浦・葛城・遊行柳・三輪・龍田・巻衣・邯鄲・唐船・須磨源氏・三笑・当麻・海士・融・高砂・弓八幡・養老・呉服・老松・白楽天・賀茂・竹生嶋・嵐山・和布刈・氷室・玉井・難波・白髭・月宮殿・東方朔・西王母・金札・岩船・大社・朝臣・常陸帯・浜川・初雪・愛染川・生贄・正尊・愛宕空也・陀羅尼落葉・絵馬・源太夫・放生川・佐保山・道明寺・蟻通・天鼓・雨月・伯母捨・胡蝶・百万・大江山・猩々・九世渡・江野島・ふしみ・淡路・鵜羽・御裳濯・右近・鵜祭・鶏龍田・是界・大会・鞍馬天狗・山姥・船弁慶・野守・春日龍神・葵上・車僧・女郎花・錦木・舟橋・藤戸・阿漕・葛城天狗・昭君・紅葉狩・羅生門・飛雲・鵜飼・国栖・黒塚・小鍛冶・舎利・鉄輪・松の尾・吉野・張良・土蜘蛛。

161 イ11-00531

〔太鼓手付〕

書写・刊年：江戸中期

内題：無、外題：無、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：焦茶色表紙、題簽：無、片面行数：10、墨付：91、寸法：149*215、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：74

補注：相生・難波・弓八幡・志賀・御裳濯・養老・老松・白楽天・放生川・呉服・☆☆羽(盧に鳥、茲に鳥、鵜羽)・加茂・金札・白髭・西王母・猩々・道明寺・岩舟・竹生島・邯鄲・実盛・通盛・朝長・誓願寺・朝顔・羽衣・杜若・小塩・葛城・西行桜・遊行柳・三輪・龍田・百万・当麻・海士・融・唐船・山姥・善界・鞍馬天狗・車僧・大会・項羽・松山鏡・野守・羅生門・紅葉狩・舎利・鍾馗・殺生石・鵺・鵜飼・船弁慶・皇帝・張良・道成寺・春日龍神・貴舟・船橋・藤渡・伯母捨・錦木・女郎花・阿漕・嵐山・六浦・恋重荷・蟻通・三笑・谷行・鶴亀・現在鵜・正尊。

162 ハ13-00035

〔観世流太鼓付〕

刊・書写者：川嶋安治郎写か、書写・刊年：文政５年(1822)

内題：観世流太コ附／川嶋氏、外題：観世流太鼓配リ、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：6、墨付：38、寸法：261*193、見返：本文共紙、料紙：楮紙、曲見出し：有、曲数：12、書入：朱頭付入り

補注：羽衣・春日龍神・舟弁慶・まくら子童・弓八幡・山姥・高砂・三輪神楽之伝・猩々・竹生嶋・融・巻絹。

163 イ11-00504

〔太鼓付〕

書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：無、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白表紙、題簽：無、片面行数：9、墨付：129、寸法：82*115、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「六合如調」「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、曲数：132、注記：手付朱傍書、書入：冒頭に朱書き入れ3丁分

補注：高砂・弓八幡・賀茂・老松・放生川・白楽天・玉井・竹生嶋・養老・難波・嵐山・白髪・呉服・岩船・氷室・大社・三帰・源大夫・志賀・東方朔・月宮殿・金札・和布刈・西王母・鵜祭・佐保山・九世戸・室君・右近・絵馬・江嶋・淡路・道明寺・国栖・蟻通・三輪・龍田・巻絹・雨月・伯母捨・三笑・皇帝・羽衣・葛城・杜若・小塩・朝長・実盛・通盛・西行桜・遊行柳・雲林院・誓願寺・六浦・百万・邯鄲・唐船・葵上・黒塚・鉄輪・飛雲・羅生門・紅葉狩・土蜘蛛・大江山・張良・舟弁慶・殺生石・山姥・舎利・現在鵜・雷電・是界・大会・鞍馬天狗・車僧・葛城天狗・女郎花・錦木・藤戸・阿漕・藤栄・天鼓・舟橋・熊坂・鵜・調伏曽我・禅師曽我・烏帽子折・正尊・昭君・春日竜神・野守・松山鏡・鵜飼・項羽・鐘馗・檀風・谷行・小鍛冶・当麻・海人・融・絃上・松尾・吉野・御裳濯・藍染川・池鷺・鶏立田・愛宕空也・陀羅尼落葉・浜川・常陸帯・一角仙人・胡蝶・朝皃・伏見・厳島・五筆・豊干・墨染桜・橘立龍神・松浦梅・現在七面・高安・竜虎・園城寺・松山天狗・鶴西王母・初雪・猩々。

R-224

164 イ11-00460

〔太鼓付〕

刊・書写者：岡田親好写、書写・刊年：嘉永元年(1848)

内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紅葉模様磨出墨色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：6、墨付：111、寸法：227*160、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流風、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：68、注記：行間に頭付と粒を朱書、曲名下等に演出注記朱書、頭注朱書もあり、書入：観世流節付

補注：邯鄲・藤戸・天鼓・山姥・三輪・龍田・絵馬・室君・巻絹・あふひの上・道成寺・安達原・鉄輪・飛雲・張良・羅生門・紅葉狩・土蜘・大江山・春日龍神・雷電・照君・野守・松山鏡・谷行・鵜飼・鐘馗・檀風・項羽・舎利・船弁慶・現在鵜・くまさか・ぬえ・殺生石・女郎花・藤栄・浜川・舟橋・阿漕・錦木・調伏曽我・禅師曽我・正尊・あいそめ川・常陸帯・鶏たつた・大蛇・竜虎・烏帽子折・鐘引・木曽願書・呂后・空腹・降魔・鞍馬天狗・是我意・大会・車僧・かつらき天狗・屋・当麻・海士・融・絃上・石橋・望月・猩々。

165 イ11-00459

徳華鈔

書写・刊年：江戸末期

内題：観世流太鼓頭付巻一(～三)、外題：徳華鈔、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：左肩縦長白地書題簽、片面行数：7、墨付：174、寸法：272*196、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」の朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：140、注記：行間に朱で太鼓頭付、曲名下に朱でシテ方流儀名、本文に割り注で舞事・

出囃子朱書、書入：同筆朱注
補注：高砂・弓八幡・志賀・老松・白楽天・放生川・雨月・佐保山・呉服・養老・加茂・竹生嶋・伏見・松尾・淡路・吉野・右近・代主・御裳濯・難波・源太夫・白髭・大社・寝覚・道明寺・鵜祭・鶴亀・東方朔・不二山・嵐山・水室・和布刈・久世戸・玉井・金札・岩船・江励・逆鉾・浦励・皇帝・感陽宮・西王母・絵馬・合甫・鱗形・蟻通・草薙・常陸帯・室君・通盛・実盛・朝長・雲林院・六浦・小塩・羽衣・杜若・西行桜・誓願寺・遊行柳・葛城・陀羅尼落葉・藤・国栖・百万・阿漕・藤戸・天鼓・女郎花・船橋・胡蝶・初雪・吉野天人・唐船・邯鄲・三笑・豊干・枕慈童・一角仙人・関原与一・舎利・輪蔵・三輪・龍田・巻絹・現在七面・葵上・安達原・飛雲・錦輪・錦木・鵺・調伏曽我・千引・禅師曽我・護法・山姥・藤栄・正尊・藍染川・谷行・檀風・項羽・昭君・鵜飼・鐘馗・車僧・熊坂・小鍛冶・野守・松山鏡・殺生石・邯鄲・羅生門・紅葉狩・土蜘蛛・大江山・張良・雷電・烏帽子折・現在鶴・大蛇・善界・鞍馬天狗・第六天・葛城天狗・愛宕空也・大会・春日龍神・竜虎・船弁慶・松山天狗・海人・融・須磨源氏・弦上・当麻・花軍・大瓶猩々・猩々。

166　　イ11-00545

〔樋畑翁輔猩々・羽衣太鼓手付〕

編者：樋畑翁輔、書写・刊年：江戸末期
内題：無、外題：無、書型：写大、装訂：仮綴、冊・点数：2、表紙の模様：無、題簽：無、片面行数：5、墨付：2、寸法：274*194、見返：無、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：2
補注：猩々・羽衣。

167　　イ11-00534

観世流太鼓手付

書写・刊年：江戸末期
内題：無、外題：観世流太鼓手付、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色表紙、題簽：表紙中央に打付書き、片面行数：9、墨付：34、寸法：224*155、匡郭：181*137、見返：本文共紙、料紙：片面九行罫楮紙、蔵印：「安田文庫」
補注：目録・序之舞・中之舞・早舞・神舞・楽・ス囃子楽・盤渉楽・鶴亀之楽・邯鄲之楽・神楽段直・ス囃子神楽・幣捨神楽・惣神楽・二段神楽・天女之舞・ハノ舞・働キ・船弁慶働・祈リ・片祈リ・(片祈リ手付書付封入)・イロヘ・舎利之イロヘ・越ス出端・出端・大☆(病垂れに悪ベシ)・早笛・手無シ早笛・手有壱段早笛・走リ早笛・乱・下リ端・国栖下リ端・真之序・(以下粒付)・序之舞三段目手・中之舞三段目手・中之舞三段目替手・早舞三段目手・早舞三段目替手・早舞三段目替手・神舞三段目手・楽三段目手・盤渉楽三段目手・神楽手・神楽請ル手・働カツシ替手・大☆(病垂れに悪・ベシ)手・早笛手・真之序三段目手・早笛替手・早笛替手・中之舞四段目替手・捻リ返シ・早舞四段目替手・崩シ短地・崩シ長地・抜長地・延長地・長地替手・長地替手・開替手・楽打込・下リ端打込・西王母タヲヤメノ手・氷室波ヲ納ル手・付一ツ半打込・高砂現レ出シ手・邯鄲雲之葉袖手・乱初段之手・乱三段目手・乱五段目手・船弁慶一人リ打出シ手・声ヲシルベノ手・夕波ノ手・言葉ヲ替シノ手・東方降三世ノ手・中央大聖ノ手・悪霊次第ノ手・シタイキタル手・ユラレ流レノ手・石橋ライ序・楽打出シ・下リ端打出シ・打上打掛ケ打切・ライ序・天狗物ライ序・真之ライ序。

太鼓金春

168　　ハ13-00036

金春流太鼓手附

刊・書写者：川嶋安治郎写か、書写・刊年：文政１０年(1827)
内題：無、外題：金春流太鼓手附、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：左肩縦長檀紙模様入り黄土色書題簽、片面行数：5、墨付：28、寸法：271*194、見返：剥落、料紙：楮紙、曲見出し：有、曲数：13、書入：朱頭付入り
補注：小鍛冶・六浦・杜若・羅生門・弓八幡・紅葉狩・海人・融・三輪・羽衣(序ノ舞三段・羽衣ハノ舞)・高砂・融・杜若。

169　　イ11-00454

太鼓頭付

書写・刊年：江戸後期
内題：無、外題：太鼓頭付(背表紙)、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色包み表紙、題簽：無、片面行数：11、墨付：68、寸法：120*178、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：55、注記：手付行間朱注・舞事朱割り注
補注：高砂・弓八幡・養老・呉服・志賀・雲林院・羽衣・六浦・誓願寺・小志甫・融・海人・当摩・金札・羅生門・竹生嶋・春日龍神・船弁慶・山姥・三輪・龍田・杜若・西行桜・難波・唐船・邯鄲・紅葉狩・岩船・老松・大社・白楽天・放生川・淡路・道盛・朝長・実盛・蟻通・小鍛冶・和布刈・寝覚・野守・氷室・鞍馬天狗・百万・右近・吉野・葛城・三笑・久世戸・感陽宮・皇帝・嵐山・白髪・遊行柳・賀茂。

イ11-00514

170
〔金春流太鼓手付〕

書写・刊年：江戸末写か
内題：無、外題：金春流太皷手付、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：表紙中央に外題打付書き、片面行数：7、墨付：32、寸法：227*159、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：15
補注：羽衣・猩々・山姥・竹生島・杜若・三輪・龍田・弓八幡・高砂・船弁慶・鞍馬天狗・熊坂・春日龍神・鉄輪・嵐山。

イ11-00478

171
〔太鼓秘要抄〕

刊・書写者：六郷如調写しか、書写・刊年：江戸末写か
内題：無、外題：太鼓秘要抄　他見陰一(・二)(「如調」朱角印)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：朱色表紙、題簽：中央縦長金砂子散らし鳥の子題簽、片面行数：7、寸法：259*190、見返：金銀砂子散らし鳥の子、料紙：楮紙、蔵印：「如調」(題簽)朱角印「六郷家元」「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、注記：朱少々
補注：陰一:初学指南ノ順・初学頭付謡・太鼓出ス意味・打出し付様之事・打出し心得・刻出し・楽前ノ刻クズシ様・同・太鼓シラベ様・甲乙ノ字訓・太鼓初学秘要抄(手組)・猩々キリ・羽衣キリ・山姥キリ・ハネ本法・鞍馬天狗キリ・春日龍神キリ・半打切・替ノ教方・短地・長地・マクリ・短地ノ事・序ノ舞・(小道具之部)・コイ合掛・カケ切・刻付・刻留・聞打切・半打込・中頭・付出シ・コイ合シカケ様之事・中之舞・ハノ舞・山姥働キ・出端・和合打出し・半打出し・楽神楽物打出し・早笛・早笛手・同手替・抄刻・舞働・船弁慶・神舞・神舞手・草神舞手・寄セ地・コイ合仕掛ル打切・楽留・邯鄲楽ノ掛り替・楽限り笛ノ時・神楽・神楽手本手・神楽手略ノ方・早舞・早舞居囃子掛り之事・真序・真序囃子・大ベシ・大ベシ手・同手略ノ方・イロエ・サガリ羽・サガリハ留・彩之掛之事・同彩エ・彩エ地・半打出し替・同替・小塩・羽衣・葛城・山姥・(能ノ部)刻ヨリ中頭打様・コイヨリ行掛頭打様・同長地替略方・捩ル長地・寄セ地・序之舞・序之舞三段目手・同替手・舞ノ内字訓・上掛り五段打方・神舞・早舞・大抄手・上ヨリ摺付・真之序・中之舞・中之舞手・宝生胡蝶・楽金春・楽二段目永地・邯鄲楽・金剛流空ヲリ・喜多流空ヲリ・宝生流空ヲリ・神楽・金剛喜多幣神楽・観世幣神楽・宝生幣神楽・国栖サカリ羽之事・葵上祈之事・祈之手・同替ノ手・段流しノ時三段目手打替・流し前永地ノベテ打替・早舞弾ク手・葵上金剛祈之事・天女舞上懸か打方・山姥働キ之事・舞働キ・舞合甫・船弁慶舞働キ・出羽之事(国義云)。陰二:五段舞段所・舞囃子心得之事・段之事・諸流笛之内地配り盤渉楽・盤渉楽能ノ打方・一噌流盤渉楽・邯鄲盤渉楽・一噌流盤渉楽五段・春日流盤渉楽居囃子・春日流盤渉楽五段・一噌流楽・同唐船掛り・同邯鄲楽かゝり・同流楽五段・神楽居一噌流・幣神楽下掛り一噌流・幣神楽観世流笛一噌・同宝生流一噌流・春日流笛楽居囃子・楽五段春日但下懸り・神楽居春日流・幣神楽春日・幣神楽観世流春日・同盤渉楽五段・大ベシ平岩流・早笛・ハノ舞・観世流呂上序之舞居・序之舞三段呂上舞囃子・神舞舞はやし・早舞呂上舞囃子・真ノ序舞囃子呂上ケ・序舞能・真之序呂上ケ・神舞呂上・早舞呂上ケ・海人カヽリ・天女舞呂上ケ・早舞・(ライ序并狂言部)ライ序之事・ライ序打方・真ライ序・末社間打方・末社舞大蔵流・同鷺流・同和泉流・狂言ト間ノ規矩・加茂間御田ノ事・狂言唐すもふ・金春流定法口伝之順・京都片山九郎右衛門珍敷能書上・早舞物出羽筋違打様・羽衣ノ切・是界ノ切(安永二尾州様ニテ国惟金春八左衛門相手)・邯鄲切ナガキ手・羽衣・海人手(安永二年宝生丹次郎相手)・邯鄲大夫橋掛りへ行時・張良手・船弁慶浦波頭(寛政十一年国惟師匠ヨリ伝授)

イ11-00477

172
舞集宜哉記

刊・書写者：六郷如調写しか、書写・刊年：江戸末写か
内題：舞集宜哉記、外題：舞集宜哉記　全、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：朱色表紙、題簽：中央縦長金砂子散らし鳥の子題簽、墨付：58、寸法：259*190、見返：金銀砂子散らし鳥の子、料紙：礬水引き楮紙、蔵印：「如調」(題簽)朱角印「六郷家元」「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、注記：朱少々
補注：真之序之舞素囃子打方・同上掛り舞囃子打方・同下掛り・同上掛り能之通り打方・同下掛り能之通り打方・真ノ序ノ頭ノ事・序之舞素はやし打方・同上掛り舞囃子打方・同上掛り能之通り打方・同下掛り能之通り打方・中之舞素囃子打方・同上掛り舞囃子打方・同下掛り舞はやし打方・同上掛り能之通り打方・同下掛り能之通り打方・神楽素囃子打方・同上掛り舞囃子打方・同下掛り舞囃子打方・同観世方能ノ通り打方・同宝生能ノ通り打方・同下掛りへイステヽノ打方・同金春方能之通り打方・同ツレ観世方室君打方・楽素はやし打方・同下掛り能之通り打方・同上掛り能之通り打方・同邯鄲能之通り打方下掛り・同邯鄲能之通り上掛り打方・同盤渉打方・神舞素はやし打方・神舞上掛り舞囃子打方・同下掛り能之通り打方・同上掛り能之通打方・早舞素囃子打方・同上掛り舞囃子打方・同上掛り能之通り打方・同下掛り能ノ通り打方・早舞海人・紘上須磨源氏・当麻・早舞能ノ時クツロギ流シノ事・段流しト云打方・下リ羽・同上掛り国栖ノ打方・同常ノ打方・大ベシ手両様打方・又一通り手ノ打方・シテ早笛・早笛替リノ手打方・同ツレノ打方・天女舞下掛り打方尤子方・同上掛り子方同断・イノリ打方・阿漕カケリ打方・白髭イロエ打方・舎利イロエ打方・舞働一段之打方尤能之時。

流 派 不 明

173 イ11-00518

太鼓頭付　秘事之書物

書写・刊年：不明

内題：無、外題：太鼓頭付　秘事之書物、書型：写横中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、墨付：20、寸法：141*207、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有

補注：高砂・ワキ能打出シ・老松・佐保山・道明寺・雨月・絵馬・室君・蟻通・藤戸・砧・船弁慶・葛城・巻衣・海人・融笏ノ舞・遊曲ノ舞・照君・百万・乱・道成寺・二段返シ・大鼓二段返・石橋・望月・伯母捨(記事なし)・一調(小塩〔記事無し〕・六浦〔記事無し〕・巻衣)・石橋・誓願寺トメ・老松トメ・遊行柳トメ・野守トメ・舟弁慶七ツ頭打出シ・誓願寺・海士クハイ中トメノ序・懺法。

174 イ11-00750-2

〔太鼓道具付〕

刊・書写者：田中類太写、書写・刊年：不明

内題：無、外題：大鼓道具付、書型：写大、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：4、墨付：7、寸法：256*158、見返：無、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、注記：朱注少々、書入：朱印入り

R-225

【 四 拍 子 】

175 イ11-00367

謡曲手引八拍子

編者：虎渓堂亀曳、刊・書写者：菊屋七郎兵衛・村上勘兵衛・山本平左衛門、書写・刊年：安永８年(1779)

内題：無、外題：謡曲手引八拍子、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：中央縦長刷題簽、片面行数：6、墨付：159、寸法：271*189、匡郭：230*154、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「六合如調」「長唄音／楽六郷／図書印」「大日本帝国／長唄音楽師／六郷新三郎印」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：25、注記：大小鼓粒付

補注：高砂・老松・弓八幡・軒端梅・芭蕉・江口・玉葛・雲林院・羽衣・西行桜・湯谷・松風・芦刈・安宅・錦木・梅枝・唐船・邯鄲・三輪・龍田・自然居士・花月・船弁慶・海人・とふる。

176 イ11-00345

謡曲手引八拍子

編者：虎渓堂亀曳、刊・書写者：菊屋七郎兵衛・村上勘兵衛・山本平左衛門、書写・刊年：安永８年(1779)

内題：無、外題：謡曲手引八拍子、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：中央縦長刷題簽、片面行数：6、墨付：159、寸法：258*181、匡郭：228*154、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「本嶋蔵書」「尾崎氏印」方形朱印「安田文庫」縦長朱角印、曲見出し：有、曲数：25、注記：大小鼓粒付

補注：高砂・老松・弓八幡・軒端梅・芭蕉・江口・玉葛・雲林院・羽衣・西行桜・湯谷・松風・芦刈・安宅・錦木・梅かえ・唐船・邯鄲・三輪・龍田・自然居士・花月・舟弁慶・海人・とふる。

177 イ11-00344

謡曲手引八拍子

編者：虎渓堂亀曳、刊・書写者：村上勘兵衛・菊屋・山本・小川・堺屋、書写・刊年：文化２年(1805)

内題：無、外題：謡曲手引八拍子、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：布目地鉄色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：6、墨付：159、寸法：261*182、匡郭：223*154、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「遠田測軒蔵書」「香邨文庫」「安田文庫」の縦長朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：25、注記：大小鼓粒付

補注：高砂・老松・弓八幡・軒端梅・芭蕉・江口・玉葛・雲林院・羽衣・西行桜・湯谷・松風・芦刈・安宅・錦木・梅かえ・唐船・邯鄲・三輪・龍田・自然居士・花月・舟弁慶・海人・とふる。

178 イ11-00343

謡曲手引八拍子

編者：虎渓堂亀曳、刊・書写者：村上勘兵衛・菊屋・山本・小川・堺屋、書写・刊年：文化２年(1805)
内題：無、外題：謡曲手引八拍子、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：布目地鉄色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：6、墨付：159、寸法：261*181、匡郭：223*154、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「遠田測軒蔵書」(中・下のみ)「香村文庫」「安田文庫」の縦長朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：25、注記：大小鼓粒付、書入：旧蔵者書き入れ少々
補注：高砂・老松・弓八幡・軒端梅・芭蕉・江口・玉葛・雲林院・羽衣・西行桜・湯谷・松風・芦刈・安宅・錦木・梅かえ・唐船・邯鄲・三輪・龍田・自然居士・花月・舟弁慶・海人・とふる。

179 イ11-00443

笛小鼓大鼓太鼓序舞拍子付

書写・刊年：明治以降刊
内題：無、外題：笛小鼓大鼓太鼓序舞拍子付、書型：刊半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：中央に亀に波形枠入り題記印刷、片面行数：10、墨付：6、寸法：232*161、匡郭：182*117、見返：無、料紙：10行16桁奉書罫紙、書体：色分けスタンプ字体、蔵印：「安田文庫」、曲数：1

R-226

【装束・作物他】

観世

180 イ11-00444

能装束鈔

編者：観世織部、書写・刊年：元禄１１年(1698)
内題：無、外題：能装束鈔／観世流／全、書型：写横半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶地表紙(汚れあり)、題簽：左肩縦長鳥の子書題簽、片面行数：24、墨付：45、寸法：180*257、見返：本文共紙、料紙：間合紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印、曲見出し：有、曲数：100、注記：演出注
補注：高砂・皇帝・江嶋・竹生嶋・氷室・養老・呉服・玉井・加茂・難波・白楽天・志賀・老松・九瀬渡・白髭・弓八幡・祢覚・右近・敦盛・盛久・清経・実盛・田村・経政・箙・忠度・頼政・通盛・八嶋・朝長・兼平・江口・源氏供養・井筒・二人静・夕顔・湯谷・定家・芭蕉・松風・野宮・千寿・軒端梅・仏原・采女・六浦・春栄・鍾馗・大仏供養・大会・葛城・東岸居士・通小町・杜若・安達原・当麻・西行桜・誓願寺・項羽・自然居士・浮舟・殺生石・百万・羽衣・三輪・舟弁慶・邯鄲・安宅・錦木・雲林院・天鼓・融・唐舟・葵上・春日龍神・舟橋・鵺・紅葉狩・梅枝・山婆・小塩・龍田・角田川・桜川・富士太鼓・楊貴妃・女郎花・藤渡・芦刈・善界・三井寺・柏崎・玉葛・班女・鵜飼・海士・鞍馬天狗・善知鳥・花月・雲雀山。

181 イ11-00412

〔観世流装束付〕

編者：関岡長門、書写・刊年：江戸後期
内題：無、外題：観世流、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：金泥遠山に五雲「宝」字散らし浮き出し模様薄茶色表紙(宝生流寛政版か嘉永版謡本表紙の転用)、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：9、墨付：91、寸法：252*184、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「御装束師関岡」「安田文庫」、各丁付に不明朱角印、曲見出し：有、曲数：158、注記：割り注、書入：曲見出し下に脇方衣裳付
補注：高砂・老松・白楽天・加茂・難波・氷室・白髭・玉井・養老・右近・呉服・志賀・竹生嶋・弓八幡・寝覚・江嶋・鶴亀・九世戸・東方朔・西王母・輪蔵・逆鉾・代主・大社・道明寺・嵐山・和布刈・田村・清経・実盛・忠度・兼平・通盛・八嶋・より政・朝長・経政・敦盛・箙・巴・生田敦盛・知章・俊成忠度・東北・野宮・定家・仏原・夕皃・芭蕉・井筒・杜若・源氏供養・大原御幸・采女・羽衣・江口・松風・熊野・誓願寺・二人静・楊貴妃・半蔀・千寿・六浦・草子洗・住吉詣・是界・舟弁慶・鞍馬天狗・安達原・紅葉狩・春日龍神・殺生石・女郎花・錦木・葵上・船橋・小鍛冶・合浦・松山鏡・谷行・羅生門・張良・鉄輪・感陽宮・藍染川・車僧・鵺・富士太鼓・梅枝・花筐・班女・蝉丸・角田川・三井寺・百万・卒都婆小町・雲雀山・桜川・三輪・柏崎・蟻通・玉葛・浮舟・小塩・雲林院・龍田・邯鄲・巻絹・花月・葛城・自然居士・東岸居士・山姥・芦刈・安宅・善知鳥・天鼓・藤戸・鉢木・盛久・景清・俊寛・阿漕・通小町・唐船・西行桜・鵜飼・遊行柳・鐘馗・項羽・春栄・熊坂・正尊・小督・橘弁慶・大仏供養・小袖曽我・忠信・野守・烏帽子折・吉野天人・大瓶猩々・当摩・海人・融・皇帝・大会・舎利・龍虎・第六天・大江山・土蜘・夜討曽我・禅師曽我・金札・岩舟切・猩々。

182 イ11-00410

〔観世流能装束付〕

書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：能装束付、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：焦げ茶地打曇り模様表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：13、墨付：70、寸法：269*195、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり片仮名楷書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：158、注記：作物道具絵入頭注・割り注

補注：高砂・老松・白楽天・加茂・難波・氷室・白髭・玉井・養老・右近・呉服・志賀・竹生島・弓八幡・寝覚・江野島・鶴亀・九世戸・東方朔・西王母・輪蔵・逆鉾・代主・大社・道明寺・嵐山・和布刈・田村・清経・実盛・忠度・兼平・通盛・八島・頼政・朝長・経政・敦盛・箙・巴・生田敦盛・知章・俊成忠度・軒端梅・野宮・定家・仏原・夕顔・芭蕉・井筒・杜若・源氏供養・大原御幸・采女・羽衣・江口・松風・熊野・誓願寺・二人静・楊貴妃・半蔀・千寿・六浦・艸紙洗・住吉詣・是界・舟弁慶・鞍馬天狗・安達原・紅葉狩・春日龍神・殺生石・女郎花・錦木・葵上・船橋・小鍛冶・合浦・松山鏡・谷行・羅生門・張良・鉄輪・感陽宮・藍染川・車僧・鵺・富士太鼓・梅枝・花筐・班女・蝉丸・角田川・三井寺・百万・卒塔婆小町・雲雀山・桜川・三輪・柏崎・蟻通・玉葛・浮舟・小塩・雲林院・龍田・邯鄲・巻絹・花月・葛城・自然居士・東岸居士・山姥・芦刈・安宅・烏頭・天鼓・藤戸・鉢木・盛久・景清・俊寛・阿漕・通小町・唐船・西行桜・鵜飼・遊行柳・鐘馗・項羽・春栄・熊坂・正尊・小督・橋弁慶・大仏供養・小袖曽我・忠信・野守・烏帽子折・吉野天人・大瓶猩々・当麻・海人・融・皇帝・大会・舎利・龍虎・第六天・大江山・土蜘・夜討曽我・禅師曽我・金札・岩舟・猩々。

183 イ11-00406

観世流能装束付

書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：観世流能装束付(帙題簽)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：8、墨付：117、寸法：263*182、見返：本文共紙、料紙：楮紙(八行罫紙)、書体：漢字交じり片仮名、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：174、注記：曲名下に作り物注記

補注：翁・高砂・老松・白楽天・加茂・難波・白髭・玉井・氷室・養老・右近・呉服・志賀・竹生島・弓八幡・寝覚・江嶌・代主・九世戸・逆鉾・和布刈・嵐山・大社・鶴亀・東方朔・西王母・輪蔵・道明寺・田村・清経・忠則・兼平・八嶋・頼政・経政・敦盛・箙・巴・生田敦盛・知章・俊成忠則・実盛・朝長・通盛・東北・野宮・仏原・夕顔・芭蕉・井筒・源氏供養・采女・江口・松風・熊野・二人静・楊貴妃・半蔀・千手・草紙洗・杜若・羽衣・誓願寺・六浦・善界・船弁慶・鞍馬天狗・安達原・紅葉狩・春日竜神・殺生石・女郎花・錦木・葵上・舟橋・小鍛冶・合甫・松山鏡・羅生門・張良・鉄輪・感陽宮・車僧・鵺・百万・三輪・蟻通・小塩・龍田・雲林院・巻絹・邯鄲・葛城・山姥・阿漕・唐船・鵜飼・鐘馗・西行桜・正尊・項羽・熊坂・野守・吉野天人・烏帽子折・海人・大瓶猩々・皇帝・藍染川・谷行・禅師曽我・大会・龍虎・舎利・土蜘・第六天・融・絃上・大江山・天鼓・冨士太鼓・梅枝・花筐・班女・蝉丸・三井寺・桜川・柏崎・雲雀山・玉葛・浮舟・花月・自然居士・東岸居士・安宅・芦刈・善知鳥・盛久・通小町・春栄・橋弁慶・小袖曽我・小督・大仏供養・忠信・住吉詣・七騎落・弱法師・夜討曽我・岩船後斗・金札後斗・猩々・定家・角田川・俊寛・景清・大原御幸・藤戸・遊行柳・鉢木・当麻・石橋・道成寺・関寺小町・卒都婆小町・木賊・砧・恋重荷・桧垣・姨捨・鷺・望月・乱。

R-227

宝生

184 イ11-00420

〔宝生流作物〕

書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：宝生流作り物、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：朽葉色絹張り後補表紙、題簽：左肩縦長金砂子散らし書題簽、墨付：45、寸法：253*184、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：111、注記：彩色絵図に墨・朱で細字注、書入：朱後注

補注：高砂・弓八幡・氷室・野守・志賀・竹生島・七騎落・西王母・邯鄲・唐坊作・皇てひ・鶴亀・感陽宮・難波・天鼓・源大夫・雨月・玉の井・道明寺・白髭・嵐山・久世戸・右近・熊野・住吉詣・是界・絵馬・加茂・金札・伏見・兼平・田村・通盛・生田敦盛・箙・敦盛・忠信・忠度・小塩・護法・野々宮・羽衣・草紙洗・楊貴妃・小蝶・江口・藤・松風・雲雀山・蝉丸・井筒・小原御幸・花かたみ・半蔀・西行桜・遊行柳・角田川・定家・桧垣・砧・葛城・三山・道成寺・三輪・一角仙人・千引・豊干・殺生石・放下僧・芦刈・車僧・小督・常陸帯・照君・松山鏡・景清・黒塚・鉄輪・小鍛冶・舎利・石橋・調伏曽我・紅葉狩・安宅・三井寺・鉢木・梅枝・唐舟・大会・俊寛・枕慈童・哥占・土蜘・谷行・篭太鼓・綾鼓・竹の雪・三笑・国栖・項羽・木賊・山姥・放下僧・高野物狂・加茂物狂・輪蔵・半蔀立花・鳥追・大江山・鶏龍田・大蛇・一角仙人・住吉詣・錦木・海人・百万・蝉丸・角田川・三井寺・藤栄・呉服・浦島。

イ11-00435

185
宝生流作り物

書写・刊年：文化１４年(1817)
内題：無、外題：宝生流作り物(帙題簽)、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：花色地白抜き水玉模様表紙、題簽：無、片面行数：不定、墨付：42、寸法：134*198、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：86
補注：高砂・弓八幡・志賀・難波・金札・伏見・白髭・玉之井・画馬・三ッ山・右近・九世ノ戸・加茂・竹生嶌・嵐山・西王母・氷室・通盛・生田敦盛・兼平・松風・江口・羽衣・箙・俊成忠度・井筒・野々宮・定家・半蔀・桧垣・住吉詣・景清・楊貴妃・高野物狂・黒塚・鉄輪・車僧・小鍛冶・大会・紅葉狩・舎利・照君・安宅・石橋・谷行・殺生石・放下僧・三井寺・遊行柳・雲雀山・唐船・雨月・三輪・草紙洗・道成寺・鶏竜田・梅枝・西行桜・錦木・芦苅・小督・調伏曽我・篭太鼓・砧・小原御幸・竹ノ雪・三笑・枕慈童・輪蔵・鉢木・土蜘・国栖・一角仙人・鳥追・葛城・田村・ゴヲウ・海人・大蛇・項羽・木賊・山姥・哥占・浦嶌・関寺小町・常陸・半蔀・呉服・藤・古蝶・寝覚・大社・和布刈・東方朔・感陽宮・邯鄲・鶴亀・皇帝・羅生門・道明寺・源大夫・天鼓・富士太鼓・熊埜・是界・豊干・千引・松山鏡・花月・蝉丸・舟弁慶・俊寛・野守・求塚・竜田。

イ11-00432

186
宝生流装束付

書写・刊年：文政３年(1820)
内題：無、外題：宝生流装束付(帙題簽)、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色杉綾織絹表紙、題簽：無、片面行数：16、墨付：51、寸法：121*200、見返：本文共紙、料紙：薄い斐紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：206、書入：朱で面作者付等を記す
補注：翁・高砂・弓八幡・志賀・養老・老松・白楽天・白髭・難波・呉服・玉井・寝覚・絵馬・道明寺・九世戸・竹生島・和布刈・氷室・嵐山・右近・加茂・大社・伏見・松尾・西王母・浦島・金札・東方朔・放生川・源太夫・岩舟・田邑・八島・実盛・忠度・箙・朝長・清経・頼政・敦盛・通盛・兼平・経政・俊成忠度・知章・巴・生田敦盛・熊野・松風・江口・井筒・野宮・夕顔・定家・采女・芭蕉・東北・千手・仏原・桧垣・関寺小町・姥捨・楊貴妃・半蔀・源氏供養・二人静・空蝉・吉野静・祇王・藤・胡蝶・六浦・住吉詣・陀羅尼落葉・道成寺・葵上・黒塚・鉄輪・是界・大会・車僧・鞍馬天狗・舟弁慶・項羽・野守・鵜飼・張良・羅生門・春日竜神・舎利・小鍛冶・国栖・照君・石橋・鐘馗・谷行・千引・紅葉狩・殺生石・舟橋・女郎花・松山鏡・常陸帯・鶴亀・山姥・皇帝・感陽宮・三井寺・百万・隅田川・柏崎・桜川・花筐・雲雀山・藤戸・松虫・梅枝・富士太鼓・邯鄲・天鼓・唐船・善知鳥・錦木・阿漕・通小町・三輪・竜田・卒塔婆小町・鸚鵡小町・草紙洗・羽衣・木賊・篭太鼓・融・西行桜・遊行柳・小塩・雲林院・葛城・杜若・小督・盛久・芦刈・春栄・安宅・夜討曽我・調伏曽我・元服曽我・小袖曽我・禅師曽我・当麻・海人・花月・自然居士・東岸居士・誓願寺・熊阪・橋弁慶・蟻通・景清・浮舟・玉葛・班女・小原御幸・接待・竹雪・護法・蝉丸・俊寛・弱法師・鵺・鷲・求塚・三山・三笑・放下僧・高野物狂・哥占・鉢木・大仏供養・土蜘蛛・砧・鳥追・藍染川・豊干・輪蔵・雷電・大江山・一角仙人・雨月・弦上・大蛇・関原与市・正尊・錦戸・烏帽子折・七騎落・飛雲・草薙・忠信・巻絹・望月・檀風・綾鼓・藤栄・枕児童・猩々・須磨源氏。

イ11-00421

187
〔宝生流能作り物帳〕

書写・刊年：江戸後期
内題：無、外題：能作り物帳(帙題簽)、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紗綾型に牡丹唐草模様入り桜色表紙、題簽：無、片面行数：16、墨付：35、寸法：119*179、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり片仮名楷書体、蔵印：「香村文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：167、注記：彩色絵図入り、書入：朱注
補注：高砂・弓八幡・志賀・老松・白楽天・養老・白髭・難波・玉井・寝覚・道明寺・絵馬・久世戸・竹生島・輪布刈・氷室・嵐山・右近・加茂・大社・伏見・松尾・西王母・東方朔・放生川・浦島・源太夫・岩船・金札・呉服・田村・八嶋・忠度・通盛・朝長・敦盛・生田敦盛・箙・兼平・俊成忠則・松風・熊野・江口・井筒・野々宮・采女・定家・芭蕉・半蔀・桧垣・関寺小町・楊貴妃・住吉詣・道成寺・黒塚・鉄輪・是界・車僧・大会・船弁慶・項羽・張良・野守・羅生門・紅葉狩・春日龍神・舎利・小鍛冶・鵺・国栖・山姥・照君・石橋・望月・谷行・千引・殺生石・松山鏡・皇帝・雷電・三井寺・百万・隅田川・桜川・柏崎・雲雀山・花筐・浮船・蝉丸・玉葛・三山・富士太鼓・梅枝・天鼓・邯鄲・唐船・木賊・西行桜・遊行柳・雨月・羽衣・葛城・三輪・竜田・巻絹・草紙洗・卒塔婆小町・藤戸・善知鳥・阿漕・錦木・小督・盛久・芦刈・藤栄・春栄・安宅・夜討曽我・小袖曽我・禅師曽我・調伏曽我・自然居士・花月・篭太鼓・放下僧・求塚・砧・景清・海人・大原御幸・俊寛・竹雪・綾鼓・護法・鶴亀・鷲・鸚鵡小町・輪蔵・三笑・感陽宮・枕慈童・哥占・豊干・大仏供養・常陸帯・高野物狂・鉢木・土蜘・七騎落・草薙・正尊・錦戸・忠信・藤・小蝶・雲林院・大蛇・藍染川・壇風・一角仙人・須磨源氏・小塩・夕顔・大江山・鶏立田・鳥追・飛雲。

イ11-00397

188
宝生流装束付

刊・書写者：忠恕写、書写・刊年：天保７年(1836)
内題：無、外題：宝生流装束付／付諸流雑事　別冊ト為ス、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白地紺色七宝繋ぎ模様表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：17、墨付：

53、寸法：135*200、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字混じり草仮名、蔵印：「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：五番立てに準じた一巻一冊、曲数：191、書入：朱で異式演出を記す

補注：翁・高砂・老松・弓八幡・志賀・難波・氷室・放生川・白楽天・加茂・大社・松尾・右近・嵐山・絵馬・伏見・道明寺・呉服・玉井・寝覚・久世戸・竹生島・和布刈・西王母・東方朔・浦島・源太夫・岩舟・金札・田村・八嶋・実盛・頼政・忠度・道盛・敦盛・俊成忠度・経政・箙・朝長・生田敦盛・清経・知章・兼平・芦刈・盛久・野々宮・東北・采女・芭蕉・江口・井筒・松風・熊野・六浦・源氏供養・半蔀・夕顔・陀羅尼落葉・空蝉・千手・楊貴妃・二人静・定家・桧垣・吉野静・関寺小町・伯母捨・祇王・藤・杜若・玉葛・胡蝶・龍田・羽衣・誓願寺・大原御幸・接待・竹の雪・卒塔婆小町・藤戸・三輪・巻絹・鸚鵡小町・草紙洗・善知鳥・阿漕・通小町・葛城・雨月・調伏曽我・藤栄・春栄・安宅・夜討曽我・小袖曽我・元服曽我・花月・禅師曽我・錦木・自然居士・松虫・竜太鼓・小督・放下僧・東岸居士・熊坂・求塚・砧・景清・橋弁慶・俊寛・弱法師・海人・当麻・蟻通・融・舎利・春日龍神・鵺・小鍛冶・国栖・鍾馗・天鼓・邯鄲・唐船・鉄輪・車僧・是界・鞍馬天狗・鉢木・大会・山姥・項羽・舟弁慶・野守・張良・紅葉狩・鵜飼・羅生門・三井寺・百万・柏崎・桜川・花筐・雲雀山・浮船・班女・住吉詣・黒塚・道成寺・蝉丸・葵上・梅枝・三山・西行桜・木賊・小塩・遊行柳・富士太鼓・雲林院・鶴亀・三笑・大仏供養・感陽宮・哥占・高野物狂・豊干・枕慈童・輪蔵・絃上・鷺・常陸帯・護法・綾鼓・草薙・正尊・土蜘・七騎落・雷電・皇帝・角田川・千引・殺生石・舟橋・松山鏡・錦戸・照君・仏原・望月・女郎花・巴。

189　　イ11-00394

〔宝生流装束付〕

書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：装束付、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地水色表紙、題簽：左肩縦長布目地鳥の子書題簽(剥落に付き、第一丁に封入)、片面行数：15、墨付：68、寸法：136*196、見返：本文共紙、料紙：薄手混ぜ漉き、書体：漢字混じり草仮名書、蔵印：「名女川」(末尾追記の末)朱丸印「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五番立てに準じた曲柄順、曲数：205、注記：同筆付箋二葉

補注：翁・高砂・老松・弓八幡・志賀・難波・氷室・放生川・白楽天・養老・白髭・加茂・大社・松尾・右近・嵐山・絵馬・伏見・道明寺・呉服・玉井・寝覚・久世戸・竹生島・和布刈・西王母・東方朔・浦島・源太夫・岩舟・金札・田村・八嶋・実盛・頼政・忠度・俊成忠度・経政・箙・朝長・生田敦盛・清経・知章・兼平・芦刈・盛久・野々宮・東北・采女・芭蕉・江口・井筒・松風・熊野・六浦・源氏供養・半蔀・夕顔・陀羅尼落葉・空蝉・千手・楊貴妃・二人静・定家・桧垣・吉野静・関寺小町・姥捨・祇王・藤・杜若・玉葛・胡蝶・龍田・羽衣・誓願寺・大原御幸・接待・竹之雪・卒塔婆小町・藤戸・三輪・巻絹・鸚鵡小町・草紙洗・善知鳥・阿漕・通小町・葛城・雨月・調伏曽我・藤栄・春栄・安宅・夜討曽我・小袖曽我・元服曽我・花月・禅師曽我・錦木・自然居士・松虫・竜太鼓・小督・放下僧・東岸居士・熊坂・求塚・砧・景清・橋弁慶・俊寛・弱法師・海人・当麻・蟻通・融・舎利・春日龍神・鵺・小鍛冶・国栖・鍾馗・天鼓・邯鄲・唐舟・鉄輪・車僧・是界・鞍馬天狗・鉢木・大会・山姥・項羽・舟弁慶・野守・張良・紅葉狩・鵜飼・羅生門・三井寺・百万・柏崎・桜川・花筐・雲雀山・浮舟・班女・住吉詣・黒塚・道成寺・蝉丸・葵上・梅枝・三山・西行桜・木賊・小塩・遊行桜・富士太鼓・雲林院・鶴亀・三笑・大仏供養・感陽宮・哥占・高野物狂・豊干・枕慈童・輪蔵・絃上・鷺・常陸帯・護法・綾鼓・草薙・正尊・土蜘・七騎落・雷電・皇帝・角田川・千引・殺生石・船橋・松山鏡・錦戸・照君・仏原・望月・女郎花・巴・大蛇・満仲・鶏立田・加茂物狂・鳥追・藍染川・一角仙人・飛雲・須磨源氏・大江山・壇風。

190　　イ11-00407

〔宝生流能装束付秘書〕

編者：川崎千虎、書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：宝生流／能装束秘書巻一(～四)、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：磨出模様入り黒灰色表紙、題簽：左肩縦長土色染紙題簽、片面行数：7、寸法：235*162、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「中山蔵書」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：213、注記：割り注あり、書入：貼り紙訂正あり

補注：高砂・田村・班女・鵜飼・難波・兼平・千手・船弁慶・老松・頼政・羽衣・白楽天・玉葛・融・養老・清経・采女・葵上・竹生島・志賀・鵺・梅枝・紅葉狩・蟻通・忠度・玉井・杜若・黒塚・加茂・呉服・八嶋・桜川・東岸居士・海人・鞍馬天狗・猩々・龍田・敦盛・春日龍神・船橋・花筐・源氏供養・通盛・富士太鼓・小塩・芦刈・是界・天鼓・右近・女郎花・浮船・三輪・東北・錦木・雲林院・白髭・盛久・仏原・邯鄲・殺生石・百万・自然居士・放生川・箙・藤・竜太鼓・和布刈・半蔀・小袖曽我・輪蔵・源太夫・住吉詣・大江山・野守・氷室・熊坂・吉野静・豊干・小鍛冶・鶴亀・春栄・車僧・寝覚・羅生門・夜討曽我・須磨源氏・西王母・大仏供養・六浦・松山鏡・伏見・俊成忠則・松虫・松尾・橋弁慶・葛城・放下僧・金札・知章・弓八幡・経政・胡蝶・鳥追・大会・久世戸・項羽・藍染川・一角仙人・岩舟・生田敦盛・鍾馗・大社・巴・小督・調伏曽我・道明寺・常陸帯・絵馬・元服曽我・空蝉・花月・浦島・壇風・三笑・舎利・枕慈童・土蜘・祇王・巻絹・谷行・東方朔・加茂物狂・烏帽子折・嵐山・藤栄・雲雀山・感陽宮・雷電・忠信・鶏龍田・飛雲・関原与市・大蛇・千引・草薙・錦戸・禅師曽我・熊野・井筒・鉢木・実盛・柏崎・遊行柳・朝長・三井寺・阿漕・楊貴妃・藤戸・当麻・松風・西行桜・誓願寺・蝉丸・夕顔・善知鳥・江口・山姥・芭蕉・通小町・二人静・安宅・唐船・野々宮・国栖・高野物狂・哥占・草紙洗・護法・三山・竹雪・鉄輪・雨月・絃上・照君・陀羅尼落葉・翁・俊寛・弱法師・綾鼓・求塚・砧・小原御幸・定家・景清・角田川・正尊・接待・道成寺・望月・石橋・木賊・卒塔婆小町・鸚鵡小町・飛鳥川・土車・鳥追・桧垣・姥捨・関寺小町・鷺。

191 イ11-00417

宝生流作り物之記

書写・刊年：安政４年(1857)

内題：作り物附、外題：宝生流作り物之記、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：能番組反故表紙、題簽：左肩縦長楮紙書題簽、片面行数：14、墨付：47、寸法：150*208、見返：明治五年版番組反故紙（表紙と同じ）、料紙：楮紙、書体：漢字片仮名草仮名交じり、蔵印：「川崎千虎図書之記」「鞆」「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：167、注記：彩色絵入

補注：岩船・生田敦盛・井筒・一角仙人・篭太鼓・白楽天・芭蕉・半蔀・羽衣・花筐・鉢木・錦戸・錦木・鶏立田・放生川・放下僧・道明寺・東方朔・朝長・鳥追・木賊・道成寺・唐船・藤栄・融・竹生島・千引・調伏曽我・張良・輪蔵・鵺・老松・大社・姥捨・小原御幸・小塩・大江山・大蛇・兼平・加茂・景清・柏崎・葛城・邯鄲・鉄輪・春日龍神・感陽宮・加茂物狂・養老・楊貴妃・弱法師・夜討曽我・高砂・玉井・田村・忠度・竹の雪・玉葛・立田・谷行・大会・大仏供養・忠信・当麻・卒塔婆小町・草紙洗・鶴亀・土蜘・寝覚・難波・羅生門・雷電・梅枝・浦島・右近・采女・浮船・雲林院・雨月・善知鳥・哥占・野々宮・野守・呉服・久世戸・黒塚・鞍馬天狗・国栖・花月・車僧・草薙・八嶋・山姥・松尾・松風・松山鏡・枕士童・源太夫・伏見・藤・舟弁慶・富士太鼓・藤戸・豊干・胡蝶・項羽ね・小鍛冶・皇帝・小督・小袖曽我・護法・高野物狂・定家・天鼓・嵐山・鸚鵡小町・阿漕・芦刈・安宅・海人・綾鼓・敦盛・西行桜・鷺・三笑・金札・砧・弓八幡・熊野・遊行柳・和布刈・通盛・三井寺・三山・三輪・志賀・白髭・俊成忠度・舎利・石橋・自然居士・俊寛・七騎落・絵馬・箙・江口・氷室・桧垣・百万・雲雀山・飛雲・常陸帯・紅葉狩・盛久・求塚・望月・西王母・是界・照君・蝉丸・禅師曽我・殺生石・関寺小町・隅田川・住吉詣・須磨源氏。

192 ハ10-00122

宝生流謡曲玉手箱

書写・刊年：嘉永元年(1848)

内題：宝生流謡曲玉手箱(目録題)、外題：宝生流謡曲玉手箱　上(・下)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：黒色布表紙、題簽：左肩縦長布地書題簽、片面行数：10、寸法：260*192、見返：本文共紙、料紙：薄手楮紙、曲見出し：有、編成：二巻二冊、曲数：211、注記：作物寸法図(墨絵)

補注：岩船・生田敦盛・井筒・一角仙人・篭太鼓・白楽天・半蔀・班女・花筐・芭蕉・羽衣・鉢木・橘弁慶・錦木・鶏龍田・錦戸・放生川・佛原・放下僧・道明寺・朝長・巴・知章・東方朔・東北・鳥追・木賊・藤栄・道成寺・唐船・東岸居士・融・竹生嶋・千引・調伏曽我・張良・輪蔵・鵺・大社・老松・姥捨・大原御幸・鸚鵡小町・小塩・女郎花・大江山・大蛇・加茂・兼平・杜若・葛城・柏崎・加茂物狂・景清・通小町・鉄輪・咸陽宮・春日龍神・邯鄲・養老・頼政・楊貴妃・吉野静・弱法師・夜討曽我・高砂・田村・玉井・忠度・玉葛・陀羅尼落葉・龍田・竹の雪・忠信・大會・大佛供養・檀風・谷行・當摩・草紙洗・卒都婆小町・鶴亀・経政・土蜘・寝覚・難波・雷電・来殿・羅生門・六浦・梅枝・浦島・右近・采女・空蝉・雨月・歌占・浮舟・雲林院・烏頭・鵜飼・野宮・野守・九世戸・呉服・黒塚・草薙・花月・熊坂・車僧・鞍馬天狗・国栖、111 曲、146 丁。下巻：八島・山姥・松尾・松風・巻絹・枕慈童・松蟲・満仲・松山鏡・源太夫・源氏供養・元服曽我・絃上・伏見・藤・富士太鼓・船橋・二人静・豊干・藤戸・船弁慶・皇帝・胡蝶・小督・高野物狂・護法・小袖曽我・項羽・小鍛冶・絵馬・箙・江口・烏帽子折・定家・天鼓・嵐山・蟻通・敦盛・葵上・安宅・綾鼓・藍染川・阿漕・芦刈・海人・実盛・桜川・三笑・西行桜・鷺・清経・祇王・砧・金札・弓八幡・熊野・夕顔・遊行柳・和布刈・通盛・三輪・三山・三井寺・志賀・白髭・俊成忠度・俊寛・正尊・七騎落・春栄・昭君・鍾馗・石橋・自然居士・舎利・猩々・氷室・桧垣・雲雀山・百萬・常陸帯・飛雲・盛久・望月・求塚・紅葉狩・西王母・関寺小町・千手・誓願寺・接待・蝉丸・是界・殺生石・禅師曽我・関原與一・住吉詣・隅田川・須磨源氏。

R-228

金 春

193 ハ10-00026

能の装束・作り物の付帳

刊・書写者：不明、書写・刊年：寛政１０年(1798)

内題：無、外題：能の装束・作り物の附帳、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浮線綾模様打出鶯色表紙、題簽：左肩縦長金箔散らし子持ち枠入り書題簽、片面行数：16、墨付：114、寸法：245*174、見返：本文共紙、料紙：楮紙、曲見出し：有、曲数：126、注記：彩色絵入、書入：朱にて、寛政年間の演能記録と装束の色、寸法など

補注：収録曲：翁・高砂・弓八幡・淡路・養老・放生川・老松・白楽天・佐保山・源太夫・白髭・東方朔・鶴亀・富士山・岩船・鵜祭・加茂・嵐山・竹生嶋・呉服・室君・西王母・金札・難波・猩々・田村・八嶋・実盛・兼平・知章・朝長・清経・忠則・箙・経政・生田・道盛・楊貴妃・江口・野々宮・松風・熊野・井筒・定家・二人静・吉野静・羽衣・葛城・源氏供養・誓願寺・三輪・龍田・紅葉狩・船弁慶・錦木・自然居士・芦刈・盛久・国栖・鵜飼・善知

鳥・東北・芭蕉・采女・千手・六浦・杜若・小督・藤永・七騎落・安宅・百萬・柏崎・三井寺・篭太皷・浮船・玉葛・富士太皷・天鼓・邯鄲・通小町・藤戸・花月・鐘馗・一角仙人・女郎花・放下僧・舟橋・西行桜・土蜘・雨月・橋弁慶・小塩・葵上・黒塚・山姥・照君・殺生石・是我意・車僧・卒都婆小町・夜鳥・谷行・舎利・熊坂・大会・項羽・野守・春日龍神・海士・当麻・融・関寺小町・角田川・道成寺・御裳濯・吉野・碇潜・初雪・愛染川・歌占・檀風・唐船・篭祇王・鵜竜田・現在夜鳥。

194 イ11-00396

衣裳付追加

書写・刊年：江戸末期

内題：衣裳付追加、外題：衣裳付追加、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：亀甲尽くし絵入磨出青表紙、題簽：打付書き、片面行数：11、墨付：96、寸法：134*181、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字混じり草仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：曲柄順、曲数：133、注記：目録に割注あり。間・太皷の有無と曲異名を記す、書入：末尾に弘化四年四月十九日二十日の番組の衣裳付を追記(白紙三丁の後)

補注：所収曲は、高砂・弓八幡・淡路・養老・老松・放生川・白楽天・佐保山・源太夫・白髭・東方朔・鶴亀・不二山・鵜祭・加茂・嵐山・竹生嶋・岩船・呉服・西王母・室君・金札・難波・田村・八嶋・熊・実盛・通盛・忠度・朝長・清経・兼平・知章・経政・生田・東北・芭蕉・楊貴妃・江口・野々宮・采女・千寿・松風・井筒・定家・二人静・吉野静・羽衣・葛城・六浦・杜若・誓願寺・源氏供養・三輪・龍田・紅葉狩・船弁慶・錦木・遊屋・芦刈・盛久・藤永・小督・七騎落・安宅・自然居士・百万・柏崎・三井寺・角田川・篭太鼓・浮舟・玉葛・富士太鼓・邯鄲・天鼓・一角仙人・花月・放下僧・西行桜・雨月・小塩・道成寺・葵上・黒塚・山姥・卒都婆小町・通小町・関寺小町・藤渡・善知鳥・照君・国栖・鵜飼・女郎花・船橋・殺生石・谷行・舎利・鵺・是我意・車僧・大会・項羽・土蜘・熊坂・橋弁慶・鐘馗・野守・春日竜神・当麻・海士・融・猩々・歌占(曲名のみ)・御裳濯・橘・頼政・敦盛・碇潜・半蔀・班女・篭祇王・桜川・土車・梅枝・唐船・春栄・檀風・鞍馬天狗・張良。本文末尾記事;衣装付け(墨滅);つほおり・かつら下ノ地・着流し唐織・こし帯・大口・面つけよふ・水衣・こしまき・つほおりエり・長けんかん鄽之時ハ。弘化四年四月十九日廿日;高砂・田村・芭蕉・羅生門・金札。二日目加茂・熊・三輪・紅葉狩・猩々。流星・車火・より花火・大あらし・あらし山・したれ柳・縄火・玉火・あらし・流星(末に「上物」とあり)。

195 イ11-00419

〔金春流面衣裳作物付〕

刊・書写者：斎藤香村か、書写・刊年：昭和頃

内題：無、外題：金剛流作物　全、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：藍色表紙、題簽：左肩縦長模様入り書題簽、片面行数：19、墨付：103、寸法：129*192、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字・片仮名・草仮名交じり、蔵印：「香邨文庫」「香村文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：115、注記：彩色絵図・朱注入り、書入：朱注あり

補注：翁・高砂・弓八幡・淡路・養老・放生川・老松・白楽天・佐保山・源大夫・白髭・東方朔・鶴亀・富士山・岩舟・鵜祭・加茂・嵐山・竹生島・呉服・室君・西王母・金札・難波・猩々・田村・八嶋・実盛・兼平・知章・朝長・清経・忠則・熊・経政・生田・道盛・楊貴妃・江口・野々宮・松風・熊野・井筒・定家・二人静・吉野静・羽衣・葛城・源氏供養・誓願寺・三輪・竜田・紅葉狩・舟弁慶・錦木・自然居士・芦刈・盛久・国栖・鵜飼・善知鳥・東北・芭蕉・采女・千手・六浦・杜若・小督・藤永・七騎落・安宅・百万・柏崎・三井寺・篭太鼓・浮舟・玉葛・富士太鼓・天皷・邯鄲・通小町・藤戸・花月・鐘馗・一角仙人・女郎花・放下僧・船橋・西行桜・土蜘蛛・雨月・橋弁慶・小塩・葵上・黒塚・山姥・照君・殺生石・是我意・車僧・卒塔婆小町・鵺・谷行・舎利・熊坂・大会・項羽・野守・春日龍神・海士・当麻・融・関寺小町・角田川。

喜多

196 イ11-00429

〔装束付名寄セ・諸能ニ入道具〕

編者：梅木教尚、書写・刊年：元禄１３年(1700)

内題：諸能ニ入道具、外題：無、書型：写横長小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：表紙は剥落により有無不明、題簽：無、片面行数：17、墨付：59、寸法：103*234、見返：無、料紙：楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：153

補注：翁・高砂・弓八幡・養老・老松・白楽天・放生川・難波・白髭・大社・加茂・氷室・嵐山・絵馬・竹生島・田村・八嶋・兼平・熊・忠則・通盛・朝長・実盛・頼政・東北・野々宮・采女・夕顔・半蔀・芭蕉・定家・井筒・松風・熊野・江口・仏原・祇王・石橋・望月・道成寺・葵上・黒塚・是界・大会・舟弁慶・調伏曽我・野守・鵜飼・舎利・熊坂・三輪・龍田・巻絹・関寺小町・鸚鵡小町・源氏供養・誓願寺・羽衣・班女・遊行柳・西行桜・小塩・雲林院・木賊・梅ケ枝・冨士太鼓・道明寺・邯鄲・唐舟・天皷・三井寺・柏崎・百万・桜川・角田川・篭太鼓・藤戸・善知鳥・阿漕・通小町・山姥・小督・芦刈・春栄・花筐・小袖曽我・藤永・自然居士・放下僧・鉢木・安宅・七騎落・紘上・吉野静・海人・当麻・夜討曽我・小鍛冶・谷行・橋弁慶・花月・玉井・和布刈・西王母・金札・清經・知章・経政・敦盛・二人静・楊貴妃・張良・鞍馬天狗・車僧・項羽・舟橋・土蜘・紅葉狩・殺生石・卒塔婆小町・小

原御幸・住吉詣・六浦・杜若・東岸居士・葛城・蟻通・女郎花・盛久・元服曽我・錦木・鵺・飛雲・春日龍神・皇帝・鍾馗・禅師曽我・呉服・雨月・桧垣・伯母捨・景清・玉葛・浮舟・烏帽子折・鳥追舟・弓矢立合・猩々・鶴亀・松山鏡・蝉丸・壇風。

197 イ11-00395

喜多流装束付

内題：装束附、外題：喜多流装束付、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：五雲・「宝」字浮き出し模様後補表紙、題簽：左肩縦長白地書題簽、片面行数：8、墨付：186、寸法：139*198、見返：薄茶色料紙、料紙：楮紙、書体：漢字混じり草仮名書、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：182

補注：高砂・弓八幡・養老・老松・白楽天・放生川・難波・白髭・大社・源太夫・賀茂・氷室・嵐山・竹生嶋・和布刈・絵馬・玉井・呉服・岩船・西王母・皇帝・金札・月宮殿・道明寺・御裳濯・東方朔・志賀・田村・八島・箙・兼平・頼政・実盛・朝長・忠度・道盛・清経・敦盛・経政・知章・巴・俊成忠度・東北・芭蕉・江口・楊貴妃・野々宮・井筒・夕顔・采女・誓願寺・湯谷・松風・六浦・源氏供養・羽衣・杜若・千寿・班女・二人静・吉野静・半蔀・仏原・葛城・三輪・龍田・巻絹・浮舟・玉葛・花筐・小塩・雲林院・西行桜・遊行柳・雨月・梅枝・冨士太鼓・邯鄲・天鼓・唐船・柏崎・百万・三井寺・桜川・篭太鼓・葵上・黒塚・紅葉狩・船弁慶・山姥・国栖・昭君・蟻通・歌占・女郎花・通小町・藤渡・烏頭・阿漕・錦木・船橋・自然居士・東岸居士・花月・放下僧・藤永・小督・盛久・安宅・芦刈・春栄・七騎落・鉢木・調伏曽我・元服曽我・小袖曽我・夜討曽我・禅師曽我・春日竜神・小鍛冶・鐘馗・舎利・鵺・鵜飼・野守・殺生石・鞍馬天狗・車僧・大会・雷電・項羽・熊坂・橘弁慶・張良・海人・当麻・融・絃上・猩々・咸陽宮・摂待・竹雪・谷行・土蜘・羅生門・鉄輪・一角仙人・烏帽子折・大仏供養・飛雲・小原御幸・雲雀山・三笑・弱法師・松虫・龍虎・枕慈童・輪蔵・住吉詣・陀羅尼落葉・蝉丸・鳥追船・檀風・葛城天狗・松山鏡・砧・大蛇・大江山・現在鵺・加茂物狂・二人祇王・篭祇王・飛鳥川・求塚・水無瀬・高野物狂・満仲・土車・関原与市・鱗形。

福王

198 イ11-00424

〔福王次左衛門衣裳付〕

編者：福王次左衛門盛勝、書写・刊年：慶長１６年(1611)

内題：無、外題：無、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺表紙、題簽：左肩縦長金泥絵朱色題簽無記入、片面行数：9、墨付：42、寸法：264*197、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：143、書入：同筆らしい墨書あり

補注：高砂・難波・道明寺・弓八幡・志が・かんたん・加茂・くわうてい・かんやうきう・せいわうほ・道盛・田村・やしま・たゝのり・ゑひら・かねひら・さねもり・つねまさ・あつもり・くまてやしま・江口・のゝみや・うねめ・はせを・とうほく・ゆふかほ・まつかせ・はしとみ・ていか・やうきひ・けんしくやう・二人静・せんしゆ・ゆや・吉野静・せき寺・そとは小町・三井寺・さくら川・角田川・せかい・くらま天く・たにかう・らしやうもん・もみちかり・しやり・車僧・のもり・大江・いとくり・老まつ・白楽天・西行桜・かうや物狂・たんこ物狂・善光寺物狂・うたうら・あしかり・すゝき・粉河寺・もり久・安宅・こかう・にしき木・まつむし・あこき・うとふ・藤と戸・女郎花・蟻通・鉢木・橘弁慶・三輪・たつた・たゑま・せいくわん寺・くれは・あさかほ・かきつはた・羽衣・仏原・井筒・はんちよ・かつらき・とをる・をしほ・ふぢ太鼓・ろう太鼓・たまかつら・うきふね・あいそめ川・百まん・あいしゆ・舟弁慶・かうう・ちくふしま・金輪・きふね・たんふう・ぬゑ・やまうは・あらし山・せつしやう石・まつの山かゝみ・こかち・あま・道成寺・遊行柳・もち月・ほうか僧・とくさ・藤永・ゑほしをり・たうせん・自然居士・とうかんこし・花月・はるちか・ようちそか・きよしけ・しゆんゑい・しやう／＼・こまかたしやう／＼・とりおひ・まんちう・しやうぎせいしゆ・通小町・千人切・大江山・ちやうふくそか・雲林院・むめかゑ・輪蔵・たまの井・おかさき・かしわさき・ゑのしま・にし木戸・ちやうりやう・せうき・新三井寺・きよつね・あふひの上・ひむろ。

下掛宝生

199 イ11-00402

装束小道具付

編者：宝生新之丞、刊・書写者：宝生新之丞、書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：装束小道具付、書型：刊半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：9、墨付：32、寸法：283*205、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字混じり草仮名、蔵印：「香村文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：83

補注：高砂・弓八幡・老松・竹生島・氷室・養老・岩舟・難波・源太夫・大社・白髭・加茂・嵐山・放生川・志賀・右近・寝覚・淡路・絵馬・久世戸・呉服・松尾・伏見・浦島・鵜祭・金札・玉井・西王母・皇帝・東方朔・白楽天・枕慈童・和布刈・室君・鉄輪・住吉詣・常陸帯・二人静・田村・忠度・八嶋・兼平・朝長・東北・定家・采女・夕顔・阿漕・仏原・錦木・箙・陀羅尼落葉・求塚・道盛・卒塔婆小町・鵜飼・松風・野宮・井筒・芭蕉・半蔀・玉葛・桧垣・浮船・三輪・烏頭・女郎花・融・通小町・鵺・杜若・舎利・花月・頼政・熊坂・敦盛・知章・巴・碇潜・高野物狂・百万・空蝉・

草薙・土車・小蝶・雨月・六浦・江口・誓願寺・源氏供養・梅枝・三山・西行桜・木賊・三井寺・桜川・当麻・龍田・鞍馬天狗・春日龍神・藤・遊行柳・実盛・輪蔵・道明寺・満仲・経政・湯谷・鸚鵡小町・小原御幸・愛染川・雲雀山・蟻通・綾鼓・班女・蝉丸・須磨源氏・巻絹・富士太鼓・天鼓・鶴亀・小督・鍾馗・邯鄲・照君・猩々・山姥・海人・芦刈・鳥追・柏崎・弱法師・烏帽子折・松虫・自然居士・東岸居士・伯母捨・哥占・小塩・景清・生田敦盛・角田川・竹雪・加茂物狂・杜若・百万・阿漕・藤戸・千寿・春栄・安宅・盛久・竜太鼓・大仏供養・唐舟・俊寛・千引・忠信・祇王・俊成忠度・清経・雲林院・放下僧・望月・七騎落・吉野静・谷行・鉢木・元服曽我・草紙洗・砧・羅生門・紅葉狩・土蜘・雷電・一角仙人・車僧・豊干・大会・殺生石・国栖・花筐・絃上・乱・楊貴妃・小鍛冶・葵上・舟弁慶・黒塚・飛雲・野守・船橋・葛城・護法・接待・☆龍田・正尊・是界・禅師曽我・松山鏡・藤栄・羽衣・項羽・感陽宮・石橋・調伏曽我・鷺・錦戸・大江山・関寺小町・道成寺・壇風・張良。

諸流

200 イ11-00415

〔能衣裳付〕

書写・刊年：江戸前期

内題：無、外題：無、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：茶色表紙、題簽：左肩縦長題簽無記入、片面行数：11、墨付：75、寸法：288*207、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「笹野文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：204、注記：割り注・傍注

補注：高砂・弓八幡・老松・養老・志賀・御裳濯・難波・竹生嶋・白髭・白楽天・源太夫・金札・大社・和布刈・嵐山・放生川・氷室・岩船・東方朔・西王母・賀茂・玉井・呉服・鵜羽・佐保山・右近・室君・春日龍神・小鍛冶・皇帝・蟻通・道明寺・絵馬・邯鄲・猩々・田村・実盛・通盛・敦盛・清経・生田敦盛・敦盛・経政・頼政・兼平・八嶋・知章・朝長・忠度・巴・熊・松風・熊野・江口・楊貴妃・夕顔・橿・野々宮・芭蕉・東北・源氏供養・二人静・井筒・千寿・羽衣・杜若・定家・小原御幸・当麻・半蔀・三輪・龍田・仏原・梅枝・誓願寺・浮舟・玉葛・桧垣・姨捨・関寺小町・鸚鵡小町・卒塔婆小町・通小町・哥占・葛城・山姥・道成寺・葵上・黒塚・鉄輪・藤戸・桜川・角田川・百万・柏崎・海士・三井寺・竜太鼓・富士太鼓・班女・花筐・愛染川・自然居士・東岸居士・花月・春栄・芦苅・安宅・盛久・藤栄・小督・望月・石橋・木賊・丹後物狂・鉢木・小袖曽我・元服曽我・夜討曽我・七騎落・禅師曽我・調伏曽我・鈴木・放下僧・景清・降魔・飛雲・絃象・雷電・阿漕・橘弁慶・紅葉狩・舟弁慶・殺生石・野守・刀・檀風・国栖・鵺・現在鵺・鵜飼・鞍馬天狗・善界・鐘馗・松山鏡・大会・松虫・谷行・張良・羅生門・熊坂・土蜘・舎利・大江山・遊行柳・西行桜・小塩・雲林院・照君・善知鳥・車僧・天鼓・女郎花・唐船・融・舟橋・項羽・錦戸・春近・雲雀山・一角仙人・大仏供養・摂待・正尊・感陽宮・竹雪・住吉詣・鐘引・水無瀬・鳥追・文学・土車・吉野静・松山・清重。

201 イ11-00411

〔作り物〕

編者：不明（大蔵家か）、書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：作物(小口書)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶地墨流し模様表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：9、墨付：48、寸法：291*192、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：108、注記：彩色絵入、書入：朱入り

補注：高砂・竹生島・老松・難波・金札・岩舟・白髭・嵐山・加茂・弓八幡・御裳濯・室君・源太夫・淡路・西王母・鶴亀・東方朔・鵜祭・☆・富士山・白楽天・放生川・熊・兼平・忠則・八嶋・碇潜・敦盛・清経・生田敦盛・道盛・田村・熊谷・松風・井筒・江口・定家・野々宮・楊貴妃・吉野静・鸚鵡小町・卒塔婆小町・羽衣・半蔀・采女・はせを・龍田・三輪・富士太鼓・梅かゑ・天鼓・浮船・玉葛・百万・柏崎・角田川・三井寺・桜川・竜太鼓・自然居士・花月・小塩・西行桜・大会・車僧・善知鳥・通小町・葛城・黒塚・盛久・藤永・春栄・芦刈・安宅・放下僧・七騎落・小督・山姥・紅葉狩・舎利・照君・項羽・殺生石・融・海人・加茂物狂・羅生門・一角仙人・藤渡・船弁慶・唐船・竜祇王・土車・錦木・土蜘・谷行・国栖・壇風・鞍馬天狗・是我意・雨月・春日龍神・絃上・愛染川・哥占・小鍛冶・鵺・鵜飼・邯鄲・熊野・野守・翁・道成寺。

202 イ11-00418

〔小道具作物控え〕

刊・書写者：斎藤香村写、書写・刊年：大正６年(1917)

内題：無、外題：作り物／観世、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：藍色表紙、題簽：左肩縦長模様入り書題簽、墨付：40、寸法：132*192、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり片仮名、蔵印：「安田文庫」蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：140、注記：細字注

補注：熊野・是界・右近・住吉詣・小塩・花形見・東方朔・西王母・鶴亀・皇帝・邯鄲・感陽宮・氷室・寝覚・三蔵・錦木・大江山・紅葉狩・三山・江口・室君・住吉詣・碇潜・大会・絵馬・鉢木・車僧・右近・雲林院・吉野天人・鳥追船・遊行柳・西行桜・角田川・皇帝・照君・松山鏡・定家・雨月・小原御幸・竹生島・舟弁慶・白髭・七騎落・兼平・碇潜・俊寛・道盛・井筒・難波・源大夫・天鼓・梅枝・芦刈・蝉丸・黒塚・野々宮・鉄輪・半蔀・雲雀山・蝉

丸・一角仙人・金札・白髭・大社・竹生島・和布刈・室君・龍田・楊貴妃・松山・羅生門・調伏曽我・三輪・国栖・邯鄲・大蛇・一角仙人・盛久・小原御幸・鷺・土蜘・生田敦盛・景清・篭太鼓・関寺小町・国栖・加茂・松風・国栖・土車・国栖・邯鄲・一角仙人・小原御幸・三蔵・安宅・清重・松風・草子洗小町・籠・錦木・松明・玉井・道成寺・綾鼓・竹雪・鉢木・野々宮・哥占・西王母・金札・輪蔵・三井寺・関寺小町・小原御幸・花筐・枕士童・愛宕空也・呉服・枕士童・国栖・殺生石・唐船・碪・葛城・桧垣・碇潜・小鍛冶・呉服・鉢木・黒塚・輪蔵・碪・合甫。

203 イ11-00438-2

〔作物仕方付断簡〕

書写・刊年：不明

内題：無、外題：御社御能諸控及仕方付(仮目録の書名)、書型：写、装訂：未装の断簡、冊・点数：1、表紙の模様：無、片面行数：6、墨付：7、寸法：249*175、見返：無、料紙：楮紙、曲見出し：有、曲数：12、注記：絵入

補注：黒塚・三輪・篭太鼓・景清・楊貴妃・角田川・野守・西行桜・遊行柳・芦刈・こかう。

203 イ11-00439-2

〔作物仕方付断簡〕

書写・刊年：不明

内題：無、外題：兼平等仕方付(仮目録の題名)、書型：写、装訂：未装の断簡、冊・点数：1、表紙の模様：無、片面行数：6、墨付：1、寸法：247*168、料紙：楮紙、曲見出し：有、曲数：2、注記：絵図入り

補注：松風・難波。

史料の部

番組
勧進能
記録
由緒書
絵図
作者付
名寄
書上
名鑑
書状・雑

R-229

【 番 組 】

001 ハ07-00049

享和三年能番組

書写・刊年：享和３年（1803）

内題：享和三年三月十六日／御囃子／御能／御乞／御囃子／仕舞／一管／一調、外題：享和三年能番組、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：1、題簽：紙帙上面中央書題簽、寸法：337*508、料紙：奉書紙

補注：御囃子／小謡淡路・養老(川勝権六・松木幸助)・蚊相撲(板倉要蔵)・定家(木下正三郎・中村弥三郎)／御能／白髭(堀池弥三郎・岡次郎右衛門)・樽聖(三宅乙九郎)・通盛(野村八郎兵衛・小川庄右衛門)・連歌盗人(原甚五郎)・杜若(八郎兵衛・中村勘左衛門)・石神(徳嶋円蔵)・俊寛(片山九郎右衛門・弥三郎)・六地蔵(三宅藤九郎)・当麻(九郎右衛門・庄右衛門)・歌仙(三宅惣三郎)・小督(権六・次郎右衛門)・釣針(野村又三郎)・鞍馬天狗(正三郎・幸助)・付祝言／御乞釣針之次／御囃子／葵上(九郎右衛門・次郎右衛門)・熊坂(九郎三郎)・春日龍神(野村八十郎)／仕舞／山姥(弥三郎)・哥占(権六)・藤戸(八郎兵衛)／一管／盤渉調(庄七)・乱(嘉兵衛)／一調／蟻通(千之丞)・鳥追舟(平右衛門・皆山源兵衛)・夜打曽我(伝右衛門・皆山源次郎)・八嶋(平次・園久兵衛)・舎利(金七・皆山六郎右衛門)・松虫(勘之丞・九郎右衛門)・放下僧(二兵衛・弥三郎)・女郎花(冨三郎・井上次郎右衛門)・龍田(金七・権六)。

002 ハ07-00048

御はやし

書写・刊年：江戸後期

内題：御はやし・御のふ、外題：御はやし、書型：写中、装訂：未装折本、冊・点数：1、表紙の模様：原表紙剥落か、題簽：紙帙左肩縦長書題簽、墨付：9、寸法：184*126、見返：本文共紙、料紙：厚手混ぜ漉き紙

補注：御はやし／小うたひ・なには(川かつこんろく・なかむらゐはち郎)・たからのつち(みやけゐ三郎)・はしとみ(ほりいけ屋三郎)／御のふ／しか(のむらはち十郎・やまたさくへもん)・せんしもの(のむらまた三郎)・ともへ(次郎ひやうゑ・たけむらせんそう)・かすもふ(みやけおと九郎)・遊屋(かたやま九郎へもん)・ふたりはかま(はらかんそう)・ひやくまむ(屋三郎・ゐはち郎)・うりぬす人(おくむら次郎はち)・たつた(野村八郎ひやうゑ)・さるさとう(みやけそう三郎)・七きをち(ほりいけせうひやうゑ・さくへもん)・なはない(いり江しう次郎)・大ふつくやふ(こんろく・次郎へもん)・ちきりき(みやけとう九郎)・あま(かたやま九郎三郎・せんそう)・つけしうけん。

003 イ11-00633

御能諸番組扣

編者：楠田伊兵衛、書写・刊年：江戸中期

内題：無、外題：御能諸番組扣、書型：写横中、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：9、墨付：59、寸法：141*204、見返：表紙共紙、料紙：楮紙、蔵印：「六合如調」「安田文庫」の朱角印

補注：元禄十年丁丑閏二月十日松平伊予守殿能組・閏二月十六日御同所・閏二月廿七日御同所・三月十六日松平伊予守殿・三月十八日甲府様・三月廿三日松平伊予守殿・卯月十日御同所・宝永二年乙酉正月三日御謡初・三月二日西丸御能・二月十八日松平隠岐守殿ニ而能松平薩摩守殿御出・同月廿五日相馬図書頭殿え松平安芸守殿御出囃子・三月四日松平薩摩守殿任官御祝儀御客松平越中守殿・三月廿二日西丸御能・十月十五日松平隠岐守殿え稲葉丹後守殿御招請・十月十九日松平伊右衛門殿家督御祝儀・十一月十九日松平伊右衛門殿御家督御祝儀・宝永四丁亥正月三日御本丸御謡初・二月三日於西丸・二月七日西御丸・二月十九日西御丸・三月二西丸・三月四日松平土佐守殿ニて・三月六日御本丸公家衆御馳走・宝永六己丑正月三日御謡初・五月三日於御本丸将軍宣下御祝儀・十五日宣下諸大名・十八日高家衆御詰衆諸役人諸旗本衆・五月廿一日諸役人諸旗本・同廿七日日光御門主増上寺・七月廿六日松平陸奥守殿将軍宣下三日目・八月十九日松平民部大輔殿ニ而宣下御祝儀御老中招請・跡・同月廿三日御同所・同廿五日・御同所・九月六日藤堂和泉守殿宣下御祝儀二日メ・同十二日松平甲斐守殿宣下御祝儀二日メ・同十六日松平右衛門督殿宣下二日メ・同十八日伊達遠江守殿宣下御祝儀御老中招請・同廿五日松平讃岐守殿宣下御祝儀御老中御招請〔10 丁後に続く〕@(享保十一年か)三月十一日御本丸公家衆御馳走・三月廿一日松平民部大輔殿御家督御老中招請・四月廿五日西御丸御能・五月廿五日南部修理大夫殿御家督御祝儀御一門中御招請・享保十二丁未年正月三日御謡初・二月十三日御本丸公家衆御馳走・三月十一日西御丸・三月十八日松平兵部大輔様御家督御老中招請・享保十三戊申三月十一日於山王社地大納言家重公御疱瘡被遊候御祈願・三月廿三日於御本丸大納言様御疱瘡御機嫌直被為遊候御祝儀・四月四日御本丸御囃子西湖聞ニ而有之銀子拝領・四月十三日於西之丸御囃子公方様日光御社参御発駕・同廿八日日光御社参相済候御祝儀御能大名衆并町入。五月六日二日メ・同十一日三日メ・同十二日四日メ・享保十五庚戌正月三日(御謡初)・二月十八日幸家先祖道星四郎次郎百五十年月軒五郎次郎百年忌ニ付御本家ニて法事囃子有之・三月六日御本丸公家衆御馳走・享保十六辛亥十二月十一日日光山御宮御修覆出

来去三日四日正遷宮正遷座相済候御祝儀御本丸・同十九日御婚礼相済候御祝儀御本丸町入有・同廿一日二日メ・廿二日三日メ・享保十七壬子正月三日御諷初・三月七日御本丸公家衆御馳走@〔見出し欠、10丁前の同(宝永六年九月)松平讃岐守殿宣下御祝儀御老中御招請に続くか〕・十一月六日於御本丸御移徙御祝儀・十二月十二日常憲院様御法事相済候於御本丸公家衆御門主・宝永七庚寅正月三日御諷初・二月十一日松平丹後守殿ニて宣下御祝儀・跡・二月廿五日松平越後守殿宣下御祝儀御老中招請・跡・同晦日小笠原右近将監殿宣下御祝儀御老中招請・跡・三月廿六日御本丸公家衆御馳走・四月廿一日酒井左衛門尉殿宣下御祝儀御老中招請・跡・同廿六日真田伊豆守殿宣下御祝儀御老中招請・跡・五月十三日松平肥後守殿同断招請・跡・八月十九日松平庄五郎殿同断招請・跡・八月廿六日松平庄五郎殿三日メ・十一月六日松平大炊頭殿同断招請・跡・同月晦日松平隠岐守殿同断招請・跡・十二月七日松平勝五郎殿御家督招請・宝永八辛卯正月三日御諷初・正月廿五日松平右衛門佐殿宣下御祝儀御老中招請・三月五日松平安芸守殿宣下招請・跡・口月十一日細川越中守殿同断二日メ・十二月十九日鳥居伊賀守殿御役成・跡・享保四己亥年七月廿八日松平民部大輔殿御茶之開・享保五庚子正月三日御諷初・同十月十三日御本丸公家衆御馳走・十月廿三日二ノ丸・享保七壬寅正月三日御諷初・享保八癸卯正月三日御諷初・同三月七日公家衆御馳走・同四月廿三日松平民部大輔殿へ松平大隅守殿御出・享保九甲辰四月朔日西丸・七月廿七日幸清十七回忌ニ付幸本家ニて法事囃子有・享保十乙巳六月三日御本丸御能・同十一月廿七日西丸・享保十一丙午正月三日御諷初・正月廿九日西丸〔御所望鉢木橘弁慶舎利の後、前の三月十一日御本丸公家衆御馳走に続くか〕@(宝永二年か、前欠)八幡の前花子はくやうはんせん・四月二日松平出羽守殿任官御祝儀御客松平大炊頭殿・八月廿五日西之御丸御囃子。同月晦日西ノ御丸御能・十月朔日西ノ御丸御囃子・十月晦日於西丸御囃子・十二月五日於西之御丸御能・宝永三丙戌年正月三日於御本丸御謡初・五月九日西丸・六月十日西丸御囃子・七月四日西丸御囃子・七月廿六日大久保修理殿え本多伯耆守殿御出(後欠か)@(前欠か、享保十七年か)竜田御中入是界祝言・十二月廿三日二ノ御丸・享保十八癸丑五月三日榊原式部大輔様御家督御一門御招請・六月五日松平兵部大輔様御婚礼御一門方御招請・跡・十二月四日二ノ丸・十二月廿六日二ノ丸・享保十九甲寅正月廿五日西御丸・三月十一日公家衆御馳走・同十八日西御丸・四月十一日西丸・五月二日西丸・五月十三日西丸御舞台ニて・六口口二ノ御丸・八月廿三日西丸・九月廿一日二ノ丸・十月廿七日二ノ丸・口月二日西丸・享保廿乙卯正月三日(御謡初)・三月四日西丸・四月七日公家衆御馳走・享保二十乙卯五月十一日権現様天下御一統之干支百二十壱年ニ相当銀子拝領・五月廿五日西御丸・九月廿一日西丸・十一月四日西丸・十一月廿八日利根姫君様為御養女松越前守様へ御入輿十二月五日御本丸御能町入。

004 イ11-00631

御能諸番組扣

編者：楠田長三郎董之、書写・刊年：文化９年（1812）頃写

内題：無、外題：御能諸番組扣、書型：写横中、装訂：列帖装、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：12、墨付：39、寸法：139*205、見返：表紙共紙、料紙：楮紙、蔵印：「六合如調」「安田文庫」朱角印

補注：享保廿一丙辰正月三日御諷初・三月十八日公家衆御馳走・八月廿七日二ノ御丸・延享弐乙丑十月十一日大御所様大納言様被為成溜詰其外御普代・同年十一月二日将軍宣下御能・同十八日二度目・同十九日三度目・廿二日四度目・廿五日五度目・延享三丙寅正月三日御諷初・同年二月五日松平兵部大輔様御老中御招請・跡・同十二日御同所三日メ・寛保弐壬戌〔延享ノ前也〕正月三日御諷初・三月廿一日公家衆御馳走・寛保四甲子二月十五日西丸御能・同三月十八日公家衆御馳走御能・延享二乙巳五月廿三日御本丸御奥・寛延二巳年九月廿五日立花左近将監殿御老中御招請御囃子・延享四丁卯五月十九日松平豊後守様・宝暦二壬申三月十八日松平大膳大夫様御家督御老中御招請・宝暦十辰年九月五日将軍宣下御祝儀御能・同月廿一日二日目・同月廿三日三日目・同廿五日四日目・九月廿九日五日目・宝暦十一己年三月廿一日松平相模守様将軍宣下御老中御招請・宝暦十二午二月十六日松平大膳大夫様御兼任御祝儀御同席様方二日目・同年九月二日松平越前守様御兼任御祝儀御老中御招請・九月十五日同所将軍宣下御老中御招請・同十六日松平土佐守様御兼任御老中御招請・同年十月二日松平越前守様御家督御老中御招請・宝暦十三未二月六日若君様御誕生御祝儀四日メ・同年四月七日松平下総守様御心畏御用相済候ニ付御老中御招請・同年九月廿五日立花左近将監様将軍宣下御老中御招請・十一月廿七日先生方春日祭・宝暦十四九月廿五日松平出羽守様将軍宣下三日メ・明和三丙戌三月十三日細川越中守様将軍宣下御老中御招請・三月廿九日御同所若君様御誕生二日目・同八月廿四日喜多十大夫方栄雲十七回忌法事・同九月十一日藤堂和泉守様若君様御誕生御老中御招請・同月廿五日佐竹右京大夫様将軍宣下御老中御招請・十月五日御同所若君様御誕生御老中御招請・十月七日佐竹右京大夫様御家督御老中御招請・十一月廿七日先生方春日祭。明和四丁亥正月廿三日先生方日待・五月廿七日先生方日待・十一月廿八日先生方春日祭・明和五子正月七日喜多十大夫方・同月十七日同所・三月十四日宝生九郎方・五月廿七日先生方日待・九月廿三日先生方日待・明和六己丑正月六日森田庄兵衛方吹初・同七日喜多十大夫方舞初・正月十二日宝生九郎方能初・同廿三日先生方日待・同廿七日喜多十大夫能初・八月卅日喜多・十一月廿八日先生春日祭・明和七正月二十三日先生日待・正月七日宝生九郎方・明和八年観世左近方・安永二巳年喜多七大夫方・同三甲午十二月四日御本丸御奥御能・安永五年丙申五月十三日御本丸日光御社参相済候為御祝儀・五月十八日二日メ・五月十九日参度目・五月廿一日四度目・安永八年己亥正月八日先生方祝言初・安永九子九月五日御本丸御転任御祝儀公家衆御馳走・九月十三日二度目国主御譜代・同十五日三度目御老中諸役人・同十六日四度目御役人御番衆・同月廿八日五度目・天明二壬寅九月

廿八日御本丸御奥・同十二月廿三日西丸御奥・天明三正月八日先生方稽古初・同二月十三日松平隠岐守様御家督御老中御招請・同二月十四日真月居士三回忌囃子組・同年二月廿五日西丸ニて先生初而道成寺御勤被成候歳十六歳・同三月廿四日永井美濃守様・三月廿五日金春三郎右衛門殿・同九月五日井伊掃部頭様御転任為御祝儀御老中御招請・同年十二月十八日西丸御奥・天明四甲辰三月廿三日松平讃岐頭様御転任為御祝儀水戸様御招請・天明五乙巳年正月三日御本丸御諷初・同三月四日御本丸公家衆御馳走・天明六丙午年正月三日御本丸御諷初・同夜松平大膳大夫殿御諷初・同年二月三日松平大膳大夫殿御家督御祝儀御老中御招請・同年三月二日御本丸公家衆御馳走御能・同年二月八日先生名改願之通被仰・(切断六丁)・(以下別筆か)天明七未年より病気ニ而引籠罷在不勤出・寛政四子年若君様御誕生御祝儀御能・二日目御能組・寛政五丑年九月日光御門主御能組・文化九年より楠田長三郎董之御能囃子番組帳(本文ナシ)・御本丸於中奥五月十八日御能組〔項羽鼓長三郎初而十歳也〕・十月晦日於西丸若君様御誕生竹千代様御七夜御囃子組・十一月十八日於御本丸御表御祝儀町入・同廿二日二日目。

005 イ11-00632

御能囃子番組扣

編者：楠田董之、書写・刊年：文政６年（1823）

内題：無、外題：御能囃子番組扣、書型：写小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：5、墨付：24、寸法：174*123、見返：表紙共紙、料紙：楮紙、蔵印：「六合如調」

補注：九月五日於松平越前守殿能組・六月十二日於宝生弥五郎方三百回忌能組・八月四日於宝生弥五郎方元祖連阿弥三百五十回忌能組・九月十三日神田橋於御殿仕舞・御囃子組・九月廿七日神田橋殿於御能組・十月二日於青山下野守殿能組・十月八日於松平阿波守殿能組・十一月十八日於神田橋御殿稽古御能組・十一月廿三日於庄田正六郎殿月吹納能組・十一月廿九日於神田橋御殿稽古御能組・十二月朔日於青山下野守殿御能組・十二月四日於神田橋御殿稽古御能組・十二月十一日於神田橋御屋形越前守殿御客御囃子組・二月廿三日於松平越前守殿能組[紙]。

006 イ11-00644

〔宝暦十年・安永九年・文化十三年・文政五年/将軍宣下能等番組一覧〕

書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：無、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：407*278、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」朱角印・「香村文庫」蔵書票

補注：宝暦十年庚辰二月十三日御転任御兼任御祝儀御能(初日・同十六日二日目・同十八日三日目・同十九日・同廿一日五日目・四月七日西丸御祝儀御能)・安永九年庚子九月五日御転任御祝儀御能(初日・同十三日二日目・同十五日三日目・同十六日四日目・同廿八日五日目)・文化十三年丙子四月五日御転任御兼任御祝儀御能(初日・同十一日二日目・同十三日三日目・同十五日四日目・九月廿七日五日目・五月二日西丸御祝儀御能)・文政五年壬午三月四日御転任御任槐御祝儀御能(初日・同十一日二日目・同十三日三日目・同十五日四日目・四月五日五日目・三月廿七日西丸御祝儀御能)。

007 イ11-00624

〔天保六年御誕生御祝儀御能組明細書〕

書写・刊年：天保６年（1835）か

内題：無、外題：天保六乙未年十月五日／御誕生御祝儀／御能明細分、書型：写、装訂：未装の奉書紙、冊・点数：1、寸法：170*1008、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、編成：能７番狂言３番、曲数：10

補注：弓八幡(金春太夫)・靭猿(仁右衛門)・紅葉狩(六平太)・松風(金剛太夫)・口真似(弥右衛門)・正尊(観世太夫)・班女(宝生太夫)・惣八(八右衛門)・羅生門(銕之丞)・祝言(八左衛門)。

008 イ11-00647-1

〔四月廿一日能組〕

書写・刊年：不明

内題：四月廿一日御能組、外題：能組(帙題簽)、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：158*432、料紙：楮紙

補注：四月廿一日能組:翁・難波(生一秀之助)・箙(片山武治郎)・井筒(片山九郎右衛門)・仕舞・一調・小鍛冶(片山九郎右衛門)・融(九郎右衛門)・付祝言・宝之槌(鷲源右衛門)・雁躁(高安又市)・悪太郎(高安仁兵衛)・柿山伏(庄田友献)。

009 イ11-00647-2

〔八月十五日能組〕

書写・刊年：不明

内題：八月十五日／神事能組、外題：能組(帙題簽)、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：162*399、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

補注：八月十五日神事能組:翁・絵馬(尾木平十郎)・箙(石山五郎助)・藤(野村禎三郎)・飛雲(永井信四郎)・祝言志賀(高橋虎五郎)・瓢の神(生駒佐一郎)・文蔵(栃原栄八)・千とり(正木直二)・船渡聟(山脇治兵衛)・猿座頭(石津泊翁)・首引(木村源六)。

010 イ11-00647-3

〔十一月十六日能組〕

書写・刊年：不明

内題：十一月十六日於北野幡宇稽古／狂言組、外題：能組(帙題簽)、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：177*484、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

補注：松はやし(森亀次郎)・胼(早川直五郎)・地蔵舞(村田仙次郎)・千とり(石原友次郎)・雁礫(佐藤助左衛門)・連哥盗人(池水新五郎)・伯母酒(松村与市)・名とり川(木村長十郎)・かまはら(石津金十郎)・無布施経(西井長近)・塗師平六(野村又三郎)・仏師(小川槙五郎)・御田(上神永之助)・随方角(尾下勘三郎)・蛭子大黒(森源六)・鳴子遣子(柳川喜左衛門)・粟田口(松川弥三郎)・梟山臥(植田直次郎)・かねの音(鹿嶋浅五郎)・磁石(松本源三郎)・鬼かはら(西井保左衛門)・かくし狸(九十九十九郎)・節分(土屋猪右衛門)・太刀奪(奥村庄次郎)・悪太郎(植村金治)・三人長者(又三郎)。

011 イ11-00506

能囃子番組之留

編者：塚本（橋本）成道、書写・刊年：安政６年（1859）

内題：天保六未年／六月より／囃子番組留帳／直之・安政五午年／五月より／囃子番組留帳／成道、外題：能囃子番組之留、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：鶯色地石畳に桜花紋打ち出し表紙、題簽：中央縦長色入り書題簽、片面行数：6、墨付：38、寸法：120*155、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有

補注：天保六年分:未夏権現之帳屋におゐて囃子番組地割覚・未九月五日天神祭礼囃子番組・未十一月六日於和田氏ニ囃子番組・申六月六日於岩上宅ニ囃子番組・和田氏於敷舞台ニ七月七日囃子番組・申九月廿五日天神祭礼舞囃子組・申十一月廿五日岩上於御ニ囃子番組・丁酉九月廿五日天満宮祭礼舞囃子番組・十月十四日於正琳寺ニ囃子番組・十一月朔日於妙円寺ニ小次郎脇能開囃子番組・十一月五日於岩上氏囃子番組・天保九戊戌年正月廿三日岩上氏謡初番組無極・正月廿六日神山氏ニ而謡初番組・二月九日於和田氏囃子組・正月五日深井氏ニ而松囃子組・三月九日於和田公囃子組・三月廿八日於和田公囃子組・七月十日於神山宅囃子組・九月二十五日天神祭礼囃子組・十月八日安之助宅ニ而囃子組・己亥正月廿二日深井宅ニ而囃子組・四月十八日西村孫左衛門様御宅ニて囃子組・四月廿三日山田氏追善於悟真寺ニ囃子番組・五月三日於和田氏ニ能組・五月五日深井氏ニて囃子番組・九月廿五日天神祭礼舞囃子組・亥十月廿三日於浄円寺囃子組・十一月十八日於岩上宅ニ冬至・子正月十三日於和田氏御宅ニ松囃子番組・天保十一庚子年十一月廿八日冬至能番組於和田氏ニ。安政五年度:午五月廿五日於和田氏弐番組・午六月二日関屋氏ニおゐて囃子組・午六月廿五日於和田氏ニ二番吹ク・午七月節句於関屋氏四番吹ク・未二月廿三日囃子組・未三月廿九日於深井氏能組・未六月三日於深井氏ニ能組・未六月廿子九日於和田氏ニ能組・未八朔能組和田氏におゐて・未九月廿五日天神祭礼右能組・八月十三日新城祭礼能組・(年不明)八月十三日新城祭礼能組・酉四月廿五日能組。

R-230

012 イ11-00625

〔ふれながし御能組〕

書写・刊年：江戸末期か

内題：無、外題：御能組、書型：写横中、装訂：仮綴、冊・点数：6、表紙の模様：仮表紙、題簽：打付書き、片面行数：8、寸法：139*198、料紙：薄手混ぜ漉き紙、書入：朱筆訂正や補注あり

補注：第一冊享保六年より寶暦三年まで 194 丁、第二冊寶暦四年より天明四年まで 199 丁、第三冊天明五年より享和三年まで 131 丁、第四冊享和四年より文政一一年まで 170 丁、第五冊文政一一年より嘉永五年まで 126 丁、第六冊嘉永六年より文久二年まで 38 丁。

R-231

013 イ11-00642

仙洞御所御能組

書写・刊年：不明

内題：三月廿五日／仙洞御所／御能組、外題：仙洞御所御能組(斉藤香村封筒表書き)、書型：写、装訂：未装巻紙、冊・点数：1、寸法：150*870、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」・「香村文庫」蔵書票

補注：翁・淡路(金春八左衛門)・お煎物(安田彦三郎)・生田(金春虎太郎)・入間川(中川弥三右衛門)・杜若(金春甚

三郎)・老武者(三宅惣三郎)・道成寺(八左衛門)・金津(原勘五郎)・邯鄲(八左衛門)・唐人相撲(又三郎)・橋弁慶(八左衛門)・昆布売(彦三郎)・祝言金札(虎太郎)・御乞能鐘馗(金春清蔵)・瓜盗人(野村又三郎)・室君(金春八左衛門)・瓢之神(中川弥三右衛門)・藤戸(八左衛門)・棒縛(三宅乙五郎)。

014 イ11-01346-S18-868

〔五月十日北野於橘宇番囃子・能・狂言番組〕

書写・刊年：江戸末期

内題：五月十日　北野於橘宇、外題：無、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：068*466、料紙：楮紙、蔵印：「高木」「安田文庫」朱角印

補注：番囃子八嶋(高木是右衛門)・熊野(浅井郷蔵)・能組羽衣(浅井友三郎)・俊寛(浅井織之丞)・融(浅井織之丞)・狂言禁野(百々五百三)・薩摩守(池田八九郎)・千鳥(浅沼左一郎)・居杭(植嶋円蔵)。

015 イ11-00627

旧幕両丸中奥番組

編者：大倉利三郎、書写・刊年：江戸末期写

内題：無、外題：旧幕両丸中奥番組、書型：写横、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：26、墨付：15、寸法：126*338、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」

補注：弘化三年五月十五日御本丸御能組・同年十二月廿三日西丸御能組・翌四年五月十五日御本丸御能組・同年十二月十一日御能組・嘉永元年十二月十八日御本丸御能組・嘉永二年五月十五日御本丸御能組・嘉永元年五月十五日御本丸御能組・嘉永四年十二月十八日御本丸御能組・嘉永五年五月十五日御本丸御能組・嘉永四年四月十八日記伊殿御能組・嘉永四年五月廿二日西丸御奥御囃子・安政二年四月十五日御本丸御奥御能組・安政三年四月十五日御本丸御能組・同年十二月廿五日御本丸御能組・安政四年四月十五日御本丸御能組・同年十二月廿五日御本丸御奥御能組・安政六年五月廿五日御本丸御奥能組・同年十二月十八日西丸御能組・万延元年五月廿五日西丸御奥御能組・同年十二月廿三日御本丸御奥御能組・文久元年五月廿五日御本丸御奥御能組。

016 イ11-00620

〔明治初年頃京名古屋等諸家能番組〕

編者：川崎千虎、書写・刊年：明治１０年（1877）序

内題：無、外題：古能番組(帙題簽)、書型：刊横大、装訂：折本に貼交ぜ、冊・点数：1、表紙の模様：布張り表紙、題簽：題簽なし、墨付：53、寸法：191*259、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、書入：前田利鬯らの詠草・能画等

補注：二月廿八日於大野能組写本・三月朔日同能組写本・十月十七日於野村三次郎私宅能組・十一月三日於野村宅能組(書き入れあり)・十一月十一日於竹内〔達三郎〕能組・同十二日能組・十一月十六日於宅(片山か)能組・十一月廿日於野村宅能組・五月廿七日於野村宅稽古能組(書き込み少々)・八月九日於野村宅能組・同十日能組・八月廿二日於片山能組・八月廿四日於片山囃子狂言組・八月廿七日於竹内能組・九月十一日於野村能組・不明署名是誰角印題実盛俳句短冊・八月新職分中野小三郎片山九郎三郎同武三郎口演・九月十三日於片山宅能組・長命晏春画宗論彩色画・不明署名題満仲和歌短冊・八月寺田左門治社中追善能開催舌代・九月廿日於野村能組・安彦署名題軒端梅和歌短冊・八月九郎三郎改め片山一改名口上・九月廿三日於宅(片山か)能組・梅裡署名題関寺小町俳句短冊・不明朱角印羽衣作り物彩色画・九月山本市次郎追善能開催口演・十月三日於片山能組(山本口演とは別物か)・十月五日於三十三間御堂芝ニ奉納能組写本(以上表面の分)・十月七日於野村宅能組(書き込み入り)・十月九日於片山能組・同二枚目・十月十一日於正阿弥追善狂言組写本(正阿弥は東山寺院で貸座敷)・十月十五日於今宮御旅所奉納能組・同十六日能組・十月廿一日於片山能組・同二枚目・十月廿三日於片山能組・十一月十一日於竹内囃子能・同十二日能組・二月廿三日於宅能組(野村宅か)・閏四月廿一日於片山能組・閏月廿六日於片山囃子狂言組・五月廿一日於野村能組・三月廿一日於大野能組・三月廿二日於大野能組(書き込みあり)・四月廿一日於大野能組・四月廿二日能組・五月六日於大野能組・五月七日能組・五月十一日於早川能組・同十二日狂言組・八月廿日於早川能組・同廿一日能組・九月廿三日於神明社能組・千虎署名題春栄和歌短冊・長影署名題望月鉢木猩々和歌短冊・はしめ(朱角印「南皐氏印」)署名題杭か人か俳句短冊。

017 イ11-00619

〔明治初年頃京名古屋等諸家能番組〕

編者：川崎千虎、書写・刊年：明治１０年（1877）序

内題：無、外題：古能組(帙題簽)、書型：刊横大、装訂：折本に番組貼交ぜ、冊・点数：1、表紙の模様：渋引き表紙、墨付：57、寸法：189*259、見返：なし、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、書入：前田利鬯等の詠草書き入れ・能画等あり

補注：(日数能は一連の扱い):年不明八月十三日新城神事能組・年不明八月十七日十八日廿日廿一日廿四日廿五日大野藤五郎喜多文十郎他出勤日数能番組・八月廿一日廿二日廿三日室町野村宅能組・九月朔日同二日岡崎随念寺能組・従十月五日三日之間於早川能組・千虎署名題枕慈童和歌短冊・十月十三日於早

川〔幸八か〕能組・霜月早川宅舞囃子狂言組・利邑筆題東北和歌短冊・壬申十一月二十一日於大野能組・壬申十一月廿六日於大野能組・二月十六日於野村宅囃子組・大野社中追善能組案内・三月十日十一日十二日二十日二十一日廿二日同能組・安彦署名題鶴亀和歌短冊・三月十六日十七日於早川宅能狂言囃子組・於大能追善能組・四月廿六日能組・四月二十六日大野能組・五月一日於大野能組・武夫署名題はころも和歌短冊・十一月六日七日八日於早川能狂言囃子組・重盈署名蚊角力彩色画(以上表面)・十月十九日より於大野舞台興行能組六日分・重盈朱角印能道具彩色画・ちとら署名題久世戸和歌短冊・〔辛未〕十月朔日於早川能組・同所二日狂言組・〔壬申〕二月朔日二日於九条家邸奥舞台能組・二月十日十一日於九条家邸奥舞台能組・鞆朱角印明治五年壬申三月十五日より西京博覧会興行安井社内で能興行との書付(以下一点ずつ記す)・四月二日ヨリ十五日之間於安井社内能組・一蜻署名三井寺作り物彩色図・同三日二日目能組・四月四日手写能組・四月五日於安井ニ能組・不明朱丸印小鍛冶作り物と稲荷鳥居彩色画・四月七日於安井社地十五日間六日目能組・四月八日七日目能組・四月九日於安井ニ能組・四月十日安井地内ニ而日数十五日之間能組・四月十一日於安井社地ニ能組・四月十二日安井社地ニおゐて能組・四月十三日能組・四月十四日安井社地ニおゐて能組・安彦署名題景清和歌短冊・利邑署名題鵜和歌短冊・四月十五日於安井社地能組・四月十六日於安井社地ニ能組・すきむら署名題烏頭和歌短冊・四月廿六日廿七日於大野能組・五月朔日同二日於大野能組・重盈署名題安宅和歌短冊・明治五壬申六月社内ニおゐて〔三州豊橋〕安海熊野神社祭礼番組七日同八日・長命晏春署名蜘盗人彩色画・不明朱角印夜桜に笠と棒彩色画。

018 イ11-00630

〔新聞切抜能評及番組〕

書写・刊年：明治１８年（1885）頃写

内題：無、外題：能評及能番組、書型：刊半、装訂：仮綴、冊・点数：2、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、墨付：24、寸法：245*168、料紙：楮紙台紙に貼り混ぜ、蔵印：「安田文庫」の朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無

補注：能評及能番組;明治二十三年某月一日より七回連載「能狂言の末路」とその訂正記事。宝生九郎に対する誹謗中傷記事。猿楽伝説の筆写。明治十六年十一月十三日青山御所御能拝観の筆写番組。明治十九年十一月六日芝公園能楽堂筆写能組。(以下読売新聞切り抜き)明治十八年一月二十五日芝公園能楽社催し能組素人評判・本月八日同所森本登喜遷暦祝能素人評・二月二十二日同所能楽社催能能組素人評無声音人連載三回。筆写謡曲ノ文作者少々。獅子橋紹介の新聞切り抜き。;能楽素人評;明治二十三年十一月三十日付読売新聞、同二十二年月日不明新聞などを台紙とする。三日分連載。

019 イ11-00634-1～3

〔前田慶寧贈位祝賀前田家能番組〕

書写・刊年：明治２６年（1893）

内題：明治廿六年十月廿二日／於根岸前田家別邸・午前十時始不論晴雨／奉祝贈従二位前田慶寧卿御贈位／能組、外題：無、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：3、片面行数：12、寸法：188*409、料紙：間合紙

補注：張良(松本金太郎)・太鼓負(三宅惣三郎)・一調胡蝶(松本金太郎・観世元規)・草紙洗(宝生九郎)・牛盗人(野村与作)・囃子枕慈童(前田利声)・石橋(前田利邑・辻金五郎)。

020 イ11-00665-1

〔明治期能番組〕

書写・刊年：明治１９～大正５年（1886～1916）

書型：刊、装訂：仮綴、冊・点数：7、料紙：洋紙

補注：1 能楽会入会手続、2 能楽会会則改正案、3 添付資料能楽会商議員、4 能楽会式能観覧心得書、5 年不明四月廿一日付辻金五郎音吉宛皇太后行啓能能組等送付状、6 明治三十九年十一月付式能開催案内状、7 年月不明観世清廉松本金太郎野村捨五郎能組送付案内。

020 イ11-00665-2

〔明治期能番組〕

書写・刊年：明治１９～大正５年（1886～1916）

書型：刊、装訂：仮綴、冊・点数：4、料紙：洋紙

補注：宝生会関係書類;1 明治廿六年一月付宝生会申合、2 明治三十一年六月付宝生会舞台改築趣意書、3 同前、4 明治四十五年一月十五日社団法人宝生会設立につき入会案内。

020 イ11-00665-3

〔明治期能番組〕

書写・刊年：明治１９～大正５年（1886～1916）

書型：刊、装訂：仮綴、冊・点数：3、料紙：洋紙

補注：能楽堂番組;1 明治廿二年九月廿九日能楽組、2 明治廿六年月日不記御能組、3 明治廿九年二月九日芝公園能楽堂奨励能組。

イ11-00665-4

020

〔明治期能番組〕

書写・刊年：明治１９～大正５年（1886～1916）

書型：刊、装訂：仮綴、冊・点数：9、料紙：洋紙

補注：辻音吉等宛能楽会番組;1 明治廿九年十月辻音吉宛能楽会第一回式能通知、2 明治二十九年十一月八日能楽会式能番組、3 明治三十二年五月付辻金五郎音吉宛第二回能楽会式能案内、4 明治三十二年六月十一日式能観覧乗、5 同、6 明治三十二年六月十一日式能番組、7 明治三十六年十一月付能楽会式能案内、8 明治三十六年十二月六日総会案内通知、9 明治三十六年十二月六日第三回能楽会式能番組。

イ11-00665-5

020

〔明治期能番組〕

書写・刊年：明治１９～大正５年（1886～1916）

書型：刊、装訂：仮綴、冊・点数：69、料紙：洋紙

補注：1 明治十九年三月十四日大蔵利三郎六蔵主催能組・2 同年三月廿八日桜間伴馬主催能組・3 同年四月十一日野村与作主催能組・4 同年十二月十二日能楽堂主催能組・5 年不記三月廿七日付能楽堂主催番組・6 年不記五月廿二日森本登喜亡父五十年記追善能組・7 年不記七月三日観世清孝祖先追善能組・8 年不記十月十一日金剛泰一郎能組・9 明治二十年十月九日能楽堂主催能組・10 同年十一月十三日能楽社主催能組・11 明治廿一年一月廿二日能楽社主催能組・12 同年二月十二日能楽堂主催番組・13 同年二月廿六日福王繁十郎亡父廿七年追善能組・14 年不記三月十一日金剛氏成五年祭追善能組・15 明治廿一年五月廿七日能楽堂主催能組・16 明治廿二年一月廿七日能楽堂主催能組・17 同年二月廿四日野村与作主催能組・18 同年四月十四日能楽堂主催能組・19 同年六月九日能楽堂主催能組・20 同年九月廿九日能楽堂能楽組・21 同年十月十三日能楽堂主催能組・22 同年十二月十四日内藤政義追善能組・23 明治二十三年五月十一日能楽社能組・24 同年六月八日能楽社能組・25 同年六月廿九日増見仙太郎主催別会装束納能楽組・26 同年十月十二日能楽堂主催能楽組・27 同年十一月九日能楽堂主催能楽組・28 同年十二月十四日能楽堂主催納会能組・29 明治廿四年二月八日能楽堂主催能組・30 同年四月廿五日能楽堂主催能組・31 同年五月十日能楽堂主催能楽組・32 明治廿五年四月三日観世鉄之丞梅若万三郎主催能楽組・33 同年五月一日石井一斎主催能組・34 同年六月五日桜間伴馬主催能組・35 明治二十五年十月九日喜多千代造主催六平太二十三年追善能組・36 同年十月三十日茂山忠三郎能楽・37 同年十一月廿日観世清廉主催片山家相続披露番組・38 同年十二月四日松村言吉襲名能組・39 明治廿六年一月八日一噌要三郎襲名披露案内・40 同番・41 同年二月十二日野村捨五郎主催能組・42 同年三月十二日春藤六右衛門主催能楽組・43 同四月二日三須錦吾同太郎主催能楽組・44 同年五月七日宝生九郎主催能案内・45 同番組・46 同年六月十一日石井一斎主催能組・47 同年十月廿九日金春広成主催能組・48 同年十一月十二日大蔵六蔵主催能組・49 明治廿七年三月十一日森田登喜同庫次郎主催能組・50 同年四月八日松村言吉主催高安弥平同政太郎遠忌追善能組・51 同年五月十三日桜間伴馬主催能楽組・52 年不記六月十七日石井一斎古稀祝能楽組・53 明治廿七年年十二月二日観世清廉宝生九郎梅若実主催能組・54 明治廿二年二月廿四日野村与作主催能組(17と同番組)・55 同前番組・56 明治廿七年十二月二日観世清廉他三名主催能組(53と同番組)・57 同前番組・58 明治廿八年一月十三日金春広成主催能楽組・59 同年四月七日山本泰太郎主催能楽組・60 同年十一月十日野村与作主催古稀祝賀能案内・61 同能組・62 明治廿九年六月十四日石井一斎主催能楽組・63 明治三十年十月十日石井一斎主催能楽組・64 明治三十一年五月八日喜多六平太主催能組・65 年不記四月十四日温敬公追善能組・66 明治廿六年六月六日華族能御能組・67 明治二十八年九月二十九日故林直庸追善能組・68 明治二十八年十一月三日辻金五郎宛藤堂高潔七年忌追善能案内・69 同能組。

イ11-00665-6

020

〔明治期能番組〕

書写・刊年：明治１９～大正５年（1886～1916）

書型：刊、装訂：仮綴、冊・点数：8、料紙：洋紙

補注：梅若六郎宅催能番組;1 明治十九年三月七日定会能組・2 明治二十年十一月六日観世鉄之丞梅若六郎主催亡父鉄之丞三十三回忌追善能組・3 同年十月十六日梅若六郎実主催梅若兵庫頭千年忌能楽番組・4 明治廿一年一月十五日梅若六郎主催能楽発会番組・5 同年二月十九日能組・6 同年六月三日梅若六郎主催能組・7 明治二十二年三(二と訂正)月三日梅若六郎主催能組・8 明治二十二年三月三日十七日三十一日梅若六郎能組。

イ11-00665-7

020

〔明治期能番組〕

書写・刊年：明治１９～大正５年（1886～1916）

内題：自明治廿三年六月／至同三十一年七月／宝生会月並能番組、書型：刊、装訂：仮綴、冊・点数：2、墨付：187、料紙：洋紙

補注：1 明治廿三年五月廿五日(六月一日と訂正)松本金太郎宅別会能組・2 同年九月廿八日宝生会稽古能組・3 同年十月廿六日宝生会稽古能組・4 同年十一月三十日宝生会稽古能組・5 明治廿四年二月廿三日稽古能組・6 同年三月廿九日稽古能組・7 四月十二日松本金太郎宅別会能組・8 同年六月十四日稽古能組・9 同

年八月二十三日松本金太郎宅稽古素謡・10 同年九月二十七日稽古能組・11 明治廿五年二月廿八日稽古能組・12 同年三月廿七日稽古能組・13 同年四月十日松本金太郎宅稽古素謡・14 同年四月廿四日松本金太郎宅別会能組・15 同年五月十五日能組・16 同年六月十二日能組・17 同年七月三日装束納稽古能組・18 同年七月廿四日素謡囃子仕舞狂言・19 同年九月廿五日稽古能組・20 同年十月廿三日稽古能組・21 明治廿六年二月廿六日発会能組・22 同年三月廿六日稽古能組・23 同年四月廿三日稽古能組・24 同年五月廿八日稽古能組・25 同年六月廿五日稽古能組・26 同年七月廿三日稽古袴能組・27 同年九月廿四日稽古能組・28 同年十月十七日稽古能組・29 同年十一月二十六日稽古能組・30 同年十二月十七日稽古能組・31 明治廿七年一月廿八日稽古始能組・32 同年二月廿五日稽古能組・33 同年四月廿九日稽古能組・34 同年五月廿七日稽古能組・35 同年六月廿四日稽古能組・36 同年七月廿九日松本金太郎宅素謡・37 同年九月廿三日稽古能組・38 同年十月廿八日稽古能組・39 同年十一月廿五日稽古能組・40 同年十二月十六日稽古能組(下略)。

020 イ11-00665-8

〔明治期能番組〕

書写・刊年：明治１９～大正５年（1886～1916）
書型：刊、装訂：仮綴、冊・点数：67、料紙：洋紙

020 イ11-00665-9

〔明治期能番組〕

書写・刊年：明治１９～大正５年（1886～1916）
書型：刊、装訂：仮綴（一部）、冊・点数：4、料紙：洋紙
補注：1 明治二十五年九月十八日桐谷鉞次郎命尾与作主催亡父祖先遠忌追善素謡番組・2 明治三十二年二月十二日波吉宮門能組・3 明治三十四年六月十三日波吉宮門快気祝案内と素謡一調仕舞番組辻又四郎宛・4 年不記五月六日波吉甚次郎舞囃子半能番組。

020 イ11-00665-10

〔明治期能番組〕

書写・刊年：明治１９～大正５年（1886～1916）
書型：刊、装訂：仮綴、冊・点数：2、料紙：洋紙
補注：1 年不記三月廿二日山脇元清主催和泉流祖先祭四百五十年狂言番組(芝公園能楽堂)・2 明治二十五年十二月十八日山脇元清主催舞台開能楽組。

021 イ11-00628

宮内省御用御能并諸家御能番組扣

編者：松村言吉、刊・書写者：斎藤香村写、書写・刊年：昭和３年（1928）
内題：無、外題：宮内省御用御能并諸家御能番組扣、書型：写横、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：21、墨付：18、寸法：124*352、見返：表紙共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」
補注：明治十一年六月廾六日青山大宮御所御能組・九月廾四日招魂社御大祭御能組初日・同廾五日二日目・同廾六日三日目・十一月六日招魂社御大祭初日・同七日二日目・同八日三日目・十一月青山御所三番御能御番組・十一月廾九日藤堂様御稽古能・十一月三十日従四位殿(大聖寺前田家か)能組・十二月三日藤堂様御能・明治十二年二月廾三日上杉様六十歳之御歓能組・三月四日内藤様御催能組・三月廾九日御門跡様御催番組・四月十日前田邸へ主上御幸御能組・四月十九日同邸大宮様行啓能組・四月廾六日華族方御催能組・五月十日高輪毛利様御催御囃子組・六月七日根岸前田様独逸人御客来ニ付御能組・六月廾三日根岸前田様御祝儀御能・六月廾六日靖国神社御大祭初日御能組・同廾七日二日目御能組・七月六日横網藤堂様番囃子組・七月八日岩倉邸亜米利加前大統領御客来ニ付御能組・七月十三日藤堂様御催番謡・七月十三日荘島包秋殿催小謡一調・八月四日根岸前田様御稽古能組・八月十八日岩倉様御催主上行幸御能組・同十九日同上皇太后皇后様行啓御能組・九月三日藤堂様仕舞御囃子独吟他・十月廾五日藤堂様御催能楽堂能組・十月廾六日前田邸催御能組・十一月七日靖国神社大祭御能組・同二日目・十一月十一日藤堂様御内祝能組・十二月十九日青山御所御囃子組御能組狂言御仕舞。桜間伴馬に「細川殿ノ太夫」と注記あり。

022 イ11-00629

〔明治十三年～十六年諸家御能番組〕

編者：松村言吉、刊・書写者：斎藤香村写、書写・刊年：昭和２年（1927）
内題：無、外題：明治十三年～十六年諸家御能番組(帙題簽)、書型：写横、装訂：仮綴、冊・点数：4、表紙の模様：表紙なし、題簽：題簽なし、片面行数：13、寸法：124*353、見返：なし、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」
補注：第１冊明治十三年一月二日~十二月三十日分 22 丁、第２冊明治十四年一月一日~六月廾五日分 12 丁、第３冊明治十五年一月一日~十二月廾九日分 29 丁(一部親本に欠損あり)、第４冊明治 16 年一月一日~十二月三日分 18 丁。明治十三年分:一月二日藤堂様御謡初・一月十二日九条殿御催番組・一月廾五日金剛

宅華族様方御催・一月廿六日藤堂様御稽古番組・二月七日藤堂様へ罷出・二月八日九条様御囃子組・二月十一日藤堂様弓八幡・二月十四日山口宅催囃子組・二月廿二日安田銀次郎宅催能組・同日綾小路殿御隠居八十九歳御祝儀御催囃子・二月廿四日九条様御催御囃子組・二月廿七日九条殿御催大宮行啓御能組・二月廿九日囃子仕舞組・三月三日藤堂様姫君初節句祝儀囃子組(下略)

023 イ11-01346-S18-908

〔年不明七月付「御仕舞」張紙〕

書写・刊年：不明

内題：無、外題：無、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：434*322、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」の朱角印

024 イ11-00634-4

〔前田恭敏追善前田家能番組〕

書写・刊年：不明

内題：恭敏公追善能／五月二十日、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：1、片面行数：20、寸法：181*333、料紙：洋紙

補注：来殿(波吉甚次郎)・蚊相撲(野村与作)・鉢木(宝生九郎)・釣狐(野村捨五郎)・一調藤(波吉甚次郎・黒田長知)・囃子巻絹(九条道孝)・杜若〔沢辺舞〕(宝生九郎)・一調(巳野喜松・黒田長知)・囃子百万(前田利声)・鞍馬天狗〔白頭〕(前田利鬯)・六地蔵(三宅惣三郎)・檀風〔追加〕(松本金太郎)。

R-232

【 勧 進 能 】

025 イ11-00618

〔寛延三年観世大夫勧進能番付〕

書写・刊年：寛延３年か（1750）

内題：観世大夫一代一世／三月十八日／於江戸筋違橋観世大夫勧進能興行、外題：寛延三午年観世太夫勧進能番付、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：13、墨付：12、寸法：248*175、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、書入：舞台図付箋・役替注記あり

026 イ11-00626

〔寛延三年観世大夫勧進能諸役出勤覚〕

書写・刊年：寛延３年（1750）

内題：無、外題：無、書型：写横大、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：表紙なし、題簽：無、片面行数：9、墨付：8、寸法：140*391、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

補注：役者は、〔小〕観世新九郎(番数 15、以下同)・〔小〕観世権九郎(22)・〔小〕観世八十八(18)・〔大〕金春三郎右衛門(19)・〔大〕宝生彦三郎(19)・〔小〕若林〔中村〕七左衛門(13)・〔小〕中西十四郎(12)・〔小〕平沢文右衛門(13)・〔小〕高田伝左衛門(12)・〔笛・抹消〕春日又三郎(16)・〔笛〕一噌又六郎(20)・〔笛〕貞光小八(19)・〔笛・清〕甚平(19)・〔抹消〕彦之丞(17)・〔笛・春木〕多吉(17)・〔大・梅若〕孫七(22)・〔大・福王〕清兵衛(22)・〔大・金春〕吉左衛門(22)・〔太・観世〕左吉(17)・〔太・宝生〕新三郎(25)・〔太・観世〕権八(22)・〔脇・福王〕茂右衛門(12)・〔脇・福王〕茂十郎(14)・〔脇・春藤〕源七(12)・〔脇・進藤〕栄次郎(14)・〔脇・春藤〕六右衛門(13)・〔脇・高安〕彦太郎(12)・〔脇・進藤〕平右衛門(13)・〔脇・進藤〕久右衛門(12)・〔為手・観世〕織部(12・名前墨滅)・〔為手・日吉〕猪右衛門(12)・〔為手・林〕清之進(12)・〔為手・磐井〕清太(7)。

027 イ11-00638

勧進能開催高札写

刊・書写者：片山八郎左衛門以積、書写・刊年：文化１０年（1813）

内題：無、外題：勧進能開催高札写(帙題簽)、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：400*788、料紙：畳紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票

補注：来ル十八日より／於内野七本松／観世太夫殿勧進能／御座候御望之旁／可被成御見物候也／九月七日(本文)。

028 イ11-00639

〔文化十三年観世大夫勧進能興行場所全図〕

編者：観世清暘、刊・書写者：観世清暘、書写・刊年：文化１３年（1816）

内題：文化十三丙子年秋閏八月上旬奉蒙／御免観世大夫秦清暘於江戸幸橋御門外／晴天十五日勧進能興行場所全図、外題：御・免／不許翻刻／勧進能興行場所全図／観世蔵板(「真観」朱丸

印)(外袋表書)、書型：刊、装訂：一枚物(二枚継)、冊・点数：3、寸法：297*848、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」朱角印

029 イ11-01346-S18-860～863

〔文化十三年観世大夫勧進能興行場所全図〕

編者：観世清暘、刊・書写者：観世清暘、書写・刊年：文化１３年（1816）
内題：文化十三丙子年秋閏八月上旬奉蒙／御免観世大夫秦清暘於江戸幸橋御門外／晴天十五日勧進能興行場所全図、外題：無、書型：刊、装訂：一枚物(二枚継)、冊・点数：2、寸法：292*858、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」朱角印

030 イ11-01346-S18-869

〔年不明八月十九日付難波新地金春八左衛門・竹田権兵衛勧進能組〕

書写・刊年：江戸後期
内題：来八月十九日より於／難波新地興行／能組、外題：無、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：6、寸法：163*411、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」の朱角印
補注：初日／翁・高砂(金春八左衛門)・田村(竹田権兵衛)・羽衣(八左衛門)・小督(金春清蔵)・邯鄲(八左衛門)・野守(権兵衛)・祝言嵐山(八左衛門)・末広(野村又三郎)・今参(三宅惣三郎)・楽阿弥(土屋猪右衛門)・腰いのり(石津金十郎)・米市(柳川宇左衛門)。二日／翁・冨士山(権兵衛)・経政(金春半之助)・熊野〔三段之舞〕(八左衛門)・放下僧(金春平次良)・船弁慶(権兵衛)・融〔笏之舞〕(八左衛門)・祝言岩船(野本新吉)・松はやし(三宅藤次郎)・萩大名(森源六)・水掛聟(西井保左衛門)・金岡(三宅藤九郎)・胸つき(惣三郎)・船弁慶間(津田弥十郎)。三日／翁・加茂(八左衛門)・実盛(権兵衛)・源氏供養(八左衛門)・三輪(中村平左衛門)・安宅〔延年之舞〕(八左衛門)・照君(権兵衛)・祝言金札(勝間為七)・つくしの奥(惣次郎)・井礒(安田五左衛門)・靱猿(又三郎)・神鳴(惣次郎)・しとふ方角(猪右衛門)・加茂間御田(金十郎)。四日／雨月(八左衛門)・忠則(金春政吉)・浮舟(清蔵)・善知鳥(権兵衛)・道成寺(八左衛門)・是界(八左衛門)・橘弁慶(平左衛門)・鶏むこ(森源之助)・文荷(宮脇大次良)・業平餅(柳川宇左衛門)・磁石(惣三郎)・縄ない(藤九郎)・宗論(浅井惣次良)・道成寺間(又三郎)・橘弁慶間(野口又作)。五日／国栖(八左衛門)・花月(山田亀六良)・卒都婆小町(八左衛門)・女郎花(権兵衛)・谷行(中川鉄次郎)・七騎落(八左衛門)・海人〔二段返〕(権兵衛)・牛馬(藤次良)・かねの音(川崎善次良)・雁大名(又三良)・船渡聟(三木斗之助)・三人かたは(河野好次良)。六日／老松(権兵衛)・百万(平左衛門)・吉野静(八左衛門)・通小町(権兵衛)・熊坂(松村重蔵)・土蜘蛛(勝次良)・猩々乱(八左衛門)・佐渡狐(小泉市助)・蟹山伏(高浜金五郎)・悪太郎(逆水市良兵衛)・太子手ほこ(杉田善次良)・武悪(池斗蔵)・福の神(宇左衛門)。

031 イ11-00643

天保二年観世大夫勧進能興行場所全図

書写・刊年：天保２年（1831）
内題：天保二辛卯年／於江戸幸橋御門外明地／観世太夫勧進能興行／場所図／観世蔵板、外題：天保二年観世大夫勧進能興行場所全図(斉藤香村筆封筒表書き)、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：314*458、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」朱角印

032 イ11-00637

〔弘化五年宝生大夫勧進能興行場所全図〕

編者：宝生大夫、刊・書写者：文花堂喜三郎、書写・刊年：弘化５年（1848）
内題：弘化五戊申年従二月於／筋違橋御門外晴天十五日／之間興行／勧進能興行場所全図、外題：勧進能興行場所全図／宝生蔵版(外袋)、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：4、寸法：377*515、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」朱角印・「安田文庫」朱角印両種、いずれも有無両様
補注：資料033と同版。

033 イ11-01346-S18-684,685

〔弘化五年宝生大夫勧進能興行場所全図〕

編者：宝生大夫友于、刊・書写者：文花堂喜三郎、書写・刊年：弘化５年（1848）
内題：弘化五戊申年従二月於／筋違橋御門外晴天十五日／之間興行／勧進能興行場所全図、外題：無、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：2、寸法：373*457、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」朱角印

034 イ11-00662

〔弘化五年宝生大夫勧進能興行場所略図〕

編者：宝生大夫友于、刊・書写者：文化堂喜三郎、書写・刊年：弘化５年（1848）
内題：勧進能興行場所略図、外題：弘化五戊申歳中春／勧進能興行場所之図／宝生蔵版(「紫雲」陰刻朱角印)(外袋)、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：360*505、匡郭：345*488、

料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」
補注：資料035～037と同版。

035 イ11-00636
〔弘化五年宝生大夫勧進能興行場所略図〕
編者：宝生大夫友于、刊・書写者：文花堂喜三郎、書写・刊年：弘化５年（1848）
内題：勧進能興行場所略図、外題：弘化五戊申歳中春／勧進能興行場所之図／宝生蔵版（「紫雲」陰刻朱角印）（外袋）、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：2、寸法：368*514、匡郭：346*488、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印

036 イ11-01346-S18-866
〔弘化五年宝生大夫勧進能興行場所略図〕
編者：宝生大夫友于、刊・書写者：文花堂喜三郎、書写・刊年：弘化５年（1848）
内題：勧進能興行場所略図、外題：無、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：357*454、匡郭：346*489、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」朱角印

037 ハ23-00019
〔弘化五年宝生大夫勧進能興行場所略図〕
編者：宝生大夫友于、刊・書写者：文花堂喜三郎、書写・刊年：弘化５年（1848）
内題：勧進能興行場所略図、外題：弘化五戊申歳中春／勧進能興行場所之図／宝生蔵版（「紫雲」陰刻朱角印）（外袋）、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：381*520、匡郭：346*488、料紙：楮紙、蔵印：「大原堂印」の象の朱印「信中塩里天籟書閣原氏書画墨石之記」の朱角印

038 イ11-00621-1
〔弘化五年宝生大夫勧進能興行番組〕
編者：宝生大夫、刊・書写者：文花堂、書写・刊年：弘化５年（1848）
内題：勧進能、外題：宝生大夫／勧進能番組、書型：刊横大、装訂：仮綴（大福帳綴）、冊・点数：1、表紙の模様：彩色五雲模様入り共表紙、題簽：打付書き、片面行数：33、墨付：8、寸法：171*461、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

039 イ11-00621-4
〔弘化五年宝生大夫勧進能興行番組〕
編者：宝生大夫、刊・書写者：文花堂、書写・刊年：弘化５年（1848）
内題：勧進能、外題：宝生大夫／勧進能番組、書型：刊横大、装訂：仮綴（大福帳綴）、冊・点数：1、表紙の模様：彩色五雲模様入り共表紙、題簽：打付書き、片面行数：33、墨付：8、寸法：170*454、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」（朱方形印）

040 イ11-00621-5
〔弘化五年宝生大夫勧進能興行番組〕
編者：宝生大夫、刊・書写者：文花堂、書写・刊年：弘化５年（1848）
内題：勧進能、外題：宝生大夫／勧進能番組、書型：刊横大、装訂：仮綴（大福帳綴）、冊・点数：1、表紙の模様：彩色五雲模様入り共表紙、題簽：打付書き、片面行数：33、墨付：8、寸法：167*453、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」

041 イ11-00621-2
〔弘化五年宝生大夫勧進能興行番組〕
編者：宝生大夫、刊・書写者：文花堂、書写・刊年：弘化５年（1848）
内題：勧進能、外題：宝生大夫一代／勧進能番組、書型：刊横大、装訂：仮綴（大福帳綴）、冊・点数：1、表紙の模様：彩色五雲模様入り共表紙、題簽：打付書き、片面行数：33、墨付：8、寸法：165*449、料紙：楮紙、蔵印：「森氏」「天宇」、不明角印、「安田文庫」（三種）、（以下裏表紙）「勤」、不明丸青印、書入：渋江道純抽斎朱加筆

042 イ11-00621-3
〔弘化五年宝生大夫勧進能興行番組〕
編者：宝生大夫、刊・書写者：文花堂、書写・刊年：弘化５年（1848）
内題：勧進能、外題：宝生大夫一代／勧進能番組、書型：刊横大、装訂：仮綴（大福帳綴）、冊・点数：1、表紙の模様：彩色五雲模様入り共表紙、題簽：打付書き、片面行数：33、墨付：8、寸法：170*461、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」（朱方形印）

イ11-00635

043

〔弘化五年宝生大夫勧進能番組〕

編者：宝生大夫、刊・書写者：文花堂、書写・刊年：弘化５年（1848）
内題：弘化五戊申年従二月／於筋違橋御門外晴天十五日之間／勧進能興行／初日番組（～十五日目番組）、外題：無、書型：刊横、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：表紙なし、題簽：題簽なし、墨付：15、寸法：178*575、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

イ11-00622

044

〔弘化五年宝生大夫勧進能初日番組〕

編者：宝生大夫、刊・書写者：文花堂、書写・刊年：弘化５年（1848）
内題：弘化五戊申年従二月／於筋違橋御門外晴天十五日之間／勧進能興行／初日番組、外題：無、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：174*559、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」

イ11-01346-S18-867

045

〔弘化五年宝生大夫勧進能番組〕

書写・刊年：弘化５年（1848）
外題：無、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：365*495、匡郭：357*487、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」朱角印

イ11-00655

046

〔嘉永元年筋違橋門外宝生太夫勧進能場所絵図〕

書写・刊年：嘉永元年（1848）頃写か
内題：嘉永元申年二月／筋違橋御門外／宝生太夫勧進能場所絵図面、外題：無、書型：写、装訂：一枚物(四枚継)、冊・点数：1、寸法：550*530、料紙：楮紙か、蔵印：「安田文庫」

イ11-00656

047

〔嘉永元年筋違橋門外宝生太夫勧進能場所絵図〕

書写・刊年：嘉永元年（1848）頃写か
内題：嘉永元申年二月／筋違橋御門外於テ／宝生太夫勧進能場所絵図面、外題：無、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：560*570、料紙：薄様紙、蔵印：「香邨文庫」・「安田文庫」、注記：彩色入り

イ11-00571

048

弘化五年宝生太夫勧進能江出勤手続扣帳

編者：樋畑翁輔、書写・刊年：昭和１０年（1935）影写・嘉永元年（1848）５月以降写
内題：無、外題：弘化五年宝生太夫勧進能江出勤手続扣帳、書型：写横半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白地松枝模様雲母摺表紙、題簽：中央縦長白地金切箔砂子散らし書題簽、片面行数：28、墨付：7、寸法：166*237、見返：半紙、料紙：楮紙、書体：細書体、蔵印：「安田文庫」朱方形印、注記：朱少々、書入：付箋分も書写

イ11-00623

049

〔弘化五年宝生大夫勧進能興行番組〕

刊・書写者：樋畑清房写、書写・刊年：文久２年（1862）
外題：樋畑翁輔出演／宝生太夫勧進能番組(題簽)・弘化五戊申年従二月／於筋違橋御門外・晴天十五日之間／宝生大夫勧進能興行番組(打付書き)、書型：写横、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：左肩縦長紫色小題簽、片面行数：52、墨付：8、寸法：125*348、見返：表紙共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」（三種）、書入：朱筆による番組変更注記あり

イ11-00524-5

050

宝生大夫勧進能興行番組に就て

編者：樋畑翁輔、書写・刊年：昭和１０年（1935）
内題：弘化五年二月江戸浅草筋違に於て　宝生大夫勧進能興行番組に就て、外題：無、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：1、片面行数：19、寸法：172*126、料紙：洋紙か、蔵印：「大善堂図書記」「安田文庫」朱角印

ハ23-00014

051

勧進能見聞記

編者：平野知貞、書写・刊年：嘉永元年（1848）
内題：勧進能見聞記、外題：宝生太夫／勧進能見聞記(原共表紙)、書型：写半、装訂：袋綴(本

来は仮綴)、冊・点数：1、表紙の模様：原共表紙・紺色後補表紙、題簽：打付書き(原共表紙)・左肩縦長白色書題簽(後補表紙)、片面行数：12、墨付：18、寸法：242*163、見返：楮紙、料紙：楮紙

052 ハ23-00009

〔勧進能見聞記〕

編者：平野知貞、書写・刊年：嘉永元年（1848）

内題：宝生太夫／勧進能見聞記、外題：勧進能見聞記　全、書型：写半、装訂：袋綴(本来は仮綴)、冊・点数：1、表紙の模様：原共表紙・紺色後補表紙、題簽：打付書き(原共表紙)・左肩縦長白色書題簽(後補表紙)、片面行数：10、墨付：27、寸法：241*164、見返：楮紙、料紙：楮紙、蔵印：「飯田」の朱印

053 イ11-01346-S18-870

〔明治七年三月十一日付観世鉄之丞・梅若六郎勧進能番組〕

書写・刊年：明治７年（1874）

内題：官許／来ル三月十一日ヨリ・晴天十日雨天日送リ／興行／浅草御蔵前・午前八時始／梅若六郎宅、外題：無、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：273*392、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」の朱角印

054 イ11-00649-1～4

〔勧進能畳札〕

書写・刊年：不明

内題：無、外題：勧進能畳札(香村記入封筒上書き)、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：4、片面行数：1、寸法：146*054、匡郭：091*000、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵書印(切符裏面)・「香村文庫」の蔵書票(封筒)

055 イ11-00649-5～7

〔勧進能畳札〕

編者：村岡七兵衛、書写・刊年：不明

内題：無、外題：勧進能畳札(香村記入封筒上書き)、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：3、片面行数：1、寸法：149*059、匡郭：088*000、料紙：檀紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵書印(切符裏面)・「香村文庫」の蔵書票(封筒)

R-233

【 記 録 】

056 イ11-00326

〔四座役者目録〕

編者：観世元信、書写・刊年：承應２年（1653）

内題：無、外題：無、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：白地刷毛目模様表紙、題簽：左肩縦長白地題簽無記入、片面行数：10、寸法：271*194、見返：本文共紙、料紙：薄めの楮紙、蔵印：「六号家夫」「安田文庫」、曲見出し：無

057 ハ23-00002

浦島社上葺神事能古来書付写

編者：浦嶋別当来迎寺、書写・刊年：延享３年（1746）

内題：浦嶋大明神社附記録写、外題：浦島社上葺神事能古来書付写、書型：写大、装訂：袋綴(本来は仮綴)、冊・点数：1、表紙の模様：原共表紙・柿渋引き後補表紙、題簽：打付書き(原共表紙中央)・左肩縦長白色書題簽(後補表紙)、片面行数：10、墨付：17、寸法：245*173、見返：楮紙、料紙：楮紙

補注：弘安二年八月廿一日御遷宮記録・慶長元申年御領主細川越中守様御代奉願修覆供養神事能相勤候両日能番付勧化御添候間所持仕候其余記録相不見能組番付写(八子太夫の翁・田村・井筒・船弁慶・呉服・すへひろかり・もらひむこ・ぬけから、翁・賀茂・八嶋・野々宮・葵上・海士・おくつくし・とふかつちり・ふし松・いとまつゝみ)・寛文十三年丑六月二日浦嶋別当来迎寺拝上御奉行所寛永度寛文度御能旧例・元禄九年子四月二日浦嶋別当坊拝上御奉行所元禄九年上葺修覆供養神事能一件・若州小浜倉太夫より請取候証文之写(元禄九年子卯月十日倉太夫他丹後浦嶋来迎寺様宛、初日二日能組)・享保十巳年御代官小泉市太夫様御代奉願候被仰付候書付之写・享保十年巳五月村年寄連署湊宮御役所宛指上申口上之事。

ハ 23-00003

058

浦島大明神御宝物帳

書写・刊年：文化１２年（1815）

内題：浦島大明神御宝物品々、外題：浦島大明神御宝物帳、書型：写大、装訂：袋綴（本来は仮綴）、冊・点数：1、表紙の模様：原共表紙・柿渋引き候補表紙、題簽：打付書き（原共表紙中央）・左肩縦長白色書題簽（後補表紙）、片面行数：6、墨付：16、寸法：245*173、見返：楮紙、料紙：楮紙

補注：初日、翁・高砂（倉太夫）・三輪（倉小文二）・小鍛冶（倉熊之助）・祝言嵐山・末広がり・薩摩守。八日二日目、翁・竹生嶋（倉小文二）・熊坂（倉熊之助）・葵上（倉小文二）・祝言弓八幡（熊之助）・宝の槌・千鳥。九日三日目、八嶋（熊之助）・海士（倉小の次）・舟弁慶（倉熊之助）・祝言加茂（小の次）・鼻取角力・宗論。三日之宮人中不残神前ニ相勤申候。

イ 11-00658

059

〔安永五年観世大夫御能御用控〕

編者：観世清尚、刊・書写者：斎藤香村写か、書写・刊年：安永５年（1776）

内題：無、外題：御用控、書型：写横小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、墨付：66、寸法：137*198、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印、書入：朱

補注：本丸奥能出勤人数書・安永五年某月六日仰付奥詰人数・正月元朝御礼覚・謡初人数書・三日謡初・十三日本丸奥能・十五日登城・十日多田伝七郎末期家督願書一件・正月火の用心廻文・正月日光御供より暴利を得ざること廻文・廿六日西丸御能組・七日幸清次郎久次郎大坂勧進能興行出立届・同日石井権左衛門長命勘蔵出勤下達・十五日登城・二月御社参使への音物遠慮その他下達・廿七日観世権九郎御礼願・三月朔日登城・三日三十郎登城・同日春日市右衛門欠勤願・六日葛野市郎兵衛快気届・御社参に関する諸通達・廿二日観世左吉快気届・廿七日観世鉄之丞役儀願・同日梅若六郎仕手役出勤願・四月五日多田源助家督一件・七日付西丸奥舞台十三日囃子下達番組・八日付十九日西丸奥舞台御能下達番組・廿三日葛野市郎兵衛欠勤願一件・廿七日付日光御社参皆済祝儀能下達番組〔五月十三日十八日十九日廿一日番組実際との朱訂入り〕・廿九日宝生弥五郎後見拝領物願一件・同日非番人数奥直詰辞退届・五月朔日幸清次郎久次郎大坂より帰着届・同日清次郎禁裏御用勤め届・十日付両名同道下達・十三日観世新九郎葛野市郎兵衛金春三郎右衛門紫調御免仰付・廿二日鉄之丞御節句礼登城願・同日観世座衆非番登城下達・同日付観世座衆扶持方一倍下達・同日付宝生座衆非番登城下達・同扶持方一倍下達・六月朔日登城・幸久次郎欠勤願・二日翌日囃子下達と番組・七日観世左吉拝領屋敷絵図面一件・十日日光宮薨去につき鳴物停止下達・十一日観世左吉屋敷拝領願・十一日尾張中将逝去に付き出仕下達・廿五日参上御礼触穢病気等の代替故実一件・八月十一日西丸初而御膳上御能一件・六日梅若七五郎忌服届・十五日登城・廿九日森田庄兵衛屋敷拝領願・九月朔日登城・五日本丸公家衆饗応能・六日大倉六蔵妻死去により忌服届・九日登城・十五日登城・十六日御城石橋申合・十七日本丸奥能出勤予定人数書・十八日奥能番付役付・未九月廿日より申九月廿日迄奥御用罷出回数一件・廿四日一来法師五番綴藤横綴二冊板行一件・十月朔日登城一件・二日宝生弥五郎幸清五郎請番・五月十一日付進藤平右衛門屋敷拝領願却下一件・十五日登城・十六日山科弥七郎養子願・同日山本半五郎隠居願・同日日吉十郎左衛門隠居願・廿一日観世大夫本番復帰後も大納言参上御礼願・同日金剛大夫南都名代願・廿五日西丸御能・廿九日幸清次郎病身の養子離縁願・晦日登城下達・十一月朔日登城・七日梅若七五郎屋敷拝領願下達・十五日登城・十八日本丸奥能番組・廿一日観世三十郎部屋住扶持下賜願・同日幸清次郎養子離縁につき新縁組願・廿六日山科儀藤太養子家督一件・廿九日山本専右衛門日吉十右衛門家督扶持方仰渡一件・十二月朔日登城・二日三十郎同道登城部屋住扶持方下達・四日本丸表能番組と禄物・八日清水助五郎類火届・十三日山本日吉御蔵証文・十四日山科御蔵証文・十五日三十郎登城代勤・十八日西丸御能組・十九日座衆登城下達・廿日禄物下賜・某日酒井石見守宅にて謡初習仕。

イ 11-00659

060

〔安永九年観世大夫御能御用控〕

編者：観世大夫織部清尚、刊・書写者：斎藤香村写か、書写・刊年：安永９年（1780）

内題：無、外題：御用控、書型：写横小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、墨付：57、寸法：137*199、見返：表紙共紙、料紙：薄手楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印、書入：朱

補注：安永九年庚子年正月元日順番手前（新見遠江守対面年頭礼）・同三日御謡初・同四日本丸奥能・安永九年御謡初人数書・二月十三日孝恭院法事覚・同法事香奠覚・正月十五日拙者他登城覚・至心院法事覚・正月廿八日拙者他登城覚・二月朔日無記・二月四日日光遷宮皆済祝儀能・同人数書（観世大夫花押添付）・十四日時服代等渡・十五日拙者と三十郎不快につき登城八郎以下・三月朔日拙者他登城・二日米倉丹後守殿日吉勝之助元服届・三日拙者他登城・七日米倉丹後宛春藤源七郎病死届・十五日月次御礼無之・廿九日本丸罷出・廿八日金剛大足袋着用願・四月朔日拙者他登城・同日以下日吉勝之助誓詞言上一件・七日御本丸奥能・当梅若六郎家督履歴言上・八日梅若左源次御用勤下達・十二日森田庄兵衛屋敷拝領願・十四日小野備前御用談・十五日月次御礼無之・廿二日本丸奥能・廿三日金春大夫宛観世座非番御用願・

廿八日観世大夫京都拝領屋敷開門願・朔日非番につき登城せず・十五日同断・廿六日観世大夫宛進藤福王鷲春日幸清等登城下達状・同一件御用詰人数覚・廿七日御節句月次御礼登城届・同日直詰扶持方市場井人数・六月朔日拙者他登城・三日本丸奥能・六月九日森田庄兵衛屋敷拝領願・同日梅若六郎先規扶持方拝領願・十七日葛野市郎兵衛娘病死届・同日御城御用詰・同日葛野市郎兵衛服喪欠勤願・同日喜多十大夫御節句登城願・廿八日御城へ差上曲目覚・七月朔日拙者不快故登城せず・七夕登城・十七日梅若六郎同道下達状・二十八日梅若六郎扶持方仰渡・宝生万作塚死亡届・廿六日葛野幸次郎儀離縁届・廿五日鷲伝右衛門養子願・同日森田庄兵衛悴扶持方拝領願・廿七日梅若六郎仕手役願・同日梅若六郎手形拝領・八月朔日登城・同日梅若手形一件・七日金剛大夫足袋着用願・同日観世大夫杖使用願・同日日吉左兵衛養子願・御転任祝儀覚・八月十五日拙者他登城・十六日御転任祝儀御能出勤下達・十七日新九郎触穢欠勤願・十八日森田長蔵扶持方仰渡・廿二日観世三十郎触穢欠勤願・同日葛野市郎兵衛快気届・亥九月廿日より子八月晦日迄欠勤度数届・九月朔日御礼・重陽出勤覚・十五日月次御礼無之御能在・九月四日御転任祝儀公家衆饗応能・同開口文句・同人数書・八月付桧垣正尊起請文新九郎以外とは差支あるとの奏状・七日吟味・十一日祝儀御礼・十三日大名拝見御転任御能・同人数書・十五日三度目能・同十九日鷲伝右衛門養子願一件・廿一日観世大夫月次御礼願・観世座非番出勤に扶持方一倍仰渡・九月廿八日五度目諸門跡饗応御能・十月朔日拙者他登城・十月二日本丸奥能・十月六日観世左吉幸清次郎金春三郎右衛門杖使用願・同日金春大夫欠勤願・同日森田長蔵欠勤願・廿一日観世大夫本番復帰御礼願・十月廿一日病気に付き南都下向名代願〔金春大夫・宝生多門・宝生新之丞・宝生彦三郎・清甚兵衛・幸甚太郎・威徳甚左衛門・高安弥兵衛・大蔵弥大夫〕・十一月朔日登城御礼・十日本丸用談・十五日拙者他登城・同日金春大夫快気届・十六日鷲伝右衛門隠居願・十二月朔日拙者他登城・四日梅若七五郎男子出生届・九日多田源助欠勤届・十三日三十郎鉄之丞登城下達・同日座衆登城下達・十四日観世座衆銀下賜・十五日拙者他登城・十六日日吉太兵衛鷲伝右衛門養子仰渡一件・廿二日酒井石見守宅謡初習仕・廿四日春日市右衛門屋敷拝領願。

061 イ11-00577

〔寛政四年御能拝見町々覚〕

書写・刊年：寛政１１年（1799）

内題：無、外題：寛政四子年八月／御能拝見町々覚、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：9、墨付：8、寸法：247*174、見返：表紙共紙、料紙：楮紙、蔵印：「古好亭文庫」「安田文庫」朱角印

062 ハ14-00002

浅草猿屋町松屋佐吉／同　天王町伊勢屋加兵衛／一件

書写・刊年：天保７年（1836）

内題：無、外題：浅草猿屋町松屋佐吉／同　天王町伊勢屋加兵衛／一件／申六月（共表紙中央打付書き）・浅草猿屋町松屋佐吉／同　天王町伊勢屋加兵衛／一件（題簽）、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原共表紙・土器色後補表紙、題簽：中央打付書き（原共表紙）・左肩縦長白色書題簽（後補表紙）、片面行数：9、墨付：14、寸法：223*173、見返：本文共紙、料紙：楮紙

補注：此度浅草御蔵前元札差松屋佐吉与申者南本所／番場町家持地面続借地え能舞台ヲ建作り或者／道具類能装束等迄拵らへ段々／御公儀様え相知早速右之者御番所え被召出六ケ敷御意ニ而／先右之能舞台能装束道具不残被召上御払ニ／相成同く同所天王町之元札差伊勢屋嘉兵衛与申者／前文之通同能舞台体之者ヲ拵是も同く被召上／則御払ニ相成能舞台者崩本品装束道具御触ニ／出品書左之通り」御触／浅草猿屋町家持／元札差／松屋佐吉／右之者南本所番場町家持地面続借地ニ補理置候能舞台当時取崩有之本品／被召上御払ニ相成候品左之通り／（品目一ッ書 18 箇条）／右来ル六月四日迄之内望之者南本所／番場町名主友太郎方へ罷越見分之上／翌五日四ツ時ニ主計頭殿御番所え入札持参／可致候／一、浅草天王町家持／元札差／伊勢屋嘉兵衛／右之者武州須崎村利兵衛住居之内／借受補理置候能舞台体之者当時／取崩有之本品等被召上御払に相成候／品書左之通り／（品書き一ッ書 10 箇条）／右来ル六月四日迄之内望之者主計頭殿／御番所え罷出見分之上翌五日四ツ時／御番所え入札持参可致候／右之通り／町中不残可相触候／申五月廿七日　町年寄役所」御触書／浅草猿屋町家持／元札差／松屋佐吉／右之者所持能装束七拾七品同道具類六拾四品左之通／（一ッ書 53・29 箇条）」浅草天王町家持／元札差／伊勢屋嘉兵衛／右之者所持之能装束八品／左之通り／（一ッ書 5 箇条）／右之品々被召上御払ニ相成候間／望之者来ル八日九日両日之内北御番所え／罷出右品致見分翌十日四ツ時御同所え／入札持参可致候／右之通町中不残相触可申候／六月四日／天保七丙申／六月留置之。

063 イ11-00563

〔黒川能諸事覚〕

書写・刊年：明治初期写

内題：覚、外題：諸事覚（後人筆の帙題簽）、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：表紙なし、片面行数：10、墨付：63、寸法：245*170、見返：なし、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

補注：元禄二年殿様入部以来覚・元禄三年二月御能番組之覚・同御褒美米之覚・黒川能上覧覚・享保十八年上覧覚・同御褒美下賜品覚・同諸入用覚・上下両座稽古人数書・享保十九年御年忘能上覧次第・安永二年御能仰付覚・文化四年上覧能組・天保五年上覧能組・天保十四年上覧能組・弘化二年上覧能組・万延二年上覧能組・同年御家老下屋敷能組・明治四年献上餅能組・元治元年春日宮御覧能組・文化四年正月御上覧御能番組之事。

064 イ11-00585

〔能御覧次第〕

編者：久世公亭、書写・刊年：江戸末期頃

内題：無、外題：能御覧次第／公亭、書型：写横中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、片面行数：13、墨付：14、寸法：152*216、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「紫男」「安田文庫」朱角印、曲見出し：無

補注：目録;第一能被仰付〔〇乞物〇武家へ文通〕・第二太夫窺〔〇武家へ文通〕・第三能組・第四略番組・第五明細番組・第六日限被仰付〔〇非蔵人申付事〇武家へ文通〕・第七番組札賦〔御内儀へモ〇乞物〕・第八御能前日・第九当日・第十臨期・第十一内々能当日。

065 イ11-00584

〔宝生九郎年表〕

編者：安田善次郎、書写・刊年：不明

内題：無、外題：宝生九郎年表一(稿)／自天保八年／至慶応三年、書型：写横半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：半紙表紙、題簽：打付書き、墨付：46、寸法：174*249、匡郭：130*199、見返：白紙、料紙：枠入り薄手楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無、書入：添付文書あり

補注：内容;天保十三年 5/15・8/7・8・15・9・13・12・11、天保十四年 4/13・4/19・5/6・5/9・5/15・12/11・12/18、天保十五年 6/27、弘化二年 5/15・5/21・5/28・12/22、弘化三年 5/15・12/23・12/19、弘化四年 5/15・12/11/12/22、嘉永二 5/15・11/27・12/18・12/19、嘉永三年 4/23・5/9・5/19・12/18、嘉永四年 5/15・12/18・12/22、嘉永五年5/15、嘉永六年5/15・11/25・12/6・12/9・12/18、嘉永七年1/3・9/4、安政二年4/15・5/11、安政三年 4/15・12/21・12/25、安政四年 1/3・五 2/5・五 2/18・3/1・4/3・4/15・5/1・5/27・9/25・9/26・9/28・11/13・12/25、安政五年 1/13・1/14・1/18・1/28・1/29・2/2・3/3・3/9・3/10・3/11・3/12・3/18・3/25・12/2・12/18・12/25、安政六年 1/18・1/15・2/9・2/13・2/25・3/5・3/23・5/25・9/4・10/13・12/18・12/23、安政七年1/3・万延元年 5/25・9/11・9/18・12/23・9/19・9/21・9/23・9/25・9/26・9/28・9/29・10/2、万延二年 1/15・1/16・1/18・2/11・3/18・3/23・文久元年3/27・4/2・4/9・4/5・4/18・5/25・11/25・12/23、文久二年2/18・2/23・3/26・3/28・4/2・4/4・4/11・4/18・4/27、文久四年 9/20、慶応二年 8/20。

066 ハ08-00010

〔謡曲備考(明治二十六年十月江島本)〕

編者：宝生九郎、刊・書写者：江島伊兵衛、書写・刊年：明治２６年 (1893)

内題：無、外題：宝生流／謡曲備考／内(・外)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：五雲模様及び「宝」字崩し浮出に金泥遠山模様薄茶色表紙、題簽：中央子持枠入り白色刷題簽、片面行数：6、寸法：234*167、匡郭：180*000、見返：金揉箔散らし具引き料紙、料紙：楮紙、書体：大師流、曲見出し：有、編成：上下二巻、曲数：210、直し：無、間拍子：有、注記：嘉永版謡本の校正修補(朱)、書入：無

補注：明治期廃曲三十番は曲見出し下に「当時相勤不申候」と朱で示す。内百番の修正事項を収めた上巻は 66 丁、巻頭に叙と凡例、外百番の修正事項を収めた下巻は 63 丁。高砂・田村・熊野・班女・鵜飼・難波・兼平・千手・卒都婆小町・船弁慶・老松・頼政・井筒・鉢木・羽衣・白楽天・実盛・玉葛・柏崎・融・養老・清経・采女・葵上・遊行柳・竹生嶋・朝長・姨捨・三井寺・阿漕・志賀・鵺・大原御幸・梅枝・紅葉狩・蟻通・忠度・楊貴妃・木賊・藤戸・玉井・景清・杜若・黒塚・当麻・加茂・俊寛・松風・西行桜・誓願寺・呉服・八嶋・鸚鵡小町・桜川・東岸居士・海士・鞍馬天狗・定家・蝉丸・猩々・龍田・敦盛・夕顔・隅田川・善知鳥・春日龍神・船橋・花筐・源氏供養・山姥・江口・通盛・檜垣・富士太鼓・小塩・芦刈・是界・芭蕉・通小町・天鼓・右近・女郎花・関寺小町・二人静・浮舟・三輪・安宅・東北・錦木・雲林院・白髭・盛久・佛原・道成寺・唐船・邯鄲・殺生石・野宮・百萬・自然居士・放生川・籠・藤・竜太鼓・国栖・和布刈・望月・半蔀・小袖曽我・輪蔵・源太夫・住吉詣・高野物狂・大江山・野守・氷室・熊坂・よし野静・豊干・小鍛冶・鶴亀・春栄・陀羅尼落葉・砧・車僧・寝覚・羅生門・弱法師・夜討曽我・須磨源氏・西王母・大仏供養・六浦・哥占・松山鏡・伏見・俊成忠則・さうし洗・松虫・石橋・松尾・橘弁慶・葛城・放下僧・護法・金札・知章・三山・竹の雪・鷺・弓やはた・つねまさ・胡蝶・鳥追・大会・九世戸・項羽・求塚・藍染川・一角仙人・岩船・生田敦盛・摂待・満仲・鍾馗・大社・巴・小督・鉄輪・調伏曽我・道明寺・七騎落・雨月・綾鼓・常陸帯・絵馬・元服曽我・空蝉・花月・絃上・浦嶋・檀風・照君・三笑・舎利・枕慈童・土蜘・祇王・巻絹・谷行・東方朔・正尊・加茂物狂・張良・烏帽子折・あらし山・藤栄・雲雀山・感陽宮・雷電・皇帝・忠信・鶏龍田・飛雲・関原与市・大蛇・千引・草薙・錦戸・禅師曽我

067 イ11-00607

能楽社史

編者：飯田巽、書写・刊年：明治２９年以降写 (1896)

内題：能楽社史、外題：無、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：灰茶色布表紙、題簽：左肩模様入長形題簽無記入、片面行数：12、墨付：20、寸法：270*195、匡郭：211*151、見返：楮紙か、料紙：山甚製24行罫紙半折、蔵印：「安田文庫」

補注：明治十四年条四月十六日能楽社開設とその規模内容、舞台開キ、維持管理下賜金他、この年催能24回・明治十五年条六月能楽社観能会設立・八月女官扣席増築・十二月三十一日維持管理を本社直管とす・この年催能28回・明治十六年条七月十九日岩倉友視死去・十一月十九日世話人交代・この年催能31回・明治十七年条一月七日黒田長知発起人就任・一月十六日前田斉泰死去・この年催能26回・明治十八年条この年催能19回・明治十九年条四月十九日観能会規約改正・十一月廿九日能楽人催能規約・この年催能14回・明治二十年条この年催能18回・明治二十一年条この年催能13回・明治二十二年四月世話人交代・十一月十九日藤堂高潔死去・同日本社敷地の内1500坪余を返納・この年催能16回・明治二十三年条四月十九日北村糺世話人解任・十月三十一日能楽社改組能楽堂と改称・十一月五日藤野漸を取締嘱任・この年催能17回・明治二十四年条十二月十九日三条実美死去、能楽堂の能楽会への改組中断・この年催能9回・明治二十五年条この年催能10回・明治二十六年九月二十二日敷地測量・十月能楽堂家屋税借地料免除請願書を東京市却下・この年催能14回・明治二十七年五月廿二日林直庸取締死去・六月八日飯田巽取締就任・同日南部利剛取締辞任・六月十五日取締会決議権限策定・六月二十一日ドイツ帝室オペラ技芸員観能・十月日清戦争献納金奉呈・十一月三日四日十一日勧進能・この年催能10回・明治二十八年条四月十二日能楽堂仮規約制定・この年催能6回・明治二十九年二月九日少壮楽師奨励能・二月能楽堂仮規約追加・四月廿三日池田茂政松平忠恕取締役辞任・九月三十日能楽堂の諸務を能楽会に引き継ぎ解散・この年六月まで催能5回・十一月九日取締諸氏御所にて慰労。

068　　イ11-00565

能楽会史

編者：飯田巽か、書写・刊年：明治３７年（1904）以降写

内題：能楽會史上巻(・下巻)、外題：能楽会史、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：紺色布張り表紙、題簽：左肩縦長銀砂子散らし題簽、片面行数：12、墨付：74、寸法：271*196、匡郭：210*150、見返：楮紙、料紙：山甚製二十四行罫紙半折、蔵印：「安田文庫」

補注：上巻は明治二十九年七月一日条発足・設立趣意・会則・事務規程・会員証票・賛助員証票・楽師証票・能楽堂規則・能楽堂細則・九月三十日条旧能楽堂より引き継ぎ・十月廿七日条供待所増築・十一月八日式能・十二月一日揚げ幕青山御所より拝領。この年催能1回。・明治三十年一月十一日条皇太后崩御・三月廿九日青山御所より軍事公債下賜・六月十二日商議員会・十月七日支部規則・同細則・六月四日桜井能死去により飯田巽に会監を嘱託。この年催能11回。下巻は、明治三十二年条二月会計報告二年半分・三月二十七日会事拡張議決・能楽会設立要項・例能損失補助担保約款・能楽会楽師程限及助成規程・能楽会事業要費年計予算甲号・同丙号・能楽会支部規則改訂・能楽会事務規程改訂・能楽堂細則修正・元資利殖有価証券種類予定・六月一日条大沢基輔に事務委員委嘱他・六月十一日条第二式能・会員総会・八月臨時委員委嘱・十一月十三日小松宮能能・十一月廿七日楽師への免税措置申請・この年催能10回。明治三十三年条二月会計報告・会計法改訂・六月廿一日大沢基輔解任・九月二十日前田利鬯辞任春木義彰嘱任・十二月二日会能・十二月廿日能楽堂規則改訂・この年催能9回。明治三十四年三月条資金募集計画中止・四月土方会頭より本会解散動議提出、能楽堂放出と会の維持を議決・六月会計報告・この年催能14回。明治三十五年条一月七日黒田長知会幹死去・七月副会頭九条道孝辞任・会計報告・九月八日臨時総会・九月九日靖国神社に能楽堂奉納願書提出・この年催能9回・明治三十六年五月二十二日舞台奉納許可・六月二十一日能楽堂納了により仮事務所を芝公園金地院に設置・十月宮内大臣に資金下賜誓願・十月十五日靖国神社能楽堂移転竣工・十一月靖国神社能楽堂の一部を能楽会事務所に貸与・十二月六日第三回式能・会則改正・能楽会々員諸君ニ告グ・能楽会会則・十二月九日下賜金・十二月二十二日協議員等委嘱・十二月二十三日協議員会・明治三十六年度十二月三十一日事業報告。

069　　ハ25-00043

能楽図書目録

刊・書写者：黒木勘蔵書写

内題：能楽図書目録、外題：能楽図書目録、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：茶色刷毛目模様表紙、題簽：左肩縦長楮紙書題簽、片面行数：12、墨付：22、寸法：274*195、見返：本文共紙、料紙：薄様紙

070　　イ11-00426

〔道具帳〕

刊・書写者：斉藤香村、書写・刊年：昭和４年（1929）

内題：諸道具譲り渡し覚、外題：宝生弥五郎より石之助へ渡し候諸道具扣、書型：写大、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：奉書紙表紙、題簽：打付書き、片面行数：11、墨付：7、寸法：282*201、匡郭：242*161、見返：無地、料紙：匡郭入り半紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「香村文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票

071 イ11-00575

〔寛政版記録〕

編者：江島伊兵衛、刊・書写者：わんや書店、書写・刊年：昭和４年（1929）
内題：寛政版記録／付、信夫顕祖事跡、外題：寛政版記録／付、信夫顕祖事跡、書型：活版、装訂：大和綴風、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶地銀梨打に花押尽くし印刷表紙、題簽：打付書き、墨付：96、寸法：229*160、見返：本文共紙、料紙：礬水引き和紙、書体：活字本、蔵印：「安田文庫」、注記：写真入り

072 ハ23-00020

谷口本説明

編者：池内信嘉、書写・刊年：昭和７年（1932）
内題：谷口本説明、外題：無、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：無、片面行数：7、墨付：2、寸法：248*172、料紙：楮紙
補注：谷口本ハ一時広く世ニ用ゐられしも、何／流たること判然せず下掛各流手入／して使用せり此の書ハ伊予松山／高浜雄蔵の下掛宝生の稽古本と／して使用せしもの高浜雄蔵ハ高／浜虚子の曾祖父にして松山藩の祐／筆たりしも謡ニ堪能なりし為め／特に御頼みといふ名義ニて御能の／地頭を勤めし為め松山の喜多流／と下掛宝生とハ妥協的謡ぶり／となり一種松山地謡系の謡流／行し雄蔵自筆の謡本も多く／高浜本の名今に在せり此の／谷口本ハ高浜家より伝りしもの／にて高浜の記入ハ雄蔵の直筆／なり／昭和七年十月十二日／曾孫／池内信嘉誌

073 ハ03-00089

真観系譜

内題：無、外題：真観系譜、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：灰色表紙、題簽：左肩打付書き、墨付：11、寸法：078*166、見返：本文共紙、料紙：薄様斐紙、書入：貼り紙あり

074 イ11-00438-1

〔天保十一年薪御能日記断簡〕

内題：無、外題：無、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：1、片面行数：10、寸法：240*170、料紙：楮紙、注記：振り仮名、書入：墨書振り仮名
補注：正二位行権中納言藤原隆生卿　御宿富田三位／弁　甘露寺右中弁正五位上兼行右衛門権佐皇太后宮大進藤原愛長〔ナルナガ〕　御宿西三位／一、同日御社御能例刻相始り候事／金剛方／西王母　巻絹　猩々／狂言右近左近／一、二月十二日御社御能／宝生方／蟻通　東北　祝言松尾／狂言／一、同十四雨天薪之能昨十三日迄相勤り候事／一、同十五日式日御礼両御門主奉行所えも相勤候事／一、同廿五日丹坂町福井左嶋下被官文三郎同町新六え相譲り度旨願出候事／但し右被官譲候替願之儀昨亥十二月十日ニ願出候所此度左之通一札為差出御□(「届」の一部の誤字か)届候事。

075 ハ23-00001

〔糺河原勧進猿楽日記・異本糺河原勧進申楽記・粟田口猿楽記・能楽雑抄〕

内題：糺河原勧進猿楽日記(以下、「異本/糺河原勧進申楽記」「粟田口猿楽記」など資料ごとの小見出しのみ)、外題：猿楽(原仮表紙打付書き)・糺河原勧進猿楽日記・異本糺河原勧進申楽記・粟田口猿楽記・能楽雑抄(後補表紙書題簽)、書型：写半、装訂：袋綴(本来は仮綴)、冊・点数：1、表紙の模様：原仮表紙・布目地刷毛目模様入り後補表紙、題簽：打付書き(原仮表紙)・左肩縦長枠付き書題簽(後補表紙)、片面行数：9、墨付：29、寸法：228*158、見返：後装別紙、料紙：竹簡風９行罫紙、

R-234

【由緒書】

076 イ11-00462

中村家書留抜書

編者：中村七十郎か、刊・書写者：刊・書写者不明、書写・刊年：寛政２年（1790）
内題：無、外題：中村家書留抜書、書型：写大、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：13、墨付：12、寸法：283*204、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、書入：原本の付箋等をそのまま書写

077 イ11-00759

〔名女川家由緒書〕

編者：名女川庄三郎、書写・刊年：弘化４年（1847）

内題：由緒書、外題：無、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：表紙なし、題簽：題簽なし、片面行数：7、墨付：9、寸法：242*168、見返：なし、料紙：楮紙、蔵印：「愛翫」丸印「安田文庫」、書入：有

078 イ11-00566

威徳家由緒書

編者：威徳三郎四郎、刊・書写者：忍田吉三書写、書写・刊年：明治４４年（1911）
内題：無、外題：威徳家由緒書／写、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：12、墨付：6、寸法：249*168、見返：楮紙、料紙：布目地具引き半紙、蔵印：「安田文庫」

【 絵 図 】

079 イ11-00763

壬生狂言尽

編者：西邨橘亭（画工）、刊・書写者：八木信応、書写・刊年：寛政元年（1789）
内題：無、外題：壬生狂言尽　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：題簽剥落打付書き、墨付：24、寸法：193*141、匡郭：178*123、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「若樹文庫」「安田文庫」。不明朱印、若樹書き入れの後にあり、曲見出し：有、曲数：31、書入：林若樹の考証あり
補注：花盗人・狐つり・花折・橘弁慶・葵上・餓鬼責・さる・ほうろくわり・道念・閻魔相撲・棒ふり・花見・羅生門・猿座頭・座頭川渡り・ねぎ山伏・紅葉狩・おけとり・愛宕参り・大江山・時女・節分・猿婚入・大原女・熊坂・鵺・さいの川原・黒塚・腹つゞみ・酒蔵・湯立・面揃。

080 イ11-00654

〔福の神〕

編者：抱琳（画）、鷺仁右衛門定好書、書写・刊年：明治元年（1868）
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：一枚物（八枚継）、冊・点数：1、寸法：810*530、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」・「香邨文庫」の蔵書票

081 イ11-00760

能画図式

編者：河鍋暁斎、刊・書写者：小林文七、書写・刊年：明治前期か
内題：能狂百図初編、外題：暁斎翁筆／能画図式 乾(・坤)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：布目地鉄色表紙、題簽：左肩縦長子持枠入り刷題簽、片面行数：9、墨付：31、寸法：230*152、匡郭：183*128、見返：鳳凰丸地、料紙：厚手楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：88、注記：セリフ入り能・狂言絵図
補注：面箱・千歳・翁・三番叟・高砂ワキ・高砂シテ・田村・羽衣(以上見開き)・末広かり・浦嶋・靭猿・靭猿・祢宜山伏・蚊角力・仁王(以上1頁分)・蝉(以下概ね片面に2曲分)・鈍太郎・泣尼・連歌毘沙門・文相撲・今参り・木六駄・萩大名・空腕・土筆・米市・止動方角・蟹山伏・草ひら山伏(以上乾巻)。飛越・腰祈・さつまの守・右近左近・饗女座頭・賽の目・ひく定・宗八・井礎・ろれん・ほねかは・人馬・白養・縄なひ・成上り・因幡堂・入間川・合柿・かくれ笠・鬼瓦・鳥山伏・刀うばひ・花子・素袍落し・二千石・節分・棒しばり・叔母か酒・名取川・犬山伏・二人大名・子盗人・居喰・鎌はら・悪坊・ほん山・朝比奈・墨ぬり・悪太郎・船渡聟・千鳥・瓜盗人・蛸・きかず座頭・鏡男・八尾・猿座頭・河原太郎・花取角力・ぬけから・柿山伏・宗論・文蔵・粟田口・武悪・大黒連歌・ぶす・雷・無布施経・八幡前・清水・仏師・金岡・鬮罪人。

082 イ11-00524-4

〔樋畑翁輔画像賛影印〕

書写・刊年：不明
内題：無、外題：無、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：261*196、料紙：洋紙、蔵印：「安田文庫」

083 ハ10-00021

能楽図絵

編者：月岡耕魚、書写・刊年：明治３０年（1897）
内題：能楽図絵　前編(・前編下)、外題：能楽図絵／前編(・前編下)、書型：刊美濃全判、装訂：仮綴、冊・点数：2、表紙の模様：薄黄色表紙、題簽：中央縦長子持枠入り書題簽、片面行数：、寸法：254*371、見返：楮紙、料紙：楮紙、蔵印：「水羊文庫」の朱印(表表紙見返し)、曲見出し：有、曲数：98
補注：前編:能楽図絵前編目録・能舞台図・翁・難波 3102・養老 3707・西王母 3311・鶴亀 3209・東方朔 3204・桜川

3203・道成寺 3505・松風 3505・羽衣 3008・絃上 3311・鉢木 3305・邯鄲 3305・小鍛冶 3707・紅葉狩 3108・熊野 3505・橋弁慶 3008・枕慈童 3311・安宅 3011・野守 3305・春日龍神 3505・鳥追船 3311・善知鳥 3006・皇帝 3101・船弁慶 3505・桧垣 3404・熊坂 3305・三井寺 3311・土蜘蛛 3505・大原御幸 3011・善界 3311・殺生石 3305・葵上 3006・三山 3209・鉄輪 3407・定家 3305・石橋 3304・狂言金岡 3305・狂言福の神 3410・狂言節分 3101・狂言鈍太郎 3311・狂言蟹山伏 3404・狂言靭猿 3209・狂言猿座頭 3008・狂言二人袴 3305・狂言伯母ヵ酒 3101・狂言大般若 3305、47 曲。前編下:能楽図絵前編下目録・高砂 3505・加茂 3305・草薙 3203・合浦 3305・正尊 3310・龍田 3305・富士太鼓 3303・俊寛 3305・鍾馗 3305・半蔀 3311・卒都婆小町 3401・玉井 3310・雲雀山 3305・巴 3410・景清 3108・箙 3305・班女 3109・弱法師 3102・木曽 3305・放下僧 3209・姨捨 3305・忠度 3305・草紙洗小町 3006・砧 3305・木賊 3305・柏崎 3305・白楽天 3303・頼政 3209・松虫 3404・海士 3311・通盛 3410・項羽 3102・二人静 3305・七騎落 3707・車僧 3011・天鼓 3305・胡蝶 3305・道明寺 3303・鵜飼 3305・碇潜 3209・唐船 3404・藍染川 3303・大会 3305・錦木 3702・融 3311・山姥 3410・舎利 3311・仲光 3303・嵐山 3505・大瓶猩々 3508・烏帽子折 3209・烏帽子折其二 3209、51 曲。(曲名下の数字は印刷・発行年月)

084 イ11-00761

猿楽図式

編者：伊藤義安、刊・書写者：静嘉堂、書写・刊年：明治４０年（1907）
内題：無、外題：猿楽図式　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：蝶鳥模様打ち出し水色表紙、題簽：左肩縦長枠入り刷題簽、片面行数：15、墨付：18、寸法：248*166、匡郭：182*129、見返：本文共紙、料紙：厚手楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：19、注記：彩色・セリフ入り
補注：延命冠者・弓矢之立合・宝生於宅能初の図・船弁慶しつか序の舞(観世)・船弁慶後シテ(観世)・花筐・車僧(観世)・車僧後仕手・安宅(喜多流)・唐相撲(大蔵流)・その二・釣狐無言(大蔵流)・釣狐後・狐塚・吼☆(鷺流)・三本はしら(大蔵流)・法師か母(同)・栗焼(大蔵)・芥川(大蔵)・佐渡狐(鷺流)・髭櫓(大蔵)・通円(同)・千切木(同)・三人かたわ(大蔵)参宮(鷺流)・福の神(大蔵)。

085 イ11-00652

翁面ノ図

編者：金剛謹之輔、書写・刊年：大正５年（1916）
内題：無、外題：翁面ノ図(斉藤香村封筒表書による)、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：392*548、料紙：薄手混ぜ漉き紙、蔵印：「安田文庫」(本紙)蔵印・「香村文庫」(封筒)蔵書票

086 ハ14-00009

能舞台鏡板

書写・刊年：大正５年（1916）
内題：無、外題：能舞台鏡板(背景の杉)／大正五年五月、書型：写大、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、墨付：6、寸法：199*279、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「会長之印」(裏表紙)

087 イ11-00653

京都観世能楽堂正面図并二平面図

編者：観世能楽堂、書写・刊年：不明
内題：京都観世能楽堂正面図并二平面図、外題：無、書型：刊、装訂：一枚物、冊・点数：2、寸法：277*395、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」蔵書印(本紙)・「香村文庫」蔵書票(封筒)

088 イ11-00657

散楽之図

書写・刊年：不明
内題：無、外題：散楽之図、書型：写横長、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：白色表紙、題簽：打付書き、墨付：26、寸法：138*382、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：不明朱角印・「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：38
補注：千歳・宝生流翁・大蔵流三番叟・観世流翁・高砂保生流シテ・同連・同三大臣・同後シテ・江ノ嶋後場舞台立役・江之嶋間道者・弱法師シテと脇・葛城後シテと脇・雷電前シテと脇・雷電後シテと脇・観世橋弁慶・間弦師・橋弁慶後場・道成寺乱拍子・保生道成寺後場・金春望月・善知鳥カケリ・三山後場・藤後場・葛城後場・唐舟シテと唐子と日本子・唐舟船出・船弁慶前場・同後場・野守前場・同後場・片山現在七面前場と後場・観世熊坂後出・観世熊坂後場・小鍛冶前場・小鍛冶間・小鍛冶後場・小春加茂物狂後場・観世阿漕後場と前シテ・車僧前場と後シテ・車僧間・曲不明着流し角帽子僧と烏帽子長絹朱大口女体後シテ・長命景清数場面・盛久道行か・山伏姿・観世檀風・山姥後場・鉢木前場・観世流鉢木前場・同後場・観世流白頭山姥と脇・観世流隅田川舟中・観世流安達原前場・同後場・金春安達原後シテ・観世流正尊起請文・同後場・同ハタシツヽキ・同結末まで・観世海士。

089 イ11-00640

能楽弓矢の立合図

編者：樋畑翁輔、刊・書写者：樋畑雪湖写
内題：無、外題：能楽弓矢の立合図(帙題簽)、書型：写、装訂：一枚物(二枚継)、冊・点数：1、題簽：小型縦長打曇り書題簽剥落、寸法：704*276、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

【作者付】

090 イ11-00609

謡曲作者録

編者：観世元章、書写・刊年：明和２年以降写（1765）
内題：無、外題：謡曲作者録、書型：写中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩長形書題簽、片面行数：7、墨付：17、寸法：207*150、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「林執事印」朱角印(題簽)「槙樹庵蔵」「安田文庫」、曲数：210

091 イ11-00586

謡作者付

編者：服部周雪、刊・書写者：溝口清興写、書写・刊年：江戸末期写か
内題：謡作者、外題：謡作者付全、書型：写中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：4、墨付：18、寸法：197*134、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「紫男」「安田文庫」朱角印・「久世子爵蔵書章」蔵書票

092 イ11-00552

匡職抄

編者：橘懋一、刊・書写者：斉藤香村の写し、書写・刊年：文政１０年（1827）
内題：匡職抄、外題：匡職抄、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：濃紺色表紙、題簽：左肩縦長巴模様入り題簽、片面行数：15、墨付：26、寸法：130*192、見返：本文共紙、料紙：薄様紙、書体：漢字混じり草仮名、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、書入：斉藤香村の書き入れ少々
補注：多武峰了善・善胤・善風易・嘉玄・嘉随・道古・道香・三代目弥輔・女作三人之内・桃ノ下居・宇陀生ノ筒・二代・三代・千種・十万千種・二代目・峯嶺千種・女千種・吉野花形千種・阿古・二代目吉通・吉通娘・三代目・難波・二代目・三代目・河古友方・安波・二代目勘兵衛・三代目・大和・二代目・三代目・柳本・二代目・宇多・堀田・常円・二代目・鶴向・龍門折居・二代目・源次郎・治良・二代目・弱州田鳥宮増弥左衛門・二代目弥九郎・後瀬・大和亀鶴・坪坂・折枝弥助秦道一・折江弥助・折江権之助・折江弥助道弥・弥助道基・家木店宇兵衛・三木店仲介・木魚屋・道基・木魚道本・玉屋・三木ノ手代仲介・弥介弟誠輔・大日内匠・二代目内匠・堺ノ一節・二代目・天野金十郎・二代目・三代目・近江・樋口七左衛門・遠山専治郎・二代目・尾上・大仏吉勝・嵯峨・服部五郎左衛門・山本彦五郎・二代目彦治郎・歌舞五郎兵衛。

093 イ11-00567

鼓筒作者

編者：楠田伊兵衛董之、刊・書写者：六郷如調写か、書写・刊年：天保９年（1838）写本の転写
内題：鼓筒作人　天保九戊九月六日写ス、外題：鼓筒作者、書型：写半、装訂：大和綴風仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：4、墨付：11、寸法：266*169、見返：本文共紙、料紙：薄手楮紙(半紙)、蔵印：「六郷流如調記」「安田文庫」の朱角印
補注：鼓筒作人三七名(古峯・盛・千種・阿古・難波・元祖古下井・二代下井・三代下井・四代下井・五代下井・元祖弥助～五代弥助・元祖大和弥介・初代源次郎・二代・大田内匠・駒曳吉兵衛・祖阿古長兵衛・二代長兵衛・祖堺一節・二代・古金十郎・左平治・二代金十郎・彦五郎・玉屋六郎兵衛・二代・木魚勘兵衛・加賀筒・成円・久右衛門・元祖阿波勘兵衛・男半左衛門・二代阿波・阿波七郎兵衛)。鼓筒作者一一名(古折居・千種・女千種・阿古・盲折居・姫折居・折居善四郎・盛・難波・真杉常円・祖父弥助)。新作之分一六名(弥助・弥助二代目・弥助三代目・一セツ・監物・折居善兵衛四代・折居善四郎五代目・折居善兵衛六代目・天野金十郎・大田内匠・久右衛門・半左衛門・高山阿波・源次郎・金十郎二代目・彦五郎)。

094 イ11-00568

鼓筒之作人手扣

刊・書写者：六郷如調写か、書写・刊年：近代写
内題：流儀にて用ゆる筒之作者、外題：鼓筒之作人手扣、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、片面行数：7、墨付：7、寸法：247*170、見返：本文共紙、料紙：薄手楮紙(半紙)、蔵印：「六郷流如調記」「六合文庫」「安田文庫」朱角印、注記：鉋目絵入
補注：流儀にて用ゆる筒之作者一二名(女作古折居・古作阿古・盲作折居・大和多武峯折居・千種・古弥助・弥助・

三代目筒本弥助・上作半左衛門・久右衛門・高山阿波・金重郎)。鼓ノ作者一八名の名。家本形之蒔絵(梨子地左巴蒔絵・鳳凰之蒔絵・松紅葉蒔絵・大桜・小桜・綾錦)。

095 イ11-00648

面打秘伝書

編者：出目元休、刊・書写者：不明、書写・刊年：安永６年（1777）（幕末写）
内題：面打秘伝書、外題：無、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：柿渋引き表紙、題簽：題簽なし、片面行数：13、墨付：6、寸法：121*165、見返：本文共紙、料紙：薄様紙、蔵印：「安田文庫」、書入：朱書き入れ(本文同筆)
補注：内容は、十作(日光・弥勒・赤鶴・辰右衛門・日氷・夜叉・小牛・越知・文蔵・徳若)・福来・増阿弥・千種・春若・宝来・三光坊・大光坊・井関上総介・角之坊・是閑・友閑・河内・若狭・大和・出目三光坊・二郎左衛門・二郎左衛門(同名)・源次郎・源助満永・元休満茂・元休満総・左源太満昌・満永弟子元利栄満・栄満弟子元利寿満・満永弟子加兵衛満喬。

096 ハ10-00053

〔仮面譜〕

編者：喜多古能、書写・刊年：江戸後期
内題：仮面譜　喜多古能著、外題：仮面譜　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地浅葱色表紙、題簽：中央縦長子持枠付刷題簽、片面行数：5、墨付：16、寸法：228*158、匡郭：178*123、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「平戸藩蔵書」「楽歳堂図書記」の朱角印
補注：神作(聖徳太子・淡海公・弘法大師・春日)、十作(日光・弥勒・夜叉・福原文蔵・石川龍右衛門重政・赤鶴吉成・日永宗忠・越智吉舟・小牛清光・徳若忠政)、六作(増阿弥久次・福来石王兵衛正友・春若・宝来・千種・三光坊)、古作(般若坊・真角・東江・千世若・ヒコイシ・心能・虎明・等月)、中作(愛若・慈雲院・宮野・財蓮・吉常院・智恩坊・大光坊幸賢)、中作以後(角ノ坊・ダンマツマ・山田嘉右衛門・野田新助・欅屋孫十郎)に分類して人名を挙げ、次に井関家(三光坊弟子上総介親＝次郎左衛門＝備中掾＝河内大掾家重／河内弟子大宮大和真盛)、大野出目家(大光坊弟子是閑吉満＝友閑満庸＝助左衛門＝洞白満喬＝洞水満矩＝甫閑満猶＝友水庸久・石井三右衛門／＝長雲庸吉＝洞雲庸隆)、出目家(三光坊弟子二郎右衛門満照＝二郎左衛門則満＝源助秀満＝元休満永＝元休満茂＝元休満総＝元休満真＝仲満忠)児玉家(初満永養子近江満昌＝長右衛門朋満＝長右衛門能満)、弟子出目(満永聲＝元利栄満＝元利寿満＝源助上満＝元利右満)の系譜と、弟子打三名(近江弟子宮田筑後・近江弟子梅岡次郎兵衛・洞白弟子兼子儀右衛門)を挙げる。冒頭に「仮面譜序」と題した喜多古能寛永九年序(面打鑑定書を執筆した経緯)、無年記・無署名序(古能撰、古作・中作を概観し喜多家の伝承の正統性を主張)、末に古能署名無年記跋(謙辞と詠草「ますかゝみくもりあれともこれをもてみかく学ひのたすけとはなせ」)を配す。

【名寄】

097 イ11-00617

〔謡国別〕

書写・刊年：寛文４年（1664）
内題：無、外題：手前／類多中、書型：写横、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：白色表紙、題簽：打付書き、片面行数：11、墨付：17、寸法：148*217、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲数：674
補注：山城国百三十五曲・大和国六十三曲・河内六・和泉七・摂津三十三曲・伊賀四曲・伊勢十七曲・志摩無・尾張四曲・三河二曲・遠江三曲・駿河十曲・伊豆四曲・甲斐一曲・相模十七曲・武蔵三曲・安房無・近江三十五曲・美濃七曲・飛騨二曲・信濃十一曲・上野二曲・下野三曲・出羽四曲・陸奥十七曲・上総一曲・常陸八曲・若狭二曲・越前二曲・加賀五曲・越中七曲・越後五曲・佐渡二曲・丹波十一曲・丹後六曲・但馬一曲・因幡無・伯き一曲・出雲五曲・石見一曲・隠岐一曲・播磨十二曲・美作無・備前六曲・備中無・備後一曲・安芸三曲・周防三曲・長門四曲・紀伊廿四曲・阿波一曲・讃岐五曲・伊予一曲・土佐無・筑前十六曲・筑後無・豊前三曲・豊後三曲・肥前無・肥後二曲・日向一曲・大隅一曲・薩摩四曲・壱岐無・淡路二曲・対馬無・国不知七十一曲・唐国五十曲・天竺十四曲。

098 イ11-00554

謳外題揃

刊・書写者：山本長兵衛、書写・刊年：天保１１年（1840）
内題：謳外題揃、外題：謳外題揃、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶地刷毛目模様表紙、題簽：中央縦長子持枠入り刷題簽、片面行数：10、墨付：11、寸法：072*158、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：楷書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票

099 ハ07-00007

旧謡いろは名寄

書写・刊年：江戸末期

内題：唄之名国分／以呂波寄、外題：旧謡いろは名寄　一(・二)、書型：写小、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：茶色表紙、題簽：左肩縦長金箔散らし書題簽、片面行数：5、寸法：162*121、見返：別紙、料紙：礬水引き楮紙

100 ハ07-00051

能楽曲目

刊・書写者：刊・書写者不明、書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：能楽曲目、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原共表紙・後補刷毛目模様表紙、題簽：原共表紙無記入・後補左肩縦長書題簽、片面行数：8、墨付：33、寸法：136*199、料紙：楮紙

補注：神舞・楽・序・真序・神楽・中舞・男舞・早舞・羯鼓・破之舞・舞働・カケリ・イロヘ・ハガヽリ・天女舞・早笛・獅子・サカリハ・仕手連有能・脇無能・中入無・脇祈・脇立逢之能付切組・連舞・立逢・切組・脇連・仕手連無物・間并語一人・間連有物・太鼓物・素面物・間無・物着・装束・作物のあるもの注記。

101 イ11-00651

金剛右京筆昭和改正謡本組合全曲目

編者：金剛右京、書写・刊年：大正頃写

内題：無、外題：金剛右京筆昭和改正謡本組合全曲目(斉藤香村封筒表書による)、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：2、寸法：244*338、料紙：薄様混ぜ漉き紙、蔵印：「安田文庫」朱角印(本紙裏面)・「香村文庫」蔵書票(封筒)、注記：冊順朱入り

補注：五番綴の組合わせは、巻序順に、高砂組・老松組・絵馬組・右近組・田村組・頼政組・清経組・東北組・熊野組・源氏供養組・羽衣組・誓願寺組・雲林院組・蝉丸組・百万組・富士太鼓組・三笑組・鷺組・自然居士組・小督組・女郎花組・松虫組・大仏供養組・大蛇組・張良組・国栖組・飛雲組・舎利組・淡路組・須磨源氏組・楊貴妃組・雪組・俊寛組・定家組・柏崎組・鸚鵡組。

【書上】

102 イ11-00593

五流目録

刊・書写者：不明、書写・刊年：近代写

内題：観世流目録／金春流目録／宝生流目録／金剛流目録／喜多流目録、外題：五流目録　全、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：渋引き表紙、題簽：中央縦長金砂子散らし書題簽、片面行数：13、墨付：39、寸法：150*205、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「尾崎氏印」「安田文庫」朱角印、曲見出し：無、

103 イ11-00596

〔弘化四年観世大夫名寄〕

編者：観世三十郎・観世銕之丞、刊・書写者：名女川庄三郎写、書写・刊年：弘化４年（1847）

内題：無、外題：名寄、書型：写横小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：6、墨付：26、寸法：126*193、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「愛玩」朱丸印「安田文庫」、曲数：192、注記：伝授事割注・朱注少々

補注：脇能之部 27・二番目 16・三番目 25・四番目五番目ヨリ末之部 103・習之部9・重キ習之部 12・別習2・小習之部 43・脇囃子 20・二番目 27・三番目四番目ニモ 50・四番目 17・留ニ斗相勤申候分4・仕舞 99・外ニ習仕舞 3・乱曲 10・重キ乱曲9・三曲・三読物・一調之謡5。

104 イ11-00383

能秘集

内題：能秘集　完、外題：無、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：柿色表紙、題簽：無、片面行数：15、墨付：60、寸法：133*189、見返：本文共紙、料紙：斐紙、蔵印：「安田文庫」

補注：観世太夫・金春大夫・宝生大夫・金剛大夫・喜多七大夫・春藤源七郎・高安彦太郎・宝生新之丞・進藤久右衛門・福王茂十郎・春日市右衛門・森田庄兵衛・一噌又六郎・観世新九郎・大倉六蔵・幸小左衛門・幸清次郎・幸清五郎・葛野九郎兵衛・金春三郎右衛門・高安三太郎・観世左吉・金春惣右衛門・金春五郎助・鷺仁右衛門・大蔵弥太郎・鷺伝右衛門・大蔵八右衛門。

105 イ11-00384

〔能秘集〕

内題：能秘集　全、外題：無、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：柿色表紙、題簽：無、片面行数：15、墨付：42、寸法：86*189、見返：本文共紙、料紙：薄様紙、蔵印：「安田文庫」

106 イ11-00583

〔宝生流座付人名・禄高席順帖〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：無、外題：元御能役者取締／池田従一位殿より拝借写置／宝生流／座付人名録(ママ)高席順帖、書型：写横中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：2、墨付：13、寸法：186*137、料紙：礬水引き楮紙、蔵印：「安田文庫」、書入：表紙題記と見返しは安田善次郎筆か。本文は別筆。

補注：宝生太夫・宝生重次郎・宝生民次郎・矢田八太郎・服部信三郎・宝生喜勢太郎・一噌幸太郎・一噌要三郎・一噌包太郎・清甚作・幸清五郎・幸淑太郎・幸五郎兵衛・楠田与右衛門・楠田銑太郎・宝生錬三郎・威徳源三郎・宝生十三郎・宝生才十郎・高安弥兵衛・高安政太郎・大蔵弥太夫・大蔵喜太郎・矢田彦吉・桐谷鉞次郎・三谷小右衛門・巳野市三郎・松本弥八郎・梅若大五郎・梅若敬太郎・八子生之丞・矢田鐘太郎・巳野松五郎・日吉寿八・命尾増司・命尾幸吉・命尾寿六・日吉金是次郎・矢田喜三次・命尾与作・尾上万次郎・田宮順之丞・(以下奈良其外へ常詰ノモノ実ハ明株ナリ〔年頭ママ〕)春藤七左衛門・生一五兵衛・巳野次郎右衛門・高安万次郎・栃原伝右衛門・三谷源助。

【名鑑】

107 イ11-00555

乱舞人物録

刊・書写者：奈良屋長兵衛、書写・刊年：文化３年（1806）

内題：乱舞人物録、外題：乱舞人物録、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶無地表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：15、墨付：13、寸法：069*160、匡郭：057*144、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：楷書体、蔵印：「安田文庫」

【書状・雑】

108 イ11-00663-1

〔春日関係書簡〕

書写・刊年：承應２年（1653）

内題：無、外題：無、書型：写、装訂：一枚物(五枚継)、冊・点数：1、片面行数：104、寸法：252*1310、料紙：楮紙

補注：諸道具跡の仕置之事(本文略)承應二年巳三月十三日　守祐(花押)

109 イ11-00663-2

〔春日関係書簡〕

書写・刊年：享保１８年（1733）

内題：無、外題：無、書型：写、装訂：一枚物(二枚継)、冊・点数：1、片面行数：34、寸法：291*710、料紙：楮紙

補注：差上申済状之事(本文略)享保十八癸丑年九月十五日／御寺務一乗院宮様／御奉行様／北郷利兵衛親類　北郷左近　印／同　同権右衛門　印／同　同兵部　印／北郷治兵衛親類　同監物　印／同　同右近　印／北郷治兵衛世悴　同頼母　印／同重次郎実父　同治兵衛　印(一通)

110 イ11-00663-3

〔春日関係書簡〕

編者：村上六郎右衛門、内題：無、外題：無、書型：写、装訂：折紙一枚、冊・点数：1、片面行数：14、寸法：175*468、料紙：奉書紙、蔵印：「安田文庫」

補注：手紙ニ而致啓上候(本文略)村上六郎右衛門／七月十三日／梅木主殿様／山本弾正様／梅木左近様

111 イ11-00663-4

〔春日関係書簡〕

編者：山岡利兵衛、内題：無、外題：無、書型：写、装訂：二枚継の巻紙、冊・点数：1、片面行数：19、寸法：155*656、料紙：楮紙

補注：乍恐以手紙御報申上候(本文略)四月十三日／山岡利平／藤林中務様

112 イ11-00661

〔片山九郎右衛門書簡〕

編者：片山九郎右衛門（豊尚か）、書写・刊年：弘化４年（1847）
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：1、寸法：163*455、料紙：奉書紙、
蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」
補注：私義／御所様御能御用のせつは／冥加に相叶／毎々召せられ難有仕合／奉存候／将また／此たひ／御代始御能仰付られ／有かたく／奉存候／右につき御ねがひ申上／たてまつり候／天明之度／御代始御能仰付られ候節／曾祖父／慶すけ／御脇能被仰付後朝／御小謡仰付られ／御末広てうたい仕候／文政之度／御代始御能仰付られ／祖父慶すけ／右同様仰付られ／御末広てうたい仕候わたくし義／若輩にて願上たてまつり候も／おそれ入候得共何とそ／御憐愍の御沙汰を以／先代同様／此たひ御用のせつ／相かわらす／御末広頂戴仰付られ／被下候ハヽ／めうか至極難有仕合／存たてまつり候／何とそ／御声掛させられ被下／願之通り／仰付られ下され候ハヽ先代の者／迄も／有かたかり可申／此段ひとへに願上／たてまつり候／以上／片やま／九郎へもん

113 イ11-00664

〔宝生大夫書簡〕

編者：宝生大夫弥五郎友于、書写・刊年：不明
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：一枚物（二枚継）、冊・点数：1、寸法：158*435、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」
補注：六月四日之御状相届致披見候／残暑も強候得共御體御清安／珍重御事候／一若殿様も御謡御仕舞ともニ弥／御始りニ相成候由難有御儀御座候／どふか＋＋と存候所御初りニ而大安心／難有奉存候随分精出し御勤候事／専一ニ存候／一沖野殿への御礼も御届之よし／此包も先日間ニ合兼沢より／出し候間沖野殿へ御届可給候／別ニ手紙沖野殿へ出し不申候間／宜御頼申候且／若殿様御初りの御礼も御急ニ而／宜御申可被下候以上／六月十九日／尚々暑中子供ともへも／御尋被成宜申候儀其御地ニ而も／すい分御保養御出精可被成候以上／弥五郎(花押)／宮門殿

114 イ11-00641-1

〔山王法楽能御使者控及喜太六平太書簡〕

書写・刊年：不明
内題：無、外題：観世清暘筆／山王法楽能御使者控（斉藤香邨筆茶封筒表書き）、書型：写、装訂：未装巻紙、冊・点数：1、片面行数：19、寸法：149*354、料紙：浅葱色楮紙、蔵印：「安田文庫」
補注：今度〔去秋〕／〔大納言様〕御宮参相済候ニ付五月〔六月〕／下〔中〕旬於山王御吉例之通／法楽能興行仕候其節楽屋迄御見舞御使者／被下置候様仕度奉願候／此段可然御執成被仰上可／被下候様〔候〕奉願上候以上／四月　観世大夫／越州・薩州・仙台・筑州・鍋嶋・ちくこ鍋嶋・小笠原・わかくほ小笠原・戸田・諏訪・三浦・真田・井上・松平采女正殿・阿州・芸州・田安・清水

115 イ11-00641-2

〔山王法楽能御使者控及喜太六平太書簡〕

編者：喜多六平太、書写・刊年：不明
内題：無、外題：観世清暘筆／山王法楽能御使者控（斉藤香邨筆茶封筒表書き）、書型：写、装訂：未装巻紙、冊・点数：1、片面行数：13、寸法：157*348、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」
補注：〔五月三日但馬守殿え差出〕／喜多六平太地謡・三沢平七郎／右平七郎儀／御奥御用被仰付候処近年病身ニ／相成候ニ付／御奥御用御免被仰付被下候様／奉願候ニ付此段申上候以上／五月三日　喜多六平太／〔同七日御同人様より御達〕／喜多六平太地謡・三沢平七郎／右奥御用御免之儀願之通／聞届置候事／右之通為念申上候以上／五月七日　喜多六平太／観世左近様

116 イ11-00660

〔幸清六宛山崎一道書簡〕

編者：山崎一道、書写・刊年：明治２６年（1893）
内題：無、外題：無、書型：写、装訂：一枚物（三枚継）、冊・点数：1、寸法：170*920、料紙：斐紙、蔵印：「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票

117 イ11-00325

〔作楽雑記〕

内題：作樂雑記／己丑三月己来草稿、外題：慶應元／作樂雑記／己丑三月、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色布目刷りだし表紙、題簽：打付書き、片面行数：不定、墨付：51、寸法：269*182、見返：本文共紙、張り紙あり、料紙：混ぜ漉き、蔵印：「大槻文彦蔵」「安田文庫」の朱角印

雑書の部

随　筆
故　実
能　評
漢　詩
和　歌
俳　諧
戯　文
戯作文・狂言

R-235

【 随 筆 】

001 ハ01-00442

歌舞名物同異鈔

編者：竹田権兵衛広貞、刊・書写者：谷口七左衛門、書写・刊年：正徳５年(1715)
内題：歌舞名物同異鈔　上(・中・下)、外題：歌舞名物同異鈔　上(・中・下)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：紗綾型模様磨出黒表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：10、墨付：54、寸法：273*275、匡郭：201*150、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢文楷書・和文草書、注記：欄外細字原注
補注：上巻:御神楽のさるかく／伶楽のさるかく／能のさるかく。中巻:さるかくわさおきの同異／正風さるかく。下巻:雑戯さるかく。

002 イ11-00595

歌舞名物同異鈔

編者：竹田権兵衛広貞、刊・書写者：谷口七左衛門、書写・刊年：正徳５年(1715)
内題：歌舞名物同異鈔　上(・中・下)、外題：歌舞名物同異鈔　上(・中・下)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：磨出紗綾型模様に唐草紋浮出茶色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：10、墨付：54、寸法：273*285、匡郭：206*149、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢文楷書・和文草書、蔵印：「三上進蔵書印」「椎本文庫」「安田文庫」の朱角印、注記：欄外細字注

003 イ11-00280

徳華問答抄

書写・刊年：享保元年(1716)
内題：徳華問答抄(板心は「徳華問答鈔」)、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：石畳模様磨出土色後補表紙、題簽：左肩縦長題簽無記入、片面行数：10、墨付：45、寸法：224*160、匡郭：187*129、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり片仮名楷書体、蔵印：「金沢／池善」「安田文庫」、注記：頭注少々・振り仮名
補注：序文(広貞の能楽正統説の再論と論争に至る経緯)・享保元年七月十四日付某氏書状・七月二十四日付竹田權兵衛秦広貞(タケダゴンビョウエハダノヒロサダと振り仮名)返書・八月十三日付某氏再書・九月四日付秦広貞返書。最後の書状の末に「〇〇氏之書中封□□□氏十月十九日之書而十一／月六日到来也。依其文有許容之旨。除之(〇□等は原文の伏字)」とあり、跋文・『楽記』の拓本の模刻風の引用があって終わる。

004 イ11-00328

〔猿楽之伝来〕

内題：猿楽傳、外題：猿樂之傳来、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色布目模様磨出表紙、題簽：左肩縦長白地書題簽、片面行数：8、墨付：66、寸法：253*163、見返：本文共紙、料紙：混ぜ漉き、蔵印：「遠田渺軒蔵書座印」「斉藤文庫」「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、書入：朱筆

005 イ11-00645

〔猿楽伝記抜書〕

内題：勧進能、外題：勧進能のこと(帙題簽)、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：1、片面行数：30、寸法：278*410、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」
補注：「後花園院寛正五年甲申四月京記(ママ)河原におゐて勧進能／興行あり」に始まり、三日間の番組を記した後、「桟敷ハ宮方諸大名の割あり一世能の／割なとかよふの例か」とあって終わる。

006 イ11-00286

秦曲正名閾言

編者：城州北門子著・平安木田為邦校、刊・書写者：津屋忠兵衛
内題：秦曲正名閾言、外題：秦曲正名閾言　上(・下)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、墨付：92、寸法：262*181、匡郭：211*150、料紙：楮紙（罫線入り）、書体：楷書体、蔵印：「安田文庫」、注記：訓点入り
補注：上巻:原始諸説篇・諸家略系上篇・同下篇・唱法示提篇・節奏推☆(西の下に激の旁)篇・白章篇・律呂篇・音

声厥出篇・国字五音篇・唱者常言篇・授受正的篇。中巻:翁歌篇・高砂説話篇・次第篇・真次第篇・名称篇・置鼓篇・仰行篇・一声篇・真一声篇・越節篇・二句篇・起端篇・低歌篇・高歌篇・断歌篇・入篇・助音篇・復更篇・全揺引篇・起端篇・曲舞篇・高端篇・詛盟篇・論議篇・間歌篇・出端篇。下巻:☆(門に必)言巻末引・告訴書牘篇・語篇・乱章篇・祝祷篇・雷序篇・舞篇・疾笛篇・神楽篇・羯鼓篇・乱篇・楽篇・墜端篇・獅子篇・小反篇・大反篇・金剛反篇・二齣反篇・懺法篇・上像下像篇・闌節篇・和篇・一調篇・一調一声篇・一調一管篇・姥曲篇・三読誦曲篇・変節声数篇。雑書 007・008 と同版。

007 イ11-00299

秦曲正名閾言

編者：城州北門子著・平安木田為邦校、刊・書写者：津屋忠兵衛
内題：秦曲正名閾言、外題：秦曲正名閾言 上(・下)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、墨付：92、寸法：258*181、匡郭：210*151、料紙：楮紙（罫線入り）、書体：楷書体、蔵印：「六合如調」「六合文庫印」「松廼舎文庫」「安田文庫」、注記：訓点入り

008 ハ01-00015

秦曲正名閾言

編者：城州北門子著・平安木田為邦校、刊・書写者：津屋忠兵衛
内題：秦曲正名閾言、外題：秦曲正名閾言、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、墨付：92、寸法：260*178、匡郭：210*150、料紙：楮紙（罫線入り）、書体：楷書体、蔵印：「水羊文庫」、注記：訓点入り

009 イ11-00281

〔謡曲閾言解〕

編者：木田為邦、刊・書写者：本屋清八・銭屋忠兵衛、書写・刊年：宝暦頃
内題：秦曲閾言上解(板心も)、外題：謡曲閾言解(鴻山文庫本原題簽による)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：10、墨付：33、寸法：230*152、匡郭：188*120、料紙：楮紙（片面十行罫紙)、書体：漢字交じり片仮名楷書体、蔵印：雷神丸印、「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票、
補注：目次:原始諸説篇・諸家略系上篇・同下篇・唱法示堤篇・節奏推☆篇・白章篇・律呂篇・音声厥出篇・国字五音篇・唱者常言篇・授受正的篇。

010 イ11-00297

秦曲正名閾言鈔

書写者：六郷新三転写か、書写・刊年：近代写か
内題：無、外題：秦曲正名閾言鈔、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：布目地竹の皮模様入り薄茶表紙、題簽：中央縦長書題簽、片面行数：10、寸法：262*185、見返：金砂子散らし鳥の子、料紙：礬水紙、蔵印：「六合如調」「六郷家元」「大日本帝国長唄音楽師六郷新三郎印」「安田文庫」、注記：頭注・傍注、書入：墨・朱で細字書き込みあり
補注：第一冊:45 丁。上巻中、節奏名数・声譜名数・白章篇・律呂篇・音声厥出篇。第二冊:25 丁。上巻ノ下、国字五音篇・唱者常言篇・授受正的篇。第三冊:61 丁。中巻、翁歌篇・高砂ノ説話篇・次第篇・真次第篇・名称篇・置鼓篇・仰行篇・一声篇・真ノ一声篇・越節篇・二ノ句篇・起端篇・低歌篇・高歌篇・断歌篇・入篇・助音篇・復更篇・全揺引篇・起端篇・曲舞篇・高端篇・詛盟篇・論議篇・間歌篇・出端篇。第四冊:46 丁。下巻、☆言巻末引・告訴書牘篇・語篇・乱章篇・祝祷篇・雷序篇・舞篇・疾笛篇・神楽篇・羯鼓篇・乱篇・楽篇・墜端篇・獅子篇・小反篇・大反篇・金剛反篇・二駒反篇・懺法篇・上像下像篇・闌節篇・和篇・一調篇・一調一声篇・一調一管篇・姥曲篇・三読物誦曲篇・変節声数篇。

011 イ11-00550

観氏家譜

編者：浅野栄足、書写・刊年：江戸後期
内題：観氏家譜、外題：無、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：丁字色雲に迦陵頻模様緞子表紙、題簽：左肩縦長金紙題簽無記入、片面行数：10、墨付：58、寸法：268*187、見返：後補か、料紙：厚手楮紙、書体：漢字混じり平仮名楷書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、注記：貼り紙補注少々、書入：同筆の墨滅訂正あり

012 イ11-00599

申楽免廃論

編者：前田斉泰、刊・書写者：前田利為、書写・刊年：昭和９年(1934)
内題：申楽免廃論、外題：申楽免廃論、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：

鉄色表紙、題簽：左肩縦長枠入り絹印刷題簽、片面行数：12、墨付：42、寸法：257*182、匡郭：198*139、見返：総扉共紙、料紙：奉書紙、蔵印：「安田文庫」、注記：本文第一丁の影印を口絵として折り込み

013 イ11-00355

散楽雑記

編者：森立之、刊・書写者：森立之（自筆）、書写・刊年：嘉永元年(1848)
内題：猿楽雑記、外題：散楽雑記、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青灰色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り書題簽、片面行数：9、墨付：6、寸法：234*158、匡郭：176*131、見返：半紙、料紙：九行罫紙、蔵印：「森氏」「大槻文彦蔵」「安田文庫」朱角印、注記：朱入り、書入：森約之書き入れあり

014 イ11-00602

猿楽雑事

書写・刊年：江戸末期
内題：無、外題：猿楽雑事、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：巻水模様打ち出し水色表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：20、墨付：40、寸法：134*194、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：不明朱角印二種、「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票

R-236

015 イ11-00582

猿楽聞書

編者：岡田紫男、書写・刊年：明治３８年(1905)前後写
内題：猿楽聞書、外題：猿楽聞書、書型：写美濃、装訂：仮綴、冊・点数：29、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：12、寸法：245*168、見返：本文共紙、料紙：楮紙（一部に「散楽雑志」「叢柏居」と記す私製箋を使用）、蔵印：「叢柏居生乃印」「安田文庫」朱角印
補注：巻一;29 丁。序・婆沙羅の本義・近頃能界の髷の四天王・御前掛の髪型・高位の見物への会釈・麻生の髷・髷とカツラ・三番叟の着付・花子の着付・秘伝の曲の大名家預かり・花盗人花折の名乗り・放下僧小歌の仕舞等・芝済海寺の観世家鷺権之丞家の墓所・放下僧小舞・大蔵宗家免許状の鯛印・獅子聟の故実・謡吟行の徳・山本東の師は宮野弥左衛門・宮野の教授法・和泉流の好士・鷺流の滅亡・野村与作の死・和泉流の靭猿・鷺流の釣狐・俊寛の間船の置様・和泉流の釣狐の型・砧の間・明治三十四年六月観世清廉舞台開き・蚊相撲の蚊の嘴・大蔵流狂言名寄・京都大蔵流の好士・和泉流三宅惣三郎の芸風・同人刺繍の稽古・吉野総三郎も和泉流・山脇元清の出版・観世舞台の高砂の松・同舞台の観客席・小島尭辰のこと・高安雄太郎のこと・大蔵流の道行・野村与作の享年・和泉流に諸派多し・千切木の扮装・野村万造の話・膏薬煉のせりふ・六地蔵人数・江戸時代の和泉流・金春家の面箱・金春家恐ロシ殿・釣狐の沿革・夜討曽我の大藤内は舞台髪・幸流三須錦吾の皮足袋の見立て・石橋間・居杭の頭巾・語り間・下掛りに千歳無し・卅人片輪のかるもの・観世流山科徳次郎・町入り能の裏方・三番叟神子の鈴・和泉流の釣狐・三井一家の稽古能・素人の大名能・鷺伝右衛門の芸風・金春広成の芸風・先代喜多六平太の芸風・金剛右近の芸風・宝生弥五郎の芸風・大蔵流家元代々の墓所・藤戸の間・江戸城表舞台の揚げ幕・表御能は無事専一・三番叟初日以下の替わり目・大蔵利三郎の事故死・頭巾の名称・大蔵の大夫号・狂言上下の腰・加茂の御田の話・野村捨五郎復帰・維新後取出したる狂言・鷺流のこんくわい・東次郎名跡・鷺流靭猿の小道具・奈良土産のこと・猿楽聞書巻之一畢。明治卅四七月廿九日稿了。巻二:30 丁・(以下、内容略記)諸書よりの抜書・明治卅四年七月二十八日始同年八月二十四日了。巻三:31 丁・勧進能番組・明治卅四年八月廿日始同年九月七日了。巻四:30 丁・昔話・明治卅四年九月七日始同卅五年六月十一日了。巻五:30 丁・諸書抜書と昔話・明治卅四年九月二日始同卅五年六月廿八日了。巻六:30 丁・抜書と考証・明治卅五年六月廿八日始同年七月十六日了。巻七:30 丁・考証・明治卅五年七月十七日始同年八月一日了。巻八:30 丁・昔話他・明治卅五年八月二日始同年十二月廿四日了。巻九:30 丁・聞書・明治卅五年十一月廿六日夜東翁狂言談写す二時了中途にて林氏を訪問ス同年十二月廿八日夜畢。巻十:30 丁・抜書等・明治卅五年十二月廿九日始明治卅六年二月二十日了。巻十一:30 丁・昔話他・明治卅六年二月廿一日始同年三月廿八日了。巻十二:30 丁・付抜書・明治卅六年三月廿七日始同年四月九日了。巻十三:9 丁・白紙21 丁・伝書写し・卅六年四月廿日始。巻十四:30 丁・昔話・明治卅六年四月九日始同年六月十三日了。巻十五:30 丁・昔話と考証・明治卅六年六月十三日始同年七月十六日了。巻十六:30 丁・明治卅六年七月廿一日始め中道十一月下旬より翌年七月まで怠けしが卅七年初旬再始其の十日夜功了。巻十八:30 丁・考証と抜書・明治卅七年七月廿七日書始め卅八年十月四日了この編ハ中間約一年全く怠りたり。巻十九:34 丁・舞正語磨と佐俳詞佐語の写し・是ハ巻十九なれど十八よりは一年ばかり先へ出来て候なり。巻廿:30 丁・聞書等・明治卅八年十月十一日始。巻廿壱:32 丁・茂山家蔵旧正録抜書と紙背謡名寄・無年記。巻廿二:30 丁・名寄続き・無年記。巻廿三:38 丁・同前。巻廿四:32 丁・狂言大蔵系図金春墓誌名女川家過去帳。巻廿五:30 丁・諸書考証抜書。巻廿六:30 丁・考証・明治卅九年四月始同年十二月五日夜了。巻廿七:31 丁・抜書等。巻廿八:34 丁・翁草抜書。「猿楽聞書　詞花」:3丁・墓碑と抜書。「猿楽年表稿　全」:54 丁・暦応～明治。

R-237

【故実】

016 イ11-00379

能之訓蒙図彙

刊・書写者：伊勢や七郎兵衛・吉田次郎右衛門、書写・刊年：貞享４年(1687)
内題：能之訓象図彙巻一(～四)、外題：能之訓蒙図彙、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：緑色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：11、墨付：75、寸法：108*160、匡郭：93*143、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「福(ヵ)戸蔵書」朱角印、「両日屋図書」朱丸印、「安田文庫」朱角印
補注：巻一、17 丁:舞台之図・面之図・衣装之図。巻二、11 丁:能之小道具・翁図・江戸四座名鑑(喜多を欠く)。巻三、30 丁:謡目録国付(観世流内組E・外組bの二百番と賀茂物狂他二十番、三百番本、その他九百二十三番)。巻四、17 丁(第 5･6 丁をまとめ丁付は十八):京都居宅役者名鑑・猩々舞台図・京都諸職之名匠。雑書017･018と同内容だが別版。

017 イ11-00378

能之訓蒙図彙

刊・書写者：河全平、書写・刊年：貞享４年(1687)
内題：能之訓蒙図彙巻一(～四)、外題：能之訓蒙図彙、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：白色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：11、寸法：109*162、匡郭：92*143、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「天城蔵書」「安田文庫」朱角印
補注：巻一、17 丁;舞台之図・面之図・衣装之図。巻二、11 丁;能之小道具・翁図・江戸四座名鑑(喜多を欠く)。巻三、30 丁;謡目録国付(観世流内組E・外組bの二百番と賀茂物狂他二十番、三百番本、その他九百二十三番)。巻四、17 丁(5･6 丁をまとめ丁付は 18);京都居宅役者名鑑・猩々舞台図・京都諸職之名匠。

018 ハ01-00029

能之訓蒙図彙

刊・書写者：万屋彦太郎、書写・刊年：元禄１４年(1701)
内題：能之訓蒙図彙巻一(～四)、外題：能之訓蒙図彙、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：渋引き後補表紙をさらに布目地煉瓦色表紙で補強、題簽：左肩縦長題簽剥落・左肩縦長後補書題簽、片面行数：11、墨付：47、寸法：104*158、匡郭：88*141、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「玉晁」朱角印

019 イ11-00558

能之図式

刊・書写者：谷口七左衛門、書写・刊年：正徳５年(1715)
内題：舞楽秘曲大成、外題：絵入能之図式、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：中央縦長子持ち枠入り薄茶色刷題簽、片面行数：9、墨付：88、寸法：228*160、匡郭：190*136、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流書体、蔵印：「安田文庫」、注記：頭書・挿絵入り
補注：巻一:序・総目録・翁起源説・翁図・大和申楽之次第・松下開口図・御旅所図・弓矢立合・船立合・若宮御能図・舞台之図・右構左構之図・面之名寄頭書・金春五段之次第・観世方五段之次第。巻二:面之図頭書・能之衣裳付(高砂～西行桜五十番)・舞台図。巻三:面之図頭書・能之衣裳付(百万～猩々五十番)。巻四:衣裳之図作物図頭書・能之衣裳付(難波～飛雲五十番)・舞台図。巻五:作物図頭書・能之衣裳付(はんぢよ～大仏供養三十七番)。巻六:頭書狂言面之名寄・能之衣裳付(景清～橘弁慶十三番)・下掛謡之目録国付・奥付。

020 イ11-00533

〔能之図式〕

刊・書写者：谷口七左衛門、書写・刊年：正徳５年(1715)
内題：舞楽秘曲大成、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紗綾型地に雲龍紋磨出茶色表紙(改装か)、題簽：中央縦長題簽剥落、片面行数：9、墨付：88、寸法：224*157、匡郭：189*134、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流書体、蔵印：「安田文庫」、注記：頭書・挿絵入り、書入：朱・墨の書入あり
補注：雑書019と同版の後刷り本。

021 イ11-00573

謡曲画誌

編者：中村三近子、刊・書写者：毛利田庄太郎、書写・刊年：享保２０年(1735)
内題：謡曲画誌(「うたひのゑほん」と振り仮名)、外題：謡曲画誌、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：10、表紙の模様：藍色表紙、題簽：左肩縦長題簽(書名)・中央横型刷題簽(曲名)、片面行数：11、寸法：225*160、匡郭：181*135、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：50
補注：曲目(題簽):一:23 丁、高砂・たむら・熊野・放下僧・うかひ。二:16 丁、難波・兼平・千手・鉄輪・舟弁慶。三:18 丁、老松・頼政・井筒・はちの木・国栖。四:17 丁、養老・実盛・絃上・紅葉狩・遊行柳。五:19 丁、加茂・鞍馬天狗・松かせ・西行さくら・長良。六:17 丁、竹生嶋・知章・うねめ・とくさ・源氏供養。七:18 丁、和布刈・綱・楊貴妃・女郎花・阿漕。八:18 丁、山姥・大仏供養・えくち・錦木・雲林院。九:19 丁、玉の井・俊寛・軒端梅・草子洗小町・藤戸。十:20 丁、邯鄲・七騎落・かきつはた・三井寺・とをる。

R-238

022 ハ05-00014

謡曲画誌

編者：中村平五(文)・橘守国(画)、刊・書写者：今井喜兵衛・額田正三郎・井上忠兵衛・中野宗左衛門・今井七郎兵衛・梅村三郎兵衛・田中庄兵衛、書写・刊年：享保２０年(1735)
内題：謡曲画誌(「うたひのゑほん」と振り仮名)、外題：謡曲画誌、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：布目地浅葱色後補表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り後補書題簽、片面行数：11、寸法：225*160、匡郭：181*133、見返：別紙楮紙、料紙：楮紙、蔵印：「小忠」朱小判型印、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：50
補注：曲目(題簽):一:23 丁、高砂・たむら・熊野・放下僧・うかひ。二:16 丁、難波・兼平・千手・鉄輪・舟弁慶。三:18 丁、老松・頼政・井筒・はちの木・国栖。四:17 丁、養老・実盛・絃上・紅葉狩・遊行柳。五:19 丁、加茂・鞍馬天狗・松かせ・西行さくら・長良。六:17 丁、竹生嶋・知章・うねめ・とくさ・源氏供養。七:18 丁、和布刈・綱・楊貴妃・女郎花・阿漕。八:18 丁、山姥・大仏供養・えくち・錦木・雲林院。九:19 丁、玉の井・俊寛・軒端梅・草子洗小町・藤戸。十:20 丁、邯鄲・七騎落・かきつはた・三井寺・とをる。

023 ハ05-00013

謡訓蒙図會

編者：中村平五近子・橘守国(画)、刊・書写者：額田正三郎・額田庄兵衛・勝村治右衛門・今井喜兵衛・今井七郎兵衛・小川五兵衛・生嶌小兵衛、書写・刊年：享和２年(1802)
内題：謡訓蒙図會、外題：謡訓蒙図會(初編)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：10、表紙の模様：翁面に面箱絵打出青磁色表紙・布目地刷毛目模様後補表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り朽葉色刷題簽・書題簽後補、片面行数：11、寸法：223*158、匡郭：182*133、料紙：楮紙、蔵印：二朱銀型に「山十」黒印、三日月型朱印、「東五」朱丸印、丸に「山三／大田・笹屋・中町」黒印、二朱銀型に「松本」黒印、「山忠／越後・台録殿・東泉田」黒印、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：50
補注：高砂・田村・熊野・放下僧・鵜飼・難波・兼平・千手・鉄輪・舟弁慶・老松・頼政・井筒・鉢木・国栖・養老・実盛・弦上・紅葉狩・遊行柳・加茂・鞍馬天狗・松風・西行桜・張良・竹生島・知章・采女・木賊・源氏供養・和布刈・綱・楊貴妃・女郎花・阿漕・山姥・大仏供養・江口・錦木・雲林院・玉井・俊寛・軒端梅・草紙洗小町・藤戸・邯鄲・七騎落・杜若・三井寺・融。

024 イ11-00335

乱舞弁

編者：溝口敬明、刊・書写者：岡田三郎右衛門、書写・刊年：宝暦９年(1759)
内題：和楽弁、外題：乱舞弁、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：花菱石畳磨出模様藍色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：9、墨付：68、寸法：229*161、匡郭：181*138、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」の小型縦長朱角印、注記：傍訓入り

025 イ11-00370

改正能訓蒙図彙

刊・書写者：鳥飼市兵衛・谷口七左衛門、書写・刊年：宝暦１０年(1760)
内題：能訓蒙図彙　上(・下)、外題：改正能訓蒙図彙、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、

表紙の模様：薄茶色後補表紙、題簽：後補書題簽、片面行数：11、墨付：61、寸法：127*185、匡郭：92*145、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：不明鼎印・「安田文庫」

026 イ11-00369

改正能訓蒙図彙

刊・書写者：鳥飼市兵衛・谷口七左衛門、書写・刊年：宝暦１２年(1762)
内題：能訓蒙図彙　上(・下)、外題：改正能訓蒙図彙、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：松鶴模様打出し藍色表紙、題簽：中央上方縦長刷題簽、片面行数：11、墨付：61、寸法：126*182、匡郭：90*144、見返：楮紙(後補か)、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

027 イ11-00293

謡忌詞

編者：喜多古能、書写・刊年：江戸後期
内題：無、外題：謡忌詞　宮(羽)、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：青色表紙、題簽：左肩縦長金銀砂子散らし鳥の子書題簽、片面行数：8、墨付：160、寸法：230*167、匡郭：000*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字交じり草仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：86、書入：宮巻に喜多盈広筆と思われる加筆あり
補注：宮:高砂・弓八幡・養老・老松・白楽天・放生川・難波・白髭・大社・源太夫・加茂・氷室・嵐山・竹生嶋・和布刈・絵馬・玉井・呉服・岩船・西王母・皇帝・金札・月宮殿・道明寺・御裳濯・東方朔・志賀・田村・八嶋・箙・兼平・頼政・実盛・朝長・忠度・通盛・清経・敦盛・経政・知章・巴・俊成忠度。羽:咸陽宮・雲林院・花筐・摂待・竹雪・谷行・土蜘・羅生門・鉄輪・一角仙人・烏帽子折・大仏供養・飛雲・小原御幸・雲雀山・三笑・弱法師・松虫・龍虎・枕慈童・輪蔵・住吉詣・落葉・蝉丸・鳥追舟・檀風・葛城天狗・松山鏡・砧・大蛇・大江山・現在鵺・愛宕空也・加茂物狂・二人祇王・篭祇王・飛鳥川・求塚・水無瀬・高野物狂・満中・土車・関原与市・鱗形。喜多盈広手沢本

028 イ11-00587

能之記

刊・書写者：書写者不明、書写・刊年：江戸末期
内題：能之記、外題：能之記、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：緑色刷毛目模様後補表紙、題簽：中央縦長白後補書題簽、片面行数：9、墨付：7、寸法：139*205、見返：別紙楮紙、料紙：楮紙、蔵印：「叢柏居」朱印(題簽)「叢柏居生之印」「岡田氏蔵書印」「安田文庫」朱角印

029 イ11-00603

謡十五徳

内題：謡十五徳、外題：無、書型：写、装訂：一枚物、冊・点数：1、片面行数：16、寸法：500*357、料紙：薄手混ぜ漉き紙、蔵印：不明朱印二種、「青青柳」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書票

R-239

【 能 評 】

030 イ11-00559

舞正語磨

編者：秋扇翁、刊・書写者：不明、書写・刊年：万治元年(1658)
内題：舞正語磨　上(・中・下)、外題：舞正語磨　上(・中・下)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：青表紙、題簽：中央縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：10、墨付：102、寸法：275*189、匡郭：215*162、見返：楮紙、料紙：胡粉引き楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」

031 イ11-00560

舞正語磨

編者：秋扇翁、刊・書写者：不明、書写・刊年：万治元年(1658)
内題：舞正語磨　上、外題：無、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青表紙、題簽：題簽剥落か、片面行数：10、墨付：41、寸法：270*187、匡郭：212*163、見返：楮紙、料紙：胡粉引き楮紙、書体：近衛流、蔵印：「安田文庫」、書入：見返しに旧蔵者書き込みあり

032 ハ23-00004

舞正語磨

編者：秋扇翁照三、刊・書写者：珍書保存会、書写・刊年：大正７年(1918)
内題：舞正語磨　上(・中・下)、外題：舞正語磨　上(・中・下)、書型：謄写版大、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：刷毛目模様に松葉松露絵印刷表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：10、寸法：263*185、匡郭：214*160、見返：楮紙、料紙：楮紙（各巻最終丁のみ匡郭入り）

033 イ11-00561

猿轡

内題：猿轡　上(・中・下)、外題：舞正語磨返答／猿轡　上(・中・下)、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：紗綾型地花弁紋刷出青表紙、題簽：中央縦長匡郭入り刷題簽(中巻のみ)、片面行数：12、墨付：82、寸法：261*188、匡郭：222*165、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流・漢文は楷書、蔵印：「安田文庫」

034 イ11-00594

〔承応二年神田明神神事能評判〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：寛政９年(1797)
内題：無、外題：承応弐年／九月日／評判、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原共表紙・雷紋石畳に花鳥模様磨出朱色後補表紙、題簽：打付書き、片面行数：6、墨付：57、寸法：208*151、見返：半紙、料紙：楮紙、蔵印：「北□□蔵図書記」「安田文庫」朱角印

R-240

【 漢 詩 】

035 イ11-00675

諷題三咏

編者：鏡間私牽幕、刊・書写者：銭屋惣四郎、書写・刊年：明和８年(1771)頃刊
内題：諷題三咏、外題：諷題三咏、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：肌色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：7、墨付：16、寸法：180*122、匡郭：135*87、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：異書体、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：30
補注：上;老松・頼政・楊貴妃・邯鄲・春日龍神・白鬚・安宅・三井寺・烏帽子折・融。中;嵐山・田村・小督・船弁慶・項羽・養老・自然居士・定家・石橋・野守。下;西王母・熊・半蔀・鉢木・三輪・賀茂・西行桜・松風・葵上・猩々。

036 イ11-00579

謡曲百絶

編者：並木和一、刊・書写者：民友社、書写・刊年：大正１１年(1922)
内題：謡曲百絶、外題：謡曲百絶、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地黄水仙色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り印刷題簽、片面行数：6、墨付：32、寸法：233*156、匡郭：124*092、見返：表紙共紙、料紙：楮紙、書体：活字印刷明朝、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」朱角印・「香村文庫」蔵書票、曲見出し：有、曲数：100、注記：頭注に詩題。口絵写真あり
補注：高砂・鉢木・藤栄・浦島・忠度・七騎落・千手・国栖・小袖曽我・盛久・紅葉狩・田村・鵜飼・井筒・芭蕉・熊野・三井寺・融・六浦・野野宮・定家・葛城・東北・鞍馬天狗・小塩・桜川・羽衣・弱法師・頼政・杜若・藤・大原御幸・八島・清経・当麻・放下僧・恒正・藤戸・蝉丸・絃象・松風・船弁慶・安宅・牢太鼓・熊坂・夕顔・玉葛・須磨源氏・敦盛・巴姫・熊・斑女・知章・通盛・小督・俊寛・大江山・雨月・枕慈童・松虫・砧・通小町・養老・絵馬・木賊・景清・鉄輪・姨捨・三笑・芦刈・朝長・竹生島・鶴亀・百万・巻絹・志賀・猩猩・阿漕・楊貴妃・蟻通・遊行柳・卒都婆小町・葵上・草子洗・采女・老松・難波・海人・富士太鼓・隅田川・半蔀・唐船・鵺・黒塚・殺生石・小鍛冶・女郎花・弓八幡・満仲・大蛇。

【 和 歌 】

037 イ11-00574

狂歌謡曲集

編者：花屋香寿、刊・書写者：不明(香寿私家版か)、書写・刊年：安政年間成立

内題：狂歌謡曲集、外題：狂歌謡曲集　全、書型：刊半、装訂：折本、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶地五雲に胡蝶紋浮出遠山模様表紙、題簽：中央に縦長白地金切箔散らし刷題簽、片面行数：6、墨付：11、寸法：231*171、匡郭：191*000、料紙：厚手楮紙、蔵印：「遠田測軒蔵書之印」「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：無、編成：104首、注記：彩色絵・模様入り

【俳諧】

038　　イ11-00570

〔俳度曲〕

編者：識月（豊嶋治左衛門）、刊・書写者：吉田宇右衛門、書写・刊年：享保７年(1722)
内題：無、外題：謳二百番絵讃題発句、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落（上巻のみ題記打付書、下巻はなし）、片面行数：、墨付：114、寸法：225*156、匡郭：153*129、見返：半紙、料紙：楮紙、書体：各丁別書体、蔵印：「信州／高遠／山加　鶴金」（朱丸印）、「（不明四字印）」「香邨文庫」「安田文庫」の朱角印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：220、注記：絵入、書入：旧蔵者伊藤定雄秀峯の署名捺印入り
補注：上巻内容;高砂・文山立/服部詞言/狩野興栄書・氷室/白童句/釣月堂画・田村/白志/斗十・野々宮/露玉/泥翁・張良/杏英/斗十・雲林院/豊屋主介如蒿/青柳斉・難波/山鶴/子争・現在鵺/林車/子争・砧/風鄰/梅春・女郎花/梅洗舎風扇・野守/浮白堂朝霞/豈・佐保山/沾旭/玉全・大江山/釣月堂一漁・芭蕉/波星/識月・車僧/六□(怨の心が皿)青峨/興栄・(以下曲名のみ)・東岸居士・西王母・放下僧・双子洗小町・花月・国栖・淡路・箙・熊野・摂待・遊行柳・邯鄲・あたか・あふむ小町・葵上・土車・鶴亀・忠度・羽衣・梅かえ・自然居士・大社・(綱・二人祇王)・木賊・雨月・亀浦島・関原与市・定家・紅葉狩・隅田川・竹生嶋・さねもり・卒都婆小町・雷電・鳥追・絵馬・春栄・楊貴妃・大会・竹雪・放生川・木曽・吉野静・恋重荷・猩々・玉井・船橘・源氏供養・善知鳥・船弁慶・蟻通・七騎落・落葉・調伏曽我・海士・江野嶋・兼平・千手重衡・常陸帯・三井寺・養老・是界・三山・石橋・北山(賀入自然居士)・志賀・項羽・巻絹・小袖曽我・舎利・道明寺・藤栄・二人静・小督・輪蔵・老松・朝長・杜若・芦刈・三輪・賀茂・俊成忠度・桧垣・カネヒキ・河内かよひ(高安)・小鍛冶・清経・舞車・鞍馬天狗・蝉丸・竜田・鉢木・伯母捨・元服曽我・三笑。下巻内容;呉服・八嶋・関寺小町・桜川・小塩・伏見・大仏供養・碁・よろ法師・融・東方朔・通盛・江口・高野物狂・一角仙人・感陽宮・景清・松風・松山鏡・綾鼓・御裳濯川・殺生石・浮船・柏崎・鐘馗・弓八幡・橘弁慶・須磨源氏・歌占・山姥・皇帝・鵺・大原御幸・鉄輪・当麻・あらし山・望月・雲雀山・道成寺・百万・白楽天・夜討曽我・軒端梅・鵜飼・天鼓・右近・生田敦盛・采女・加茂物狂・富士太鼓・源大夫・経政・六浦・唐船・谷行・寝覚・正尊・身延山・藤戸・安達原・和布刈・頼政・仏原・通小町・粉川寺・住吉(住吉小尉か)・もり久・井筒・あいそめ川・護法・岩舟・長柄・半蔀・照君・泣不動・九世戸・碇潜・班女・西行桜・室君・白髭・あつもり・玉葛・錦木・阿漕・大蛇・檀風・胡蝶・松虫・鷺・葛城・俊寛・藤・篭太鼓・葛城天狗・誓願寺・烏帽子折・ともへ・住吉詣・土蜘・花筐・金札・熊坂・夕顔・竜虎・弓矢立合。

039　　イ11-00569

〔倉の衆〕

編者：豊嶋治左衛門・同弥衛門、刊・書写者：万屋清兵衛、書写・刊年：享保１７年(1732)
内題：無、外題：無、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：中央縦長題簽剥落、片面行数：9、墨付：101、寸法：223*157、匡郭：156*125、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」
補注：取り上げた曲は以下の通り。巻一;翁・三番叟・姨捨・桧垣・井筒・遊行柳・定家・芭蕉・鸚鵡小町・西行桜・梅枝・高砂・野々宮・玉葛・道成寺・熊野・関寺小町・松風・猩々(以上、翁・三番叟以外は絵無し)・石橋・国栖・砧・巻絹・麻生・鶏聟・釣狐・せんじ物・与根市・華子・笠の下・名取川・枕もの狂ひ・末広・筑紫の奥・いくゑ・布久呂不・口まね・三人かたわ・脱穀・むねつき・八尾・富士松・入間川・通円・可〃美男・連歌盗人・しひり・仁王・昆布柿・はりたこ・さつくは・泣尼・八句連歌・船ふな・唐角力・なりあかり・かまはら・花あらそひ・大般若・岡大夫・聞す座頭・懐中聟・せいらい・やせ松・神鳴・犬山伏・庖丁聟・骨かは・はき大名・塗師・狩人・歌仙三五句。巻二;鼻取角力・狂言舞・花折新発意・あかかり・猿聟・どん太郎・鷹つふて・首引・しんはい・不阿具・恵比須大黒・比丘定・磁石・髭櫓・連歌毘沙門・千鳥・宗論・鬼瓦・鐘の音・ゆふせん・膏薬煉・薩摩守・二人袴・ともり・八幡前・酢はしかみ・福の神・よこざ・那須・よろひ・縄索・柿山臥・鬼のまゝ子・悪太郎・瓜盗人・雁盗人・空腕・土筆・竹之子・伊呂波・河原太郎・鬮罪人・悪坊・大黒連歌・秀句傘・二千石・狐塚・猿座頭・人馬・ちきり木・文すまふ・布施ない経・にやくいち・柑子・宝の槌・ひつしき聟・雁かり金・柿売・素襖おとし・姫のり・伯陽表八句・粟田口・鱸庖丁・朝比奈。巻三;いま参・長光・鉢扣・蟹山伏・栗焼・とふかつちり・引くゝり・竹生嶋詣・文蔵・夷毘沙門・棒しばり・うつぼ猿・墨塗・蚊すまふ・かくれ笠・清水・二人大名・舟わたし聟・昆布売・姨か酒・盆山・いもじ・音曲聟・茶壷・三人夫・鶏猫・御田・飛越・舎弟・餅酒・子盗人・水かけ聟・きむや・仏師・三本柱・因幡堂・惣八・祢宜山伏・鞍馬詣・節分・釣女・ふみ山立・御茶の水・はらたてず・鍋八撥・法師か母・歌仙・独吟歌仙・両吟歌仙・見物・四季の句。

040 イ11-00588

〔年賀〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：寛政６年(1794)
内題：無、外題：題／高砂・難波・養老・東方朔・鶴亀、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：縹色地巻水模様打ち出し鉄色表紙、題簽：中央横長刷題簽、片面行数：9、墨付：19、寸法：214*155、匡郭：172*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「遠田測軒蔵書之印」「香邨文庫」「安田文庫」朱角印・「香村文庫」蔵書票

041 イ11-00762

四季三番叟

編者：梅樹逸人、刊・書写者：尾張書肆昭華堂、書写・刊年：文化１０年(1813)
内題：文化癸酉夏／四季三番叟／梅樹軒逸人、外題：四季三番叟(鴻山文庫本原題簽による)、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：中央縦長題簽剥落、片面行数：7、墨付：47、寸法：222*156、匡郭：177*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：不明印三種、「香邨文庫」「安田文庫」・「香村文庫」の蔵書印、曲見出し：有、注記：彩色絵入

042 イ11-00605

謡そめ

刊・書写者：鳥居又七
内題：無、外題：謡そめ、書型：刊小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：灰色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：6、墨付：8、寸法：175*122、匡郭：131*000、見返：無、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有
補注：内容:神哥(彩色絵入・稲処)・高砂・田村・難波・老松・白楽天・養老・竹生嶋・熊野・西行桜・呉服・鞍馬天狗・雲林院・春日龍神・富士太鼓・皇帝・桜川・山姥・善界・船弁慶・右近・安宅・東北・猩々・白鬚・邯鄲・羽衣・道成寺・芦刈・葵上・箙・巴・嵐山・野守・鶴亀・春栄・望月・弱法師・よし野静・胡蝶・国栖・照君。

【 戯 文 】

043 イ11-00557

音曲外題振舞

刊・書写者：木村八郎兵衛、書写・刊年：享保１５年(1730)
内題：音曲外題振舞、外題：無、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：茶色無地表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：7、墨付：15、寸法：166*159、匡郭：100*135、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、「香村文庫」の蔵書印

044 イ11-00556

謡行列座敷狂言

刊・書写者：安井弥兵衛、書写・刊年：寛保３年(1743)
内題：謡行列狂言、外題：謡行列座敷狂言、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：水色無地後補表紙、題簽：打付書き、片面行数：9、墨付：22、寸法：096*160、匡郭：085*142、見返：楮紙(後補)、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「太華山房蔵書」「安田文庫」

045 イ11-00589

謡行列次第狂言

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸末期
内題：謡行列狂言、外題：謡行列次第狂言、書型：写横小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：9、墨付：21、寸法：123*172、見返：表紙共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

046 イ11-00597

〔謡名寄雪月花〕

内題：謡名寄／雪月花、外題：無、書型：写、装訂：未装折紙連葉、冊・点数：1、片面行数：50、寸法：157*557、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

【 戯作能・狂言 】

047 ハ 15-00056

〔能狂言図絵〕

編者：北尾雪坑斎(画)、刊・書写者：藤屋弥兵衛本の写し、書写・刊年：明和２年(1765)刊本の写し

内題：能狂言図絵　全、外題：能狂言図絵　全、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長枠付き書題簽、片面行数：11、墨付：26、寸法：269*193、見返：後補料紙、料紙：薄手混ぜ漉き紙、蔵印：「逍遥書屋」の朱角印、曲見出し：有、曲数：19、書入：挿し絵入り

048 ハ 15-00020

〔絵本雪なつな〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：絵本雪な津奈　全、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：18、墨付：5、寸法：213*150、匡郭：176*131、見返：本文共紙(本文第１丁表を貼り付け)、料紙：楮紙、曲見出し：有、曲数：5

049 イ 11-00564

童戯謳狂

編者：長谷川亀岩守義、刊・書写者：長谷川亀岩守義筆、書写・刊年：寛政９年(1797)

内題：無、外題：自作／童戯謳狂／全、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：藍色表紙、題簽：左肩縦長白書題簽、片面行数：9、墨付：88、寸法：224*165、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：新作狂言・新作能・新作小謡・新作小舞謡・諸書よりの抜書、書入：同筆朱書あり。貼り紙・付紙もあり。

補注：新作狂言に、都言葉・狂歌争ひ・花見上戸・気こむくらへ・老人六歌仙・夢想の酒徳・鶴亀祝言。童戯自作(新作謡)に、法蓮陀仏・渡きつね・感徳理・老和・答返北・品ヨセ夢つくし・品ヨセ紋尽し・品ヨセ歌ひつくし・品ヨセくた物つくし・品ヨセもちつくし・品ヨセ酒つくし・品ヨセめしつくし・右同麺つくし・品ヨセ扨つくし・品ヨセまづつくし・碁酒徳・盃おさへ・一二三・イロハ・丸山。自作小謡に、万いわゐ・誕生いわゐ・小児の祝い・女子のいわゐ・年賀のゐわい・せん別いわい・たい面いわひ。古伝五節句に親友のゑん・七種・もゝ・あやめ・七夕・菊。大内蔵流小舞として、松竹・先年の鶴・若菜・御調・節分・春の舞・餅酒・宇治のさらし・十七八。新作謡我折枝(享和元年序跋あり)・誹諧歌書付二十二首・寛政二年落手の観世流独吟曲舞目録並びに跋(天明六年素朴坊定意署名写し)・長谷川氏跋並びに一巻の写(高森氏相伝の雑書)・安永二年奥書・猿楽の事諸書抜粋・守義識語。

狂言の部

本狂言
狂言記系諸本
新作狂言
間狂言
小舞謡
伝書
付
名寄

R-241

【本狂言】

大蔵

001 イ11-00722

〔大蔵流二十番本〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸前期

内題：無、外題：無、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：布目地浅葱色後装表紙、題簽：左肩縦長題簽無記入、片面行数：14、寸法：119*170、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：19、書入：墨書き込みあり

補注：萩大名・入間川・目近・雁ノ金・靭猿・今参・秀句傘・文相撲・武悪・麻生・悪太郎・瓜盗人・二人袴・宝槌・鍋八撥・夷毘沙門・しびり・骨皮・筑紫奥・水掛聟。

002 イ11-00721

〔倉谷本大蔵狂言記〕

刊・書写者：倉谷某写、書写・刊年：文政２年（1819）

内題：無、外題：大蔵狂言記　全、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：縹色表紙、題簽：左肩縦長布目地打曇模様書題簽、片面行数：13、寸法：136*201、見返：本文共紙、料紙：楮紙、曲見出し：有、曲数：25、注記：割り注等あり、書入：朱・墨で演出注記、付箋もある

補注：朝比奈・鬘座頭・筍・八尾・連歌盗人・首引・鬼継子・白養・節分・八句連歌・祢宜山伏・花折・子盗人・鬮罪人・薩摩の守・梟山伏・熊坂間・止動方角・武悪・空腕・不腹立・伯母酒・抜殻・菌山伏・文蔵。

R-241～242

003 イ11-00684

〔大蔵流狂言記〕

書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：狂言記、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：16、表紙の模様：渋引き霞模様表紙、題簽：左肩縦長色紙書題簽、片面行数：8、寸法：239*171、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：162、注記：朱・墨で詞章の異文や型付を記す、書入：本文朱訂あり

補注：巻一 75 丁恵美須毘沙門・恵美須大黒・大黒連歌・連歌毘沙門・福之神・麻生・三本柱・末広・目近・隠笠。巻二 58 丁鎧・宝之槌・三人夫・昆布柿・餅酒・鴈雁金・筑紫奥・水掛聟・船渡聟・音曲聟。巻三 70 丁鶏聟・包丁聟・引敷聟・二人袴聟・岡太夫・八幡前・腹不立・賽目・鍋八撥・牛馬・松脂。巻四 62 丁煎物・鞍馬参・唐相撲・文相撲・鼻取相撲・蚊相撲・粟田口・今参・人馬・秀句傘。巻五 84 丁入間川・墨塗・鴈盗人・鬼瓦・萩大名・靭猿・禁野・鴈礫・二人大名・二千石。巻六 60 丁祢宜山伏・柿山伏・大山伏・蟹山伏・梟・腰祈・聞す座頭・伯養・井礎流・猿座頭。巻七 92 丁薩摩守・腹立す・飛越・名取河・地蔵舞・布施無経・宗論・呂連・骨皮・花折。巻八 68 丁仏師・水汲・惣八・悪坊・悪太郎・矢尾・雷・節分・朝比奈・政頼。巻九 74 丁首引・鬮罪人・清水・脱虚・姨酒・瓜盗人・連歌盗人・子盗人・盆山・磁石。巻十 62 丁長光・茶壺・太刀奪・真奪・文山立・痩松・成挙・千鳥・八句連歌・胸突・成上り・鴈礫。巻十一 54 丁通円・名取川・楽阿弥・祐善・鮹・塗師・法師母・枕物狂・老武者・髭矢倉・若市。巻十二 72 丁比丘貞・どもり・鎌腹・右近左近・鏡男・鈍太郎・因幡堂・引括・宛切木・伊文字。巻十三 93 丁止動方角・縄綯・素襖落・武悪・棒縛・毒・三人片輪・察化・口真似・虚腕。巻十四 53 丁舟船・鶏流・胼・柑子・北野参・富士松・栗焼・土筆・舎弟・居杭。巻十五 78 丁昆布売・酢薑・合柿・膏薬練・文蔵・鱧包丁・鐘音・横座・笋・米市。巻十六 47 丁鬼継子・金津・狐塚・花論・竹生嶋参・いろは・痺・河原太郎・連雀・芥川(筋書きのみ)。

R-243

004 イ11-00720

〔大蔵流「福の神」他二十二番本〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：福の神其ノ他、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：茶色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り書題簽、片面行数：14、墨付：68、寸法：211*145、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：22、

補注：福の神・入間川・雁盗人・宝槌・鎧・花折新発心・呂連・名取川・河原太郎・禁野・墨塗・恵美酒毘沙門・秀句傘・千鳥・靭猿・腹不立・三本柱・目近・長光・叔母酒・水掛聟・三人片輪。

005 イ11-00685

〔平田篤胤手沢大蔵流狂言〕

書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：狂言、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：8、表紙の模様：布目地青表紙、題簽：左肩縦長匡郭入り書題簽、片面行数：8、寸法：240*167、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字混じり仮名書き、蔵印：「平田氏記」「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：99、書入：朱筆入り

補注：末廣かり・麻生・目近・三本柱・宝の槌・隠笠・鍋八撥・夷大黒・大黒連歌・連歌毘沙門・松脂・雁かり金・餅酒・昆布柿・筑紫の奥・八幡の前・唐相撲・松ゆづり葉・財宝・饅頭・樋の酒・花盗人・今参・文相撲・鼻取相撲・蚊相撲・人馬・秀句傘・入間川・鬼瓦・墨塗・雁盗人・雁礫・禁野・二人大名・萩大名・靭猿・通円・祐善・蛸・楽阿弥・いろは・冨士松・芒々頭・鞍馬参・土筆・昆布売・膏薬練・酢はしかみ・口真似・附子・千鳥・伊文字・狐塚・棒縛・止動方角・舎弟・竹の子・八句連歌・胸突・横座・空腕・鐘の音・栗焼・武悪・縄なひ・素袍落・抜殻・清水・雷・鬼の継子・節分・首引・政頼・鬮罪人・腰祈・鏡男・引括・盆山・文山立・茶壺・長光・磁石・瓜盗人・連歌盗人・子盗人・三人片輪・二千石・文蔵・鰹包丁・法師母・塗師・枕物狂・合柿・契木・河原太郎・髭櫓・若市・老武者・米市。

R-244

006 イ11-00723

〔星屋八郎右衛門写大蔵流狂言集〕

刊・書写者：新居祐七再写、書写・刊年：天保６年（1835）

内題：無、外題：大蔵流狂言集　全、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：柿渋引き表紙、題簽：左肩縦長白書題簽、片面行数：14、墨付：141、寸法：131*185、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「田子浦辺」角印、曲見出し：有、曲数：47、注記：曲名下・本文中に割り注、書入：演出注記

補注：麻生・靭猿・蚊角力・鬼瓦・茶壷・布施無経・茶壷・鬼のまゝ子・惣八・連哥盗人・花あらそひ・きつね塚・鈍太郎・酢薑・かうし・いろは・ぬけから・しひり・鶏立・あかかり・ふあく・昆布柿・雁礫・鬮罪人・悪坊・飛こへ・縄なひ・千きり木・素袍落・伯母酒・口まね・鼻取相撲・人馬・雁盗人・秀句傘・禁埜・二千石・ほう／＼頭・今参・ほうしか母・名取川・☆狂言歌謡:うかひ・あの山から・雁厂金・餅酒・松ゆつり葉・糸もの細き・雪山・三人夫・うしのさらし・暁・すおふ落・海士・土車・いたいけしたるもの。

007 イ11-00698

〔山本東次郎狂言本〕

刊・書写者：山本東次郎写、書写・刊年：文久２年（1862）

内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：2、表紙の模様：共表紙、題簽：曲名等打付書き、片面行数：8、墨付：52、寸法：226*168、料紙：楮紙、蔵印：「山本家印」（黒印）・「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：9、注記：ト書割り注、書入：訂正等あり

補注：因幡堂・伊文字・痩まつ・塗師・御茶の水・伯養・井礒・猿座頭・不聞座頭。

008 イ11-00699

〔江戸末期写大蔵流狂言本「楽阿弥」〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸末期

内題：楽阿弥、外題：楽阿弥、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紗綾型打ち出し灰青色表紙、題簽：左肩縦長銀砂子散らし鳥の子書題簽、片面行数：8、墨付：5、寸法：231*167、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：1、直し：有、間拍子：有

補注：楽阿弥。

009 ハ15-00016

大倉流狂言

書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：大倉流狂言、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：赤茶色表紙、題簽：左肩縦長匡郭入り書題簽、片面行数：8、墨付：89、寸法：248*167、見返：本文共紙、料紙：楮紙、曲見出し：有、編成：十番綴、曲数：10

補注：千鳥・不聞座頭・腰祈・口真似・船ふな・柑子・舎弟・清水・察化・名取川。

010 イ11-00725

〔大蔵流狂言五十一番〕

書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：三人物／取集・五十一番、書型：写横袖珍、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青磁色表紙、題簽：左肩縦長朽葉色書題簽、片面行数：25、墨付：119、寸法：097*171、見返：本文共紙、料紙：薄様紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五十一番綴、曲数：51

補注：舎弟・口真似・察化・文山立・真奪・太刀奪・長光・茶壺・磁石・子盗人・連歌盗人・竹の子・居杭・狐塚・毒・棒介・鎌腹・千鳥・伊文字・縄なひ・武悪・素袍落・吃・座師・止動方角・三人片輪・千切木・合柿・米市・鈍太郎・悪太郎・宗八・薩摩守・呂連・腹不立・骨皮・御茶水・金津・猿座頭・伯養・不聞座頭・井喝流・腰祈・蟹山伏・鳥山伏・犬山伏・祢宜山伏・楽あみ・祐善・蛸・通円。

011 イ11-00701

〔大蔵流「唐角力」他二十番本〕

書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：浅葱色表紙、題簽：無、片面行数：12、墨付：69、寸法：228*161、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：二十番綴、曲数：20、注記：型付割り注、書入：朱入り

補注：唐角力・鬼瓦・すおふ落・なわなひ・八句れん歌・川原太郎・腹きらす・稲葉堂・ふあく・狐塚・ひつくゝり・土筆・鏡男・そらうて・棒しはり・三人片輪・魚せつ経・法師か母・けいりう・枕ものくるひ。

012 イ11-00696

〔大蔵流「萩大名」他十二番本〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：（曲名題簽）、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：中央横長柿色書題簽、片面行数：12、墨付：44、寸法：286*202、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：12、注記：朱筆ト書役名入り、書入：朱筆

補注：萩大名・文山立・鬼瓦・文蔵・膏薬煉・入間川・不二松・宗論・飛越・栗焼・土筆・土車。

013 イ11-00691

〔大蔵流狂言八番〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸末期か

内題：無、外題：大蔵流狂言（譜）八番、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色刷毛目格子模様表紙、題簽：中央縦長子持ち枠入り書題簽、片面行数：8、墨付：88、寸法：240*163、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：8、書入：朱筆書き入れあり

補注：竹生嶋参・口真似・居杭・昆布売・千鳥・井礒・墨塗・伯養。

R-245

014 イ11-00719

〔大蔵流「末広がり」他五番本〕

刊・書写者：片川次郎右衛門写、書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：無、書型：写中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：曲名打付書き、片面行数：9、墨付：53、寸法：190*123、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：5、注記：型付割り注、書入：墨滅訂正等あり

補注：末広がり・文蔵・三人片輪・かうやくねり・長光。

015 イ11-00708

〔岡田紫男写大蔵流「二九十八・釣針」〕

刊・書写者：岡田紫男、書写・刊年：明治中期

内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：表紙なし、題簽：無、片面行数：7、墨付：15、寸法：244*165、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：二番綴、曲数：2

補注：二九十八・釣針。

016 イ11-00709

〔岡田紫男写大蔵流狂言本「伊文字」〕

刊・書写者：岡田紫男、書写・刊年：明治中期

内題：無、外題：伊文字　完、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：7、墨付：10、寸法：247*169、料紙：半紙、蔵印：「安田文庫」、曲見

出し：有、編成：一番綴、曲数：1、注記：朱型付少々、書入：朱で句読点・役名・衣裳付等
補注：伊文字

017 イ11-00710

〔岡田紫男写大蔵流「仁王」〕
刊・書写者：岡田紫男写、書写・刊年：明治中期
内題：無、外題：仁王　完、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：7、墨付：8、寸法：242*166、料紙：半紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、注記：朱訂正・型付など、書入：朱で句読点役名など
補注：仁王

018 イ11-00705

〔岡田紫男写大蔵流狂言本〕
刊・書写者：岡田紫男、書写・刊年：明治３６年（1903）以降写
内題：無、外題：無、書型：写大、装訂：仮綴、冊・点数：22、表紙の模様：共表紙、題簽：曲名打付書き、片面行数：7、寸法：249*170、料紙：半紙、蔵印：「紫男」朱印、不明朱角印(8冊目裏表紙)、「村鶏」朱角印、曲見出し：有、編成：各冊番数不定、曲数：61、注記：朱書校異・型付、書入：朱書き込み有無両様
補注：鍋八撥・三人夫・百姓三段舞・筑紫の奥。餅酒・雁雁金・昆布売。末広・目近・麻生(本文なし)。三本の柱・宝の槌・隠笠・鎧(本文なし)。夷毘沙門(本文なし)・庖丁聟・音曲聟・岡太夫・水掛聟・引敷聟。鶏聟・八幡の前・船渡聟・二人袴・賽の目・貰聟(ペン写)。千切木・鏡男。鈍太郎・箕被(本文なし)・石神・伯母ヶ酒・右近左近・吃り・鎌腹・河原太郎(本文なし)。朝比奈・八尾(本文なし)。節分・首引・鬼の継子。清水・抜売・鬮罪人・神鳴。瓜盗人・子盗人・盆山・茶壷。祢宜山伏・犬山伏・蟹山伏・柿山伏・梟・腰祈・菌・蝸牛・合柿。八句連歌・胸突。膏薬煉。佐渡狐。三人片輪。土筆。二九十八。花あらそひ。福の神。梟。文山賊。(大蔵流狂言謡)毘沙門・石神・吃・江の島道者。

R-246

019 イ11-00689

〔岡田紫男写大蔵流狂言本小名之部〕
刊・書写者：岡田紫男写、書写・刊年：明治３６年（1903）頃写
内題：無、外題：小名之部　壱（～六）、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：6、表紙の模様：共表紙、題簽：曲名打付書き、片面行数：7、寸法：245*169、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」「紫男」朱印、曲見出し：有、曲数：26、書入：朱筆書き入れあり
補注：壱 42 丁止動方角・居杭・栗焼・鶏泣。弐 20 丁成上り・饅・狐塚・同小歌。参 37 丁千鳥・棒しばり・小歌抜き書き・附子・しびり。四 32 丁察化・口真似・真奪・太刀奪。五 43 丁素袍落・米市・花争・空腕。六 35 丁樋の酒・七ツに成子・饅頭・寝音曲・文荷・木六駄。

020 イ11-00690

〔岡田紫男写大蔵流狂言本出家座頭〕
刊・書写者：岡田紫男写、書写・刊年：明治３８年（1905）頃写
内題：無、外題：出家座頭　上(・中・下)（背表紙）、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：3、表紙の模様：共表紙、題簽：曲名打付書き、片面行数：7、寸法：248*171、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「紫男」朱印、曲見出し：有、曲数：23、書入：朱筆書き入れあり
補注：上 81 丁、宗論・腹不立・薩摩守・呂連・飛越・仏師・金津・名取川。中 56 丁、布施無経・骨皮(ペン写)・惣八・悪坊・悪太郎・御茶の水。下 74 丁、伯養・井礎・猿座頭・不聞座頭・月見座頭・泣尼・六地蔵・重喜・左近三郎。書付1枚を添付。

021 イ11-00688

〔岡田紫男写大蔵流狂言本〕
刊・書写者：岡田紫男写、書写・刊年：明治３８年（1905）頃写
内題：無、外題：無、書型：写大、装訂：仮綴、冊・点数：5、表紙の模様：共表紙、題簽：曲名打付書き、片面行数：7、寸法：250*170、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：23、書入：型付・文句直しの朱筆
補注：巻一 59 丁入間川・今参り・粟田口・文相撲・鼻取相撲。巻二 55 丁蚊相撲・秀句傘・人馬・靭猿・禁野。巻三 49 丁鴈礫・雁盗人・墨塗・鬼瓦・萩大名。巻四 34 丁文蔵・二千石・冨士松・茫々頭。巻五 44 丁二人大名・昆布売・武悪。

R-247

022 イ11-00718

〔岡田紫男写大蔵流未装狂言本〕

刊・書写者：岡田紫男写、書写・刊年：明治４３年（1910）頃写
内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：未製本の原稿（一部仮綴）、冊・点数：1、表紙の模様：表紙なし、題簽：題簽なし、片面行数：7、墨付：120、寸法：248*166、見返：なし、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：28、書入：朱・青墨書き込み少々
補注：備忘類の内容。「安永七戌年四月廾二日 畔占の間お相手」とある鉛筆書きのメモ。「同能力」とある万年筆書き三井寺間のメモ二枚。楽の唱歌断片。駿国雑志巻三飛上(帝国大学図書館本)の抜き書き。平家真曲小朝拝。間曲目・明治三十四年六月廾九日調(同年四月廿一日芝能楽堂山本社中狂言)番組裏本狂言曲目。明治四十二年四月十八日番組裏道成寺間書留。明治四十年一月二十日梅若会番組。金剛鈴之助・三宅権平住所鉛筆書きメモ。@居杭・鬼ヶ宿・音曲聟・合柿・鐘の音・北野千句・舎弟・しびり・竹の子・花盗人・呼声・芦刈・安宅・浦嶋・草紙洗・春日龍神・合甫・定家・唐船・寝覚・浦島・芭蕉・班女・百万・冨士太皷・藤戸・二人静・放下僧・松山天狗。

023 イ11-00704

〔林若樹自筆大蔵流狂言本〕

刊・書写者：林若樹写、書写・刊年：近代写
内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：44、表紙の模様：共表紙、題簽：曲名打付書き、片面行数：7、寸法：248*169、料紙：半紙、蔵印：「ハやし」朱丸印、「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：44、書入：朱・色鉛筆・鉛筆等の書入れ
補注：悪太郎・居杭・犬山伏・靭猿・伯母ヶ酒・柿山伏・蝸牛・金津・田村・蟹山伏・鎌腹・神鳴・不聞座頭・狐塚・栗焼・膏薬煉・左近三郎・佐渡狐・三人片輪・止動方角・宗論・素袍落・墨塗・節分・惣八・太刀奪・千鳥・茶壷・二千石・飛越・土筆・鈍太郎・泣尼・寝音曲・萩大名・八句連歌・福ノ神・鳥・附子・二人大名・二人袴・仏師・棒しばり・庖丁聟・盆山。

R-248

鷺

024 ハ15-00017

〔鷺流狂言二十番本〕

書写・刊年：江戸末期
内題：無、外題：（曲名題簽）、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：焦げ茶色表紙、題簽：中央縦長書題簽、片面行数：8、寸法：232*166、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「（岡田署名）（不明黒丸印）」、黒丸変形印「岡田」、曲見出し：有、編成：五番綴、曲数：20
補注：第一冊 59 丁、文荷(二種)・勝栗・今参・賽目聟・餌指十王。第二冊 51 丁、布施無経・石神・呂連・長光・入間川。第三冊 50 丁、業平餅・小傘・西翁・金岡・骨皮。第四冊 40 丁、吃・三本柱・水汲新発意・花盗人・栄螺。

025 ハ15-00014

〔鷺流狂言三十三冊本〕

刊・書写者：某永孝書写、書写・刊年：弘化２（1845）～嘉永元年写（1848）
内題：無、外題：（曲名題簽）、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：33、表紙の模様：茶色表紙、題簽：左肩縦長白色書題簽（枠有無両様・白浅葱両様）・中央横長書題簽、片面行数：8、寸法：230*166、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「鎌田」の墨角印・「岡田」の墨印（第３・20・22・26・29・33 冊）、曲見出し：有、編成：一番綴（第５冊は三番綴、第 19 冊は五番綴）、曲数：39、書入：第九冊に貼り紙訂正。第十四冊には型付の書入。
補注：「鞍馬参り(弘化三丙午年／二月出来／永孝／〔「鎌田」黒印〕)」。「盆山(弘化五戊申／二月出来／〔「鎌田」黒印〕)」。「舎弟(弘化三丙午年／八月出来／永孝書之／〔「鎌田」黒印〕)」。「狐塚(嘉永元戊申年／五月写之／〔「鎌田」黒印〕)」。「隠笠・宝の槌・鶏聟(弘化二乙巳／十月十三日／永孝〔花押〕〔黒印なし〕)」。「合柿(弘化三丙午年／五月出来／永孝)〔黒印なし〕」。「庖丁聟〔無署名・無印〕」。「二人大名(〔「鎌田」黒印〕弘化三丙午年／四月出来／永孝)〔無印〕」。「祢宜山伏(弘化二乙巳年／九月出来／永孝／〔「鎌田」黒印〕)」。「千鳥(弘化三丙午年／八月出来／永孝／〔「鎌田」黒印〕)」。「金津地蔵〔無署名・無印〕」。「若市〔無署名・無印〕」。「地蔵舞〔無署名・無印〕」。「鱸庖丁〔無署名・無印〕」。「菊水祖父(弘化三丙午年／七月出来／永孝〔印なし〕)」。「鎌腹(弘化三丙午年／三月出来／永孝〔無印〕)」。「千切木〔無署名・無印〕」。「鰯(弘化二乙巳年／九月出来／永孝／〔黒印「鎌田」〕)」。「文蔵・神鳴・〔柿山ふし(内題なし)〕・酢辛・痺(弘化二乙巳年／改九月／永孝(花押)〔無印〕)」。「鴈广金(嘉永元戊申／十月出来／〔「鎌田」黒印〕)」。

「腹不立(弘化三丙午年／六月出来／永孝／〔「鎌田」黒印〕)」。「蟹山伏(弘化三丙午年／二月出来／永孝／書者〔「鎌田」黒印〕)」。「文相撲(弘化三丙午年／三月出来／永孝／〔「鎌田」黒印〕)」。「物真似(嘉永元戊申／五月出来／〔「鎌田」黒印〕)」。「名取川(嘉永元戊申／十月出来／〔「鎌田」黒印〕)」。「清水(弘化三丙午年／五月出来／永孝／〔「鎌田」黒印墨滅〕)」。「二千石(弘化二乙巳年／改九月／永孝(花押)〔「鎌田」黒印〕)」。「章魚(弘化二乙巳／十月十三日／永孝(花押)／〔「鎌田」黒印〕)」。「船ふな(嘉永元戊申／五月書之〔「鎌田」黒印〕)」。「目近込骨(嘉永元戊申／十月出来／〔「鎌田」黒印〕)」。「仏師(嘉永元戊申／三月出来／〔「鎌田」黒印〕)」。「悪坊(嘉永元戊申年／五月写之／〔「鎌田」黒印〕)」。「文やまだち(弘化二乙巳年／十月十二日／永孝書之(花押)／〔「鎌田」黒印〕)」。

026 イ11-00687

〔鷺流狂言本「三本柱」ほか〕

書写・刊年：不明
内題：無、外題：鷺流狂言本　全、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：左肩縦長鬱水引き書題簽、片面行数：7、墨付：67、寸法：246*169、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：漢字混じり草仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：10、書入：役名朱筆入り
補注：三本柱・棒縛・太刀奪・薩摩守・伊文字・痺・瑟琶借・花子・口真似・花折新発意。

027 イ11-00251

〔鷺流狂言口授録〕

書写・刊年：安政６年（1859）
内題：無、外題：狂言口授録、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：灰色表紙、題簽：曲名等打付書き、片面行数：8、墨付：30、寸法：218*155、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：16、書入：旧蔵者落書表紙にあり
補注：朝比奈語・人か杭か・高砂・兎・松乃木・茶壷・骨皮・磁石・伯母ヶ酒・七ツ子・三人夫・放下僧・暁月明星・餅酒・石引・宇治晒・宝乃瘤取。

028 イ11-00726

〔鷺流五番綴狂言本「雁礫」その他〕

書写・刊年：江戸末期
内題：無、外題：無、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白地に紺色七宝繋ぎ模様表紙(宝生流囃子謡の表紙の転用か)、題簽：題簽なし、片面行数：6、墨付：55、寸法：132*198、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：5、注記：型付割り注、書入：役名に朱丸を付す
補注：鴈礫・しびり・鐘の音・地蔵舞・花あらそい。

029 イ11-00697

〔鷺流狂言本末之部〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：嘉永３年（1850）以後写
内題：末之部中、外題：狂言本末之部　中、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白檀紙表紙、題簽：左肩打付書き、片面行数：12、墨付：39、寸法：263*182、見返：本文共紙、料紙：薄様紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：9、注記：ト書割り注、書入：朱訂正あり
補注：痺・鱸包丁・地千石・文蔵・冨士松・物真似・呼声・鬼瓦・素襖落。

R-249

和泉

030 イ11-00693

〔青山佳家写和泉流秘書〕

編者：青山六三郎佳家、刊・書写者：青山六三郎佳家、書写・刊年：文政～天保写
内題：壱番／和泉流秘書、外題：無、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：7、表紙の模様：縹色表紙(原共表紙)、題簽：朱で巻序と曲名打付書き、片面行数：12、寸法：227*167、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：一筆の漢字混じり草仮名、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、注記：ト書割り注
補注：壱番 28 丁、酢薑・いろは・附子・盆山・胼・芥川・柑子・真奪・地蔵舞・竹生嶋詣・清水・北条種。弐番 39 丁、昆布売・弓矢・鴈大名・八幡前・隠狸・不聞座頭・長光・引惣(括か)・箕被・牛盗人。三番 29 丁、狐塚・鞍馬参・舟ふな・鶏流・二九十八・薩摩守・神鳴・不腹立・文荷・棒縛。九番 40 丁、蝸牛・靭猿・止動方角・冨士

松・文相撲・仏師・悪太郎・木六駄・業平餅・腰折。十一番22丁、樽聟・柑子俵・宗論・才宝・鞍馬聟。十二番27丁、素袍落・楽阿弥・千切木・武悪・仁王・鶯。十三番27丁、大般若・悪坊・花折・水汲・雪打・若市・石神・猿座頭。

031 イ11-00715

〔青山佳家写和泉流秘書〕

編者：青山六三郎佳家、刊・書写者：青山佳家写、書写・刊年：安政６年（1859）
内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：4、表紙の模様：共表紙、題簽：曲名打付書き、片面行数：12、寸法：241*178、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：13、注記：型付割り注、書入：付箋・墨・朱で一部の本文訂正
補注：五番15丁、茶壷・文山賊・盆山・殺花。十二番8丁、胸突・鳴子。十八番、19丁二千石・佐渡狐・文三・鐘之音・菊の花・太子手鉾。十九番3丁、寝音曲。

032 イ11-00694

〔青山佳家写和泉流秘書〕

編者：青山六三郎佳家、刊・書写者：青山六三郎写、書写・刊年：江戸末期
内題：無、外題：十四番(・十六番)・和泉流秘書、書型：写半(大小あり)、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：布目地薄茶色刷毛目模様表紙、題簽：巻序・書名・曲名打付書き、片面行数：12、寸法：229*161、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：21、注記：卜書割り注
補注：十四番20丁、貰聟・孫聟・猿聟・鶏聟・懐中聟・口真似・包丁聟・引敷聟。十六番33丁、呂連・柱杖・小傘・萩大名・角水・賽の目・ともり・闔罪人・吹取・因幡堂・首引・朝比奈・馬口労。

033 イ11-00703

〔青山佳家写和泉流秘書〕

刊・書写者：青山佳家写、書写・刊年：江戸末期
内題：無、外題：和泉流秘書、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：7、表紙の模様：共表紙、題簽：曲名打付書き、片面行数：12、寸法：239*175、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：13、注記：型付割り注
補注：二十一番16丁、内沙汰・千鳥・引敷聟・音曲聟。二十五番2丁、田植。二十六番6丁、歌争・伊文字。二十九番3丁、節分。三十番4丁、犬山伏。三十一番6丁、ぬけから・塗師平六。六儀6丁、六地蔵・金津地蔵。

034 イ11-00716

〔六儀／寝音曲〕

刊・書写者：三宅祐之写、書写・刊年：天保１２年（1841）
内題：無、外題：他見無用／寝音曲・改／六儀、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：16、墨付：2、寸法：239*172、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、注記：型付割り注
補注：寝音曲。

035 イ11-00700

〔三宅義倶写「釣狐」〕

刊・書写者：三宅義倶写、書写・刊年：安政５年（1858）
内題：釣狐、外題：釣狐、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：9、墨付：12、寸法：238*175、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、書入：朱傍書あり
補注：釣狐。

036 イ11-00712

〔和泉流「文三」他十番本〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸後期か
内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：灰色表紙、題簽：曲名打付書き、片面行数：17、墨付：22、寸法：241*181、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：10、注記：型付割り注
補注：文三・二千石・菊之花・竹生嶋詣・冨士松・太子手鉾・鞍馬参・鈍根草・鐘之音・縄ない。

037 イ11-00724

〔和泉流狂言弐十壱番〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸後期
内題：狂言弐十壱番(別筆)、外題：無、書型：写横半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：

亀甲花紋石畳地打ち出し黒表紙、題簽：題簽剥落か、片面行数：11、墨付：176、寸法：151*218、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：21、注記：演出注記割り注・追記墨色異なる、書入：朱筆少々・墨滅もあり

補注：仁王・千切木・不腹立・若和布・縄綯・金津地蔵・釣針・花折・かく水・名取川・鐘の音・蝸牛・伊文字・合柿・柑子俵・鈍根草・腥物・真奪・栗焼・鴬・放常ヶ種。

R-250

038 ハ15-00015

六義

刊・書写者：尾下氏写か、書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：六義、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：変わり打出模様色替表紙、題簽：中央縦長雲紙書題簽、片面行数：11、寸法：233*165、見返：本文共紙、料紙：楮紙、曲見出し：有、曲数：62、注記：墨・朱で本文直しや演出注、書入：直しや型の注記など書入多し。

補注：伯母か酒・雷・棒縛・鬼継子・空腕・飛久須・鐘之音・昆布売・不見不聞・文蔵・文荷・御冷・魚説法・文荷・祐善・さつくわ・地蔵舞・仏師・舟ふな・柑子・うた争・舎弟・水掛聟・盆山・飛越・入間川・粟田口・東西波離・末広・福之神・張章魚・大黒連歌・祢宜山伏・杭か人・菌・腰祈・寝音曲・連着・岩橘・清水座頭・腹不立・文山賊・蝸牛・梟山伏・茶壺・狐塚・八句連歌・横座・鳴子遣子・花折・素袍落・千鳥・宝の槌・鞍馬参・鱸庖丁・引敷聟・柑子俵・鬼瓦・酢辛・内沙汰・大山伏・二王。

039 イ11-00695

六義

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：六義、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地浅葱色表紙、題簽：中央縦長横縞模様入り書題簽、片面行数：9、墨付：51、寸法：234*163、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：二種あり、蔵印：「恵群堂」「十文字文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：9、注記：朱ト書入り、書入：同筆朱書

補注：清水・鶏聟・狐塚・鬼瓦・痺・太刀奪・文蔵・空腕・千鳥。

040 イ11-00702

〔和泉流「蛭子大黒」その他〕

書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：唐草模様打ち出し浅葱表紙、題簽：題簽なし、片面行数：9、墨付：89、寸法：253*173、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「十文字文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、編成：十五番綴、曲数：15

補注：蛭子大黒・蛭子毘沙門・蛸・祐善・八句連歌・鱸庖丁・水掛聟・磁石・伯母酒・昆布売・茶壺・杭か人か・栗焼・寝音曲・素袍落。

041 イ11-00686

〔熊谷直彦手沢和泉流狂言本〕

書写・刊年：明治１４年（1681）頃写

内題：狂言、外題：狂言、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：3、表紙の模様：布目地渋引き格子模様表紙、題簽：左肩縦長打曇り模様書題簽、片面行数：11、寸法：242*164、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：数筆が混じる、蔵印：「十文字文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：39、書入：朱筆有

補注：業平餅・夜討曽我大藤内・御田・北条種・舎弟・清水・名取川・鉢叩・武悪・鐘の音・棒縛・歌仙・絵馬・竹生嶋・栗焼・鈍根草・しひり・清水座頭・三人片輪・あかぶり・蚊相撲・望月・歌仙・絵馬・隠狸・加茂・黒塚・棒しばり・鼻取相撲・三人片輪・蟹山伏・竹生嶋詣・蚊相撲・花争・御冷・痺・真奪・二人大名・墨塗・宗八・鎌腹・痩松・二九十八・不聞座頭。

042 イ11-00750-3

〔和泉流狂言〕

刊・書写者：田中類太写、書写・刊年：近代写

内題：無、外題：無、書型：写大、装訂：仮綴、冊・点数：3、表紙の模様：共表紙、題簽：曲名打付書き、片面行数：行数不定、墨付：106、寸法：256*160、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：6、注記：型付など、書入：朱筆入り

補注：住吉もふで・猿座頭・靭猿・萩大名・千鳥・鼻取角力・無布施経。

R-251

【狂言記系諸本】

043 イ11-00683-1～4

狂言記

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明
内題：狂言記、外題：ゑ入／狂言記一（～五）、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：黒表紙、題簽：左肩縦長白地後補書題簽、片面行数：13、寸法：261*192、匡郭：226*172、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：40、注記：各曲末尾に舞台挿絵入り（四十図）
補注：第一巻ゑほしをり・ひめのり・ぎんじむこ・ぬけがら・もらいむこ・しうろん・はぎ大名・すはしかみ・七きおち・しゝがり、42 丁。第二巻福わたし・こんくわひ・つたう山伏・おばがさけ・しせん石・あくぼう・うちざた・むねつき・ちやつぼ・生捕鈴木、36 丁。第四巻あひやい袴・あわたロ・なすの与一・つりおんな・かさのした・あかがり・文山たち・ふねふな・かきうり・二人大名、38 丁。第五巻かつこほうろく・いもじ・ぶんざう・ぶあく・ふじまつ・はな子・ながみつ・はらたてず・すねはしかみ・さしなわ、47 丁。巻五末尾に無刊記の奥書あり。

044 イ11-00683-5～9

狂言記

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明
内題：狂言記、外題：ゑ入／狂言記　一（～五）、書型：刊大、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：黒表紙、題簽：左肩縦長白地刷題簽、片面行数：13、寸法：258*188、匡郭：226*171、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「台春堂宮川氏蔵書印」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：50、注記：各曲末尾に舞台挿絵入り（五十図）
補注：ゑほしをり・ひめのり・ぎんじむこ・ぬけがら・もらいむこ・しうろん・はぎ大名・すはしかみ・七きおち・しゝがり・福わたし・こんくわひ・つたう山伏・おばがさけ・しせん石・あくぼう・うちざた・むねつき・ちやつぼ・生捕鈴木・ひえろがり・かくすい・どごんさう・法師ものくるい・かき山ぶし・さつまのかみ・太刀ばい・とぶかつちり・八句連歌・仏師・あひやい袴・あわたロ・なすの与一・つりおんな・かさのした・あかがり・文山たち・ふねふな・かきうり・二人大名・かつこほうろく・いもじ・ぶんざう・ぶあく・ふじまつ・はな子・ながみつ・はらたてず・すねはしかみ・さしなわ。

045 イ11-00681

狂言記

刊・書写者：板木源左衛門、書写・刊年：寛文５年（1865）
内題：狂言尽　上（・下）、外題：狂言記、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：後補紺表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り後補書題簽、片面行数：10、寸法：224*158、匡郭：175*125、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：11、注記：各曲末尾に舞台挿絵入り（十一図）
補注：安田本『狂言記(外五十番)』(イ11-679、狂言-50)と同帙。上巻：ゑほしをり・すはしかみ・七きおち・さつまのかみ・ぶんざう・太刀はい、31 丁。10～17 の丁付脱。下巻：はな子・なすの与一・つりおんな・法師物くるひ・ふじまつ、30 丁。

046 イ11-00682

狂言記

刊・書写者：板木源左衛門、書写・刊年：寛文５年（1865）
内題：狂言尽　上（・下）、外題：狂言記、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青磁色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：10、寸法：221*155、匡郭：176*135、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：11、注記：各曲末尾に舞台挿絵入り（十一図）
補注：安田本『狂言記』(イ 11-681、狂言-45)と同版の後刷り本。上：ゑほしをり・すはしかみ・七きおち・さつまのかみ・ぶんざう・太刀はい。第 10 丁から第 19 丁へ丁付が飛ぶ。下：はな子・なすの与一・つりおんな・ほうし物くるひ・ふじまつ。第 10 丁から第 18 丁へ丁付が飛ぶ。

047 ハ15-00012

狂言記

刊・書写者：野田弥兵衛・八尾平兵衛・野田重兵衛、書写・刊年：元禄１２年（1699）
内題：狂言記巻第一（～巻第五）、外題：絵入／狂言記、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：藍色原表紙・布目地茶色改装表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽・改装書題簽、片面行数：19、寸法：109*159、匡郭：092*143、見返：本文共紙、料紙：楮紙、編成：

十番綴、曲数：50、注記：舞台挿絵入り（二十五図）
補注：ゑほしをり・ひめのり・きんじむこ・ぬけがら・もらいむこ・しうろん・はぎ大名・すはしかみ・七きおち・しゝかり・福わたし・こんくわい・つたう山伏・おはがさけ・じせん石・あくぼう・うちざた・むねつき・ちやつぼ・生捕鈴木・末ひろがり・かくすい・どごんさう・法師ものくるい・かき山伏・さつまのかみ・太刀ばい・どぶかつちり・八句連歌・仏師・あひやい袴・あはた口・なすの与一・つりおんな・かさの下・あかかり・文山たち・ふねふな・かきうり・二人大名・かつこほうろく・いもじ・ふんざう・ぶあく・ふしまつ・はな子・ながみつ・はらたてず・すねはしかみ・さしなわ。

R-252

048　　イ11-00677

狂言記

刊・書写者：八尾平兵衛・菱屋治兵衛、書写・刊年：元禄１２年（1699）
内題：狂言記巻第一（～五）、外題：絵入／狂言記、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：菊唐草紋刷出青表紙、題簽：左肩縦長後補書題簽、片面行数：19、寸法：108*160、匡郭：092*148、見返：無、料紙：楮紙、書体：近衛流系、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：50、注記：舞台挿絵入り（二十五図）
補注：第一巻ゑほしをり・ひめのり・きんじむこ・ぬけがら（落丁1）・もらいむこ・しうろん・はぎ大名・すはしかみ・七きおち・しゝかり、30 丁。第二巻福わたし・こんくわい・つたう山伏・おはがさけ・じせん石・あくぼう・うちざた・むねつき・ちやつぼ・生捕鈴木、29 丁。第三巻末ひろがり・かくすい・どごんさう・法師ものくるい・かき山伏・さつまのかみ・太刀ばい・どぶかつちり・八句連歌・仏師、31 丁。第四巻あひやい袴・あはた口・なすの与一・つりおんな・かさの下・あかかり・文山たち・ふねふな・かきうり・二人大名、29 丁。第五巻かつこほうろく・いもじ・ふんざう・ぶあく・ふしまつ・はな子・ながみつ・はらたてず・すねはしかみ・さしなわ、41 丁。

049　　イ11-00680

狂言記(外五十番)

刊・書写者：野田弥兵衛・毛利田庄太郎・野田重兵衛、書写・刊年：元禄１３年（1700）
内題：狂言記外巻一（～五）、外題：新版・絵入／狂言記／外五十番、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：青色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：11、寸法：223*160、匡郭：179*137、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「宇田川文海」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：40、注記：舞台挿絵入り（五十図）
補注：巻一：はりたこ・口まねむこ・今参・くさひら山伏・こんふ売・柳樽・びわかり座頭・いなは堂・魚説法・くび引、29丁。巻三：竹生嶋詣・やわたむこ・れんしやく・ぶす・川上地蔵・ぼんさん・しんはい・しぶ柿・鬼かはら・花折、29 丁。巻四：がん大名・骨皮しんほち・かなつ地蔵・兄弟いさかい・かまはら・くいか人か・鞠け座頭・まんちうくい・かくし狸・手車、27 丁。巻五：たるむこ・二九十八・うつほさる・二王・おに清水・女山たち・大はんにや・かうし・さつくわ・福の神、27 丁。

050　　イ11-00679

狂言記(外五十番)

刊・書写者：菱屋治兵衛、書写・刊年：元禄１３年（1700）
内題：狂言記外巻一（～五）、外題：新版・絵入／狂言記／外五十番、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：鉄色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：11、寸法：224*160、匡郭：179*137、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：近衛流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：50、注記：舞台挿絵入り（五十図）
補注：巻一：はりたこ・口まねむこ・今参・くさひら山伏・こんふ売・柳樽・びわかり座頭・いなは堂・魚説法・くび引、29丁。巻三：竹生嶋詣・やわたむこ・れんしやく・ぶす・川上地蔵・ぼんさん・しんはい・しぶ柿・鬼かはら・花折、29 丁。巻四：がん大名・骨皮しんほち・かなつ地蔵・兄弟いさかい・かまはら・くいか人か・鞠け座頭・まんちうくい・かくし狸・手車、27 丁。巻五：たるむこ・二九十八・うつほさる・二王・おに清水・女山たち・大はんにや・かうし・さつくわ・福の神、27 丁。

051　　ハ15-00018

狂言記(外五十番)

刊・書写者：菱屋治兵衛、書写・刊年：元禄１３年（1700）
内題：狂言記外巻一（～五）、外題：新版・絵入／狂言記／外五十番、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：青色表紙・朽葉色改装布表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：11、寸法：226*162、匡郭：179*136、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「慈済院」の朱印（各目録丁）・本文第一丁にも「元克」の朱角印あり、曲見出し：有、編成：十番綴、曲数：50、注記：舞台挿絵入り（五十図）
補注：巻一：はりたこ・口まねむこ・今参・くさひら山伏・こんふ売・柳樽・びわかり座頭・いなは堂・魚説法・くび引、29

丁。巻三:竹生嶋詣・やわたむこ・れんしやく・ぶす・川上地蔵・ぼんさん・しんはい・しぶ柿・鬼かはら・花折、29 丁。巻四:がん大名・骨皮しんほち・かなつ地蔵・兄弟いさかい・かまはら・くいか人か・鞠け座頭・まんちうくい・かくし狸・手車、27 丁。巻五:たるむこ・二九十八・うつほさる・二王・おに清水・女山たち・大はんにや・かうし・さつくわ・福の神、27 丁。

R-253

052 イ11-00678

続狂言記

刊・書写者：不明、書写・刊年：元禄１２年（1699）
内題：続狂言記巻第一、外題：続狂言記、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：白地青墨流し模様入り表紙、題簽：左肩縦長匡郭入り刷題簽、片面行数：18、寸法：105*158、匡郭：088*140、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：丸本風書体、蔵印：「詩狂酒痴」・「安田文庫」「香邨文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：50、注記：舞台挿絵入り（二十五図）
補注：連歌毘沙門・秀句大名・居杭・飛越新発意・鴬・河原新市・子盗人・荷文・針立雷・墨塗女・蛭子大黒殿・鶏立江・鴈争・菊花・見物左衛門・成上者・宝笠・土産鏡・鰹包丁・瓜盗人・岡大夫・竹子争・朝比奈・財袋・鬼養子・つんぼ座頭・金岡・こんふ布施・六人僧・寝声・目近大名・桜諍・六地蔵・柑子俵・膏薬錬・俄道心・禁野・猿替勾當・狐塚・どちはぐれ・牛馬・入間川・路蓮坊主・箕かづき・蟹山伏・素襖落・磁石・三人片輪・算勘聟・節分。

053 ハ15-00010

続狂言記

刊・書写者：鷲頭辰三郎・柳原喜兵衛・川口宗兵衛・橘本徳兵衛、書写・刊年：天保２年（1831）
内題：続狂言記巻第一（～五）、外題：続狂言記、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：巻水模様打出浅葱色表紙・巻四のみ蜂巣石畳唐花模様打出茶色表紙・合綴改装灰色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽・中央横長目録刷題簽（曲名入り）、片面行数：18、寸法：109*161、匡郭：088*139、見返：本文共紙、料紙：楮紙、曲見出し：有、編成：十番綴、曲数：50、注記：舞台挿絵入り（二十五図）
補注：連歌毘沙門・秀句大名・居杭・飛越新発意・鴬・河原新市・子盗人・荷文・針立雷・墨塗女・蛭子大黒殿・鶏立江・鴈争・菊花・見物左衛門・成上者・宝笠・土産鏡・鰹包丁・瓜盗人・岡大夫・竹子争・朝比奈・財袋・鬼養子・つんぼ座頭・金岡・こんふ布施・六人僧・寝声・目近大名・桜諍・六地蔵・柑子俵・膏薬錬・俄道心・禁野・猿替勾當・狐塚・どちはぐれ・牛馬・入間川・路蓮坊主・箕かづき・蟹山伏・素襖落・磁石・三人片輪・算勘聟・節分。

054 ハ15-00002

狂言記拾遺

刊・書写者：野田弥兵衛・野田太兵衛、書写・刊年：享保１５年（1730）
内題：狂言記拾遺巻第一（～巻第五）、外題：絵入／狂言記拾遺一（～五〔原題簽は四・五のみ〕）、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：藍色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽（一部後補題簽）、片面行数：18、寸法：103*159、匡郭：090*142、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「水羊文庫」、曲見出し：有、編成：十番綴、曲数：50、注記：舞台挿絵入り（二十五図）
補注：三本柱・文相撲・盗人連歌・梟山伏・通円・雁かりかね・樋の酒・横座・枕物狂・手負山賊・松の精・祐善・唐人相撲・どもり・祇園・老武者・石神・松ゆづり葉・なきあま・鬮罪人・棒しはり・水論聟・水くみ新発意・若市・びくさた・塗師平六・せんし物売・合柿・三人百姓・祢宜山伏・餅酒・鼻取相撲・楽阿弥・犬山伏・料理聟・茶盃拝・人馬・したふ方覚・しゆでう・ゑさし十王・対馬祭・たこ・鐘の音・腰いのり・佐渡狐・八尾地蔵・布施ない・米市・鎧・双六僧。

055 ハ15-00009

狂言記拾遺

刊・書写者：菱屋治兵衛板、書写・刊年：享保１５年（1730）
内題：狂言記拾遺巻第一（～巻第五）、外題：絵入／狂言記拾遺一（～五）、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：藍色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：18、寸法：103*156、匡郭：090*142、見返：本文共紙、料紙：楮紙、曲見出し：有、編成：十番綴、曲数：50、注記：舞台挿絵入り（二十五図）
補注：三本柱・文相撲・盗人連歌・梟山伏・通円・雁かりかね・樋の酒・横座・枕物狂・手負山賊・松の精・祐善・唐人相撲・どもり・祇園・老武者・石神・松ゆづり葉・なきあま・鬮罪人・棒しはり・水論聟・水くみ新発意・若市・びくさた・塗師平六・せんし物売・合柿・三人百姓・祢宜山伏・餅酒・鼻取相撲・楽阿弥・犬山伏・料理聟・茶盃拝・人馬・したふ方覚・しゆでう・ゑさし十王・対馬祭・たこ・鐘の音・腰いのり・佐渡狐・八尾地蔵・布施ない・米市・鎧・双六僧。狂言 054 と同版の後刷り本。

R-254

056 ハ15-00055

〔絵入狂言記(合綴本)〕

刊・書写者：柳原喜兵衛・橘本徳兵衛・江島伊兵衛、書写・刊年：明治後期頃

内題：狂言記・続狂言記・狂言記拾遺、外題：ゑ入／狂言記　一（～六）、書型：刊横中、装訂：袋綴、冊・点数：6、表紙の模様：紗綾形模様打出黄色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り刷題簽、片面行数：18、寸法：126*184、匡郭：091*140、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「逍遥書屋」の朱角印、曲見出し：有、編成：十番綴、曲数：150、注記：舞台挿絵入り、書入：無

補注：ゑほしをり・ひめの里・ぎんしむこ・ぬけから・もらいむこ・しうろん・はき大名・すはしかみ・七きおち・しゝかり・ふくわたし・こんくわい・つたう山伏・おはがさけ・じせん石・あくほう・うちざた・むねつき・茶つぼ・いけとりすゝき・すへひろがり・かくすい・どこんさう・ほうし物くるい・かき山ぶし・さつまのかみ・たちばい・とふかつちり・八句連歌・ぶつし・あいやいはかま・あはた口・なすの与一・つりおんな・かさの下・あかかり・ふみ山たち・ふねふな・かきうり・二人大名・かつこほうろく・いもし・ぶんさう・ぶあく・ふしまつ・はな子・ながみつ・はらたてず・すねはぢかみ・さしなわ・連歌毘沙門・秀句大名・居杭・飛越新発意・鴬・河原新市・子盗人・になひ文・針立雷・すみぬり女・蛭子大黒殿・鶏立の江・鴈争・菊の花・見物左衛門・成上り者・宝の笠・土産の鏡・鱸包丁・瓜盗人・岡太夫聟・竹子争・朝比奈・暇の袋・鬼の養子・つんぼ座頭・金岡・こんぶ布施・六人僧・寝声・目近大名・桜諍・六地蔵・柑子俵・膏薬練・俄道心・禁野・猿替勾當・狐塚・どちはぐれ・牛馬・入間川・路連坊主・箕潜・蟹山伏・素袴落・磁石・三人片輪・算勘聟・節分・三本柱・文相撲・盗人連歌・鳥山伏・通円・鴈かりかね・樋の酒・横座・枕物狂・手負山賊・松の精・祐善・唐人相撲・どもり・祇園・老武者・石神・松ゆつり葉・なきあま・鬮罪人・棒しばり・水論聟・水くみ新発意・若市・びくさた・塗師平六・せんし物売・合柿・三人百姓・祢宜山伏・餅酒・鼻取相撲・楽阿弥・犬山伏・料理聟・茶盃拝・人馬・したふ方覚・しゆてう・ゑさし十王・対馬祭・たこ・鐘の音・腰いのり・佐渡狐・八尾地蔵・布施ない・米市・鎧・双六僧。

057 ハ15-00160

〔狂言記(外袋)〕

外題：絵入　狂言記　全冊、冊・点数：1、寸法：183*209（二ツ折）、料紙：奉書紙

058 ハ15-00139

狂言

刊・書写者：多羅尾悟一源定遵、書写・刊年：明治３３年（1900）

内題：狂言（目録題）、外題：狂言、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紗綾形模様磨出黄色表紙、題簽：中央横長白色書題簽、片面行数：10、墨付：128、寸法：235*156、見返：本文共紙、料紙：薄手混ぜ漉き紙、蔵印：「昭和十八年／六三八号／入／出」蔵書票（裏表紙見返し）、曲見出し：有、曲数：24、注記：頭注あり（語釈）、書入：朱にて直しあり

補注：鐘之音(拾遺五にあらず)・末広(正三)・宗論(正一)・武悪(正五)・三人片輪(続五)・鱸庖丁(続二／一部続記に省略した問答を補う)・萩大名(正編一)・通圓(拾遺一・無章句)・井礒(正三)・ふねふな(正四)・兄弟いさかひ(外)・素襖落(続五)・附子(外)・連歌盗人(拾遺一・盗人連歌)・栗焼(狂言記になし)・入間川(続五)・さしなは(正五)・不聞座頭(雙座頭・続三)・墨塗(すみぬり女・続一)・止動方角(拾遺四にあらず)・狐塚(続四)・六人僧(続三)・八句連歌(正三にあらず)・祐善(拾遺二にあらず)。

R-255

【新作狂言】

大蔵

059 イ11-00707

「水風呂」

刊・書写者：岡田紫男筆か、書写・刊年：明治中期か（1882）

内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：表紙なし、題簽：無、片面行数：7、墨付：10、寸法：241*165、見返：なし、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1

補注：水風呂。

060 イ11-00714

「左様聟」

刊・書写者：不明

内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：表紙なし、題簽：

無、片面行数：8、墨付：6、寸法：248*167、見返：なし、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、注記：型付少々、書入：本文・演出訂正少々（本文同筆）

061 イ11-00717

新作狂言「踊子」、翻案同「三人片輪」

刊・書写者：不明
内題：無、外題：新作狂言 踊子／翻案同 三人片輪、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：7、墨付：7、寸法：253*173、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：二番綴、曲数：2、注記：曲名内題下に役付け。型付は割り注。

【間狂言】

062 イ11-00185

〔間之本〕

書写・刊年：不明
内題：無、外題：かたり本、書型：古活字中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：原表紙落剥・改装紺色表紙で補強、題簽：後補題簽、片面行数：8、墨付：55、寸法：200*141、匡郭：181*000、見返：落剥、料紙：交漉薄様、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：27、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：無
補注：たかさこ・うのは・なには・はくらくてん・ゆみやはた・よし野しつか・をいまつ・ちくふしま・かすかりうしん・たましま河・ひむろ・やうらう・あらし山・くれは・しか・かんたん・やたてかも・をしほ・たうせん・あま・ふなはし・まつむし・ゆふかほ・かねひら・のゝみや・さほ山・江口。

063 イ11-00184

〔間之本〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明
内題：無、外題：諷□せ本(後人題記)、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：渋引き焦茶色、題簽：左肩縦長書題簽剥落(原題簽の上に貼り付けたか)、片面行数：8、墨付：62、寸法：198*140、匡郭：158*000、見返：本文共紙、料紙：交漉薄様、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」「香村文庫」、曲見出し：有、曲数：27、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：旧蔵者の落書き
補注：高さこ・うのは・なには・はくらくてん・ゆミやはた・よし野しつか・老松・ちくぶしま・春日竜神・玉しま川・ひむろ・やうらう・あらし山・くれは・志賀・かんたん・やたてかも・をしほ・たうせん・あま・ふなはし・松むし・夕かほ・かねひら・のゝミや・さほ山・江口。

064 イ11-00234

うたひあいの本

刊・書写者：山本五兵衛尉、書写・刊年：万治２年（1659）
内題：うたひあいの本、外題：うたひあいの本、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：2、表紙の模様：雲母摺蔦唐草模様入り肌色地後補表紙、題簽：左肩朽葉色布目地長形書題簽、片面行数：10、寸法：218*157、匡郭：172*124、見返：楮紙(後補)、料紙：楮紙、蔵印：「岩代・(山チ)／大沼郡藤川／村大字下堀／村ノ井千代多」「香邨文庫」（二種）「安田文庫」朱角印、曲見出し：有、曲数：56、書入：有
補注：高砂・うのは・なには・はくらくてん・ゆみやはた・よし野しつか・老松・ちくぶしま・春日竜神・玉嶋川・ひむろ・やうらう・あらし山・くれは・志賀・かんたん・やたてかも・をしほ・たうせん・あま・ふなばし・松むし・夕かほ・かねひら・のゝみや・さほ山・江口。うこん・ゑひら・はこさき・みもすそ・くろぬし・うねめ・みちもり・かうう・うかひ・せうき・みわ・遊行柳・玉かつら・ていか・もみちかり・せいぐはんじ・井つゝ・はせを・あさがほ・とをる・あしかり・にしき木・ぬえ・たむら・たつた・かつらき・せいわうほ・とうばうさく・さねもり。

065 イ11-01333

〔間之本〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸中期
内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色後補表紙、題簽：無、片面行数：8、墨付：102、寸法：202*140、匡郭：175*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：56
補注：高さこ・うのは・難波・白楽天・ゆみやハた・よしのしつか・老松・ちくふしま・かすかりうしん・玉嶋河・ひむろ・やうらう・あらし山・くれは・しか・かんたむ・矢立賀茂・をしほ・たうせん・あま・ふなはし・ゑひら・さほ山・江口・みちもり・箱さき・みもすそ・くろぬし・かうう・うねめ・かねひら・のゝみや・夕かほ・まつむし・あこき・とうばうさく・屋

しま・鵜かひ・せうき・みわ・遊行柳・玉かつら・定家・もミちかり・せいくハんし・ゐつゝ・とをる・あしかり・にしきゝ・たえま・ぬえ・田むら・たつた・かつらき・せい王ほ。

イ11-00187

066

〔間之本〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：無、外題：無、書型：刊中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色表紙(裏は薄茶色)、題簽：無、片面行数：8、墨付：40、寸法：200*145、匡郭：175*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」の蔵印・「香村文庫」の蔵書票、曲見出し：有、曲数：21、直し：無、間拍子：無、注記：無、書入：無

補注：高さこ・うのは・難波・白楽天・ゆミやハた・よしのしつか・老松・ちくふしま・かすかりうしん・玉嶋河・ひむろ・やうらう・あらし山・くれは・しか・かんたむ・矢立賀茂・をしほ・たうせん・あま。

イ11-00442

067

〔当流間仕舞付〕

刊・書写者：田中庄兵衛・山本又兵衛、書写・刊年：貞享３年（1686）

内題：(脇・修羅・葛・順・切) 間目録并衣装付、外題：当流間仕舞付 脇(・修羅・順)・あいしまひ付 葛(・切)、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：紺色表紙、題簽：左肩縦長刷題簽、片面行数：13、寸法：109*159、匡郭：093*145、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：御家流、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：50、注記：目録裏に舞台図、書入：少々

補注：巻一は 44 丁、高砂・老松・弓八幡・賀茂・白髪・白楽天・竹生嶋・難波・氷室・養老。巻二は 48 丁、田村・八嶋・箙・兼平・忠則・頼政・敦盛・実盛・通盛・朝長。巻三は 37 丁、東北・江口・誓願寺・芭蕉・采女・松風・楊貴妃・井筒・野々宮・当麻。巻四は 40 丁、羅生門・長郎・土蜘・葵上・金輪・放下僧・安宅・紅葉狩・舟弁慶・安達原。巻五は 57 丁、龍田・自然居士・鉢木・夜討曽我・世界・うかひ・項羽・海士・とほる・三輪。役者付は、大夫観世織部～寺井清兵衛 20 名、シテツレ平井伝右衛門～堀市之丞 7 名、子役川勝八之助・同七之助、物きせ藤田太右衛門～難官伊兵衛6名、能衣裳屋川勝次右衛門～銭屋善四郎３名、脇春藤勘右衛門～茂十郎 28 名、狂言大倉金右衛門～三宅万太郎 30 名、笛小笛宗善～岡田忠左衛門 21 名、大鼓幸雪事葛庄九郎～山田庄六 28 名、小鼓観世惣兵衛～平田左次兵衛 21 名、太鼓小寺金七～加納才三郎 13 名、地謡武村甚左衛門～真野五郎左衛門 26 名、能面打出目近江～勘左衛門3名。

イ11-00614

068

〔当流間仕舞付〕

刊・書写者：田中庄兵衛・山本又兵衛、書写・刊年：貞享３年（1686）

内題：無、外題：無、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：丹色後装表紙、題簽：無、片面行数：13、墨付：65、寸法：108*161、匡郭：087*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「竹清印記」の朱丸印、「安田文庫」の朱角印、曲見出し：有、曲数：10

補注：竜田・自然居士・鉢木・夜討曽我・是界・項羽・鵜飼・海士・融・三輪。狂言 067 と同版。

ハ10-00027

069

〔当流間仕舞付〕

内題：(脇・修羅・葛・順・切) 間目録并衣装付、外題：当流間仕舞付(脇・修羅・順)・あいしまひ付(葛・切)、書型：刊横小、装訂：袋綴、冊・点数：5、表紙の模様：青色原表紙・布目地紺色後補表紙、題簽：左肩縦長白色刷題簽、片面行数：13、寸法：111*160、匡郭：087*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「小田切」の朱角印、曲見出し：有、編成：十番綴、曲数：50、注記：各巻頭目録裏丁に間狂言舞台図口絵入り

補注：第一冊、脇間、35 丁、「高砂・老松・弓八幡・賀茂・白髪・白楽天・竹生嶋・難波・氷室・養老」。第二冊、修羅間、48 丁、「田村・八嶋・箙・兼平・忠則・頼政・敦盛・実盛・道盛・朝長」。第三冊、葛間、37 丁、「東北・江口・誓願寺・はせを・采女・松風・楊貴妃・井筒・野々宮・当麻」。第四冊、順間、40 丁、「羅生門・長良・土蜘・あふひ上・金輪・放家僧・安宅・紅葉狩・舟弁慶・安達原」。第五冊、切間、46 丁、「龍田・自然居士・鉢木・夜討曽我・世界・うかひ・項羽・海士・とほる・三輪」。狂言 067 と同版の後刷り本。

R-256

イ11-00613

070

副言巻第十

編者：観世元章、書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：副言巻第十、書型：刊半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：鳥唐草模様入丹色表紙、題簽：左肩千鳥模様入長形刷題簽、片面行数：7、墨付：25、寸法：245*180、

匡郭：190*000、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「香邨文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：5
補注：姨捨・鷺・道成寺・恋重荷・砧・石橋。

071 イ11-00730

〔副言巻〕

編者：観世元章、書写・刊年：江戸後期
内題：無、外題：佐属俳并佐語、書型：写中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：7、墨付：32、寸法：194*143、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：12、直し：少々、注記：振り仮名・演出注記、書入：文句訂正少々
補注：佐語時敦盛佐俳詞・紫式部佐属詞・佐語ノ時舟弁慶佐俳詞・佐語時朝長佐俳詞・敦盛佐間詞・梅・那須・敦盛佐語・芭蕉佐語・紫式部佐語・船弁慶佐語・朝長佐語。岡田紫男筆『猿楽聞書』(イ11-00582、雑-15)に本冊への言及があり、岡田紫男の手沢本であろう。

072 イ11-00747

〔間伝書〕

刊・書写者：楠田菫之写、書写・刊年：江戸末期
内題：無、外題：狂言間モ、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：唐草模様磨出紺色表紙、題簽：打付書き、片面行数：14、墨付：105、寸法：134*204、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「六合如調」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：257、注記：演出注記割り注、書入：書き入れ墨書。朱も少々。
補注：高砂・弓八幡・大社・氷室・絵馬・橘・東方朔・寝覚・大蛇・淡路・西王母・久世渡・呉服・右近・松尾・志賀・鵜羽・御裳濯・道明寺・感陽宮・草薙・松竹・白楽天・難波・白髭・同道者・月宮殿・金札・和布刈・嵐山・同猿聟・賀茂・同御田・竹生嶋・龍虎・呂后・玉嶋・放生川・皇帝・養老・厳嶌・玉津嶋・太山府君・玉津嶋龍神・大般若・室君・邯鄲・岩舟・源太夫・小塩・藤渡・同先陣之間・葛城・龍多・三輪・西行桜・小鍛冶・三山・池鯉・輪蔵・錦木・松虫・二人祇王・竹の雪・現在熊坂・武文・祇王・達尾・信貴山・落葉・粉川寺・豊干・在世太子・太子・富士山・葛城加茂・太木・松風・野々宮・采女・井筒・はせを・夕顔・半蔀・誓願寺・草紙洗小町・六浦・班女・大原御幸・桧垣・頼政・八嶋・同那須・田村・箙・兼平・忠度・実盛・道盛・朝長・巴・敦盛・知章・是盛・俊成忠則・現在頼政・禅司曽我・住吉詣・箱崎・高野敦盛・碇潜・帰雁・九穴・舎利・舎利・吉野参詣・舞車・愛宕空屋・小督・刀・伯母捨・定家・浮舟・東北・二人静・小蝶・楊貴妃・小手巻・植田・河水・浜ならし・綾鼓・水無月祓・求塚・清重・願書・羊・空也・犀・鷺・菊慈童・枕慈童・浦上・千引・隠岐院・木幡・江口・海士・鵜飼・浦壁・三津山・守屋・村山・吉野静・春栄・木賊・鳥追・斎藤吾・葵上・道成寺・初雪・鈴木・大会・反魂香・鶏龍田・唐船・大江山・あいしゆ・葛城天狗・善知鳥・俊寛・横山・がんとう・弱法師・花形見・小袖曽我・文学・広本・関原与市・愛染川・山姥・五位・佐々木・女沙汰・花軍・満中・玉葛・西行桜・熊坂・竜太鼓・国栖・自然居士・鵺・野守・女郎花・融・鐘馗・放下僧・舟弁慶・雷電・是界・梅枝・舟橋・正尊・雲雀山・烏帽子折・雲雀山・雨月・絃上・熊坂・雲林院・猩々・須磨源氏・摂待・藤栄・百万・安宅・元服曽我・東岸居士・花月・夜討曽我・橘弁慶・黒塚・三井寺・鉄輪・盛久・天鼓・鉢木・羅生門・土蜘・芦刈・鞍馬天狗・七騎落・壇風・富士太鼓・土車・望月・張良・春日竜神・飯野・調伏曽我・項羽・当麻・車僧・土蜘・蝉丸・遊行柳・一角仙人・殺生石・須磨源氏・檀風・紅葉狩・白楽天・高野物狂・浜川・七騎落・巻衣・安宅・老松・大社・玉井・白楽天。

073 イ11-00745

〔能間語〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸中期
内題：無、外題：無、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：緑色唐草模様緞子表紙、題簽：無、片面行数：16、墨付：175、寸法：095*181、見返：本文共紙、料紙：薄様紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：131、注記：演出注記割り注、書入：墨書による振り仮名・朱筆異文書き入れ
補注：老松・淡路・岩船・呉服・鵜羽・佐保山・御裳濯・右近・志賀・鶴亀・皇帝・金札・輪蔵・雨月・難波・白楽天・白髭・道明寺・嵐山・和布刈・寝覚・鵜祭・氷室・絵馬・七夕・江嶋・源太夫・玉井・放生川・大社・久世渡・東方朔・西王母・養老・碇潜・玉葛・野々宮・定家・浮船・半蔀・夕皃・当麻・仏原・梅枝・女郎花・雲林院・小塩・誓願寺・桧垣・伯母捨・葛城・鵺・鵜飼・鐘馗・遊行柳・船橋・熊坂・錦木・野守・融・阿漕・松虫・求塚・龍虎・絃上・須磨源氏・現在鵺・空腹・勝浦・松尾・逆鉾・吉野天人・大蛇・紅葉狩・飛雲・小鍛冶・車僧・殺生石・雷電・舎利・鞍馬天狗・大会・第六天・黒塚・山姥・大江山・藤永・百万・芦刈・藤戸・春栄・天鼓・東岸居士・花月・邯鄲・自然居士・竜太鼓・班女・盛久・放下僧・安宅・小督・西行桜・感陽宮・唐船・室君・弱法師・国栖・壇風・俊寛・二人静・恋重荷・蝉丸・摂待・元服曽我・禅師曽我・小袖曽我・調伏曽我・双紙洗・船弁慶・正尊・橘弁慶・夜討曽我・鉢木・七騎落・葛城天狗・長郎・烏帽子折・白髭道者・通盛・六浦・朝長。

074 イ11-00738

金春能間語居語之分

刊・書写者：茂山久蔵写、書写・刊年：江戸末期

内題：金春流間語書二冊、外題：金春能間語居語之分、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：刷毛目模様渋引き表紙、題簽：打付書き、片面行数：11、墨付：83、寸法：133*196、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「松廼舎文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：43、注記：目録にシテ方流派朱傍書、書入：朱訂正等あり

補注：高砂・淡路・弓八幡・放生川・老松・呉服・佐保山・田村・八嶌・兼平・忠度・道盛・箙・実盛・知章・三輪・定家・井筒・誓願寺・六浦・采女・芭蕉・野々宮・東北・江口・当麻・海人・鵜飼・錦木・浮舟・舟橋・融・熊坂・野守・項羽・鵺・葛城・玉葛・小塩・鐘馗・女郎花・龍田・岩船。

075 イ11-00739

金春能間語末社立語之分

刊・書写者：茂山久蔵写、書写・刊年：江戸末期

内題：金春流間語書二冊、外題：金春能間語末社立語之分、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：渋引き表紙、題簽：打付書き、片面行数：11、墨付：132、寸法：131*195、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「松廼舎文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：51、注記：目録にシテ方流派朱傍書・演出注記朱割り注、書入：朱訂正・割り注・異文書き入れ等あり

補注：加茂・嵐山・鵜祭・金札・竹生島・難波・月宮殿・富士山・西王母・白髭・東方朔・養老・源太夫・白楽天・松風・楊貴妃・二人静・吉野静・西行桜・雨月・山姥・一角仙人・芦刈・盛久・七騎落・自然居士・藤戸・善知鳥・放下僧・小督・安宅・同関留・花月・藤栄・百万・三井寺・同能力・篭太鼓・天鼓・冨士太鼓・葵上・大会・紅葉狩・殺生石・橘弁慶・国栖・邯鄲・黒塚・是界・車僧・舎利・舟弁慶・土蜘。別紙封入の「自然居士」あり。

076 イ11-00740

金春能間語 続宝生能間語

刊・書写者：茂山久蔵写、書写・刊年：江戸末期

内題：金春間語続宝生間語　全、外題：金春能間語 続宝生能間語、書型：写横、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：渋引き表紙、題簽：打付書き、片面行数：11、墨付：126、寸法：130*196、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「松廼舎文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：59、注記：目録にシテ方流派朱傍書・演出注記朱割り注、書入：朱訂正・割り注・異文書き入れ等あり

補注：寝覚・久世戸・和布刈・氷室・松尾・大社・玉井・皇帝・常陸帯・道明寺・絵馬・班女・二人祇王・弱法師・輪蔵・綾の鼓・唐船・小鍛冶・羅生門・長郎・菅丞相・蝉丸・鉄輪・絃上・鉢木・竹の雪・護法・住吉詣・砧・小原御幸・大仏供養・忠信・鞍馬天狗・枕慈童・巻絹・摂待・草紙洗・関原与一・烏帽子折・正尊・春栄・俊寛・俊成忠則・感陽宮・元服曽我・小袖曽我・夜討曽我・禅師曽我・調伏曽我・三笑・浦嶌・草薙・土車・錦戸・鷺・東岸居士・雲雀山・千引・春日龍神。

077 イ11-00744

踏昔舞

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸後期

内題：無、外題：踏昔舞、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：黄色地石畳模様磨出表紙、題簽：左肩縦長匡郭入り書題簽、片面行数：16、墨付：62、寸法：114*166、見返：白地間合紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：43、注記：曲名下に装束付割り注、書入：行間に墨書少々・白墨墨滅・付箋

補注：志賀・老松・養老・皇帝・雨月・放生川・道明寺・鳥追・関原与市・船弁慶・岩船・天鼓・竹生嶋・源太夫・須磨源氏・絵馬・大蛇・御裳濯・通盛・白髭・兼平・檀風・羅生門・現在鵺・海人・春栄・高野物狂・班女・安宅・龍田・紅葉狩・二人静・満仲・小塩・三笑・愛宕空也・葛城・張良・六浦・八嶋・三井寺・敦盛・瓢法師。

078 イ11-00734

〔岡田紫男写大蔵流間〕

刊・書写者：岡田紫男写、書写・刊年：明治４０年（1907）前後写

内題：無、外題：大蔵流間、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：5、表紙の模様：共表紙、題簽：書名・巻序・曲名打付書き、片面行数：7、墨付：118、寸法：246*165、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「紫男」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：60、注記：演出注記等、書入：朱・墨両様の欄外注記

補注：盛久・葵上・通円・咸陽宮・橘弁慶・夜打曽我・鉢木・松風・蝉丸・蝉丸・自然居士・老松・烏帽子折・善知鳥・道成寺・西王母・黒塚・七騎落・俊寛・道成寺・天鼓・鶴亀・嵐山・氷室・右近・国栖・雲雀山・岩船・大江山・加茂・逆鉾・巻衣・小督・吉野天人・皇帝・室君・鷺・鱗形・富士山・錦戸・鉄輪・邯鄲・安宅・和布刈・満中・放生川・浦島・玉の井・江の嶋・船弁慶・高砂・山姥・観世流望月・外流望月・望月ノ間長キ方・春栄・三井寺・同能力・舎利・弱法師・草薙・呉服・志賀・藤栄・正尊・田村・箙・八島・兼平・忠度・道盛・知章・実盛・頼政・敦盛・碇潜・巴。

R-257

イ11-00727

079

〔岡田紫男写「小鍛冶」その他間狂言セリフ〕

刊・書写者：岡田紫男、書写・刊年：明治４０年（1907）前後写
内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：題簽なし、片面行数：7、墨付：31、寸法：248*171、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：12、注記：演出注記等、書入：朱・墨両様の書き入れあり
補注：小鍛冶・小鍛冶観世流・大仏供養・雷電・調伏曽我・照君・同送り込・土蜘蛛・絃上・是界・鞍馬天狗(明治三十九年三月十八日於梅若とあり)・同木の葉天狗シャベリ・車僧・紅葉狩女・紅葉狩末社。

イ11-00732

080

〔岡田紫男写「東北」その他間狂言セリフ〕

刊・書写者：岡田紫男写、書写・刊年：明治４０年（1907）前後写
内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：題簽なし、片面行数：7、墨付：42、寸法：248*171、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：20、注記：少々、書入：朱筆書き入れあり
補注：東北・江口・空蝉・胡蝶・井筒・野々宮・六浦・芭蕉・采女・夕顔・半蔀・佛原・藤・落葉・陀羅尼落葉・誓願寺・祇王・定家・桧垣・伯母捨。

イ11-00731

081

〔岡田紫男写「雲林院」その他間狂言セリフ〕

刊・書写者：岡田紫男、書写・刊年：明治４０年（1907）前後写
内題：無、外題：無、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：題簽なし、片面行数：7、墨付：54、寸法：248*171、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：23、注記：同筆の朱で息継ぎ・詞章訂正少々
補注：雲林院・小塩・葛城・三輪・立田・遊行柳・女郎花・阿漕・松虫・船橋・錦木・求塚・海人・融・融・野守・熊坂・鐘馗・項羽・殺生石・豊干・当摩・玉葛。

イ11-00733

082

間謡

編者：岡田紫男、書写・刊年：明治４０年（1907）前後写
内題：無、外題：間謡、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：7、墨付：19、寸法：247*167、見返：本文共紙、料紙：半紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：29、間拍子：有、注記：少々、書入：朱型付少々
補注：加茂御田・猿聟・白髭道者・江の島道者・玉の井・竹生嶋・大会・葛城天狗・絵馬・百万・福部の神・東方朔・氷室・常陸帯・養老・雨月・白楽天・久世戸・小謡田村・小謡葛城・小謡桜川・小謡小塩・小謡羅生門・小謡芭蕉・小謡竹生しま・小謡右近・小謡小塩・小謡熊野・小謡蟻通。目録にあって本文の無い分、加茂・嵐山・寝覚・浦嶋・和布刈・江嶋・合浦・藤栄・花月・安宅・七キ落・舎利・放生川・橘。

イ11-00735

083

〔鷲流間之記〕

刊・書写者：下野岩太郎信正写、書写・刊年：文政９年（1826）
内題：無、外題：鷲流間之記／巌苔筆／全、書型：写中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白地薄緑色刷毛目模様表紙、題簽：左肩縦長紅色書題簽(別筆か)、片面行数：7、墨付：46、寸法：183*125、見返：後補料紙、料紙：楮紙、書体：楷書体、蔵印：「岡田氏蔵書印」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：17、注記：振り仮名・演出朱注
補注：葛城・竜虎・須磨源氏・護法・蝉丸・盛久・花月・春栄・元服曽我・善師曽我・禅師曽我・放下僧・葵上・千引・常陸帯・舟弁慶・安宅・烏帽子折。

イ11-00737

084

〔能之間〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸末期
内題：無、外題：能之間　全、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：花菱模様織り出し水色布表紙、題簽：左肩白地金切箔散らし縦長書題簽、片面行数：25、墨付：138、寸法：132*196、見返：金切箔散らし鳥の子料紙、料紙：楮紙、書体：細字、蔵印：不明朱角印(「四海」か)・「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：206、注記：曲名下、曲末に衣裳付割り注
補注：高砂・老松・放生川・右近・淡路・代主・佐保山・弓八幡・志賀・呉服・松の尾・逆鉾・伏見・御裳濯川・難波・加茂・白髭・嵐山・大社・白楽天・道明寺・右近・松尾・御裳濯川・鵜祭・浦嶋・富士山・江の嶋・源太夫・難波・

放生川・和布刈・岩船・久世戸・玉の井・養老・氷室・竹生嶋・右近・金札・輪蔵・雨月・絵馬・寝覚・西王母・東方朔・鶴亀・皇帝・感陽宮・田村・八嶋・忠度・兼平・通盛・敦盛・頼政・知章・箙・実盛・朝長・巴・碇被・東北・芭蕉・采女・井筒・江口・定家・夕顔・半蔀・空蝉・野々宮・桧垣・伯母捨・仏原・藤・誓願寺・六浦・陀羅尼落葉・胡蝶・楊貴妃・松風・祇王・小塩・浮船・玉葛・梅枝・雲林院・遊行柳・阿漕・野守・龍田・松虫・女郎花・融・海人・須磨源氏・当麻・錦木・求塚・三山・鵜飼・鵺・葛城・項羽・殺生石・船橋・鐘馗・熊坂・山姥・三輪・芦刈・盛久・天鼓・藤戸・砧・恋重荷・綾鼓・豊干・草紙洗・吉野天人・絃上・竜虎・大蛇・飛雲・第六天・春日龍神・車僧・鞍馬天狗・大会・葛城天狗・土蜘蛛・橘弁慶・羅生門・現在鵺・鉢木・夜討曽我・忠信・是界・雷電・小鍛冶・紅葉狩・大瓶猩々・張良・合甫・愛宕空也・草薙・常陸帯・檀風・調伏曽我・千引・錦戸・大仏供養・関原与市・雲雀山・三笑・鷺・住吉詣・鉄輪・唐船・蝉丸・正尊・七騎落・善知鳥・東岸居士・百万・護法・葵上・高野物狂・弱法師・加茂物狂・春栄・富士太鼓・小原御幸・班女・小袖曽我・小督・藍染川・室君・竹の雪・大江山・舎利・黒塚・西行桜・元服曽我・禅師曽我・吉野静・三井寺・藤栄・巻絹・放下僧・篭太鼓・鳥追船・満仲・鶏龍田・安宅・船弁慶・国栖・邯鄲・花月・自然居士・俊寛・烏帽子折・二人静・篭祇王・谷行。

085 イ11-00729

石橋間

刊・書写者：長命某写、書写・刊年：明治３９年（1906）
内題：無、外題：石橋間、書型：写横中、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：15、墨付：3、寸法：121*168、見返：本文共紙、料紙：楮紙、曲見出し：有、編成：一番綴、曲数：1、直し：少々、注記：朱注少々、書入：朱少々

086 イ11-00749

〔驚流「夜打曽我」「石橋」間狂言セリフ〕

刊・書写者：刊・書写者不明、書写・刊年：江戸末期
内題：無、外題：無、書型：写横小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：表紙なし、題簽：無、片面行数：12、墨付：15、寸法：118*167、見返：なし、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：2
補注：夜打曽我/大藤内・石橋・同替。

087 イ11-00743

〔狂言間語〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：弘化４年（1847）
内題：無、外題：無、書型：写横中、装訂：仮綴、冊・点数：3、表紙の模様：白地厚紙表紙、題簽：無、片面行数：11、寸法：141*207、料紙：楮紙、蔵印：「寿星之印」（朱角印。各曲名見出し上にあり）、「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：68、注記：演出注記少々、書入：朱・墨の書き入れ
補注：上、富士太鼓・小督・弱法師・松風・善知鳥・小原御幸・葵上・住吉詣・楊貴妃・巻絹・七騎落・雲雀山・班女・鉄輪・俊寛・百万・山姥・藤栄・三井寺・自然居士・篭太鼓・花月・黒塚。中、愛染川・竹の雪・草紙洗・安宅・放下僧・大江山・唐船・舎利・満仲・鶏龍田・摂待・俊成忠度・柏崎・桜川・加茂物狂・鞍馬天狗・紅葉狩・鉢の木・檀風・烏帽子折・千引・錦戸。下、常陸帯・西行さくら・禅師曽我・小袖曽我・元服曽我・調伏曽我・東岸居士・感陽宮・祇王・鳥追・高野物狂・芦刈・邯鄲・正尊・春栄・国栖・船弁慶・木賊・蝉麿・二人静・護法・天鼓・藤戸。

R-258

【小舞謡】

088 ハ15-00027

大蔵流狂言諷

刊・書写者：茂山正重写か、書写・刊年：明治中期
内題：無、外題：大蔵流狂言諷、書型：写横中、装訂：大福帳綴風の袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白色布張り表紙、題簽：中央縦長赤色題簽（剥落）・左肩縦長後補書題簽、片面行数：6、墨付：106、寸法：115*150、見返：銀切箔散らし紅色料紙、料紙：楮紙、曲見出し：有、曲数：92、直し：朱直し少々、書入：節付前半部のみにあり
補注：末広・麻生・目近・三本の柱・夷子毘沙門・夷子大黒・福の神・連哥毘沙門・大黒連哥・松やに・煎じ物・三人夫・餅酒・鴈かり金・昆布柿・音曲聟・引舗聟・二人袴・鶏聟・舟渡聟・鈍太郎・比丘貞・吃り・千切木・鏡男・伊文字・塗師・粟田口・秀句傘・人馬・靭猿・二千石・二人大名・昆布売・栗やき・舟ふな・鶏泣・花争・鐘の音・千鳥・棒縛り・附子・柑子・素袍落・宗論・金津・地蔵舞・名取川・花折・悪坊・悪太郎・御茶の水・井礒・猿座頭・不聞座頭・朝比奈・八尾・節分・鬼の継子・抜売・政頼・闕罪人・神なり・祢宜山伏・犬山伏・蟹山臥・柿山臥・梟山伏・替の祈・腰祈・枕物狂・老武者・髭櫓・若市・法師ヵ母・通圓・楽阿弥・祐善・蛸・瓜盗人・子盗人・連哥盗人・茶壺・磁石・三人片輪・合柿・文山立・八句連哥・松楪・財宝・樋の酒・花盗人。

089 イ11-00227

小舞秘書

書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：小舞秘書、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色後補表紙、題簽：長形書題簽、片面行数：、墨付：15、寸法：136*201、見返：後装、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：47、書入：型付右傍書

補注：土車・若菜・宇治ざらし・番匠屋・小山伏・兎角子供達・たいさんぶく・住吉・爰ハ住吉・春雨・海道下り・譲葉・熊坂・当麻・常陸帯・檀風・藤栄・国栖・氷室・松の木・鴉舞・山崎通ひ・弓矢立合・うさぎ・餅酒・七ツ子・いたひけ・安宅・放下僧・紅葉狩・鞍馬天狗・鵜飼・芦刈・景清・鉄輪・道明寺・海士・爰をどこそ・糸物・藤戸・鷹ノ金・通小町・そとは小町・鶴亀・二人静・鐘馗・小ごふ・弓矢立会。

090 イ11-00610

〔狂言謡〕

書写・刊年：江戸中期か

内題：無、外題：無、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：青色表紙、題簽：無、片面行数：9、墨付：84、寸法：138*198、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：37

補注：土車・鳳凰之語・いと物ほそき・宇治のさらし・福の神・あまりのとぜんに・鴈之語・空穂猿・小舞忍ふ其夜・文蔵・御田・文山賊・不須・熊坂・宗論・恵比須毘沙門・八幡前・伊文字・小舞謡七ツになる子・井杭・棒縛・小舞十七八は・鵜飼・小哥上野山から・祝言語君が代の・魚説法・名取川(かいだんふんで)・二千石・名取川(川はさま＋＋)・鎧腹巻・小舞やら＋目出度や・餅酒・秀句唐笠・瓶・羅生門・龍ノ語・二九十八・比丘貞。

091 イ11-00728

〔大蔵流狂言謡〕

刊・書写者：岡田紫男、書写・刊年：明治年間

内題：無、外題：狂言謡、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：7、墨付：1、寸法：249*174、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：2、注記：演出注記割り注

補注：岡田紫男手沢本。

092 イ11-00741

〔狂言謡・間謡頭付〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：無、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：金茶地鳳凰飛雲紋緞子表紙、題簽：左肩縦長題簽剥落、片面行数：9、墨付：122、寸法：133*188、見返：金切泊散らし布目地鳥の子料紙、料紙：薄手混ぜ漉き、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：78、間拍子：有、注記：囃子粒付、謡字句片仮名朱傍書、書入：朱で大小粒付・直し

補注：(第一部)麻生・末広かり・三本柱・目近米骨・張蛸・恵比須毘沙門・連歌毘沙門・大黒連歌・恵比須大黒・福の神・氏詣・煎物・餅酒・三人夫・鴈ノ金・勝栗・鶏聟・楽阿弥・通円・祐禅・宗論・地蔵舞・名取川・朝夷奈・節分・神鳴・餌差十王・矢尾・枕物狂・金岡・法師母・柿山伏・蟹山臥・蛸・老武者・早漆・歌仙・若菜・西翁・栄螺・塗師・鬼の槌・半銭・若市・宝の瘤取・相合烏帽子・松楪・業平餅・唐人子宝・菊水祖父・髭櫓。(第二部)引敷聟・懐中聟・音曲聟・粟田口・靭猿・秀句傘・二人大名・水汲新発意・小傘・大盤若・金津地蔵・鬮罪人・比丘定・千切木・伊文字・吃・昆布売・膏薬煉・附子・瓜盗人・悪坊・棒縛・千鳥・悪太郎・鞍馬参・二千石・柑子・栗焼・素袍落・連歌盗人・船ふな・鳴子・文山立・磁石・茶壺・鐘の音・子盗人・八句連歌・川上座頭・井礒・聞す座頭・花見座頭・石神・箕被・鬼の継子・花盗人・鶏流・文荷・呼声・合柿・木六駄・泣尼。(第三部)庵の梅・鉢叩・御冷・鴬・月見座頭・鬼ノ争。(白紙9丁、第四部)養老・放生川・玉の井・氷室・末社・江の島・竹生嶋・雛波・寝覚・久世戸・絵馬・東方朔・大会・葛城天狗・百万・御田・白髭道者・江島道者・猿聟・鱗揃。

093 イ11-00742

〔間謡頭付〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：間謡頭付　全、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶布目地表紙、題簽：左肩縦長打曇模様書題簽、片面行数：8、墨付：18、寸法：136*199、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「松廼舎文庫」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：20、間拍子：有、注記：大小粒付朱書、書入：朱で粒付等傍書

補注：養老・放生川・玉の井・氷室・末社・江の島・竹生島・雛波・寝覚・久世戸・絵馬・東方朔・大会・葛城天狗・百万・御田・白髭道者・江の嶋道者・猿聟・鱗揃。

094 イ11-00746

〔鷺流狂言語〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：カタリ(背に墨書)、書型：写横小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：題簽なし、片面行数：9、墨付：37、寸法：118*167、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、編成：十番綴、書入：朱少々

補注：松竹・弓矢・鴈雁金・牛馬・松譲葉・枕物狂・朝比奈・大黒・那須・蛭子毘沙門(目録)。内容は松語・同・竹語・同・弓語・矢語・鴈之語・雁金の語・牛の語リ・馬の語・松の語・ゆづりは語・枕物狂・朝比奈語リ・語リの留・大黒ノ語リ・八嶋間那須ノ語・蛭子の語・毘沙門語・文蔵語斗リいふ時留の言葉。

095 イ11-00748

〔小舞〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：小舞　全、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：白地紺七宝繋ぎ模様表紙(宝生流舞囃子謡本の表紙の転用)、題簽：中央縦長書題簽、片面行数：6、墨付：53、寸法：141*203、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「中村蔵」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：48、直し：少々

補注：餅酒・鴈雁金・同・弓矢立合・三人夫・鶴亀・若松・勝栗・松楪・土車・七ツ成子・宝の瘤取・掛川・泰山府君・宇治の晒・暁明星・最物細・京土産・小山伏・十七八・末の松山・雪山・福の神・先文・阿ノ山・海道下・石引・番匠屋・鎌倉女郎・春雨・杉の木・住吉・鵜の段・善界・八嶋・加茂・笠の段・玉の段・山姥・鞍馬天狗・藤戸・景清・猩々・勧進帳・卒都婆小町・蝉丸・放下僧・道明寺・紅葉狩。狂言 028 と同筆。

R-259

【伝書】

096 イ13-00261

〔童子草〕

編者：大蔵弥右衛門虎明、刊・書写者：権市郎実、

内題：童子草／大倉弥右衛門、外題：大倉弥右衛門／童子草、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：鉄色後補表紙、題簽：中央縦長朽葉色後補書題簽、片面行数：10、墨付：58、寸法：272*183、見返：本文共紙、料紙：薄手混ぜ漉き紙、注記：頭注少々あり、書入：鉛筆による書き入れあり

097 イ11-00752

〔茂山久蔵伝書「旧正録」〕

刊・書写者：茂山久蔵写、書写・刊年：文化３年（1806）

内題：無、外題：無、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：題簽なし、片面行数：20、墨付：82、寸法：138*200、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「若樹文庫」「安田文庫」、注記：朱注入り、書入：同筆朱書き入れ

補注：京都大蔵流師南家・狂言心エ之言扣(狂言難語字解)・狂言同音心得之事・狂言名寄・寶暦年中之砌京都大蔵流師南家・末社段之事・蛭子舞はたらき・毘沙門舞はたらき・関東師家より申来り候扣(曲ごとの習と仕方付)・一部いろは別能狂言故実字解・古名人の逸話・師家に御座候書上之写(享保六年狂言大蔵家書上)・能狂言字解続き・諸書よりの抜き書き・近来公儀へ書上之写(八月付大蔵千太郎書上)・識語。

098 ハ15-00026

狂言不審紙

編者：大蔵虎光、書写・刊年：文政１０年（1813）

内題：狂言不審紙、外題：狂言不審紙　春(～冬)、書型：写大、装訂：袋綴、冊・点数：4、表紙の模様：茶色表紙、題簽：左肩縦長書題簽、片面行数：10、寸法：268*185、見返：本文共紙、料紙：薄手混ぜ漉き紙、注記：図解・貼紙あり

補注：麻生・米市・福の神・節分・宝の槌・隠れ笠・餅酒・大黒連歌・蛭子大黒・蛭子毘沙門・芥川・連歌毘沙門・清水毘沙門・鞍馬参り・鈍言艸・松脂・禁野・靭猿・土筆・花争・八句連歌・胸突・花折・猿座頭・神鳴・茶壺・通円・飛越・御茶の水・不二松・竹生嶋参り・水掛聟・竹の子・鬮罪人・煎物・瓜盗人・伯養・井礫・千鳥・蚊相撲・武悪・太刀奪・芯奪・北野参り・雁厂金・雁盗人・雁礫・萩大名・右近左近・吃り・鎌腹・狐塚・三人夫・筑紫奥・角水・栗焼・合柿・柿山伏・梟山伏・茸山伏・祢宜山伏・犬山伏・蟹山伏・腰祈・柑子・鱧庖丁・惣八・庖丁聟・伯母か酒・河原太郎・連尺・若市・髭櫓・昆布柿・文蔵・二千石・八幡の前・引鋪聟・止働方角・あかゝり・清水・抜殻・鬼のまゝ子・首引・連歌盗人・察化・千切木・末広かり・三本柱・目近・磁石・鶏聟・音曲聟・二人袴・船渡聟・岡太夫・賽の目・三人片輪・縄縛・鎧・鍋八ツ撥・長光・牛馬・舎弟・横座・文相撲・鼻取相撲・唐

相撲・粟田口・今参り・人馬・秀句傘・祐膳・入間川・墨塗・二人大名・昆布売・鬼瓦・因幡堂・い文字・盲女座頭・成上り・鶏泣・舟船・薩摩守・腹不立・名取川・呂蓮・地蔵舞・金津・宗論・骨皮・悪坊・悪太郎・鈍太郎・しひり・空腕・いろは・口真似・鐘の音・附子・不聞座頭・素袍落・居杭・子盗人・盆山・文山立・痩松・酢姜・膏薬煉・棒縛り・引括・法師ヶ母・塗師・鏡男・蛸・八尾・朝比奈・政頼・楽阿弥・布施無経・泣尼・比丘貞・枕物狂・老武者・花子・釣狐。

099 イ11-00381

式三番叟口伝

編者：名女川辰行、書写・刊年：嘉永元年（1848）

内題：式三番叟口伝、外題：式三番叟口伝、書型：写横中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：刷毛目模様入柿色雲母摺表紙、題簽：左肩長形書題簽、片面行数：16、墨付：6、寸法：137*196、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」

補注：当日前日二日清浄別火・前日に翁勤の大夫の方へ・当日楽屋入早く・当日大夫楽屋へ・三番叟舞人の楽屋へ・大夫楽屋へ・面箱持装束・上懸の時ハ・三番叟も千歳も・装束いたし候て幕ぎわにかゝり(型付)・三番叟出(上懸の時ハ・下懸の時ハ・絵図)・三番叟と千歳問答・退場・(辰行奥書)。

R-260

【付】

100 イ11-00612

〔狂言付〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：不明

内題：無、外題：無、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：紺色表紙、題簽：題簽なし、片面行数：14、墨付：42、寸法：136*206、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「知」「美」「六合如調」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：48

補注：目近・麻生・引敷聟・二人袴・節分・通円・楽阿弥・友禅・蛸・塗師・若市・法師母・髭やくら・老武者・済頼・末広かり・餅酒・宗論・枕物狂・矢尾・煎物・唐相撲・鬼継子・神鳴・福神・煎物云替・鍋八撥・三人夫・祢宜山伏・犬山伏・柿山伏・腰祈・大黒連歌・夷比沙門・連歌比沙門・夷大黒・松やに・蟹山伏・引くゝり・鬮罪人・金津・瓜盗人・朝比奈・三本柱・合柿・昆布柿・引クヽリ・釣狐・鏡男・とん太郎・金岡・名取川・末広かり。

101 イ11-00692

〔大蔵流狂言秘書袖扇〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：近代写

内題：無、外題：大蔵流狂言秘書袖扇　全冊、書型：写半、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地茶色表紙、題簽：左肩縦長子持ち枠入り書題簽、片面行数：6、墨付：93、寸法：233*163、見返：丁字色染紙、料紙：楮紙、蔵印：「長唄音楽六郷図書印」「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：90、注記：行間型付、書入：行間型付朱注

補注：末広かり・麻生・目近・三本の柱・福の神・連歌毘沙門・大黒連歌・蛭子大黒・松脂・煎し物・三人夫・餅酒・鴈雁金・昆布柿・音曲聟・引敷聟・鶏聟・二人袴・賽の目・鈍太郎・吃り・千切木・伊文字・鏡男・塗師・粟田口・秀句傘・人馬・靭猿・二千石・二人大名・昆布売・栗焼・舟船・鶏泣・花争・鐘の音・鞍馬参・千鳥・棒縛・附子・柑子・素袍落・宗論・金津・地蔵舞・名取川・悪坊・悪太郎・お茶の水・井礒・猿座頭・不聞座頭・八尾・節分・首引・鬼の継子・政頼・鬮罪人・神鳴・祢宜山伏・犬山伏・蟹山伏・柿山伏・鳥・腰祈・老武者・鬚櫓・若市・祐善・蛸・瓜盗人・子盗人・連歌盗人・茶壺・同合舞の事・磁石・合柿・文山立・八句連歌・松楪・財宝・重喜・鶏猫・蛭子毘沙門・今参・法師ヶ母・通円・楽阿弥・朝比奈。

102 イ11-00578

〔散楽要私録〕

刊・書写者：浅井清寿自筆か、書写・刊年：文政１２年（1829）

内題：無、外題：散楽要私録　壱、書型：写半、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：8、墨付：47、寸法：240*169、見返：本文共紙、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：無

補注：(前書)・天保四年三月四日公家衆饗応能船弁慶アイ・釣狐狂ひ・三段の舞方・末社三段の舞方・本丸大奥仁右衛門鬼あらそひアド化ものはなし之扣(吉見大笑按)・唐相撲唐人セリフ・同下官手組・嘉永元年十月二十日弓町左近七回忌追福能之節合浦アイ・申十一月十一日大奥打合御稽古能之節浅井清寿御相手相勤候節之扣・嘉永元年十二月二十七日三浦宗俊老早春改名仰付一件・囃子方規定之事・鉢叩瓢原本形・清水御殿狂言面作者付嘉永五年十月二十三日対州邸鉢木の節隠狸替謡・安政二年四月十五日公方様御誕生日中奥能安宅アイ・大黒連歌替一セイ・煎し物・富士松・い文字・大黒仕舞・犬山ふし・福の神・大黒連歌・富士松・すいうら替・隠し狸・川上座頭・華あらそひ・枕もの狂・靭猿替之習・祐善・節分・狂言之内に酒呑事・定式の詞・偈・麻生・石工東五郎殿ハ・楽阿弥。紙員表紙共四十有九葉。

103 イ11-00611

〔驚流狂言廉々心覚〕

書写・刊年：不明
内題：無、外題：廉々心覚、書型：写横小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：10、墨付：23、寸法：116*163、見返：表紙に同じ、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：15
補注：本間以下間の字数・末広かり・鼻取角力・二千石・栗焼・鈍太郎・素袍落・萩大名・八幡前・名取川・靭さる・千鳥・鏡男・粟田口・内沙汰・合セ柿・笑いクヅヲレ・泣之事・〔上ハなき・泣いぢ・嫉妬なき・アハレニ泣・真のなき・泣クヅヲレ〕。

104 イ11-00758

狂言装束付

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸後期
内題：無、外題：狂言装束付、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：薄茶色表紙、題簽：表紙左肩に打付書き、片面行数：14、墨付：55、寸法：083*186、見返：無、料紙：薄様紙、書体：片仮名混じり漢字、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、曲数：167、書入：一部彩色絵図入り
補注：福の神・大黒連歌・夷大黒・連歌毘沙門・麻生・末広・目近・三本柱・宝槌・隠笠・鎧・鞍馬参・福渡・鍋八撥・牛馬・鴈雁金・三人夫・餅酒・筑紫奥・昆布柿・音曲聟・包丁聟・水懸聟・舟渡聟・引敷聟・鶏聟・八幡前・賽目・岡太夫・二人袴・今参・人馬・文相撲・蚊相撲・鼻取相撲・入間川・秀句傘・靭猿・鴈大名・鴈礫・禁野・二人大名・萩大名・墨塗・鬼瓦・二千石・豊三・竹生嶋参・茫々頭・冨士松・鱸包丁・楽阿弥・蛸・通円・祐禅・塗師・法師ヶ母・祢宜山伏・犬山伏・腰祈・梟山伏・柿山伏・蟹山伏・悪太郎・悪坊・鈍太郎・宗論・名取川・飛越・薩摩守・無布施経・笠の下・呂蓮・水汲・仏師・宗八・井礎・猿座頭・伯養・不聞座頭・引括・因幡堂・吃・右近左近・鎌腹・竹の子・横座・狐塚・鏡男・口真似・察化・三人片輪・棒縛・胸突・八句連歌・武悪・空腕・止動方角・連歌盗人・瓜盗人・子盗人・長光・真奪・太刀奪・茶壺・・千鳥・鬼継子・ぬけから・姨酒・雷・清水・節分・矢尾・朝比奈・栗焼・鐘音・土筆・酢はしかみ・膏薬練・昆布売・居杭・附子・縄ない・磁石・文山立・痩松・素袍落・伊文字・成上・以呂波・しびり・胼・柑子・鶏流・花争・船舟・舎弟・骨皮・金津・花折・若一・川原太郎・老武者・髭矢倉・首引・合柿・千切木・閹罪人・染頼・松脂・米一・煎物・唐相撲・聾女座頭・連雀・清水毘沙門・茸山伏・樋酒・芥川・饅頭・才宝・松譲葉・花盗人・鈍言草・角水・泣尼。

105 イ11-00463

〔狂言海道下り笛唱歌秘書〕

書写・刊年：江戸後期
内題：海道下リ、外題：秘書、書型：写大、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：打付書き、片面行数：5、墨付：2、寸法：280*205、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲数：1、書入：朱入り
補注：海道下り。

106 イ11-00751

〔狂言笛会釈付〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸末期頃写
内題：無、外題：狂言会釈付、書型：写中、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地薄茶色表紙、題簽：左肩縦長打曇模様書題簽、片面行数：7、墨付：16、寸法：208*138、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、曲見出し：有、注記：笛付朱注
補注：引敷聟・三人夫・恵毘須大黒・大黒連歌・連歌毘沙門・夷毘沙門・餅酒・鴈かり金・麻生・末広かり・三本柱・目近・煎もの・松脂・鍋八鉢・唐角力・昆布柿・引くゝり・二人袴・柿山伏・かに山伏・祢宜山伏・犬山伏・腰祈・梟山伏・宗論・名取川・釣狐・地蔵舞・鏡男・神鳴・瓜盗人・鬼のまゝ子・金津・閹罪人・朝比奈・矢尾・情頼・法師ヶ母・楽あみ・祐善・蛸・塗師・節分・金岡・枕物狂・髭やくら・若市・老武者・通円・嵐山間猿聟・白髭道者・加茂御田・大社神子神楽・白楽天間鴬蛙・養老薬水・輪蔵間瓢の神・難波間・業平餅・張蛸・大般若・相合い烏帽子・蝉・仁右衛門流恵毘須大黒。

【名寄】

107 イ11-00755

大蔵流狂言名寄

書写・刊年：明治２２年（1889）
内題：大蔵流狂言名寄、外題：無、書型：写横小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：表紙なし、題簽：題簽なし、片面行数：12、墨付：7、寸法：113*155、見返：なし、料紙：片面12行罫紙、注記：曲名下注

108 イ11-00756

狂言総名寄

書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：狂言総名寄、書型：写横長、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：白表紙、題簽：左肩打付書き、片面行数：7、墨付：32、寸法：102*262、見返：本文共紙、料紙：楮紙、書体：楷書体、蔵印：「安田文庫」、林若吉のゴム印押捺書き付けあり、注記：曲目左注

109 イ11-00757

〔鷺流教言名集〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸末期

内題：教言名集、外題：無、書型：写横小、装訂：袋綴、冊・点数：1、表紙の模様：布目地雲母引き地紋入り表紙、題簽：題簽なし、片面行数：9、墨付：18、寸法：073*203、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、注記：曲名注

110 イ11-00753

〔鷺流狂言并間習事年数位付〕

刊・書写者：不明、書写・刊年：江戸末期

内題：無、外題：狂言并間習事年数位付、書型：写横小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：共表紙、題簽：中央に打付書き、片面行数：9、墨付：8、寸法：117*165、料紙：楮紙、書体：漢字混じり草仮名、蔵印：「安田文庫」

補注：前後届ケ可有之分・門入以後五カ年相伝之分・入門以後七カ年相伝・若年にて用捨之分・小習之分・五番之習・大事之習・千歳・三番叟・習間・替間・四十以下にては難相勤分。

111 イ11-00754

和泉流狂言表目鑑

書写・刊年：江戸末期～明治初期写

内題：無、外題：和泉流狂言表目鑑、書型：写小、装訂：仮綴、冊・点数：1、表紙の模様：渋引き仮表紙、題簽：打付書き、片面行数：7、墨付：13、寸法：126*175、料紙：楮紙、蔵印：「安田文庫」、注記：曲目に墨注あり、書入：出納に書名捺印あり